

常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事

契約参考図書
(率計上工事及び概算数量、図面)

令和 7 年 9 月

東日本高速道路株式会社
関東支社 水戸管理事務所

- ・ 契約参考図書は、率計上工事や概算数量などを提示する資料であり、工事請負契約書第1条にいう設計図書でない。（請負契約上拘束力はない）
- ・ 当該内容は、受注後に協議を開始する項目であるため、内容に関する質問は受け付けない。

【 図 面 目 録 】 小木津高架橋耐震補強工事 率計上工事（その1）

図面番号	図面名称	図面番号	図面名称
1 ～ 8	率計上工事 数量総括表（その1）～（その8）	115	砂沢橋（下り線） P1橋脚 排水管A 撤去工 詳細図
9	砂沢橋（上下線） 土運搬経路図	116	砂沢橋（下り線） P1橋脚 排水管A 新設工 詳細図
10	花貫川橋（上下線） 土運搬経路図	117	砂沢橋（下り線） P1橋脚 排水管A 撤去・設置工 詳細図
11	花貫川橋（上下線） 花貫川橋盛土場	118	砂沢橋（上下線） P1橋脚部 ブロック積み・法枠ブロック撤去詳細図
12	中山跨線橋 土取場詳細図	119	砂沢橋（上下線） P1橋脚部 布製型枠・法枠ブロック設置詳細図
13	小木津高架橋（上り線） 工所用道路位置図	120	砂沢橋（上下線） P2橋脚部 ブロック積み・法枠ブロック撤去詳細図
14 ～ 31	小木津高架橋（上り線） 撤去工 検査路B 詳細図（その1）～（その18）	121	砂沢橋（上下線） P2橋脚部 布製型枠・法枠ブロック設置詳細図
32 ～ 41	小木津高架橋（上り線） 下部工検査路（その1）～（その10）	122	砂沢橋（上下線） 防護柵・排水路・コンクリートシール 撤去設置工 平面図
42 ～ 47	小木津高架橋（上り線） 防護柵・立入防止柵・排水路 撤去設置工 平面図（その1）～（その6）	123	砂沢橋（上下線） 仮設防護柵工詳細図
48 ～ 83	小木津高架橋（上り線） 撤去・設置工 排水管A詳細図（その1）～（その36）	124	砂沢橋（上下線） 施工ヤード計画図
84 ～ 85	小木津高架橋（上り線） 既設舗装撤去復旧図（その1）～（その2）	125 ～ 127	中山跨線橋 撤去工 検査路B 詳細図（その1）～（その3）
86	小木津高架橋（上り線） 切り回し道路設置図	128 ～ 134	中山跨線橋 検査路B（その1）～（その7）
87 ～ 89	助川山橋（上り線） 撤去工 検査路B 詳細図（その1）～（その3）	135	中山跨線橋 立入防止柵・排水路 撤去設置工 平面図
90 ～ 98	助川山橋（上り線） 下部工検査路（その1）～（その9）	136 ～ 141	中山跨線橋 撤去工、撤去・設置工 排水管A 詳細図（その1）～（その6）
99	助川山橋（上り線） 立入防止柵 撤去設置工 平面図	142 ～ 147	中山跨線橋 撤去・設置工、新設工 排水管A 詳細図（その1）～（その6）
100	助川山橋（上り線） 撤去・設置工 ブロック積み詳細図	148	多々良場川橋（上り線） A1橋台 検査路B 撤去工詳細図
101	助川山橋（上り線） コンクリート吹付 撤去復旧工 平面図	149	多々良場川橋（上り線） A1橋台 検査路B 新設工詳細図
102	日立中央IC橋 防護柵・排水路・土留め 撤去設置工 平面図	150	多々良場川橋（上り線） P5橋脚 検査路B 撤去工詳細図
103	日立中央IC橋 A1橋台 排水管A 撤去工詳細図	151	多々良場川橋（上り線） P5橋脚 検査路B 新設工詳細図
104	日立中央IC橋 A1橋台 排水管A 新設工詳細図	152 ～ 153	多々良場川橋（上り線） 共通部 検査路B 新設工詳細図（その1）～（その2）
105	日立中央IC橋 A1橋台 排水管A 撤去・設置工詳細図	154	多々良場川橋（上り線） 防護柵・立入防止柵・排水路 撤去設置工 平面図
106	日立中央IC橋 P1橋脚（A1側） 排水管A 撤去工詳細図	155	多々良場川橋（上り線） P1橋脚 排水管A 撤去工詳細図
107	日立中央IC橋 P1橋脚（A1側） 排水管A 新設工詳細図	156	多々良場川橋（上り線） P1橋脚 排水管A 新設工詳細図
108	日立中央IC橋 P1橋脚（A1側） 排水管A 撤去・設置工詳細図	157	多々良場川橋（上り線） P1橋脚 排水管A 撤去・設置工詳細図
109	日立中央IC橋 P1橋脚（A2側） 排水管A 撤去工詳細図	158	多々良場川橋（上り線） P2橋脚 排水管A 撤去工詳細図
110	日立中央IC橋 P1橋脚（A2側） 排水管A 新設工詳細図	159	多々良場川橋（上り線） P2橋脚 排水管A 新設工詳細図
111	日立中央IC橋 P1橋脚（A2側） 排水管A 撤去・設置工詳細図	160	多々良場川橋（上り線） P2橋脚 排水管A 撤去・設置工詳細図
112	砂沢橋（上り線） P1橋脚 排水管A 撤去工詳細図	161	多々良場川橋（上り線） P3橋脚 排水管A 撤去工詳細図
113	砂沢橋（上り線） P1橋脚 排水管A 新設工詳細図	162	多々良場川橋（上り線） P3橋脚 排水管A 新設工詳細図
114	砂沢橋（上り線） P1橋脚 排水管A 撤去・設置工詳細図	163	多々良場川橋（上り線） P3橋脚 排水管A 撤去・設置工詳細図

【 図 面 目 録 】 小木津高架橋耐震補強工事 率計上工事（その2）

図面番号	図面名称	図面番号	図面名称
164	多々良場川橋（上り線） P4橋脚 排水管A 撤去工詳細図	200	花貫川橋（上り線） P1橋脚 新設工 排水管A詳細図
165	多々良場川橋（上り線） P4橋脚 排水管A 新設工詳細図	201	花貫川橋（上り線） P2橋脚 撤去工 排水管A詳細図
166	多々良場川橋（上り線） P4橋脚 排水管A 撤去・設置工詳細図	202	花貫川橋（上り線） P2橋脚 撤去・設置工 排水管A詳細図
167	多々良場川橋（上り線） P5橋脚 排水管A 撤去工詳細図	203	花貫川橋（上り線） P2橋脚 新設工 排水管A詳細図
168	多々良場川橋（上り線） P5橋脚 排水管A 新設工詳細図	204	花貫川橋（上り線） P3橋脚 撤去工 排水管A詳細図
169	多々良場川橋（上り線） P5橋脚 排水管A 撤去・設置工詳細図	205	花貫川橋（上り線） P3橋脚 撤去・設置工 排水管A詳細図
170	多々良場川橋（上り線） 撤去・設置工 ブロック積み詳細図	206	花貫川橋（上り線） P3橋脚 新設工 排水管A詳細図
171	多々良場川橋（上り線） U型排水路工配置計画図	207	花貫川橋（上り線） P4橋脚 撤去工 排水管A詳細図
172	多々良場川橋（上り線） 既設舗装撤去復旧工	208	花貫川橋（上り線） P4橋脚 撤去・設置工 排水管A詳細図
173 ～ 174	秋山橋（上り線） 撤去工 検査路B 詳細図（その1） ～ （その2）	209	花貫川橋（上り線） P4橋脚 新設工 排水管A詳細図
175 ～ 177	秋山橋（上り線） 検査路B（その1） ～ （その3）	210	花貫川橋（下り線） P1橋脚 撤去工 排水管A詳細図
178	秋山橋（上り線） 防護柵・立入防止柵・排水路 撤去設置工 平面図	211	花貫川橋（下り線） P1橋脚 撤去・設置工 排水管A詳細図
179	秋山橋（上り線） 撤去・設置工 U型水路 詳細図	212	花貫川橋（下り線） P1橋脚 新設工 排水管A詳細図
180 ～ 181	秋山橋（上り線） 撤去・設置工排水管A詳細図（その1） ～ （その2）	213	花貫川橋（下り線） P2橋脚 撤去工 排水管A詳細図
182	秋山橋（上り線） コンクリート吹付 撤去復旧工	214	花貫川橋（下り線） P2橋脚 撤去・設置工 排水管A詳細図
183	秋山橋（上り線） 工事用道路設置図	215	花貫川橋（下り線） P2橋脚 新設工 排水管A詳細図
184	花貫川橋（上下線） P1橋脚 検査路B 撤去工詳細図	216	花貫川橋（下り線） P3橋脚 撤去工 排水管A詳細図
185	花貫川橋（上下線） P1橋脚 検査路B 新設工詳細図	217	花貫川橋（下り線） P3橋脚 撤去・設置工 排水管A詳細図
186	花貫川橋（上下線） P2橋脚 検査路B 撤去工詳細図	218	花貫川橋（下り線） P3橋脚 新設工 排水管A詳細図
187	花貫川橋（上下線） P2橋脚 検査路B 新設工詳細図	219	花貫川橋（下り線） P4橋脚 撤去工 排水管A詳細図
188	花貫川橋（上下線） P3橋脚 検査路B 撤去工詳細図	220	花貫川橋（下り線） P4橋脚 撤去・設置工 排水管A詳細図
189	花貫川橋（上下線） P3橋脚 検査路B 新設工詳細図	221	花貫川橋（下り線） P4橋脚 新設工 排水管A詳細図
190	花貫川橋（上下線） P4橋脚 検査路B 撤去工詳細図	222	花貫川橋（上下線） 撤去・設置工 ブロック積み詳細図
191	花貫川橋（上下線） P4橋脚 検査路B 新設工詳細図	223	花貫川橋（上下線） 工事用道路計画図
192	花貫川橋（上下線） A2橋台 検査路B 撤去工詳細図	224	花貫川橋（上下線） 工事用道路構造図
193	花貫川橋（上下線） A2橋台 検査路B 新設工詳細図		
194 ～ 195	花貫川橋（上下線） 共通部 検査路B 新設工詳細図（その1） ～ （その2）		
196 ～ 197	花貫川橋（上下線） 立入防止柵・排水路 撤去設置工 平面図（その1） ～ （その2）		
198	花貫川橋（上り線） P1橋脚 撤去工 排水管A詳細図		
199	花貫川橋（上り線） P1橋脚 撤去・設置工 排水管A詳細図		

項目番号			特- (5)																						
项目名称			客土掘削	排水装置	検査路	防護柵 撤去設置工				立入防止柵 撤去設置工	撤去・設置工										撤去工				
区分			土砂（表土） A	排水管 A	B	ガードレール Gr-A-2E	ガードレール Gr-A-4E	ガードレール Gr-C-2E	ガードレール Gr-C-4E	一般型 非積雪地用	排水管 A	検査路 B	U型水路工 230×230	U型水路工 240×240	U型水路工 300×300	U型水路工 500×500	U型水路工 600×600	U型水路工 1600×1600	円形排水路 φ 300	円形排水路 φ 600	集水樹 500×500×H700	排水管 A	検査路 B		
単位			m3	m	kg	m	m	m	m	m	m	kg	m	m	m	m	m	m	m	m	基	m	kg		
小木津高架橋	上り線	A1																							
		P1		0.5	2324.5							17.8	148.6			5.8					68.0		0.8	1748.3	
		P2		0.5	2324.5							27.7	148.6			6.4							0.8	1748.3	
		P3		0.5	2324.5			12.0		33.0	28.3	148.6			3.7								0.8	1748.3	
		P4		1.5	2324.5						27.8	148.6			13.1								1.8	1748.3	
		P5		0.5	2324.5						19.3	148.6			17.5								0.8	1748.3	
		P6		1.5	2324.5					38.4	21.2	148.6			18.2								1.8	1748.3	
		P7		0.5	2324.5				40.0	50.2	28.4	148.6			12.2								0.8	1748.3	
		P8		1.7	2196.5				33.6	26.9	32.4	148.6			12.4								1.8	1748.3	
		P9		0.7	2196.5				20.0	23.2	31.3	148.6			12.2								0.8	1748.3	
		P10		1.7	2196.5				41.3	40.3	32.0	148.6			11.5								1.8	1748.3	
		P11		0.7	2196.5				24.0	19.6	31.2	148.6			11.7								0.8	1748.3	
		P12		1.7	2196.5				22.3	18.9	32.4	148.6			11.1								1.8	1748.3	
		P13		0.7	2196.5				32.7	37.6	32.1	148.6			7.3								0.8	1748.3	
		P14		1.5	2324.5				55.4	57.5	34.9	148.6			12.9								1.8	1748.3	
		P15		0.7	2196.5				37.5	37.4	32.6	148.6			11.8								0.8	1748.3	
		P16		1.7	2196.5				44.1	57.8	32.6	148.6			12.7								1.8	1748.3	
		P17		0.5	2324.5				32.3	35.1	29.6	148.6			12.1								0.8	1748.3	
		A2		2.9	1613.4								17.5	117.8										4.5	1241.3
		合計				20.0	40105.9			12.0	383.2	475.9	509.1	2644.0			192.6					68.0		25.1	30962.4

項目番号			特- (5)																				
項目名称			ブロック積 撤去工	コンクリート シール 撤去工	コンクリート 吹付 撤去工	ブロック積 撤去設置工	布製型枠設置工	法枠ブロック 撤去設置工		コンクリート シール 設置工	コンクリート 吹付 復旧工	土留め（鉄板） 撤去復旧工	既設舗装 撤去復旧工	ネットフェンス 撤去設置工	仮設円形水路 設置撤去工	仮設防護柵 設置撤去工	施工ヤード 整備工	工事用道路 整備工	工事用道路 整備工	工事用道路 整備工	切り回し道路 設置	クッションドラム 設置	
区分								間詰張芝	中張ブロック						φ2000		砂	小②	秋	花			
単位			m2	m2	m2	m2	m2	m2	m2	m2	枚	m2	m	m	m	m	m2	m	m2	m2	m2	個	
小木津高架橋	上り線	A1																					
		P1																					
		P2																					
		P3																	30.0				
		P4												25.6									
		P5											6.9	27.7									
		P6																					
		P7																					
		P8											5.9										
		P9											31.6										
		P10											24.1										
		P11											20.7										
		P12											21.2										
		P13											16.7										
		P14											16.3										
		P15											14.9									87.6	
		P16											25.5										
		P17											27.1										
		A2											6.6										
		合計													217.5	53.3				30.0			87.6

項目番号			特- (5)																					
项目名称			客土掘削	排水装置	検査路	防護柵 撤去設置工				立入防止柵 撤去設置工	撤去・設置工										撤去工			
区分			土砂（表土）A	排水管 A	B	ガードレール Gr-A-2E	ガードレール Gr-A-4E	ガードレール Gr-C-2E	ガードレール Gr-C-4E	一般型 非積雪地用	排水管A	検査路B	U型水路工 230×230	U型水路工 240×240	U型水路工 300×300	U型水路工 500×500	U型水路工 600×600	U型水路工 1600×1600	円形排水路 φ300	円形排水路 φ600	集水樹 500×500×H700	排水管A	検査路B	
単位			m3	m	kg	m	m	m	m	m	m	kg	m	m	m	m	m	m	m	m	基	m	kg	
助川山橋	上り線	A1			1316.1																		1157.2	
		P1																						
		P2																						
		P3																						
		P4																						
		P5			269.3																		192.7	
		P6			334.6					6.2													230.0	
		P6			298.7					7.5													162.7	
		A2			1453.1																		1152.1	
	合計			3671.8					13.7														2894.7	
日立中央IC橋	Cランプ	A1																						
		P1-L		11.7		32.0					6.5											8.8		
		P1-R		11.5							9.4			16.0	20.0							9.5		
		A2																						
	合計		15.8		32.0						2.0											13.1		
合計				39.0		64.0					17.9				31.4	20.0						31.4		
砂沢橋	上り線	A1																						
		P1	92.4	1.7		31.0	8.0				4.6				31.0							2.1		
		P2	89.6			30.6	8.0								13.8									
		A2																						
		小計	182.0	1.7		61.6	16.0					4.6				44.8							2.1	
	下り線	A1																						
		P1		0.8								5.4											1.0	
		P2																						
		A2																						
		小計		0.8								5.4											1.0	
合計			182.0	2.5		61.6	16.0				10.0				44.8							3.1		

※砂沢橋 防護柵 撤去設置工は、上下線一体工事のため、上り線に表記する。

常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	率計上工事 数量総括表（その3）		
縮 尺	—	図面番号	3／224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

項目番号			特- (5)																					
項目名称			ブロック積 撤去工	コンクリート シール 撤去工	コンクリート 吹付 撤去工	ブロック積 撤去設置工	布製型枠設置工	法枠ブロック 撤去設置工		コンクリート シール 設置工	コンクリート 吹付 復旧工	土留め（鉄板） 撤去復旧工	既設舗装 撤去復旧工	ネットフェンス 撤去設置工	仮設円形水路 設置撤去工	仮設防護柵 設置撤去工	施工ヤード 整備工	工事用道路 整備工	工事用道路 整備工	工事用道路 整備工	切り回し道路 設置	クッションドラム 設置		
区分								間詰張芝	中張ブロック						φ2000		砂	小②	秋	花				
単位			m2	m2	m2	m2	m2	m2	m2	m2	m2	枚	m2	m	m	m	m2	m	m2	m2	m2	個		
助川山橋	上り線	A1																						
		P1																						
		P2			5.3						5.3													
		P3			5.3						5.3													
		P4			5.3						5.3													
		P5			6.4						6.4													
		P6				28.8																		
		A2																						
		合計			27.6	28.8					27.6													
日立中央IC橋	CDランプ	A1																						
		P1-L										2.0												
		P1-R		58.8						55.0														
		A2																						
		合計		58.8						55.0		2.0												
砂沢橋	上り線	A1															560.0							
		P1	217.3	57.0			191.6	41.0	22.0	49.4						31.0						1.0		
		P2	197.2	31.2			160.9	30.0	19.0	31.2						30.6								
		A2															560.0							
		小計	414.5	88.2			352.5	71.0	41.0	80.6						61.6	1120.0					1.0		
	下り線	A1																						
		P1																						
		P2																				1.0		
		A2																						
		小計																						
	合計	414.5	88.2			352.5	71.0	41.0	80.6						61.6	1120.0					1.0	2.0		

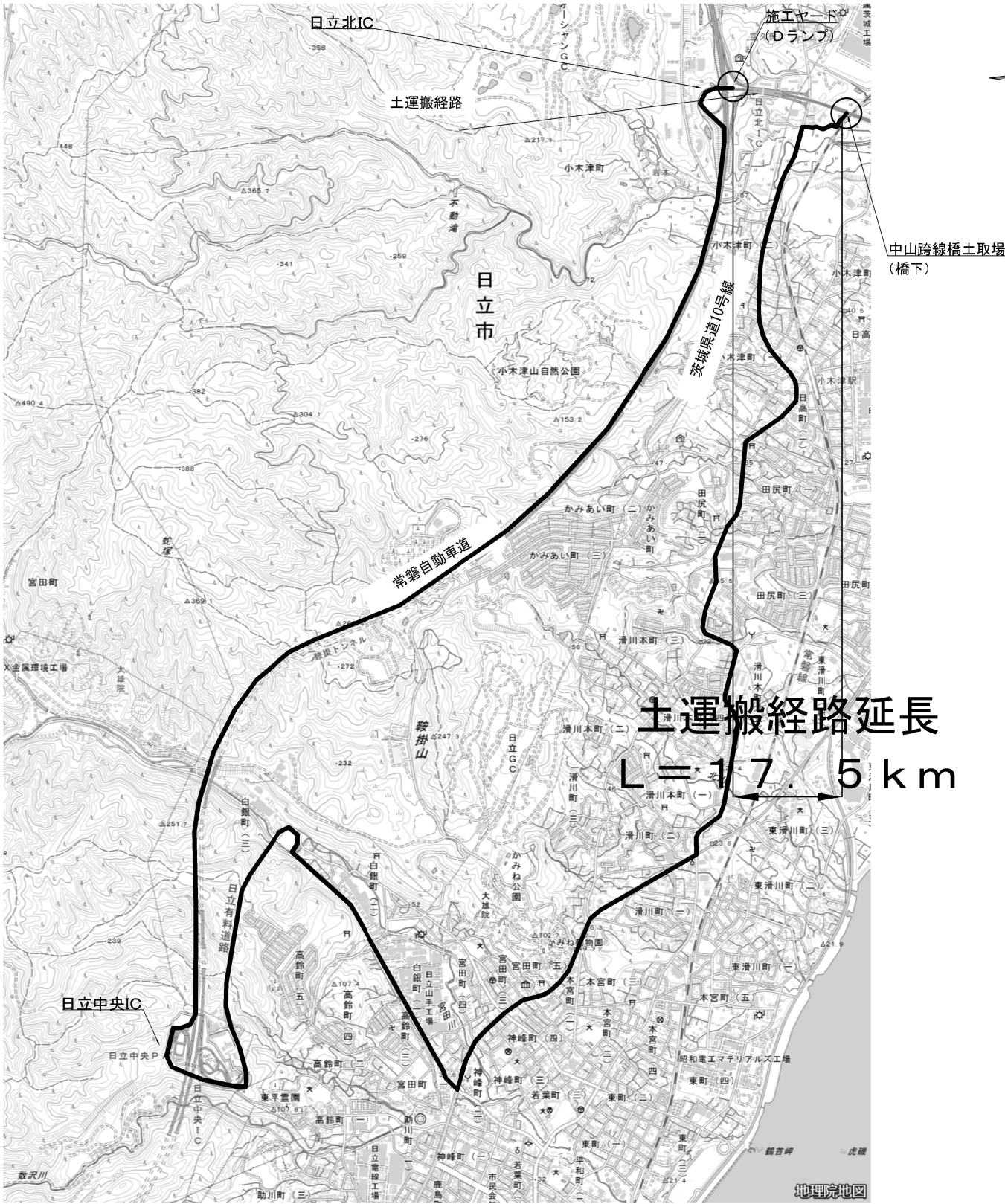
項目番号			特- (5)																				
項目名称			客土掘削	排水装置	検査路	防護柵 撤去設置工				立入防止柵 撤去設置工	撤去・設置工										撤去工		
区分			土砂（表土）A	排水管 A	B	ガードレール Gr-A-2E	ガードレール Gr-A-4E	ガードレール Gr-C-2E	ガードレール Gr-C-4E	一般型 非積雪地用	排水管A	検査路B	U型水路工 230×230	U型水路工 240×240	U型水路工 300×300	U型水路工 500×500	U型水路工 600×600	U型水路工 1600×1600	円形排水路 φ300	円形排水路 φ600	集水樹 500×500×H700	排水管A	検査路B
単位			m3	m	kg	m	m	m	m	m	m	kg	m	m	m	m	m	m	m	m	基	m	kg
中山跨線橋	E・Fランプ	A1																					
		P1		1.9	296.1					48.7	21.9				30.1							2.9	227.4
		P2		1.9	329.7					70.5	22.2				16.7							2.9	239.9
		P3		1.9	313.7					98.8	22.0				31.9							2.9	236.4
		P4		1.9	295.9						22.8											2.9	217.6
		P5		1.9	1808.4					58.4	23.3											2.9	1199.5
		A2		7.9	2210.4						9.2											4.2	1322.0
		合計			17.4	5254.2					276.4	121.4				78.7							18.7
多々良場川橋	上り線	A1			1260.5																		835.6
		P1		2.8						28.9	11.2				5.2							2.8	
		P2		2.8						17.2	11.8				5.4							2.8	
		P3		1.3					8.0	23.4	13.1				21.5							1.0	
		P4		4.4					24.3	61.1	12.5				65.7				8.3		2.0	4.4	
		P5		2.8	972.8						10.0											2.8	614.8
		A2																					
		合計			14.1	2233.3				32.3	130.6	58.6				97.8				8.3		2.0	13.8
秋山橋	上り線	A1			874.6						4.0												571.9
		P1							18.0	73.1			13.9	3.3				16.0					
		P2																					
		P3																					
		A2			1304.2																		919.4
合計					2178.8				18.0	73.1	4.0		13.9	3.3				16.0					1491.3

項目番号			特- (5)																			
項目名称			ブロック積 撤去工	コンクリート シール 撤去工	コンクリート 吹付 撤去工	ブロック積 撤去設置工	布製型枠設置工	法枠ブロック 撤去設置工		コンクリート シール 設置工	コンクリート 吹付 復旧工	土留め（鉄板） 撤去復旧工	既設舗装 撤去復旧工	ネットフェンス 撤去設置工	仮設円形水路 設置撤去工	仮設防護柵 設置撤去工	施工ヤード 整備工	工事用道路 整備工	工事用道路 整備工	工事用道路 整備工	切り回し道路 設置	クッションドラム 設置
区分								間詰張芝	中張ブロック						φ 2000		砂	小②	秋	花		
単位			m2	m2	m2	m2	m2	m2	m2	m2	m2	枚	m2	m	m	m	m2	m	m2	m2	m2	個
中山 跨線橋	E・Fライン	A1																				
		P1																				
		P2																				
		P3																				
		P4																				
		P5																				
		A2																				
合計																						
多々良 場川橋	上り線	A1																				
		P1																				
		P2																				
		P3											104.6									
		P4				66.4																
		P5																				
		A2																				
合計						66.4						104.6										
秋山 橋	上り線	A1																				
		P1			380.7					373.8				20.9				160.0				
		P2																				
		P3																				
		A2																				
合計					380.7				373.8				20.9				160.0					

項目番号		特- (5)																					
项目名称		客土掘削	排水装置	検査路	防護柵 撤去設置工				立入防止柵 撤去設置工	撤去・設置工										撤去工			
区分		土砂（表土）A	排水管 A	B	ガードレール Gr-A-2E	ガードレール Gr-A-4E	ガードレール Gr-C-2E	ガードレール Gr-C-4E	一般型 非積雪地用	排水管A	検査路B	U型水路工 230×230	U型水路工 240×240	U型水路工 300×300	U型水路工 500×500	U型水路工 600×600	U型水路工 1600×1600	円形排水路 φ300	円形排水路 φ600	集水樹 500×500×H700	排水管A	検査路B	
単位		m3	m	kg	m	m	m	m	m	m	kg	m	m	m	m	m	m	m	m	基	m	kg	
花貫川橋	上り線	A1																					
						8.0																	
		P1		3.1	1896.9					59.5	24.7				10.4							3.3	1221.0
		P2		3.9	1896.9					21.9	24.7				16.5				3.7			4.1	1221.0
		P3		3.9	1897.5					74.7	24.8				11.8				3.5			4.0	1221.0
		P4		2.9	1838.3					10.6	23.0				13.5		9.2					3.0	1221.3
		A2			2501.1																		1721.7
		小計		13.8	10030.7		8.0			166.7	97.2			52.2		9.2		7.2				14.4	6606.0
		下り線	A1																				
	P1			3.2							24.7											3.3	
	P2			3.9							24.7											4.0	
	P3			3.8							24.8											3.9	
	P4			2.9							23.0											3.0	
	A2																						
	小計			13.8							97.2											14.2	
	合計			27.6	10030.7		8.0			166.7	194.4				52.2		9.2		7.2			28.6	6606.0

※花貫川橋 1. 検査路は、上下線一体構造のため、上り線に表記する。
2. 立入防止柵は、上下線一体工事のため、上り線に表記する。

項目番号		特- (5)																			
項目名称		ブロック積 撤去工	コンクリート シール 撤去工	コンクリート 吹付 撤去工	ブロック積 撤去設置工	布製型枠設置工	法枠ブロック 撤去設置工		コンクリート シール 設置工	コンクリート 吹付 復旧工	土留め（鉄板） 撤去復旧工	既設舗装 撤去復旧工	ネットフェンス 撤去設置工	仮設円形水路 設置撤去工	仮設防護柵 設置撤去工	施工ヤード 整備工	工事用道路 整備工	工事用道路 整備工	工事用道路 整備工	切り直し道路 設置	クッションドラム 設置
区分							間詰張芝	中張ブロック						φ2000		砂	小②	秋	花		
単位		m2	m2	m2	m2	m2	m2	m2	m2	m2	枚	m2	m	m	m	m2	m	m2	m	m2	個
花 貫 川 橋	上 り 線	A1																			
		P1																			
		P2																		37.4	
		P3																			
		P4				60.7															
		A2																			
		小計				60.7														37.4	
	下 り 線	A1																			
		P1																			
		P2																			
		P3																			
		P4																			
		A2																			
		小計																			
合計					60.7													37.4			



注記) この図は国土地理院のウェブサイト (https://maps.gsi.go.jp/#13/36.700632/140.690746/&base=std&base_grayscale=1&ls=std&disp=1&vs=c0g1j0h0k0l0u0t0z0r0s0m0f0&d=m1) の地図をもとに
東日本高速道路(株) 関東支社水戸管理事務所が作成したものです。

常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	砂沢橋(上下線) 土運搬経路図		
縮尺	—	図面番号	9 / 224
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		



日立市道519号線
中山跨線橋土取場
(橋下)

中山跨線橋

常磐自動車道
茨城県道10号線

土運搬経路

土運搬経路延長 L=10.5km

JR常磐線

国道6号

花貫川橋

側道

国道461号

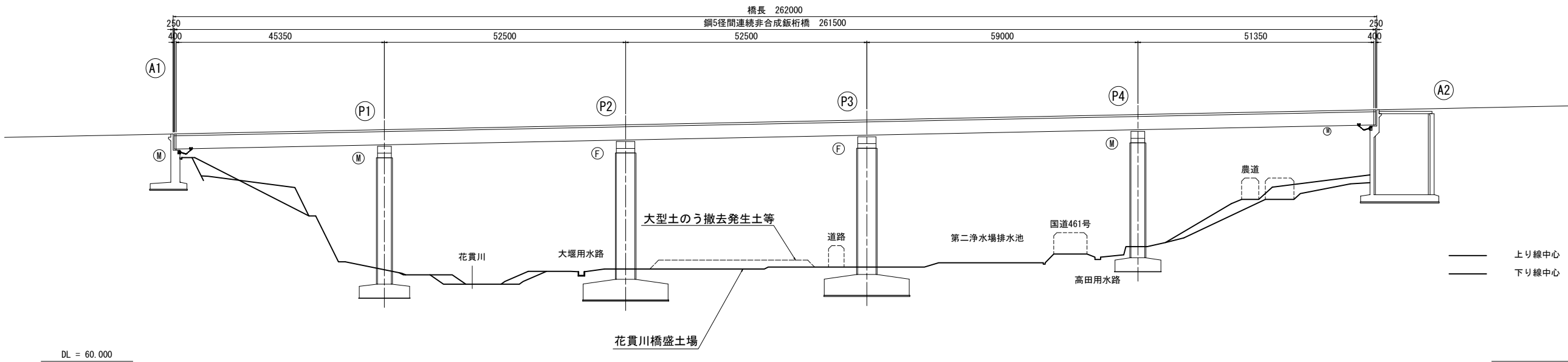
高萩IC

常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	花貫川橋(上下線) 土運搬経路図		
縮尺	—	図面番号	10／224
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

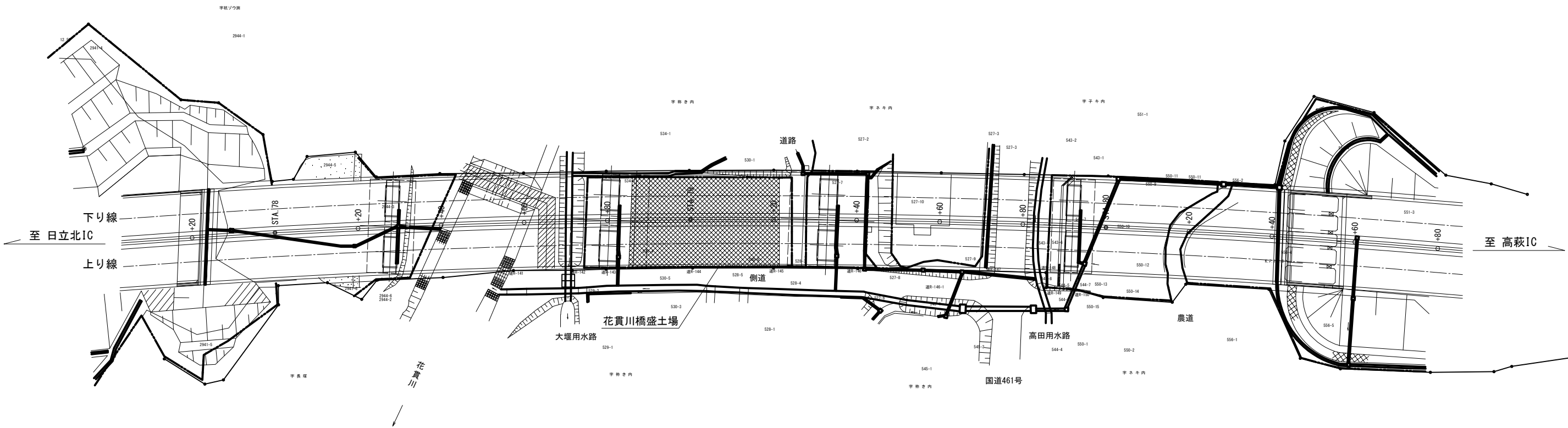
注記) この図は国土地理院のウェブサイト (https://maps.gsi.go.jp/#13/36.700632/140.690746/&base=std&base_grayscale=1&ls=std&disp=1&vs=c0g1j0h0k0l0u0t0z0r0s0m0f0&d=m1) の地図をもとに
東日本高速道路(株)関東支社水戸管理事務所が作成したもの。

花貫川橋(上下線) 花貫川橋盛土場

側面図 縮尺 1:1000



平面図 縮尺 1:1000



注記：P 1 施工完了後、大型土のう撤去発生土等を盛土場へ盛土する

常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	花貫川橋(上下線) 花貫川橋盛土場		
縮 尺	図 示	図面番号	11／224
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

12/224

[illegible]

平面図 縮尺 1:750

至 日立北IC

OFFランプ

ONランプ

市道518号線

市道519号線

JR常磐線

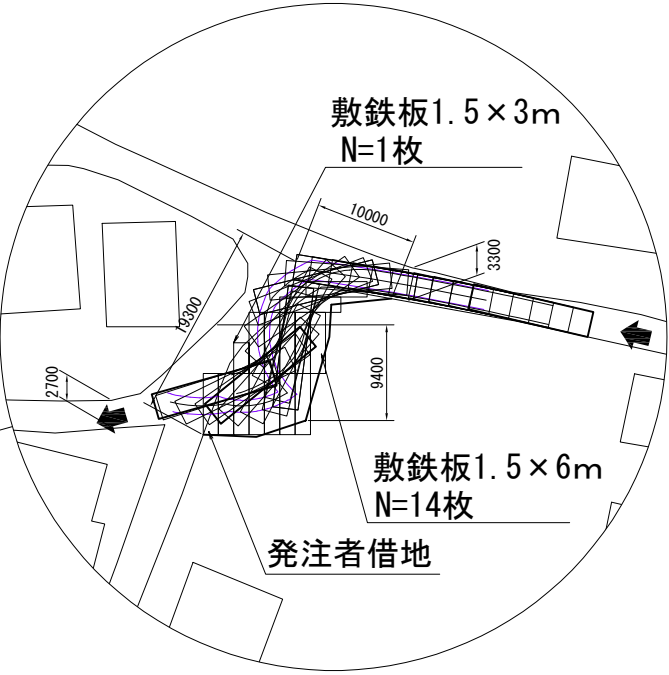
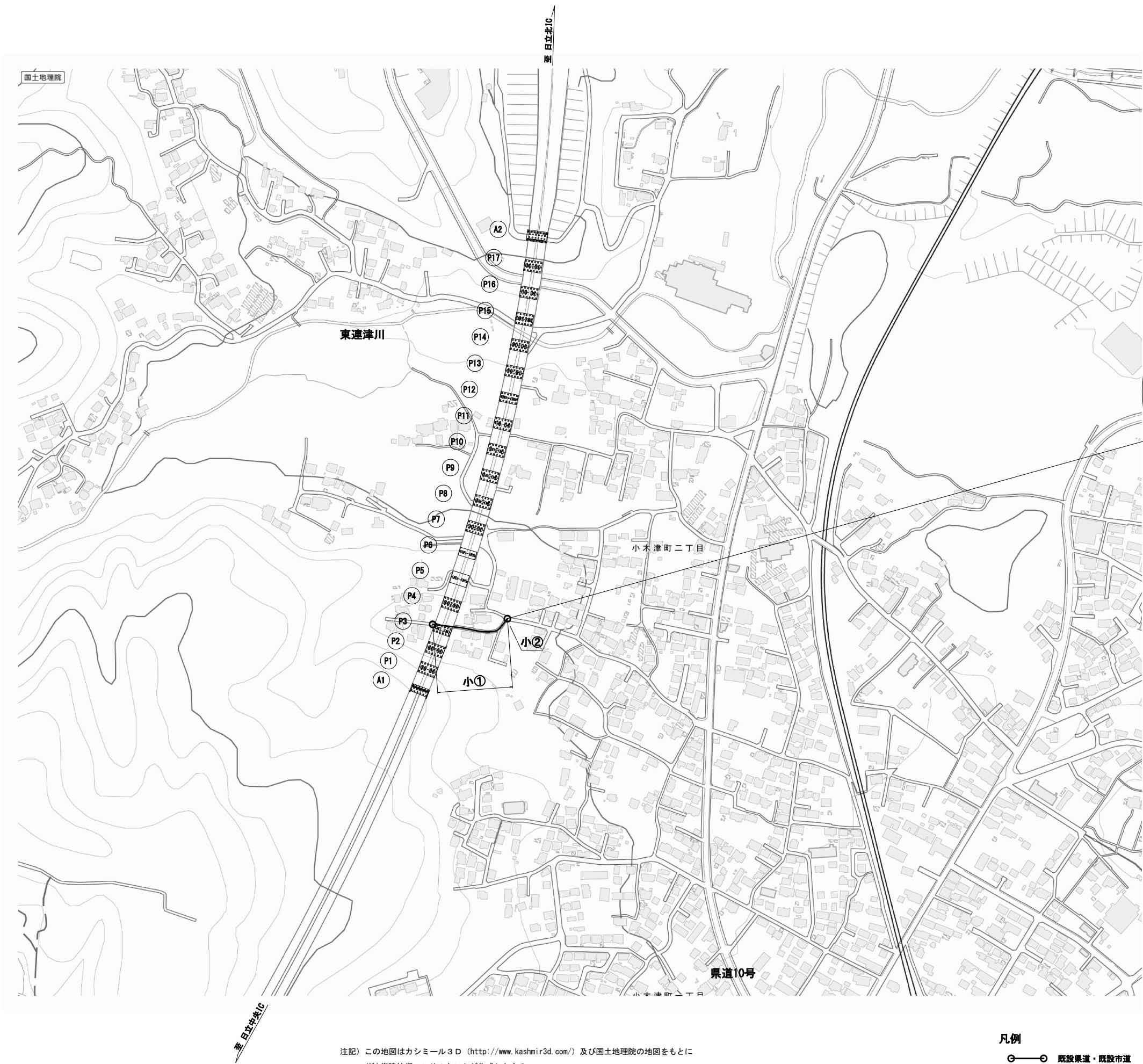
至 日立北第2IC

※花貫川橋へ約130m³運搬
砂沢橋へ約190m³運搬

中山跨線橋 土取場

常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事	
図面の種類	中山跨線橋 土取場詳細図

常磐自動車道			
小水津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	中山跨線橋 土取場詳細図		
縮 尺	図 示	図面番号	12/224
設計会社名	—		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		



小② 拡大図

注記) この地図はカシミール3D (<http://www.kashmir3d.com/>) 及び国土地理院の地図をもとに
(株)復建技術コンサルタントが作成したもの。

凡例
—●— 既設県道・既設市道

常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	小木津高架橋（上り線） 工事用道路位置図		
縮 尺	図 示	図面番号	13／224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

P1橋脚

正面図

側面図

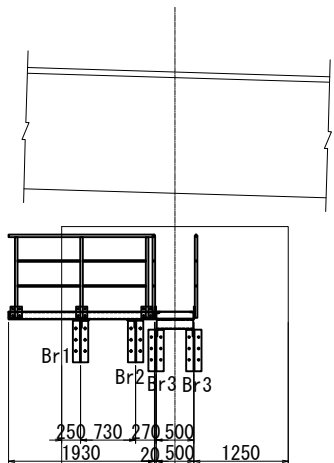
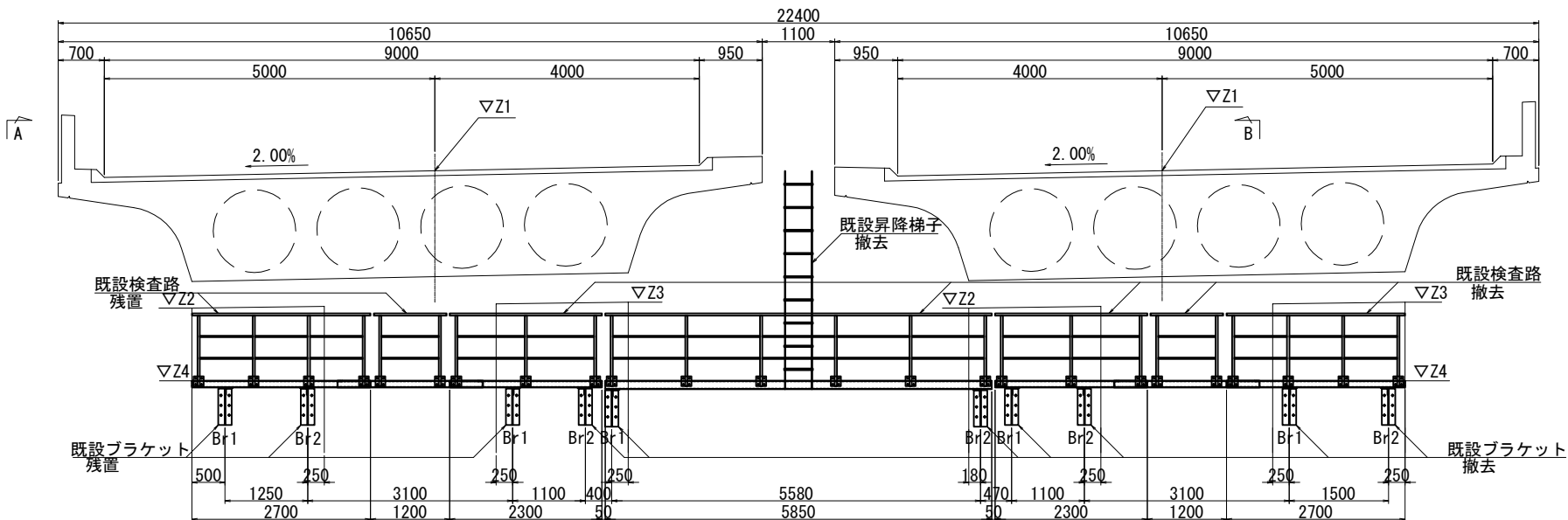
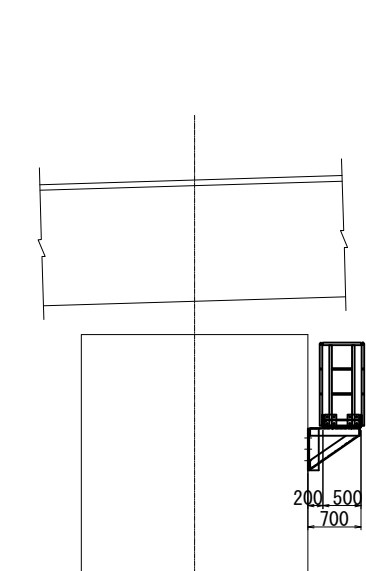
側面図

A-A

B-B

下り線

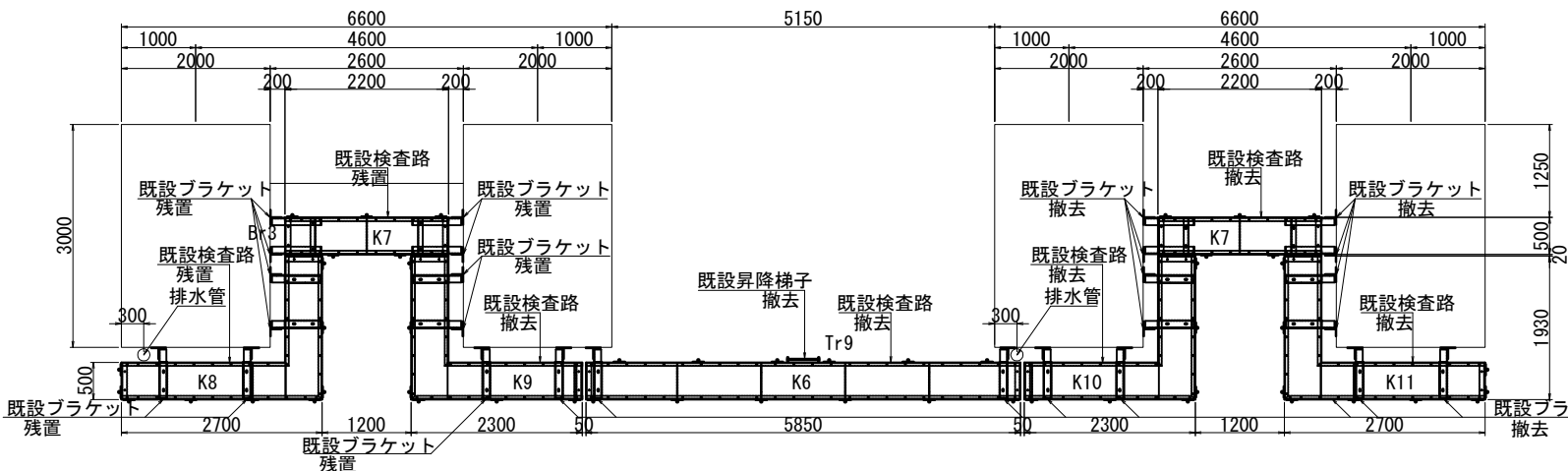
上り線



標高表

	Z1	Z2	Z3	Z4
P1	81.745	79.664	79.756	78.566

平面図



Tr9 撤去数 : 1

- 2-FB 65x6x3300
- 9-RB 22φx440(SR24)
- 4-FB 65x6x115
- 3-FB 65x6x1050
- 2-FB 65x6x1871
- 4-B.N M22x60(2-W付)
- 2-PL 80x12x160

K11 撤去数 : 1

- 1-[100x50x5/7. 5x2700
- 1-[100x50x5/7. 5x1930
- 1-[100x50x5/7. 5x1430
- 1-[100x50x5/7. 5x2250
- 2-L 75x75x6x490
- 4-PL 100x9x480
- 3-FB 50x6x490
- 1-Ch. PL 480x3. 2x2200
- 1-Ch. PL 480x3. 2x1910
- 39-B. N M8x35(1-W付)

K11 撤去数 : 1

- 1-PIPE 25Ax500(SGP)
- 2-PIPE 25Ax1080(SGP)
- 2-PIPE 15Ax214(SGP)
- 4-PL 150x6x150
- 8-B. N M16x40(2-W付)
- 1-PIPE 25Ax2700(SGP)
- 4-PIPE 25Ax1080(SGP)
- 6-PIPE 15Ax807(SGP)
- 8-PL 150x6x150
- 16-B. N M16x40(2-W付)
- 1-PIPE 25Ax1930(SGP)
- 3-PIPE 25Ax1080(SGP)
- 4-PIPE 15Ax839(SGP)
- 6-PL 150x6x150
- 12-B. N M16x40(2-W付)

K10 撤去数 : 1

- 1-[100x50x5/7. 5x2300
- 1-[100x50x5/7. 5x1930
- 1-[100x50x5/7. 5x1430
- 1-[100x50x5/7. 5x1850
- 2-L 75x75x6x490
- 4-PL 100x9x480
- 2-FB 50x6x490
- 1-Ch. PL 480x3. 2x1800
- 1-Ch. PL 480x3. 2x1910
- 36-B. N M8x35(1-W付)

K10 撤去数 : 1

- 1-PIPE 25Ax1930(SGP)
- 3-PIPE 25Ax1080(SGP)
- 4-PIPE 15Ax839(SGP)
- 6-PL 150x6x150
- 12-B. N M16x40(2-W付)
- 1-PIPE 25Ax2300(SGP)
- 3-PIPE 25Ax1080(SGP)
- 4-PIPE 15Ax1024(SGP)
- 6-PL 150x6x150
- 12-B. N M16x40(2-W付)

K9 撤去数 : 1

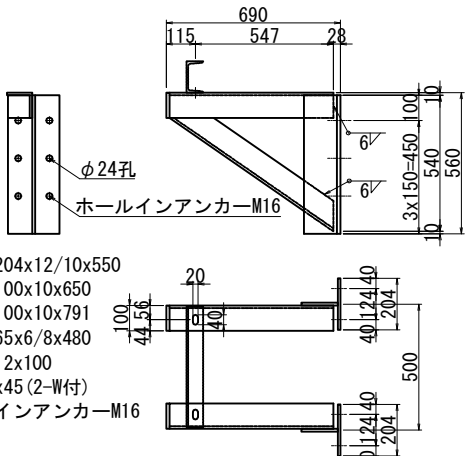
- 1-[100x50x5/7. 5x2300
- 1-[100x50x5/7. 5x1930
- 1-[100x50x5/7. 5x1430
- 1-[100x50x5/7. 5x1850
- 2-L 75x75x6x490
- 4-PL 100x9x480
- 2-FB 50x6x490
- 1-Ch. PL 480x3. 2x1800
- 1-Ch. PL 480x3. 2x1910
- 36-B. N M8x35(1-W付)

K9 撤去数 : 1

- 1-PIPE 25Ax1930(SGP)
- 3-PIPE 25Ax1080(SGP)
- 4-PIPE 15Ax839(SGP)
- 6-PL 150x6x150
- 12-B. N M16x40(2-W付)
- 1-PIPE 25Ax2300(SGP)
- 3-PIPE 25Ax1080(SGP)
- 4-PIPE 15Ax1024(SGP)
- 6-PL 150x6x150
- 12-B. N M16x40(2-W付)

Br3詳細図 S=1:30

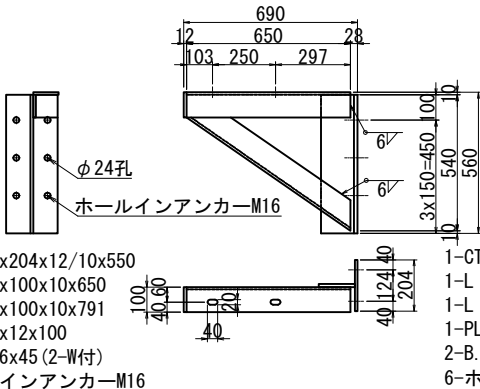
撤去数 : 2



- 2-CT 144x204x12/10x550
- 2-L 100x100x10x650
- 2-L 100x100x10x791
- 1-[125x65x6/8x480
- 2-PL 100x12x100
- 2-B. N M16x45(2-W付)
- 12-ホールインアンカー-M16

Br1詳細図 S=1:30

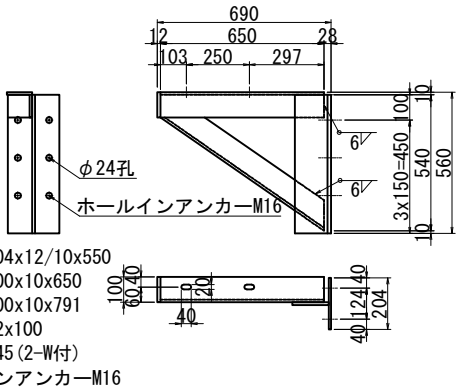
撤去数 : 5



- 1-CT 144x204x12/10x550
- 1-L 100x100x10x650
- 1-L 100x100x10x791
- 1-PL 100x12x100
- 2-B. N M16x45(2-W付)
- 6-ホールインアンカー-M16

Br2詳細図 S=1:30

撤去数 : 6



- 1-CT 144x204x12/10x550
- 1-L 100x100x10x650
- 1-L 100x100x10x791
- 1-PL 100x12x100
- 2-B. N M16x45(2-W付)
- 6-ホールインアンカー-M16

K7 撤去数 : 1

- 1-PIPE 25Ax2200(SGP)
- 3-PIPE 25Ax1080(SGP)
- 4-PIPE 15Ax974(SGP)
- 6-PL 150x6x150
- 12-B. N M16x40(2-W付)
- 1-PIPE 25Ax1100(SGP)
- 2-PIPE 25Ax1080(SGP)
- 2-PIPE 15Ax874(SGP)
- 4-PL 150x6x150
- 8-B. N M16x40(2-W付)

K7 撤去数 : 1

- 2-[100x50x5/7. 5x2200
- 2-L 75x75x6x490
- 2-PL 100x9x480
- 1-FB 50x6x490
- 1-Ch. PL 480x3. 2x2180
- 24-B. N M8x35(1-W付)

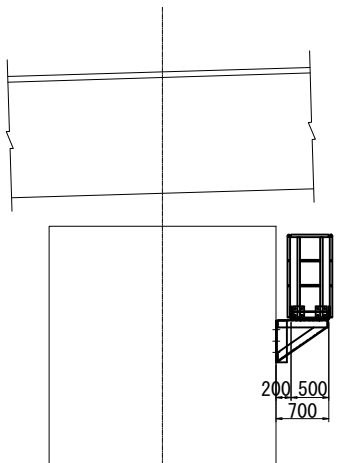
注 記

1. 特記なき材質は、すべてSS400とする。

常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	小木津高架橋(上り線) 撤去工 検査路B詳細図(その1)		
縮 尺	図 示	図面番号	14/224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

側面図

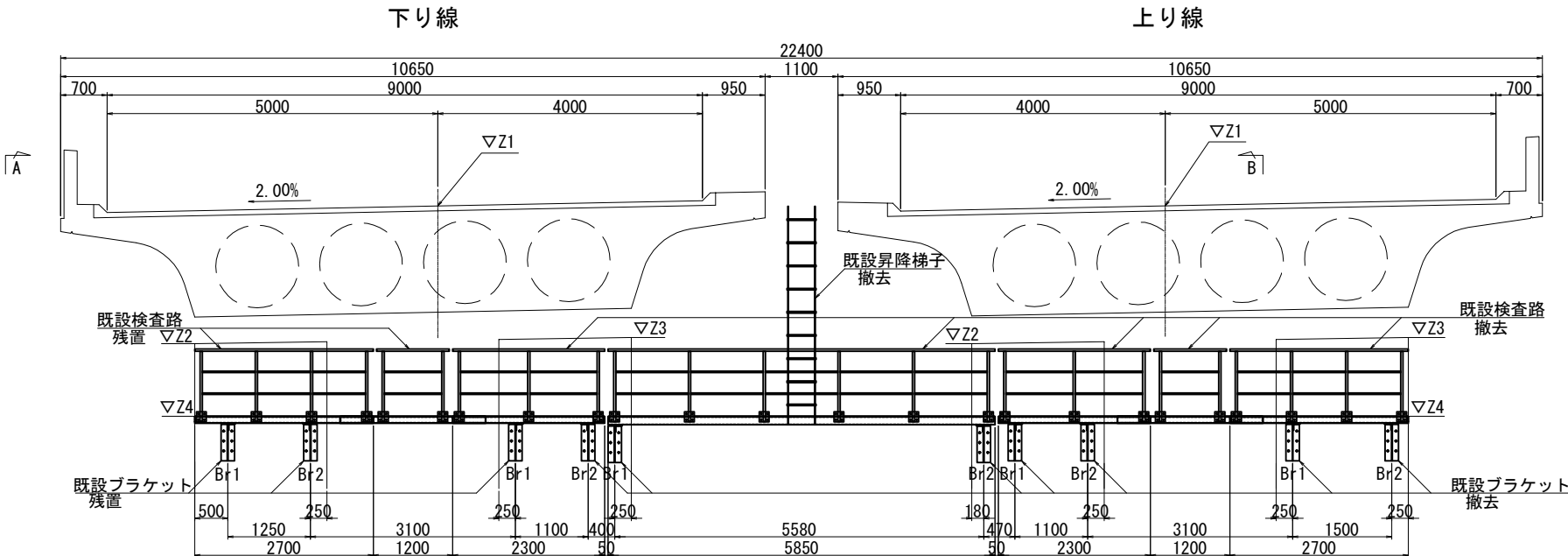
A-A



標高高表

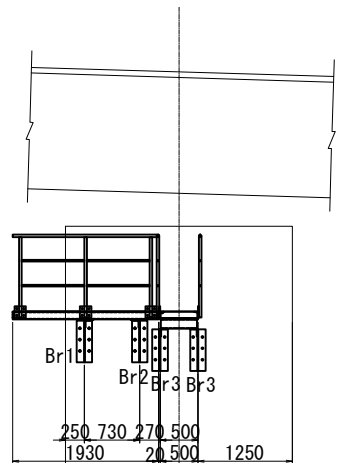
	Z1	Z2	Z3	Z4
P2	80.965	78.886	78.978	77.786

正面図

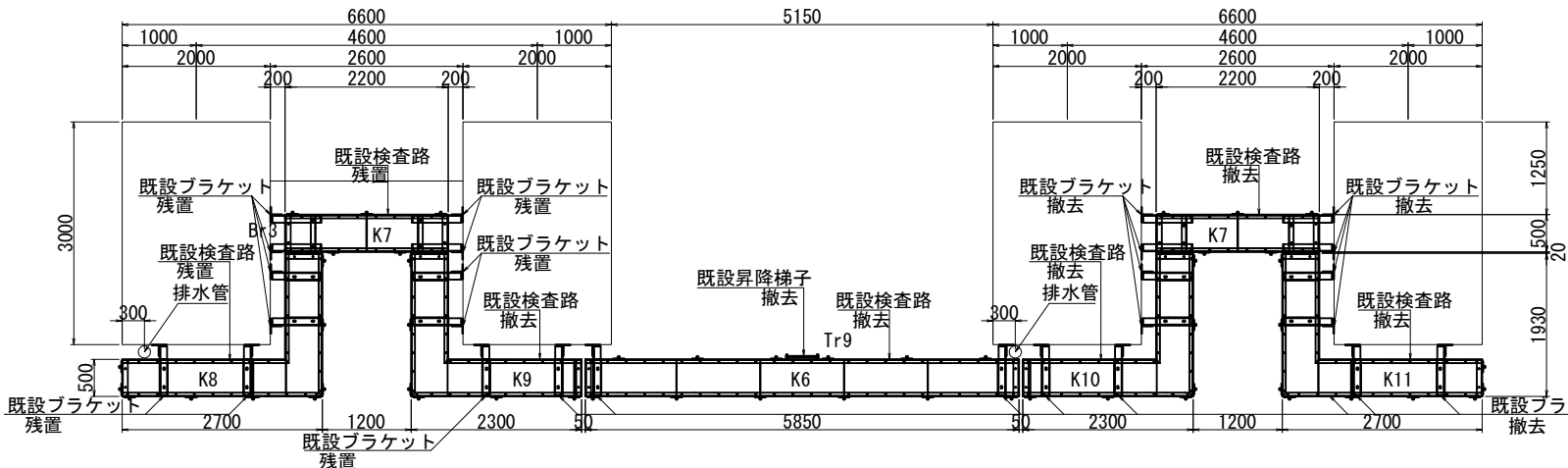


側面図

B-B



平面図



Tr9 撤去数: 1

- 2-FB 65x6x3300
- 9-RB 22φx440 (SR24)
- 4-FB 65x6x115
- 3-FB 65x6x1050
- 2-FB 65x6x1871
- 4-B. N M22x60 (2-W付)
- 2-PL 80x12x160

K11 撤去数: 1

- 1-[100x50x5/7. 5x2700
- 1-[100x50x5/7. 5x1930
- 1-[100x50x5/7. 5x1430
- 1-[100x50x5/7. 5x2250
- 2-L 75x75x6x490
- 4-PL 100x9x480
- 3-FB 50x6x490
- 1-Ch. PL 480x3. 2x2200
- 1-Ch. PL 480x3. 2x1910
- 39-B. N M8x35 (1-W付)

K11 撤去数: 1

- 1-PIPE 25Ax500 (SGP)
- 2-PIPE 25Ax1080 (SGP)
- 2-PIPE 15Ax214 (SGP)
- 4-PL 150x6x150
- 8-B. N M16x40 (2-W付)
- 1-PIPE 25Ax2700 (SGP)
- 4-PIPE 25Ax1080 (SGP)
- 6-PIPE 15Ax807 (SGP)
- 8-PL 150x6x150
- 16-B. N M16x40 (2-W付)
- 1-PIPE 25Ax1930 (SGP)
- 3-PIPE 25Ax1080 (SGP)
- 4-PIPE 15Ax839 (SGP)
- 6-PL 150x6x150
- 12-B. N M16x40 (2-W付)

K10 撤去数: 1

- 1-[100x50x5/7. 5x2300
- 1-[100x50x5/7. 5x1930
- 1-[100x50x5/7. 5x1430
- 1-[100x50x5/7. 5x1850
- 2-L 75x75x6x490
- 4-PL 100x9x480
- 2-FB 50x6x490
- 1-Ch. PL 480x3. 2x1800
- 1-Ch. PL 480x3. 2x1910
- 36-B. N M8x35 (1-W付)

K10 撤去数: 1

- 1-PIPE 25Ax1930 (SGP)
- 3-PIPE 25Ax1080 (SGP)
- 4-PIPE 15Ax839 (SGP)
- 6-PL 150x6x150
- 12-B. N M16x40 (2-W付)
- 1-PIPE 25Ax2300 (SGP)
- 3-PIPE 25Ax1080 (SGP)
- 4-PIPE 15Ax1024 (SGP)
- 6-PL 150x6x150
- 12-B. N M16x40 (2-W付)

K9 撤去数: 1

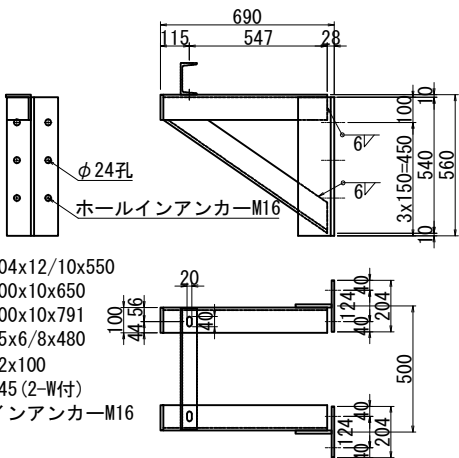
- 1-[100x50x5/7. 5x2300
- 1-[100x50x5/7. 5x1930
- 1-[100x50x5/7. 5x1430
- 1-[100x50x5/7. 5x1850
- 2-L 75x75x6x490
- 4-PL 100x9x480
- 2-FB 50x6x490
- 1-Ch. PL 480x3. 2x1800
- 1-Ch. PL 480x3. 2x1910
- 36-B. N M8x35 (1-W付)

K9 撤去数: 1

- 1-PIPE 25Ax1930 (SGP)
- 3-PIPE 25Ax1080 (SGP)
- 4-PIPE 15Ax839 (SGP)
- 6-PL 150x6x150
- 12-B. N M16x40 (2-W付)
- 1-PIPE 25Ax2300 (SGP)
- 3-PIPE 25Ax1080 (SGP)
- 4-PIPE 15Ax1024 (SGP)
- 6-PL 150x6x150
- 12-B. N M16x40 (2-W付)

Br3詳細図 S=1:30

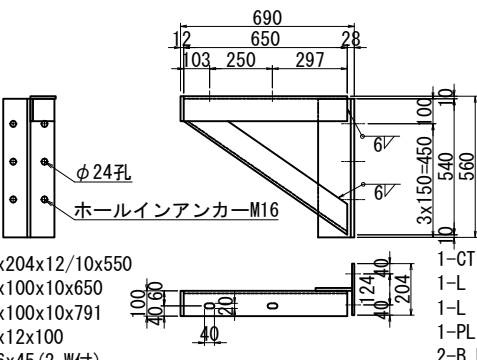
撤去数: 2



- 2-CT 144x204x12/10x550
- 2-L 100x100x10x650
- 2-L 100x100x10x791
- 1-[125x65x6/8x480
- 2-PL 100x12x100
- 2-B. N M16x45 (2-W付)
- 12-ホールインアンカー-M16

Br1詳細図 S=1:30

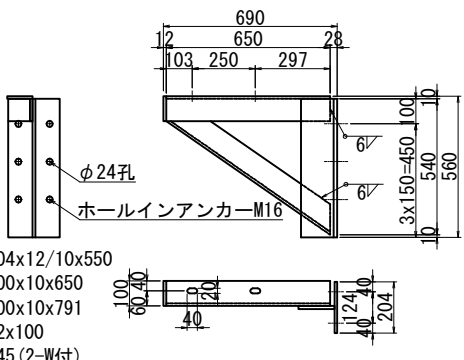
撤去数: 5



- 1-CT 144x204x12/10x550
- 1-L 100x100x10x650
- 1-L 100x100x10x791
- 1-PL 100x12x100
- 2-B. N M16x45 (2-W付)
- 6-ホールインアンカー-M16

Br2詳細図 S=1:30

撤去数: 6



- 1-CT 144x204x12/10x550
- 1-L 100x100x10x650
- 1-L 100x100x10x791
- 1-PL 100x12x100
- 2-B. N M16x45 (2-W付)
- 6-ホールインアンカー-M16

K7 撤去数: 1

- 1-PIPE 25Ax2200 (SGP)
- 3-PIPE 25Ax1080 (SGP)
- 4-PIPE 15Ax974 (SGP)
- 6-PL 150x6x150
- 12-B. N M16x40 (2-W付)
- 1-PIPE 25Ax1100 (SGP)
- 2-PIPE 25Ax1080 (SGP)
- 2-PIPE 15Ax874 (SGP)
- 4-PL 150x6x150
- 8-B. N M16x40 (2-W付)

K7 撤去数: 1

- 2-[100x50x5/7. 5x2200
- 2-L 75x75x6x490
- 2-PL 100x9x480
- 1-FB 50x6x490
- 1-Ch. PL 480x3. 2x2180
- 24-B. N M8x35 (1-W付)

注記
1. 特記なき材質は、すべてSS400とする。

常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	小木津高架橋(上り線) 撤去工 検査路B詳細図(その2)		
縮尺	図示	図面番号	15/224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

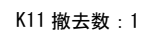
正面図

A-A



Tr9 撤去数 : 1

- Tr9 撤去数 : 1



- K11 撤去数：1

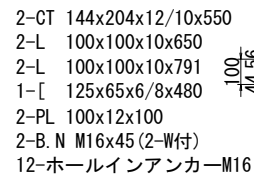
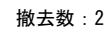
- K11 撤去数：1

- K11 撤去数：1



- K10 撤去数：1

- K10 撤去数：1



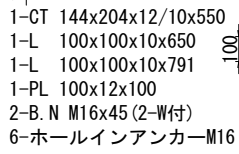
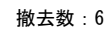
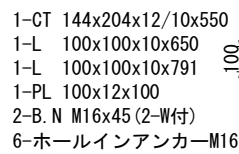
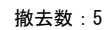
- K9 撤去数：1

- K9 撤去数：1

- K9 撤去数：1

- K6 撤去数：1

- K6 撤去数 : 1



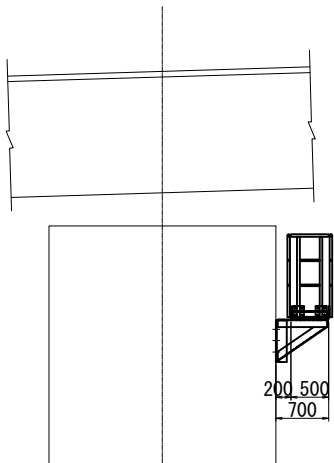
注 記
1. 特記なき材質は、すべてSS400とする。

常磐自動車道			
小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	小木津高架橋(より線)撤去工		
	検査路B詳細図(その3)		
縮 尺	図 示	図面番号	16/224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社		
	水戸管理事務所		

P4橋脚

側面図

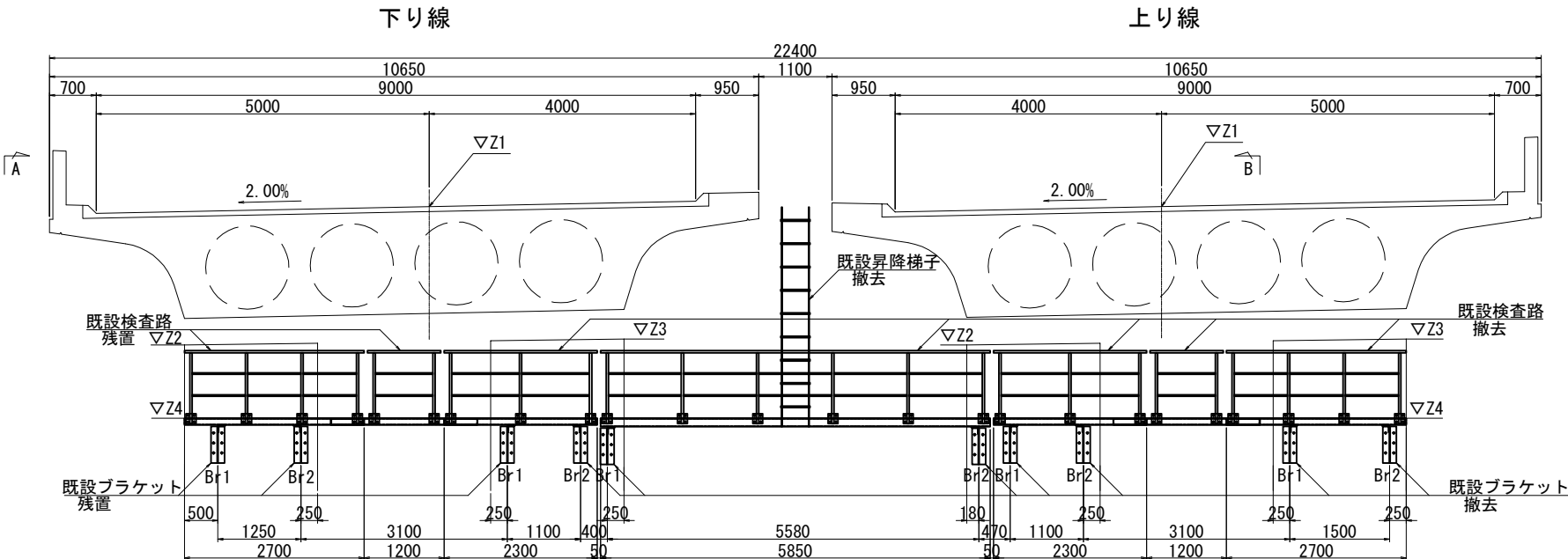
A-A



標高表

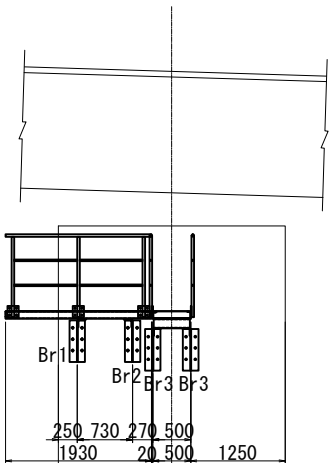
	Z1	Z2	Z3	Z4
P4	79.195	77.074	77.166	76.016

正面図

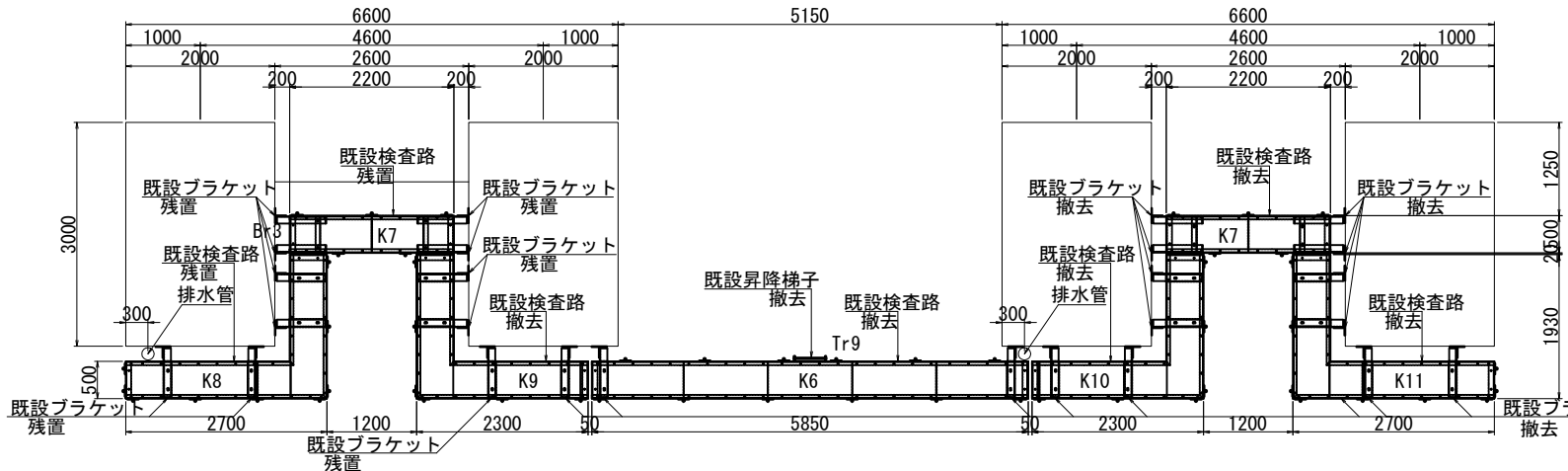


側面図

B-B



平面図



Tr9 撤去数 : 1

- 2-FB 65x6x3300
- 9-RB 22φx440 (SR24)
- 4-FB 65x6x115
- 3-FB 65x6x1050
- 2-FB 65x6x1871
- 4-B. N M22x60 (2-W付)
- 2-PL 80x12x160

K11 撤去数 : 1

- 1-[100x50x5/7. 5x2700
- 1-[100x50x5/7. 5x1930
- 1-[100x50x5/7. 5x1430
- 1-[100x50x5/7. 5x2250
- 2-L 75x75x6x490
- 4-PL 100x9x480
- 3-FB 50x6x490
- 1-Ch. PL 480x3. 2x2200
- 1-Ch. PL 480x3. 2x1910
- 39-B. N M8x35 (1-W付)

K11 撤去数 : 1

- 1-PIPE 25Ax500 (SGP)
- 2-PIPE 25Ax1080 (SGP)
- 2-PIPE 15Ax214 (SGP)
- 4-PL 150x6x150
- 8-B. N M16x40 (2-W付)
- 1-PIPE 25Ax2700 (SGP)
- 4-PIPE 25Ax1080 (SGP)
- 6-PIPE 15Ax807 (SGP)
- 8-PL 150x6x150
- 16-B. N M16x40 (2-W付)
- 1-PIPE 25Ax1930 (SGP)
- 3-PIPE 25Ax1080 (SGP)
- 4-PIPE 15Ax839 (SGP)
- 6-PL 150x6x150
- 12-B. N M16x40 (2-W付)

K10 撤去数 : 1

- 1-[100x50x5/7. 5x2300
- 1-[100x50x5/7. 5x1930
- 1-[100x50x5/7. 5x1430
- 1-[100x50x5/7. 5x1850
- 2-L 75x75x6x490
- 4-PL 100x9x480
- 2-FB 50x6x490
- 1-Ch. PL 480x3. 2x1800
- 1-Ch. PL 480x3. 2x1910
- 36-B. N M8x35 (1-W付)

K10 撤去数 : 1

- 1-PIPE 25Ax1930 (SGP)
- 3-PIPE 25Ax1080 (SGP)
- 4-PIPE 15Ax839 (SGP)
- 6-PL 150x6x150
- 12-B. N M16x40 (2-W付)
- 1-PIPE 25Ax2300 (SGP)
- 3-PIPE 25Ax1080 (SGP)
- 4-PIPE 15Ax1024 (SGP)
- 6-PL 150x6x150
- 12-B. N M16x40 (2-W付)

K9 撤去数 : 1

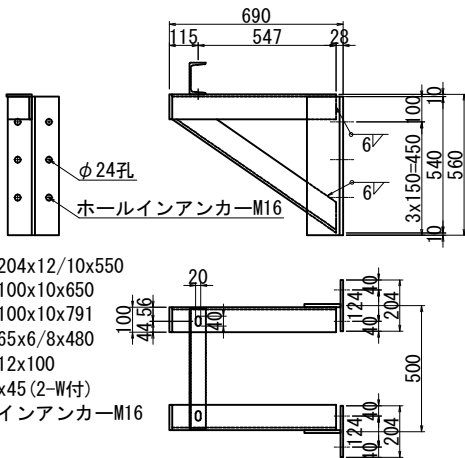
- 1-[100x50x5/7. 5x2300
- 1-[100x50x5/7. 5x1930
- 1-[100x50x5/7. 5x1430
- 1-[100x50x5/7. 5x1850
- 2-L 75x75x6x490
- 4-PL 100x9x480
- 2-FB 50x6x490
- 1-Ch. PL 480x3. 2x1800
- 1-Ch. PL 480x3. 2x1910
- 36-B. N M8x35 (1-W付)

K9 撤去数 : 1

- 1-PIPE 25Ax1930 (SGP)
- 3-PIPE 25Ax1080 (SGP)
- 4-PIPE 15Ax839 (SGP)
- 6-PL 150x6x150
- 12-B. N M16x40 (2-W付)
- 1-PIPE 25Ax2300 (SGP)
- 3-PIPE 25Ax1080 (SGP)
- 4-PIPE 15Ax1024 (SGP)
- 6-PL 150x6x150
- 12-B. N M16x40 (2-W付)

Br3詳細図 S=1:30

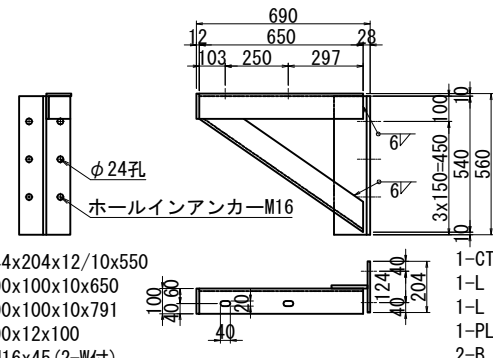
撤去数 : 2



- 2-CT 144x204x12/10x550
- 2-L 100x100x10x650
- 2-L 100x100x10x791
- 1-[125x65x6/8x480
- 2-PL 100x12x100
- 2-B. N M16x45 (2-W付)
- 12-ホールインアンカー-M16

Br1詳細図 S=1:30

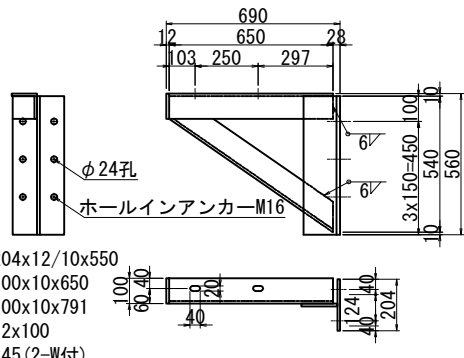
撤去数 : 5



- 1-CT 144x204x12/10x550
- 1-L 100x100x10x650
- 1-L 100x100x10x791
- 1-PL 100x12x100
- 2-B. N M16x45 (2-W付)
- 6-ホールインアンカー-M16

Br2詳細図 S=1:30

撤去数 : 6



- 1-CT 144x204x12/10x550
- 1-L 100x100x10x650
- 1-L 100x100x10x791
- 1-PL 100x12x100
- 2-B. N M16x45 (2-W付)
- 6-ホールインアンカー-M16

K7 撤去数 : 1

- 1-PIPE 25Ax2200 (SGP)
- 3-PIPE 25Ax1080 (SGP)
- 4-PIPE 15Ax974 (SGP)
- 6-PL 150x6x150
- 12-B. N M16x40 (2-W付)
- 1-PIPE 25Ax1100 (SGP)
- 2-PIPE 25Ax1080 (SGP)
- 2-PIPE 15Ax874 (SGP)
- 4-PL 150x6x150
- 8-B. N M16x40 (2-W付)

K7 撤去数 : 1

- 2-[100x50x5/7. 5x2200
- 2-L 75x75x6x490
- 2-PL 100x9x480
- 1-FB 50x6x490
- 1-Ch. PL 480x3. 2x2180
- 24-B. N M8x35 (1-W付)

注 記

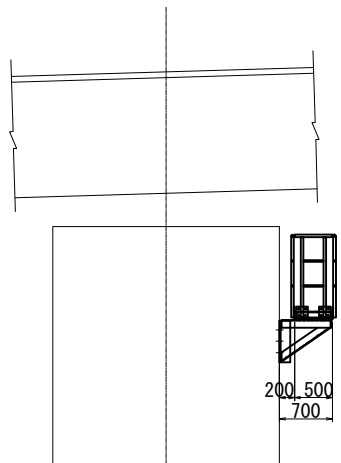
1. 特記なき材質は、すべてSS400とする。

常盤自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	小木津高架橋(上り線) 撤去工 検査路B詳細図(その4)		
縮 尺	図 示	図面番号	17/224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

P5橋脚

側面図

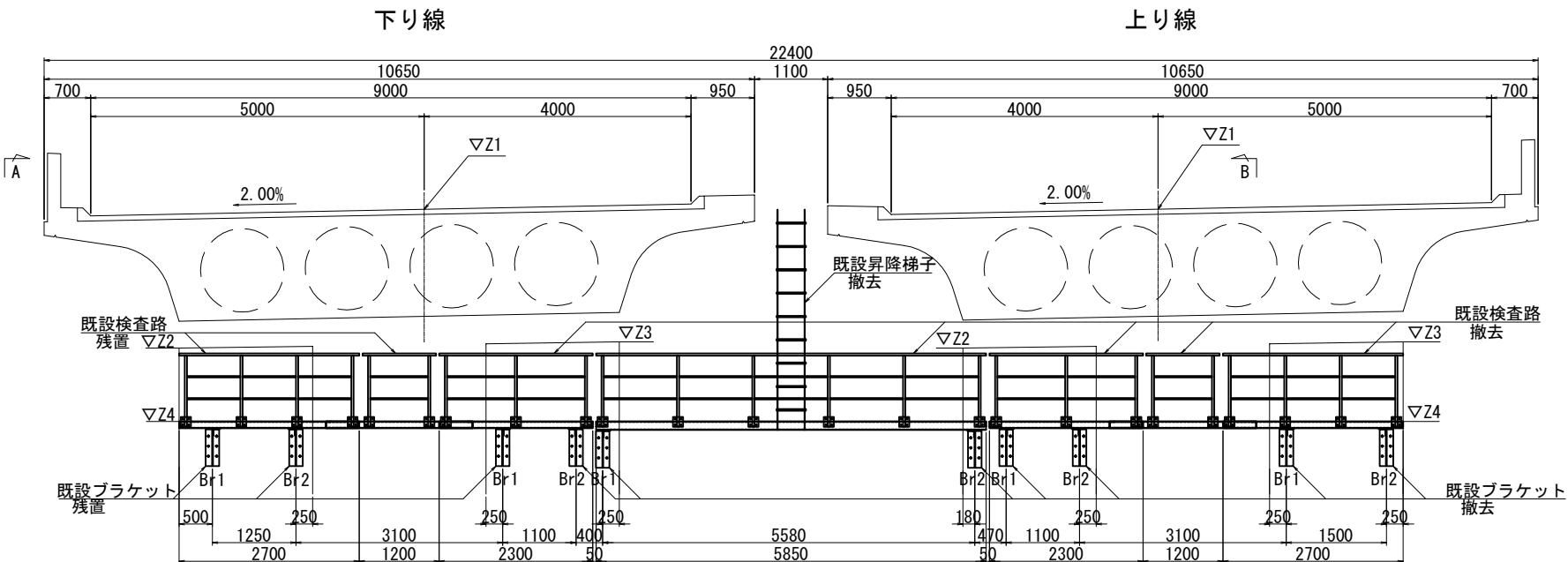
A-A



標高表

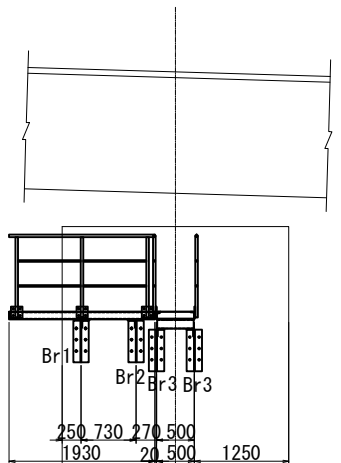
	Z1	Z2	Z3	Z4
P5	78.205	76.082	76.174	75.026

正面図

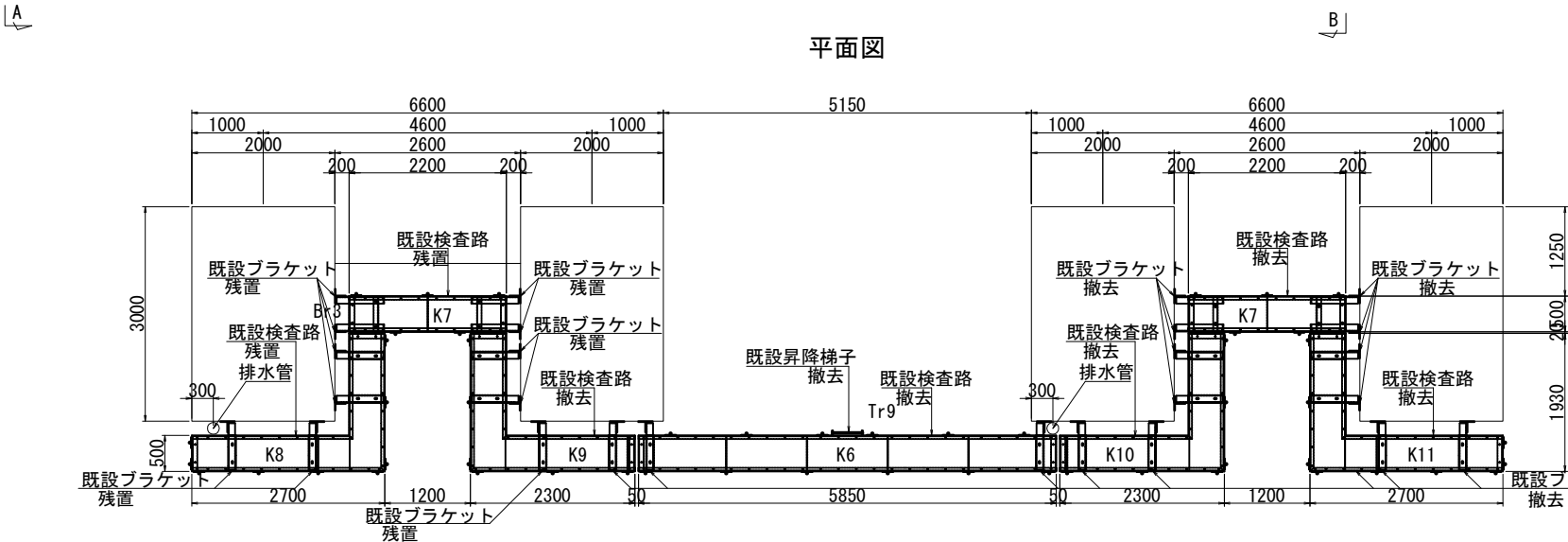


側面図

B-B



平面図



Tr9 撤去数 : 1

- 2-FB 65x6x3300
- 9-RB 22φx440 (SR24)
- 4-FB 65x6x115
- 3-FB 65x6x1050
- 2-FB 65x6x1871
- 4-B.N M22x60 (2-W付)
- 2-PL 80x12x160

K11 撤去数 : 1

- 1-[100x50x5/7. 5x2700
- 1-[100x50x5/7. 5x1930
- 1-[100x50x5/7. 5x1430
- 1-[100x50x5/7. 5x2250
- 2-L 75x75x6x490
- 4-PL 100x9x480
- 3-FB 50x6x490
- 1-Ch. PL 480x3. 2x2200
- 1-Ch. PL 480x3. 2x1910
- 39-B.N M8x35 (1-W付)

K11 撤去数 : 1

- 1-PIPE 25Ax500 (SGP)
- 2-PIPE 25Ax1080 (SGP)
- 2-PIPE 15Ax214 (SGP)
- 4-PL 150x6x150
- 8-B.N M16x40 (2-W付)
- 1-PIPE 25Ax2700 (SGP)
- 4-PIPE 25Ax1080 (SGP)
- 6-PIPE 15Ax807 (SGP)
- 8-PL 150x6x150
- 16-B.N M16x40 (2-W付)
- 1-PIPE 25Ax1930 (SGP)
- 3-PIPE 25Ax1080 (SGP)
- 4-PIPE 15Ax839 (SGP)
- 6-PL 150x6x150
- 12-B.N M16x40 (2-W付)

K10 撤去数 : 1

- 1-[100x50x5/7. 5x2300
- 1-[100x50x5/7. 5x1930
- 1-[100x50x5/7. 5x1430
- 1-[100x50x5/7. 5x1850
- 2-L 75x75x6x490
- 4-PL 100x9x480
- 2-FB 50x6x490
- 1-Ch. PL 480x3. 2x1800
- 1-Ch. PL 480x3. 2x1910
- 36-B.N M8x35 (1-W付)

K10 撤去数 : 1

- 1-PIPE 25Ax1930 (SGP)
- 3-PIPE 25Ax1080 (SGP)
- 4-PIPE 15Ax839 (SGP)
- 6-PL 150x6x150
- 12-B.N M16x40 (2-W付)
- 1-PIPE 25Ax2300 (SGP)
- 3-PIPE 25Ax1080 (SGP)
- 4-PIPE 15Ax1024 (SGP)
- 6-PL 150x6x150
- 12-B.N M16x40 (2-W付)

K9 撤去数 : 1

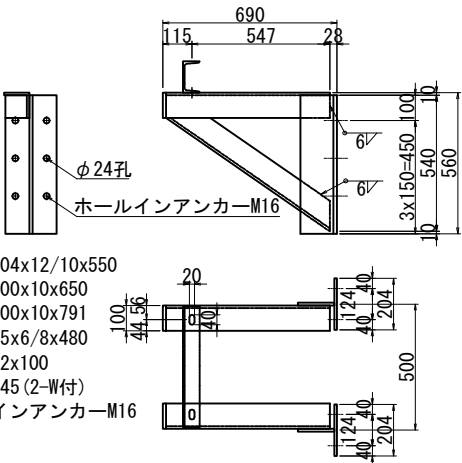
- 1-[100x50x5/7. 5x2300
- 1-[100x50x5/7. 5x1930
- 1-[100x50x5/7. 5x1430
- 1-[100x50x5/7. 5x1850
- 2-L 75x75x6x490
- 4-PL 100x9x480
- 2-FB 50x6x490
- 1-Ch. PL 480x3. 2x1800
- 1-Ch. PL 480x3. 2x1910
- 36-B.N M8x35 (1-W付)

K9 撤去数 : 1

- 1-PIPE 25Ax1930 (SGP)
- 3-PIPE 25Ax1080 (SGP)
- 4-PIPE 15Ax839 (SGP)
- 6-PL 150x6x150
- 12-B.N M16x40 (2-W付)
- 1-PIPE 25Ax2300 (SGP)
- 3-PIPE 25Ax1080 (SGP)
- 4-PIPE 15Ax1024 (SGP)
- 6-PL 150x6x150
- 12-B.N M16x40 (2-W付)

Br3詳細図 S=1:30

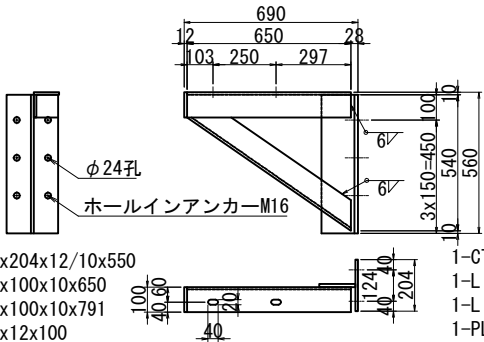
撤去数 : 2



- 2-CT 144x204x12/10x550
- 2-L 100x100x10x650
- 2-L 100x100x10x791
- 1-[125x65x6/8x480
- 2-PL 100x12x100
- 2-B.N M16x45 (2-W付)
- 12-ホールインアンカー-M16

Br1詳細図 S=1:30

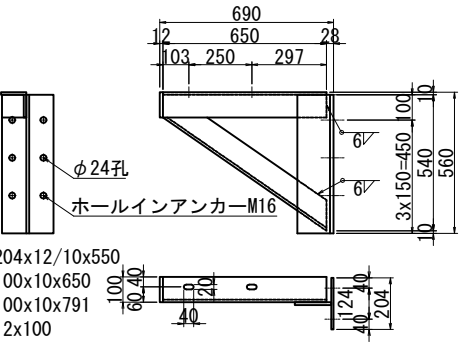
撤去数 : 5



- 1-CT 144x204x12/10x550
- 1-L 100x100x10x650
- 1-L 100x100x10x791
- 1-PL 100x12x100
- 2-B.N M16x45 (2-W付)
- 6-ホールインアンカー-M16

Br2詳細図 S=1:30

撤去数 : 6



- 1-CT 144x204x12/10x550
- 1-L 100x100x10x650
- 1-L 100x100x10x791
- 1-PL 100x12x100
- 2-B.N M16x45 (2-W付)
- 6-ホールインアンカー-M16

K7 撤去数 : 1

- 1-PIPE 25Ax2200 (SGP)
- 3-PIPE 25Ax1080 (SGP)
- 4-PIPE 15Ax974 (SGP)
- 6-PL 150x6x150
- 12-B.N M16x40 (2-W付)
- 1-PIPE 25Ax1100 (SGP)
- 2-PIPE 25Ax1080 (SGP)
- 2-PIPE 15Ax874 (SGP)
- 4-PL 150x6x150
- 8-B.N M16x40 (2-W付)

K7 撤去数 : 1

- 2-[100x50x5/7. 5x2200
- 2-L 75x75x6x490
- 2-PL 100x9x480
- 1-FB 50x6x490
- 1-Ch. PL 480x3. 2x2180
- 24-B.N M8x35 (1-W付)

注 記

1. 特記なき材質は、すべてSS400とする。

常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	小木津高架橋(上り線) 撤去工 検査路B詳細図(その5)		
縮 尺	図 示	図面番号	18/224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

正面図

A-A



Tr9 撤去数 : 1

- Tr9 撤去数 : 1



B



2



- 撤去数：5

撤去数：6



- 撤去数：6



- 2

- K9 撤去数 : 1

- 6 撤去数：1

- K11 撤去数：1

- K10 撤去数：1

- 取去数：1

注 記

1. 特記なき材質は、すべてSS400とする。

常磐自動車道

	小木津高架橋(上り線) 撤去工
--	-----------------

合 計	國 一	國 二 班 員	10 / 20
-----	-----	---------	---------

設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント
-------	------------------

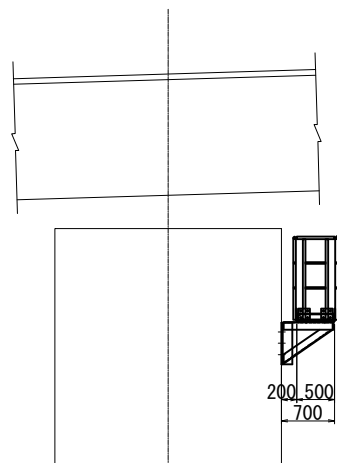
東日本高速道路株式会社 関東支社

事務所名 水戸管理事務所

P7橋脚

側面図

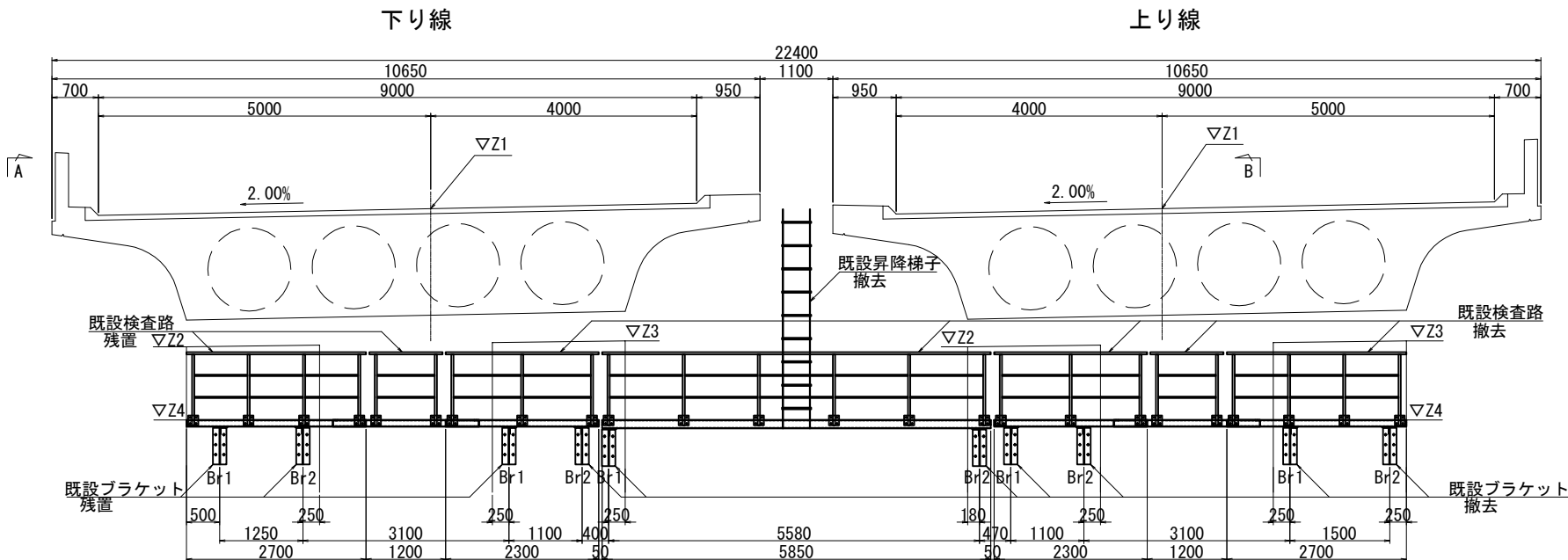
A-A



標高高表

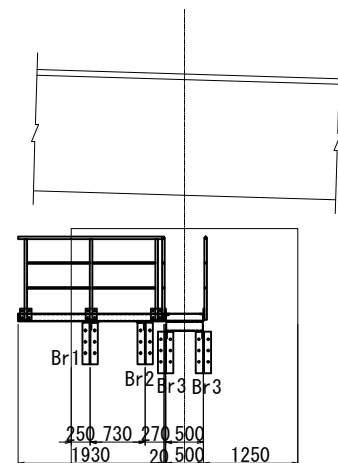
	Z1	Z2	Z3	Z4
P7	76.225	74.102	74.194	73.046

正面図

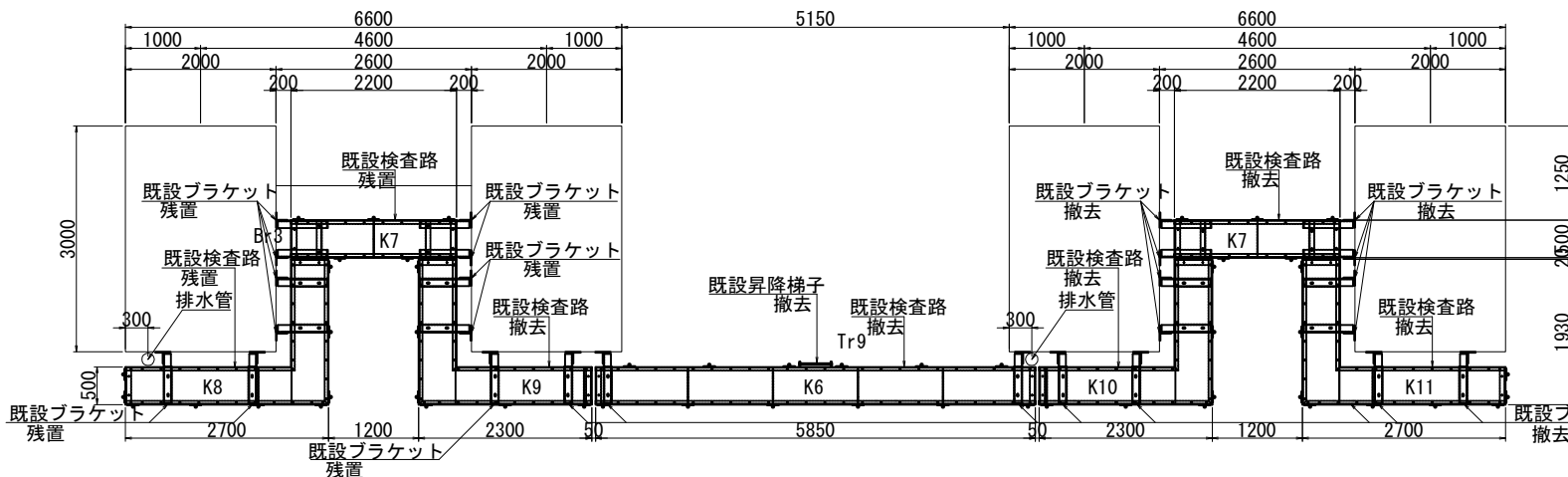


側面図

B-B



平面図



Tr9 撤去数 : 1

- 2-FB 65x6x3300
- 9-RB 22φx440(SR24)
- 4-FB 65x6x115
- 3-FB 65x6x1050
- 2-FB 65x6x1871
- 4-B.N M22x60(2-W付)
- 2-PL 80x12x160

K11 撤去数 : 1

- 1-[100x50x5/7.5x2700
- 1-[100x50x5/7.5x1930
- 1-[100x50x5/7.5x1430
- 1-[100x50x5/7.5x2250
- 2-L 75x75x6x490
- 4-PL 100x9x480
- 3-FB 50x6x490
- 1-Ch. PL 480x3.2x2200
- 1-Ch. PL 480x3.2x1910
- 39-B.N M8x35(1-W付)

K11 撤去数 : 1

- 1-PIPE 25Ax500(SGP)
- 2-PIPE 25Ax1080(SGP)
- 2-PIPE 15Ax214(SGP)
- 4-PL 150x6x150
- 8-B.N M16x40(2-W付)
- 1-PIPE 25Ax2700(SGP)
- 4-PIPE 25Ax1080(SGP)
- 6-PIPE 15Ax807(SGP)
- 8-PL 150x6x150
- 16-B.N M16x40(2-W付)
- 1-PIPE 25Ax1930(SGP)
- 3-PIPE 25Ax1080(SGP)
- 4-PIPE 15Ax839(SGP)
- 6-PL 150x6x150
- 12-B.N M16x40(2-W付)

K10 撤去数 : 1

- 1-[100x50x5/7.5x2300
- 1-[100x50x5/7.5x1930
- 1-[100x50x5/7.5x1430
- 1-[100x50x5/7.5x1850
- 2-L 75x75x6x490
- 4-PL 100x9x480
- 2-FB 50x6x490
- 1-Ch. PL 480x3.2x1800
- 1-Ch. PL 480x3.2x1910
- 36-B.N M8x35(1-W付)

K10 撤去数 : 1

- 1-PIPE 25Ax1930(SGP)
- 3-PIPE 25Ax1080(SGP)
- 4-PIPE 15Ax839(SGP)
- 6-PL 150x6x150
- 12-B.N M16x40(2-W付)
- 1-PIPE 25Ax2300(SGP)
- 3-PIPE 25Ax1080(SGP)
- 4-PIPE 15Ax1024(SGP)
- 6-PL 150x6x150
- 12-B.N M16x40(2-W付)

K9 撤去数 : 1

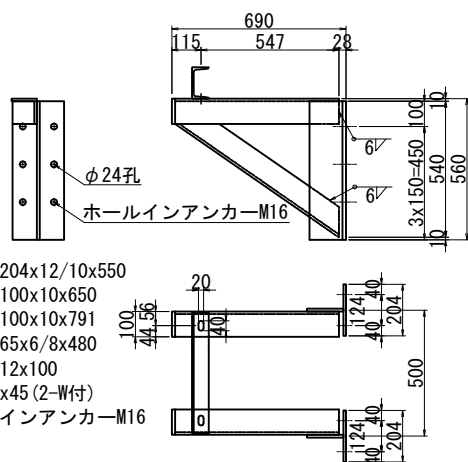
- 1-[100x50x5/7.5x2300
- 1-[100x50x5/7.5x1930
- 1-[100x50x5/7.5x1430
- 1-[100x50x5/7.5x1850
- 2-L 75x75x6x490
- 4-PL 100x9x480
- 2-FB 50x6x490
- 1-Ch. PL 480x3.2x1800
- 1-Ch. PL 480x3.2x1910
- 36-B.N M8x35(1-W付)

K9 撤去数 : 1

- 1-PIPE 25Ax1930(SGP)
- 3-PIPE 25Ax1080(SGP)
- 4-PIPE 15Ax839(SGP)
- 6-PL 150x6x150
- 12-B.N M16x40(2-W付)
- 1-PIPE 25Ax2300(SGP)
- 3-PIPE 25Ax1080(SGP)
- 4-PIPE 15Ax1024(SGP)
- 6-PL 150x6x150
- 12-B.N M16x40(2-W付)

Br3詳細図 S=1:30

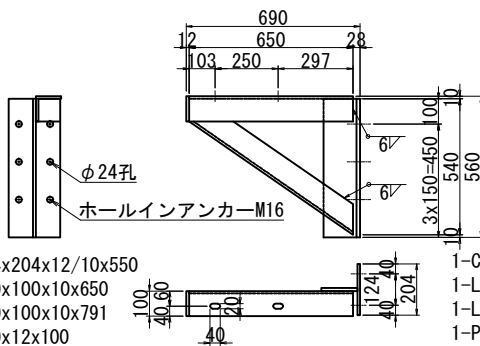
撤去数 : 2



- 2-CT 144x204x12/10x550
- 2-L 100x100x10x650
- 2-L 100x100x10x791
- 1-[125x65x6/8x480
- 2-PL 100x12x100
- 2-B.N M16x45(2-W付)
- 12-ホールインアンカー-M16

Br1詳細図 S=1:30

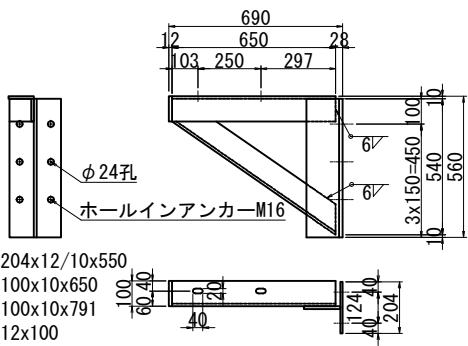
撤去数 : 5



- 1-CT 144x204x12/10x550
- 1-L 100x100x10x650
- 1-L 100x100x10x791
- 1-PL 100x12x100
- 2-B.N M16x45(2-W付)
- 6-ホールインアンカー-M16

Br2詳細図 S=1:30

撤去数 : 6



- 1-CT 144x204x12/10x550
- 1-L 100x100x10x650
- 1-L 100x100x10x791
- 1-PL 100x12x100
- 2-B.N M16x45(2-W付)
- 6-ホールインアンカー-M16

K7 撤去数 : 1

- 1-PIPE 25Ax2200(SGP)
- 3-PIPE 25Ax1080(SGP)
- 4-PIPE 15Ax974(SGP)
- 6-PL 150x6x150
- 12-B.N M16x40(2-W付)
- 1-PIPE 25Ax1100(SGP)
- 2-PIPE 25Ax1080(SGP)
- 2-PIPE 15Ax874(SGP)
- 4-PL 150x6x150
- 8-B.N M16x40(2-W付)

K7 撤去数 : 1

- 2-[100x50x5/7.5x2200
- 2-L 75x75x6x490
- 2-PL 100x9x480
- 1-FB 50x6x490
- 1-Ch. PL 480x3.2x2180
- 24-B.N M8x35(1-W付)

注 記

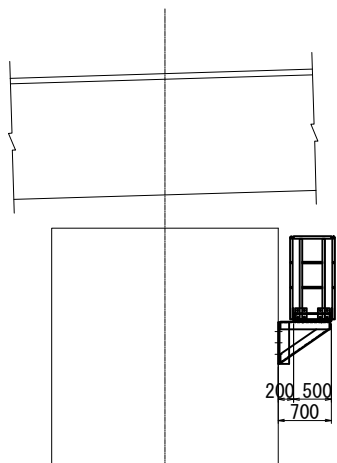
1. 特記なき材質は、すべてSS400とする。

常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事	図面の種類	小木津高架橋(上り線) 撤去工 検査路B詳細図(その7)
縮 尺	図 示	図面番号 20/224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント	
施工会社名		
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所	

P8橋脚

側面図

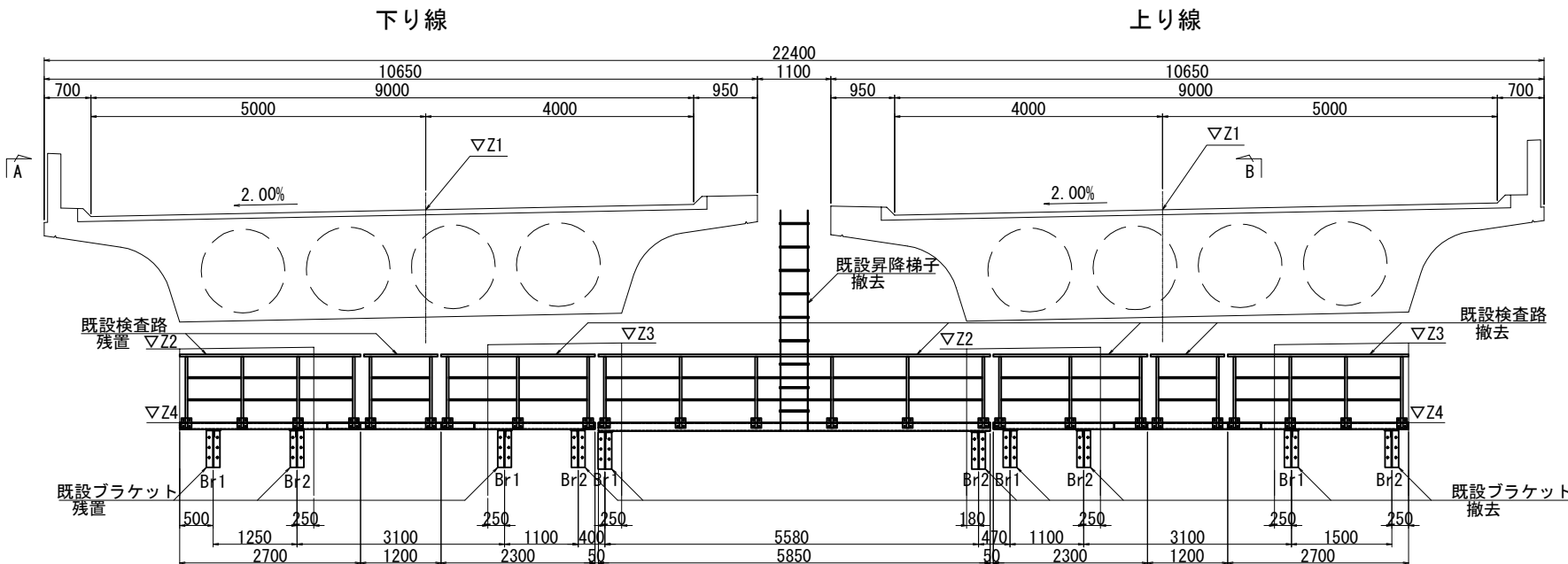
A-A



標高高表

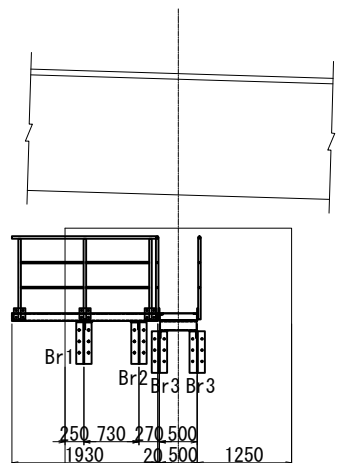
	Z1	Z2	Z3	Z4
P8	75.235	73.134	73.226	72.056

正面図

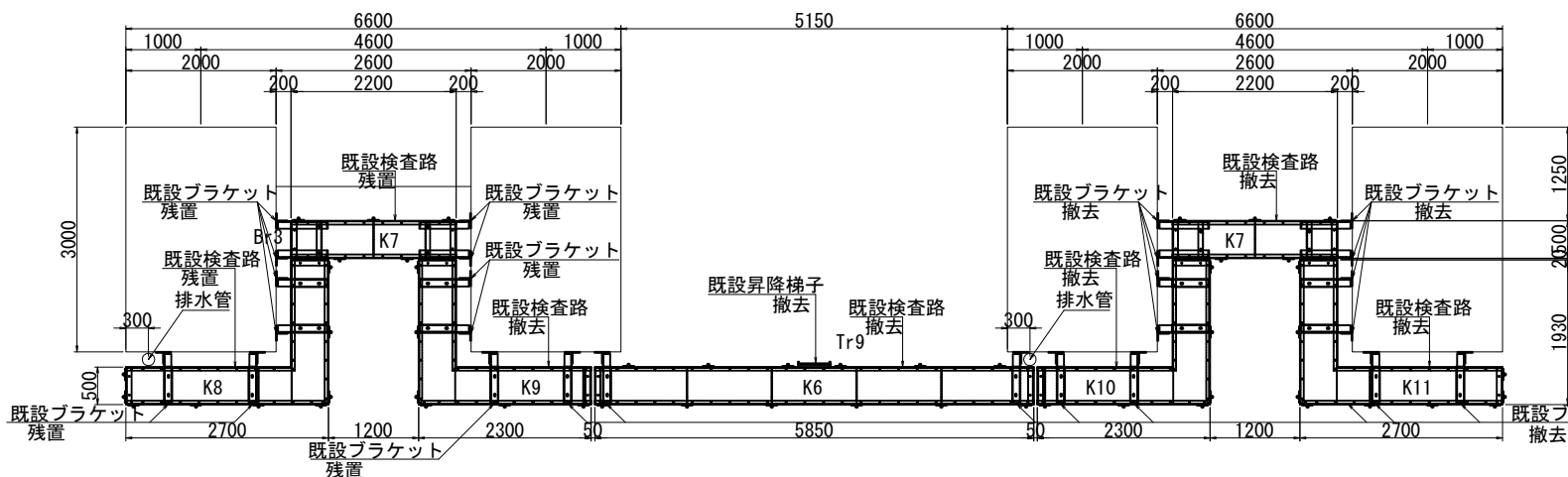


側面図

B-B



平面図



Tr9 撤去数 : 1

- 2-FB 65x6x3300
- 9-RB 22φx440 (SR24)
- 4-FB 65x6x115
- 3-FB 65x6x1050
- 2-FB 65x6x1871
- 4-B.N M22x60 (2-W付)
- 2-PL 80x12x160

K11 撤去数 : 1

- 1-[100x50x5/7. 5x2700
- 1-[100x50x5/7. 5x1930
- 1-[100x50x5/7. 5x1430
- 1-[100x50x5/7. 5x2250
- 2-L 75x75x6x490
- 4-PL 100x9x480
- 3-FB 50x6x490
- 1-Ch. PL 480x3. 2x2200
- 1-Ch. PL 480x3. 2x1910
- 39-B.N M8x35 (1-W付)

K11 撤去数 : 1

- 1-PIPE 25Ax500 (SGP)
- 2-PIPE 25Ax1080 (SGP)
- 2-PIPE 15Ax214 (SGP)
- 4-PL 150x6x150
- 8-B.N M16x40 (2-W付)
- 1-PIPE 25Ax2700 (SGP)
- 4-PIPE 25Ax1080 (SGP)
- 6-PIPE 15Ax807 (SGP)
- 8-PL 150x6x150
- 16-B.N M16x40 (2-W付)
- 1-PIPE 25Ax1930 (SGP)
- 3-PIPE 25Ax1080 (SGP)
- 4-PIPE 15Ax839 (SGP)
- 6-PL 150x6x150
- 12-B.N M16x40 (2-W付)

K10 撤去数 : 1

- 1-[100x50x5/7. 5x2300
- 1-[100x50x5/7. 5x1930
- 1-[100x50x5/7. 5x1430
- 1-[100x50x5/7. 5x1850
- 2-L 75x75x6x490
- 4-PL 100x9x480
- 2-FB 50x6x490
- 1-Ch. PL 480x3. 2x1800
- 1-Ch. PL 480x3. 2x1910
- 36-B.N M8x35 (1-W付)

K10 撤去数 : 1

- 1-PIPE 25Ax1930 (SGP)
- 3-PIPE 25Ax1080 (SGP)
- 4-PIPE 15Ax839 (SGP)
- 6-PL 150x6x150
- 12-B.N M16x40 (2-W付)
- 1-PIPE 25Ax2300 (SGP)
- 3-PIPE 25Ax1080 (SGP)
- 4-PIPE 15Ax1024 (SGP)
- 6-PL 150x6x150
- 12-B.N M16x40 (2-W付)

K9 撤去数 : 1

- 1-[100x50x5/7. 5x2300
- 1-[100x50x5/7. 5x1930
- 1-[100x50x5/7. 5x1430
- 1-[100x50x5/7. 5x1850
- 2-L 75x75x6x490
- 4-PL 100x9x480
- 2-FB 50x6x490
- 1-Ch. PL 480x3. 2x1800
- 1-Ch. PL 480x3. 2x1910
- 36-B.N M8x35 (1-W付)

K9 撤去数 : 1

- 1-PIPE 25Ax1930 (SGP)
- 3-PIPE 25Ax1080 (SGP)
- 4-PIPE 15Ax839 (SGP)
- 6-PL 150x6x150
- 12-B.N M16x40 (2-W付)
- 1-PIPE 25Ax2300 (SGP)
- 3-PIPE 25Ax1080 (SGP)
- 4-PIPE 15Ax1024 (SGP)
- 6-PL 150x6x150
- 12-B.N M16x40 (2-W付)

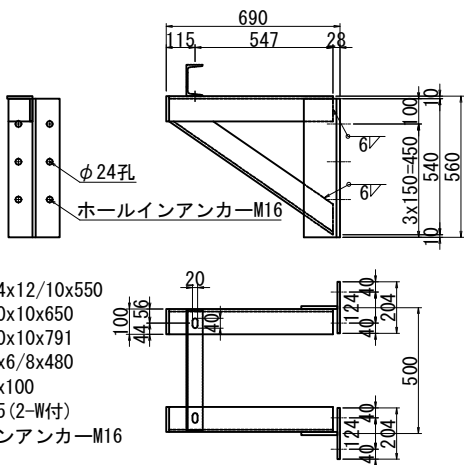
K6 撤去数 : 1

- 2-[125x65x6/8x5850
- 2-L 100x100x10x650
- 2-PL 100x9x480
- 4-FB 50x6x488
- 1-Ch. PL 480x3. 2x5830
- 52-B.N M8x35 (1-W付)
- 2-PL 70x12x80

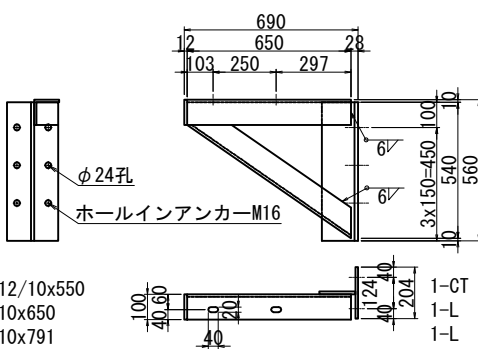
K6 撤去数 : 1

- 2-PIPE 25Ax2326 (SGP)
- 6-PIPE 25Ax1080 (SGP)
- 8-PIPE 15Ax1037 (SGP)
- 12-PL 150x6x150
- 24-B.N M16x40 (2-W付)
- 1-PIPE 25Ax5850 (SGP)
- 6-PIPE 25Ax1080 (SGP)
- 10-PIPE 15Ax1104 (SGP)
- 12-PL 150x6x150
- 24-B.N M16x40 (2-W付)

Br3詳細図 S=1:30
撤去数 : 2

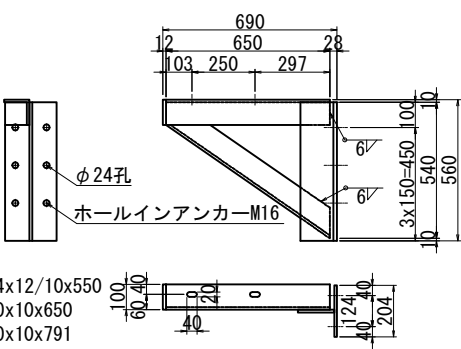


Br1詳細図 S=1:30
撤去数 : 5



- 1-CT 144x204x12/10x550
- 1-L 100x100x10x650
- 1-L 100x100x10x791
- 1-PL 100x12x100
- 2-B.N M16x45 (2-W付)
- 6-ホールインアンカー-M16

Br2詳細図 S=1:30
撤去数 : 6



- 1-CT 144x204x12/10x550
- 1-L 100x100x10x650
- 1-L 100x100x10x791
- 1-PL 100x12x100
- 2-B.N M16x45 (2-W付)
- 6-ホールインアンカー-M16

注 記

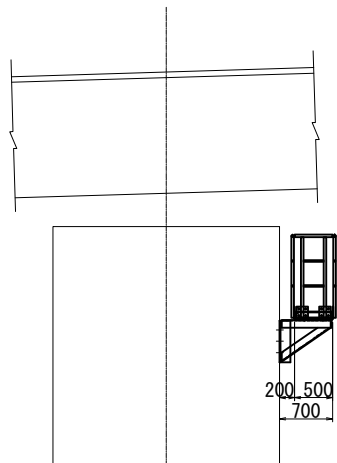
1. 特記なき材質は、すべてSS400とする。

常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	小木津高架橋(上り線) 撤去工 検査路B詳細図(その8)		
縮 尺	図 示	図面番号	21 / 224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

P9橋脚

側面図

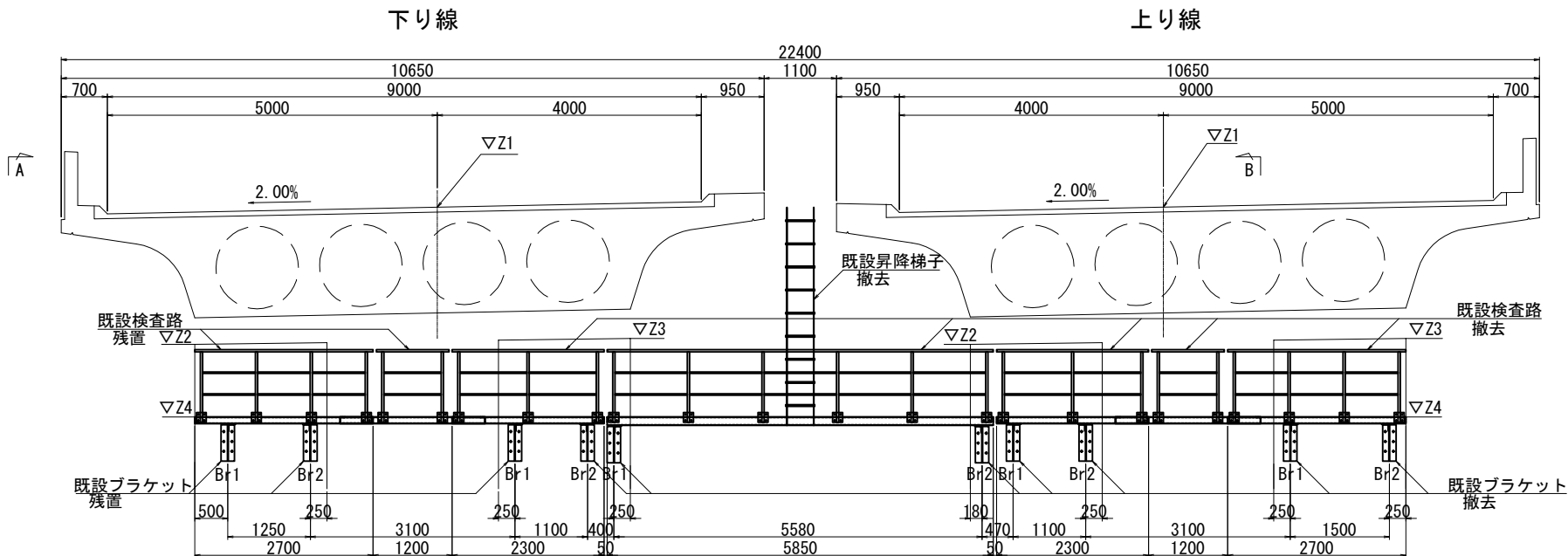
A-A



標高高表

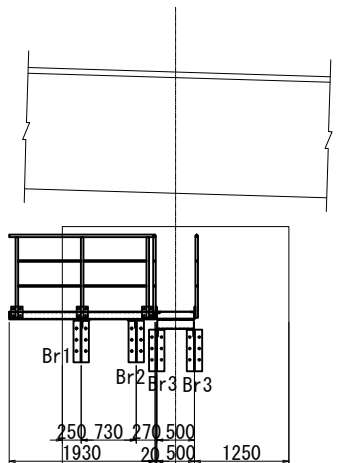
	Z1	Z2	Z3	Z4
P9	74.245	72.144	72.236	71.066

正面図

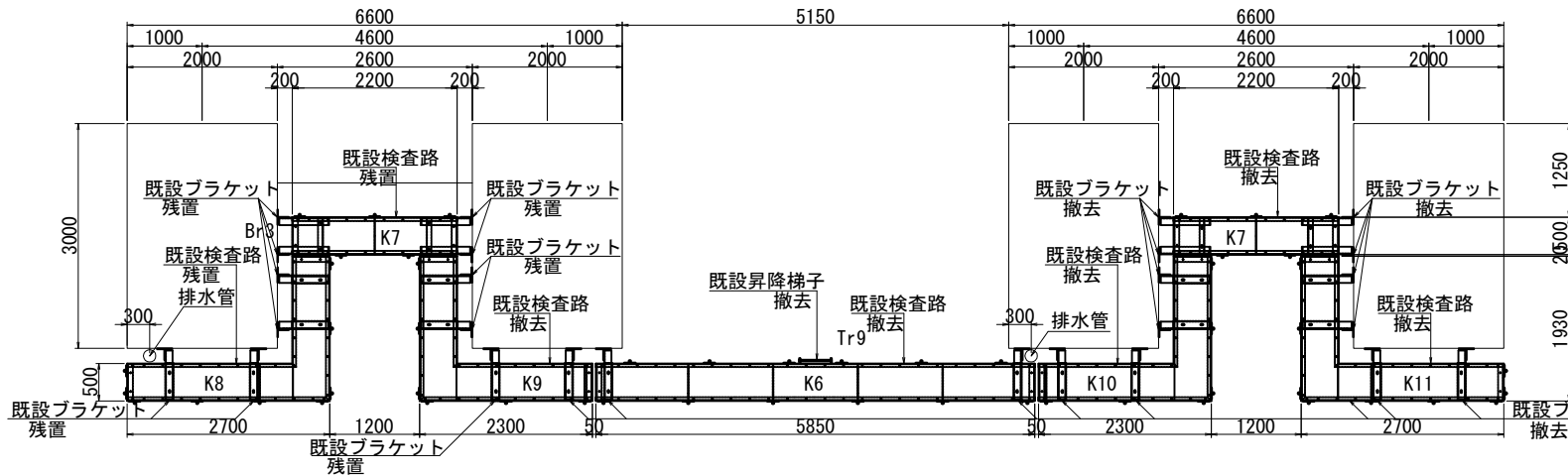


側面図

B-B



平面図



Tr9 撤去数 : 1

- 2-FB 65x6x3300
- 9-RB 22φx440 (SR24)
- 4-FB 65x6x115
- 3-FB 65x6x1050
- 2-FB 65x6x1871
- 4-B. N M22x60 (2-W付)
- 2-PL 80x12x160

K11 撤去数 : 1

- 1-[100x50x5/7. 5x2700
- 1-[100x50x5/7. 5x1930
- 1-[100x50x5/7. 5x1430
- 1-[100x50x5/7. 5x2250
- 2-L 75x75x6x490
- 4-PL 100x9x480
- 3-FB 50x6x490
- 1-Ch. PL 480x3. 2x2200
- 1-Ch. PL 480x3. 2x1910
- 39-B. N M8x35 (1-W付)

K11 撤去数 : 1

- 1-PIPE 25Ax500 (SGP)
- 2-PIPE 25Ax1080 (SGP)
- 2-PIPE 15Ax214 (SGP)
- 4-PL 150x6x150
- 8-B. N M16x40 (2-W付)
- 1-PIPE 25Ax2700 (SGP)
- 4-PIPE 25Ax1080 (SGP)
- 6-PIPE 15Ax807 (SGP)
- 8-PL 150x6x150
- 16-B. N M16x40 (2-W付)
- 1-PIPE 25Ax1930 (SGP)
- 3-PIPE 25Ax1080 (SGP)
- 4-PIPE 15Ax839 (SGP)
- 6-PL 150x6x150
- 12-B. N M16x40 (2-W付)

K10 撤去数 : 1

- 1-[100x50x5/7. 5x2300
- 1-[100x50x5/7. 5x1930
- 1-[100x50x5/7. 5x1430
- 1-[100x50x5/7. 5x1850
- 2-L 75x75x6x490
- 4-PL 100x9x480
- 2-FB 50x6x490
- 1-Ch. PL 480x3. 2x1800
- 1-Ch. PL 480x3. 2x1910
- 36-B. N M8x35 (1-W付)

K10 撤去数 : 1

- 1-PIPE 25Ax1930 (SGP)
- 3-PIPE 25Ax1080 (SGP)
- 4-PIPE 15Ax839 (SGP)
- 6-PL 150x6x150
- 12-B. N M16x40 (2-W付)
- 1-PIPE 25Ax2300 (SGP)
- 3-PIPE 25Ax1080 (SGP)
- 4-PIPE 15Ax1024 (SGP)
- 6-PL 150x6x150
- 12-B. N M16x40 (2-W付)

K9 撤去数 : 1

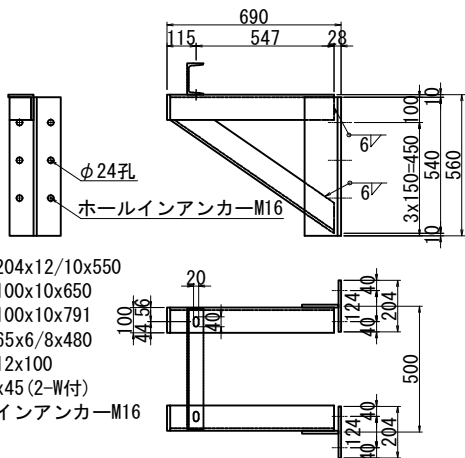
- 1-[100x50x5/7. 5x2300
- 1-[100x50x5/7. 5x1930
- 1-[100x50x5/7. 5x1430
- 1-[100x50x5/7. 5x1850
- 2-L 75x75x6x490
- 4-PL 100x9x480
- 2-FB 50x6x490
- 1-Ch. PL 480x3. 2x1800
- 1-Ch. PL 480x3. 2x1910
- 36-B. N M8x35 (1-W付)

K9 撤去数 : 1

- 1-PIPE 25Ax1930 (SGP)
- 3-PIPE 25Ax1080 (SGP)
- 4-PIPE 15Ax839 (SGP)
- 6-PL 150x6x150
- 12-B. N M16x40 (2-W付)
- 1-PIPE 25Ax2300 (SGP)
- 3-PIPE 25Ax1080 (SGP)
- 4-PIPE 15Ax1024 (SGP)
- 6-PL 150x6x150
- 12-B. N M16x40 (2-W付)

Br3詳細図 S=1:30

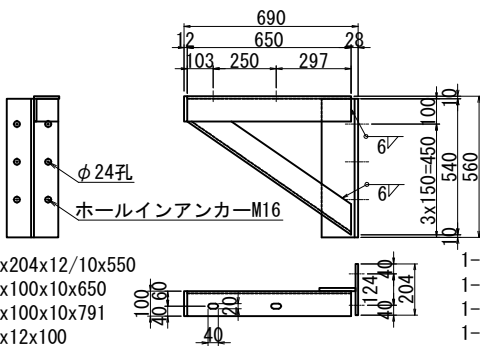
撤去数 : 2



- 2-CT 144x204x12/10x550
- 2-L 100x100x10x650
- 2-L 100x100x10x791
- 1-[125x65x6/8x480
- 2-PL 100x12x100
- 2-B. N M16x45 (2-W付)
- 12-ホールインアンカー-M16

Br1詳細図 S=1:30

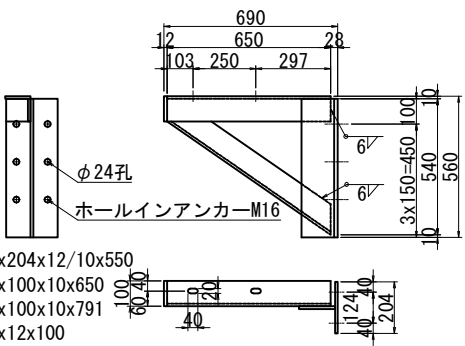
撤去数 : 5



- 1-CT 144x204x12/10x550
- 1-L 100x100x10x650
- 1-L 100x100x10x791
- 1-PL 100x12x100
- 2-B. N M16x45 (2-W付)
- 6-ホールインアンカー-M16

Br2詳細図 S=1:30

撤去数 : 6



- 1-CT 144x204x12/10x550
- 1-L 100x100x10x650
- 1-L 100x100x10x791
- 1-PL 100x12x100
- 2-B. N M16x45 (2-W付)
- 6-ホールインアンカー-M16

注 記

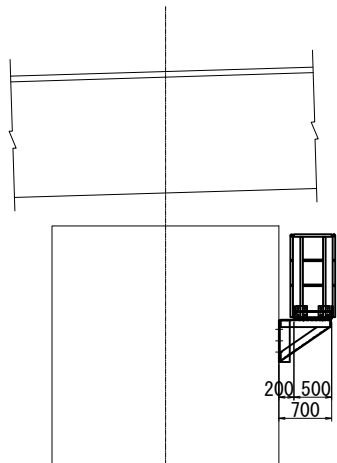
1. 特記なき材質は、すべてSS400とする。

常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	小木津高架橋(上り線) 撤去工 検査路B詳細図(その9)		
縮 尺	図 示	図面番号	22 / 224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

P10橋脚

側面図

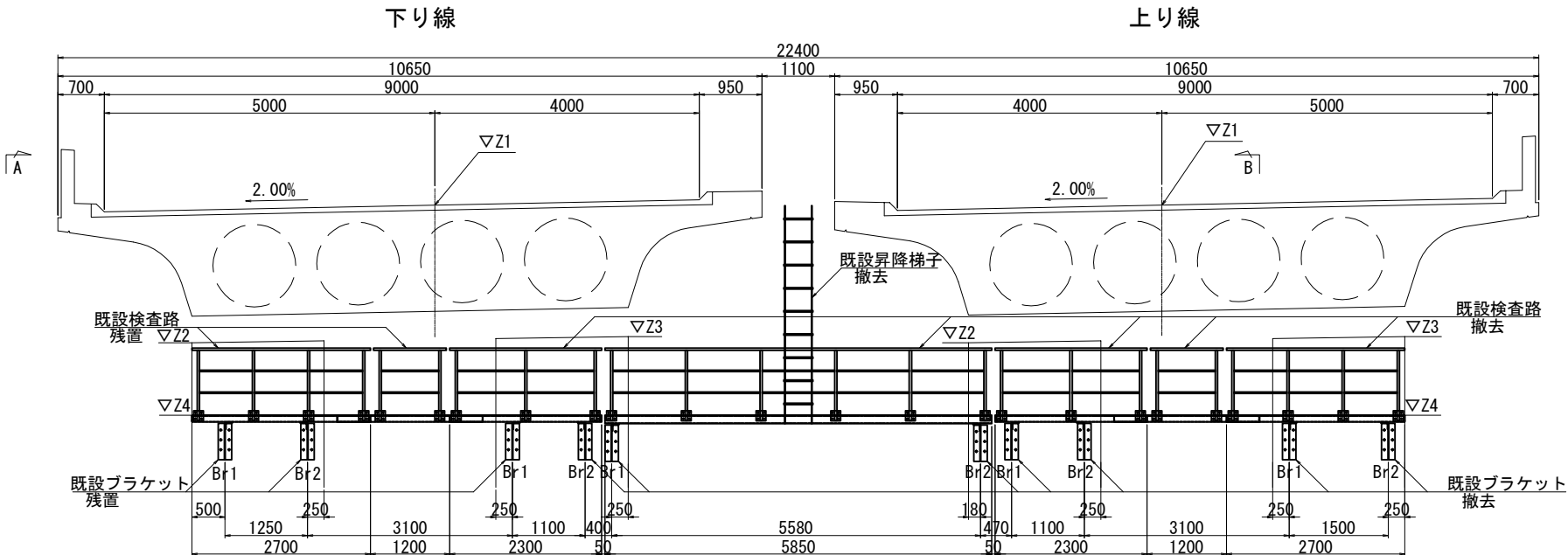
A-A



標高表

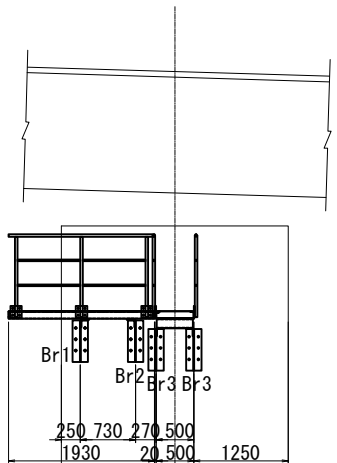
	Z1	Z2	Z3	Z4
P10	73.255	71.154	71.246	70.076

正面図

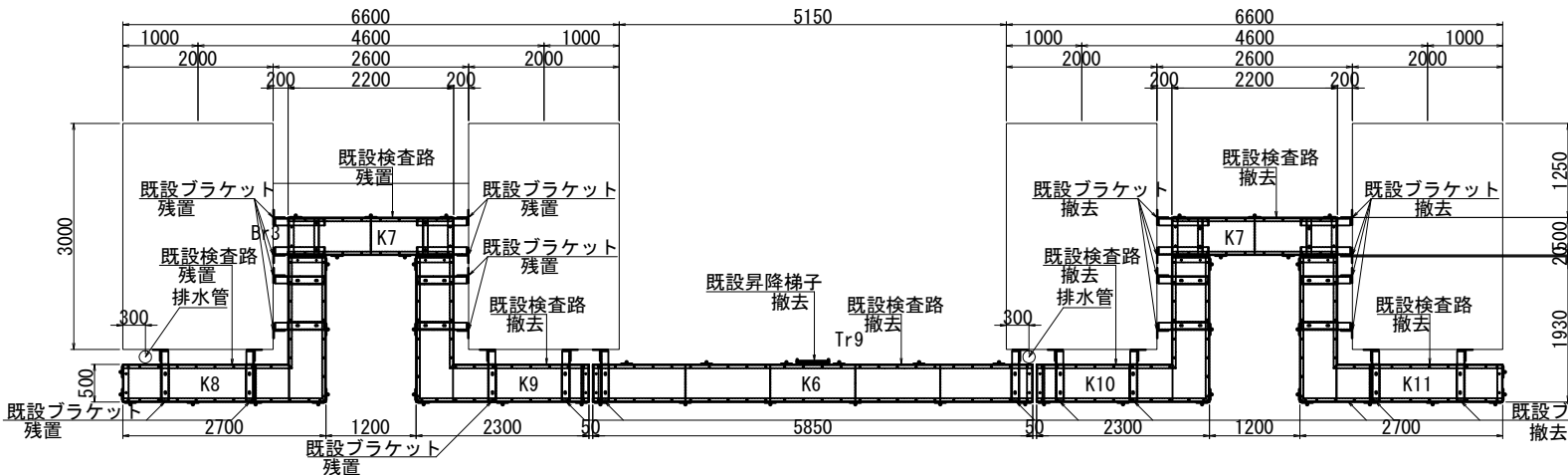


側面図

B-B



平面図



Tr9 撤去数: 1

- 2-FB 65x6x3300
- 9-RB 22φx440 (SR24)
- 4-FB 65x6x115
- 3-FB 65x6x1050
- 2-FB 65x6x1871
- 4-B.N M22x60 (2-W付)
- 2-PL 80x12x160

K11 撤去数: 1

- 1-[100x50x5/7. 5x2700
- 1-[100x50x5/7. 5x1930
- 1-[100x50x5/7. 5x1430
- 1-[100x50x5/7. 5x2250
- 2-L 75x75x6x490
- 4-PL 100x9x480
- 3-FB 50x6x490
- 1-Ch. PL 480x3. 2x2200
- 1-Ch. PL 480x3. 2x1910
- 39-B.N M8x35 (1-W付)

K11 撤去数: 1

- 1-PIPE 25Ax500 (SGP)
- 2-PIPE 25Ax1080 (SGP)
- 2-PIPE 15Ax214 (SGP)
- 4-PL 150x6x150
- 8-B.N M16x40 (2-W付)
- 1-PIPE 25Ax2700 (SGP)
- 4-PIPE 25Ax1080 (SGP)
- 6-PIPE 15Ax807 (SGP)
- 8-PL 150x6x150
- 16-B.N M16x40 (2-W付)
- 1-PIPE 25Ax1930 (SGP)
- 3-PIPE 25Ax1080 (SGP)
- 4-PIPE 15Ax839 (SGP)
- 6-PL 150x6x150
- 12-B.N M16x40 (2-W付)

K10 撤去数: 1

- 1-[100x50x5/7. 5x2300
- 1-[100x50x5/7. 5x1930
- 1-[100x50x5/7. 5x1430
- 1-[100x50x5/7. 5x1850
- 2-L 75x75x6x490
- 4-PL 100x9x480
- 2-FB 50x6x490
- 1-Ch. PL 480x3. 2x1800
- 1-Ch. PL 480x3. 2x1910
- 36-B.N M8x35 (1-W付)

K10 撤去数: 1

- 1-PIPE 25Ax1930 (SGP)
- 3-PIPE 25Ax1080 (SGP)
- 4-PIPE 15Ax839 (SGP)
- 6-PL 150x6x150
- 12-B.N M16x40 (2-W付)
- 1-PIPE 25Ax2300 (SGP)
- 3-PIPE 25Ax1080 (SGP)
- 4-PIPE 15Ax1024 (SGP)
- 6-PL 150x6x150
- 12-B.N M16x40 (2-W付)

K9 撤去数: 1

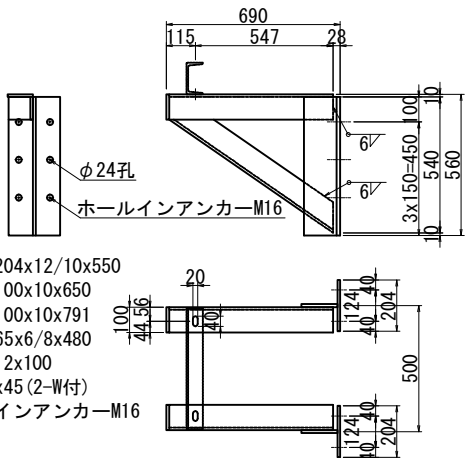
- 1-[100x50x5/7. 5x2300
- 1-[100x50x5/7. 5x1930
- 1-[100x50x5/7. 5x1430
- 1-[100x50x5/7. 5x1850
- 2-L 75x75x6x490
- 4-PL 100x9x480
- 2-FB 50x6x490
- 1-Ch. PL 480x3. 2x1800
- 1-Ch. PL 480x3. 2x1910
- 36-B.N M8x35 (1-W付)

K9 撤去数: 1

- 1-PIPE 25Ax1930 (SGP)
- 3-PIPE 25Ax1080 (SGP)
- 4-PIPE 15Ax839 (SGP)
- 6-PL 150x6x150
- 12-B.N M16x40 (2-W付)
- 1-PIPE 25Ax2300 (SGP)
- 3-PIPE 25Ax1080 (SGP)
- 4-PIPE 15Ax1024 (SGP)
- 6-PL 150x6x150
- 12-B.N M16x40 (2-W付)

Br3詳細図 S=1:30

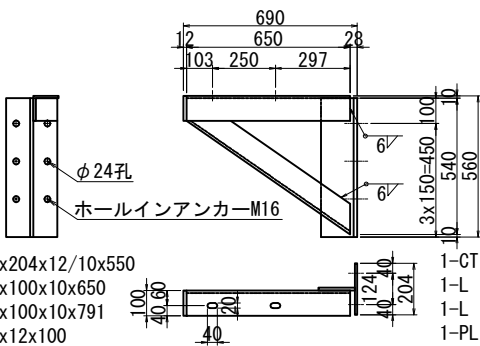
撤去数: 2



- 2-CT 144x204x12/10x550
- 2-L 100x100x10x650
- 2-L 100x100x10x791
- 1-[125x65x6/8x480
- 2-PL 100x12x100
- 2-B.N M16x45 (2-W付)
- 12-ホールインアンカー-M16

Br1詳細図 S=1:30

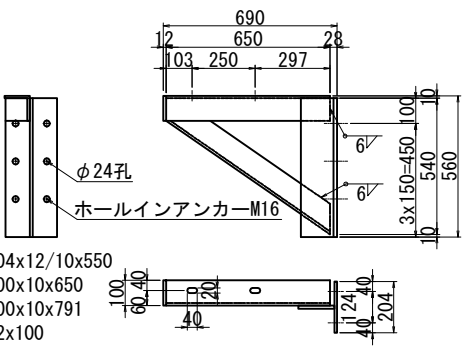
撤去数: 5



- 1-CT 144x204x12/10x550
- 1-L 100x100x10x650
- 1-L 100x100x10x791
- 1-PL 100x12x100
- 2-B.N M16x45 (2-W付)
- 6-ホールインアンカー-M16

Br2詳細図 S=1:30

撤去数: 6



- 1-CT 144x204x12/10x550
- 1-L 100x100x10x650
- 1-L 100x100x10x791
- 1-PL 100x12x100
- 2-B.N M16x45 (2-W付)
- 6-ホールインアンカー-M16

K7 撤去数: 1

- 1-PIPE 25Ax2200 (SGP)
- 3-PIPE 25Ax1080 (SGP)
- 4-PIPE 15Ax974 (SGP)
- 6-PL 150x6x150
- 12-B.N M16x40 (2-W付)
- 1-PIPE 25Ax1100 (SGP)
- 2-PIPE 25Ax1080 (SGP)
- 2-PIPE 15Ax874 (SGP)
- 4-PL 150x6x150
- 8-B.N M16x40 (2-W付)

K7 撤去数: 1

- 2-[100x50x5/7. 5x2200
- 2-L 75x75x6x490
- 2-PL 100x9x480
- 1-FB 50x6x490
- 1-Ch. PL 480x3. 2x2180
- 24-B.N M8x35 (1-W付)

注 記

1. 特記なき材質は、すべてSS400とする。

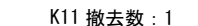
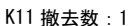
図面の種類	常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事		
	小木津高架橋(上り線) 撤去工 検査路B詳細図(その10)		
縮 尺	図 示	図面番号	23 / 224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

正面図

A-A



標高高表



- | | |
|------------------------|-----------------------|
| 1-[100x50x5/7. 5x2700 | 1-PIPE 25Ax500 (SGP) |
| 1-[100x50x5/7. 5x1930 | 2-PIPE 25Ax1080 (SGP) |
| 1-[100x50x5/7. 5x1430 | 2-PIPE 15Ax214 (SGP) |
| 1-[100x50x5/7. 5x2250 | 4-PL 150x6x150 |
| 2-L 75x75x6x490 | 8-B. N M16x40 (2-W付) |
| 4-PL 100x9x480 | 1-PIPE 25Ax2700 (SGP) |
| 3-FB 50x6x490 | 4-PIPE 25Ax1080 (SGP) |
| 1-Ch. PL 480x3. 2x2200 | 6-PIPE 15Ax807 (SGP) |
| 1-Ch. PL 480x3. 2x1910 | 8-PL 150x6x150 |
| 39-B. N M8x35 (1-W付) | 16-B. N M16x40 (2-W付) |
| | 1-PIPE 25Ax1930 (SGP) |
| | 3-PIPE 25Ax1080 (SGP) |
| | 4-PIPE 15Ax839 (SGP) |
| | 6-PL 150x6x150 |
| | 12-B. N M16x40 (2-W付) |

- Tr9 撤去数 : 1
- | | |
|--------|-----------------------|
| 2-FB | 65x6x3300 |
| 9-RB | 22 ϕ x440 (SR24) |
| 4-FB | 65x6x115 |
| 3-FB | 65x6x1050 |
| 2-FB | 65x6x1871 |
| 4-B. N | M22x60 (2-W付) |
| 2-PL | 80x12x160 |

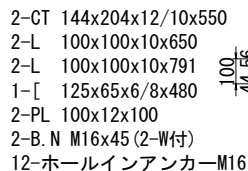
- | K10 撤去数: 1 | K10 撤去数: 1 |
|-------------------------|-----------------------|
| 1-[- 100x50x5/7. 5x2300 | 1-PIPE 25Ax1930 (SGP) |
| 1-[- 100x50x5/7. 5x1930 | 3-PIPE 25Ax1080 (SGP) |
| 1-[- 100x50x5/7. 5x1430 | 4-PIPE 15Ax839 (SGP) |
| 1-[- 100x50x5/7. 5x1850 | 6-PL 150x6x150 |
| 2-L 75x75x6x490 | 12-B. N M16x40 (2-W付) |
| 4-PL 100x9x480 | 1-PIPE 25Ax2300 (SGP) |
| 2-FB 50x6x490 | 3-PIPE 25Ax1080 (SGP) |
| 1-Ch. PL 480x3. 2x1800 | 4-PIPE 15Ax1024 (SGP) |
| 1-Ch. PL 480x3. 2x1910 | 6-PL 150x6x150 |
| 36-B. N M8x35 (1-W付) | 12-B. N M16x40 (2-W付) |

- | K9 撤去数: 1 | K9 撤去数: 1 |
|-------------------------|-----------------------|
| 1-[- 100x50x5/7. 5x2300 | 1-PIPE 25Ax1930 (SGP) |
| 1-[- 100x50x5/7. 5x1930 | 3-PIPE 25Ax1080 (SGP) |
| 1-[- 100x50x5/7. 5x1430 | 4-PIPE 15Ax839 (SGP) |
| 1-[- 100x50x5/7. 5x1850 | 6-PL 150x6x150 |
| 2-L 75x75x6x490 | 12-B. N M16x40 (2-付付) |
| 4-PL 100x9x480 | 1-PIPE 25Ax2300 (SGP) |
| 2-FB 50x6x490 | 3-PIPE 25Ax1080 (SGP) |
| 1-Ch. PL 480x3. 2x1800 | 4-PIPE 15Ax1024 (SGP) |
| 1-Ch. PL 480x3. 2x1910 | 6-PL 150x6x150 |
| 36-B. N M8x35 (1-W付) | 12-B. N M16x40 (2-付付) |

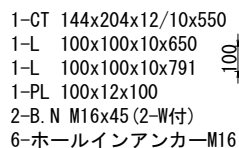
- | K7 撤去数: 1 | K7 撤去数: 1 |
|----------------------|------------------------|
| IPIPE 25Ax2200 (SGP) | 2-[100x50x5/7.5x2200 |
| IPIPE 25Ax1080 (SGP) | 2-L 75x75x6x490 |
| IPIPE 15Ax974 (SGP) | 2-PL 100x9x480 |
| PL 150x6x150 | 1-FB 50x6x490 |
| -B. N M16x40 (2-W付) | 1-Ch. PL 480x3. 2x2180 |
| IPIPE 25Ax1100 (SGP) | 24-B. N M8x35 (1-W付) |
| IPIPE 25Ax1080 (SGP) | |
| IPIPE 15Ax874 (SGP) | 注 記 |
| PL 150x6x150 | 1. 特記なき材質は、すべてSS400 |
| -B. N M16x40 (2-W付) | |

- | K6 撤去数: 1 | K6 撤去数: 1 |
|------------------------|------------------------|
| 2-L 125x65x6/8x5850 | 2-PIPE 25Ax2326 (SGP) |
| 2-L 75x75x6x488 | 6-PIPE 25Ax1080 (SGP) |
| 2-PL 100x9x480 | 8-PIPE 15Ax1037 (SGP) |
| 4-FB 50x6x488 | 12-PL 150x6x150 |
| 1-Ch. PL 480x3. 2x5830 | 24-B. N M16x40 (2-W付) |
| 52-B. N M8x35 (1-W付) | 1-PIPE 25Ax5850 (SGP) |
| 2-PL 70x12x80 | 6-PIPE 25Ax1080 (SGP) |
| | 10-PIPE 15Ax1104 (SGP) |
| | 12-PL 150x6x150 |
| | 24-B. N M16x40 (2-W付) |

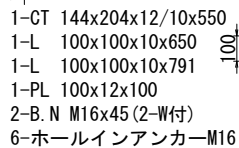
撤去数：2



撤去数：5



撤去数：6



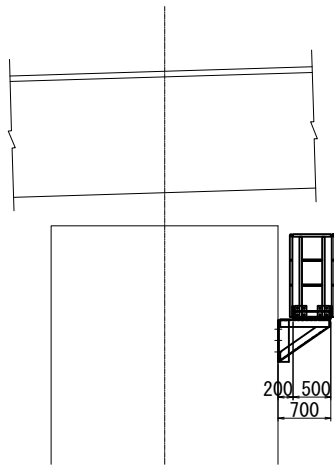
注 記
1. 特記なき材質は、すべてSS400とする。

常磐自動車道			
小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	小木津高架橋(上り線)撤去工 検査路B詳細図(その11)		
縮 尺	図 示	図面番号	24/224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

P12橋脚

側面図

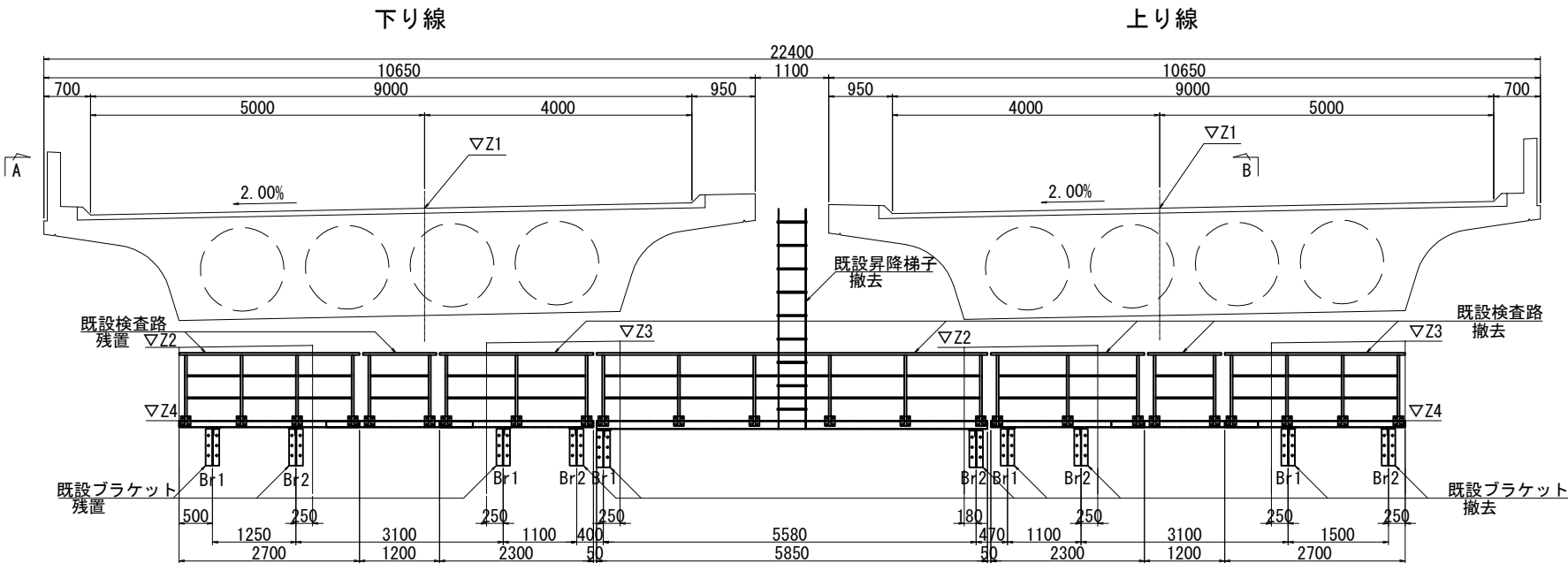
A-A



標高高表

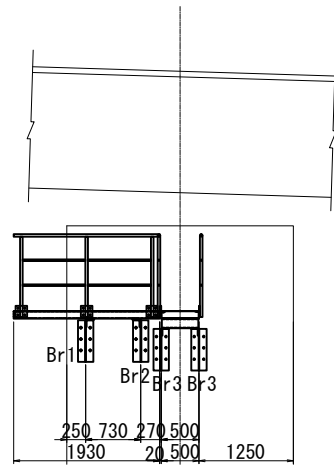
	Z1	Z2	Z3	Z4
P12	71.275	69.261	69.353	68.096

正面図

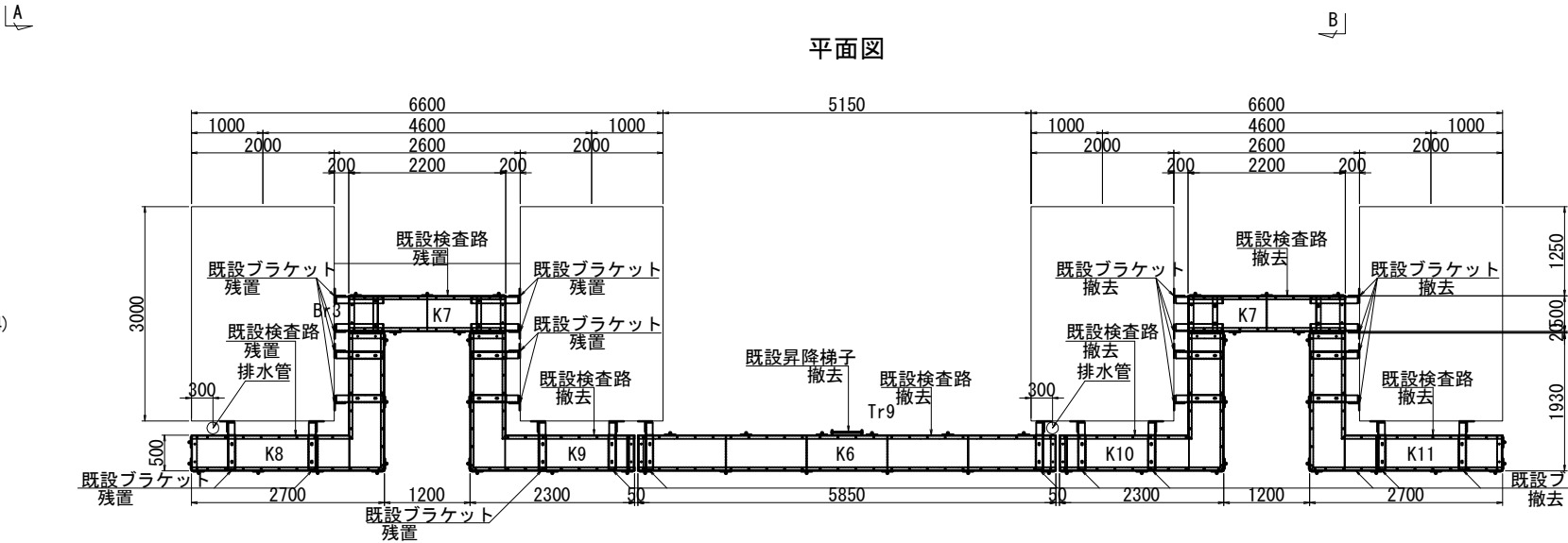


側面図

B-B



平面図



Tr9 撤去数: 1

- 2-FB 65x6x3300
- 9-RB 22φx440 (SR24)
- 4-FB 65x6x115
- 3-FB 65x6x1050
- 2-FB 65x6x1871
- 4-B. N M22x60 (2-W付)
- 2-PL 80x12x160

K11 撤去数: 1

- 1-[100x50x5/7. 5x2700
- 1-[100x50x5/7. 5x1930
- 1-[100x50x5/7. 5x1430
- 1-[100x50x5/7. 5x2250
- 2-L 75x75x6x490
- 4-PL 100x9x480
- 3-FB 50x6x490
- 1-Ch. PL 480x3. 2x2200
- 1-Ch. PL 480x3. 2x1910
- 39-B. N M8x35 (1-W付)

K11 撤去数: 1

- 1-PIPE 25Ax500 (SGP)
- 2-PIPE 25Ax1080 (SGP)
- 2-PIPE 15Ax214 (SGP)
- 4-PL 150x6x150
- 8-B. N M16x40 (2-W付)
- 1-PIPE 25Ax2700 (SGP)
- 4-PIPE 25Ax1080 (SGP)
- 6-PIPE 15Ax807 (SGP)
- 8-PL 150x6x150
- 16-B. N M16x40 (2-W付)
- 1-PIPE 25Ax1930 (SGP)
- 3-PIPE 25Ax1080 (SGP)
- 4-PIPE 15Ax839 (SGP)
- 6-PL 150x6x150
- 12-B. N M16x40 (2-W付)

K10 撤去数: 1

- 1-[100x50x5/7. 5x2300
- 1-[100x50x5/7. 5x1930
- 1-[100x50x5/7. 5x1430
- 1-[100x50x5/7. 5x1850
- 2-L 75x75x6x490
- 4-PL 100x9x480
- 2-FB 50x6x490
- 1-Ch. PL 480x3. 2x1800
- 1-Ch. PL 480x3. 2x1910
- 36-B. N M8x35 (1-W付)

K10 撤去数: 1

- 1-PIPE 25Ax1930 (SGP)
- 3-PIPE 25Ax1080 (SGP)
- 4-PIPE 15Ax839 (SGP)
- 6-PL 150x6x150
- 12-B. N M16x40 (2-W付)
- 1-PIPE 25Ax2300 (SGP)
- 3-PIPE 25Ax1080 (SGP)
- 4-PIPE 15Ax1024 (SGP)
- 6-PL 150x6x150
- 12-B. N M16x40 (2-W付)

K9 撤去数: 1

- 1-[100x50x5/7. 5x2300
- 1-[100x50x5/7. 5x1930
- 1-[100x50x5/7. 5x1430
- 1-[100x50x5/7. 5x1850
- 2-L 75x75x6x490
- 4-PL 100x9x480
- 2-FB 50x6x490
- 1-Ch. PL 480x3. 2x1800
- 1-Ch. PL 480x3. 2x1910
- 36-B. N M8x35 (1-W付)

K9 撤去数: 1

- 1-PIPE 25Ax1930 (SGP)
- 3-PIPE 25Ax1080 (SGP)
- 4-PIPE 15Ax839 (SGP)
- 6-PL 150x6x150
- 12-B. N M16x40 (2-W付)
- 1-PIPE 25Ax2300 (SGP)
- 3-PIPE 25Ax1080 (SGP)
- 4-PIPE 15Ax1024 (SGP)
- 6-PL 150x6x150
- 12-B. N M16x40 (2-W付)

K6 撤去数: 1

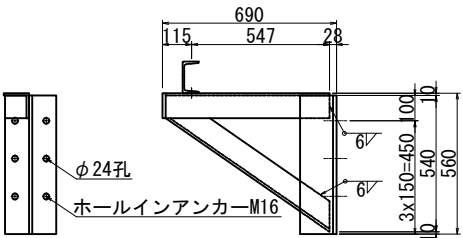
- 2-[125x65x6/8x5850
- 2-L 75x75x6x488
- 2-PL 100x9x480
- 4-FB 50x6x488
- 1-Ch. PL 480x3. 2x5830
- 52-B. N M8x35 (1-W付)
- 2-PL 70x12x80

K6 撤去数: 1

- 2-PIPE 25Ax2326 (SGP)
- 6-PIPE 25Ax1080 (SGP)
- 8-PIPE 15Ax1037 (SGP)
- 12-PL 150x6x150
- 24-B. N M16x40 (2-W付)
- 1-PIPE 25Ax5850 (SGP)
- 6-PIPE 25Ax1080 (SGP)
- 10-PIPE 15Ax1104 (SGP)
- 12-PL 150x6x150
- 24-B. N M16x40 (2-W付)

Br3詳細図 S=1:30

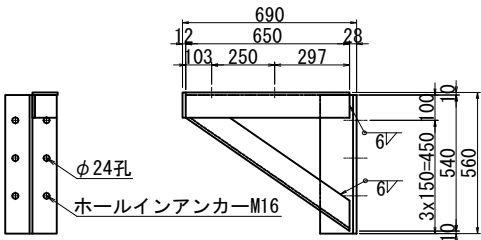
撤去数: 2



- 2-CT 144x204x12/10x550
- 2-L 100x100x10x650
- 2-L 100x100x10x791
- 1-[125x65x6/8x480
- 2-PL 100x12x100
- 2-B. N M16x45 (2-W付)
- 12-ホールインアンカー-M16

Br1詳細図 S=1:30

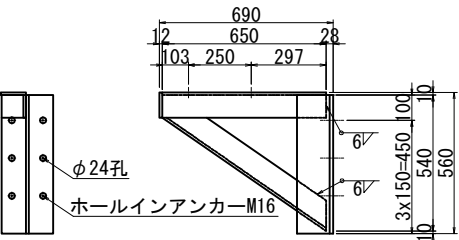
撤去数: 5



- 1-CT 144x204x12/10x550
- 1-L 100x100x10x650
- 1-L 100x100x10x791
- 1-PL 100x12x100
- 2-B. N M16x45 (2-W付)
- 6-ホールインアンカー-M16

Br2詳細図 S=1:30

撤去数: 6



- 1-CT 144x204x12/10x550
- 1-L 100x100x10x650
- 1-L 100x100x10x791
- 1-PL 100x12x100
- 2-B. N M16x45 (2-W付)
- 6-ホールインアンカー-M16

注 記

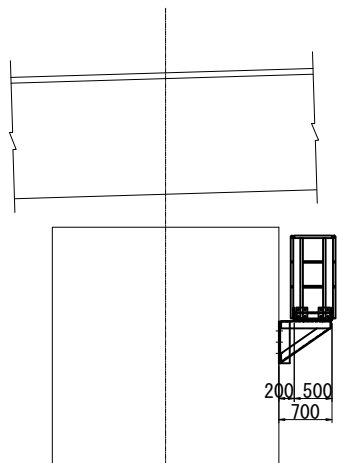
1. 特記なき材質は、すべてSS400とする。

常設自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	小木津高架橋(上り線) 撤去工 検査路B詳細図(その12)		
縮 尺	図 示	図面番号	25/224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

P13橋脚

側面図

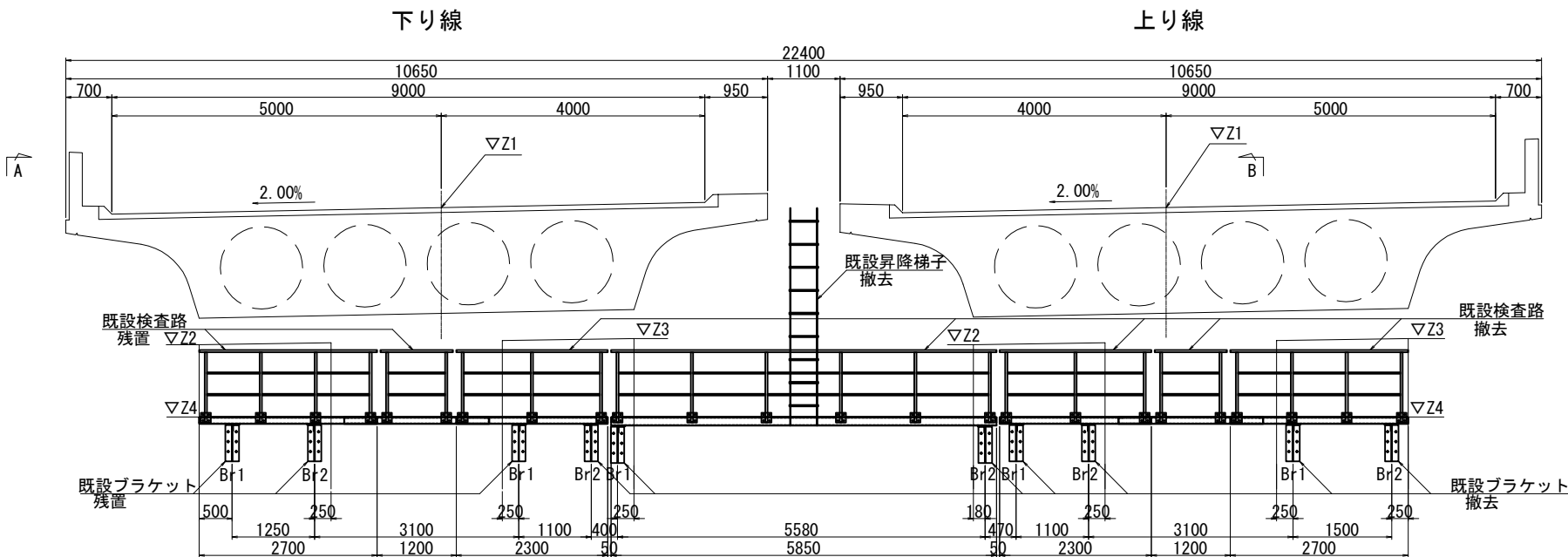
A-A



標高高表

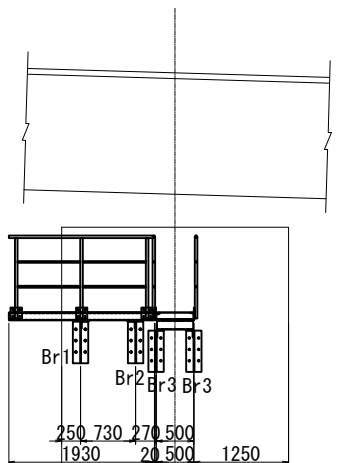
	Z1	Z2	Z3	Z4
P13	70.285	68.162	68.254	67.106

正面図

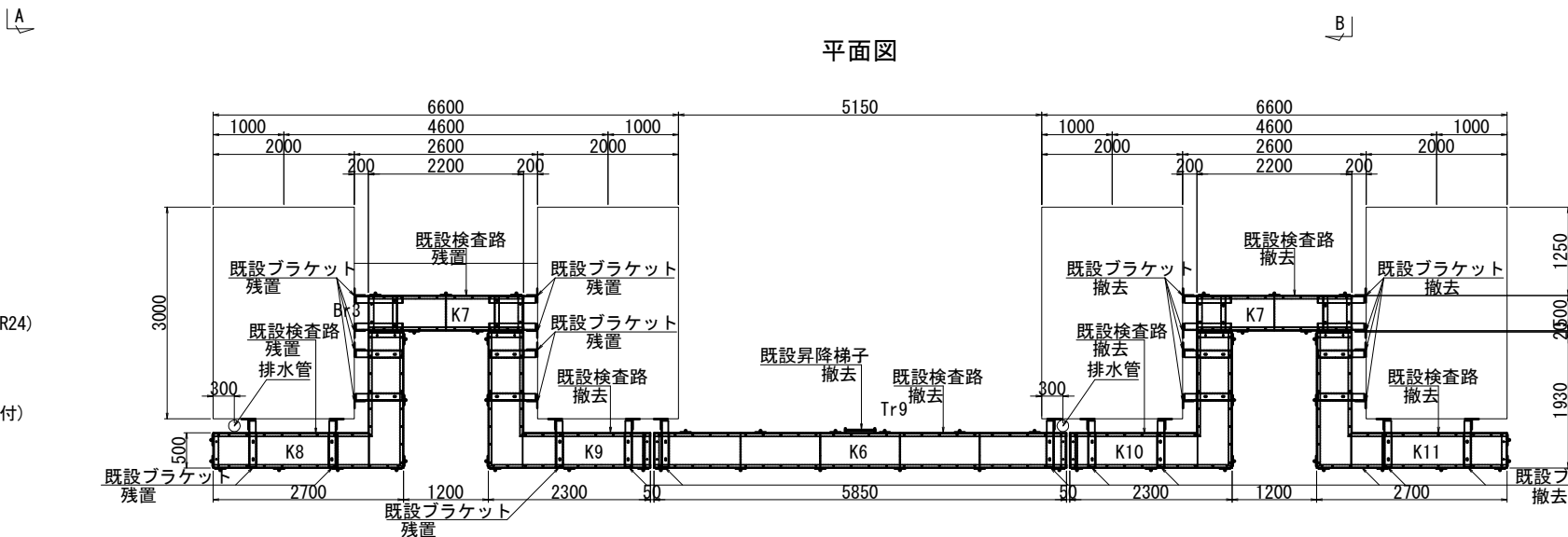


側面図

B-B



平面図



Tr9 撤去数: 1

- 2-FB 65x6x3300
- 9-RB 22φx440 (SR24)
- 4-FB 65x6x115
- 3-FB 65x6x1050
- 2-FB 65x6x1871
- 4-B. N M22x60 (2-W付)
- 2-PL 80x12x160

K11 撤去数: 1

- 1-[100x50x5/7. 5x2700
- 1-[100x50x5/7. 5x1930
- 1-[100x50x5/7. 5x1430
- 1-[100x50x5/7. 5x2250
- 2-L 75x75x6x490
- 4-PL 100x9x480
- 3-FB 50x6x490
- 1-Ch. PL 480x3. 2x2200
- 1-Ch. PL 480x3. 2x1910
- 39-B. N M8x35 (1-W付)

K11 撤去数: 1

- 1-PIPE 25Ax500 (SGP)
- 2-PIPE 25Ax1080 (SGP)
- 2-PIPE 15Ax214 (SGP)
- 4-PL 150x6x150
- 8-B. N M16x40 (2-W付)
- 1-PIPE 25Ax2700 (SGP)
- 4-PIPE 25Ax1080 (SGP)
- 6-PIPE 15Ax807 (SGP)
- 8-PL 150x6x150
- 16-B. N M16x40 (2-W付)
- 1-PIPE 25Ax1930 (SGP)
- 3-PIPE 25Ax1080 (SGP)
- 4-PIPE 15Ax839 (SGP)
- 6-PL 150x6x150
- 12-B. N M16x40 (2-W付)

K10 撤去数: 1

- 1-[100x50x5/7. 5x2300
- 1-[100x50x5/7. 5x1930
- 1-[100x50x5/7. 5x1430
- 1-[100x50x5/7. 5x1850
- 2-L 75x75x6x490
- 4-PL 100x9x480
- 2-FB 50x6x490
- 1-Ch. PL 480x3. 2x1800
- 1-Ch. PL 480x3. 2x1910
- 36-B. N M8x35 (1-W付)

K10 撤去数: 1

- 1-PIPE 25Ax1930 (SGP)
- 3-PIPE 25Ax1080 (SGP)
- 4-PIPE 15Ax839 (SGP)
- 6-PL 150x6x150
- 12-B. N M16x40 (2-W付)
- 1-PIPE 25Ax2300 (SGP)
- 3-PIPE 25Ax1080 (SGP)
- 4-PIPE 15Ax1024 (SGP)
- 6-PL 150x6x150
- 12-B. N M16x40 (2-W付)

K9 撤去数: 1

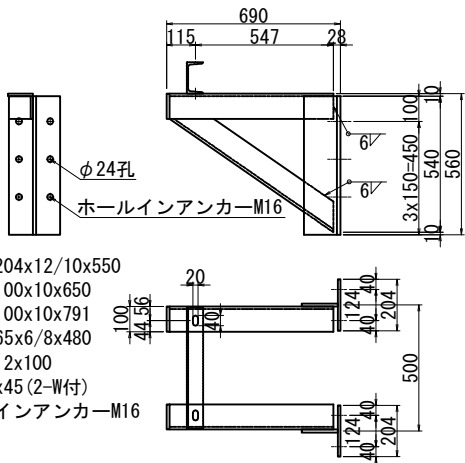
- 1-[100x50x5/7. 5x2300
- 1-[100x50x5/7. 5x1930
- 1-[100x50x5/7. 5x1430
- 1-[100x50x5/7. 5x1850
- 2-L 75x75x6x490
- 4-PL 100x9x480
- 2-FB 50x6x490
- 1-Ch. PL 480x3. 2x1800
- 1-Ch. PL 480x3. 2x1910
- 36-B. N M8x35 (1-W付)

K9 撤去数: 1

- 1-PIPE 25Ax1930 (SGP)
- 3-PIPE 25Ax1080 (SGP)
- 4-PIPE 15Ax839 (SGP)
- 6-PL 150x6x150
- 12-B. N M16x40 (2-W付)
- 1-PIPE 25Ax2300 (SGP)
- 3-PIPE 25Ax1080 (SGP)
- 4-PIPE 15Ax1024 (SGP)
- 6-PL 150x6x150
- 12-B. N M16x40 (2-W付)

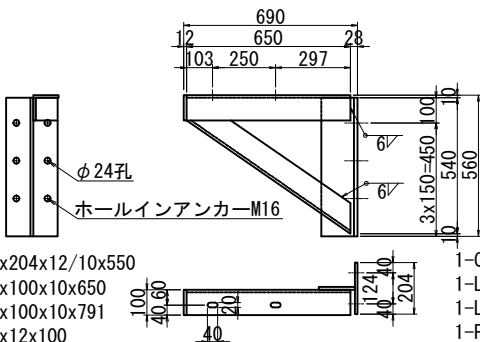
Br3詳細図 S=1:30

撤去数: 2



Br1詳細図 S=1:30

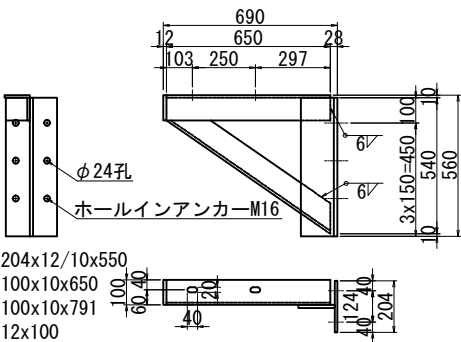
撤去数: 5



- 1-CT 144x204x12/10x550
- 1-L 100x100x10x650
- 1-L 100x100x10x791
- 1-PL 100x12x100
- 2-B. N M16x45 (2-W付)
- 6-ホールインアンカー-M16

Br2詳細図 S=1:30

撤去数: 6



- 1-CT 144x204x12/10x550
- 1-L 100x100x10x650
- 1-L 100x100x10x791
- 1-PL 100x12x100
- 2-B. N M16x45 (2-W付)
- 6-ホールインアンカー-M16

K6 撤去数: 1

- 2-[125x65x6/8x5850
- 2-L 75x75x6x488
- 2-PL 100x9x480
- 4-FB 50x6x488
- 1-Ch. PL 480x3. 2x5830
- 52-B. N M8x35 (1-W付)
- 2-PL 70x12x80

K6 撤去数: 1

- 2-PIPE 25Ax2326 (SGP)
- 6-PIPE 25Ax1080 (SGP)
- 8-PIPE 15Ax1037 (SGP)
- 12-PL 150x6x150
- 24-B. N M16x40 (2-W付)
- 1-PIPE 25Ax5850 (SGP)
- 6-PIPE 25Ax1080 (SGP)
- 10-PIPE 15Ax1104 (SGP)
- 12-PL 150x6x150
- 24-B. N M16x40 (2-W付)

K7 撤去数: 1

- 1-PIPE 25Ax2200 (SGP)
- 3-PIPE 25Ax1080 (SGP)
- 4-PIPE 15Ax974 (SGP)
- 6-PL 150x6x150
- 12-B. N M16x40 (2-W付)
- 1-PIPE 25Ax1100 (SGP)
- 2-PIPE 25Ax1080 (SGP)
- 2-PIPE 15Ax874 (SGP)
- 4-PL 150x6x150
- 8-B. N M16x40 (2-W付)

K7 撤去数: 1

- 2-[100x50x5/7. 5x2200
- 2-L 75x75x6x490
- 2-PL 100x9x480
- 1-FB 50x6x490
- 1-Ch. PL 480x3. 2x2180
- 24-B. N M8x35 (1-W付)

注 記

1. 特記なき材質は、すべてSS400とする。

常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	小木津高架橋(上り線) 撤去工 検査路B詳細図(その13)		
縮 尺	図 示	図面番号	26 / 224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

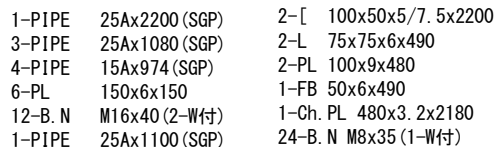
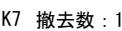
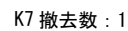
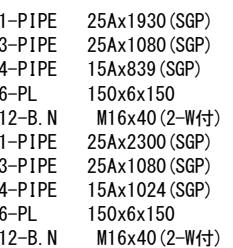
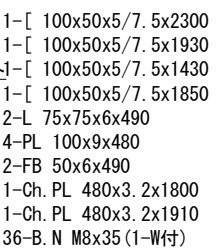
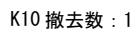
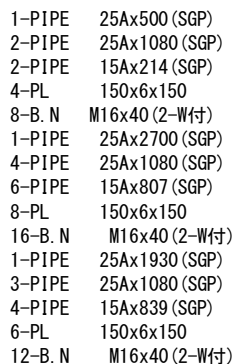
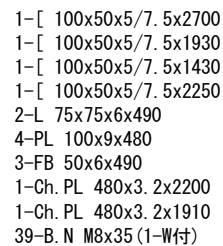
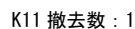
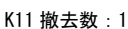
正面図

A-A

B-B



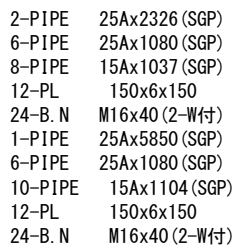
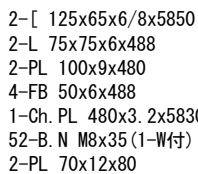
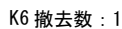
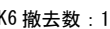
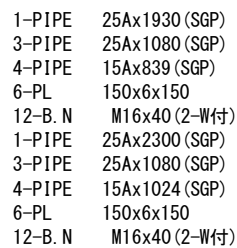
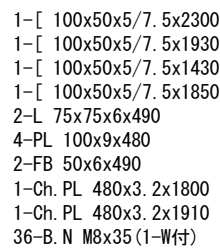
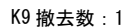
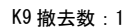
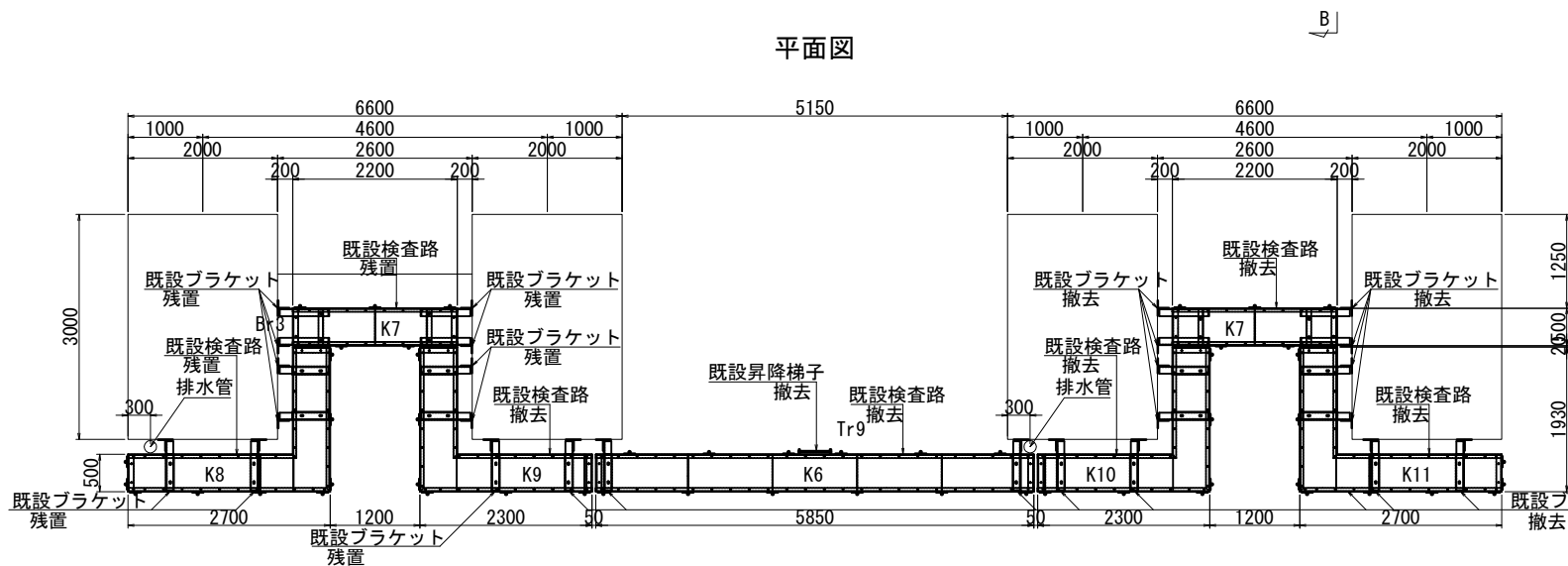
	Z1	Z2	Z3	Z4
P14	69.295	67.194	67.286	66.116



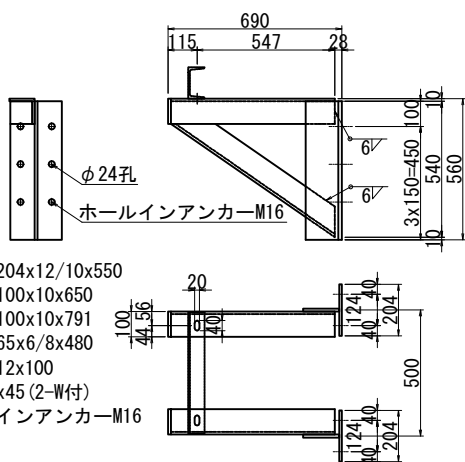
注 記

1. 特記なき材質は、すべてSS400とする。

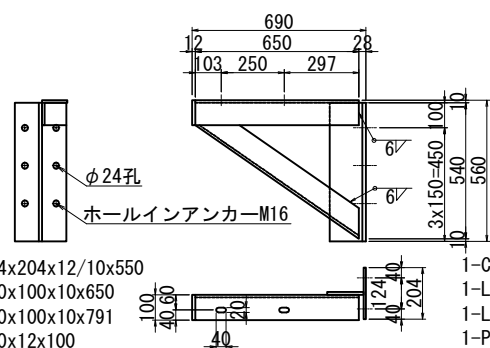
常磐自動車道			
小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	小木津高架橋(上り線) 撤去工		
	検査路8詳細図(その14)		
縮 尺	図 示	図面番号	27/224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		



撤去数：2

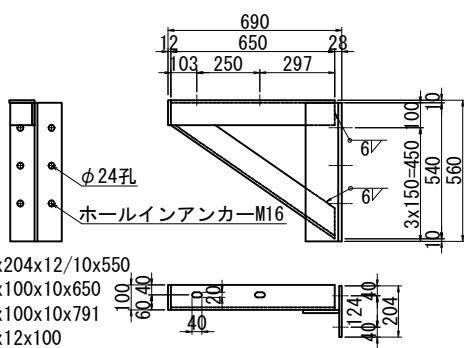


撤去数：5



- 1-CT 144x204x12/10x550
1-L 100x100x10x650
1-L 100x100x10x791
1-PL 100x12x100
2-B.N M16x45 (2-W付)
6-ホールインアンカーM16

撤去数：6



- 1-CT 144x204x12/10x550
1-L 100x100x10x650
1-L 100x100x10x791
1-PL 100x12x100
2-B.N M16x45 (2-W付)
6-ホールインアンカー-M16

P15橋脚

側面図

A-A



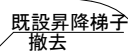
標高高表

	Z1	Z2	Z3	Z4
P15	68.305	66.204	66.296	65.126

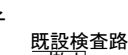
正面図

下り線

上り線



平面图

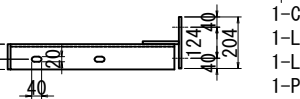


Br3詳細図 S=1:30

撤去数：2

Br1詳細図 S=1:30

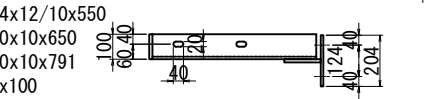
撤去数：5



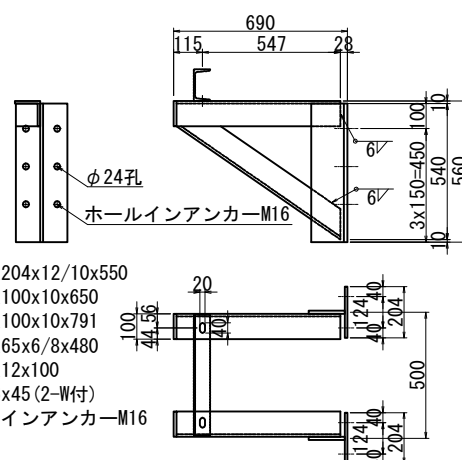
- 1-CT 144x204x12/10x550
1-L 100x100x10x650
1-L 100x100x10x791
1-PL 100x12x100
2-B. N M16x45 (2-W付)
6-ホールインアンカーM16

Br2詳細図 S=1:30

撤去数：6



- 1-CT 144x204x12/10x550
1-L 100x100x10x650
1-L 100x100x10x791
1-PL 100x12x100
2-B. N M16x45 (2-W付)
6-ホールインアンカーM16



- 2-CT 144x204x12/10x550
2-L 100x100x10x650
2-L 100x100x10x791
1-[125x65x6/8x480
2-PL 100x12x100
2-B. N M16x45 (2-W付)
12-ホールインアンカー-M16

K9 撤去数：1

- 1-[100x50x5/7. 5x2300
1-[100x50x5/7. 5x1930
1-[100x50x5/7. 5x1430
1-[100x50x5/7. 5x1850
2-L 75x75x6x490
4-PL 100x9x480
2-FB 50x6x490
1-Ch. PL 480x3. 2x1800
1-Ch. PL 480x3. 2x1910
36-B. N M8x35(1-W付)

K6 撤去数 : 1

- 2-L 125x65x6/8x5850
2-L 75x75x6x488
2-PL 100x9x480
4-FB 50x6x488
1-Ch. PL 480x3. 2x5830
52-B. N M8x35 (1-W付)
2-PL 70x12x80

K9 撤去数：1

- | | |
|---------|----------------|
| 1-PIPE | 25Ax1930 (SGP) |
| 3-PIPE | 25Ax1080 (SGP) |
| 4-PIPE | 15Ax839 (SGP) |
| 6-PL | 150x6x150 |
| 12-B. N | M16x40 (2-W付) |
| 1-PIPE | 25Ax2300 (SGP) |
| 3-PIPE | 25Ax1080 (SGP) |
| 4-PIPE | 15Ax1024 (SGP) |
| 6-PL | 150x6x150 |
| 12-B. N | M16x40 (2-W付) |

K6 撤去数 : 1

- | | |
|---------|----------------|
| 2-PIPE | 25Ax2326 (SGP) |
| 6-PIPE | 25Ax1080 (SGP) |
| 8-PIPE | 15Ax1037 (SGP) |
| 12-PL | 150x6x150 |
| 24-B. N | M16x40 (2-W付) |
| 1-PIPE | 25Ax5850 (SGP) |
| 6-PIPE | 25Ax1080 (SGP) |
| 10-PIPE | 15Ax1104 (SGP) |
| 12-PL | 150x6x150 |
| 24-B. N | M16x40 (2-W付) |

K11 撤去数：1

- 1-[100x50x5/7. 5x2700
1-[100x50x5/7. 5x1930
1-[100x50x5/7. 5x1430
1-[100x50x5/7. 5x2250
2-L 75x75x6x490
4-PL 100x9x480
3-FB 50x6x490
1-Ch. PL 480x3. 2x2200
1-Ch. PL 480x3. 2x1910
39-B. N M8x35 (1-W付)

K11 撤去数：1

- | | |
|---------|----------------|
| 1-PIPE | 25Ax500 (SGP) |
| 2-PIPE | 25Ax1080 (SGP) |
| 2-PIPE | 15Ax214 (SGP) |
| 4-PL | 150x6x150 |
| 8-B. N | M16x40 (2-W付) |
| 1-PIPE | 25Ax2700 (SGP) |
| 4-PIPE | 25Ax1080 (SGP) |
| 6-PIPE | 15Ax807 (SGP) |
| 8-PL | 150x6x150 |
| 16-B. N | M16x40 (2-W付) |
| 1-PIPE | 25Ax1930 (SGP) |
| 3-PIPE | 25Ax1080 (SGP) |
| 4-PIPE | 15Ax839 (SGP) |
| 6-PL | 150x6x150 |
| 12-B. N | M16x40 (2-W付) |

K10 撤去数：1

- 1- [100x50x5/7. 5x2300
 1- [100x50x5/7. 5x1930
 ット 1- [100x50x5/7. 5x1430
 1- [100x50x5/7. 5x1850
 2-L 75x75x6x490
 4-PL 100x9x480
 2-FB 50x6x490
 1-Ch. PL 480x3. 2x1800
 1-Ch. PL 480x3. 2x1910
 36-B. N M8x35 (1-W付)

K10 撤去数：1

- | | |
|---------|----------------|
| 1-PIPE | 25Ax1930 (SGP) |
| 3-PIPE | 25Ax1080 (SGP) |
| 4-PIPE | 15Ax839 (SGP) |
| 6-PL | 150x6x150 |
| 12-B. N | M16x40 (2-W付) |
| 1-PIPE | 25Ax2300 (SGP) |
| 3-PIPE | 25Ax1080 (SGP) |
| 4-PIPE | 15Ax1024 (SGP) |
| 6-PL | 150x6x150 |
| 12-B. N | M16x40 (2-W付) |

K7 撤去数 : 1

- | | |
|---------|----------------|
| 1-PIPE | 25Ax2200 (SGP) |
| 3-PIPE | 25Ax1080 (SGP) |
| 4-PIPE | 15Ax974 (SGP) |
| 6-PL | 150x6x150 |
| 12-B. N | M16x40 (2-付) |
| 1-PIPE | 25Ax1100 (SGP) |
| 2-PIPE | 25Ax1080 (SGP) |
| 2-PIPE | 15Ax874 (SGP) |
| 4-PL | 150x6x150 |
| 8-B. N | M16x40 (2-付) |

K7 撤去数：1

- 2-[100x50x5/7. 5x2200
2-L 75x75x6x490
2-PL 100x9x480
1-FB 50x6x490
1-Ch. PL 480x3. 2x2180
24-B. N M8x35 (1-W付)

注 記

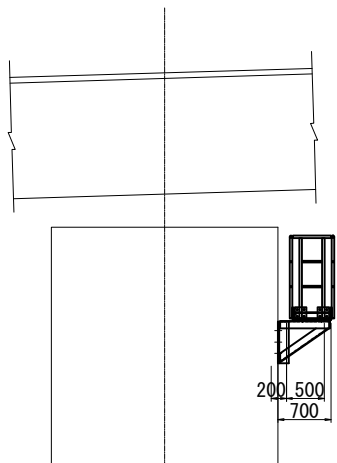
1. 特記なき材質は、すべてSS400とする。

<p align="center">常磐自動車道 小木津高架橋増設補強工事</p>				
図面の種類	<p>小木津高架橋(上り線) 撤去工 検査路B詳細図(その15)</p>			
縮 尺	図 示	図面番号	28/224	
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント			
施工会社名				
事務所名	<p align="center">東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所</p>			

P16橋脚

側面図

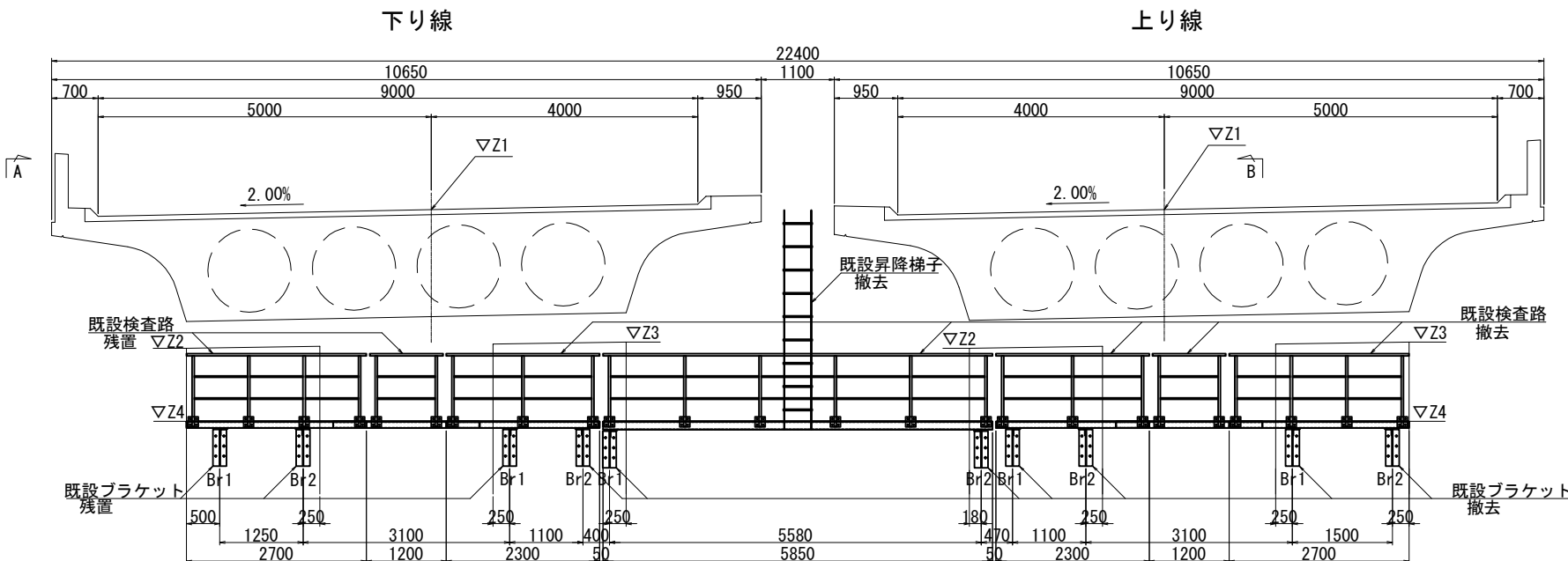
A-A



標高高表

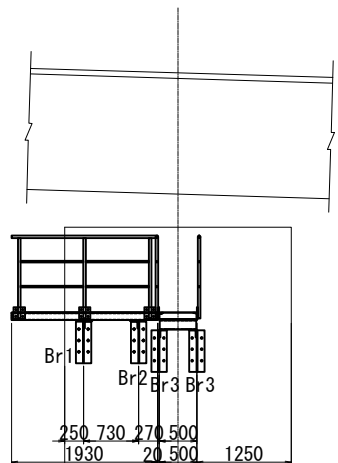
	Z1	Z2	Z3	Z4
P16	67.333	65.233	65.325	64.154

正面図

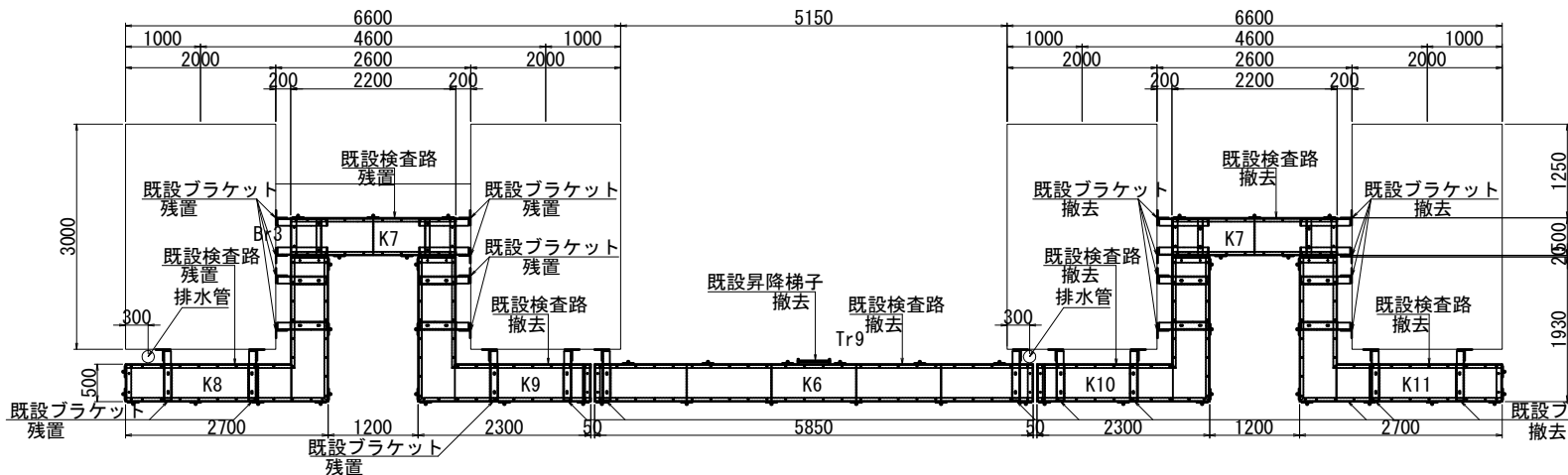


側面図

B-B



平面図



Tr9 撤去数: 1

- 2-FB 65x6x3300
- 9-RB 22φx440 (SR24)
- 4-FB 65x6x115
- 3-FB 65x6x1050
- 2-FB 65x6x1871
- 4-B. N M22x60 (2-W付)
- 2-PL 80x12x160

K11 撤去数: 1

- 1-[100x50x5/7. 5x2700
- 1-[100x50x5/7. 5x1930
- 1-[100x50x5/7. 5x1430
- 1-[100x50x5/7. 5x2250
- 2-L 75x75x6x490
- 4-PL 100x9x480
- 3-FB 50x6x490
- 1-Ch. PL 480x3. 2x2200
- 1-Ch. PL 480x3. 2x1910
- 39-B. N M8x35 (1-W付)

K11 撤去数: 1

- 1-PIPE 25Ax500 (SGP)
- 2-PIPE 25Ax1080 (SGP)
- 2-PIPE 15Ax214 (SGP)
- 4-PL 150x6x150
- 8-B. N M16x40 (2-W付)
- 1-PIPE 25Ax2700 (SGP)
- 4-PIPE 25Ax1080 (SGP)
- 6-PIPE 15Ax807 (SGP)
- 8-PL 150x6x150
- 16-B. N M16x40 (2-W付)
- 1-PIPE 25Ax1930 (SGP)
- 3-PIPE 25Ax1080 (SGP)
- 4-PIPE 15Ax839 (SGP)
- 6-PL 150x6x150
- 12-B. N M16x40 (2-W付)

K10 撤去数: 1

- 1-[100x50x5/7. 5x2300
- 1-[100x50x5/7. 5x1930
- 1-[100x50x5/7. 5x1430
- 1-[100x50x5/7. 5x1850
- 2-L 75x75x6x490
- 4-PL 100x9x480
- 2-FB 50x6x490
- 1-Ch. PL 480x3. 2x1800
- 1-Ch. PL 480x3. 2x1910
- 36-B. N M8x35 (1-W付)

K10 撤去数: 1

- 1-PIPE 25Ax1930 (SGP)
- 3-PIPE 25Ax1080 (SGP)
- 4-PIPE 15Ax839 (SGP)
- 6-PL 150x6x150
- 12-B. N M16x40 (2-W付)
- 1-PIPE 25Ax2300 (SGP)
- 3-PIPE 25Ax1080 (SGP)
- 4-PIPE 15Ax1024 (SGP)
- 6-PL 150x6x150
- 12-B. N M16x40 (2-W付)

K9 撤去数: 1

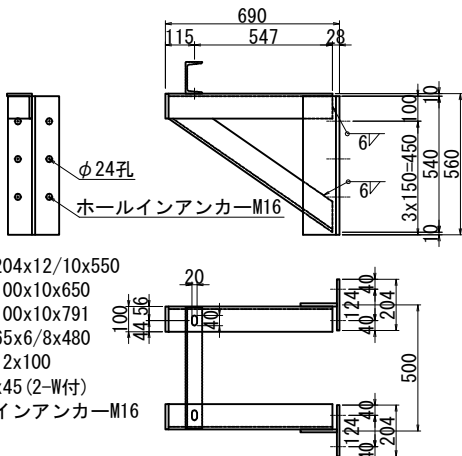
- 1-[100x50x5/7. 5x2300
- 1-[100x50x5/7. 5x1930
- 1-[100x50x5/7. 5x1430
- 1-[100x50x5/7. 5x1850
- 2-L 75x75x6x490
- 4-PL 100x9x480
- 2-FB 50x6x490
- 1-Ch. PL 480x3. 2x1800
- 1-Ch. PL 480x3. 2x1910
- 36-B. N M8x35 (1-W付)

K9 撤去数: 1

- 1-PIPE 25Ax1930 (SGP)
- 3-PIPE 25Ax1080 (SGP)
- 4-PIPE 15Ax839 (SGP)
- 6-PL 150x6x150
- 12-B. N M16x40 (2-W付)
- 1-PIPE 25Ax2300 (SGP)
- 3-PIPE 25Ax1080 (SGP)
- 4-PIPE 15Ax1024 (SGP)
- 6-PL 150x6x150
- 12-B. N M16x40 (2-W付)

Br3詳細図 S=1:30

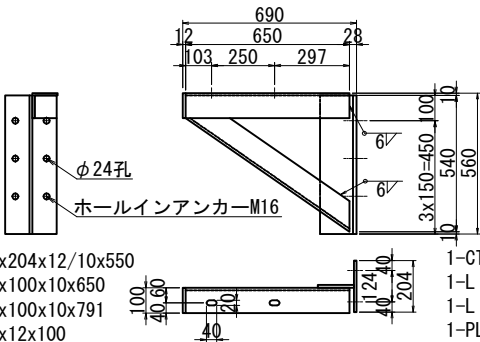
撤去数: 2



- 2-CT 144x204x12/10x550
- 2-L 100x100x10x650
- 2-L 100x100x10x791
- 1-[125x65x6/8x480
- 2-PL 100x12x100
- 2-B. N M16x45 (2-W付)
- 12-ホールインアンカー-M16

Br1詳細図 S=1:30

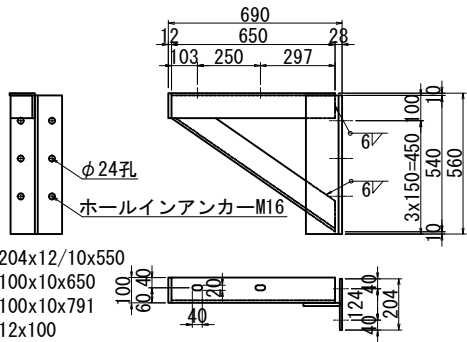
撤去数: 5



- 1-CT 144x204x12/10x550
- 1-L 100x100x10x650
- 1-L 100x100x10x791
- 1-PL 100x12x100
- 2-B. N M16x45 (2-W付)
- 6-ホールインアンカー-M16

Br2詳細図 S=1:30

撤去数: 6



- 1-CT 144x204x12/10x550
- 1-L 100x100x10x650
- 1-L 100x100x10x791
- 1-PL 100x12x100
- 2-B. N M16x45 (2-W付)
- 6-ホールインアンカー-M16

K7 撤去数: 1

- 1-PIPE 25Ax2200 (SGP)
- 3-PIPE 25Ax1080 (SGP)
- 4-PIPE 15Ax974 (SGP)
- 6-PL 150x6x150
- 12-B. N M16x40 (2-W付)
- 1-PIPE 25Ax1100 (SGP)
- 2-PIPE 25Ax1080 (SGP)
- 2-PIPE 15Ax874 (SGP)
- 4-PL 150x6x150
- 8-B. N M16x40 (2-W付)

K7 撤去数: 1

- 2-[100x50x5/7. 5x2200
- 2-L 75x75x6x490
- 2-PL 100x9x480
- 1-FB 50x6x490
- 1-Ch. PL 480x3. 2x2180
- 24-B. N M8x35 (1-W付)

注 記

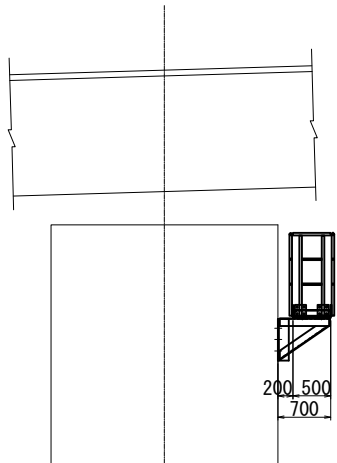
1. 特記なき材質は、すべてSS400とする。

常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	小木津高架橋(上り線) 撤去工 検査路B詳細図(その16)		
縮 尺	図 示	図面番号	29 / 224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

P17橋脚

側面図

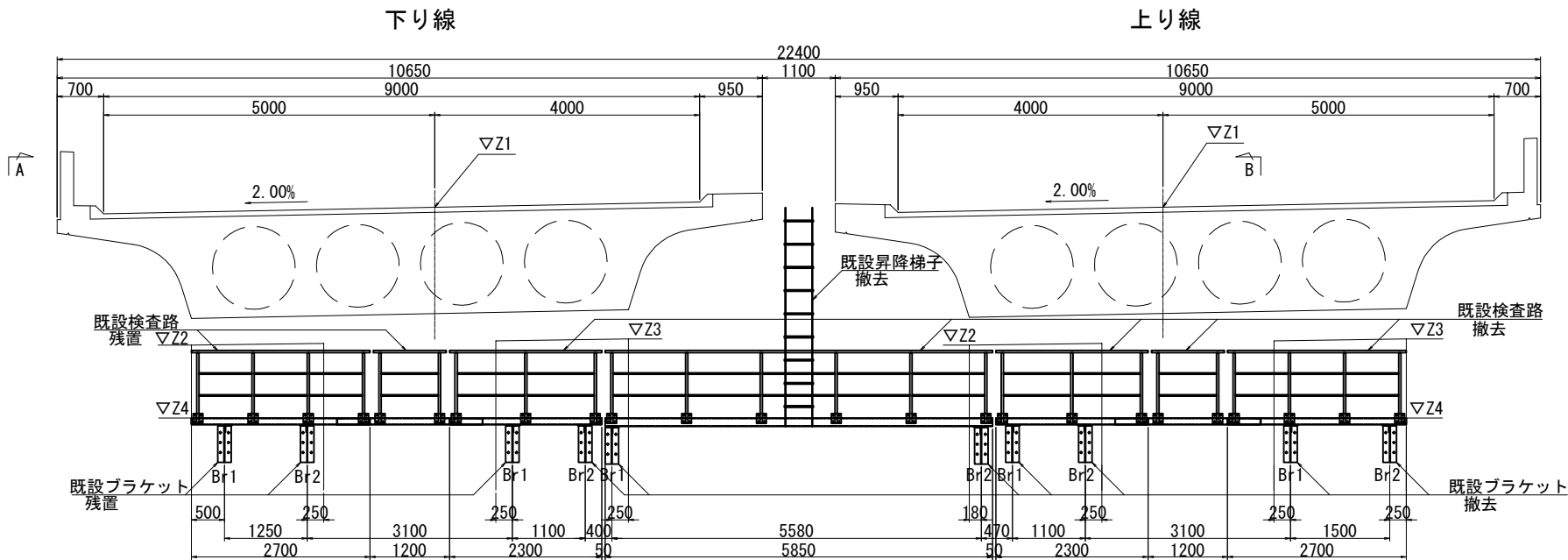
A-A



標高高表

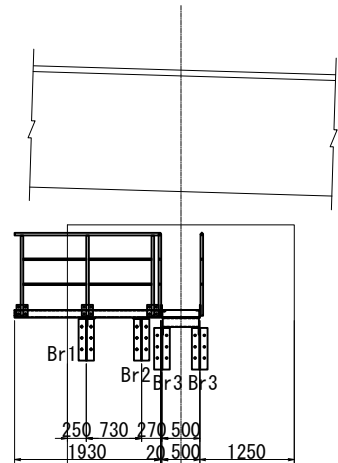
	Z1	Z2	Z3	Z4
P17	66.415	64.294	64.386	63.236

正面図

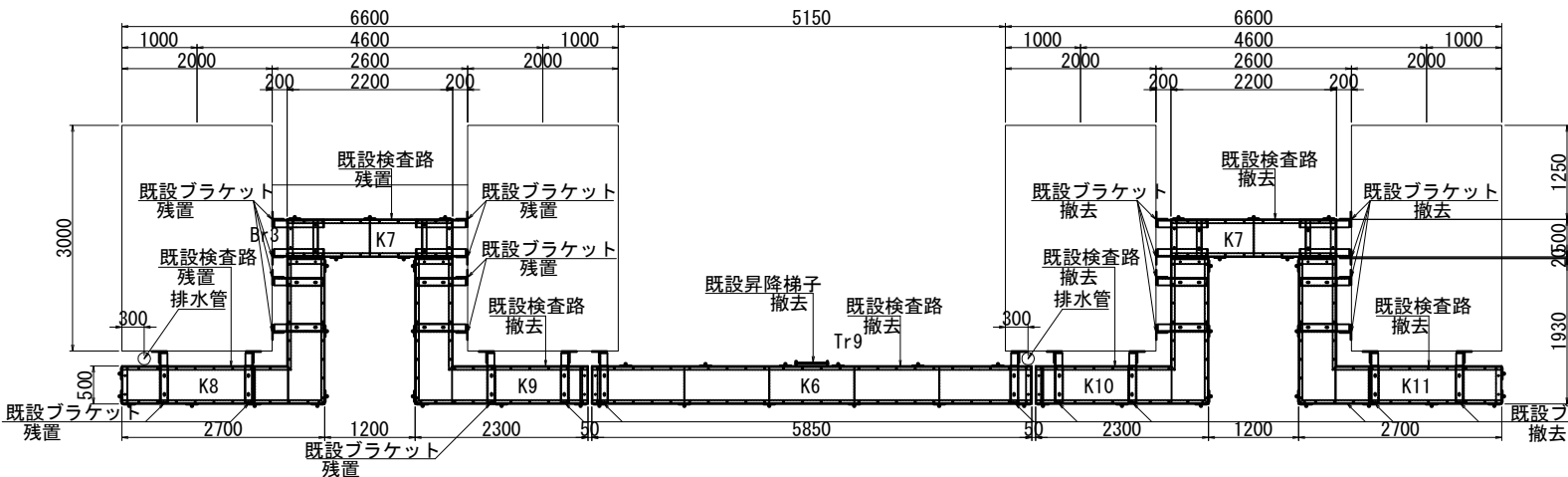


側面図

B-B



平面図



Tr9 撤去数 : 1

- 2-FB 65x6x3300
- 9-RB 22φx440 (SR24)
- 4-FB 65x6x115
- 3-FB 65x6x1050
- 2-FB 65x6x1871
- 4-B. N M22x60 (2-W付)
- 2-PL 80x12x160

K11 撤去数 : 1

- 1-[100x50x5/7. 5x2700
- 1-[100x50x5/7. 5x1930
- 1-[100x50x5/7. 5x1430
- 1-[100x50x5/7. 5x2250
- 2-L 75x75x6x490
- 4-PL 100x9x480
- 3-FB 50x6x490
- 1-Ch. PL 480x3. 2x2200
- 1-Ch. PL 480x3. 2x1910
- 39-B. N M8x35 (1-W付)

K11 撤去数 : 1

- 1-PIPE 25Ax500 (SGP)
- 2-PIPE 25Ax1080 (SGP)
- 2-PIPE 15Ax214 (SGP)
- 4-PL 150x6x150
- 8-B. N M16x40 (2-W付)
- 1-PIPE 25Ax2700 (SGP)
- 4-PIPE 25Ax1080 (SGP)
- 6-PIPE 15Ax807 (SGP)
- 8-PL 150x6x150
- 16-B. N M16x40 (2-W付)
- 1-PIPE 25Ax1930 (SGP)
- 3-PIPE 25Ax1080 (SGP)
- 4-PIPE 15Ax839 (SGP)
- 6-PL 150x6x150
- 12-B. N M16x40 (2-W付)

K10 撤去数 : 1

- 1-[100x50x5/7. 5x2300
- 1-[100x50x5/7. 5x1930
- 1-[100x50x5/7. 5x1430
- 1-[100x50x5/7. 5x1850
- 2-L 75x75x6x490
- 4-PL 100x9x480
- 2-FB 50x6x490
- 1-Ch. PL 480x3. 2x1800
- 1-Ch. PL 480x3. 2x1910
- 36-B. N M8x35 (1-W付)

K10 撤去数 : 1

- 1-PIPE 25Ax1930 (SGP)
- 3-PIPE 25Ax1080 (SGP)
- 4-PIPE 15Ax839 (SGP)
- 6-PL 150x6x150
- 12-B. N M16x40 (2-W付)
- 1-PIPE 25Ax2300 (SGP)
- 3-PIPE 25Ax1080 (SGP)
- 4-PIPE 15Ax1024 (SGP)
- 6-PL 150x6x150
- 12-B. N M16x40 (2-W付)

K9 撤去数 : 1

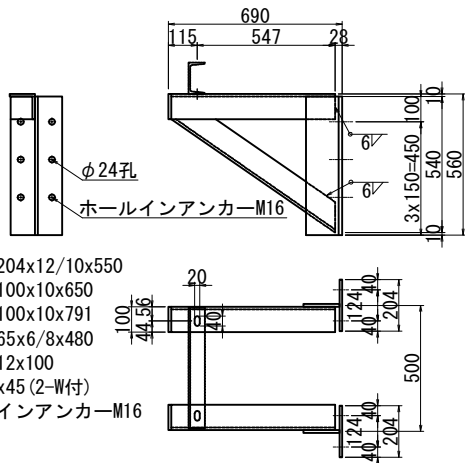
- 1-[100x50x5/7. 5x2300
- 1-[100x50x5/7. 5x1930
- 1-[100x50x5/7. 5x1430
- 1-[100x50x5/7. 5x1850
- 2-L 75x75x6x490
- 4-PL 100x9x480
- 2-FB 50x6x490
- 1-Ch. PL 480x3. 2x1800
- 1-Ch. PL 480x3. 2x1910
- 36-B. N M8x35 (1-W付)

K9 撤去数 : 1

- 1-PIPE 25Ax1930 (SGP)
- 3-PIPE 25Ax1080 (SGP)
- 4-PIPE 15Ax839 (SGP)
- 6-PL 150x6x150
- 12-B. N M16x40 (2-W付)
- 1-PIPE 25Ax2300 (SGP)
- 3-PIPE 25Ax1080 (SGP)
- 4-PIPE 15Ax1024 (SGP)
- 6-PL 150x6x150
- 12-B. N M16x40 (2-W付)

Br3詳細図 S=1:30

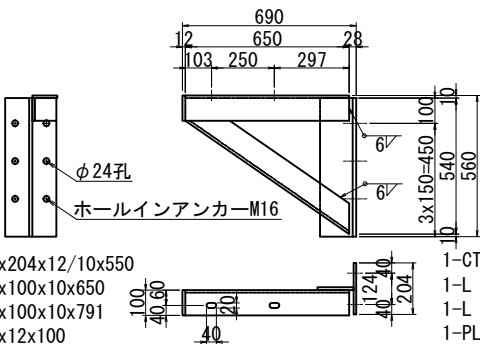
撤去数 : 2



- 2-CT 144x204x12/10x550
- 2-L 100x100x10x650
- 2-L 100x100x10x791
- 1-[125x65x6/8x480
- 2-PL 100x12x100
- 2-B. N M16x45 (2-W付)
- 12-ホールインアンカー-M16

Br1詳細図 S=1:30

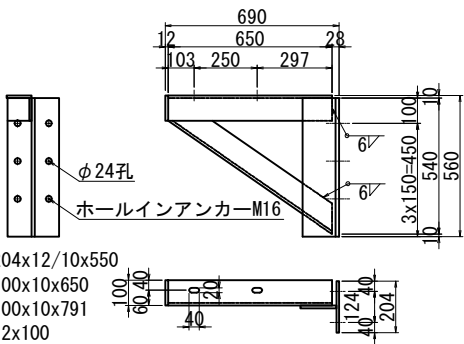
撤去数 : 5



- 1-CT 144x204x12/10x550
- 1-L 100x100x10x650
- 1-L 100x100x10x791
- 1-PL 100x12x100
- 2-B. N M16x45 (2-W付)
- 6-ホールインアンカー-M16

Br2詳細図 S=1:30

撤去数 : 6



- 1-CT 144x204x12/10x550
- 1-L 100x100x10x650
- 1-L 100x100x10x791
- 1-PL 100x12x100
- 2-B. N M16x45 (2-W付)
- 6-ホールインアンカー-M16

K7 撤去数 : 1

- 1-PIPE 25Ax2200 (SGP)
- 3-PIPE 25Ax1080 (SGP)
- 4-PIPE 15Ax974 (SGP)
- 6-PL 150x6x150
- 12-B. N M16x40 (2-W付)
- 1-PIPE 25Ax1100 (SGP)
- 2-PIPE 25Ax1080 (SGP)
- 2-PIPE 15Ax874 (SGP)
- 4-PL 150x6x150
- 8-B. N M16x40 (2-W付)

K7 撤去数 : 1

- 2-[100x50x5/7. 5x2200
- 2-L 75x75x6x490
- 2-PL 100x9x480
- 1-FB 50x6x490
- 1-Ch. PL 480x3. 2x2180
- 24-B. N M8x35 (1-W付)

注 記

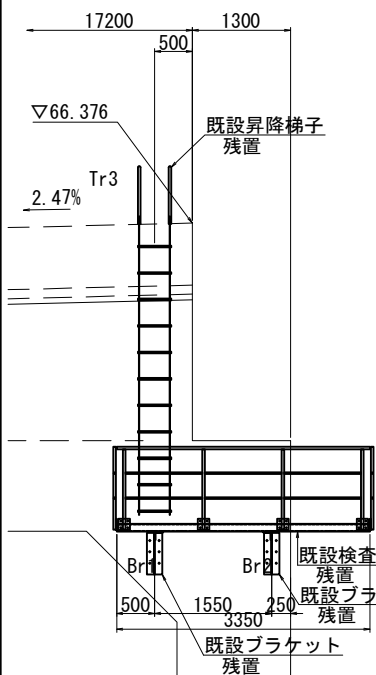
1. 特記なき材質は、すべてSS400とする。

常盤自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	小木津高架橋(上り線) 撤去工 検査路B詳細図(その17)		
縮 尺	図 示	図面番号	30 / 224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

A2橋台

側面図

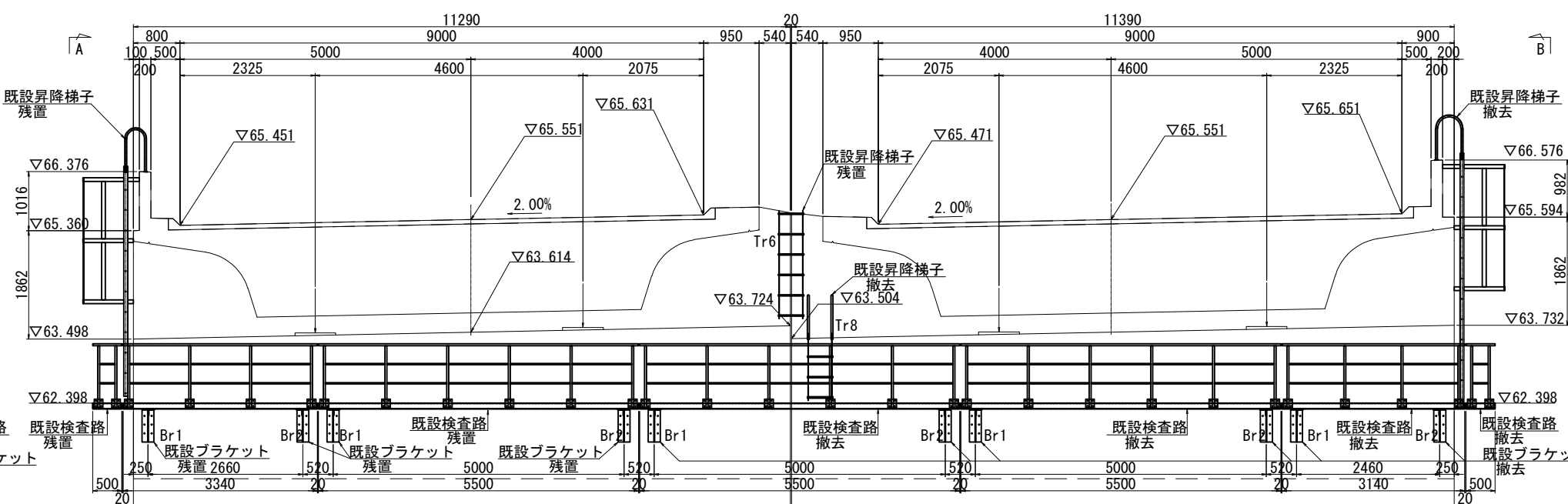
A-A



正面図

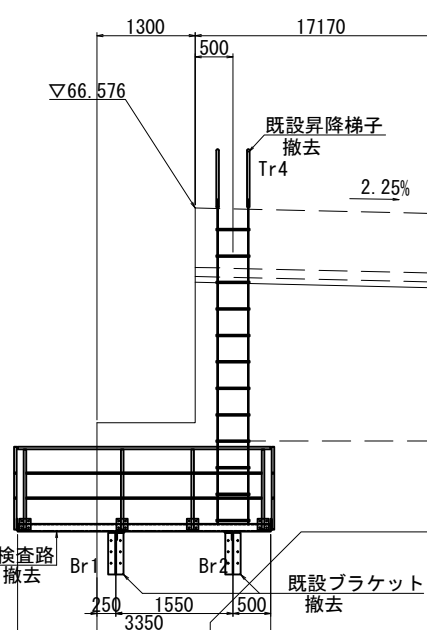
下り線

上り線

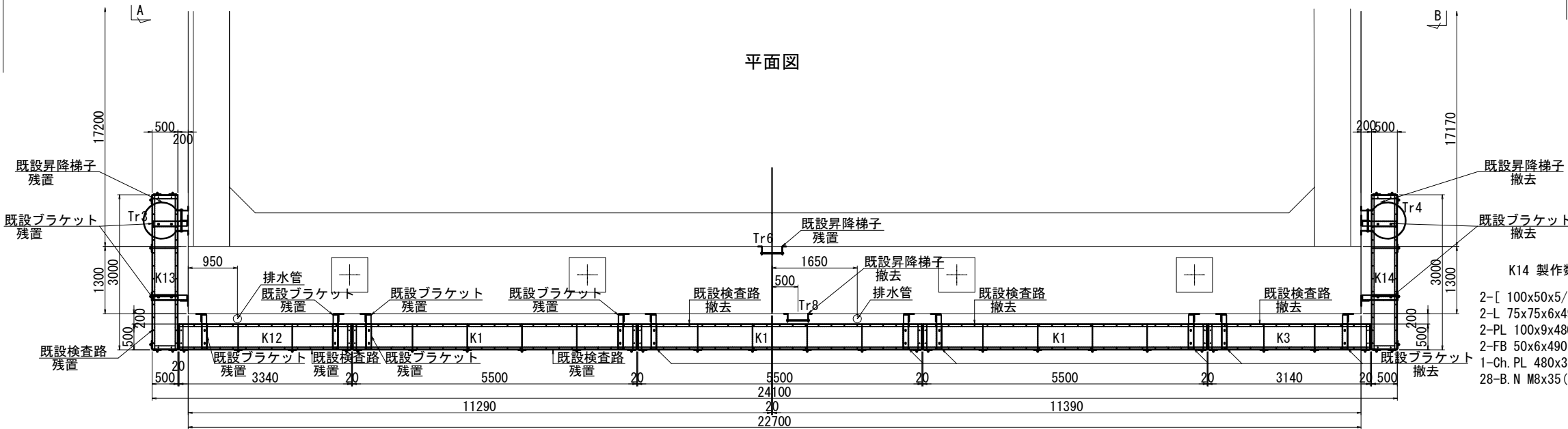


側面図

B-B

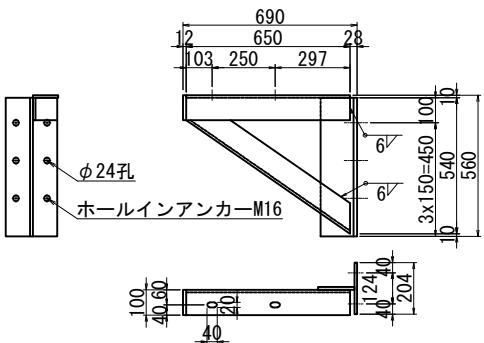


平面図



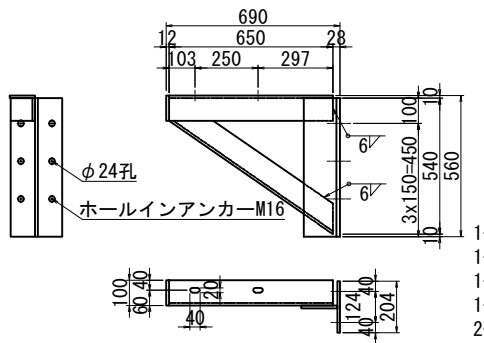
Br1詳細図 S=1:30

製作数 : 4



Br2詳細図 S=1:30

製作数 : 4



K1 製作数 : 2

- 2-[100x50x5/7. 5x5500
- 2-L 75x75x6x490
- 2-PL 100x9x480
- 4-FB 50x6x490
- 1-Ch. PL 480x3. 2x5480
- 50-B. N M8x35 (1-W付)

K1 製作数 : 2

- 1-PIPE 25Ax5500 (SGP)
- 6-PIPE 25Ax1080 (SGP)
- 10-PIPE 15Ax1034 (SGP)
- 12-PL 150x6x150
- 24-B. N M16x40 (2-W付)

K3 製作数 : 1

- 2-[100x50x5/7. 5x3140
- 2-L 75x75x6x490
- 2-PL 100x9x480
- 2-FB 50x6x490
- 1-Ch. PL 480x3. 2x3120
- 30-B. N M8x35 (1-W付)

K3 製作数 : 1

- 1-PIPE 25Ax3140 (SGP)
- 4-PIPE 25Ax1080 (SGP)
- 6-PIPE 15Ax954 (SGP)
- 8-PL 150x6x150
- 16-B. N M16x40 (2-W付)

K14 製作数 : 1

- 2-[100x50x5/7. 5x3000
- 2-L 75x75x6x490
- 2-PL 100x9x480
- 2-FB 50x6x490
- 1-Ch. PL 480x3. 2x2980
- 28-B. N M8x35 (1-W付)

K14 製作数 : 1

- 1-PIPE 25Ax3000 (SGP)
- 4-PIPE 25Ax1080 (SGP)
- 6-PIPE 15Ax907 (SGP)
- 8-PL 150x6x150
- 16-B. N M16x40 (2-W付)
- 2-PIPE 25Ax500 (SGP)
- 4-PIPE 25Ax1080 (SGP)
- 4-PIPE 15Ax274 (SGP)
- 8-PL 150x6x150
- 16-B. N M16x40 (2-W付)

注 記

1. 特記なき材質は、すべてSS400とする。

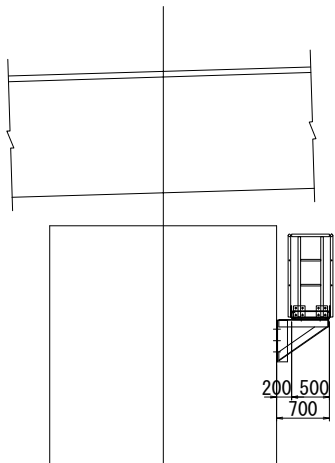
常盤自動車道	小木津高架橋耐震補強工事
図面の種類	小木津高架橋(上り線) 撤去工 検査路B詳細図(その18)
縮 尺	図 示 図面番号 31 / 224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント
施工会社名	東日本高速道路株式会社 関東支社
事務所名	水戸管理事務所

小木津高架橋(上り線) 下部工検査路(その1) S=1:100
 P1~P7, P14, P17橋脚

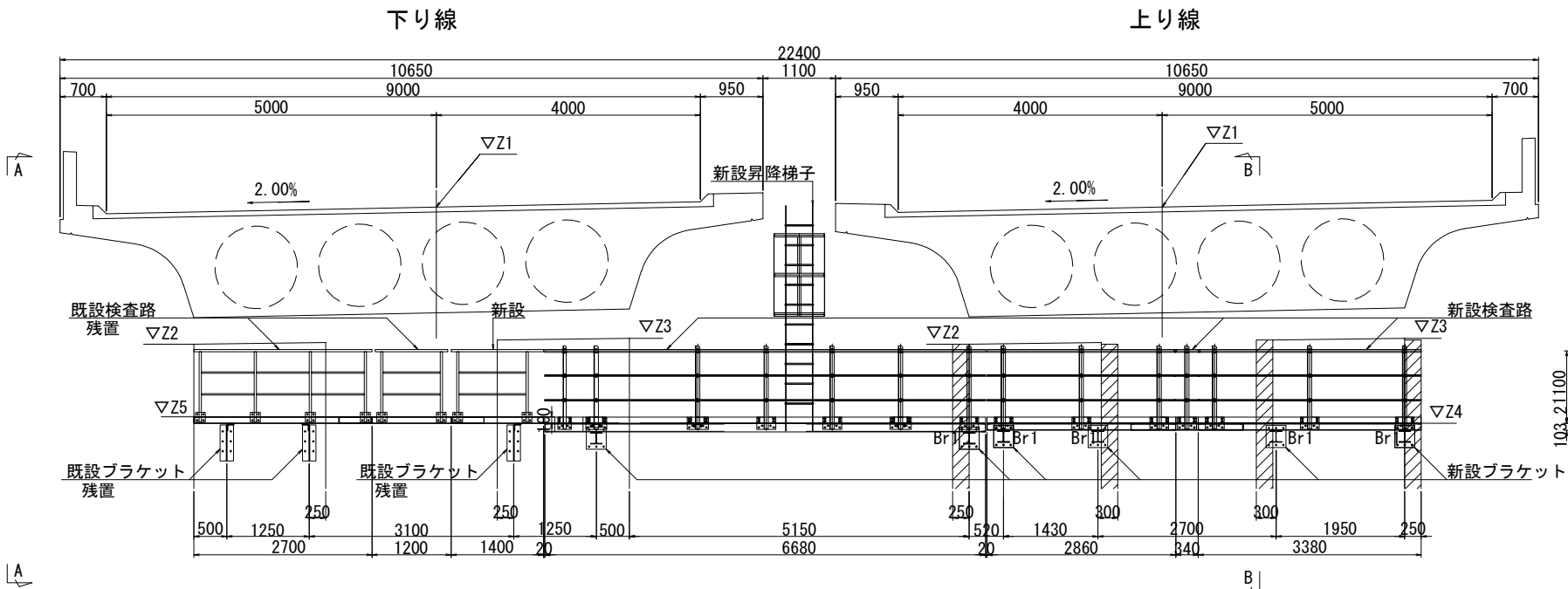
32 / 224

側面図

A-A

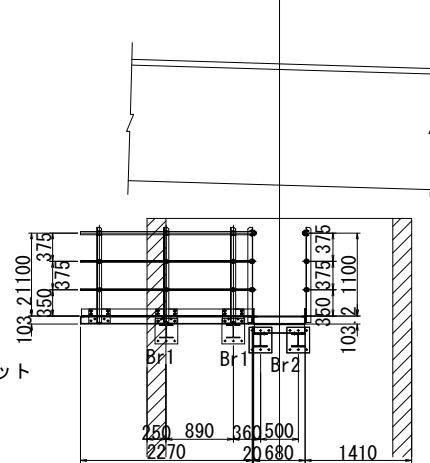


正面図



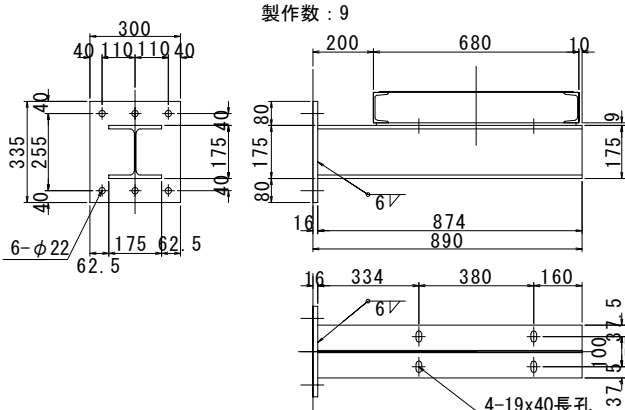
側面図

B-B



Br1詳細図 S=1:25

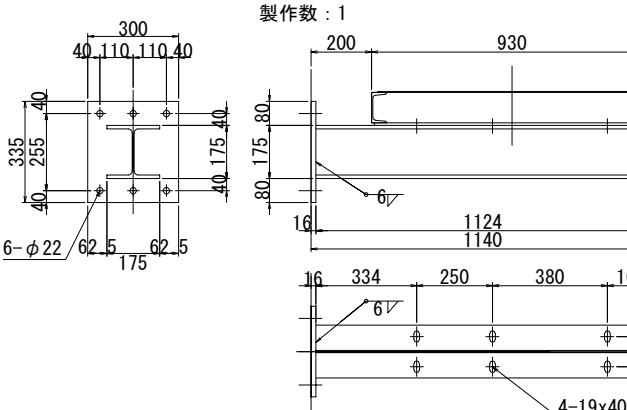
製作数 : 9



- 1- H 175 x 175 x 7.5 x 11 x 874
 1- Base PL 335 x 16 x 300 (SM400A)
 4- BN M16 x 50 (2-W)
 6- スリブ打込み式アンカー M20x170

Br3詳細図 S=1:25

製作数 : 1



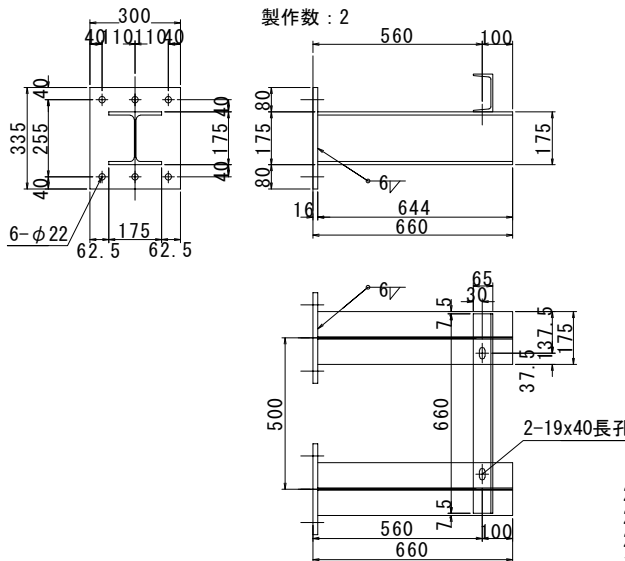
- 1- H 175 x 175 x 7.5 x 11 x 1124
 1- Base PL 335 x 16 x 300 (SM400A)
 6- BN M16 x 50 (2-W)
 6- スリブ打込み式アンカー M20x170

標高高表

	Z1	Z2	Z3	Z4	Z5
P1	81.745	79.664	79.756	78.466	78.566
P2	80.965	78.886	78.978	77.686	77.786
P3	80.185	78.171	78.263	76.906	77.006
P4	79.195	77.074	77.166	75.916	76.016
P5	78.205	76.082	76.174	74.926	75.026
P6	77.215	75.201	75.293	73.936	74.036
P7	76.225	74.102	74.194	72.946	73.046
P14	69.295	67.194	67.286	66.016	66.116
P17	66.415	64.294	64.386	63.136	63.236

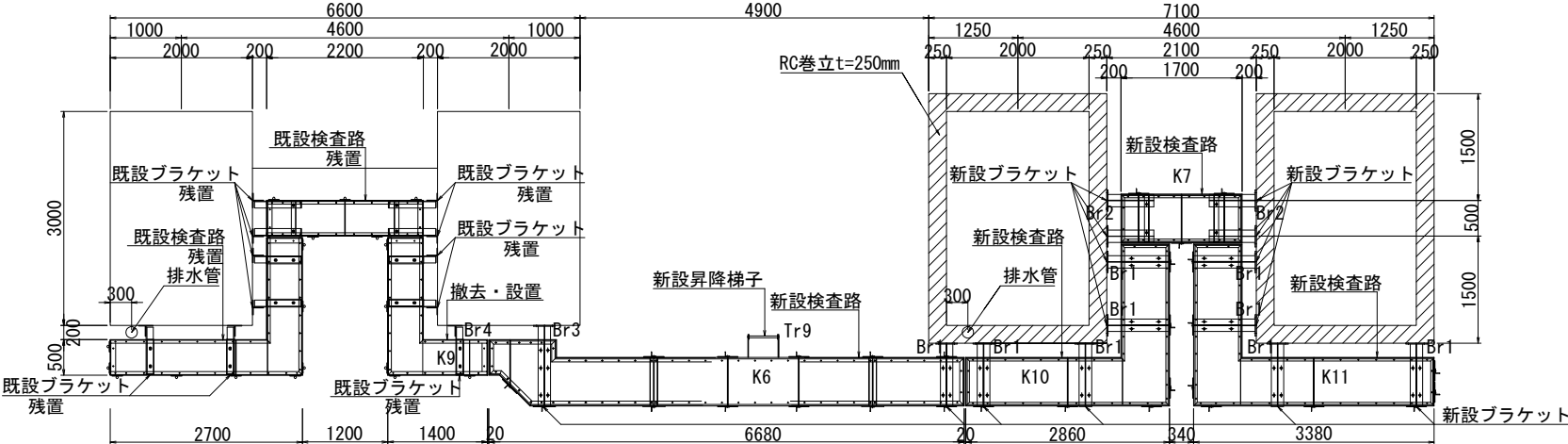
Br2詳細図 S=1:25

製作数 : 2



- 2- H 175 x 175 x 7.5 x 11 x 644
 2- Base PL 335 x 16 x 300 (SM400A)
 2- BN M16 x 50 (2-W)
 12- スリブ打込み式アンカー M20x170

平面図

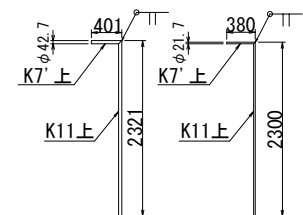
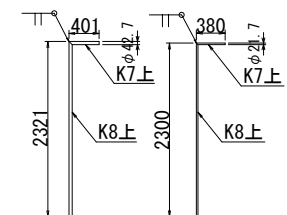
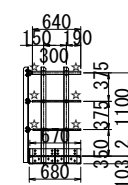
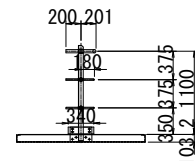


注 記

- 特記なき材質は、全てSS400とする。
- Uボルト付き以外のナットは、全て緩み止めナットを使用すること。
- 部材は全て溶融亜鉛メッキとする。
亜鉛の付着量は、JIS H 8641 HDZT77とする。
但し、ボルト・ナット類は、HDZT49とする。
- ボルト孔は、メッキ付着量を考慮し、ボルト径+3mmを標準とする。
- 床材に鋼鋼板を使用する場合は、直径10mmの排水孔を間隔1m(0.7m2)程度に1箇所程度設けること。
- ☆印の箇所の手摺は、抜け落ち防止加工を施す。

常設自動車道	小木津高架橋耐震補強工事
図面の種類	小木津高架橋(上り線) 下部工検査路(その1)
縮 尺	図 示 図面番号 32 / 224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所

P1~P7, P14, P17橋脚



1. 特記なき材質は、全てSS400とする。
2. Uボルト付き以外のナットは、全て緩み止めナットを使用すること。
3. 部材は全て溶融亜鉛メッキとする。
亜鉛の付着量は、JIS H 8641 HDZT77とする。
但し、ボルト・ナット類は、HDZT49とする。
4. ボルト孔は、メッキ付着量を考慮し
ボルト径+3mmを標準とする。
5. 床材に縞鋼板を使用する場合は、直径10mmの排水孔を間隔1m(0.7m2)程度に1箇所程度設けること。
6. ☆印の箇所の手摺は、抜け落ち防止加工を施す。

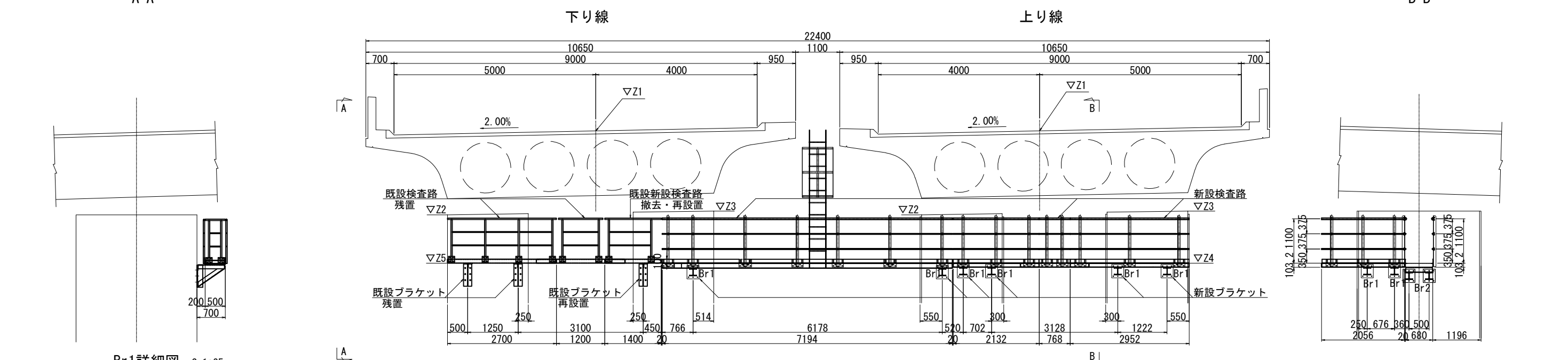
常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	小木津高架橋(上り線) 下部工検査路(その2)		
	縮 尺	図 示	図面番号 33/224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

小木津高架橋(上り線) 下部工検査路(その3) S=1:100
P8~P13, P15, P16橋脚

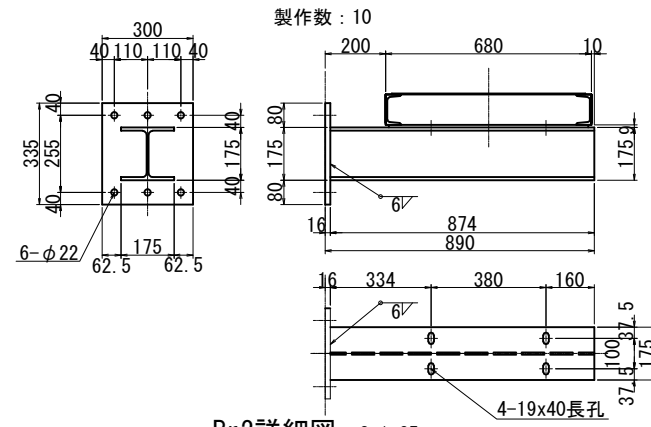
側面図
A-A

正面図

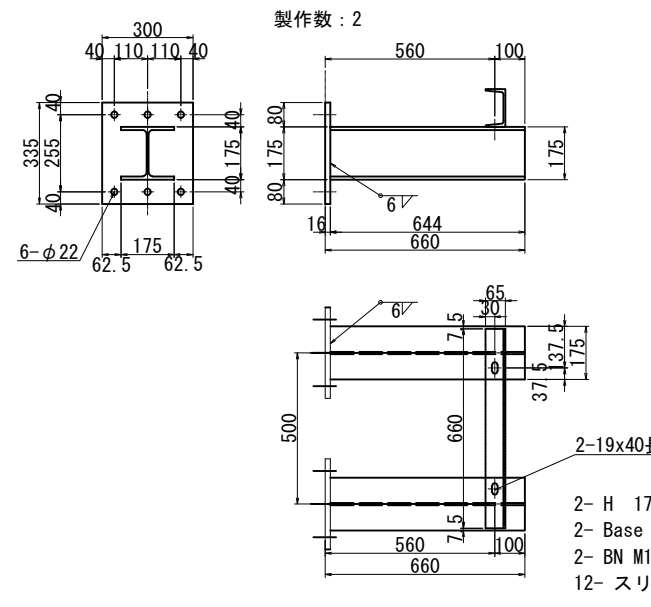
側面図
B-B



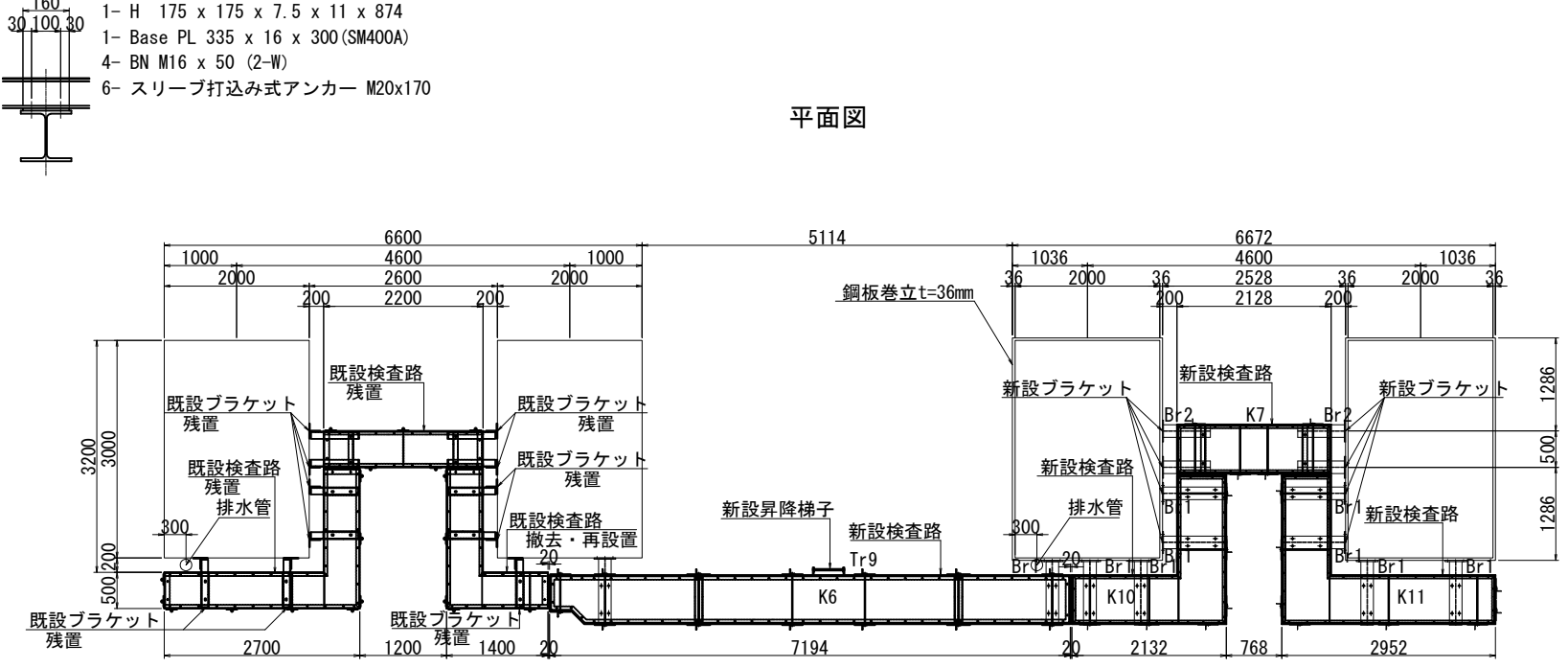
Br1詳細図 S=1:25



Br2詳細図 S=1:25



平面図



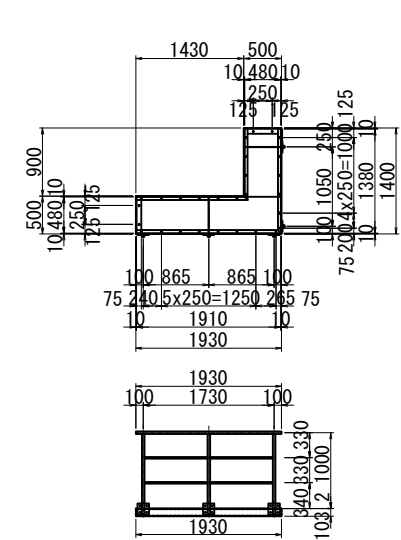
標高表

	Z1	Z2	Z3	Z4	Z5
P8	75.235	73.134	73.226	71.956	72.056
P9	74.245	72.144	72.236	70.966	71.066
P10	73.255	71.154	71.246	69.976	70.076
P11	72.265	70.142	70.234	68.986	69.086
P12	71.275	69.261	69.353	67.996	68.096
P13	70.285	68.162	68.254	67.006	67.106
P15	68.305	66.204	66.296	65.026	65.126
P16	67.333	65.233	65.325	64.054	64.154

- 注 記
- 特記なき材質は、全てSS400とする。
 - Uボルト付き以外のナットは、全て緩み止めナットを使用すること。
 - 部材は全て溶融亜鉛メッキとする。
亜鉛の付着量は、JIS H 8641 HDZT77とする。
但し、ボルト・ナット類は、HDZT49とする。
 - ボルト孔は、メッキ付着量を考慮し
ボルト径+3mmを標準とする。
 - 床材に縞鋼板を使用する場合は、直径10mmの排水孔を間隔1m(0.7m2)程度に1箇所程度設けること。
 - ☆印の箇所の手摺は、抜け落ち防止加工を施す。

常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事				
図面の種類	小木津高架橋(上り線) 下部工検査路(その3)			
縮 尺	図 示	図面番号	34/224	
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント			
施工会社名				
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所			

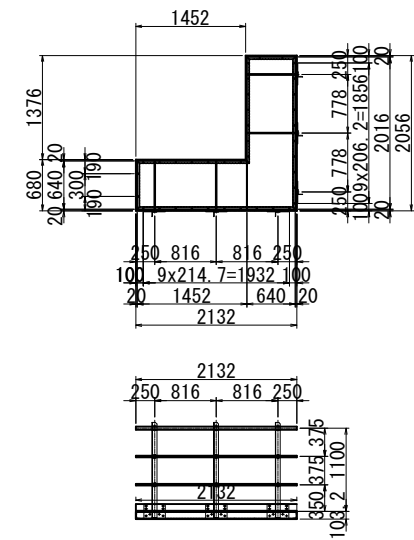
P8～P13, P15, P16橋脚



改良後再設置

1組当り材料 製作数：1

- 1-PIPE 25A×1930 (SGP)
- 3-PIPE 25A×1080 (SGP)
- 4-PIPE 15A×839 (SGP)
- 6-PL 150x6x150
- 12-B. N M16x40 (2-W付)
- 1-PIPE 25A×1400 (SGP)
- 2-PIPE 25A×1080 (SGP)
- 2-PIPE 15A×1024 (SGP)
- 4-PL 150x6x150
- 8-B. N M16x40 (2-W付)

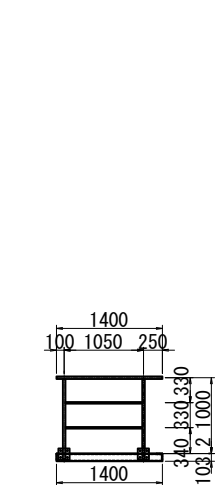


新設置

1組当り材料 製作数：1

- 1-PIPE φ42. 7x2. 3x2056 (STK400)
- 2-PIPE φ21. 7x1. 9x2056 (STK400)
- 3-L 65x65x6x1258
- 1-PL 90x3. 2x2046
- 3-PL 190x12x285 (SM400A)
- 12-BN M16x45 (2-W)
- 12-BN M10x35 (2-W)
- 3-U. BOLT 呼び 32C (2-W)
- 6-U. BOLT 呼び 15C (2-W)
- 1-PIPE φ42. 7x2. 3x2132 (STK400)
- 2-PIPE φ21. 7x1. 9x2132 (STK400)
- 3-L 65x65x6x1258
- 1-PL 90x3. 2x2132
- 3-PL 190x12x285 (SM400A)
- 12-BN M16x45 (2-W)

K9

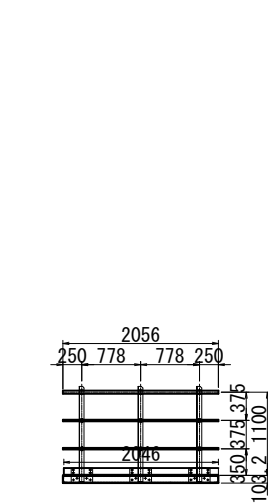


K9

1組当り材料 製作数：1

- 1-CH 100x50x5/7. 5x1400
- 1-CH 100x50x5/7. 5x1930
- 1-CH 100x50x5/7. 5x1430
- 1-CH 100x50x5/7. 5x900
- 2-L 75x75x6x490
- 3-PL 100x9x480
- 2-FB 50x6x490
- 1-Ch. PL 480x3. 2x900
- 1-Ch. PL 480x3. 2x1910
- 28-B. N M8x35 (1-W付)

K10



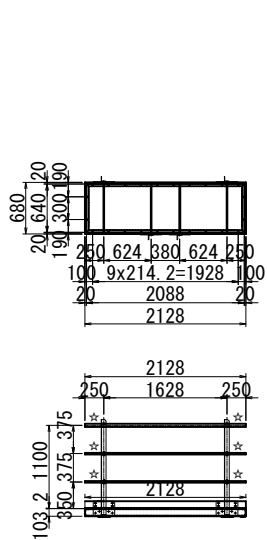
K10

12-BN M10x35 (2-W)

- 3-U. BOLT 呼び 32C (2-W)
- 6-U. BOLT 呼び 15C (2-W)

1組当り材料 製作数：1

- 1-CH. PL 640x3. 2x1452 (SS400相当品)
- 1-CH. PL 640x3. 2x2016 (SS400相当品)
- 1-CH 100x50x5x7. 5x2132
- 1-CH 100x50x5x7. 5x2056
- 1-CH 100x50x5x7. 5x1502
- 1-CH 100x50x5x7. 5x1426
- 2-CH 100x50x5x7. 5x 680
- 4-FB 90x9x670
- 38-BN M10x30 (1-W, 1-TW)
- 4-PL 160x9x 660 (SM400A)

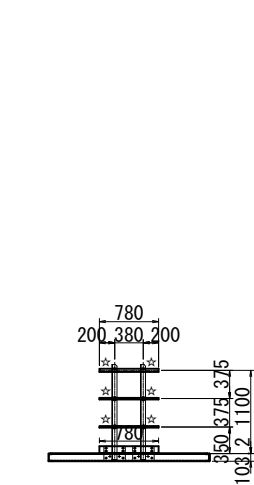


新設置

1組当り材料 製作数：1

- 1-PIPE φ42. 7x2. 3x2128 (STK400)
- 2-PIPE φ21. 7x1. 9x2128 (STK400)
- 2-L 65x65x6x1258
- 1-PL 90x3. 2x2128
- 2-PL 190x12x285 (SM400A)
- 8-BN M16x45 (2-W)
- 8-BN M10x35 (2-W)
- 2-U. BOLT 呼び 32C (2-W)
- 4-U. BOLT 呼び 15C (2-W)
- 1-PIPE φ42. 7x2. 3x780 (STK400)
- 2-PIPE φ21. 7x1. 9x780 (STK400)
- 2-L 65x65x6x1258

K7

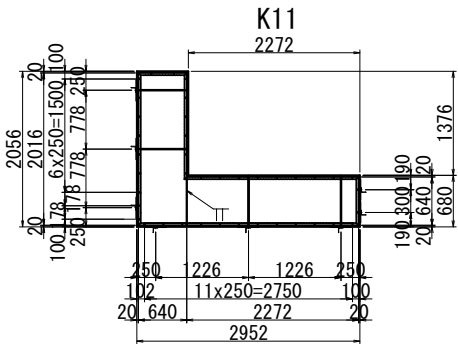


K7

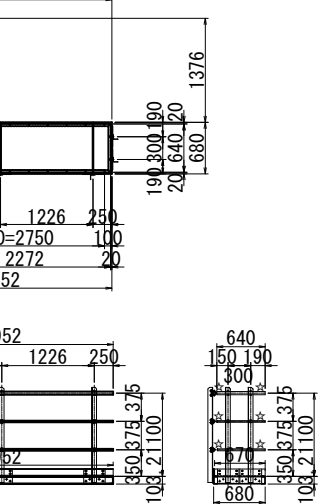
- 1-PL 90x3. 2x780
- 2-PL 190x12x285 (SM400A)
- 8-BN M16x45 (2-W)
- 8-BN M10x35 (2-W)
- 2-U. BOLT 呼び 32C (2-W)
- 4-U. BOLT 呼び 15C (2-W)

1組当り材料 製作数：1

- 1-Ch. PL 640x3. 2x2088 (SS400相当品)
- 2-CH 100x50x5x7. 5x2128
- 2-CH 100x50x5x7. 5x 680
- 4-FB 90x9x670
- 24-BN M10x30 (1-W, 1-TW)
- 2-CH 125x65x6x8x660



K11



K11

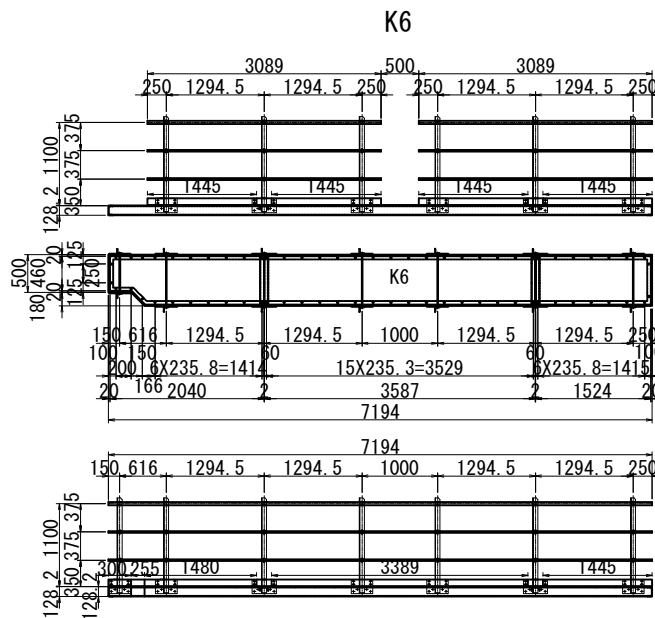
1組当り材料 製作数：1

- 1-PIPE φ42. 7x2. 3x640 (STK400)
- 2-PIPE φ21. 7x1. 9x640 (STK400)
- 2-L 65x65x6x1258
- 1-PL 90x3. 2x670
- 2-PL 190x12x285 (SM400A)
- 8-BN M16x45 (2-W)
- 8-BN M10x35 (2-W)
- 2-U. BOLT 呼び 32C (2-W)
- 4-U. BOLT 呼び 15C (2-W)

- 1-PIPE φ42. 7x2. 3x2056 (STK400)
- 2-PIPE φ21. 7x1. 9x2056 (STK400)
- 3-L 65x65x6x1258
- 1-PL 90x3. 2x2046
- 3-PL 190x12x285 (SM400A)
- 12-BN M16x45 (2-W)
- 12-BN M10x35 (2-W)
- 3-U. BOLT 呼び 32C (2-W)
- 6-U. BOLT 呼び 15C (2-W)

1組当り材料 製作数：1

- 1-CH. PL 640x3. 2x2272 (SS400相当品)
- 1-CH. PL 640x3. 2x2016 (SS400相当品)
- 1-CH 100x50x5x7. 5x2952
- 1-CH 100x50x5x7. 5x2056
- 1-CH 100x50x5x7. 5x2322
- 1-CH 100x50x5x7. 5x1426
- 2-CH 100x50x5x7. 5x 680
- 4-FB 90x9x670
- 40-BN M10x30 (1-W, 1-TW)
- 4-PL 160x9x 660 (SM400A)



K6

新設置

1組当り材料 製作数：1

- 2-PIPE φ42. 7x2. 3x3089 (STK400)
- 4-PIPE φ21. 7x1. 9x3089 (STK400)
- 6-L 65x65x6x1258
- 4-PL 90x3. 2x1445
- 2-PL 190x12x320 (SM400A)
- 4-PL 190x12x285 (SM400A)
- 24-BN M16x45 (2-W)
- 24-BN M10x35 (2-W)
- 6-U. BOLT 呼び 32C (2-W)
- 12-U. BOLT 呼び 15C (2-W)
- 1-PIPE φ42. 7x2. 3x7269 (STK400)
- 2-PIPE φ21. 7x1. 9x7269 (STK400)
- 7-L 65x65x6x1258
- 1-PL 90x3. 2x1445
- 1-PL 90x3. 2x3389
- 1-PL 90x3. 2x1480
- 1-PL 90x3. 2x300
- 1-PL 90x3. 2x255
- 2-PL 190x12x320 (SM400A)
- 5-PL 190x12x285 (SM400A)
- 28-BN M16x45 (2-W)
- 28-BN M10x35 (2-W)
- 7-U. BOLT 呼び 32C (2-W)
- 14-U. BOLT 呼び 15C (2-W)
- 1組当り材料 製作数：1
- 1-Ch. PL 640x3. 2x1524 (SS400相当品)
- 1-Ch. PL 640x3. 2x2040 (SS400相当品)
- 1-Ch. PL 640x3. 2x3587 (SS400相当品)
- 1-CH 125x65x6x8x7194
- 1-CH 125x65x6x8x255
- 1-CH 125x65x6x8x300
- 1-CH 125x65x6x8x680
- 1-CH 125x65x6x8x500
- 4-L 50x50x6x668
- 4-FB 90x9x668
- 1-FB 90x9x488
- 70-BN M10x30 (1-W, 1-TW)
- 2-PL 160x9x 660 (SM400A)

注 記

- 特記なき材質は、全てSS400とする。
- Uボルト付き以外のナットは、全て緩み止めナットを使用すること。
- 部材は全て溶融亜鉛メッキとする。
亜鉛の付着量は、JIS H 8641 HDZT77とする。
但し、ボルト・ナット類は、HDZT49とする。
- ボルト孔は、メッキ付着量を考慮し
ボルト径+3mmを標準とする。
- 床材に縞鋼板を使用する場合は、直径10mmの排水孔を間隔1m(0. 7m2)程度に1箇所程度設けること。
- ☆印の箇所の手摺は、抜け落ち防止加工を施す。

常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	小木津高架橋(上り線) 下部工検査路(その4)		
縮 尺	図 示	図面番号	35/224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

A2橋台(1)

側面図

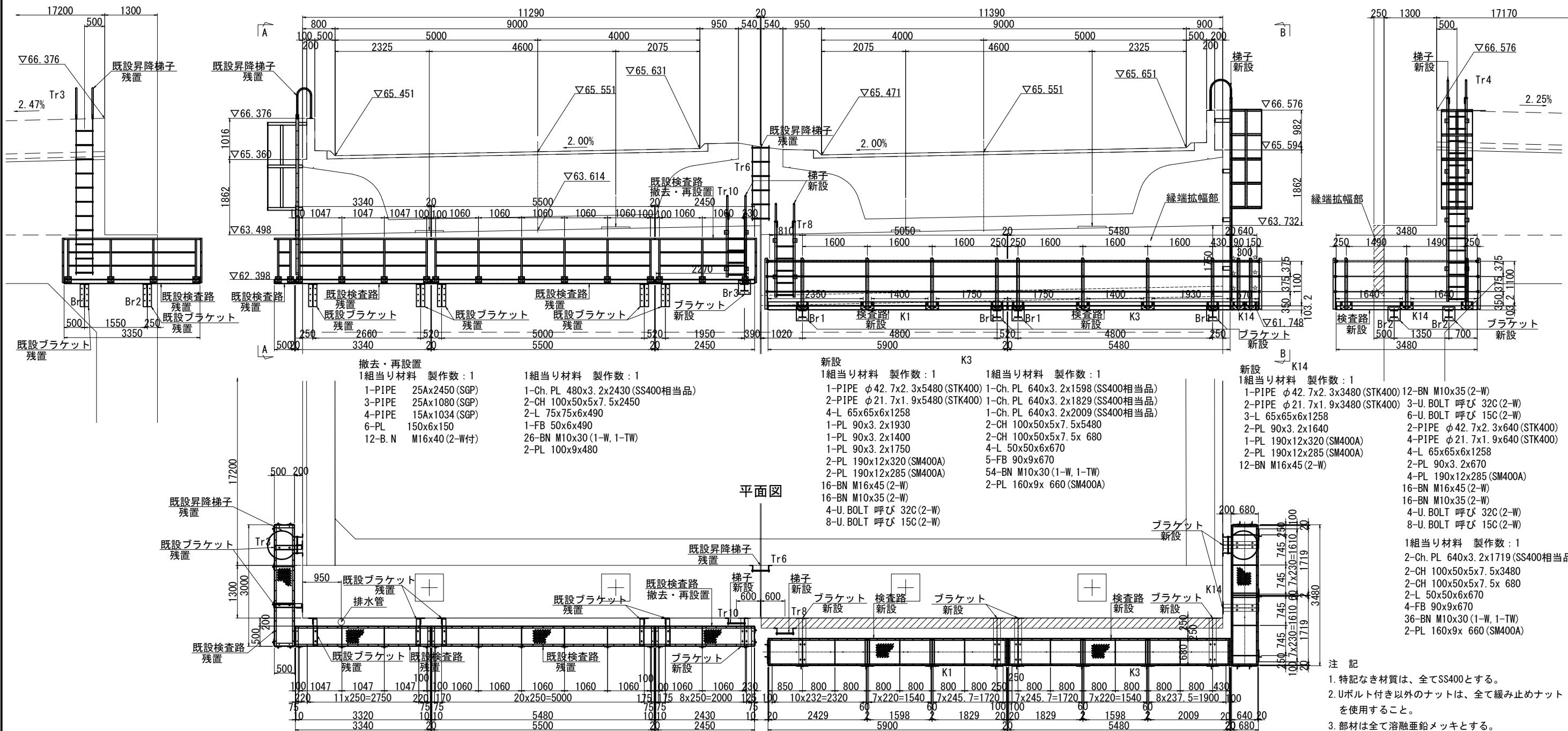
正面図

側面図

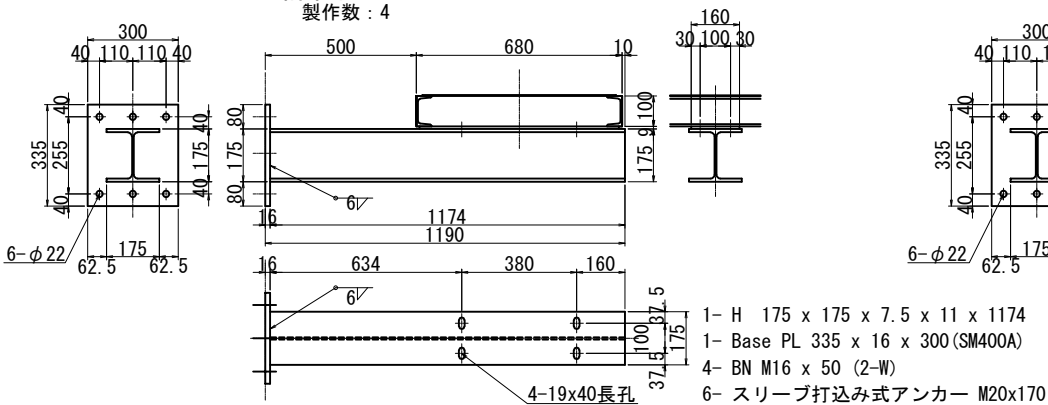
下り線

上り線

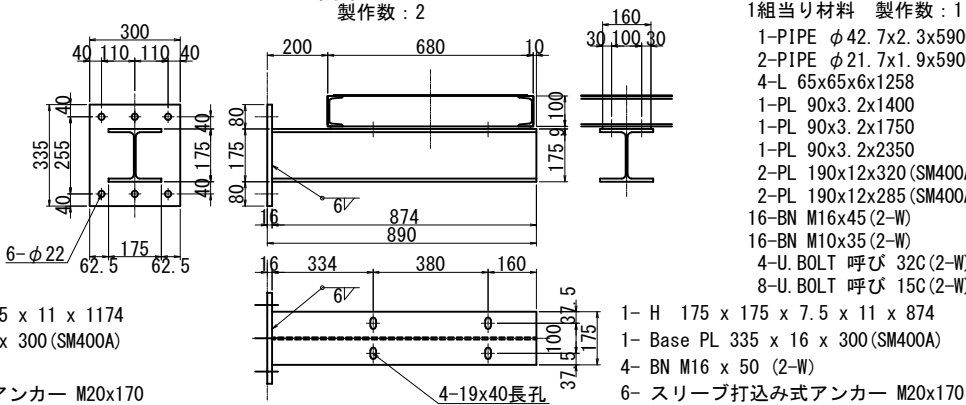
B-B



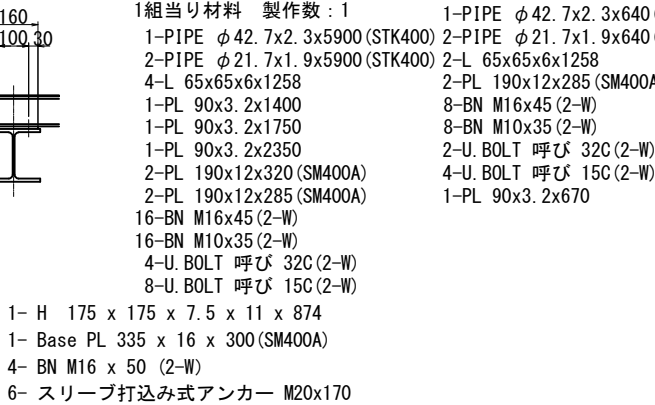
Br1詳細図 S=1:25
製作数: 4



Br2詳細図 S=1:25
製作数: 2

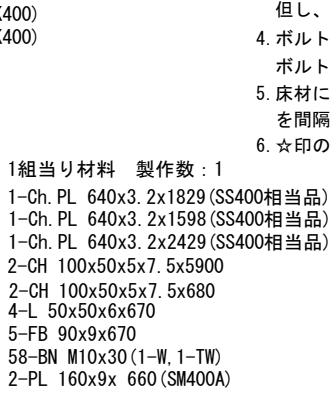


新設 K1
1組当り材料 製作数: 1



K1

1組当り材料 製作数: 1

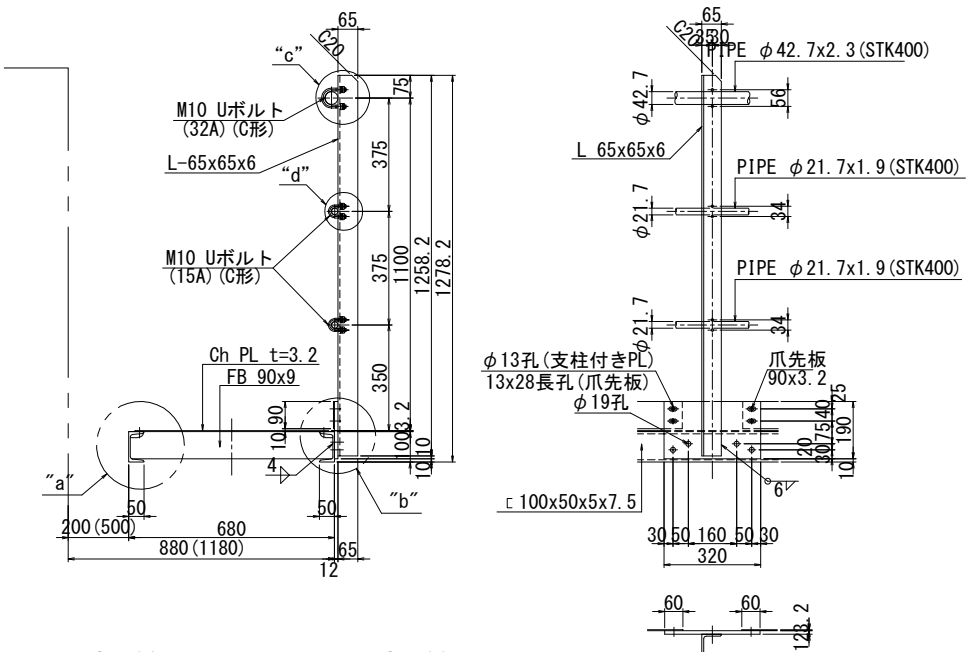


- 注 記
1. 特記なき材質は、全てSS400とする。
 2. Uボルト付き以外のナットは、全て緩み止めナットを使用すること。
 3. 部材は全て溶融亜鉛メッキとする。
亜鉛の付着量は、JIS H 8641 HDZT77とする。
但し、ボルト・ナット類は、HDZT49とする。
 4. ボルト孔は、メッキ付着量を考慮し
ボルト径+3mmを標準とする。
 5. 床材に鋼鋼板を使用する場合は、直径10mmの排水孔を間隔1m(0.7m2)程度に1箇所程度設けること。
 6. ☆印の箇所の手摺は、抜け落ち防止加工を施す。

図面の種類	常設自動車道 小木津高架橋耐震補強工事		
	下部工検査路(その5)		
縮 尺	図 示	図面番号	36 / 224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

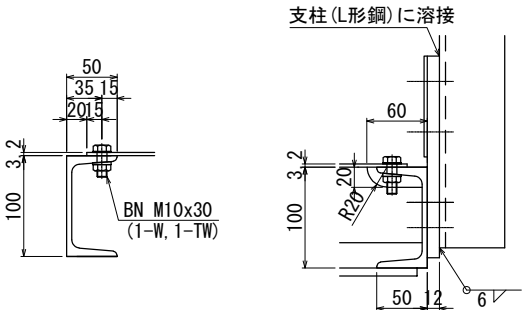
歩廊断面及び構造詳細図

100x50x5x7.5



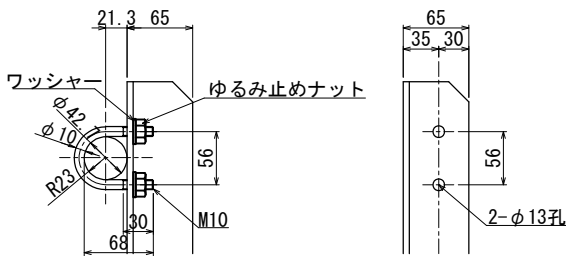
“a”部詳細図 S=1:7.5

“b”部詳細図 S=1:7.5



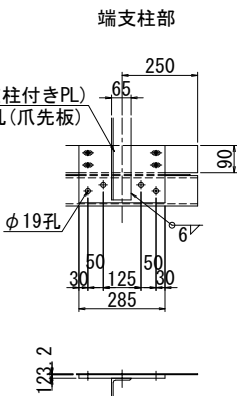
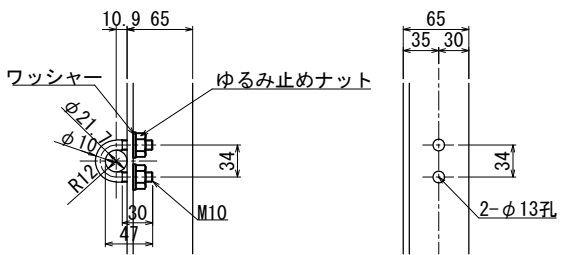
“c”部詳細図 S=1:7.5

Uボルト 呼び32C

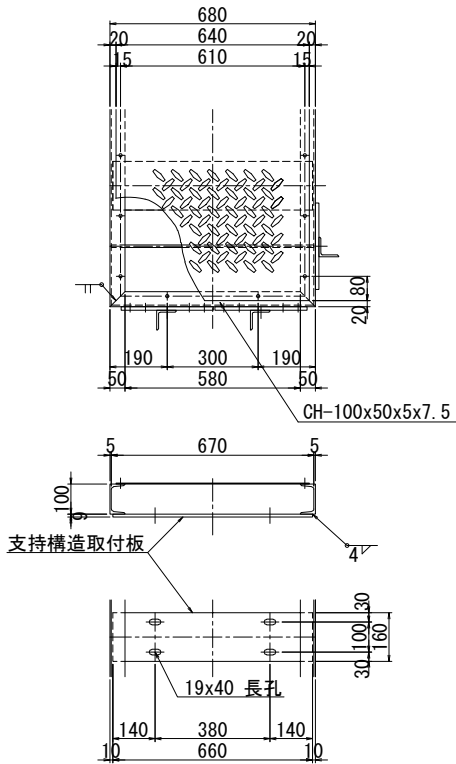


“d”部詳細図 S=1:7.5

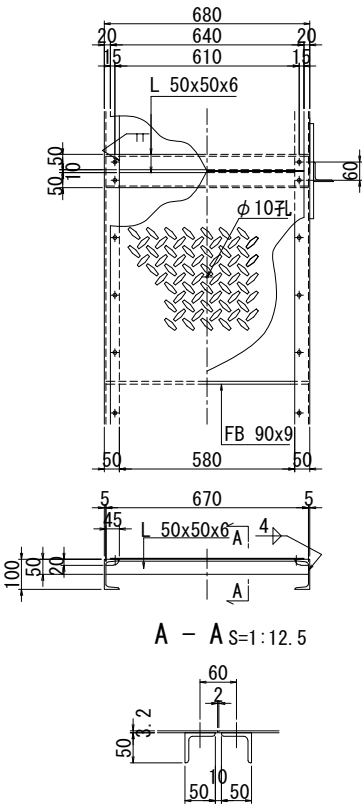
Uボルト 呼び15C



端部詳細



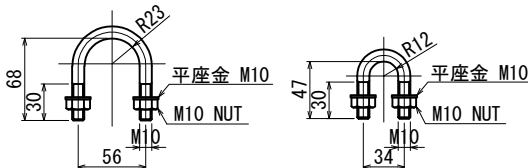
歩廊中間部詳細図



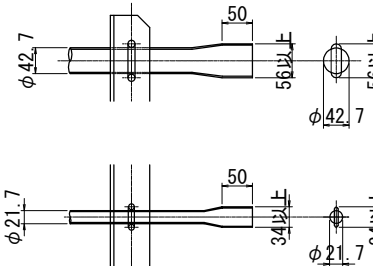
手摺取付ボルト詳細 S=1:6.25

Uボルト 32C型
φ42.7用

Uボルト 15C型
φ21.7用



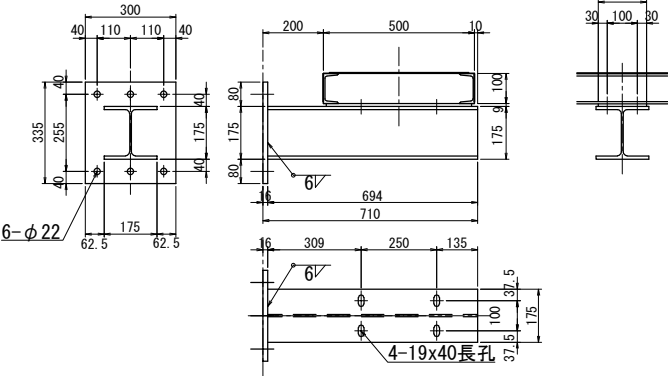
☆印部抜け落ち防止加工 S=1:12.5



※ 支柱2箇所のみで手摺を固定している場合のみ。

Br3詳細図 S=1:25

製作数: 1

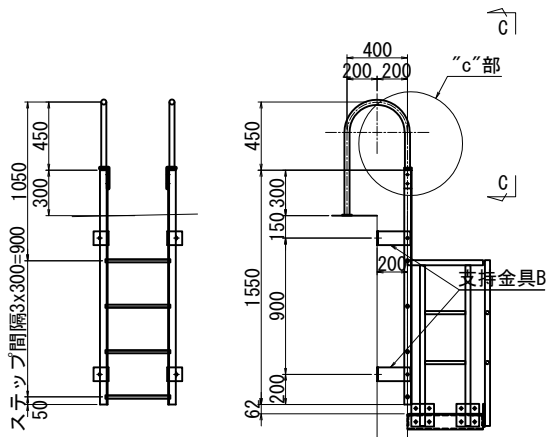


- 1- H 175 x 175 x 7.5 x 11 x 694
1- Base PL 335 x 16 x 300 (SM400A)
4- BN M16 x 50 (2-W)
6- スリーブ打込み式アンカー M20x170

- 注 記
- 特記なき材質は、全てSS400とする。
 - Uボルト付き以外のナットは、全て緩み止めナットを使用すること。
 - 部材は全て溶融亜鉛メッキとする。
亜鉛の付着量は、JIS H 8641 HDZT77とする。
但し、ボルト・ナット類は、HDZT49とする。
 - ボルト孔は、メッキ付着量を考慮し
ボルト径+3mmを標準とする。
 - 床材に縞鋼板を使用する場合は、直径10mmの排水孔を
間隔1m(0.7m²)程度に1箇所程度設けること。
 - ☆印の箇所の手摺は、抜け落ち防止加工を施す。

常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	小木津高架橋(上り線) 下部工検査路(その6)		
縮 尺	図 示	図面番号	37/224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

梯子Tr10



1組当り材料 製作数 : 1

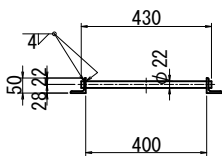
梯子

- 2-L 50x50x6x1550
- 4-RB $\phi 22 \times 430$
- 2-FB 50x6x186
- 4-BN M12x35 (2-W付)
- 1-Pipe $\phi 34 \times 2.3 \times 1401$ (STK400)
- 1-Pipe $\phi 34 \times 2.3 \times 1411$ (STK400)
- 1-PL 65x6x700
- 2-打ち込み式アンカー M16x125

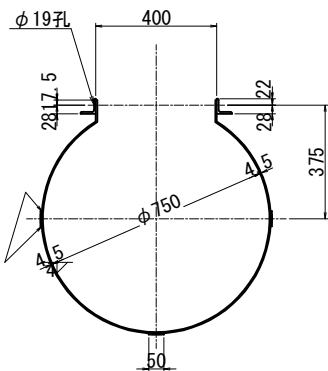
梯子支持金具B

- 4-FB 90x6x315
- 4-打ち込み式アンカー M16x125
- 4-BN M12x35 (2-W)

梯子断面 S=1:25



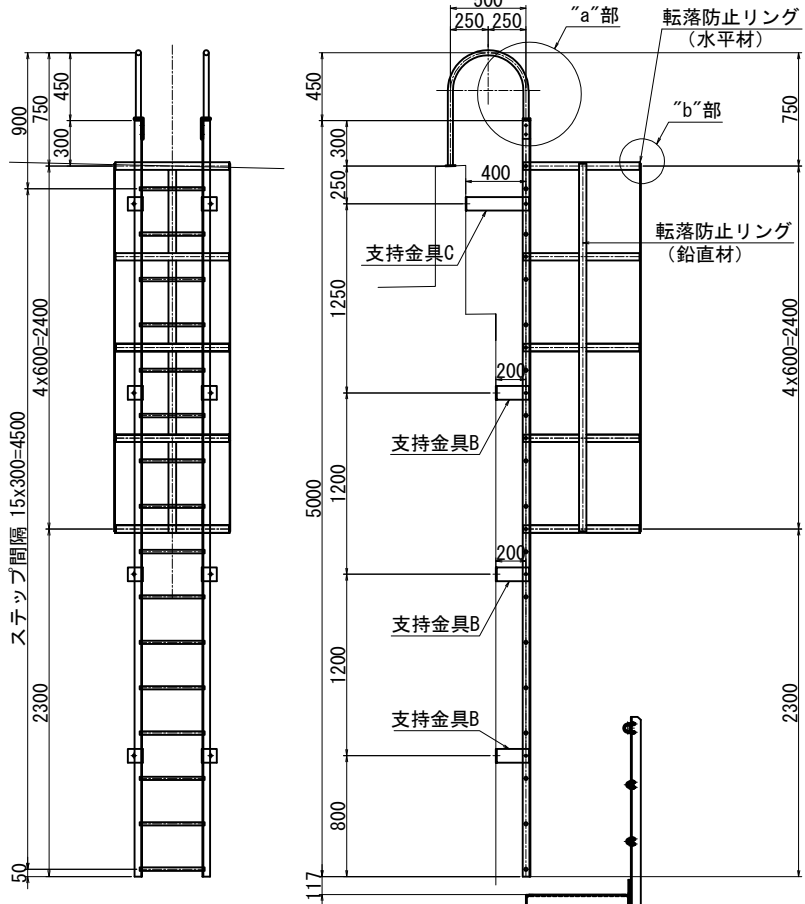
転落防止リング S=1:25



“b”部詳細 S=1:12.5



梯子Tr4



1組当り材料 製作数 : 1

梯子

- 2-L 50x50x6x5000
- 16-RB $\phi 22 \times 430$
- 2-FB 50x6x186
- 4-BN M12x35 (2-W付)
- 1-Pipe $\phi 34 \times 2.3 \times 1401$ (STK400)
- 1-Pipe $\phi 34 \times 2.3 \times 1411$ (STK400)
- 1-PL 65x6x700
- 2-打ち込み式アンカー M16x125

転落防止リング

- 5-FB 50x4.5x2101
- 3-FB 50x4.5x2430
- 10-BN M16x40 (2-W付)

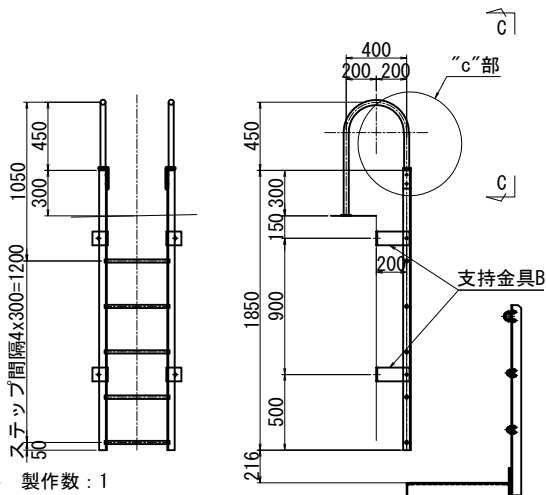
梯子支持金具B

- 6-FB 90x6x315
- 6-打ち込み式アンカー M16x125
- 6-BN M12x35 (2-W)

梯子支持金具C

- 2-FB 90x6x515
- 2-打ち込み式アンカー M16x125
- 2-BN M12x35 (2-W)

梯子Tr8



1組当り材料 製作数 : 1

梯子

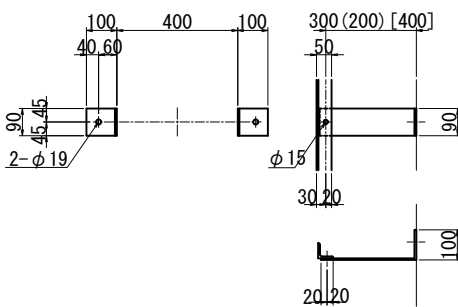
- 2-L 50x50x6x1850
- 5-RB $\phi 22 \times 430$
- 2-FB 50x6x186
- 4-BN M12x35 (2-W付)
- 1-Pipe $\phi 34 \times 2.3 \times 1401$ (STK400)
- 1-Pipe $\phi 34 \times 2.3 \times 1411$ (STK400)
- 1-PL 65x6x700
- 2-打ち込み式アンカー M16x125

梯子支持金具B

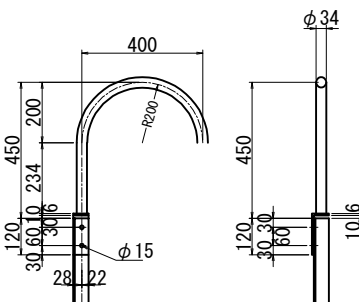
- 4-FB 90x6x315
- 4-打ち込み式アンカー M16x125
- 4-BN M12x35 (2-W)

支持金具詳細 S=1:25

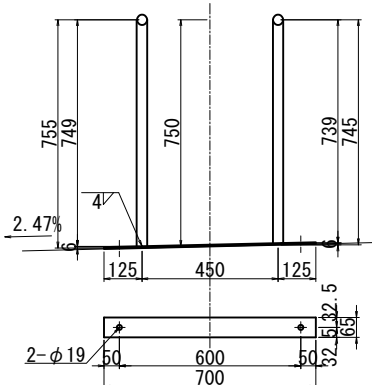
A (B) [C] 製作数 : 0 (5) [1]



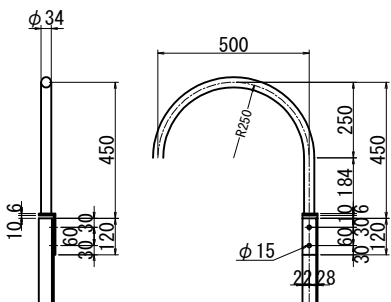
“a”部詳細 S=1:25



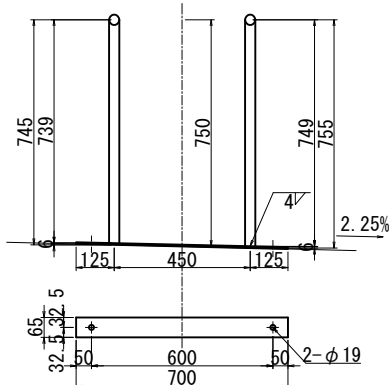
A-A



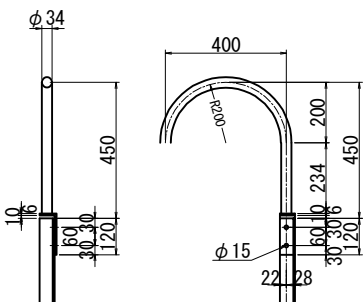
“b”部詳細 S=1:25



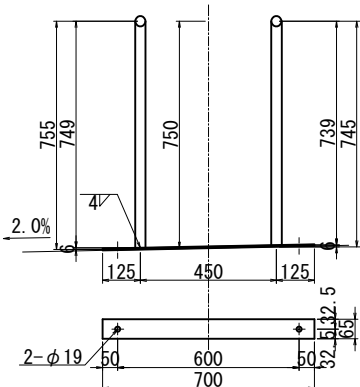
B-B



“c”部詳細 S=1:25



C-C



注 記

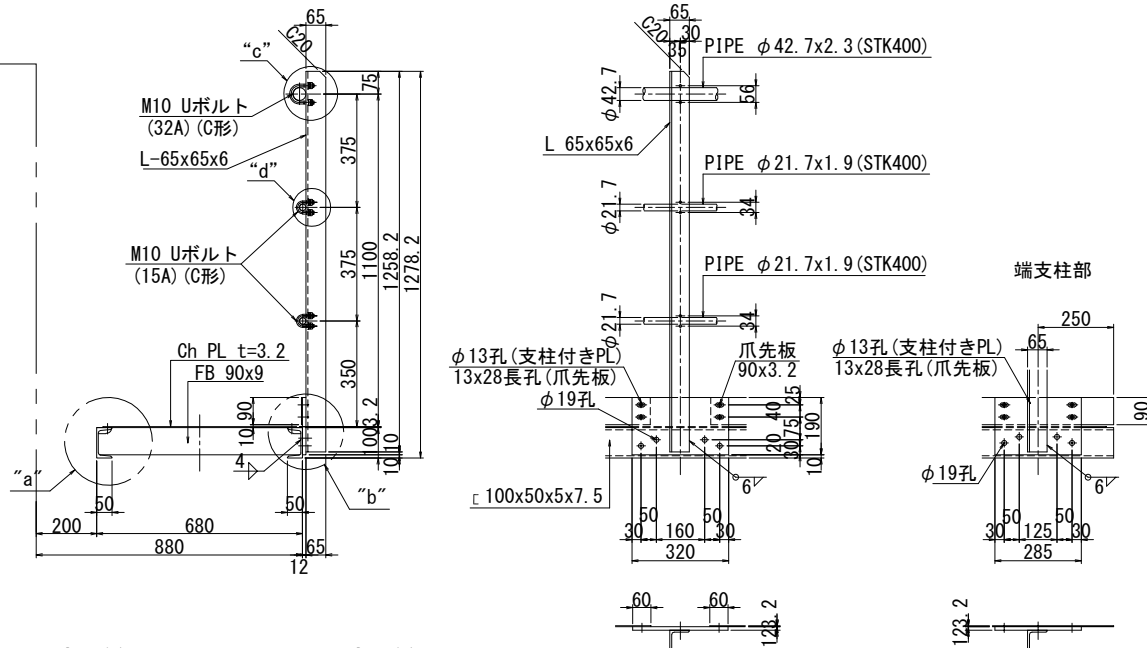
- 特記なき材質は、全てSS400とする。
- Uボルト付き以外のナットは、全て緩み止めナットを使用すること。
- 部材は全て溶融亜鉛メッキとする。
亜鉛の付着量は、JIS H 8641 HDZT77とする。
但し、ボルト・ナット類は、HDZT49とする。
- ボルト孔は、メッキ付着量を考慮し
ボルト径+3mmを標準とする。
- 床材に鋼板を使用する場合は、直径10mmの排水孔を間隔1m (0.7m²) 程度に1箇所程度設けること。
- ☆印の箇所の手摺は、抜け落ち防止加工を施す。

常盤自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	小木津高架橋(上り線) 下部工検査路(その7)		
縮 尺	図 示	図面番号	38 / 224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

共通詳細図(1)

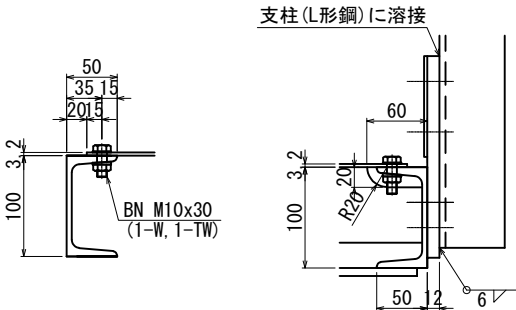
歩廊断面及び構造詳細図

「100x50x5x7.5」



“a” 部詳細図 S=1:7.5

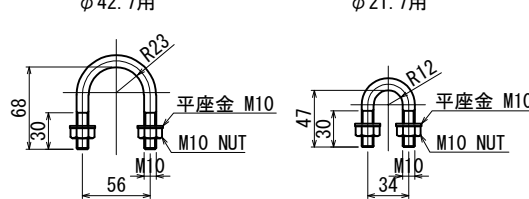
“b” 部詳細図 S=1:7.



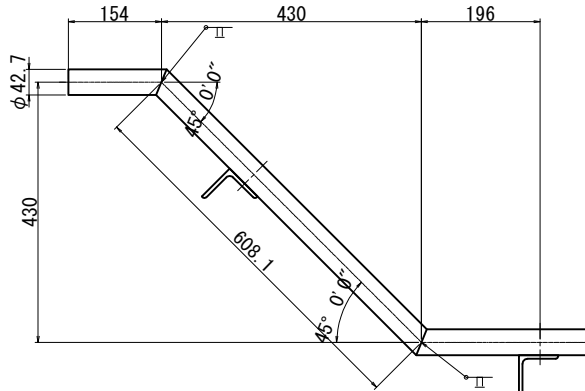
手摺取付ボルト詳細 S=1:6.25

Uボルト 32C型

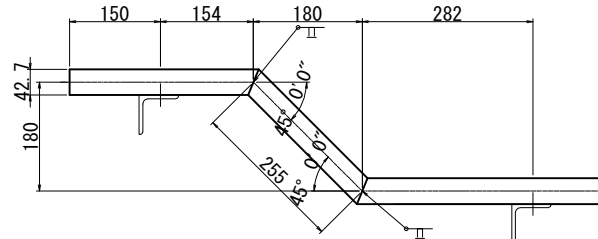
Uボルト 15C型



手摺り曲げ加工詳細 S=1:12.5
P1~P7, P14, P17橋脚

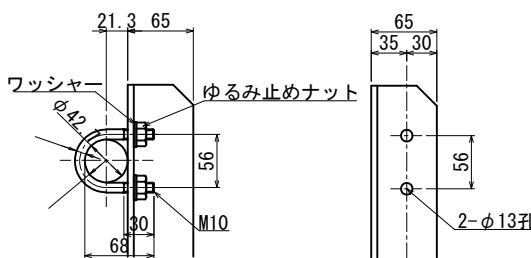


手摺り曲げ加工詳細 S=1:12.5
P8~P13, P15, P16橋脚



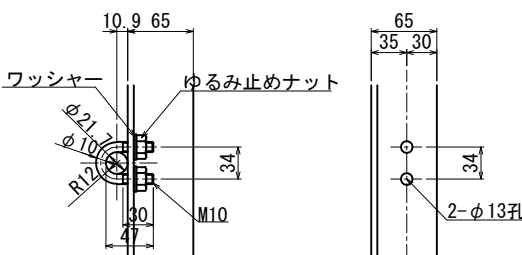
“C” 部詳細図 S=1:7.5

Uボルト 呼び320

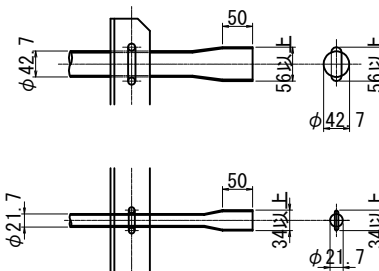


“d” 部詳細図 S=1:7.5

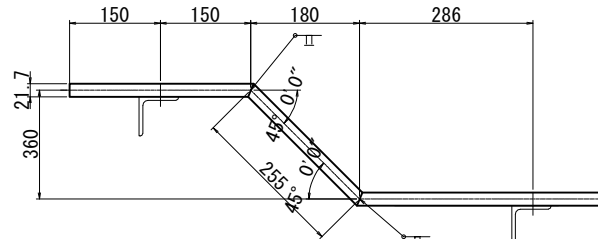
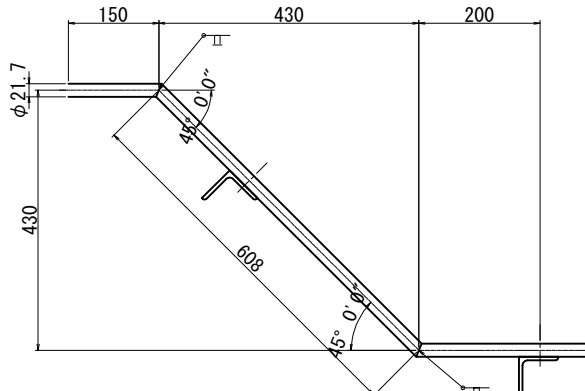
Uボルト 呼び150



☆印部抜け落ち防止加工 S=1:12.5



※ 支柱2箇所のみで手摺を固定している場合のみ。



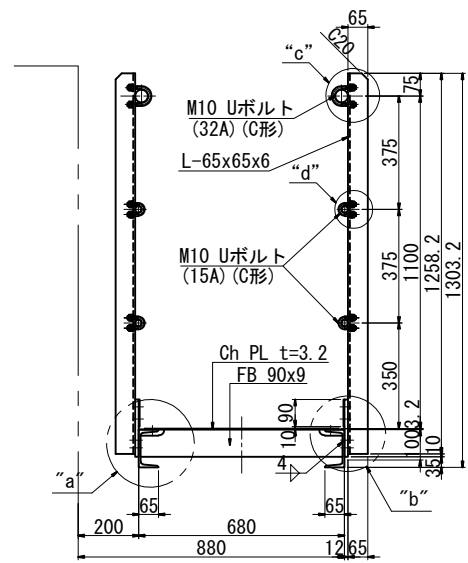
注 記

1. 特記なき材質は、全てSS400とする。
2. Uボルト付き以外のナットは、全て緩み止めナットを使用すること。
3. 部材は全て溶融亜鉛メッキとする。
亜鉛の付着量は、JIS H 8641 HDZT77とする。
但し、ボルト・ナット類は、HDZT49とする。
4. ボルト孔は、メッキ付着量を考慮し
ボルト径+3mmを標準とする。
5. 床材に縞鋼板を使用する場合は、直径10mmの排水孔を
を隔隔1m(0.7m)程度に1箇所程度設けること。
6. ☆印の箇所の手摺は、抜け落ち防止加工を施す。

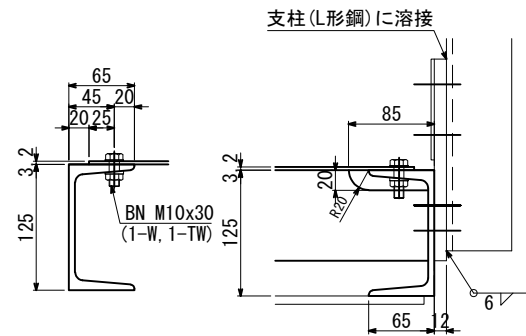
常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	小木津高架橋(上り線) 下部工検査路(その8)		
縮 尺	図 示	図面番号	39/224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

共通詳細図(2)

歩廊断面及び構造詳細図
[125x65x6x8

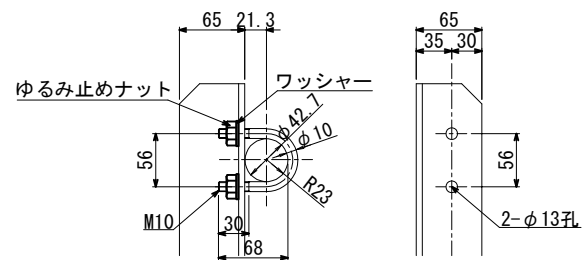


“a” 部詳細図 S=1:7.5 “b” 部詳細図 S=1:7.5



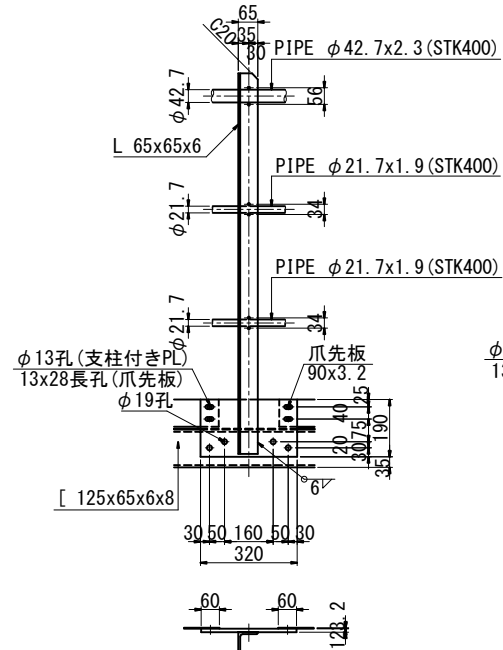
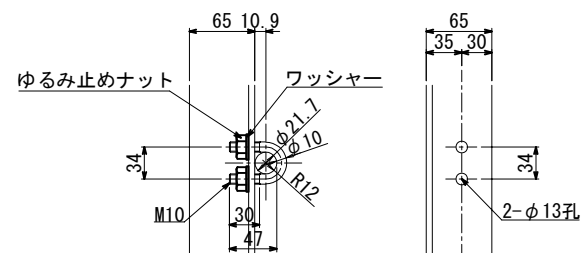
“C” 部詳細図 S=1:7.5

Uボルト 呼び32C

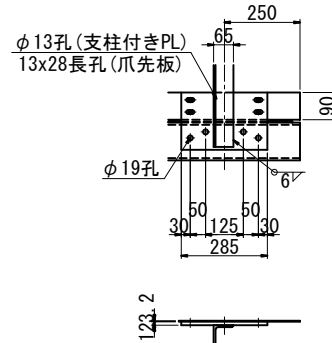


“d” 部詳細図 S=1:7.5

Uボルト 呼び15C



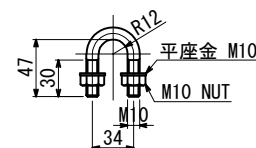
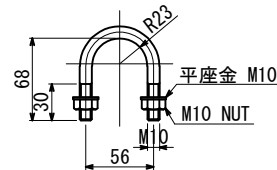
端支柱部



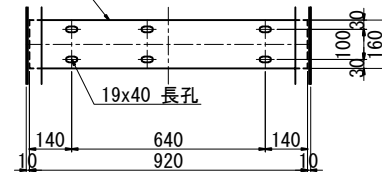
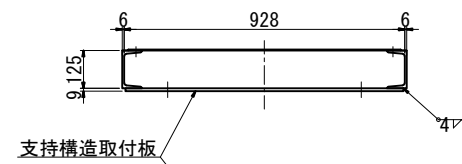
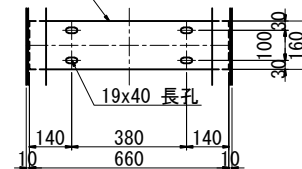
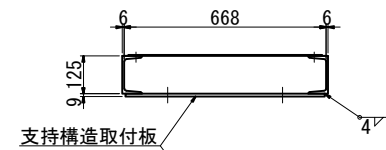
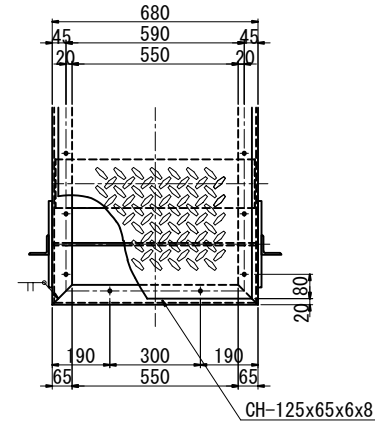
手摺取付ボルト詳細 S=1:6.25

Uボルト 32C型
φ42.7用

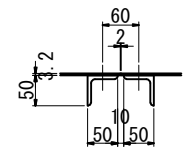
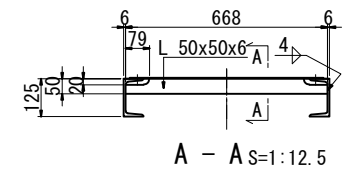
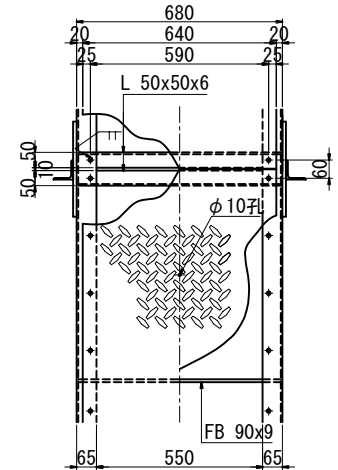
Uボルト 15C型
φ21.7用



端部詳細



歩廊中間部詳細図



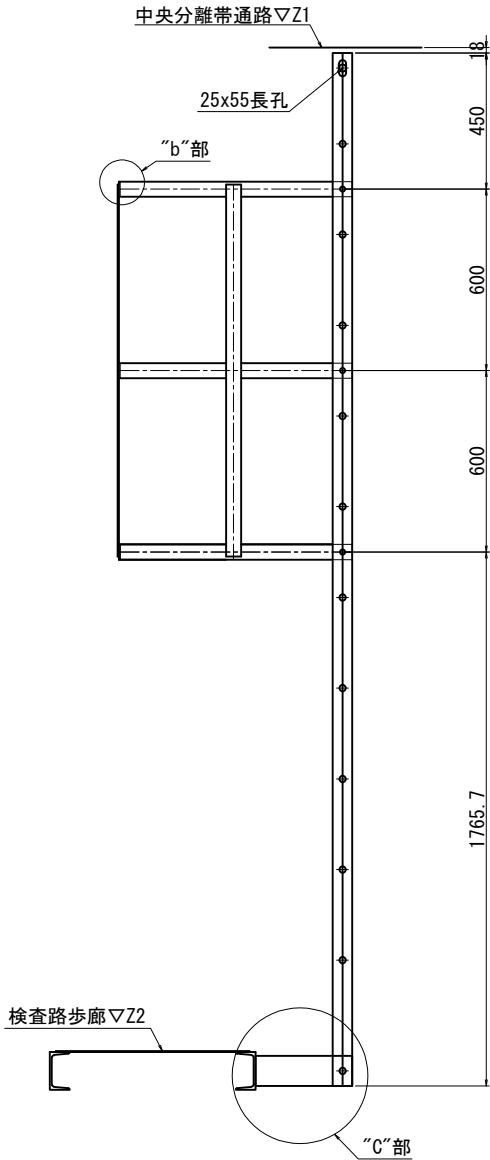
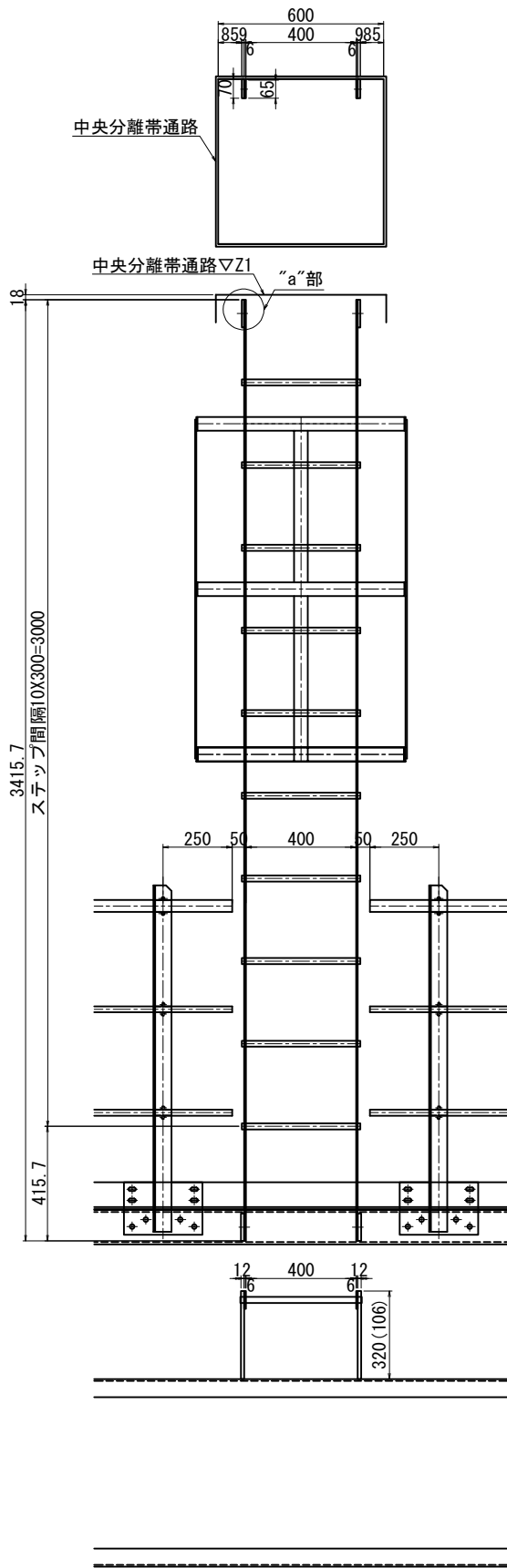
注 記

1. 特記なき材質は、全てSS400とする。
2. Uボルト付き以外のナットは、全て緩み止めナットを使用すること。
3. 部材は全て溶融亜鉛メッキとする。
亜鉛の付着量は、JIS H 8641 HDZT77とする。
但し、ボルト・ナット類は、HDZT49とする。
4. ボルト孔は、メッキ付着量を考慮し
ボルト径+3mmを標準とする。
5. 床材に鋼網板を使用する場合は、直径10mmの排水孔を間隔1m(0.7m2)程度に1箇所程度設けること。
6. ☆印の箇所の手摺は、抜け落ち防止加工を施す。

常磐自動車道 小水津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	小水津高架橋(上り線) 下部工検査路(その9)		
	縮 尺	図 示	図面番号 40/224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所正		

標高高表

	Z1	Z2
P1	81.784	78.466
P2	81.004	77.686
P3	80.224	76.906
P4	79.234	75.916
P5	78.244	74.926
P6	77.254	73.936
P7	76.264	72.946
P8	75.274	71.956
P9	74.284	70.966
P10	73.294	69.976
P11	72.304	68.986
P12	71.314	67.996
P13	70.324	67.006
P14	69.334	66.016
P15	68.344	65.026
P16	67.372	64.054
P17	66.454	63.136



梯子部

梯子Tr9

P1～P7, P14, P17橋脚:RC巻立て工法t=250mm 製作数:9
 (P8～P13, P15, P16橋脚:鋼板巻立て工法t=6mm) 製作数:8

1組当り材料

梯子

2-FB 65x6x3416

10-RB φ22x430

転落防止リング

3-FB 50x4.5x2101

3-FB 50x4.5x1230

6-BN M16x45 (2-W付)

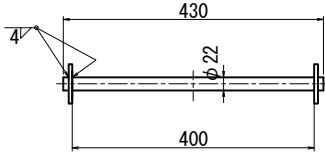
梯子支持金具A

2-PL 70x9x100 (SM400A)

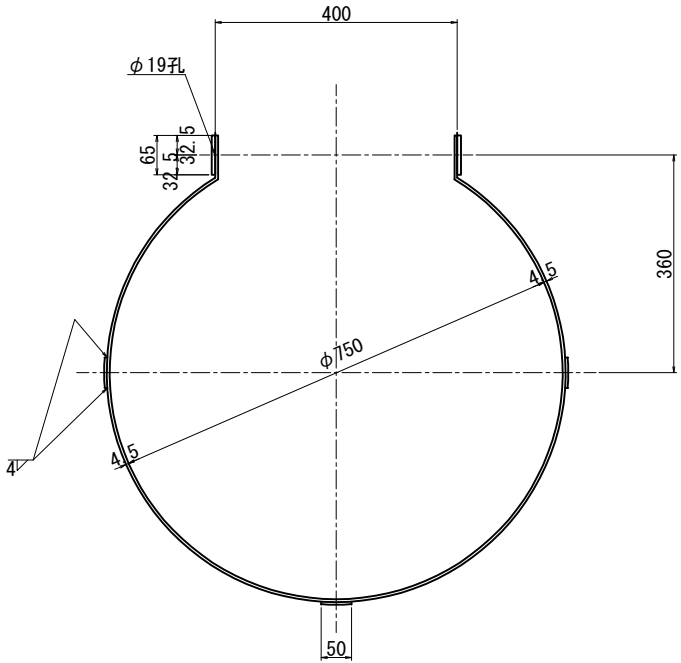
2-PL 100x12x320 (106) (SM400A)

4-BN M22x60 (2-W)

梯子断面 S=1:12.5



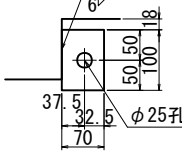
転落防止リング S=1:12.5



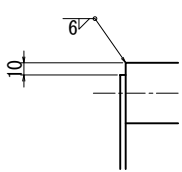
注 記

- 特記なき材質は、全てSS400とする。
- Uボルト付き以外のナットは、全て緩み止めナットを使用すること。
- 部材は全て溶融亜鉛メッキとする。
亜鉛の付着量は、JIS H 8641 HDZT77とする。
但し、ボルト・ナット類は、HDZT49とする。
- ボルト孔は、メッキ付着量を考慮し
ボルト径+3mmを標準とする。
- 床材に縞鋼板を使用する場合は、直径10mmの排水孔を間隔1m(0.7m2)程度に1箇所程度設けること。
- ☆印の箇所の手摺は、抜け落ち防止加工を施す。

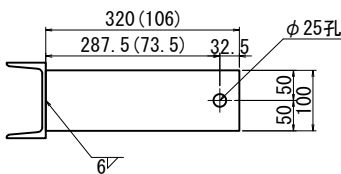
“a”部詳細 S=1:12.5



“b”部詳細 S=1:12.5



“c”部詳細 S=1:12.5

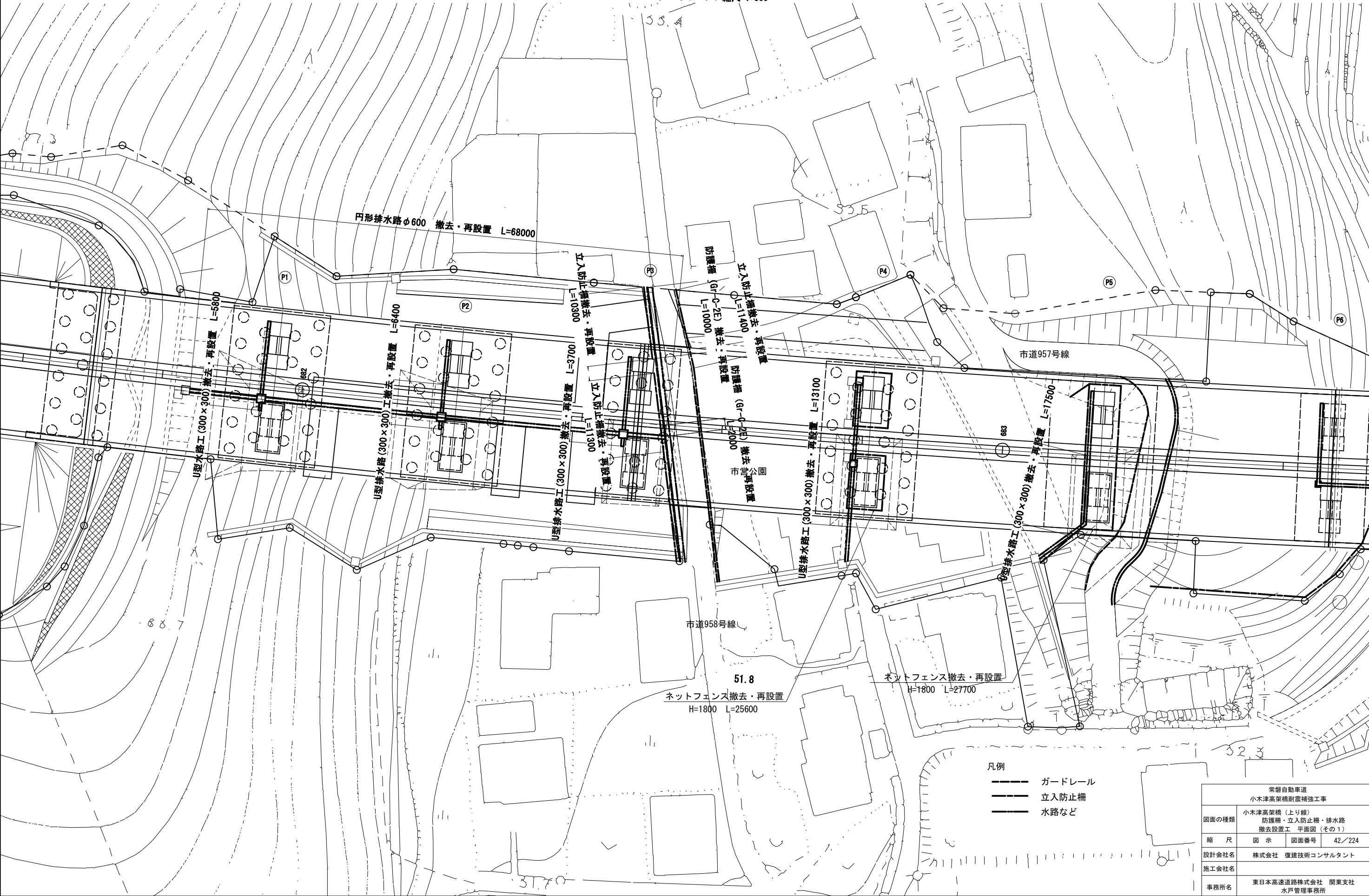


※()内の値は、鋼板巻立てを示す。

常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	小木津高架橋(上り線) 下部工検査路(その10)		
縮 尺	図 示	図面番号	41 / 224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

①工区（P1～P5橋脚）

平面図 縮尺 1:500



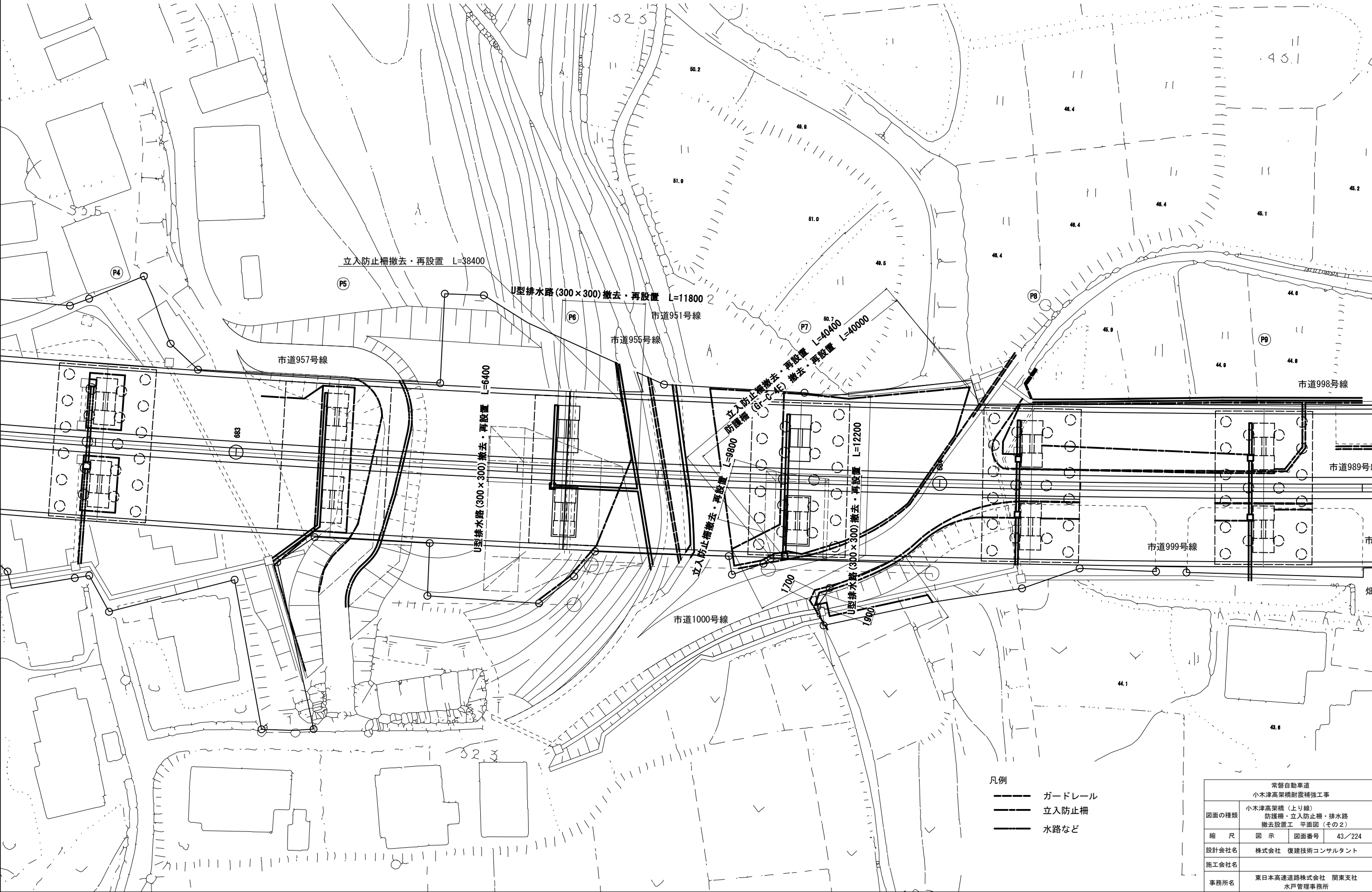
常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	小木津高架橋（上り線） 防護柵・立入防止柵・排水路 撤去設置工 平面図（その1）		
縮 尺	図 示	図面番号	42/224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

小木津高架橋（上り線） 防護柵・立入防止柵・排水路 撤去設置工 平面図（その2）

43/224

②工区（P 6，P 7 橋脚）

平面図 縮尺 1:500



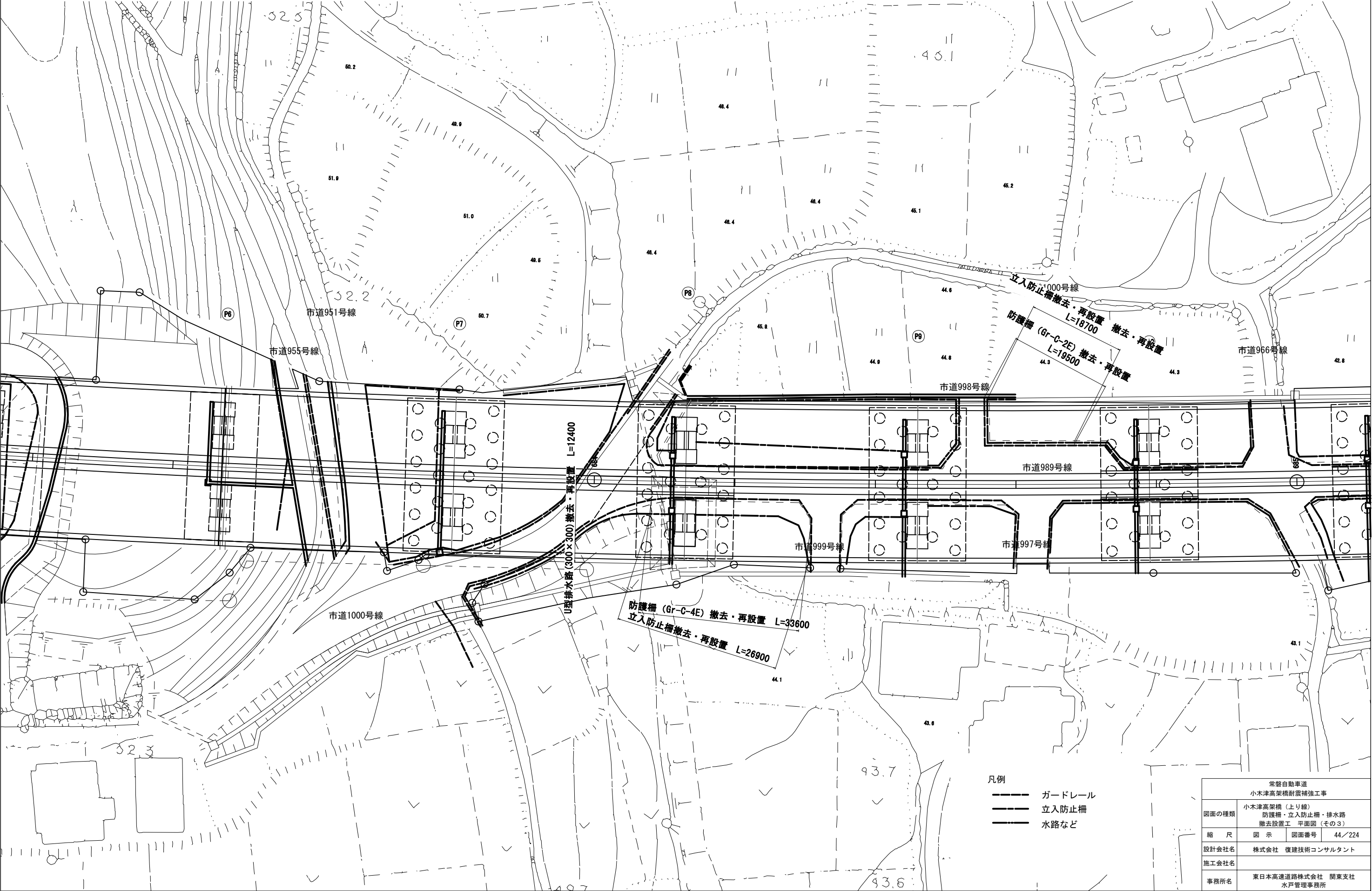
- 凡例
- ガードレール
 - 立入防止柵
 - 水路など

常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	小木津高架橋（上り線） 防護柵・立入防止柵・排水路 撤去設置工 平面図（その2）		
縮 尺	図 示	図面番号	43/224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

小木津高架橋（上り線） 防護柵・立入防止柵・排水路 撤去設置工 平面図（その3）
 ③工区（P 8 橋脚）

44／224

平面図 縮尺 1:500

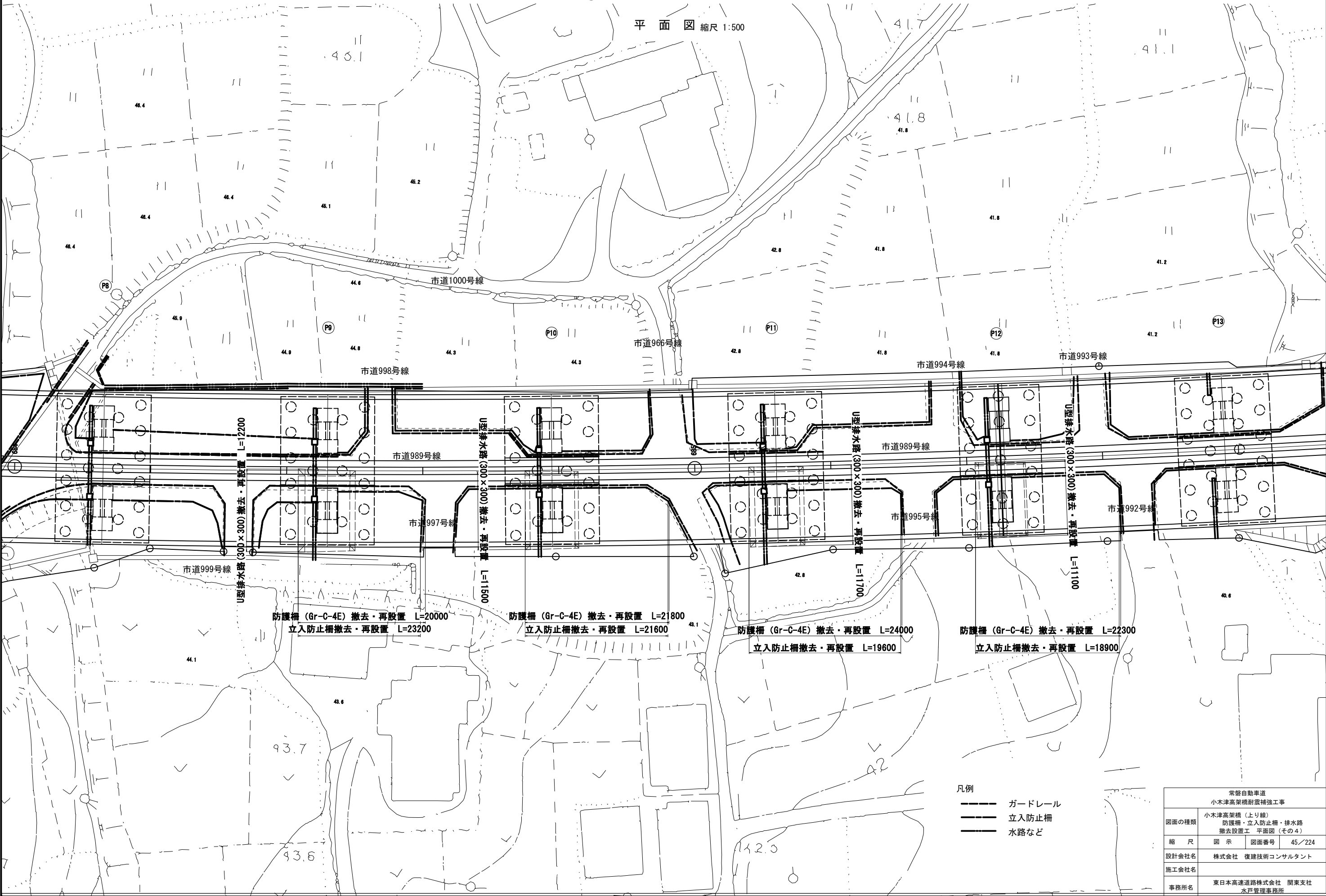


- 凡例
- ガードレール
 - 立入防止柵
 - 水路など

常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	小木津高架橋（上り線） 防護柵・立入防止柵・排水路 撤去設置工 平面図（その3）		
縮 尺	図 示	図面番号	44／224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

③工区（P9～P12橋脚）

平面図 縮尺 1:500



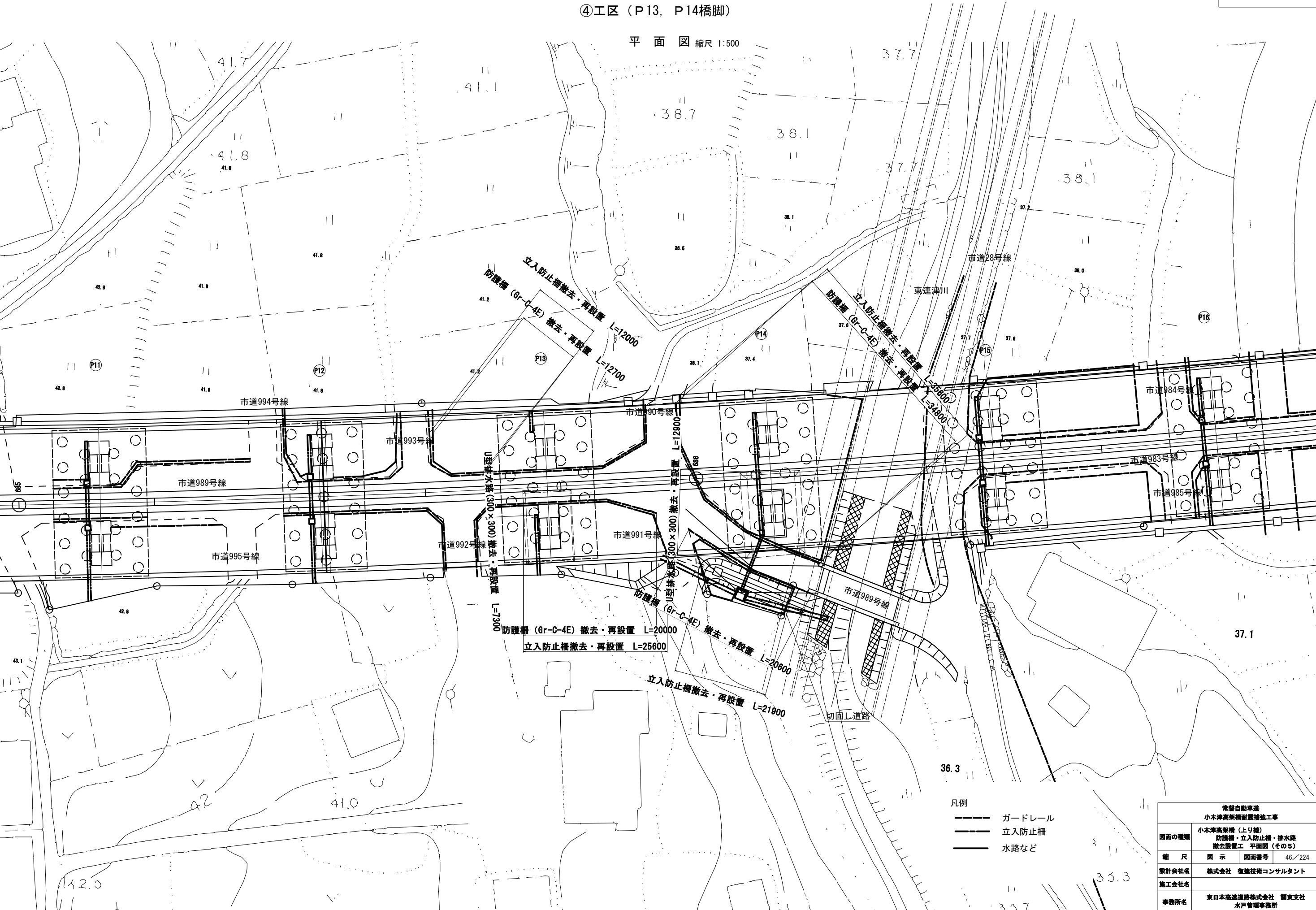
凡例

- ガードレール
- 立入防止柵
- 水路など

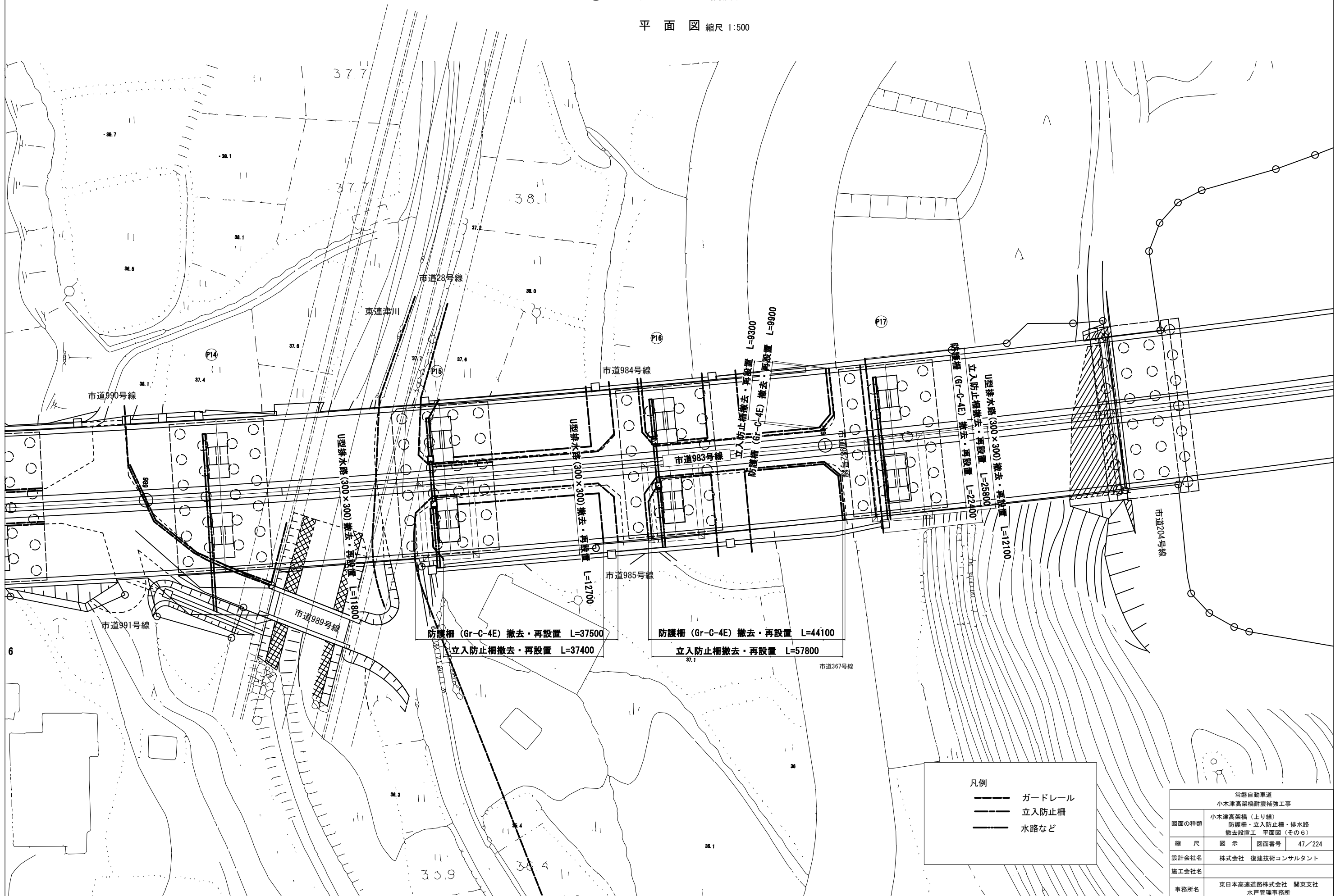
常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	小木津高架橋（上り線） 防護柵・立入防止柵・排水路 撤去設置工 平面図（その4）		
縮 尺	図 示	図面番号	45／224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

小木津高架橋（上り線） 防護柵・立入防止柵・排水路 撤去設置工 平面図（その5）
 ④工区（P13、P14橋脚）

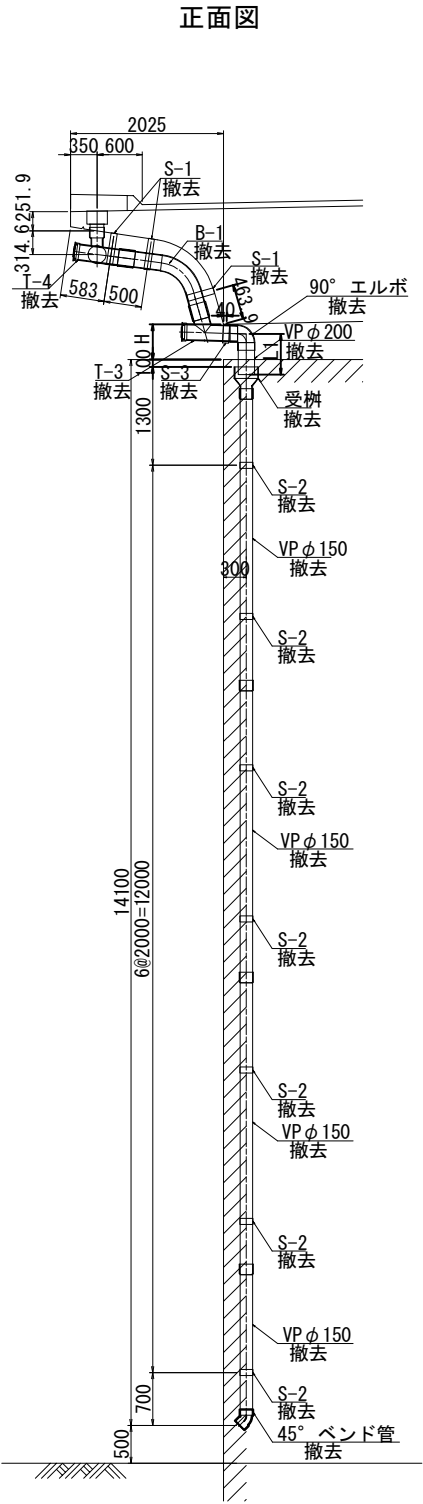
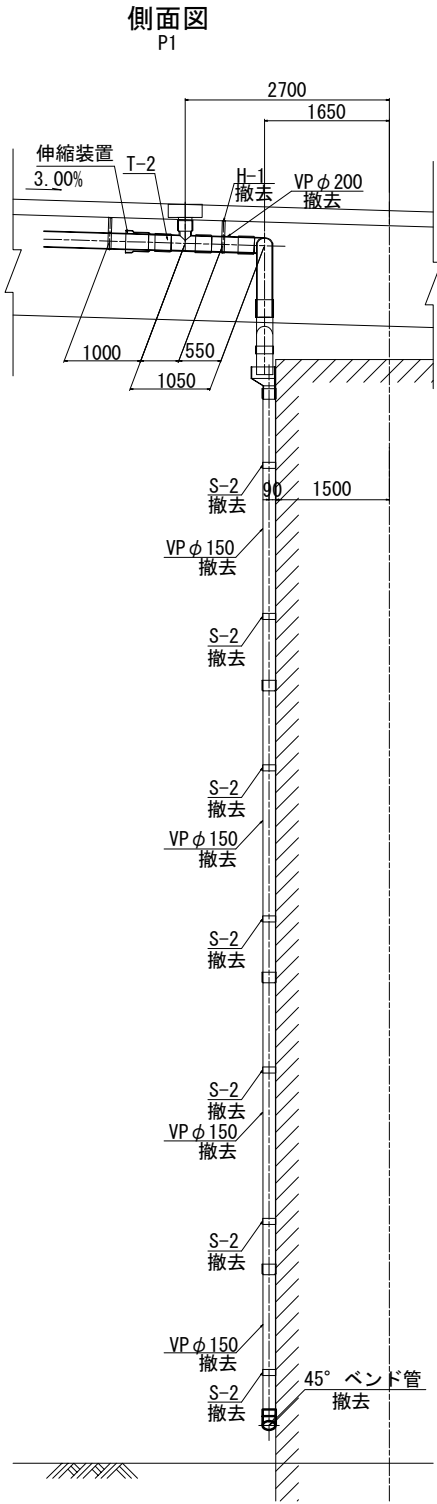
46／224



平面図 縮尺 1:500



P1橋脚 既設撤去図
(RC巻立て工法t=250mm)



寸法表

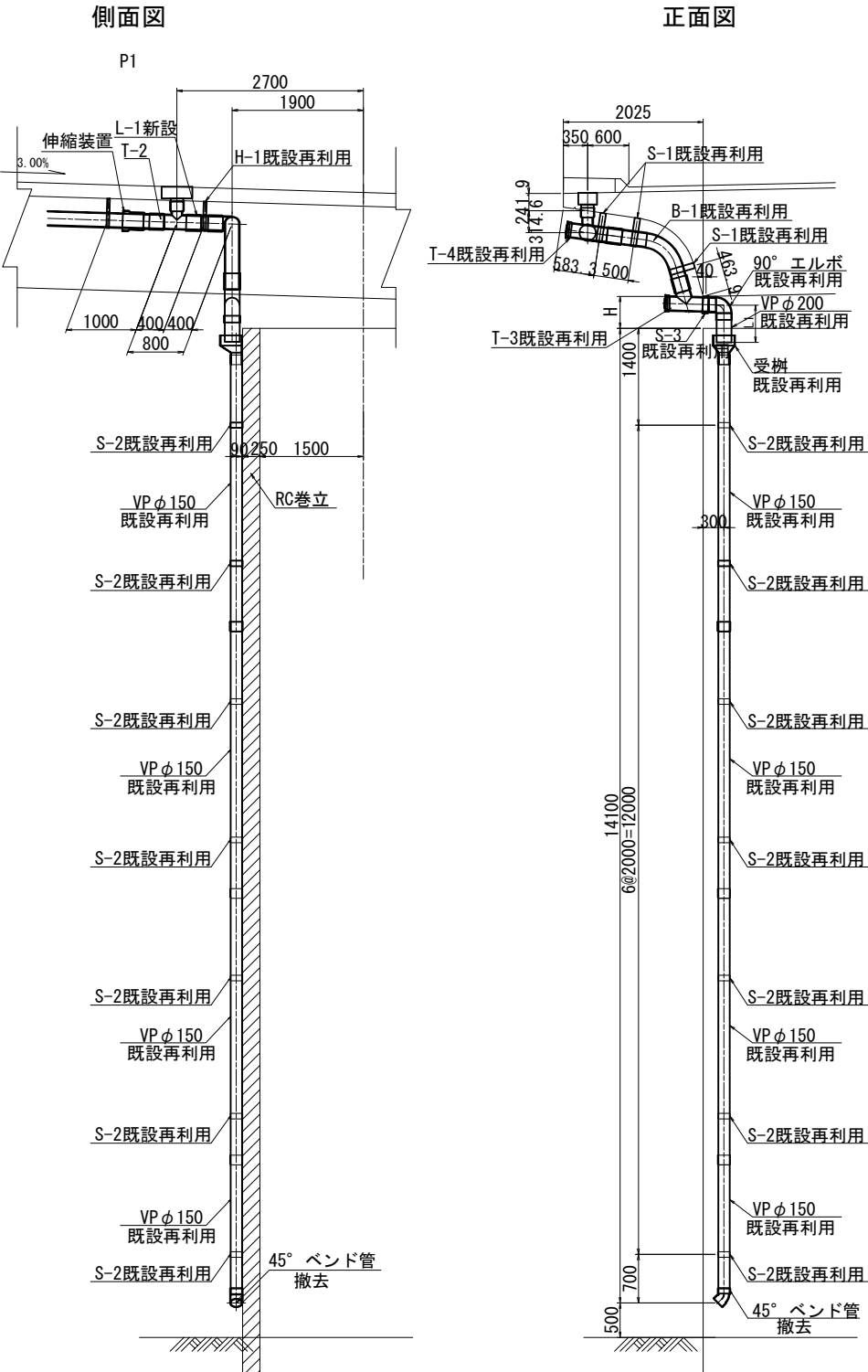
	P1	P2	P3	P4	P5	P6	P7	P14	P17
H	465	463	398	505	507	398	507	485	501
L1	551	549	484	591	593	484	593	571	587

P1撤去材料

VP φ 200	2個
VP φ 150	4個
B-1	1個
T-3	1個
T-4	1個
90° エルボ	1個
受樹	1個
金具	
H-1	1個
S-1	3個
S-2	7個
S-3	1個

常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	小木津高架橋(上り線) 撤去・設置工 排水管A詳細図(その1)		
縮 尺	図 示	図面番号	48 / 224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

P1橋脚 設置図
(RC巻立て工法t=250mm)



寸法表

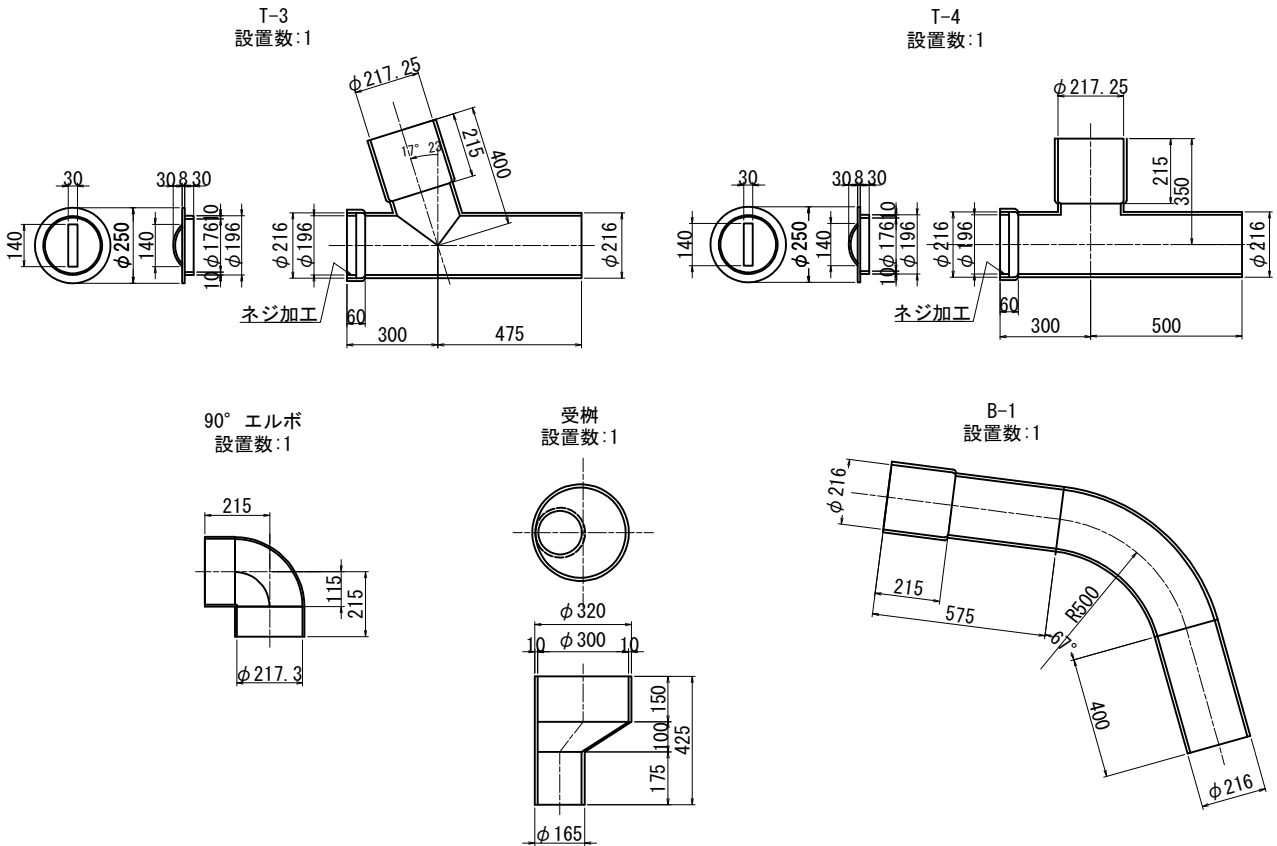
	P1	P2	P3	P4	P5	P6	P7	P14	P17
H	465	463	398	505	507	398	507	485	501
L1	551	549	484	591	593	484	593	571	587

P1新設材料

L-1 1個

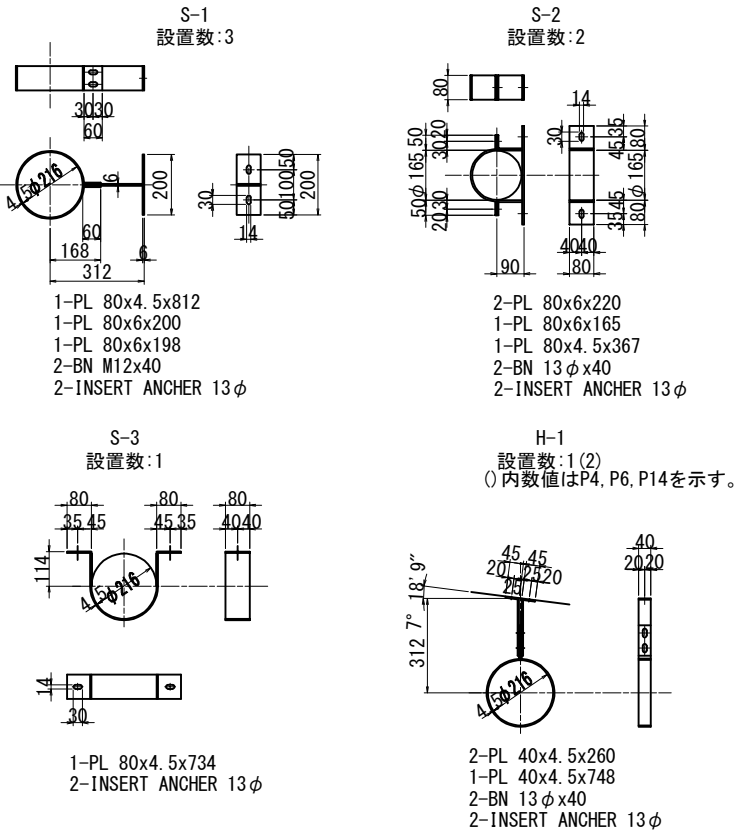
加工管詳細 S=1:25

既設再利用
橋脚1基当り



金具詳細 S=1:25

既設再利用
橋脚1基当り

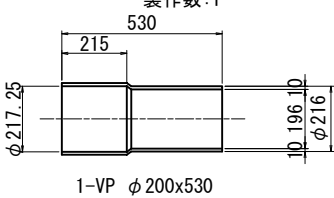


加工管詳細 S=1:25

新設

P1橋脚1基当り

L-1 製作数:1



- 注 記
- 特記なき材質は、全てSS400とする。
 - 工場製作は現場実測確認のうえ行うものとする。
 - ナットは全て緩み止めナットを使用すること。
 - 銅材は溶融亜鉛めっき仕上げとし、付着量は、JIS H 8641 HDZT77とする。但し、ボルト・ナット類はHDZT49とする。

常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	小木津高架橋(上り線) 撤去・設置工 排水管A詳細図 (その2)		
縮 尺	図 示	図面番号	49 / 224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

P2橋脚 既設撤去図



寸法表

	P1	P2	P3	P4	P5	P6	P7	P14	P17
H	465	463	398	505	507	398	507	485	501
L1	551	549	484	591	593	484	593	571	587

P2一時撤去して、再設置するもの材料

VP φ 200	1個
VP φ 150	7個
B-1	1個
T-3	1個
T-4	1個
90° エルボ	1個
45° ベンド管	1個
受樹	1個
金具	
H-1	1個
S-1	3個
S-2	12個
S-3	1個

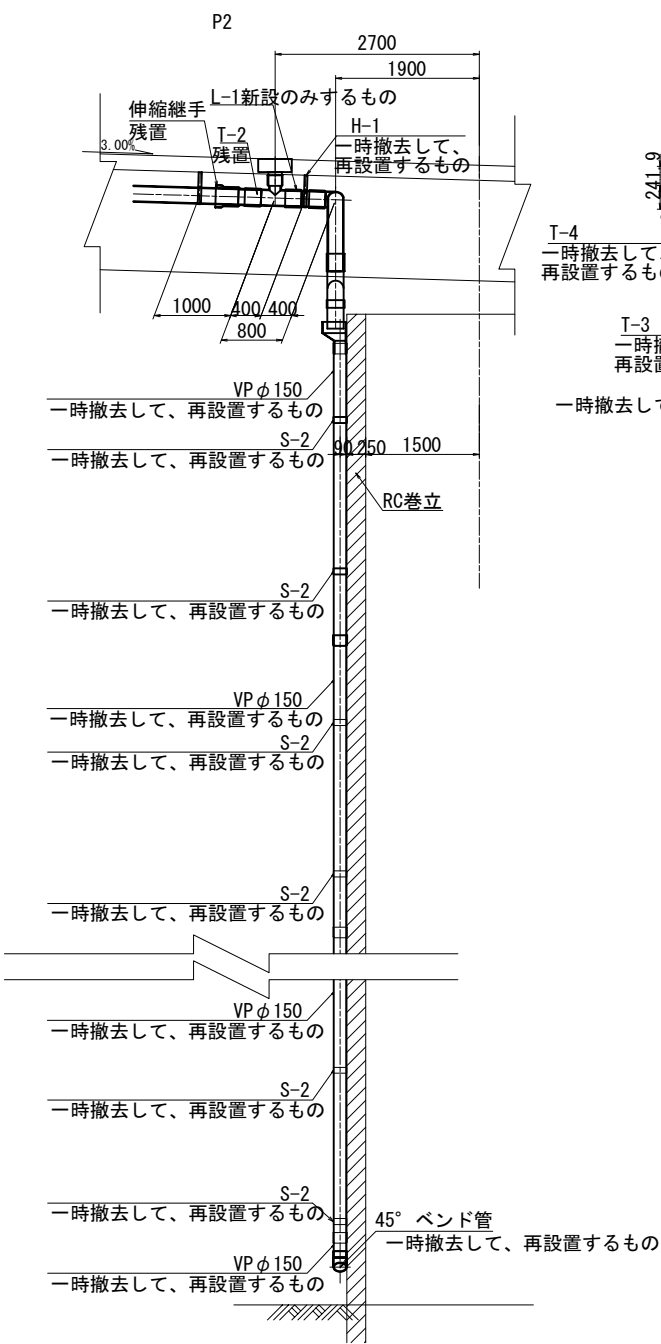
撤去のみするもの材料

VP φ 200	1個
撤去のみ延長	0.78m

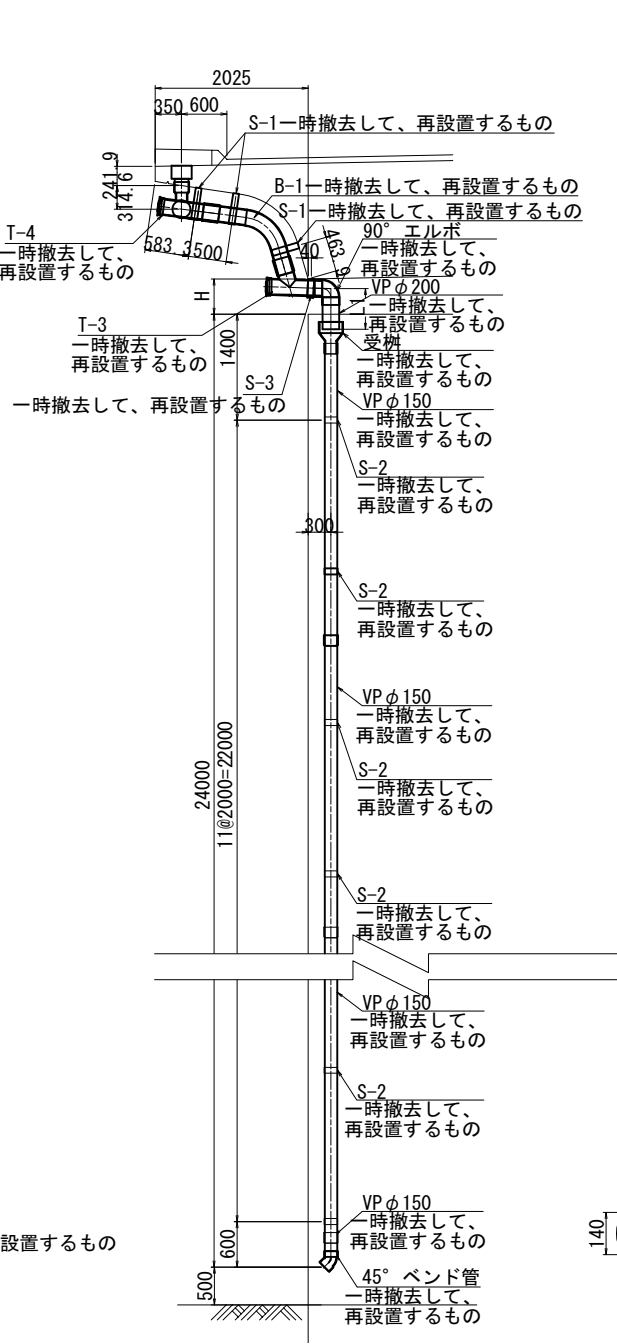
常磐自動車道			
小水津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	小水津高架橋(上り線)撤去・設置工 排水管A詳細図(その3)		
縮 尺	図 示	図面番号	50/224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速度道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

P2橋脚 設置図
(RC巻立て工法t=250mm)

側面図



正面図



寸法表

	P1	P2	P3	P4	P5	P6	P7	P14	P17
H	465	463	398	505	507	398	507	485	501
L1	551	549	484	591	593	484	593	571	587

P2一時撤去して、再設置するもの材料

VP φ200	1個
VP φ150	7個
B-1	1個
T-3	1個
T-4	1個
90° エルボ	1個
45° ベンド管	1個
受桝	1個
金具	

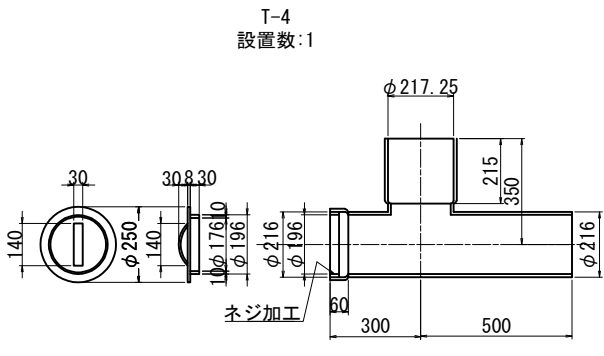
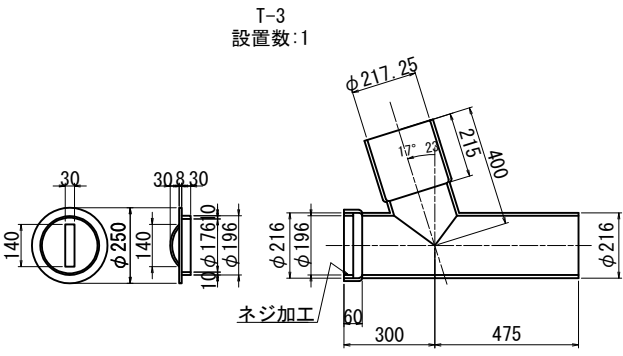
H-1	1個
S-1	3個
S-2	12個
S-3	1個

新設のみするもの材料

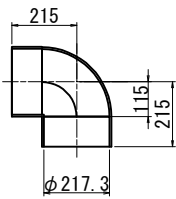
L-1	1個
新設延長	0.53m

加工管詳細 S=1:25

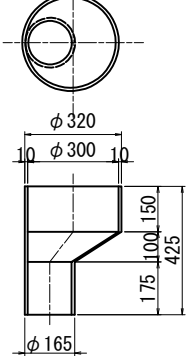
一時撤去して、再設置するもの
橋脚1基当り



90° エルボ
設置数:1

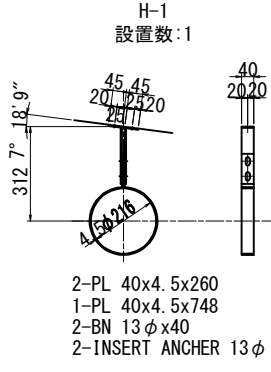
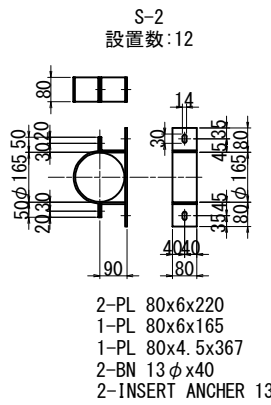
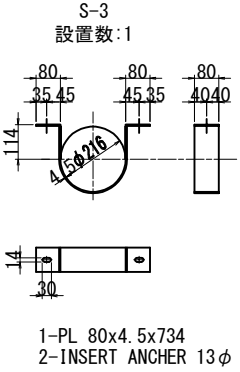
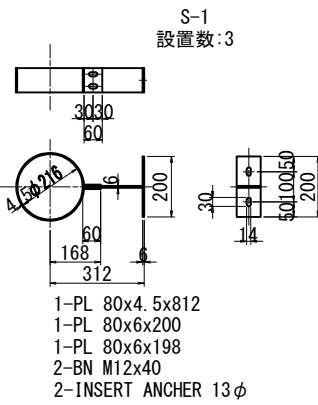


受桝
設置数:1



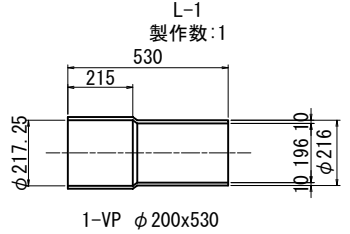
金具詳細 S=1:25

一時撤去して、再設置するもの
橋脚1基当り



加工管詳細 S=1:25

新設のみするもの
P2橋脚1基当り



- 注 記
- 特記なき材質は、全てSS400とする。
 - 工場製作は現場実測確認のうえ行うものとする。
 - ナットは全て緩み止めナットを使用すること。
 - 鋼材は溶融亜鉛めっき仕上げとし、付着量は、JIS H 8641 HDZT77とする。但し、ボルト・ナット類はHDZT49とする。

常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	小木津高架橋(上り線) 撤去・設置工 排水管A詳細図 (その4)	図面番号	51 / 224
縮 尺	図 示	設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント
施工会社名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

P3橋脚 既設撤去図
(RC巻立て工法 $t=250\text{mm}$)

寸法表

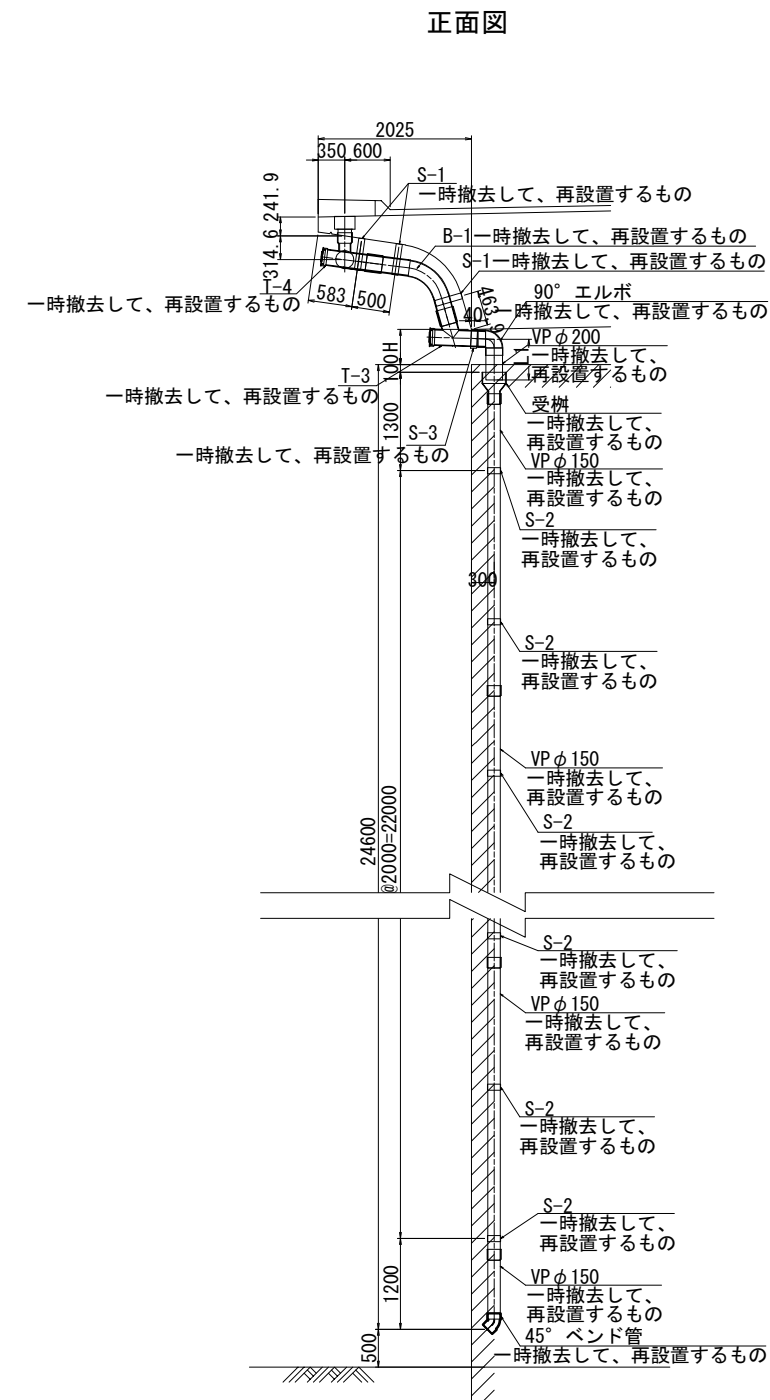
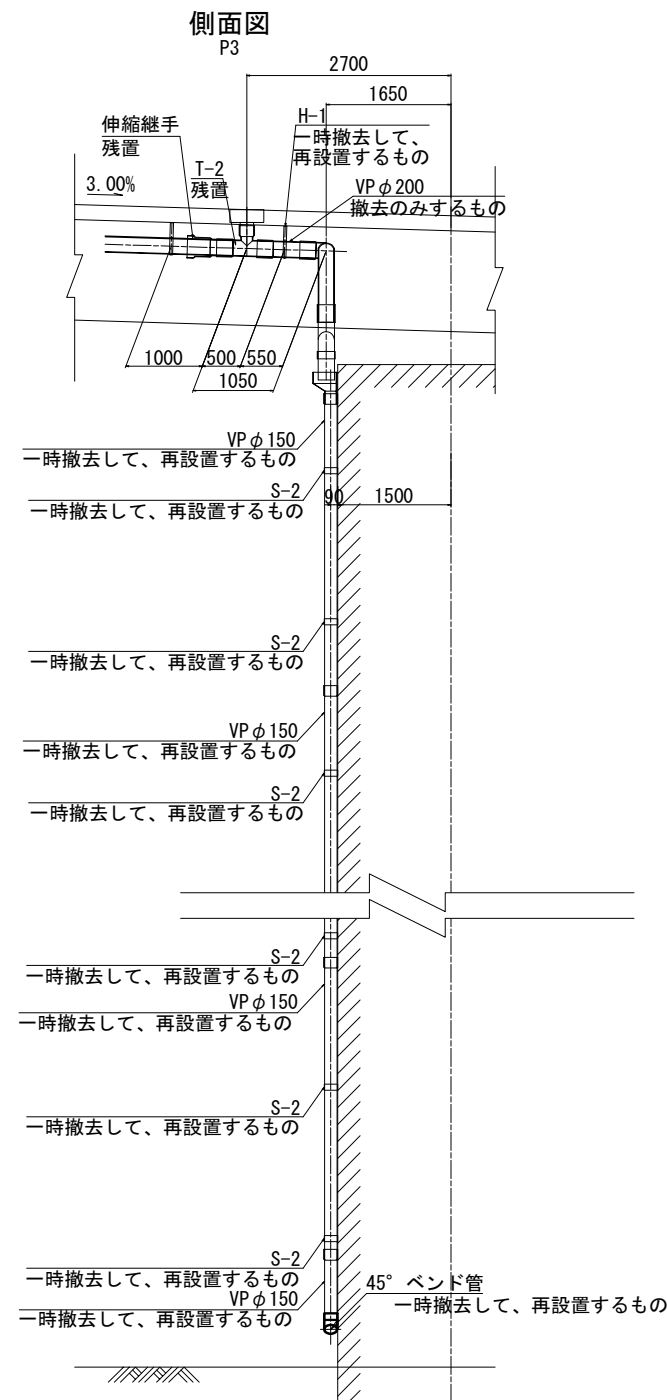
	P1	P2	P3	P4	P5	P6	P7	P14	P17
H	465	463	398	505	507	398	507	485	501
L1	551	549	484	591	593	484	593	571	587

P3一時撤去して、再設置するもの材料

VP φ 200	1個
VP φ 150	7個
B-1	1個
T-3	1個
T-4	1個
90° エルボ	1個
45° ベンド管	1個
受樹	1個
金具	
H-1	1個
S-1	3個
S-2	12個
S-3	1個

撤去のみするもの材料

VP φ 200	1個
撤去のみ延長	0.78m



<p>常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事</p>			
図面の種類	<p>小木津高架橋(上り線) 撤去・設置工 排水管A詳細図(その5)</p>		
縮 尺	図 示	図面番号	52/224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	<p>東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所</p>		

P3橋脚 設置図
(RC巻立て工法t=250mm)

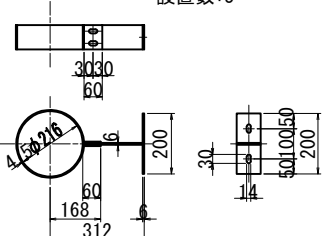
寸法表

	P1	P2	P3	P4	P5	P6	P7	P14	P17
H	465	463	398	505	507	398	507	485	501
L1	551	549	484	591	593	484	593	571	587

金具詳細 S=1:25

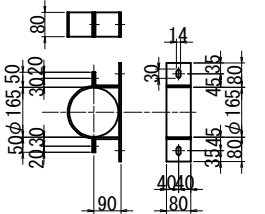
一時撤去して、再設置するもの
橋脚1基当り

S-1
設置数:3



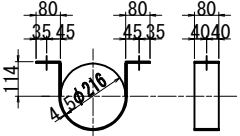
1-PL 80x4.5x812
1-PL 80x6x200
1-PL 80x6x198
2-BN M12x40
2-INSERT ANCHER 13φ

S-2
設置数:12



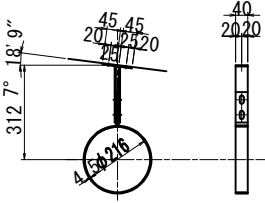
2-PL 80x6x220
1-PL 80x6x165
1-PL 80x4.5x367
2-BN 13φx40
2-INSERT ANCHER 13φ

S-3
設置数:1



1-PL 80x4.5x734
2-INSERT ANCHER 13φ

H-1
設置数:1

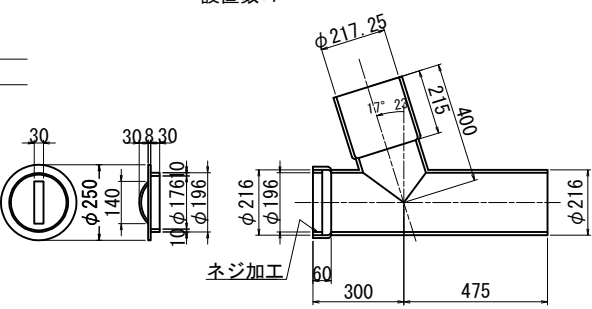


2-PL 40x4.5x260
1-PL 40x4.5x748
2-BN 13φx40
2-INSERT ANCHER 13φ

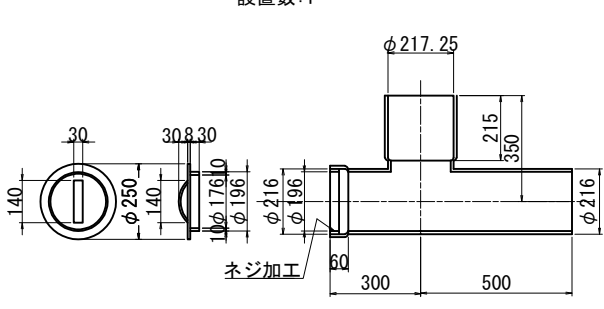
加工管詳細 S=1:25

一時撤去して、再設置するもの
橋脚1基当り

T-3
設置数:1

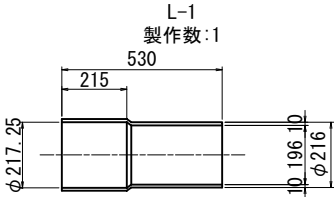


T-4
設置数:1



加工管詳細 S=1:25

新設のみするもの
P3橋脚1基当り



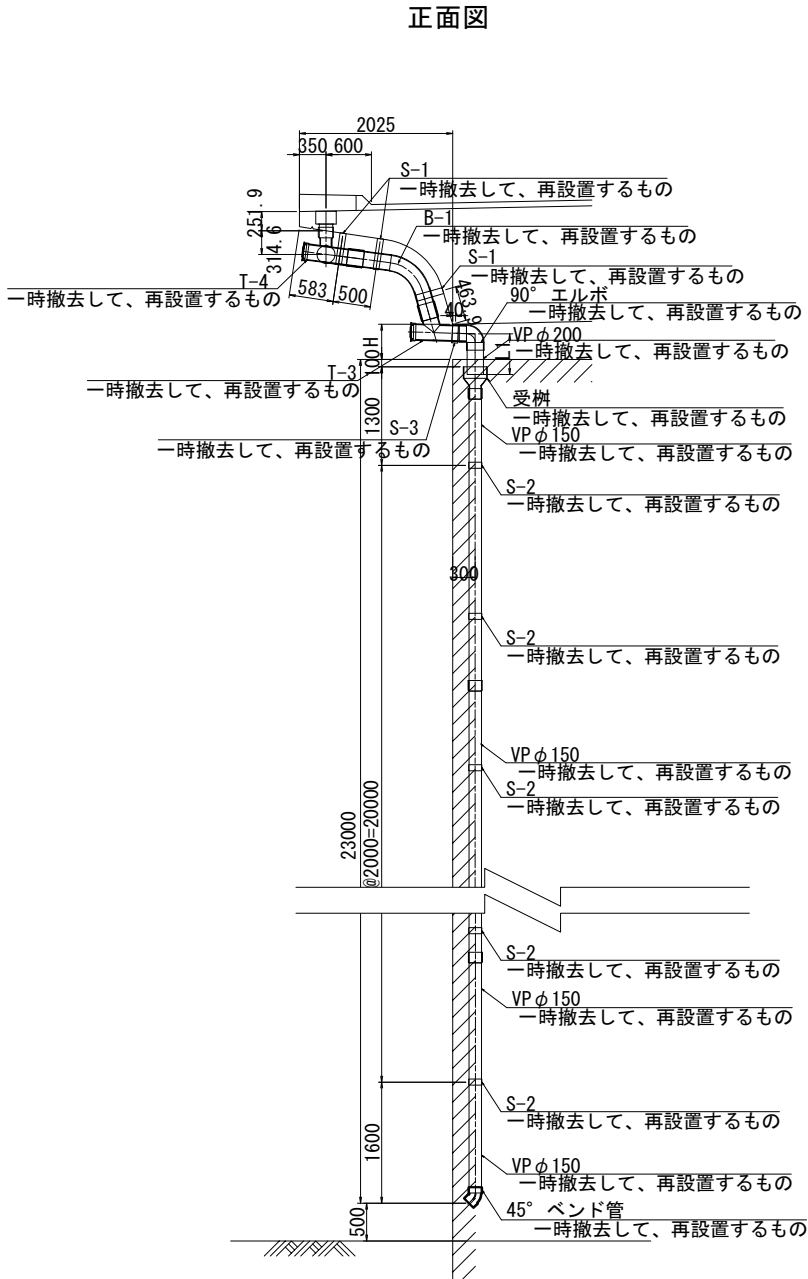
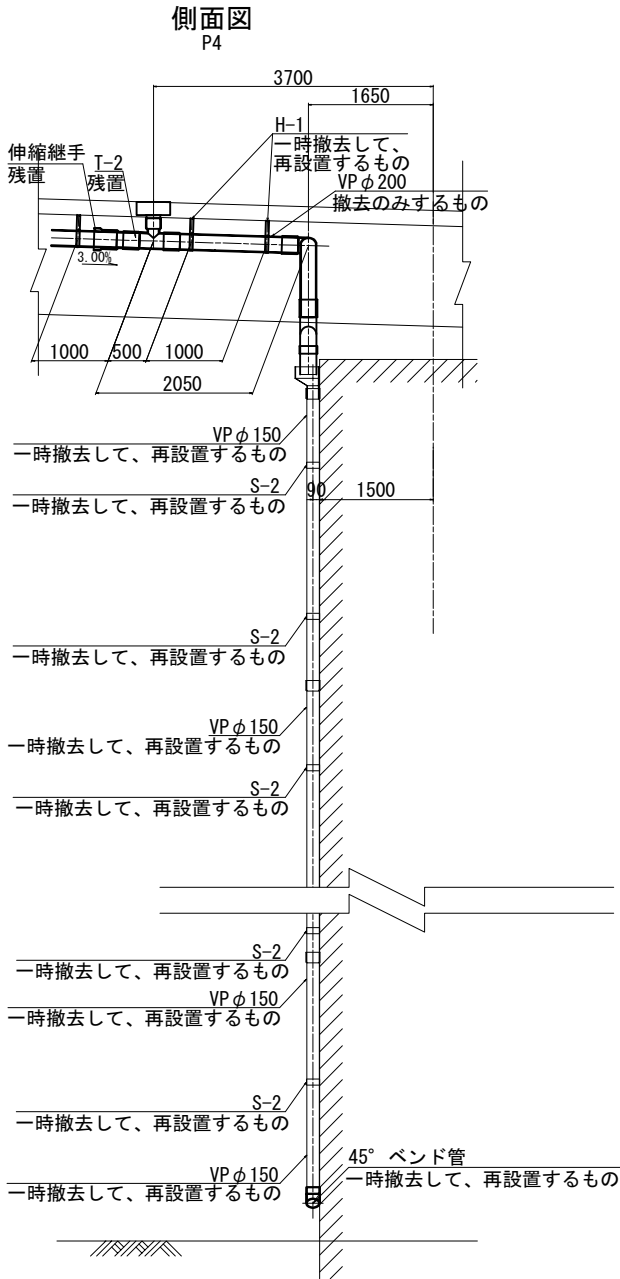
1-VP φ200x530

注 記

- 特記なき材質は、全てSS400とする。
- 工場製作は現場実測確認のうえ行うものとする。
- ナットは全て緩み止めナットを使用すること。
- 鋼材は溶融亜鉛めっき仕上げとし、付着量は、JIS H 8641 HDZT77とする。但し、ボルト・ナット類はHDZT49とする。

常磐自動車道 小木津高架橋(上り線) 撤去・設置工			
図面の種類	小木津高架橋(上り線) 撤去・設置工	図面の種類	排水管A詳細図 (その6)
縮 尺	図 示	図面番号	53 / 224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント	施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社		水戸管理事務所

P4橋脚 既設撤去図
(RC巻立て工法t=250mm)



寸法表

	P1	P2	P3	P4	P5	P6	P7	P14	P17
H	465	463	398	505	507	398	507	485	501
L1	551	549	484	591	593	484	593	571	587

P4一時撤去して、再設置するもの材料

VPφ200	1個
VPφ150	6個
B-1	1個
T-3	1個
T-4	1個
90° エルボ	1個
45° ベンド管	1個
受樹	1個
金具	
H-1	2個
S-1	3個
S-2	11個
S-3	1個

撤去のみするもの材料

VPφ200	1個
--------	----

撤去のみ延長	1.78m
--------	-------

常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	小木津高架橋(上り線) 撤去・設置工 排水管A詳細図(その7)		
縮 尺	図 示	図面番号	54 / 224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

P4橋脚 設置図
(RC巻立て工法 $t=250\text{mm}$)

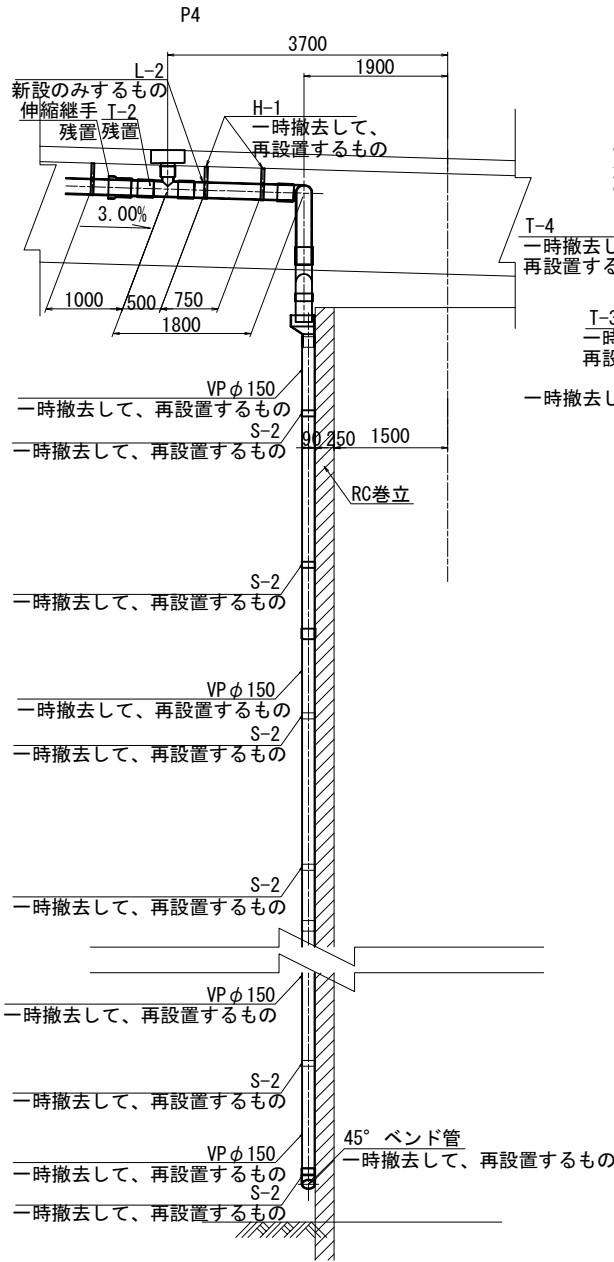
寸法表

	P1	P2	P3	P4	P5	P6	P7	P14	P17
H	465	463	398	505	507	398	507	485	501
L1	551	549	484	591	593	484	593	571	587

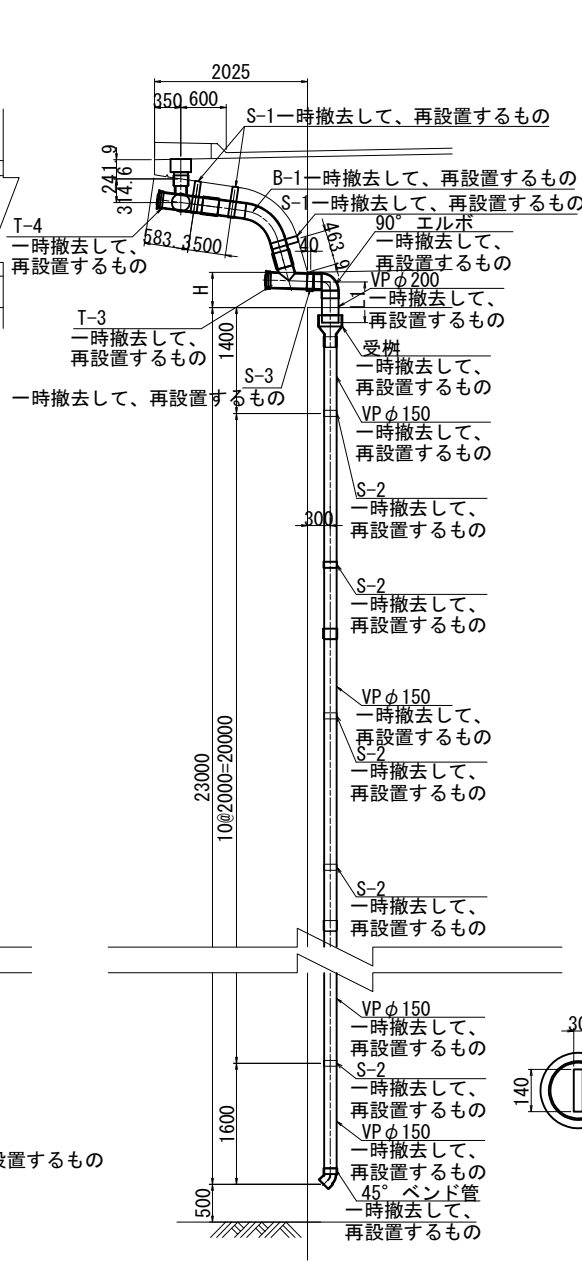
金具詳細 S=1:25

一時撤去して、再設置するもの
橋脚1基当り

側面図



正面图



P4一時撤去して、再設置するもの材料

VP φ 200	1個
VP φ 150	6個
B-1	1個
T-3	1個
T-4	1個
90° エルボ	1個
45° ベンド管	1個
受樹	1個
金具	
H-1	2個
S-1	3個
S-2	11個
S-3	1個

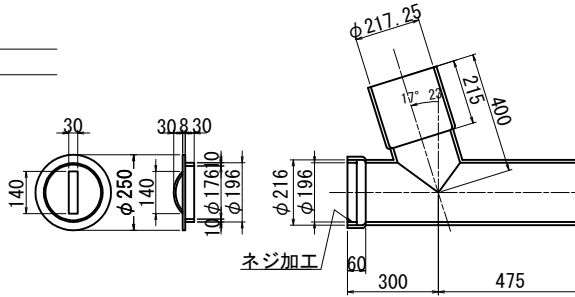
新設のみするもの材料

L-2	1個
新設延長	1.53m

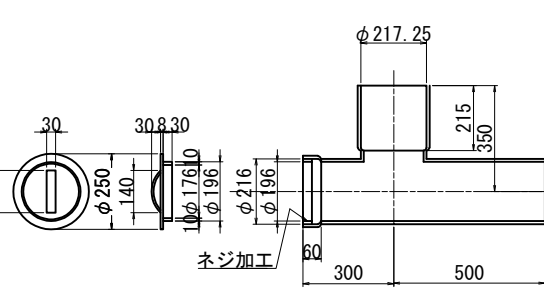
加工管詳細 S=1:2

一時撤去して、再設置するもの
橋脚1基当り

T-3
設置数:



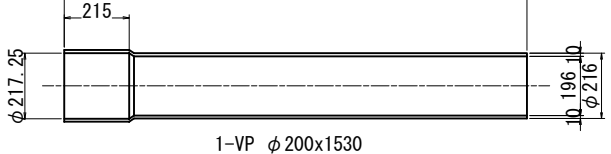
T-4
設置数:



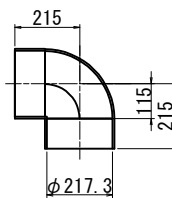
加工管詳細 S=1:25

新設のみするもの
4橋脚1基当り

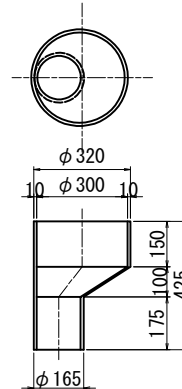
L-2
製作数:1
1530



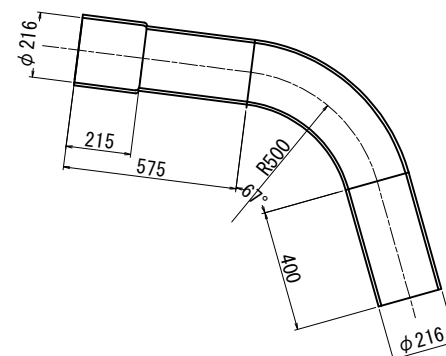
90° エルブ
設置数:1



受桙
設置数:1



B-1
設置数:1

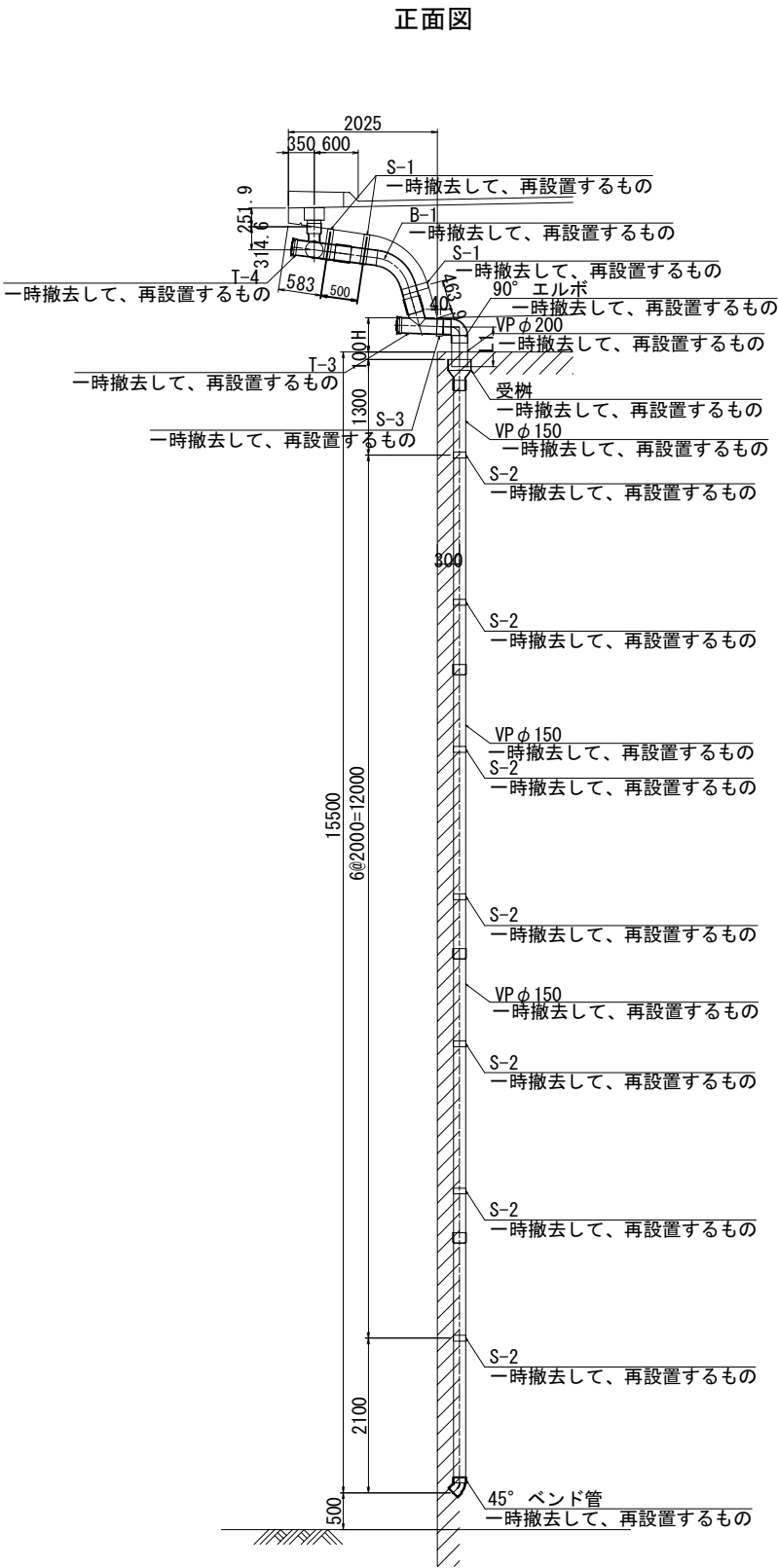
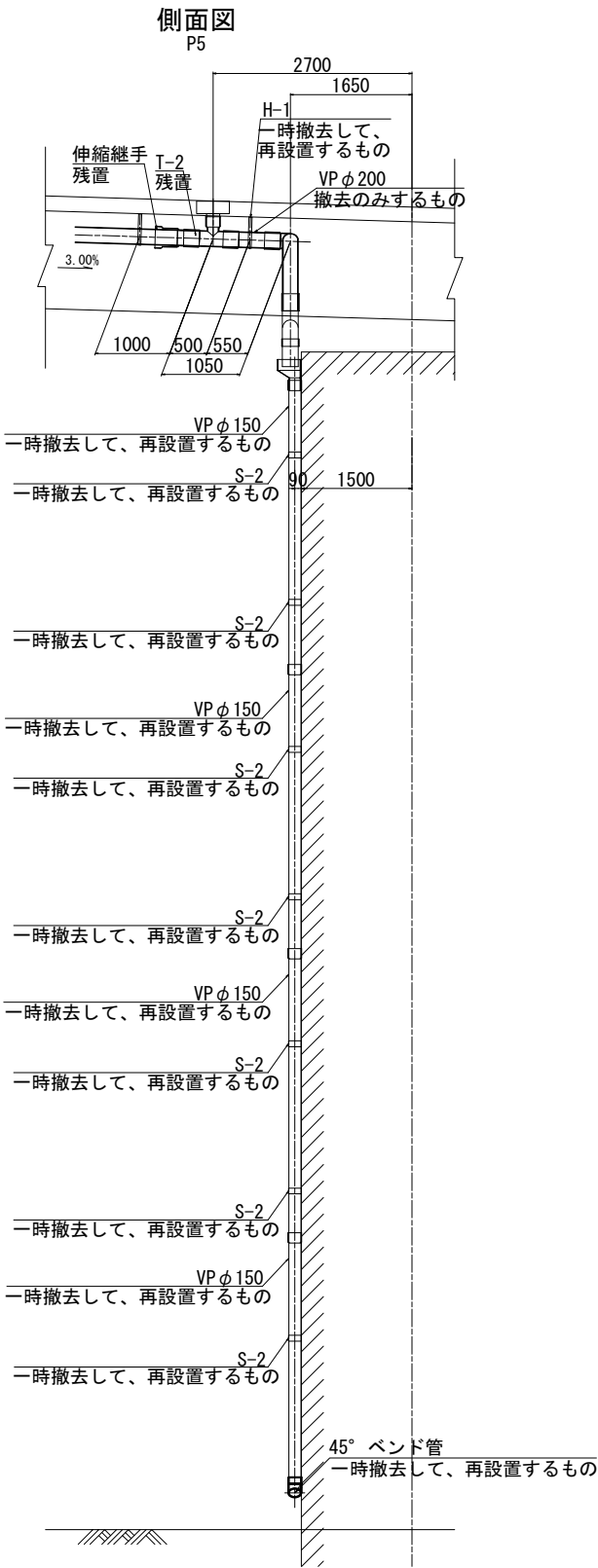


注 記

1. 特記なき材質は、全てSS400とする。
2. 工場製作は現場実測確認のうえ行うものとする。
3. ナットは全て緩み止めナットを使用すること。
4. 鋼材は溶融亜鉛めっき仕上げとし、
付着量は、JIS H 8641 HDZT77とする。
但し、ボルト・ナット類はHDZT49とする。

常盤自動車道			
小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	小木津高架橋(上り線)撤去・設置工 排水管①詳細図(その8)		
縮 尺	図 示	図面番号	55/224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 戸管理事務所		

P5橋脚 既設撤去図
(RC巻立て工法t=250mm)



寸法表

	P1	P2	P3	P4	P5	P6	P7	P14	P17
H	465	463	398	505	507	398	507	485	501
L1	551	549	484	591	593	484	593	571	587

P5一時撤去して、再設置するもの材料

VP φ200	1個
VP φ150	4個
B-1	1個
T-3	1個
T-4	1個
90° エルボ	1個
45° ベンド管	1個
受樹	1個
金具	
H-1	1個
S-1	3個
S-2	7個
S-3	1個

撤去のみするもの材料

VP φ200	1個
撤去延長	0.78m

常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	小木津高架橋(上り線) 撤去・設置工 排水管A詳細図(その9)		
縮 尺	図 示	図面番号	56 / 224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

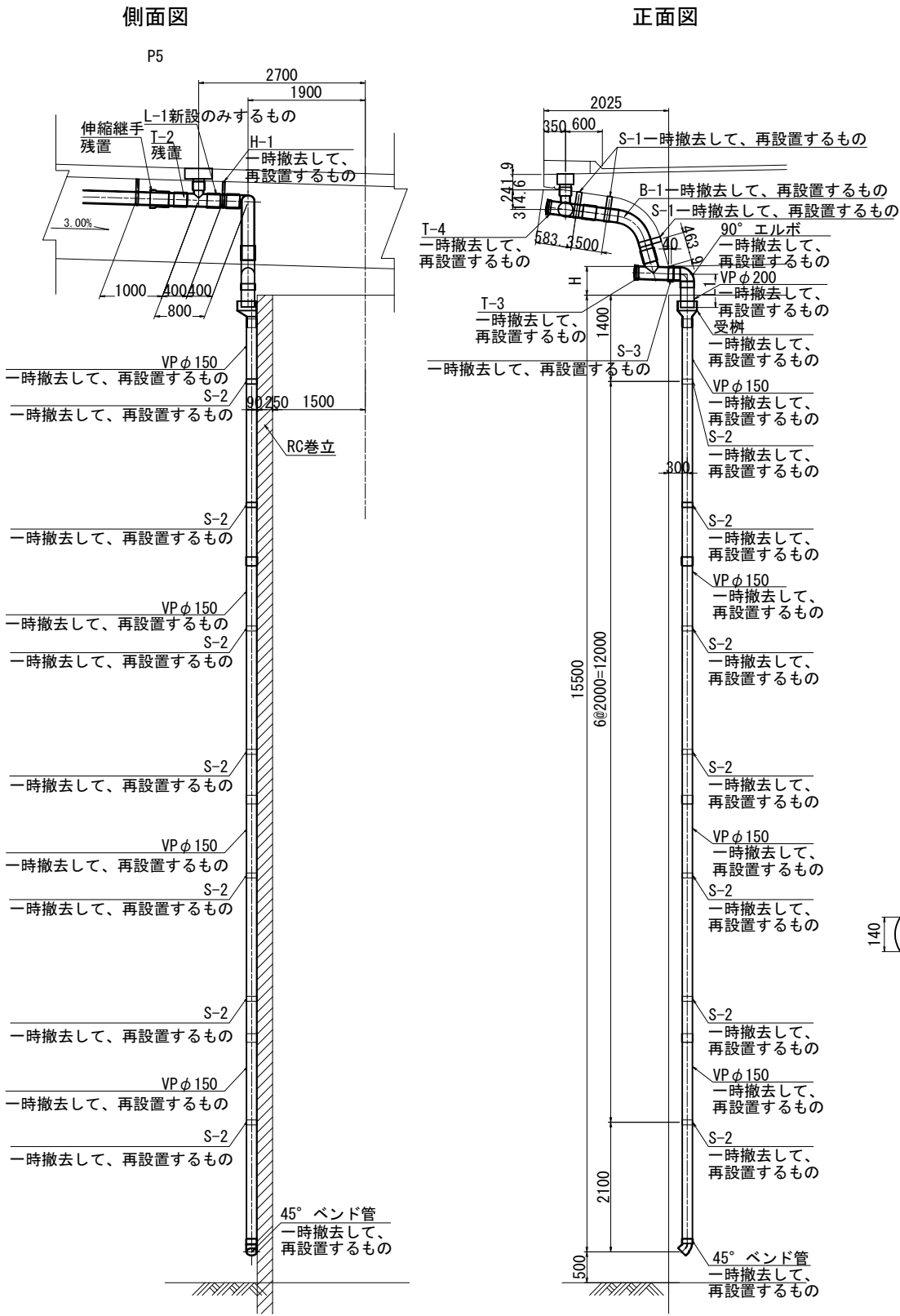
P5橋脚 設置図
(RC巻立て工法t=250mm)

寸法表

	P1	P2	P3	P4	P5	P6	P7	P14	P17
H	465	463	398	505	507	398	507	485	501
L1	551	549	484	591	593	484	593	571	587

金具詳細 S=1:25

一時撤去して、再設置するもの
橋脚1基当り



P5一時撤去して、再設置するもの材料

VPφ200	1個
VPφ150	4個
B-1	1個
T-3	1個
T-4	1個
90°エルボ	1個
45°ベンド管	1個
受樹	1個

金具

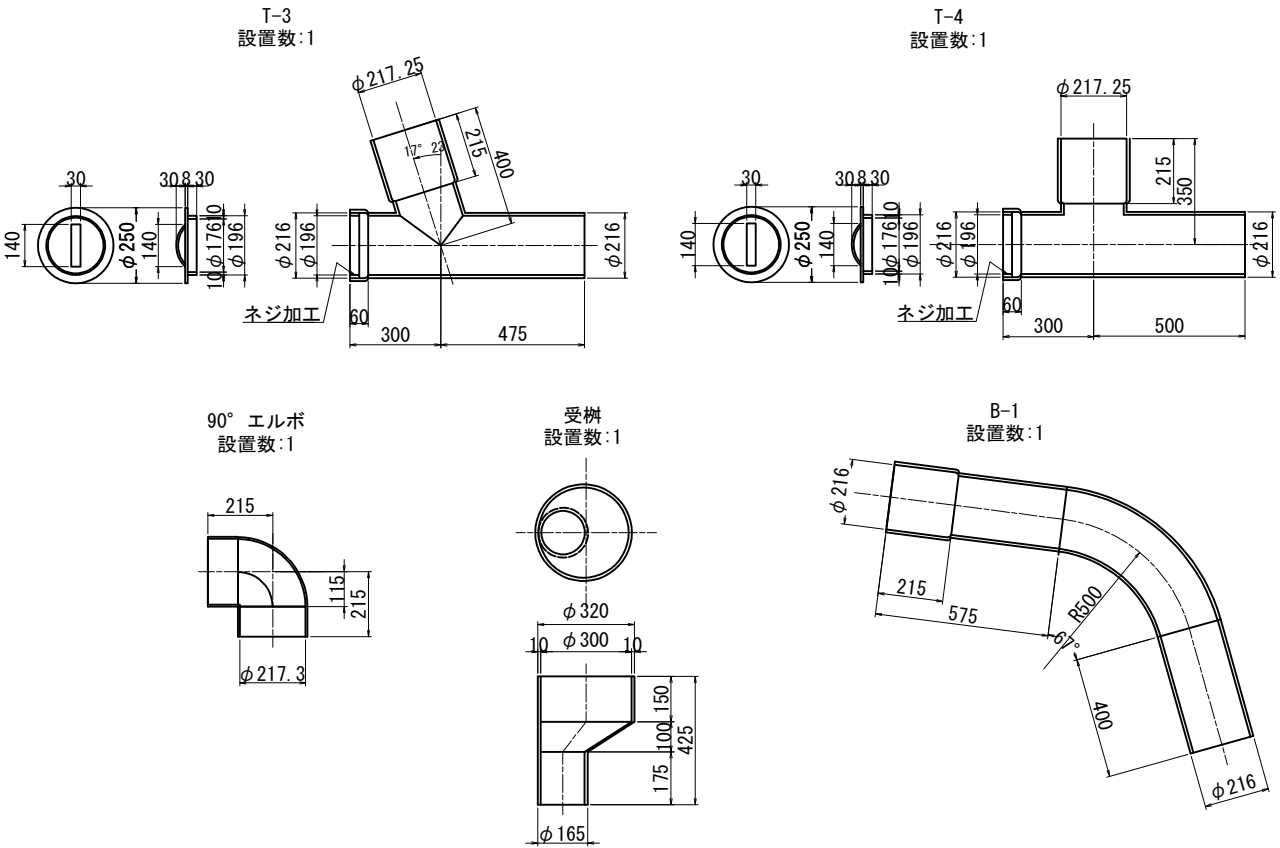
H-1	1個
S-1	3個
S-2	7個
S-3	1個

新設のみするもの材料

L-1	1個
新設延長	0.53m

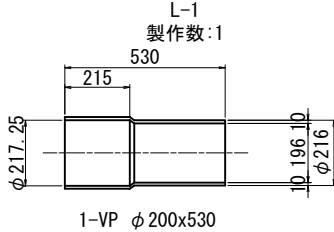
加工管詳細 S=1:25

一時撤去して、再設置するもの
橋脚1基当り



加工管詳細 S=1:25

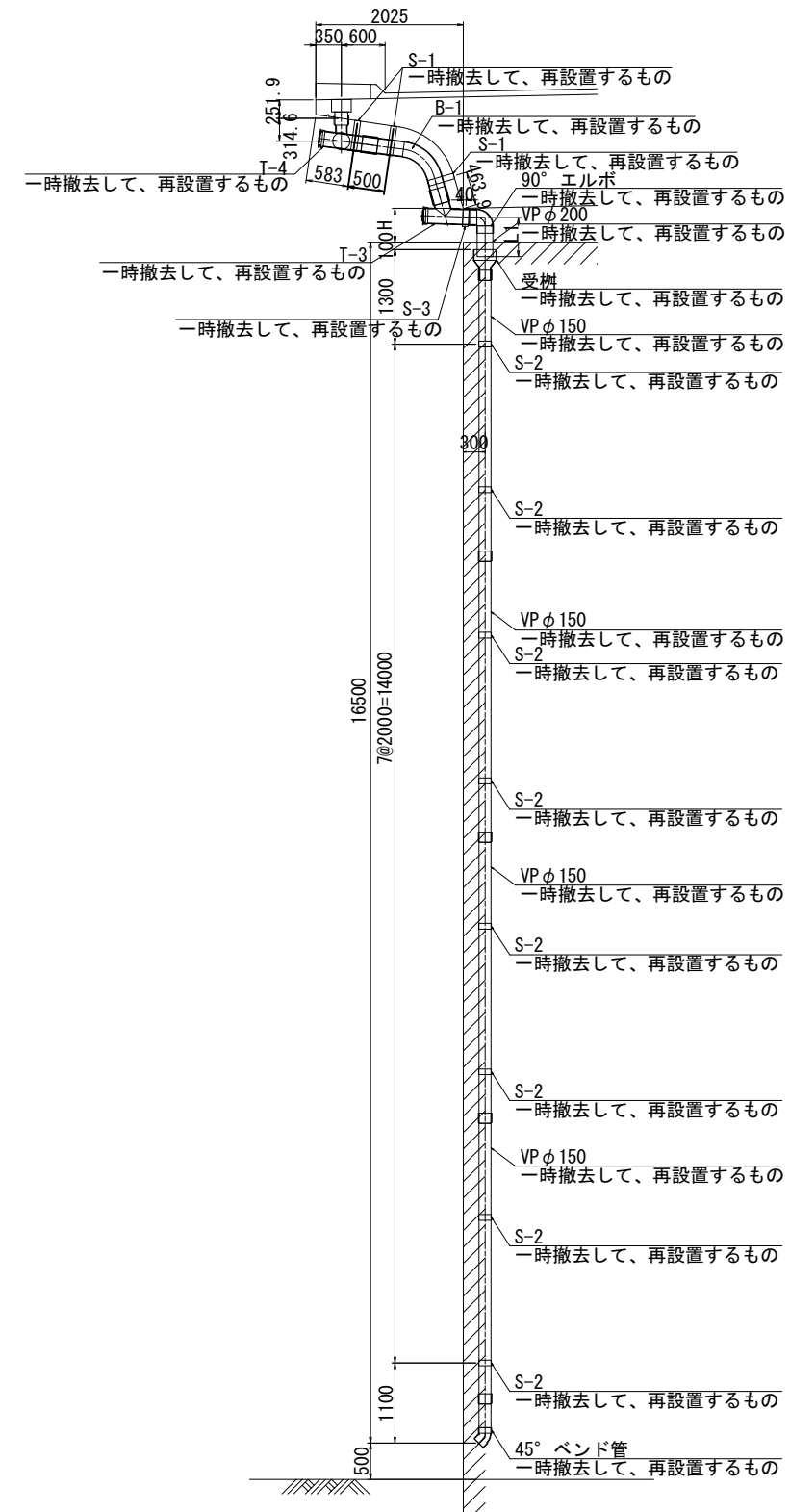
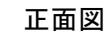
新設のみするもの
P5橋脚1基当り



- 注 記
1. 特記なき材質は、全てSS400とする。
 2. 工場製作は現場実測確認のうえ行うものとする。
 3. ナットは全て緩み止めナットを使用すること。
 4. 鋼材は溶融亜鉛めっき仕上げとし、付着量は、JIS H 8641 HDZT77とする。但し、ボルト・ナット類はHDZT49とする。

常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	小木津高架橋(上り線) 撤去・設置工 排水管A詳細図 (その10)	図面番号	57 / 224
縮 尺	図 示	設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント
施工会社名	株式会社 復建技術コンサルタント	事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所

側面図
P6



	P1	P2	P3	P4	P5	P6	P7	P14	P17
H	465	463	398	505	507	398	507	485	501
L1	551	549	484	591	593	484	593	571	587

撤去のみするもの材料	
VPφ200	1個
撤去のみ延長	1.78m

常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	小木津高架橋(上り線) 撤去・設置工 排水管A詳細図(その1)		
縮 尺	図 示	図面番号	58/224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速度道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

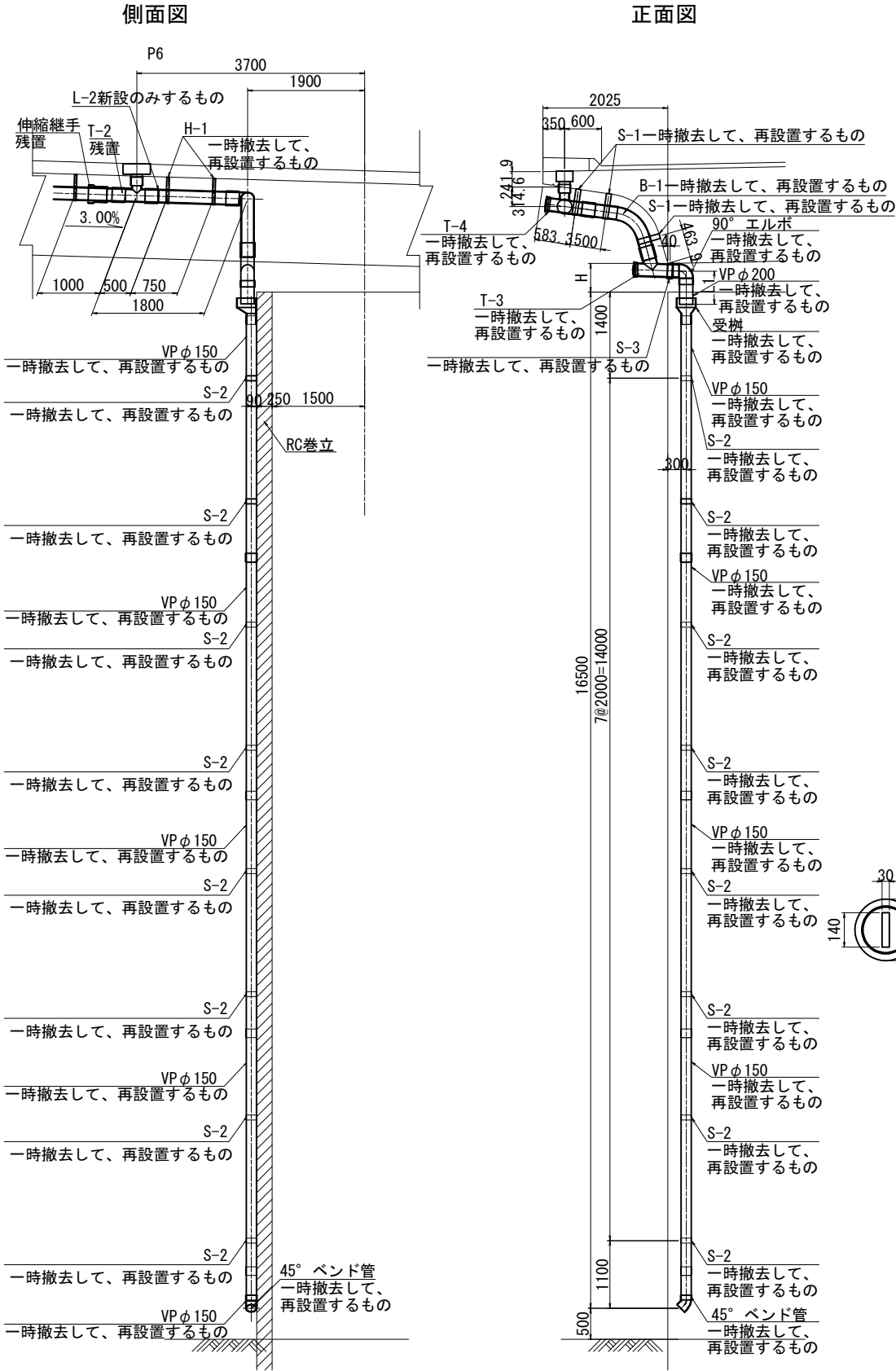
P6橋脚 設置図
(RC巻立て工法t=250mm)

寸法表

	P1	P2	P3	P4	P5	P6	P7	P14	P17
H	465	463	398	505	507	398	507	485	501
L1	551	549	484	591	593	484	593	571	587

金具詳細 S=1:25

一時撤去して、再設置するもの
橋脚1基当り



P6一時撤去して、再設置するもの材料

VP φ200	1個
VP φ150	5個
B-1	1個
T-3	1個
T-4	1個
90° エルボ	1個
45° ベンド管	1個
受樹	1個
金具	
H-1	2個
S-1	3個
S-2	8個
S-3	1個

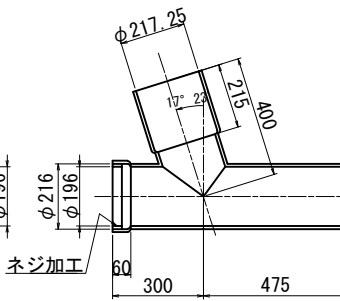
新設のみするもの材料

L-2	1個
新設延長	1.53m

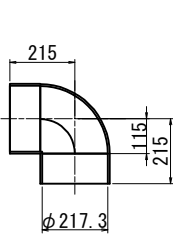
加工管詳細 S=1:25

一時撤去して、再設置するもの
橋脚1基当り

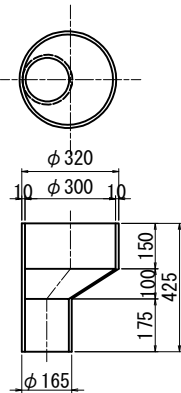
T-3
設置数:1



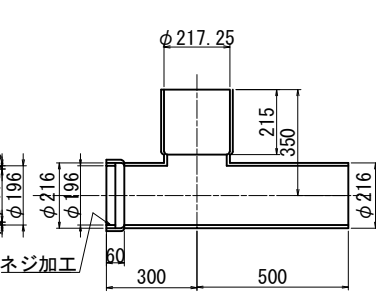
90° エルボ
設置数:1



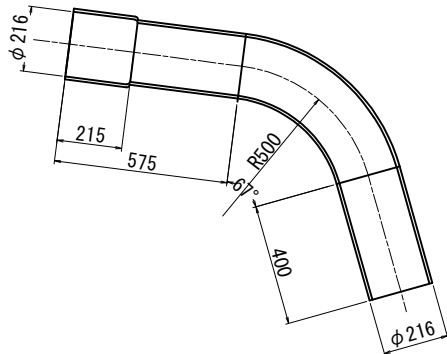
受樹
設置数:1



T-4
設置数:1



B-1
設置数:1



加工管詳細 S=1:25

新設のみするもの

P6橋脚1基当り

L-2
製作数:1
1530

注 記

- 特記なき材質は、全てSS400とする。
- 工場製作は現場実測確認のうえ行うものとする。
- ナットは全て緩み止めナットを使用すること。
- 鋼材は溶融亜鉛めっき仕上げとし、付着量は、JIS H 8641 HDZT77とする。但し、ボルト・ナット類はHDZT49とする。

常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	小木津高架橋(上り線) 撤去・設置工 排水管A詳細図 (その12)	図面番号	59 / 224
縮 尺	図 示	設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント
施工会社名	東日本高速道路株式会社 関東支社		
事務所名	水戸管理事務所		

P7橋脚 既設撤去図
(RC巻立て工法t=250mm)

	P1	P2	P3	P4	P5	P6	P7	P14	P17
H	465	463	398	505	507	398	507	485	501
L1	551	549	484	591	593	484	593	571	587

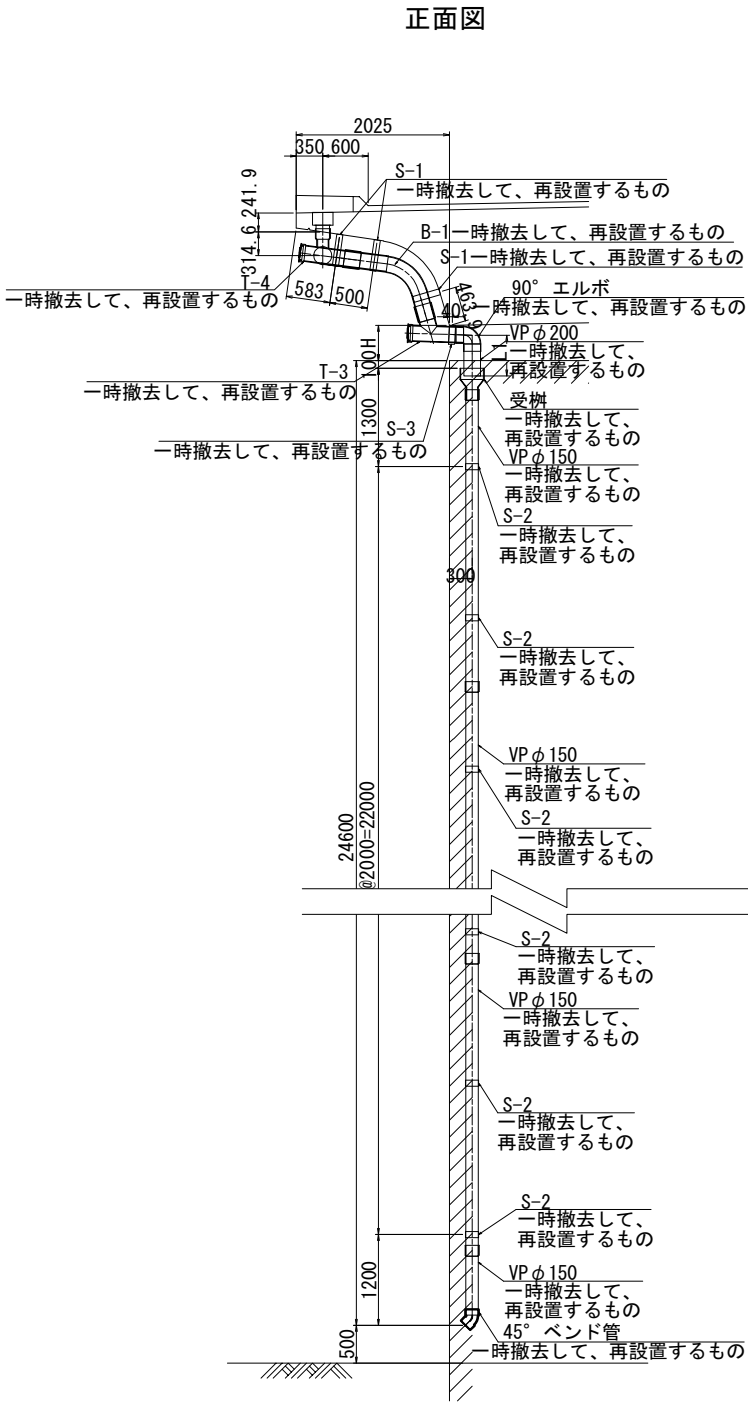
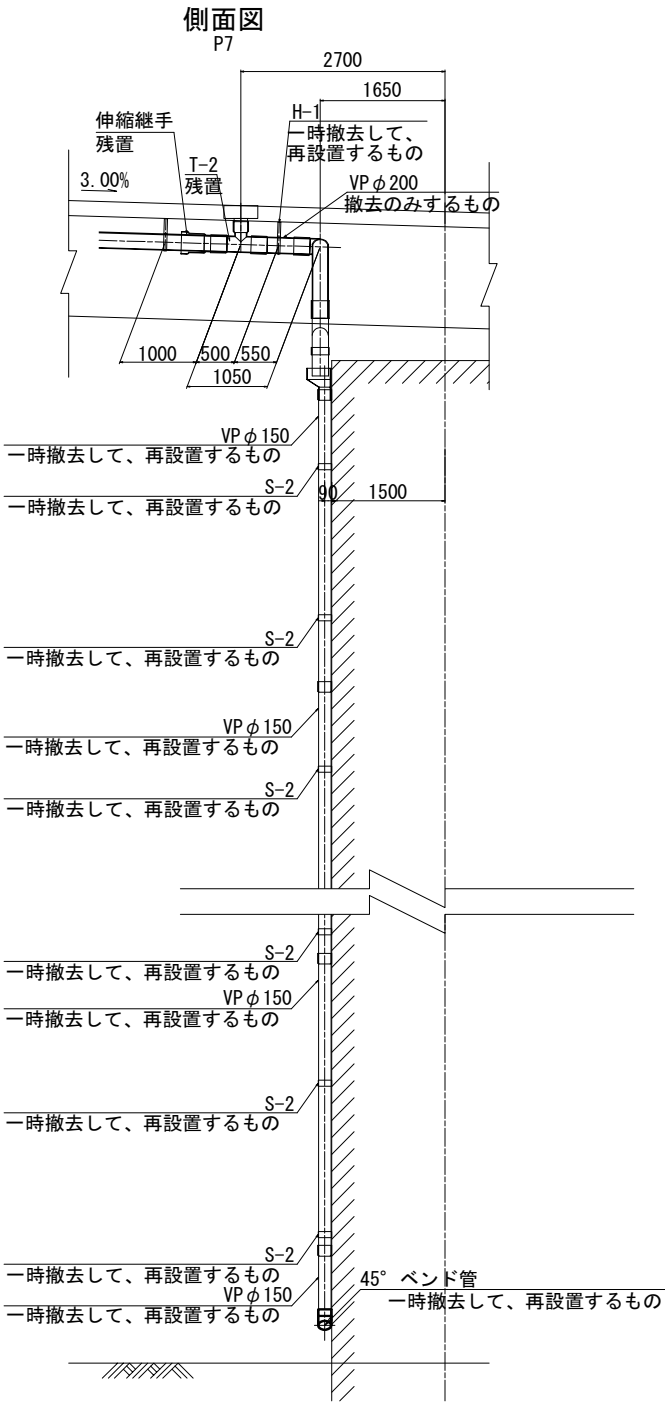
P7一時撤去して、再設置するもの材料

VP φ200	1個
VP φ150	7個
B-1	1個
T-3	1個
T-4	1個
90° エルボ	1個
45° ベンド管	1個
受樹	1個
金具	
H-1	1個
S-1	3個
S-2	12個
S-3	1個

撤去のみするもの材料

VP φ200	1個
---------	----

撤去のみ延長 0.78m



常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	小木津高架橋(上り線) 撤去・設置工 排水管A詳細図(その13)		
縮 尺	図 示	図面番号	60/224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

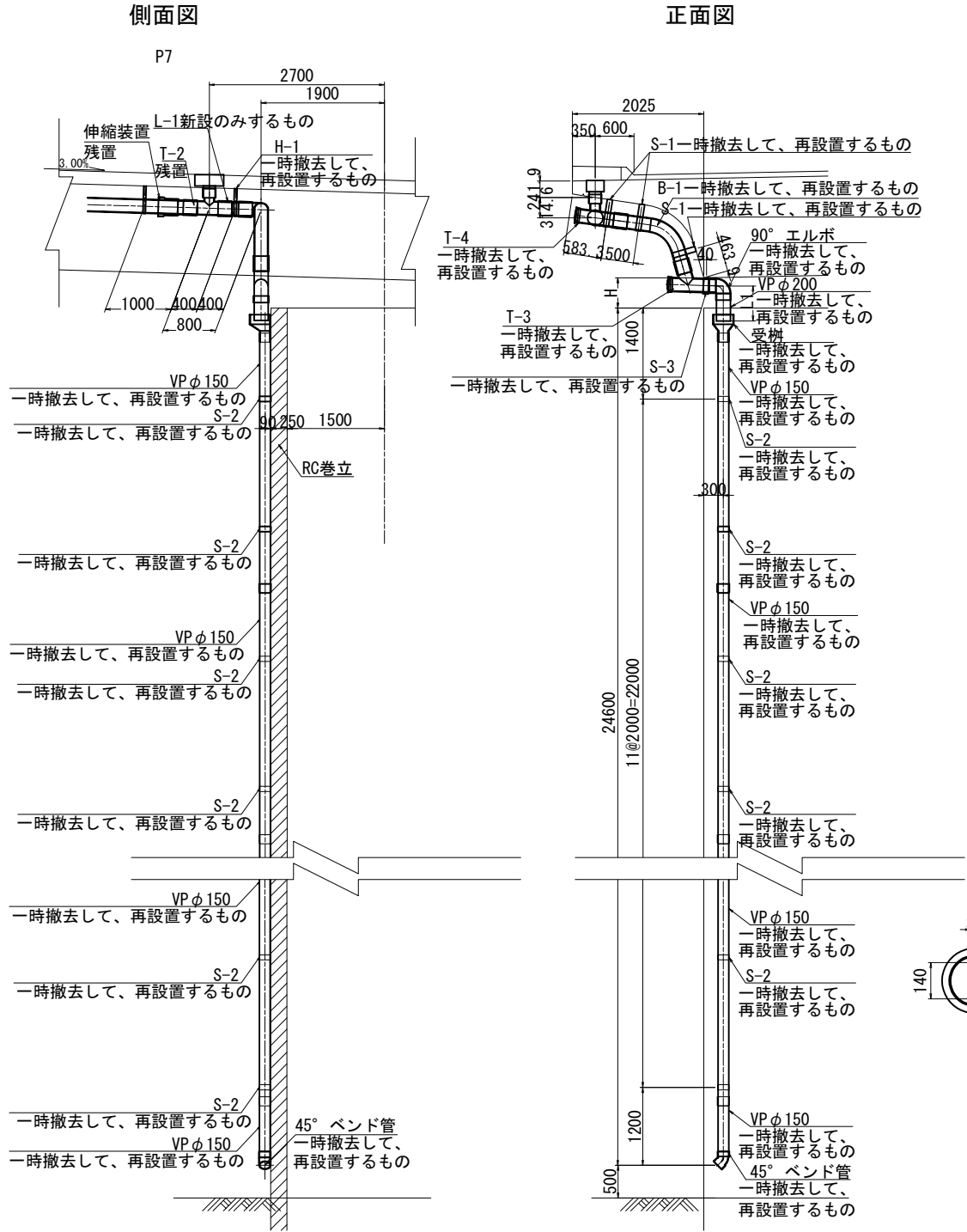
P7橋脚 設置図
(RC巻立て工法t=250mm)

寸法表

	P1	P2	P3	P4	P5	P6	P7	P14	P17
H	465	463	398	505	507	398	507	485	501
L1	551	549	484	591	593	484	593	571	587

金具詳細 S=1:25

一時撤去して、再設置するもの
橋脚1基当り



P7一時撤去して、再設置するもの材料

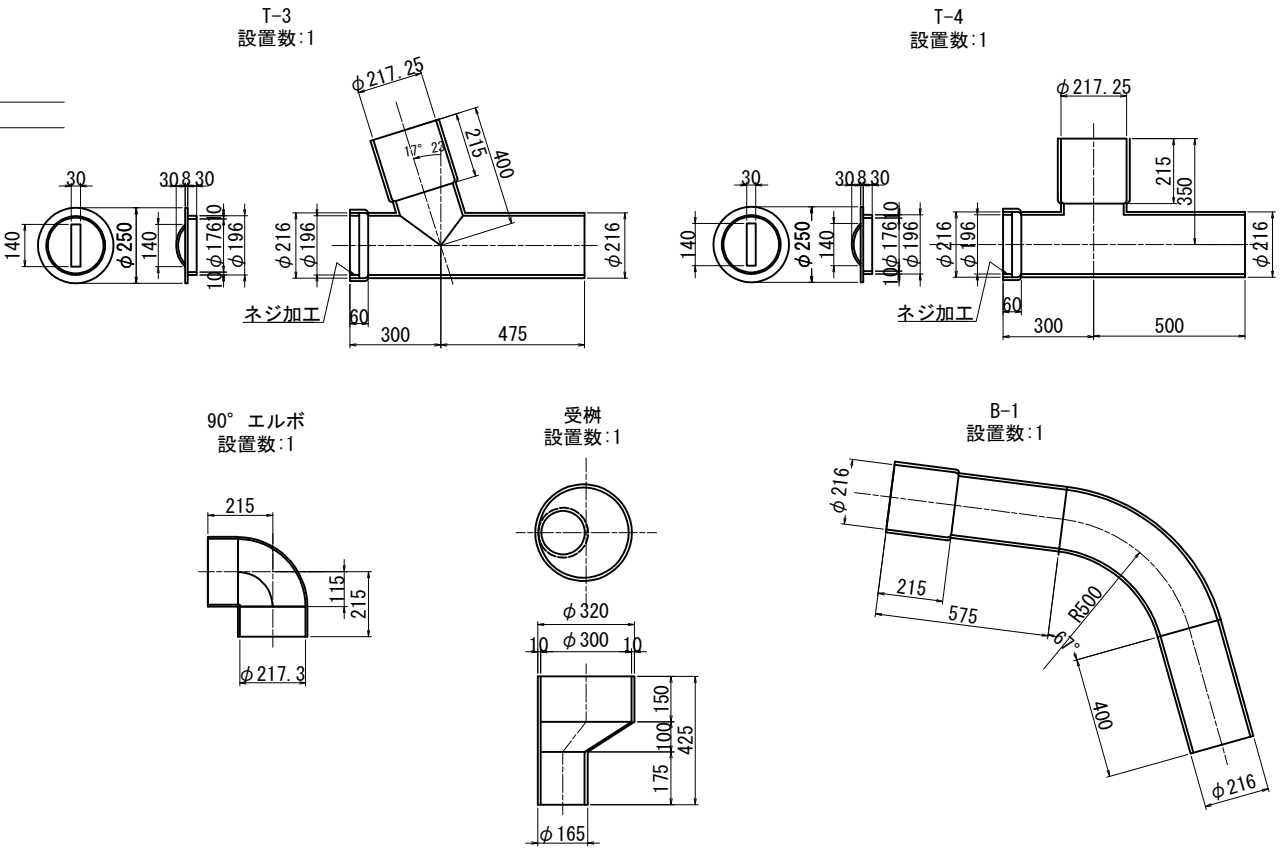
VPφ200	1個
VPφ150	7個
B-1	1個
T-3	1個
T-4	1個
90°エルボ	1個
45°ベンド管	1個
受樹	1個
金具	
H-1	1個
S-1	3個
S-2	12個
S-3	1個

新設のみするもの材料

L-1	1個
新設延長	0.53m

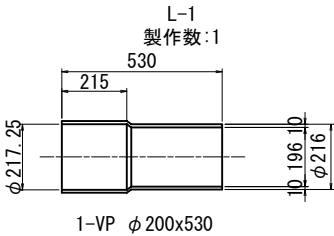
加工管詳細 S=1:25

一時撤去して、再設置するもの
橋脚1基当り



加工管詳細 S=1:25

新設のみするもの
P7橋脚1基当り



- 注 記
- 特記なき材質は、全てSS400とする。
 - 工場製作は現場実測確認のうえ行うものとする。
 - ナットは全て緩み止めナットを使用すること。
 - 鋼材は溶融亜鉛めっき仕上げとし、付着量は、JIS H 8641 HDZT77とする。但し、ボルト・ナット類はHDZT49とする。

常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	小木津高架橋(上り線) 撤去・設置工 排水管A詳細図 (その14)	縮 尺	図 示
縮 尺	図 示	図面番号	61 / 224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント	施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

P8橋脚 既設撤去図
(鋼板巻立て工法t=6mm)

寸法表

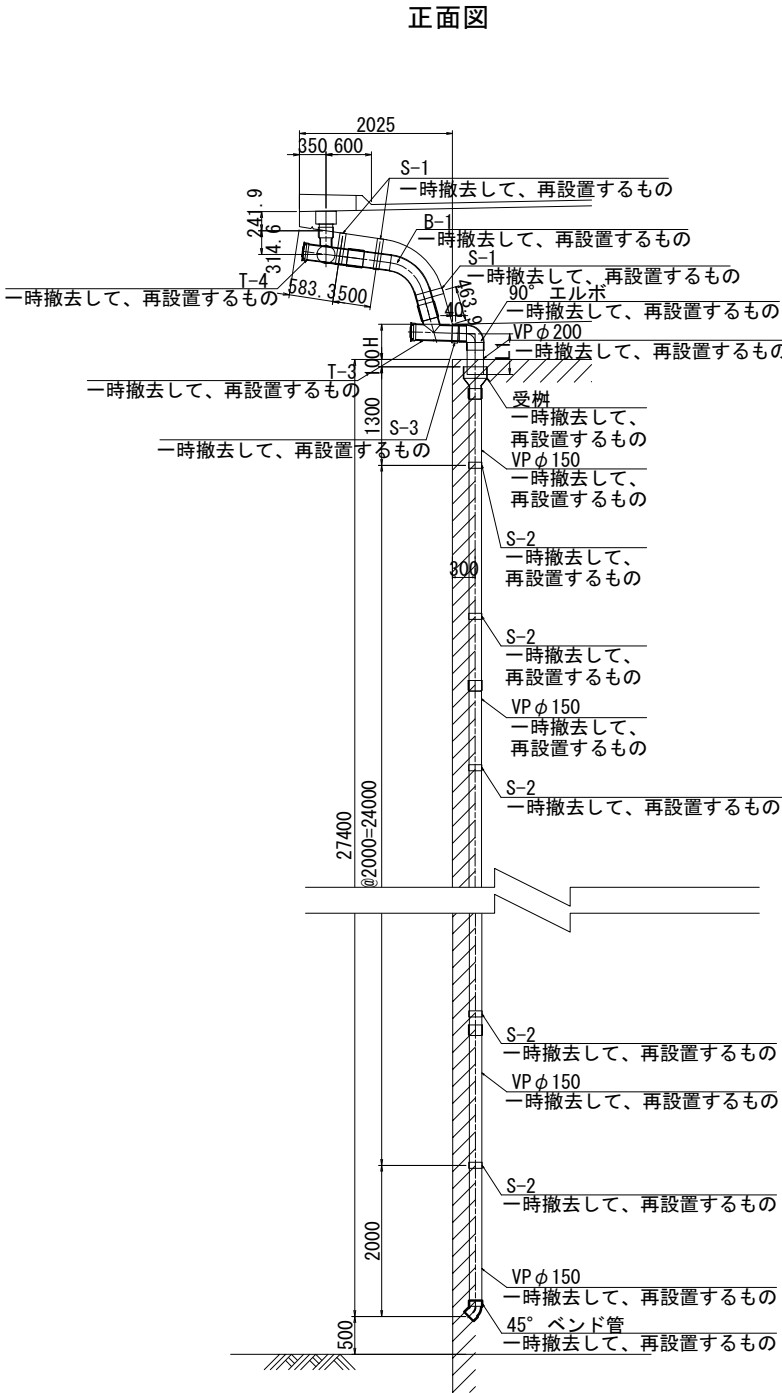
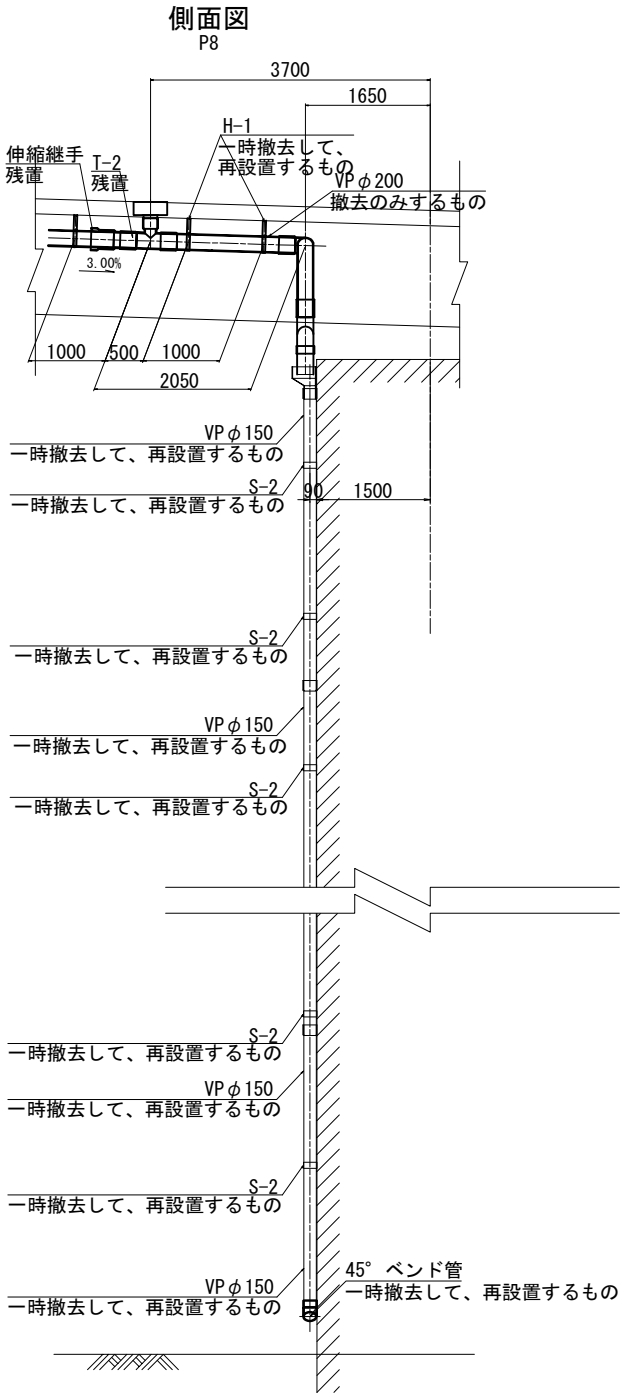
	P8	P9	P10	P11	P12	P13	P15	P16
H	485	485	485	507	398	507	485	482
L1	571	571	571	593	484	593	571	568

P8一時撤去して、再設置するもの材料

VP φ200	1個
VP φ150	7個
B-1	1個
T-3	1個
T-4	1個
90° エルボ	1個
45° ベンド管	1個
受樹	1個
金具	
H-1	2個
S-1	3個
S-2	13個
S-3	1個

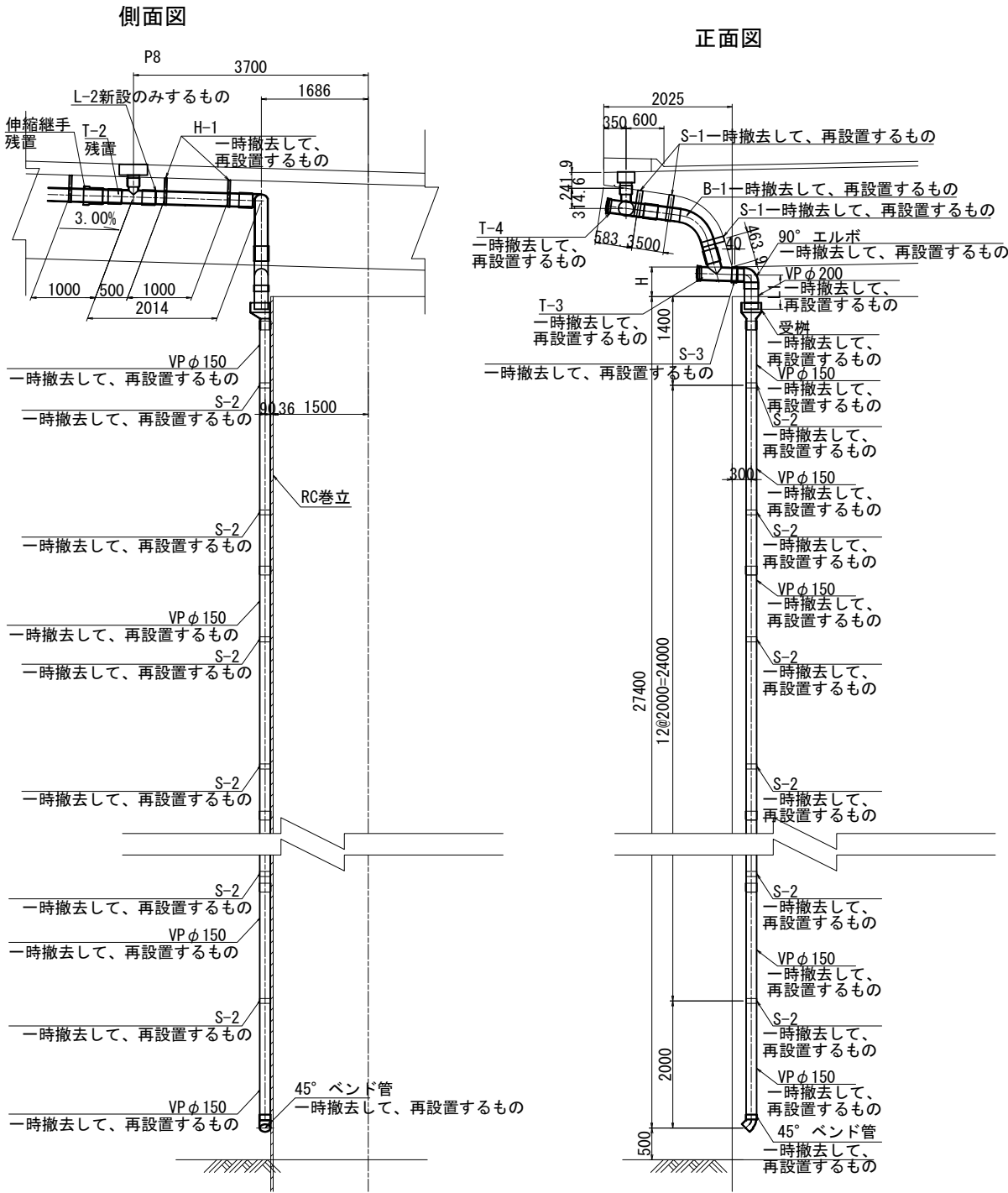
撤去のみするもの材料

VP φ200	1個
撤去のみ延長	1.78m



常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	小木津高架橋(上り線) 撤去・設置工 排水管A詳細図(その15)		
縮 尺	図 示	図面番号	62 / 224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

P8橋脚 設置図
(鋼板巻立て工法t=6mm)



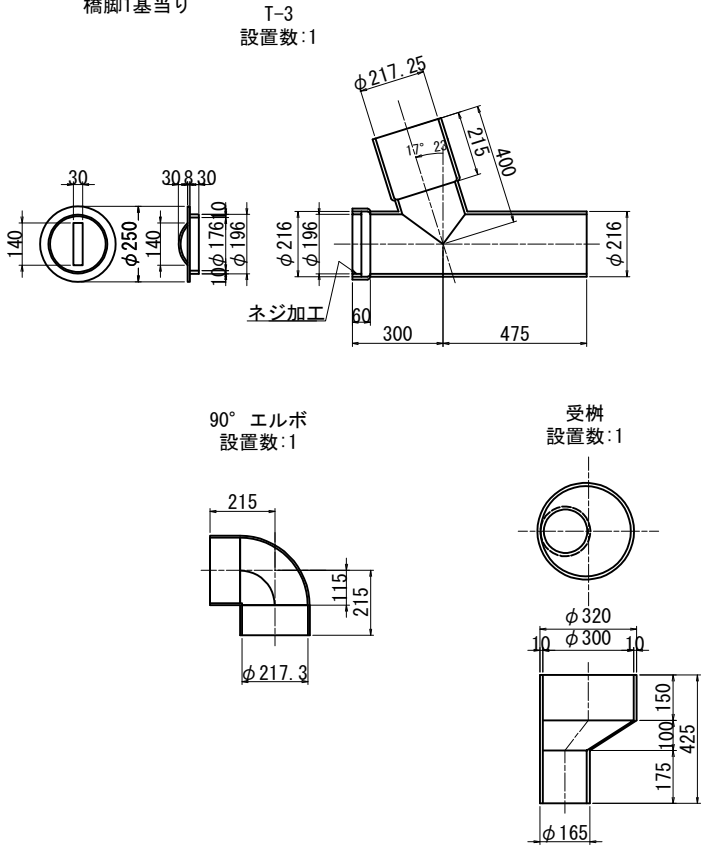
	P8	P9	P10	P11	P12	P13	P15	P16
H	485	485	485	507	398	507	485	482
L1	571	571	571	593	484	593	571	568

新設のみするもの材料
L-2 1個
新設延長 1.74m

P8一時撤去して、再設置するもの材料			
VP φ 200	1個		
VP φ 150	7個		
B-1	1個		
T-3	1個	金具	
T-4	1個	H-1	2個
90° エルボ	1個	S-1	3個
45° ベンド管	1個	S-2	13個
受樹	1個	S-3	1個

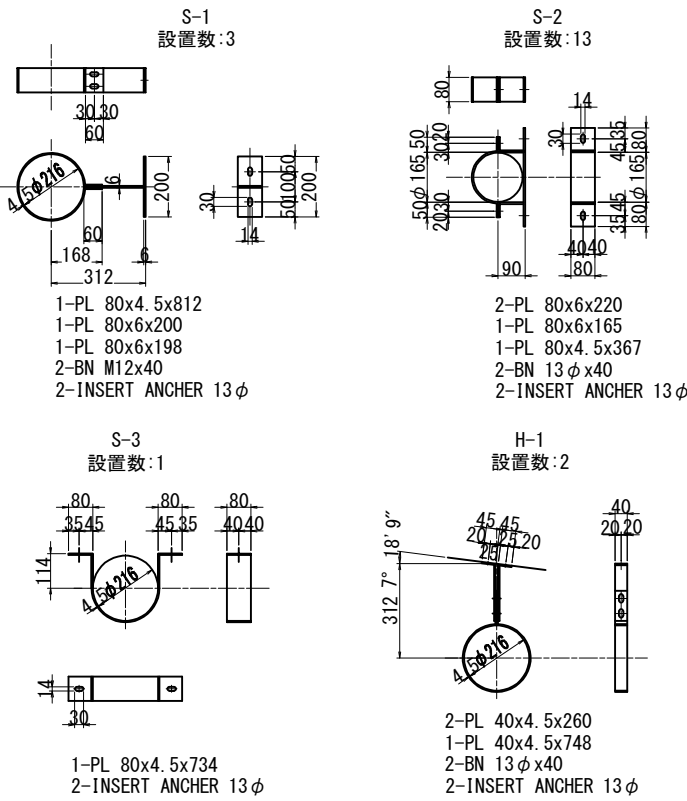
加工管詳細 S=1:25

一時撤去して、再設置するもの
橋脚1基当り



金具詳細 S=1:25

一時撤去して、再設置するもの
橋脚1基当り



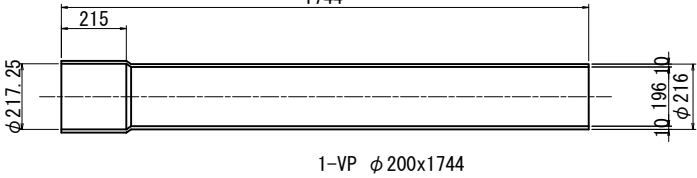
加工管詳細 S=1:25
新設のみするもの

P8橋脚1基当り

L-2

製作数:1

1744



1-VP φ200x1744

- 注 記
- 特記なき材質は、全てSS400とする。
 - 工場製作は現場実測確認のうえ行うものとする。
 - ナットは全て緩み止めナットを使用すること。
 - 鋼材は溶融亜鉛めっき仕上げとし、付着量は、JIS H 8641 HDZT77とする。但し、ボルト・ナット類はHDZT49とする。

常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	小木津高架橋(上り線) 撤去・設置工 排水管A詳細図 (その16)		
縮 尺	図 示	図面番号	63/224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

P9橋脚 既設撤去図
(鋼板巻立て工法t=6mm)

寸法表

	P8	P9	P10	P11	P12	P13	P15	P16
H	485	485	485	507	398	507	485	482
L1	571	571	571	593	484	593	571	568

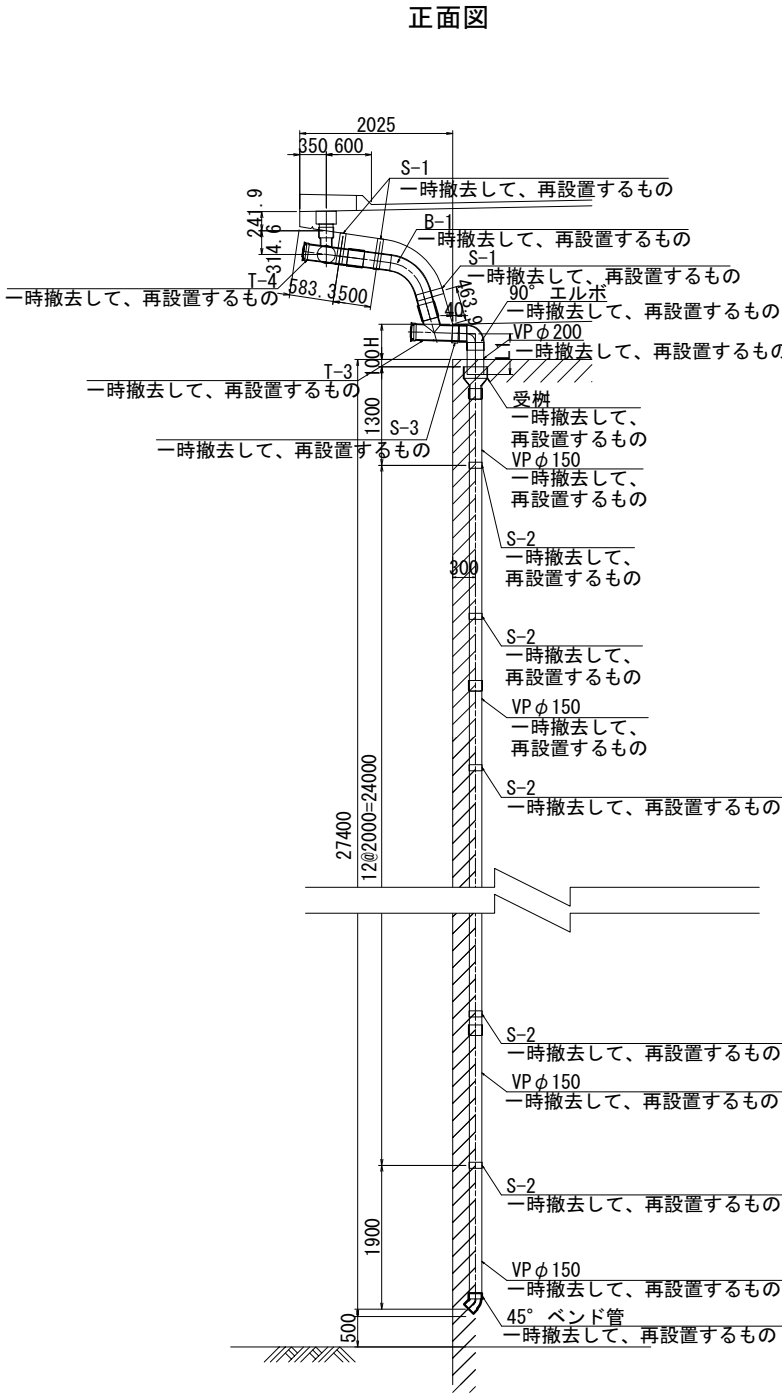
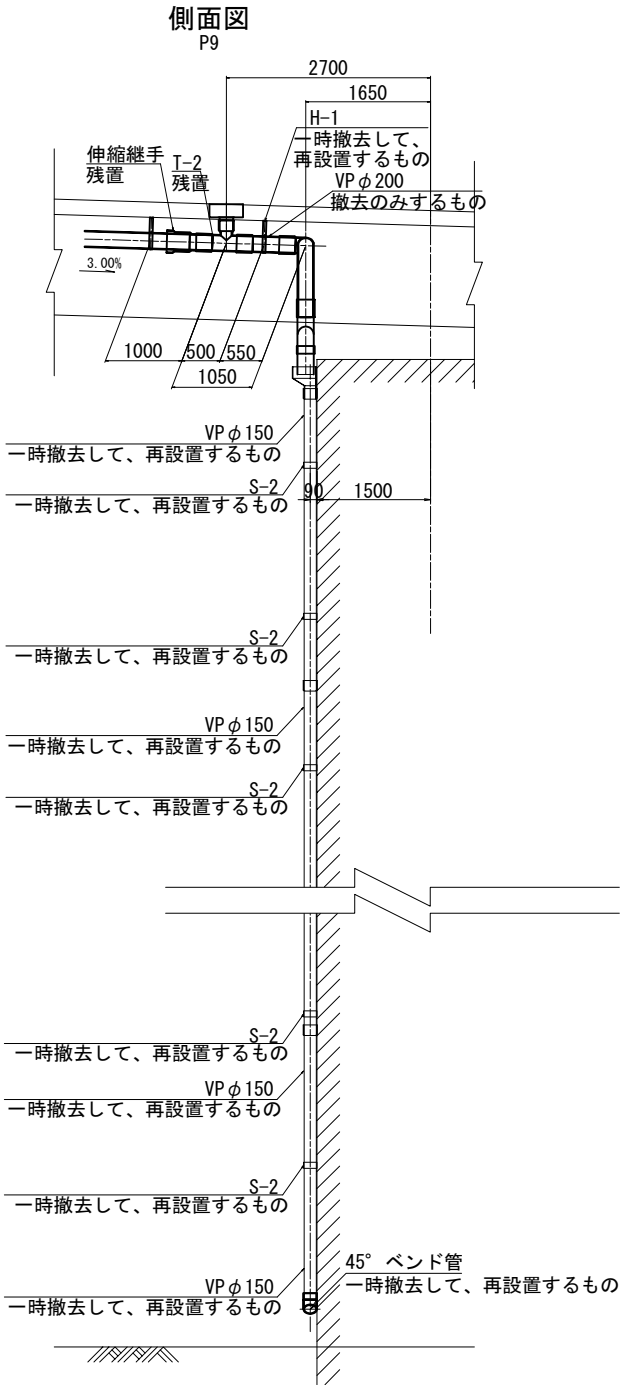
P9一時撤去して、再設置するもの材料

VP φ200	1個
VP φ150	7個
B-1	1個
T-3	1個
T-4	1個
90° エルボ	1個
45° ベンド管	1個
受樹	1個
金具	
H-1	1個
S-1	3個
S-2	13個
S-3	1個

撤去のみするもの材料

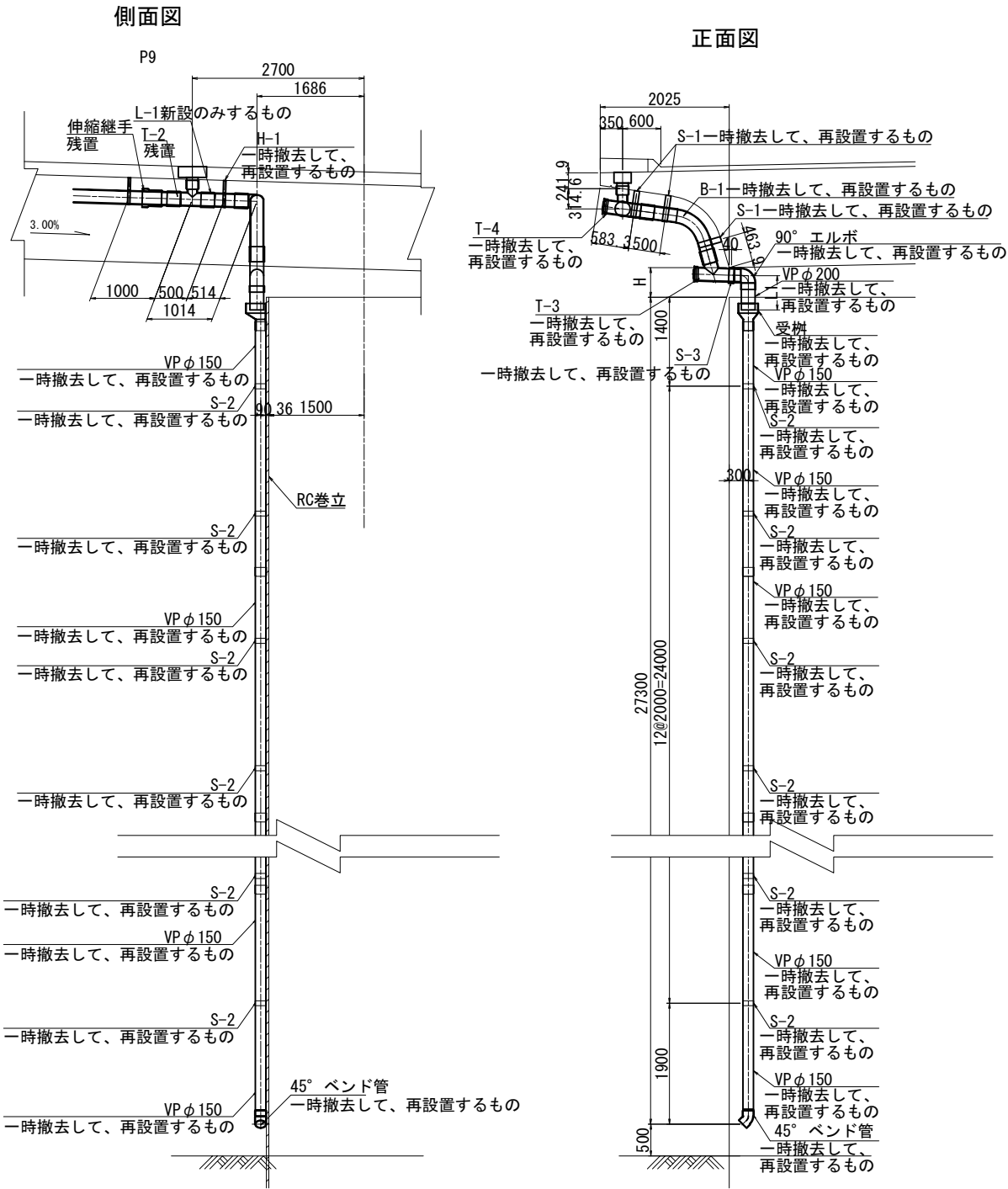
VP φ200	1個
---------	----

撤去のみ延長	0.78m
--------	-------



常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	小木津高架橋(上り線) 撤去・設置工 排水管A詳細図(その17)		
縮 尺	図 示	図面番号	64/224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

P9橋脚 設置図
(鋼板巻立て工法 t=6mm)



寸法表

	P8	P9	P10	P11	P12	P13	P15	P16
H	485	485	485	507	398	507	485	482
L1	571	571	571	593	484	593	571	568

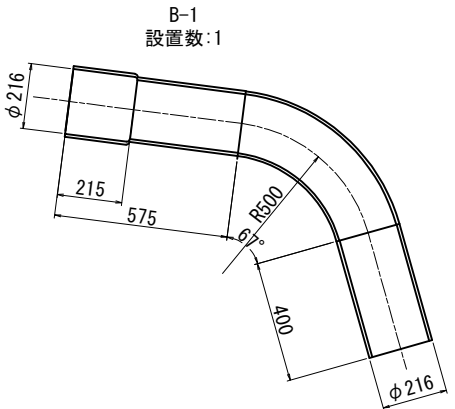
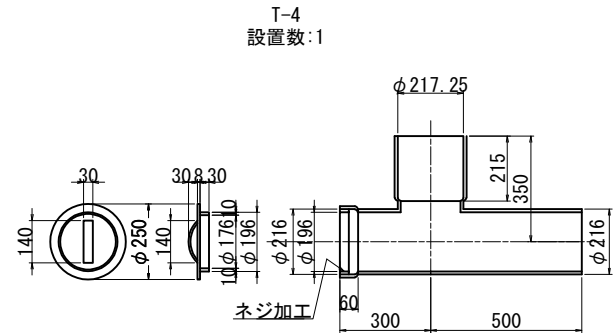
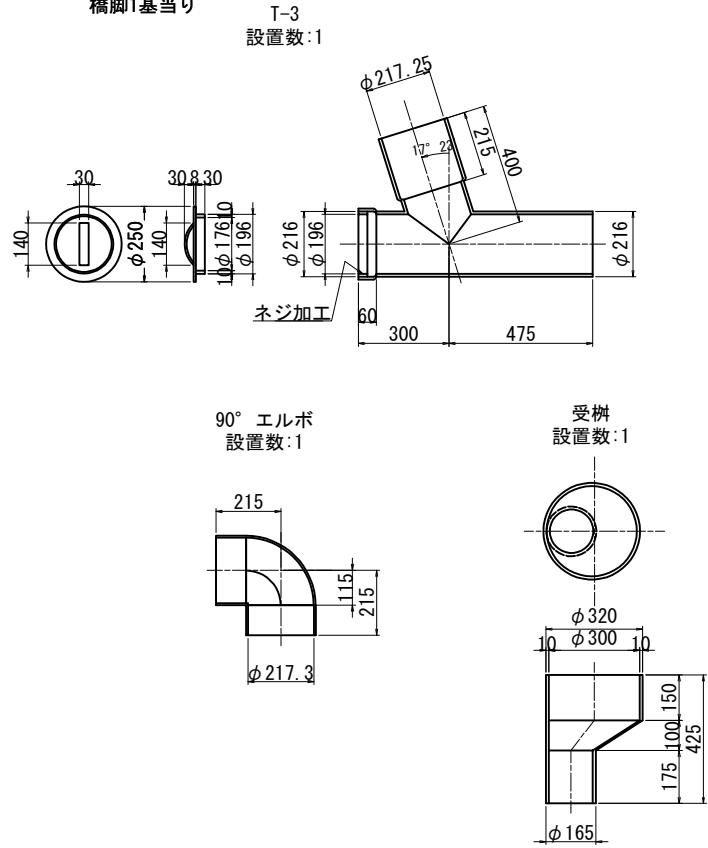
新設のみするもの材料
L-1 1個
新設延長 0.74m

P9一時撤去して、再設置するもの材料
VP φ200 1個
VP φ150 7個
B-1 1個
T-3 1個
T-4 1個
90° エルボ 1個
45° ベンド管 1個
受樹 1個

金具
H-1 1個
S-1 3個
S-2 13個
S-3 1個

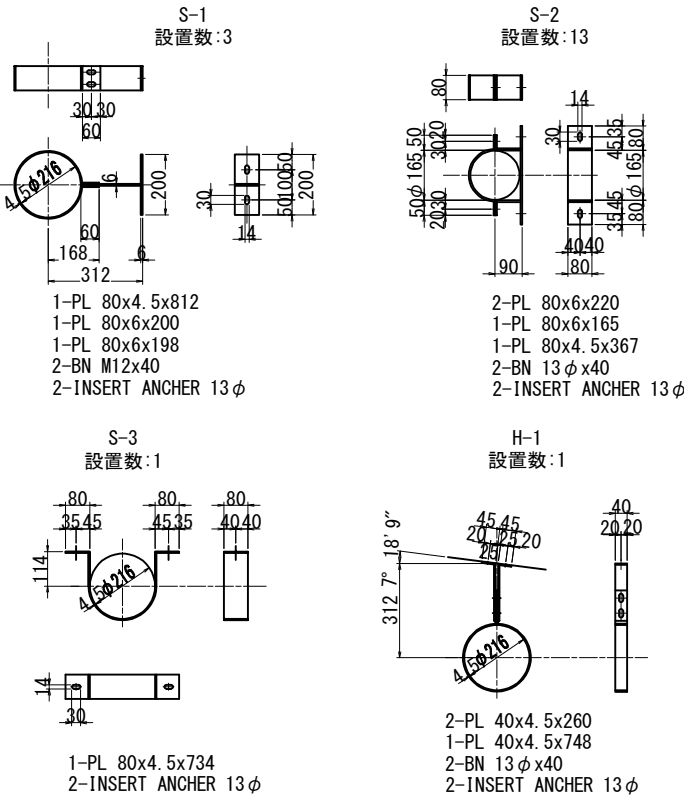
加工管詳細 S=1:25

一時撤去して、再設置するもの
橋脚1基当り



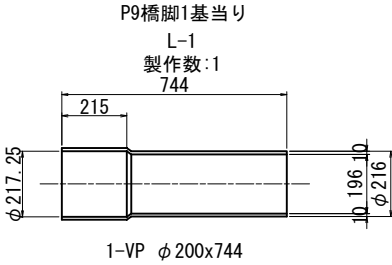
金具詳細 S=1:25

一時撤去して、再設置するもの
橋脚1基当り



加工管詳細 S=1:25

新設のみするもの



- 注 記
- 特記なき材質は、全てSS400とする。
 - 工場製作は現場実測確認のうえ行うものとする。
 - ナットは全て緩み止めナットを使用すること。
 - 鋼材は溶融亜鉛めっき仕上げとし、付着量は、JIS H 8641 HDZT77とする。但し、ボルト・ナット類はHDZT49とする。

常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	小木津高架橋(上り線) 撤去・設置工 排水管A詳細図 (その18)		
縮 尺	図 示	図面番号	65 / 224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

P10橋脚 既設撤去図
(鋼板巻立て工法t=6mm)

寸法表

	P8	P9	P10	P11	P12	P13	P15	P16
H	485	485	485	507	398	507	485	482
L1	571	571	571	593	484	593	571	568

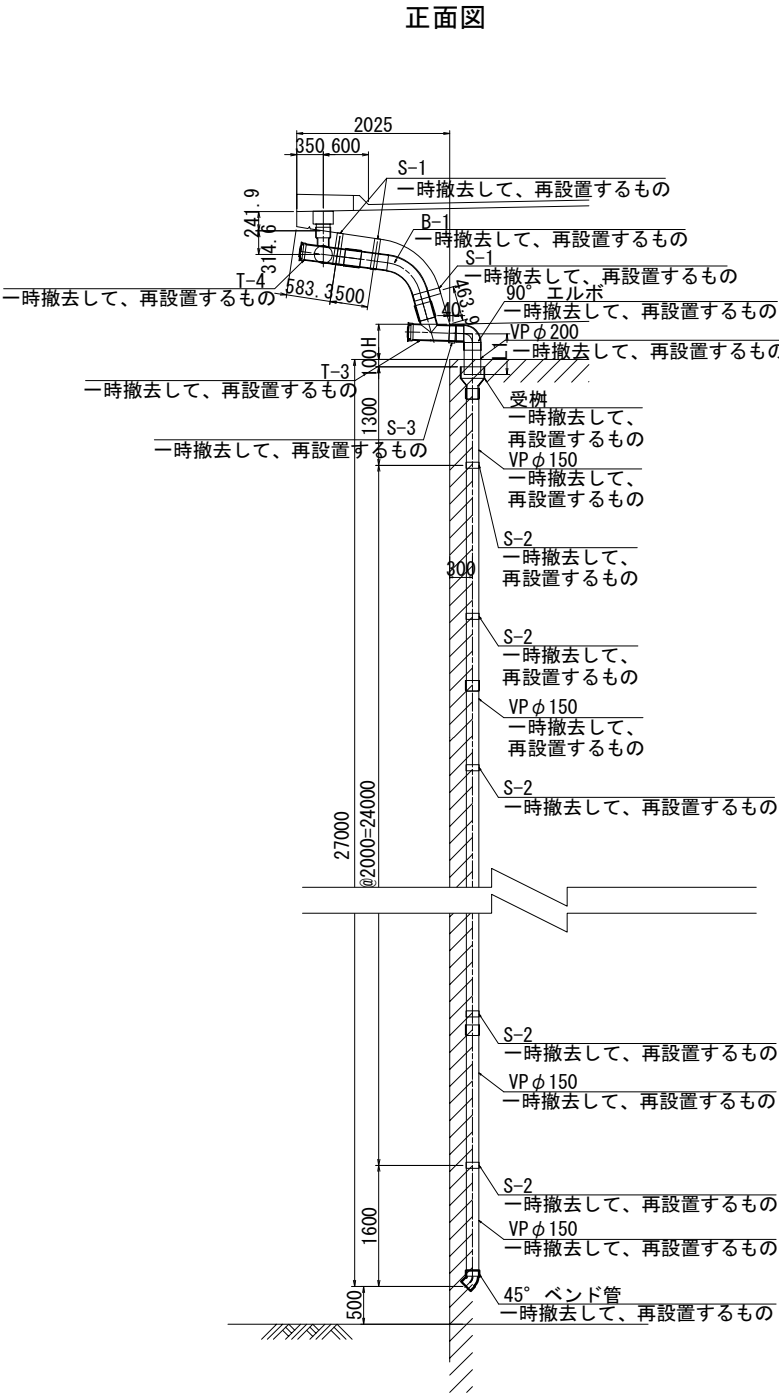
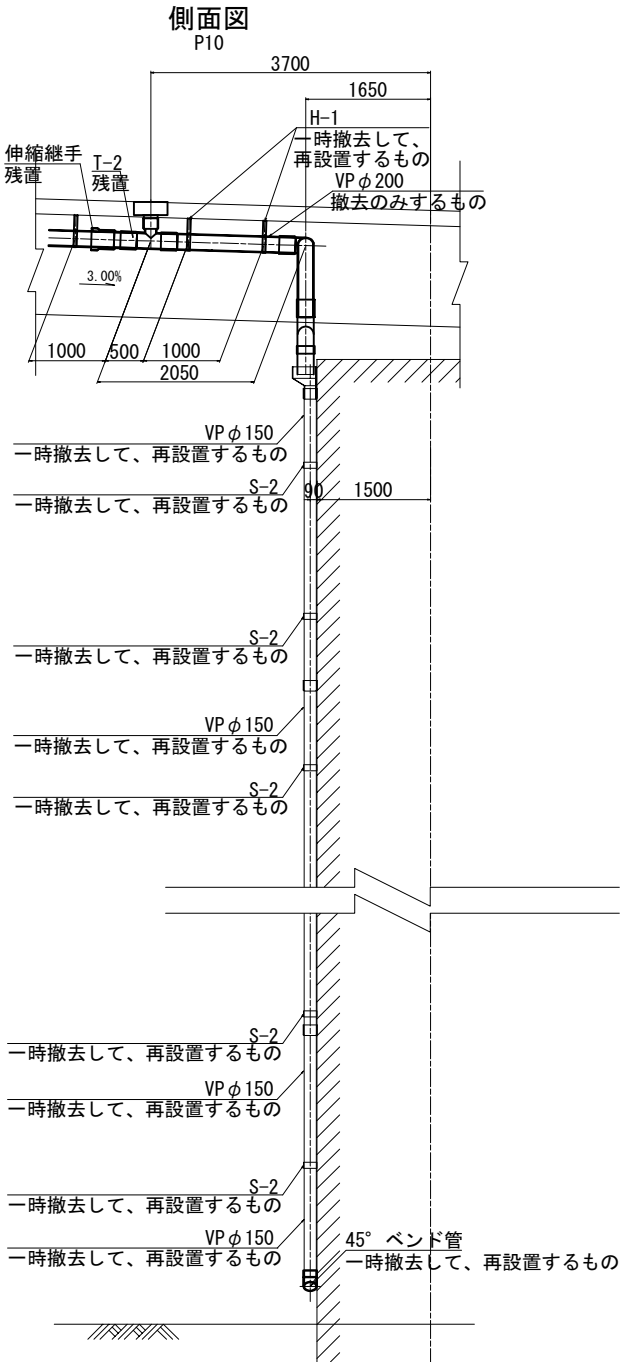
P10一時撤去して、再設置するもの材料

VP φ200	1個
VP φ150	7個
B-1	1個
T-3	1個
T-4	1個
90° エルボ	1個
45° ベンド管	1個
受樹	1個
金具	
H-1	2個
S-1	3個
S-2	13個
S-3	1個

撤去のみするもの材料

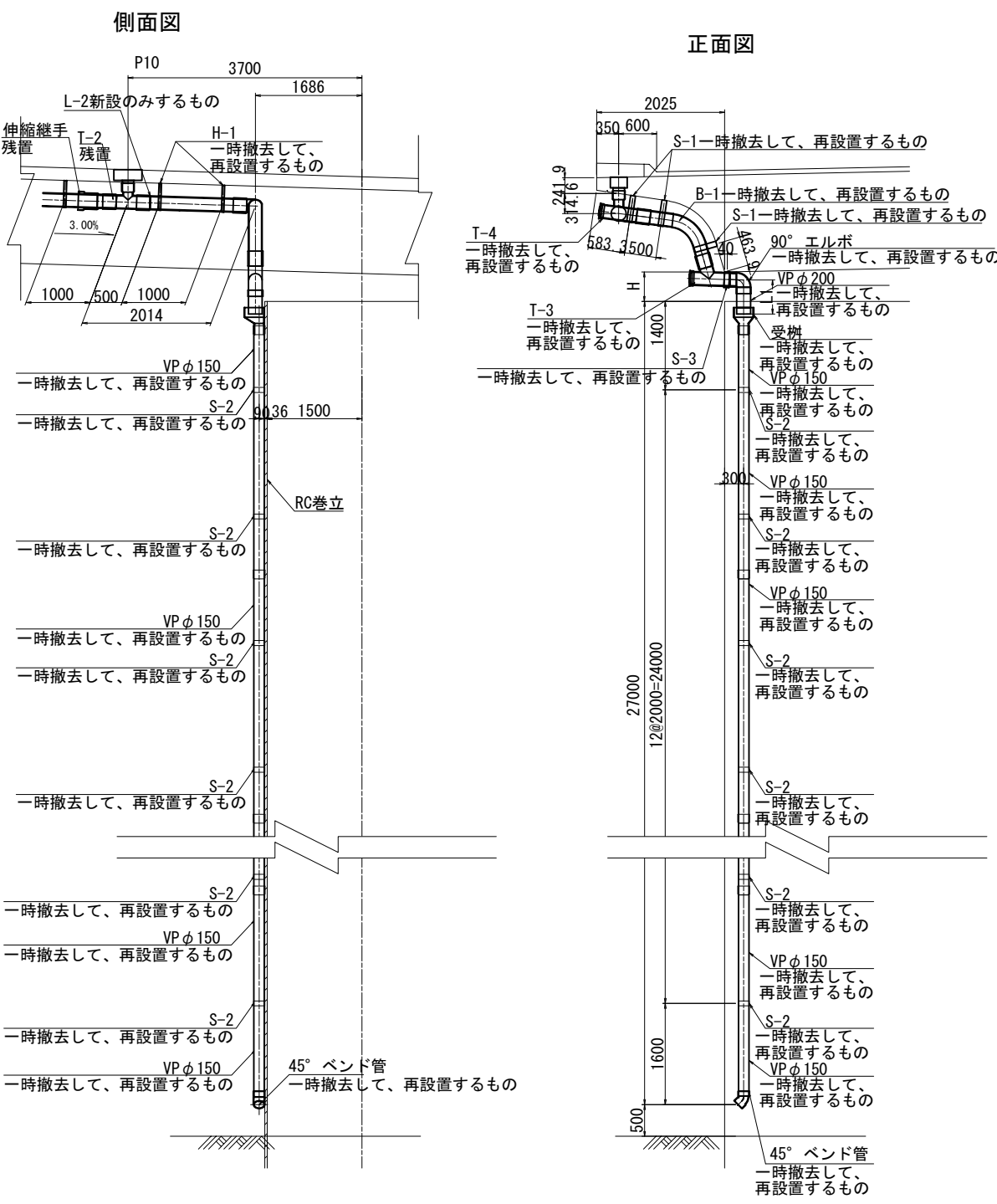
VP φ200	1個
---------	----

撤去のみ延長	1.78m
--------	-------



常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	小木津高架橋(上り線) 撤去・設置工 排水管A詳細図(その19)		
縮 尺	図 示	図面番号	66/224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

P10橋脚 設置図
(鋼板巻立て工法t=6mm)



寸法表

	P8	P9	P10	P11	P12	P13	P15	P16
H	485	485	485	507	398	507	485	482
L1	571	571	571	593	484	593	571	568

新設のみするもの材料

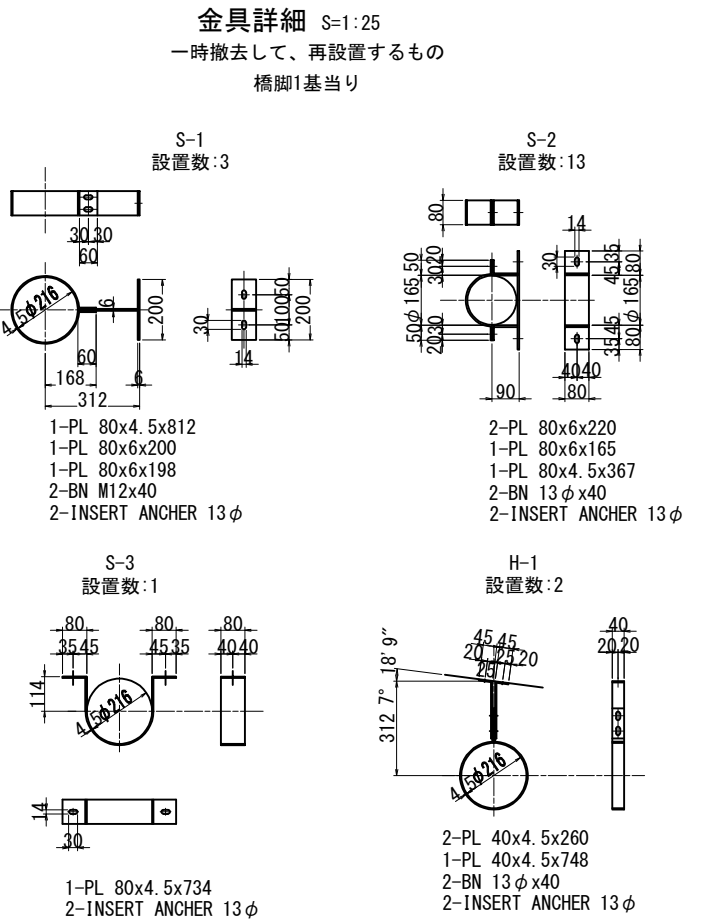
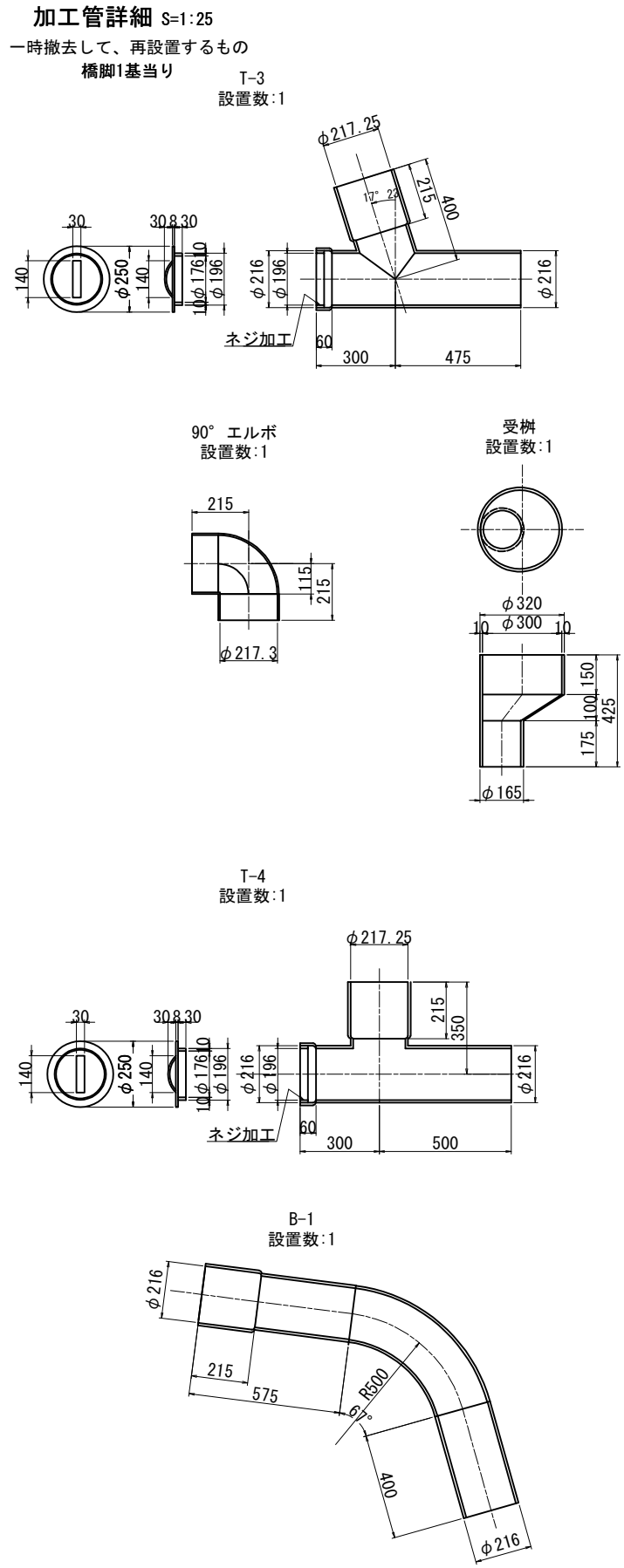
L-2	1個
新設延長	1.74m

P10一時撤去して、再設置するもの材料

VP φ 200	1個
VP φ 150	7個
B-1	1個
T-3	1個
T-4	1個
90° エルボ	1個
45° ベンド管	1個
受樹	1個

金具

H-1	2個
S-1	3個
S-2	13個
S-3	1個



加工管詳細 S=1:25
新設のみするもの

- 注 記
- 特記なき材質は、全てSS400とする。
 - 工場製作は現場実測確認のうえ行うものとする。
 - ナットは全て緩み止めナットを使用すること。
 - 鋼材は溶融亜鉛めっき仕上げとし、付着量は、JIS H 8641 HDZT77とする。但し、ボルト・ナット類はHDZT49とする。

常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	小木津高架橋(上り線) 撤去・設置工 排水管A詳細図 (その20)		
縮 尺	図 示	図面番号	67 / 224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

P11橋脚 既設撤去図
(鋼板巻立て工法t=6mm)

寸法表

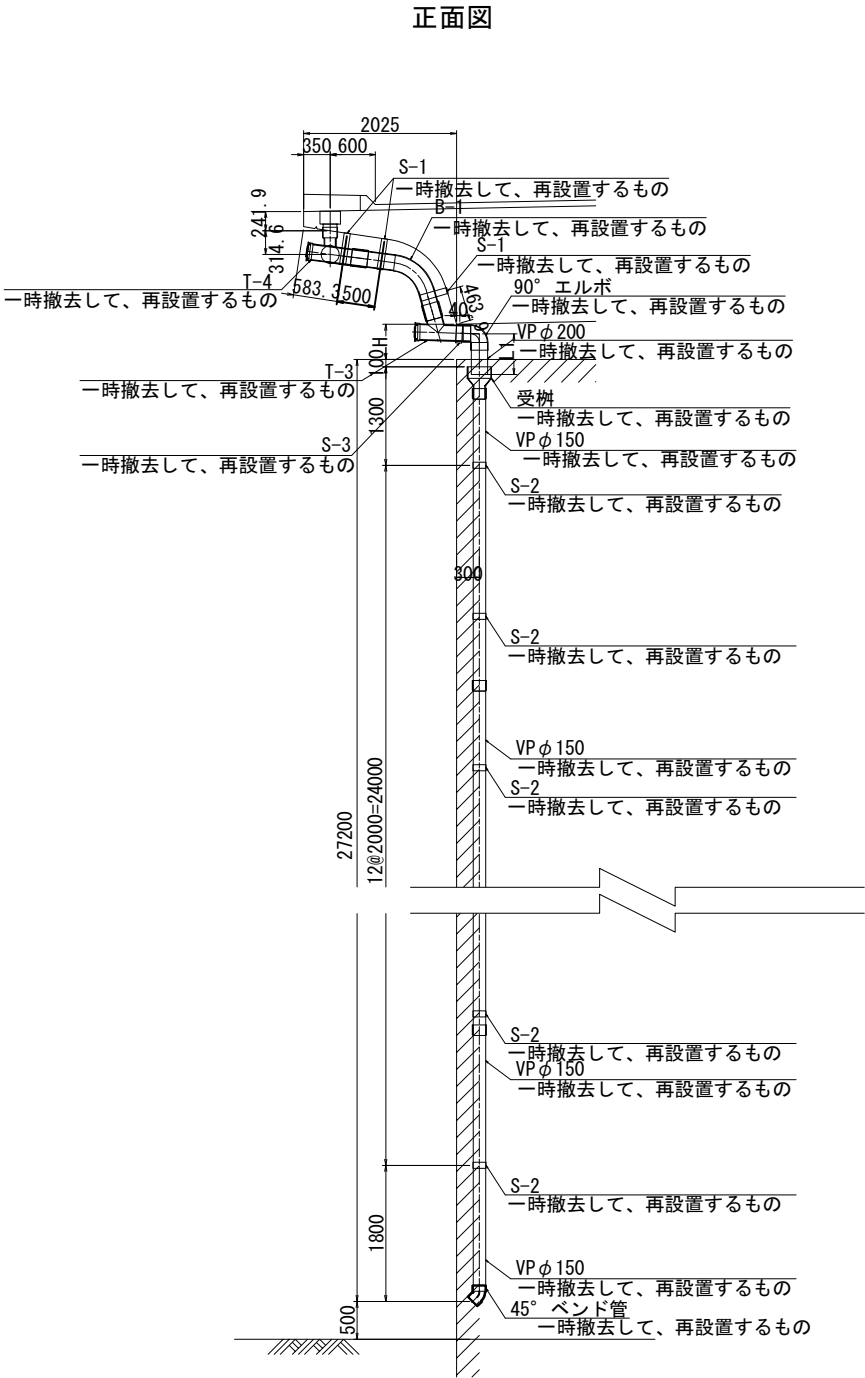
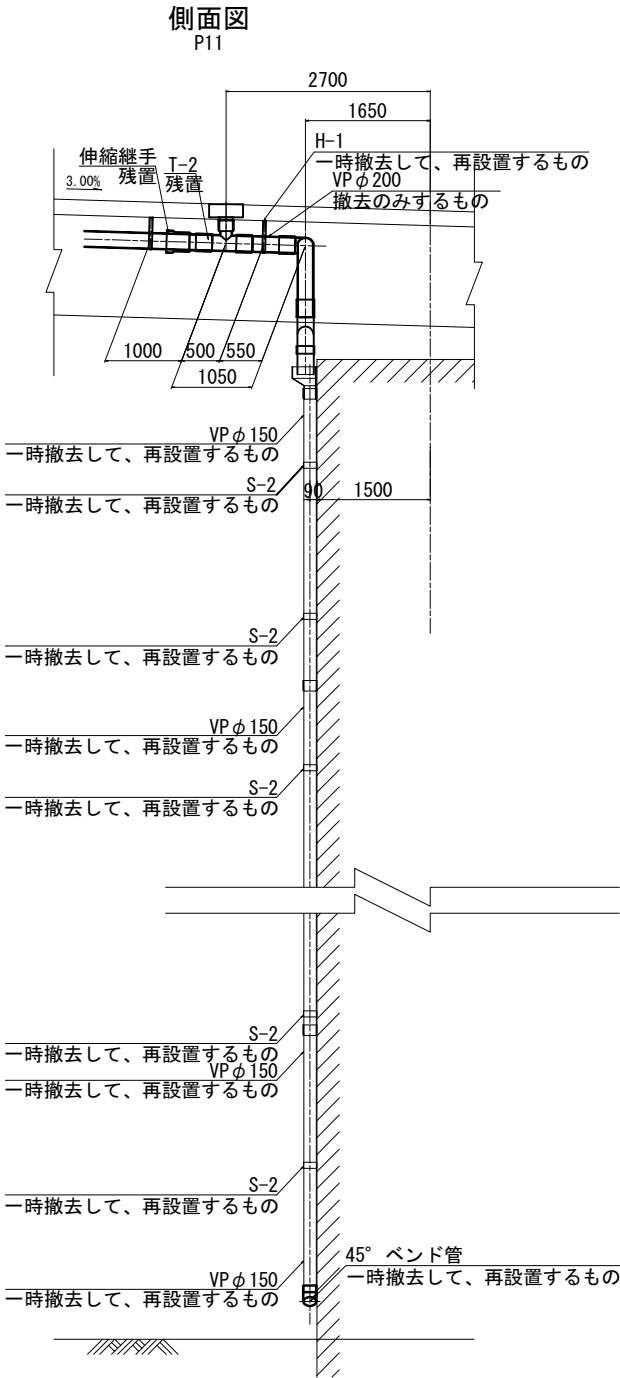
	P8	P9	P10	P11	P12	P13	P15	P16
H	485	485	485	507	398	507	485	482
L1	571	571	571	593	484	593	571	568

P11一時撤去して、再設置するもの材料

VP φ200	1個
VP φ150	7個
B-1	1個
T-3	1個
T-4	1個
90° エルボ	1個
45° ベンド管	1個
受樹	1個
金具	
H-1	1個
S-1	3個
S-2	13個
S-3	1個

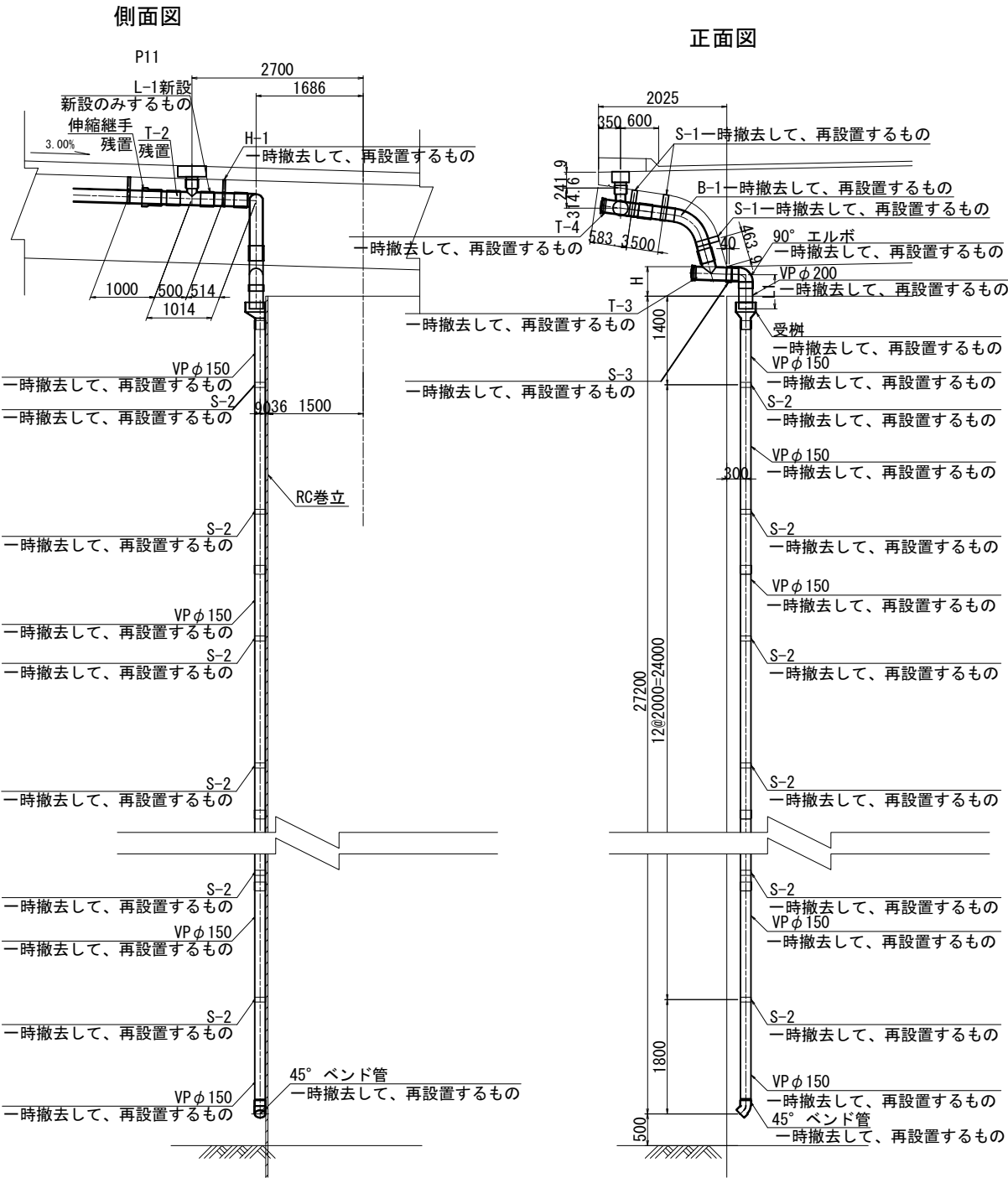
撤去のみするもの材料

VP φ200	1個
撤去延長	0.78m



常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	小木津高架橋(上り線) 撤去・設置工 排水管A詳細図(その21)		
縮 尺	図 示	図面番号	68 / 224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

P11橋脚 設置図
(鋼板巻立て工法t=6mm)

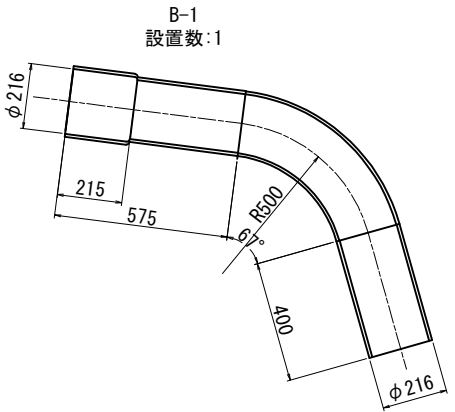
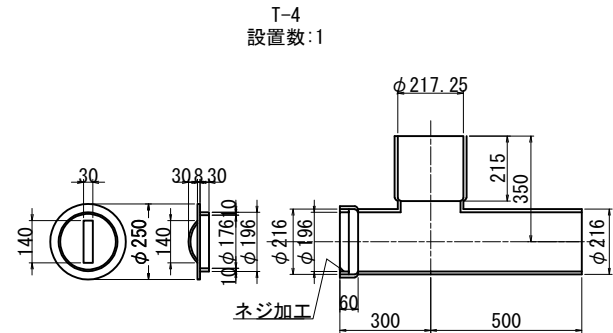
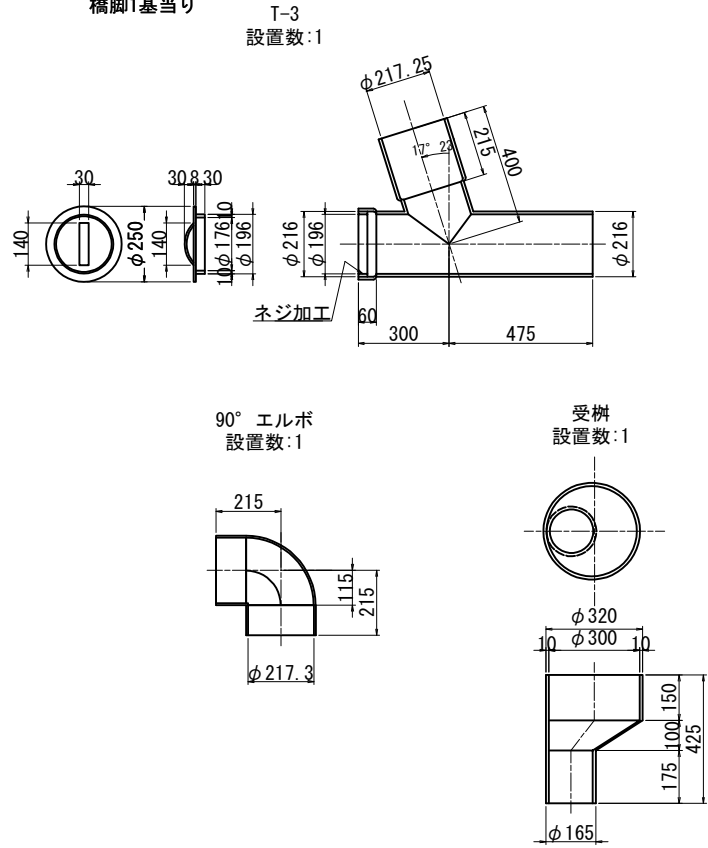


寸法表							
	P8	P9	P10	P11	P12	P13	P15 P16
H	485	485	485	507	398	507	485 482
L1	571	571	571	593	484	593	571 568

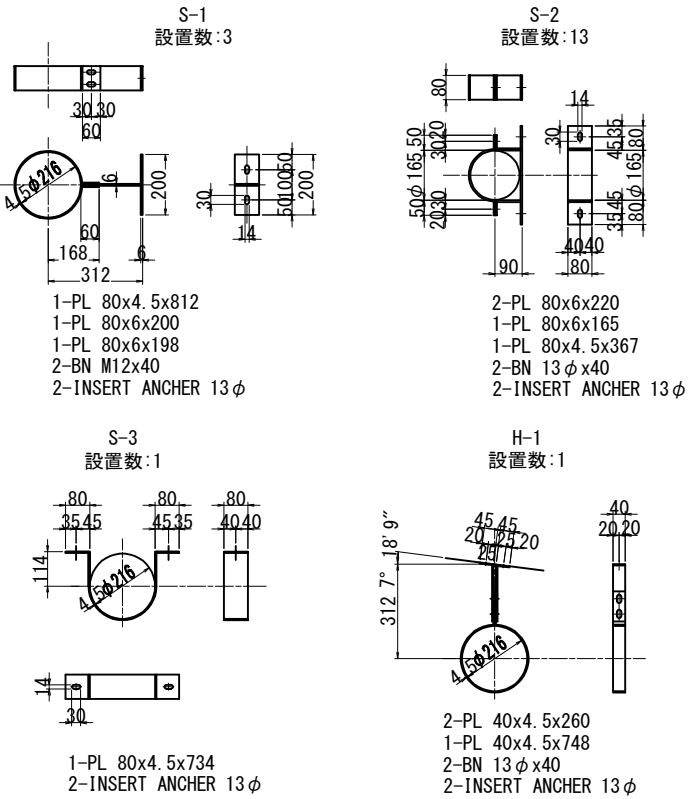
P11新設材料
L-1 1個
新設延長 0.74m

P11一時撤去して、再設置するもの材料			
VP φ200	1個		
VP φ150	7個		
B-1	1個		
T-3	1個	金具	
T-4	1個	H-1	1個
90° エルボ	1個	S-1	3個
45° ベンド管	1個	S-2	13個
受樹	1個	S-3	1個

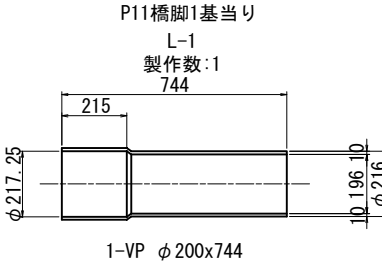
加工管詳細 S=1:25
一時撤去して、再設置するもの
橋脚1基当り



金具詳細 S=1:25
一時撤去して、再設置するもの
橋脚1基当り



加工管詳細 S=1:25
新設のみするもの



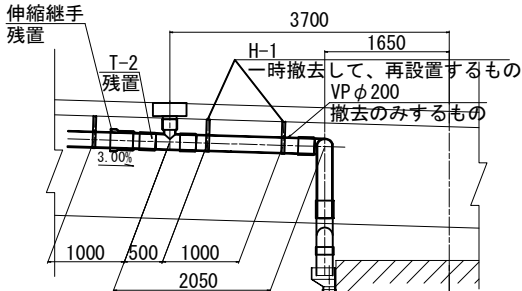
- 注 記
- 特記なき材質は、全てSS400とする。
 - 工場製作は現場実測確認のうえ行うものとする。
 - ナットは全て緩み止めナットを使用すること。
 - 鋼材は溶融亜鉛めっき仕上げとし、付着量は、JIS H 8641 HDZT77とする。但し、ボルト・ナット類はHDZT49とする。

常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	小木津高架橋(上り線) 撤去・設置工 排水管A詳細図 (その22)	図面番号	69 / 224
縮 尺	図 示	図面番号	69 / 224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント	施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

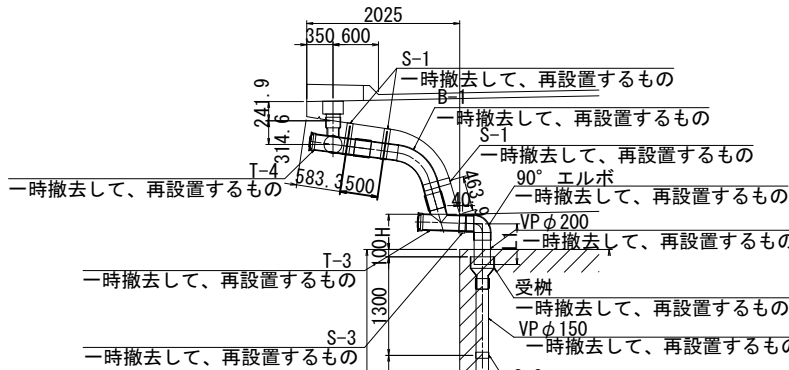
P12橋脚 既設撤去図

(鋼板巻立て工法 $t=6\text{mm}$)

P12



正面図



寸法表

	P8	P9	P10	P11	P12	P13	P15	P16
H	485	485	485	507	398	507	485	482
L1	571	571	571	593	484	593	571	568

P12一時撤去して、再設置するもの材料

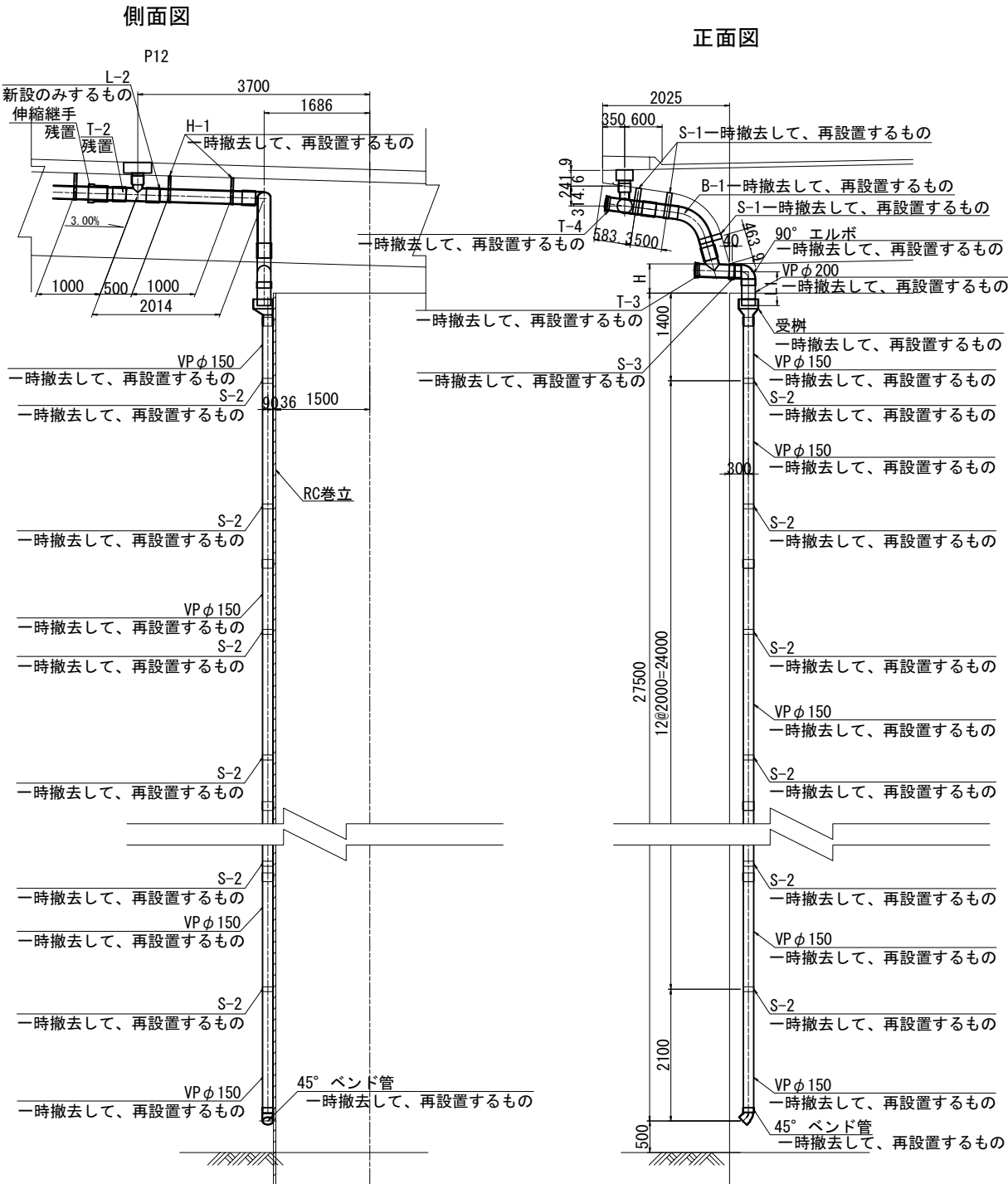
VP φ 200	1個
VP φ 150	7個
B-1	1個
T-3	1個
T-4	1個
90° エルボ	1個
45° ベンド管	1個
受樹	1個
金具	
H-1	2個
S-1	3個
S-2	13個
S-3	1個

撤去のみするもの材料

VP φ 200	1個
撤去のみ延長	1.78m

常磐自動車道			
小水津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	小水津高架橋(上り線) 撤去・設置工 排水管A詳細図(その23)		
縮 尺	図 示	図面番号	70/224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速度道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

P12橋脚 設置図
(鋼板巻立て工法 t=6mm)



寸法表

	P8	P9	P10	P11	P12	P13	P15	P16
H	485	485	485	507	398	507	485	482
L1	571	571	571	593	484	593	571	568

P12新設材料

L-2	1個
新設延長	1.74m

P12一時撤去して、再設置するもの材料

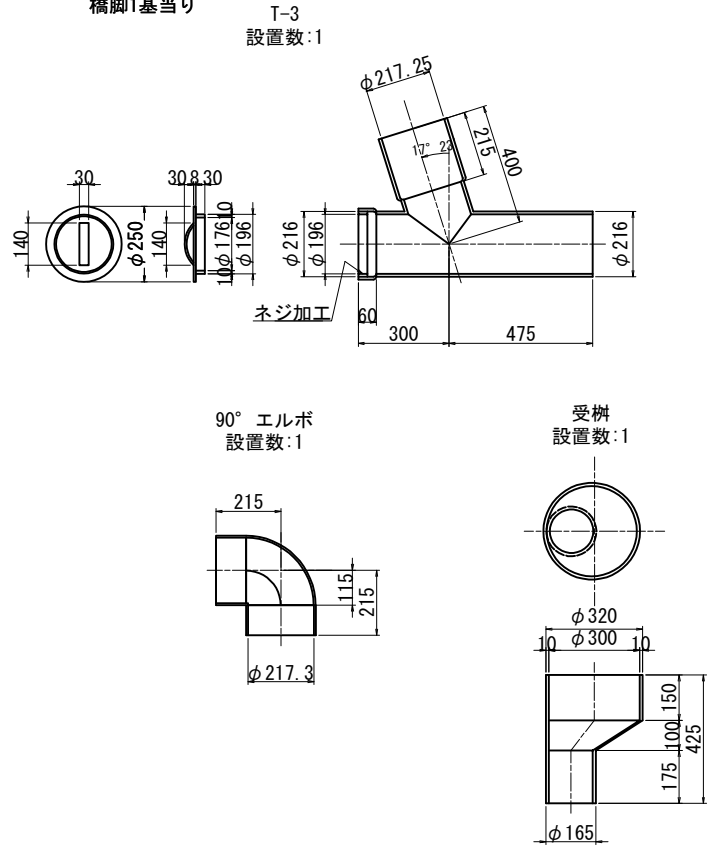
VP φ 200	1個
VP φ 150	7個
B-1	1個
T-3	1個
T-4	1個
90° エルボ	1個
45° ベンド管	1個
受樹	1個

金具

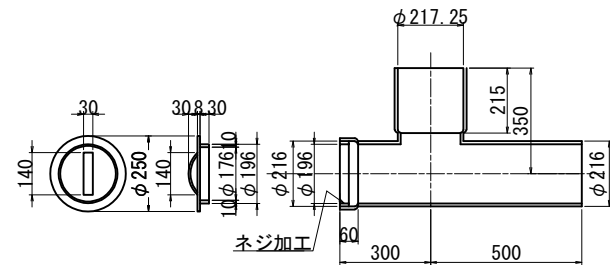
H-1	2個
S-1	3個
S-2	13個
S-3	1個

加工管詳細 S=1:25

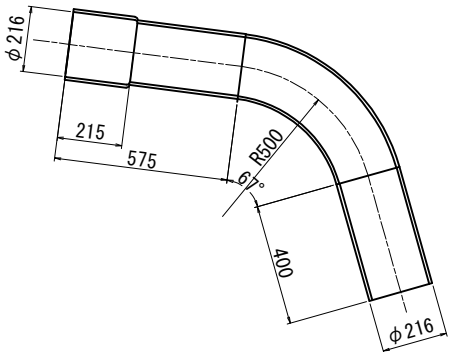
一時撤去して、再設置するもの
橋脚1基当り



T-4 設置数:1

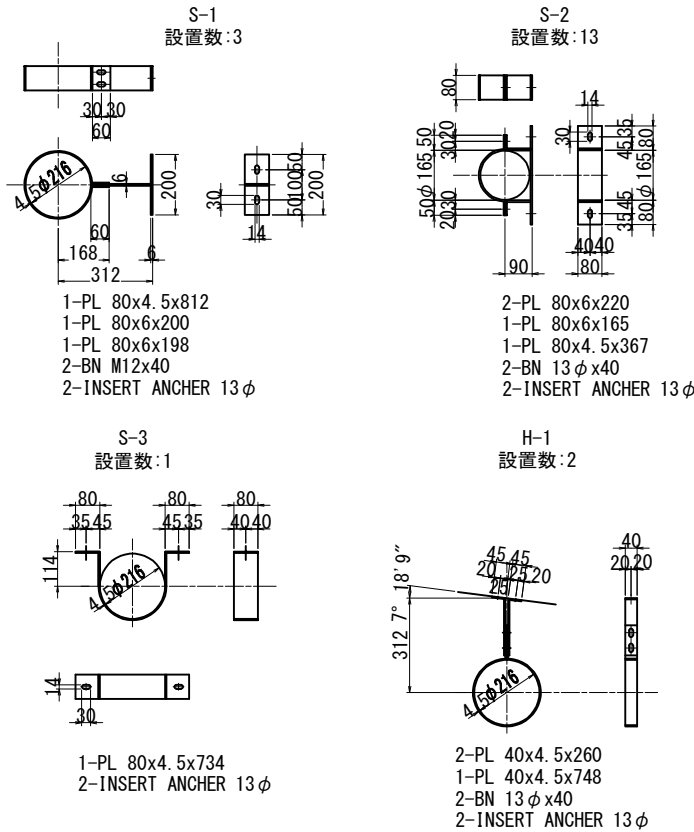


B-1 設置数:1



金具詳細 S=1:25

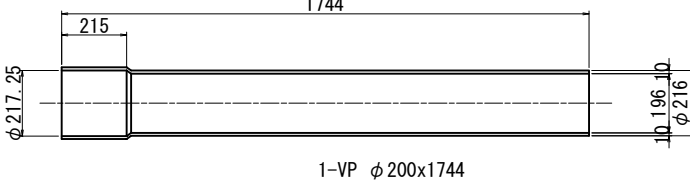
一時撤去して、再設置するもの
橋脚1基当り



加工管詳細 S=1:25

新設のみするもの

P12橋脚1基当り
L-2
製作数:1
1744



1-VP φ 200x1744

注 記

- 特記なき材質は、全てSS400とする。
- 工場製作は現場実測確認のうえ行うものとする。
- ナットは全て緩み止めナットを使用すること。
- 鋼材は溶融亜鉛めっき仕上げとし、付着量は、JIS H 8641 HDZT77とする。但し、ボルト・ナット類はHDZT49とする。

常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	小木津高架橋(上り線) 撤去・設置工 排水管A詳細図 (その24)	図面番号	71 / 224
縮 尺	図 示	図面番号	71 / 224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント	施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

P13橋脚 既設撤去図
(鋼板巻立て工法t=6mm)

寸法表

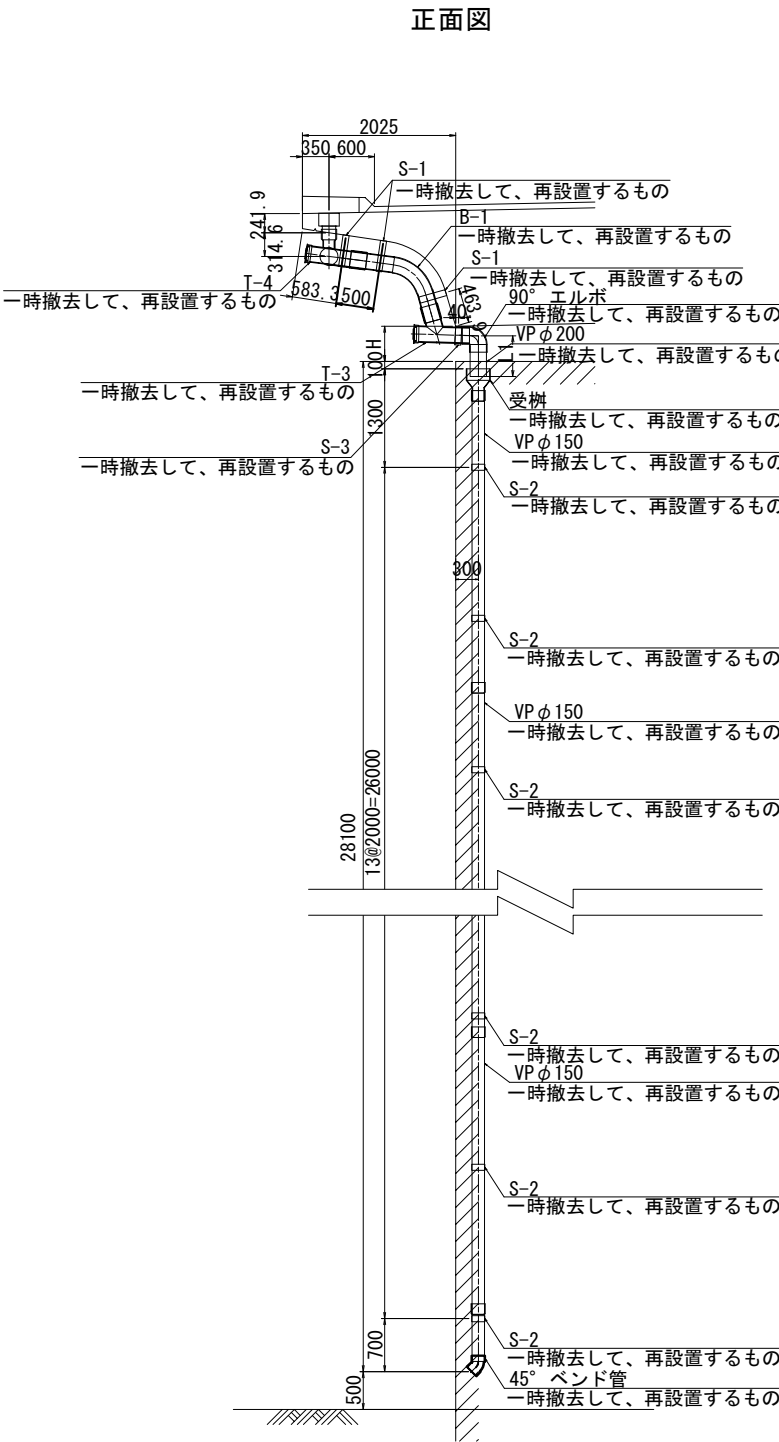
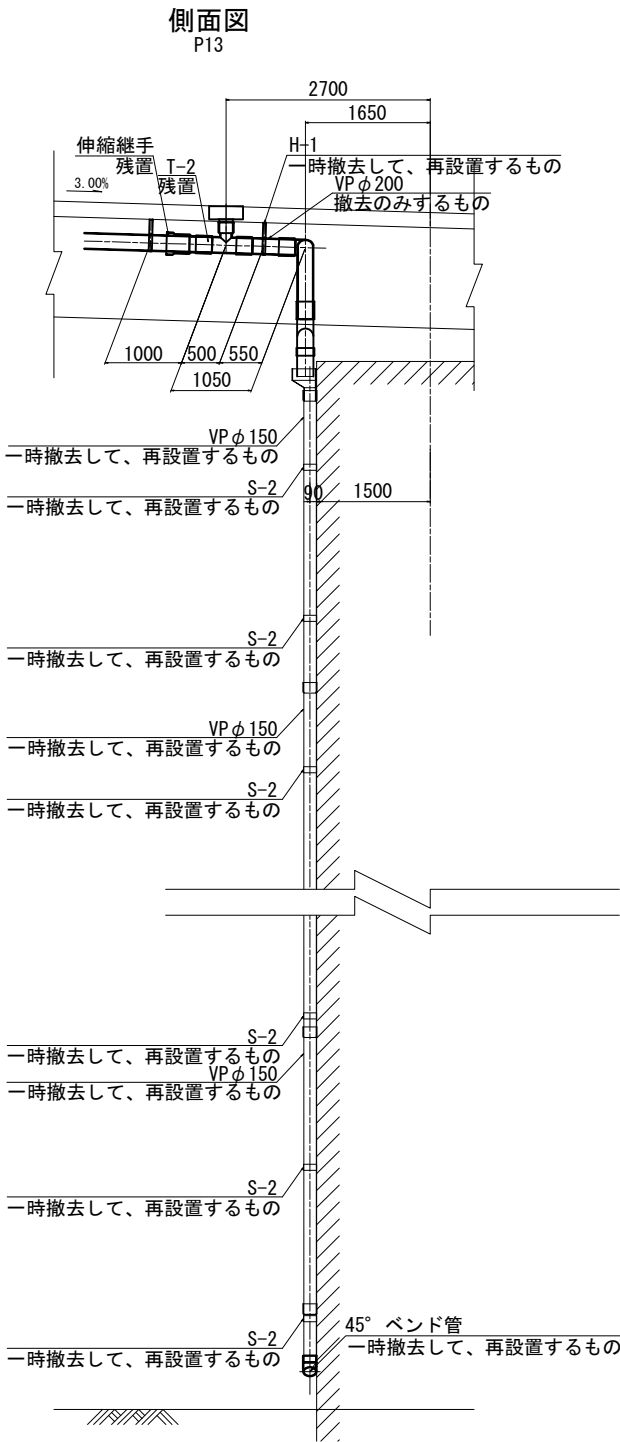
	P8	P9	P10	P11	P12	P13	P15	P16
H	485	485	485	507	398	507	485	482
L1	571	571	571	593	484	593	571	568

P13一時撤去して、再設置するもの材料

VP φ200	1個
VP φ150	8個
B-1	1個
T-3	1個
T-4	1個
90° エルボ	1個
45° ベンド管	1個
受桧	1個
金具	
H-1	1個
S-1	3個
S-2	14個
S-3	1個

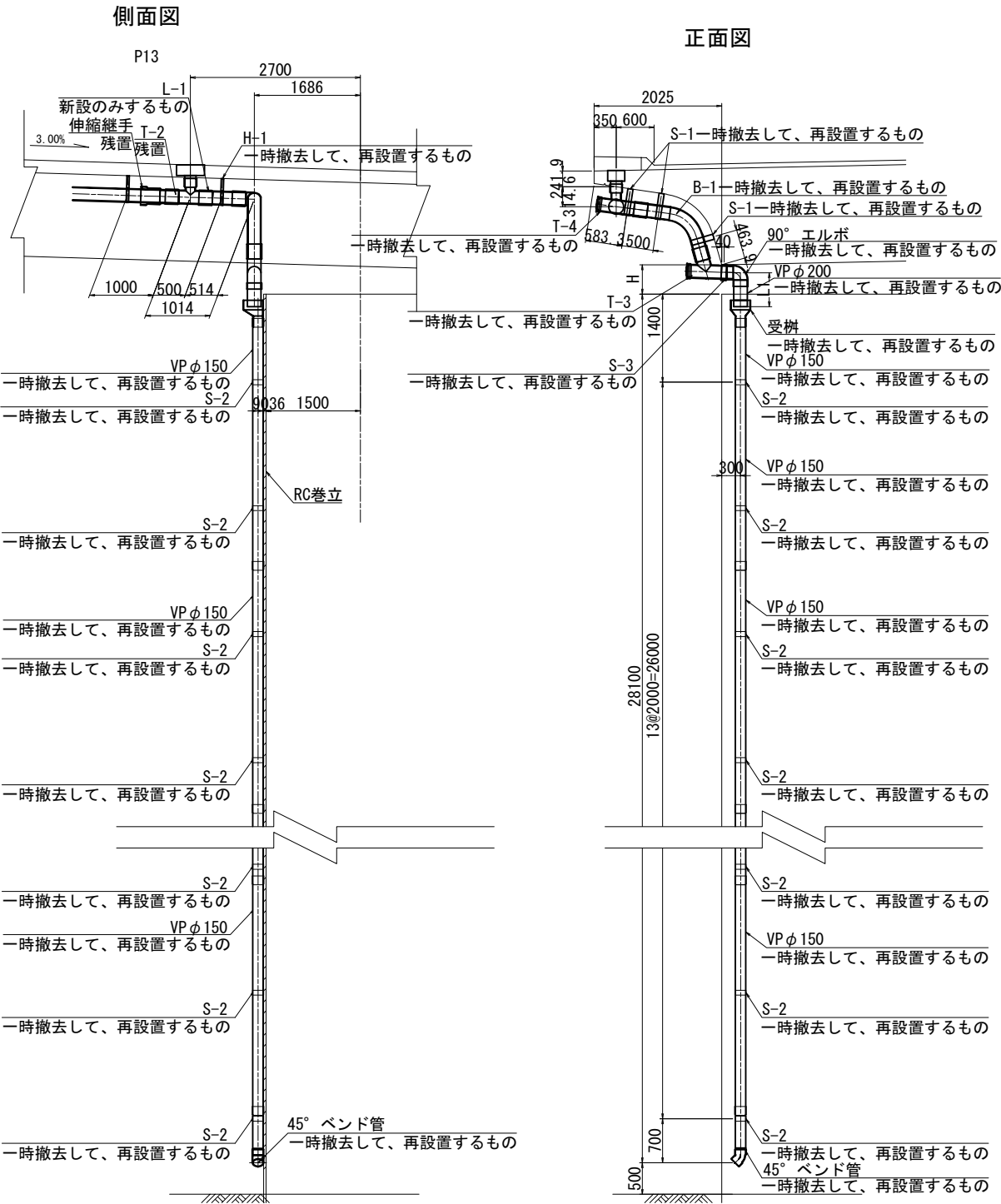
撤去のみするもの材料

VP φ200	1個
撤去延長	0.78m



常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	小木津高架橋(上り線) 撤去・設置工 排水管A詳細図(その25)		
縮 尺	図 示	図面番号	72 / 224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

P13橋脚 設置図
(鋼板巻立て工法 t=6mm)



寸法表

	P8	P9	P10	P11	P12	P13	P15	P16
H	485	485	485	507	398	507	485	482
L1	571	571	571	593	484	593	571	568

P13新設材料

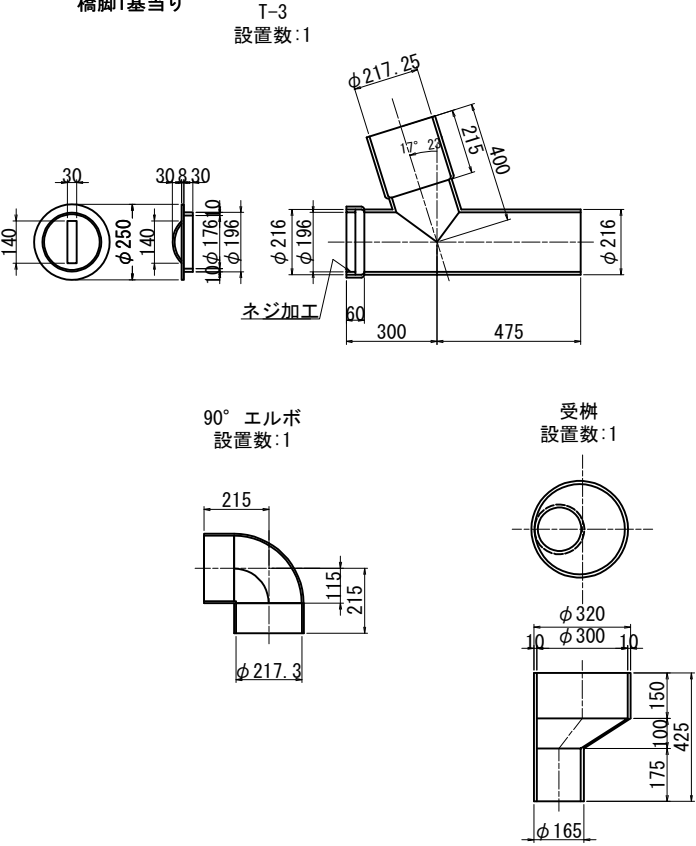
L-1	1個
新設延長	0.74m

P13一時撤去して、再設置するもの材料

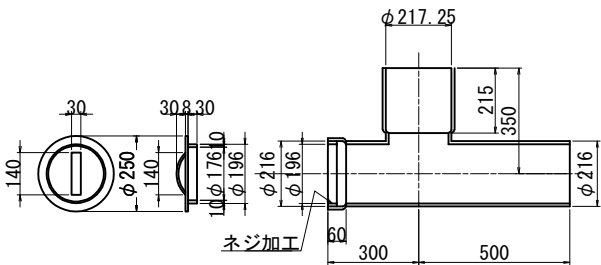
VP φ200	1個
VP φ150	8個
B-1	1個
T-3	1個
T-4	1個
90° エルボ	1個
45° ベンド管	1個
受樹	1個
金具	
H-1	1個
S-1	3個
S-2	14個
S-3	1個

加工管詳細 S=1:25

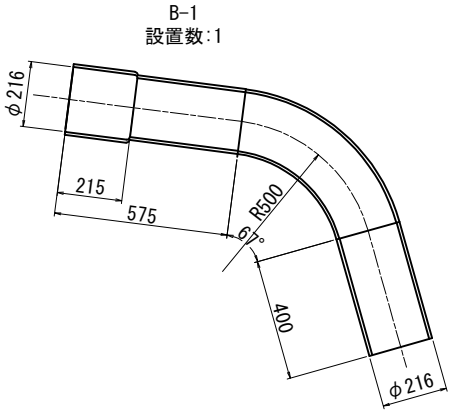
一時撤去して、再設置するもの
橋脚1基当り



T-4
設置数:1

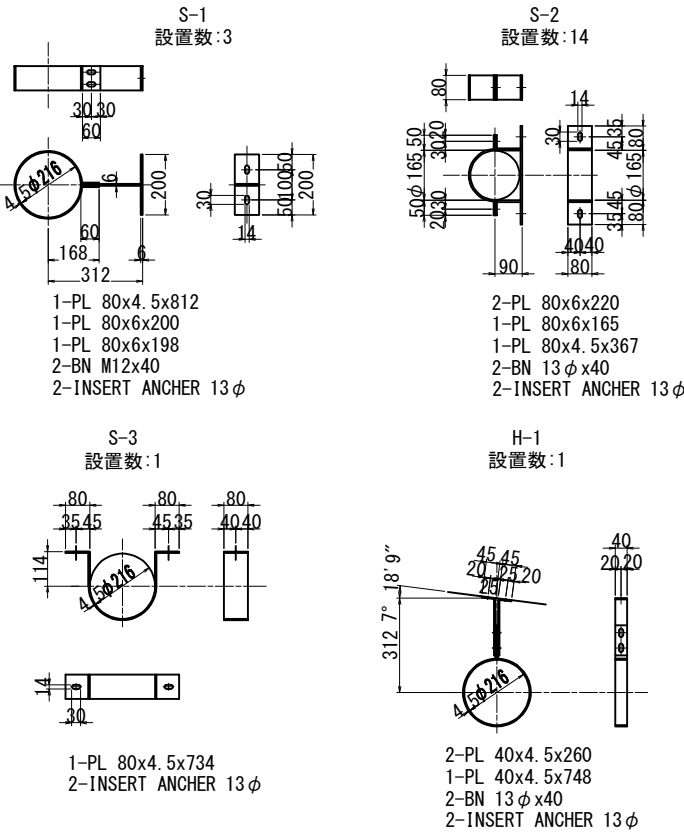


B-1
設置数:1



金具詳細 S=1:25

一時撤去して、再設置するもの
橋脚1基当り

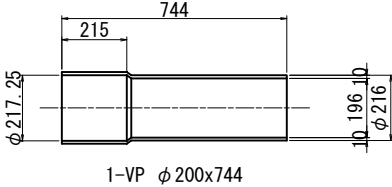


加工管詳細 S=1:25

新設のみするもの

P13橋脚1基当り

L-1
製作数:1



注 記

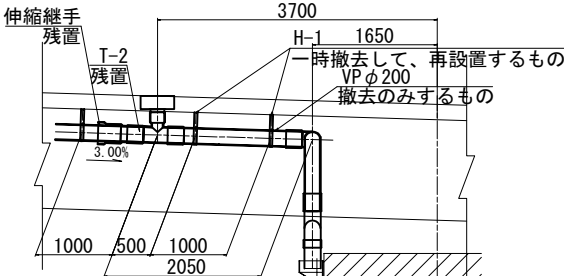
- 特記なき材質は、全てSS400とする。
- 工場製作は現場実測確認のうえ行うものとする。
- ナットは全て緩み止めナットを使用すること。
- 鋼材は溶融亜鉛めっき仕上げとし、付着量は、JIS H 8641 HDZT77とする。但し、ボルト・ナット類はHDZT49とする。

常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事	
図面の種類	小木津高架橋(上り線) 撤去・設置工 排水管A詳細図 (その26)
縮 尺	図 示 図面番号 73 / 224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所

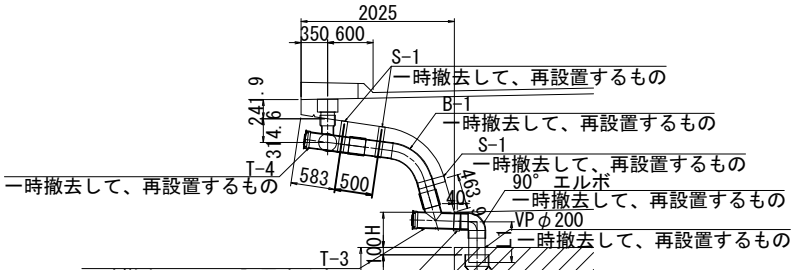
P14橋脚 既設撤去図

(RC巻立て工法 $t=250\text{mm}$)

P14



正面図



寸法表

	P1	P2	P3	P4	P5	P6	P7	P14	P17
H	465	463	398	505	507	398	507	485	501
L1	551	549	484	591	593	484	593	571	587

P14一時撤去して、再設置するもの材料

VP ϕ 200	1個
VP ϕ 150	8個
B-1	1個
T-3	1個
T-4	1個
90° エルボ	1個
45° ベンド管	1個
受樹	1個
金具	
H-1	2個
S-1	3個
S-2	15個
S-3	1個

撤去のみするもの材料

VP φ 200	1個
撤去のみ延長	1.7

常磐自動車道			
小本津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	小本津高架橋(上り線) 撤去・設置工 排水管A詳細図(その27)		
縮 尺	図 示	図面番号	74/224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

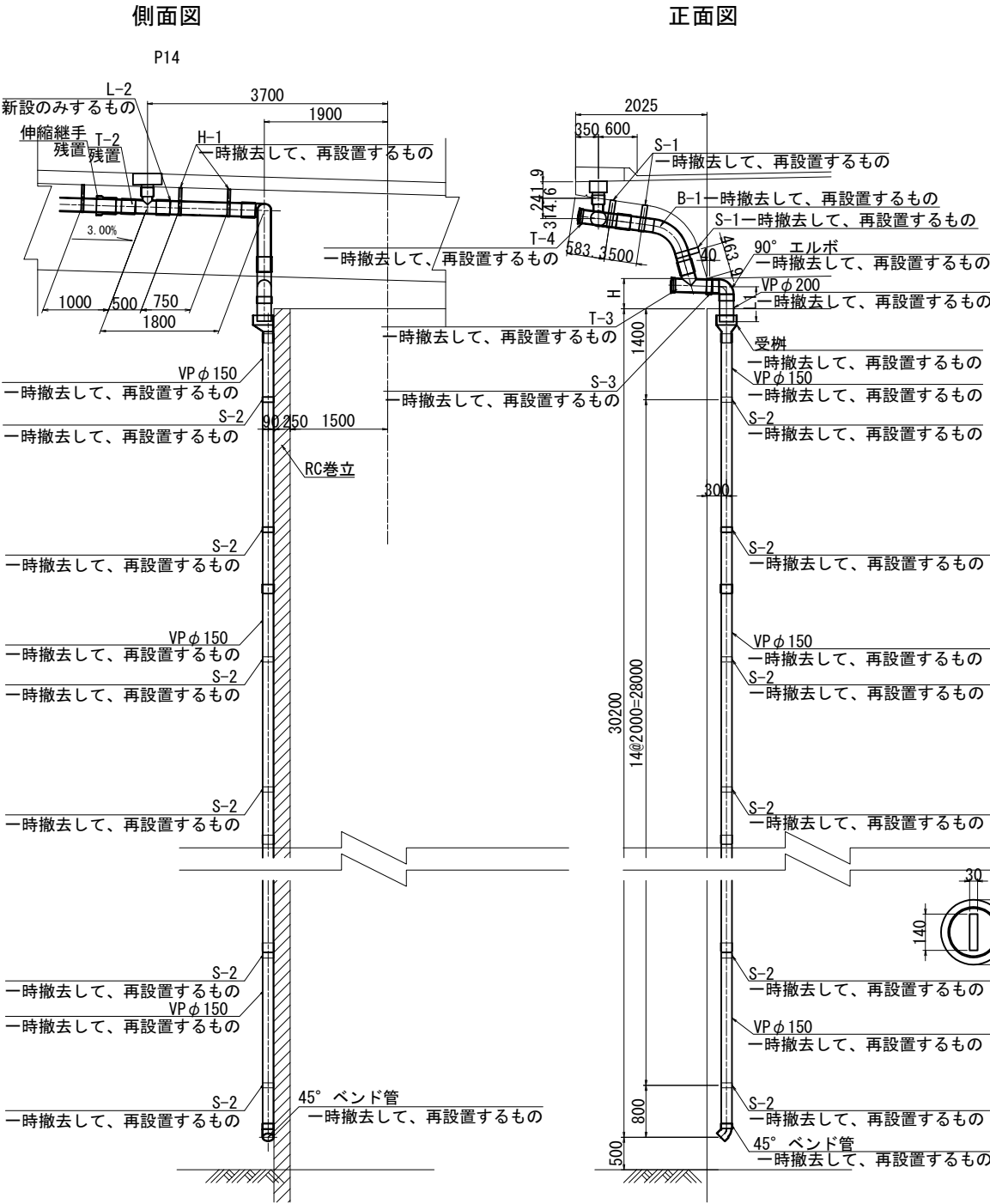
P14橋脚 設置図
(RC巻立て工法t=250mm)

寸法表

	P1	P2	P3	P4	P5	P6	P7	P14	P17
H	465	463	398	505	507	398	507	485	501
L1	551	549	484	591	593	484	593	571	587

金具詳細 S=1:25

一時撤去して、再設置するもの
橋脚1基当り



P14一時撤去して、再設置するもの材料

VP φ 200	1個
VP φ 150	8個
B-1	1個
T-3	1個
T-4	1個
90° エルボ	1個
45° ベンド管	1個
受樹	1個
金具	
H-1	2個
S-1	3個
S-2	15個
S-3	1個

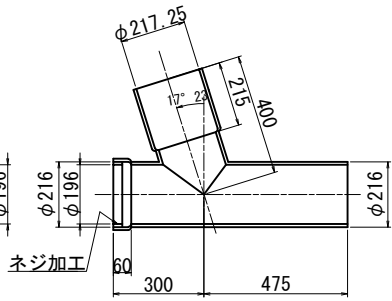
新設のみするもの材料

L-2	1個
新設延長	1.53m

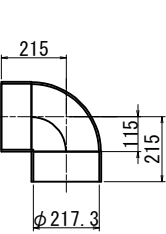
加工管詳細 S=1:25

一時撤去して、再設置するもの
橋脚1基当り

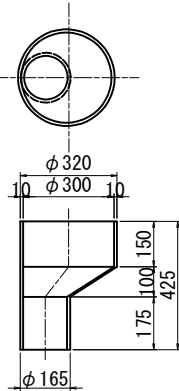
T-3
設置数:1



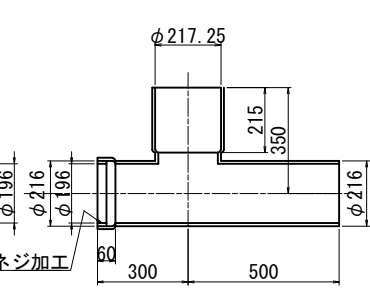
90° エルボ
設置数:1



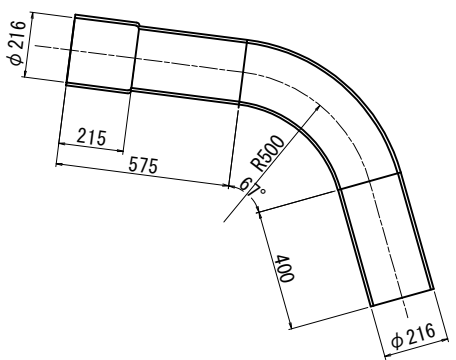
受樹
設置数:1



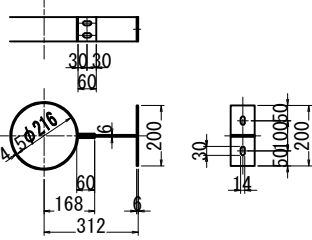
T-4
設置数:1



B-1
設置数:1

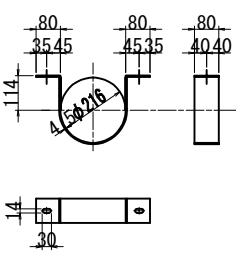


S-1
設置数:3



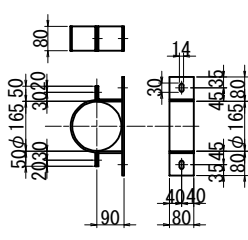
1-PL 80x4.5x812
 1-PL 80x6x200
 1-PL 80x6x198
 2-BN M12x40
 2-INSERT ANCHER 13φ

S-3
設置数:1



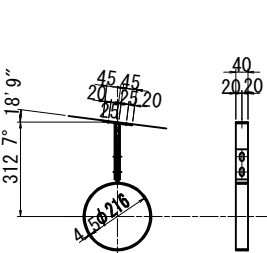
1-PL 80x4.5x734
 2-INSERT ANCHER 13φ

S-2
設置数:15



2-PL 80x6x220
 1-PL 80x6x165
 1-PL 80x4.5x367
 2-BN 13φx40
 2-INSERT ANCHER 13φ

H-1
設置数:2



2-PL 40x4.5x260
 1-PL 40x4.5x748
 2-BN 13φx40
 2-INSERT ANCHER 13φ

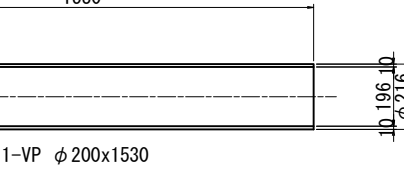
加工管詳細 S=1:25

新設のみするもの

P14橋脚1基当り

L-2

製作数:1
1530



1-VP φ200x1530

注 記

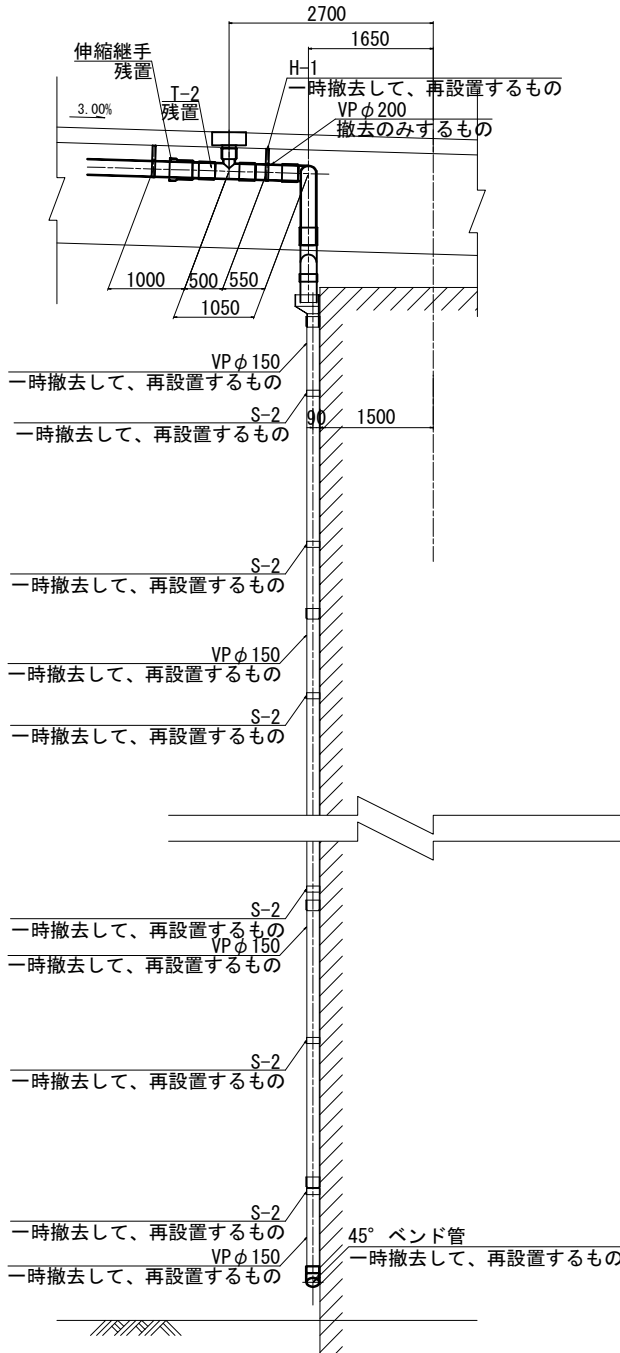
- 特記なき材質は、全てSS400とする。
- 工場製作は現場実測確認のうえ行うものとする。
- ナットは全て緩み止めナットを使用すること。
- 鋼材は溶融亜鉛めっき仕上げとし、付着量は、JIS H 8641 HDZT77とする。但し、ボルト・ナット類はHDZT49とする。

常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	小木津高架橋(上り線) 撤去・設置工 排水管A詳細図 (その28)		
縮 尺	図 示	図面番号	75 / 224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

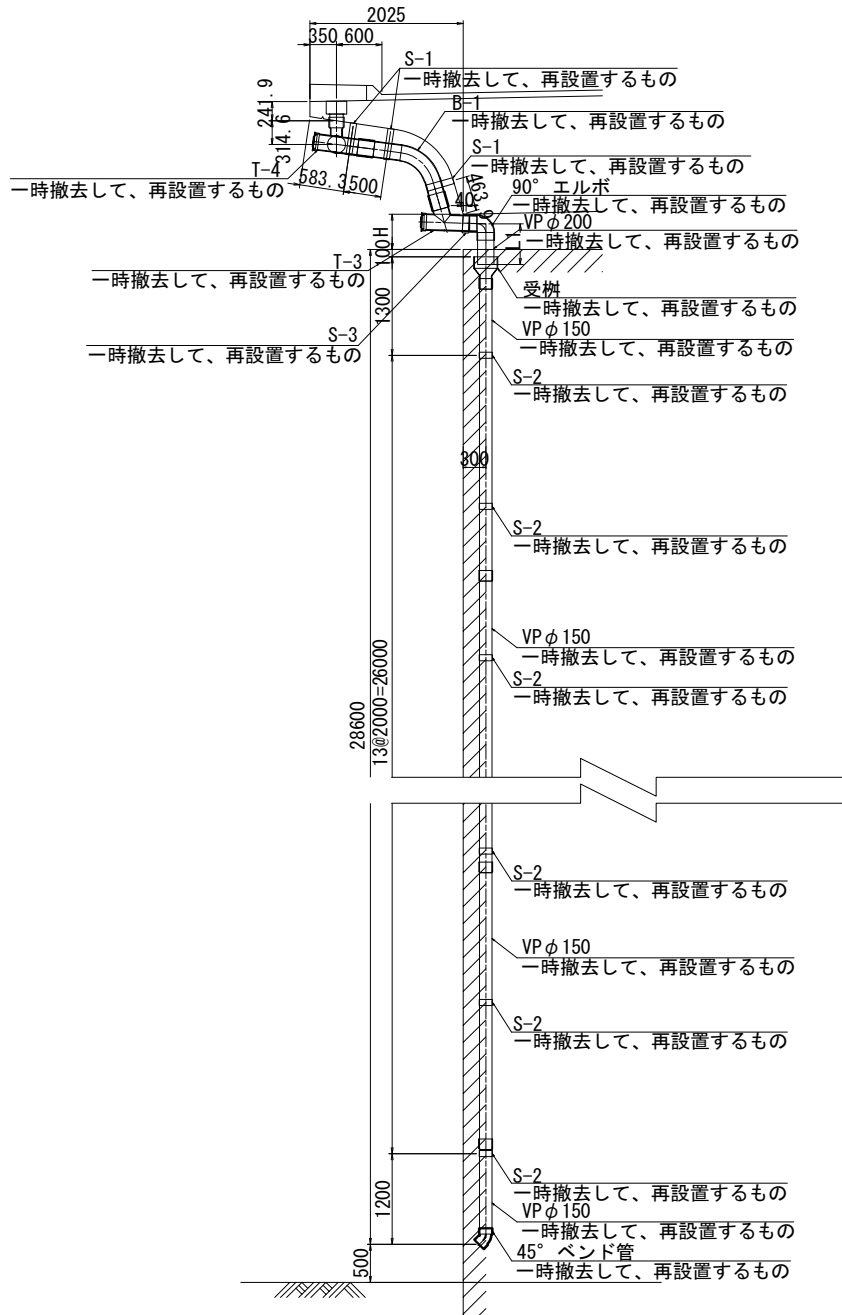
P15橋脚 既設撤去図

(鋼板巻立て工法 $t=6\text{mm}$)

P15



正面図



寸法表

	P8	P9	P10	P11	P12	P13	P15	P16
H	485	485	485	507	398	507	485	482
L1	571	571	571	593	484	593	571	568

P15一時撤去して、再設置するもの材料

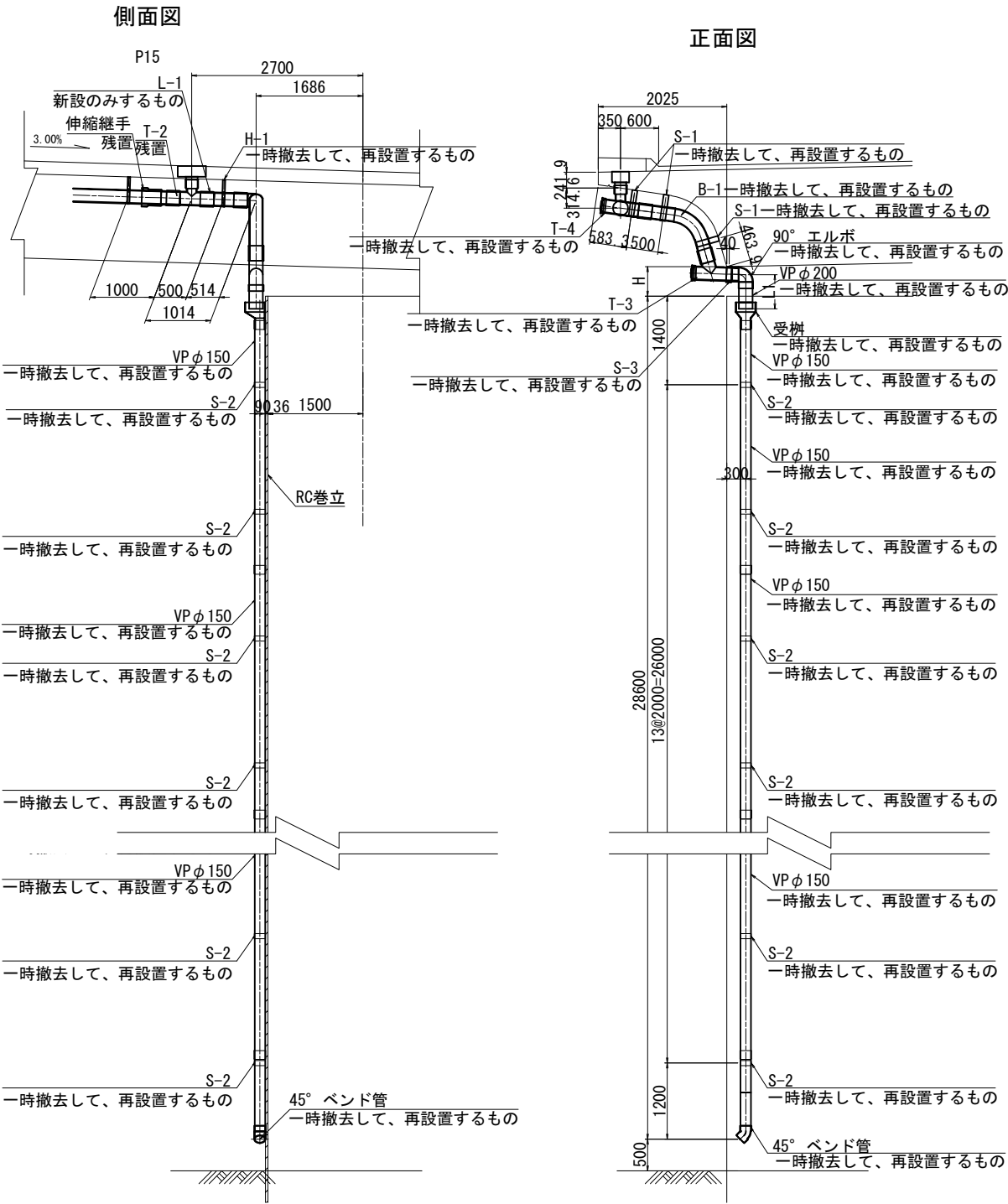
VP φ 200	1個
VP φ 150	8個
B-1	1個
T-3	1個
T-4	1個
90° エルボ	1個
45° ベンド管	1個
受樹	1個
金具	
H-1	1個
S-1	3個
S-2	14個
S-3	1個

撤去のみするもの材料

VP φ 200	1個
撤去のみ延長	0.78

常磐自動車道 小牛津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	小牛津高架橋(上り線) 撤去・設置工 排水管A詳細図(その29)		
縮 尺	図 示	図面番号	76/224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高架構造株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

P15橋脚 設置図
(鋼板巻立て工法t=6mm)



寸法表		P15一時撤去して、再設置するもの材料	
	P8	P9	P10
H	485	485	485
L1	571	571	571
	P11	P12	P13
	507	398	507
	593	484	593
	571	571	568

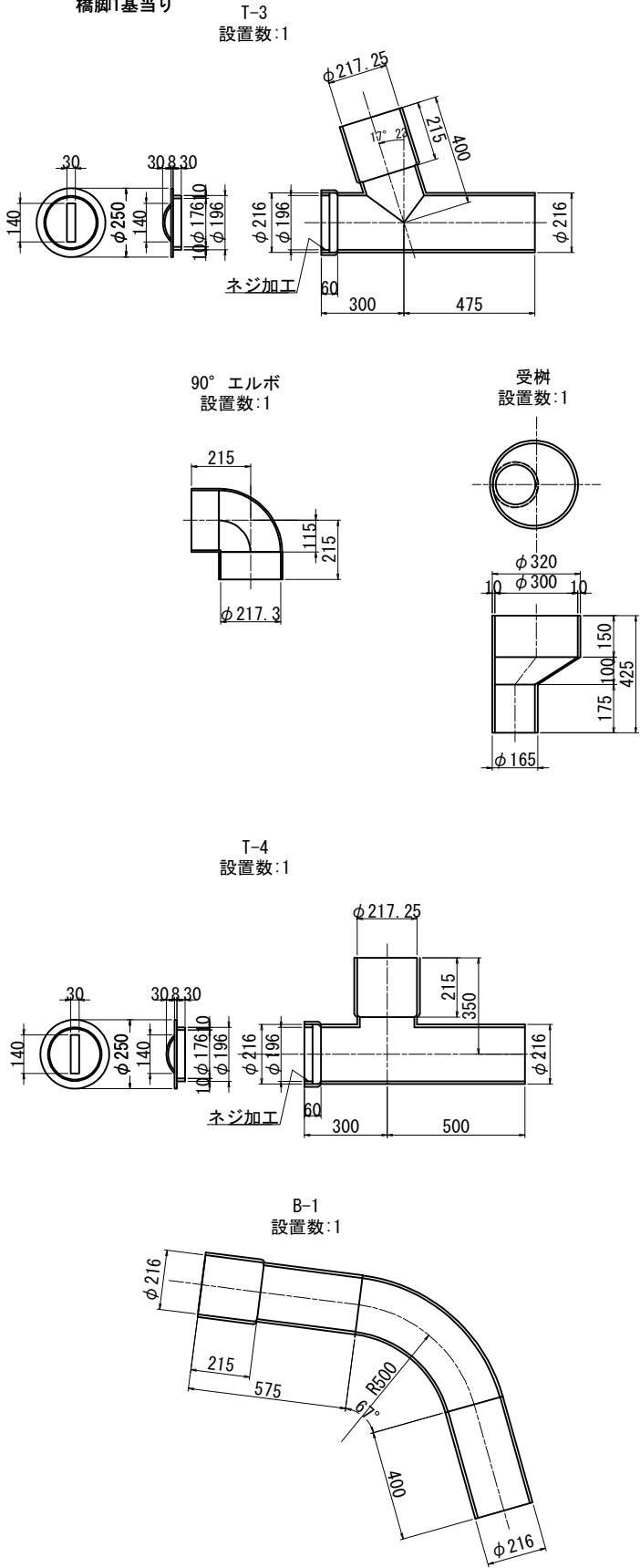
新設のみするもの材料
 L-1 1個
 新設延長 0.74m

VP φ 200 1個
 VP φ 150 8個
 B-1 1個
 T-3 1個
 T-4 1個
 90° エルボ 1個
 45° ベンド管 1個
 受樹 1個

金具
 H-1 1個
 S-1 3個
 S-2 14個
 S-3 1個

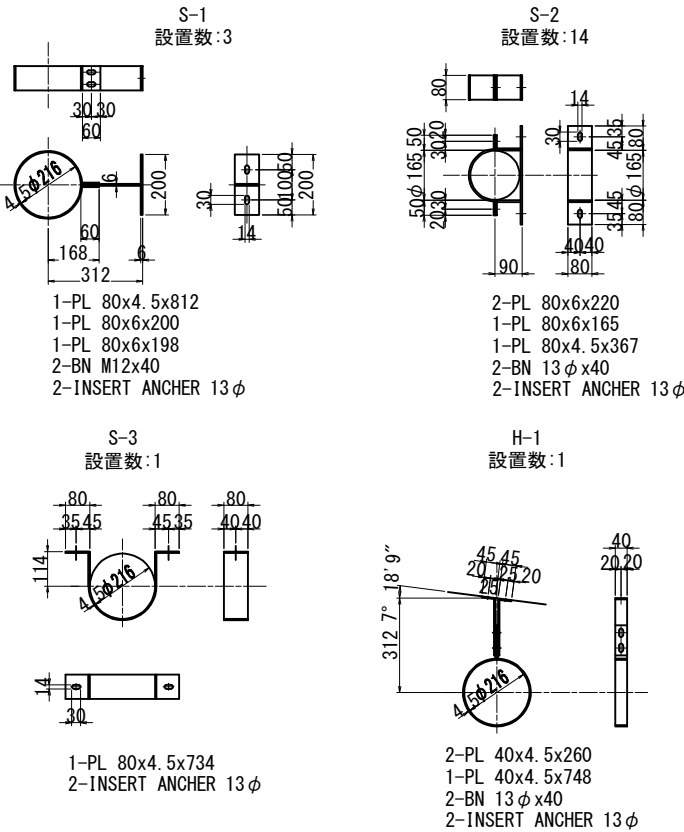
加工管詳細 S=1:25

一時撤去して、再設置するもの
 橋脚1基当り



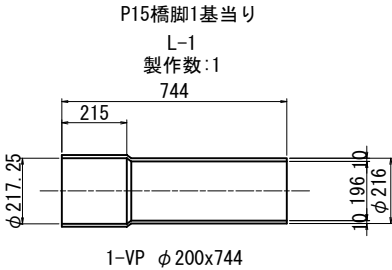
金具詳細 S=1:25

一時撤去して、再設置するもの
 橋脚1基当り



加工管詳細 S=1:25

新設のみするもの



- 注 記
 1. 特記なき材質は、全てSS400とする。
 2. 工場製作は現場実測確認のうえ行うものとする。
 3. ナットは全て緩み止めナットを使用すること。
 4. 鋼材は溶融亜鉛めっき仕上げとし、
 付着量は、JIS H 8641 HDZT77とする。
 但し、ボルト・ナット類はHDZT49とする。

常盤自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	小木津高架橋(上り線) 撤去・設置工 排水管A詳細図 (その30)	図面番号	77 / 224
縮 尺	図 示	設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント
施工会社名	東日本高速道路株式会社 関東支社	事務所名	水戸管理事務所

P16橋脚 既設撤去図
(鋼板巻立て工法t=6mm)

寸法表

	P8	P9	P10	P11	P12	P13	P15	P16
H	485	485	485	507	398	507	485	482
L1	571	571	571	593	484	593	571	568

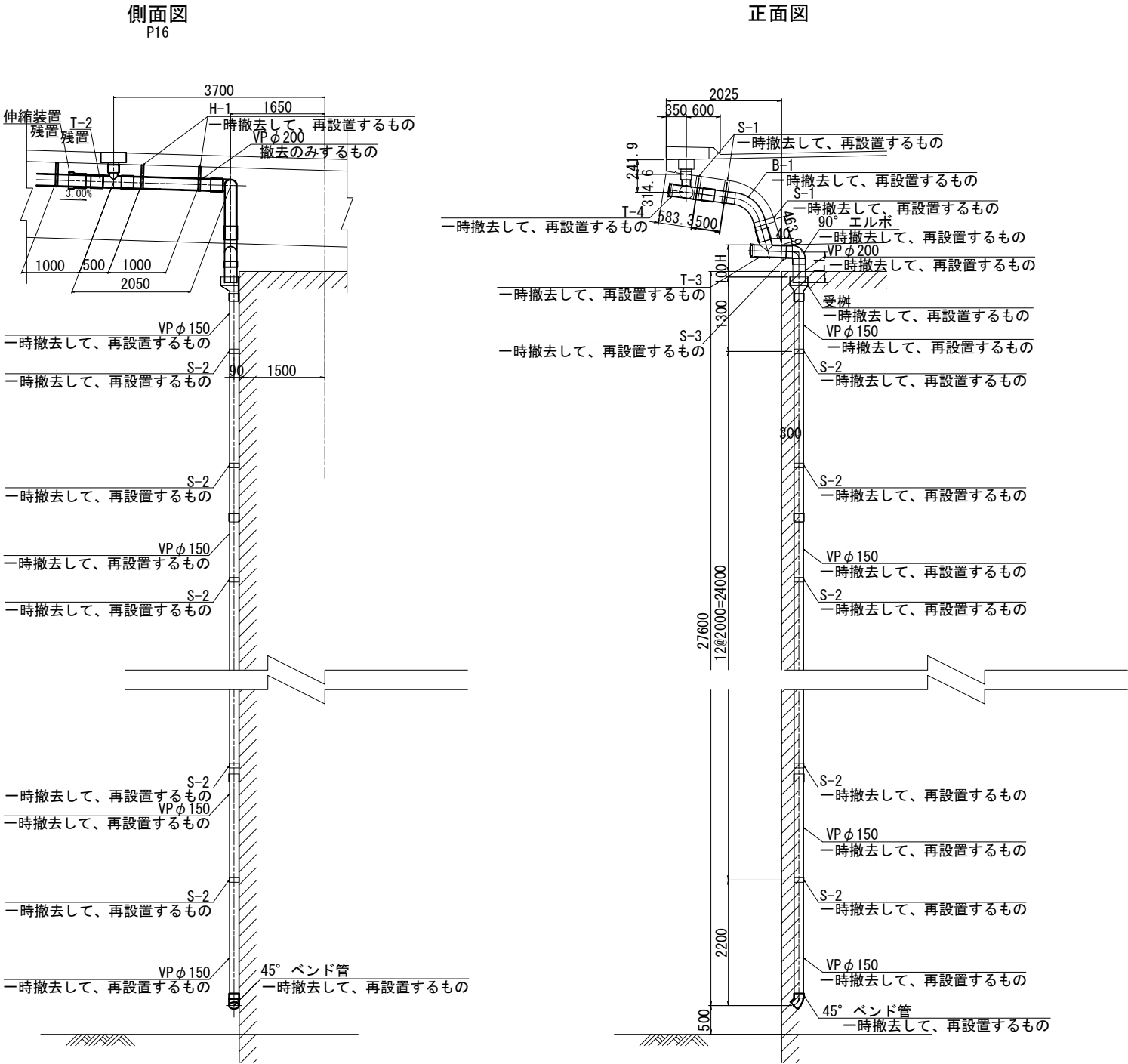
P16一時撤去して、再設置するもの材料

VP φ200	1個
VP φ150	7個
B-1	1個
T-3	1個
T-4	1個
90° エルボ	1個
45° ベンド管	1個
受樹	1個
金具	
H-1	2個
S-1	3個
S-2	13個
S-3	1個

撤去のみするもの材料

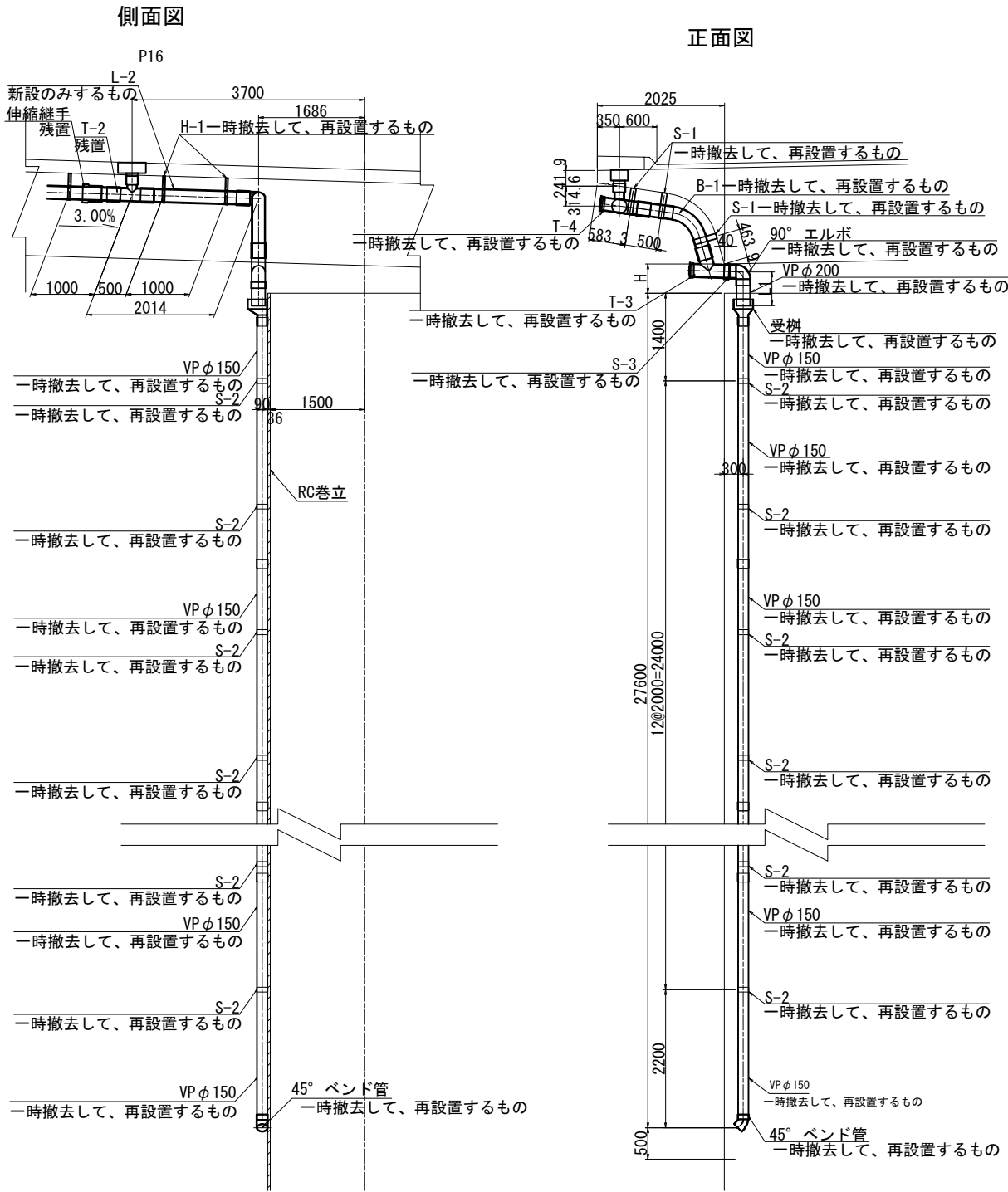
VP φ200	1個
---------	----

撤去のみ延長 1.78m



常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	小木津高架橋(上り線) 撤去・設置工 排水管A詳細図(その31)		
縮 尺	図 示	図面番号	78 / 224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

P16橋脚 設置図
(鋼板巻立て工法t=6mm)



寸法表

	P8	P9	P10	P11	P12	P13	P15	P16
H	485	485	485	507	398	507	485	482
L1	571	571	571	593	484	593	571	568

P16新設材料
 L-2 1個
 新設延長 1.74m

P16一時撤去して、再設置するもの材料

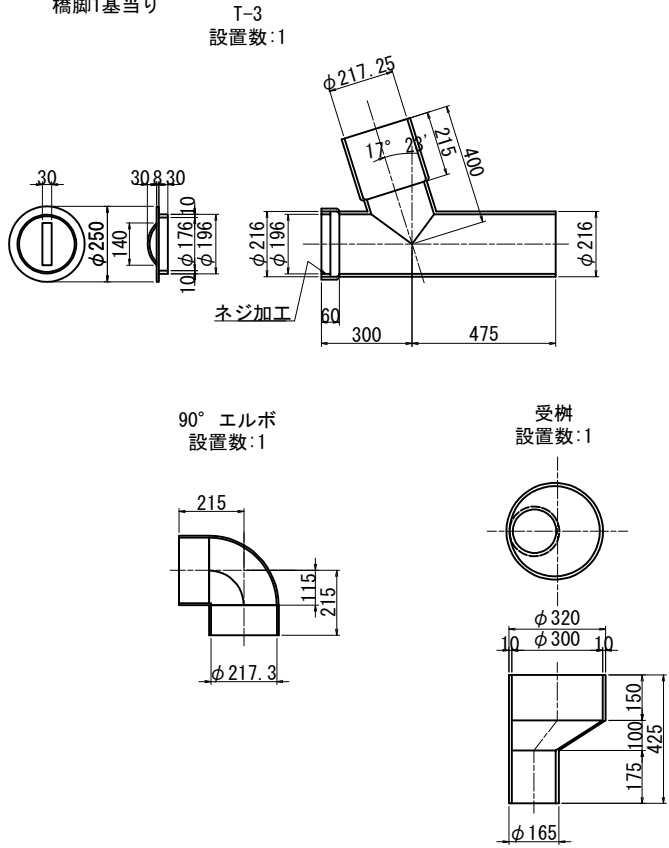
VP φ200	1個
VP φ150	7個
B-1	1個
T-3	1個
T-4	1個
90°エルボ	1個
45°ベンド管	1個
受樹	1個

金具

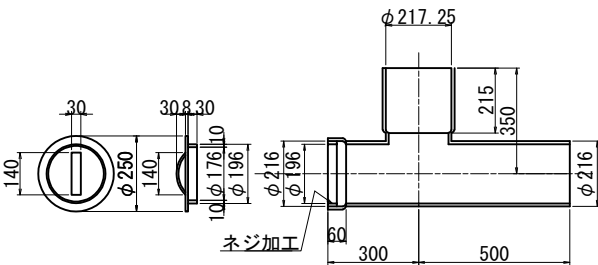
H-1	2個
S-1	3個
S-2	13個
S-3	1個

加工管詳細 S=1:25

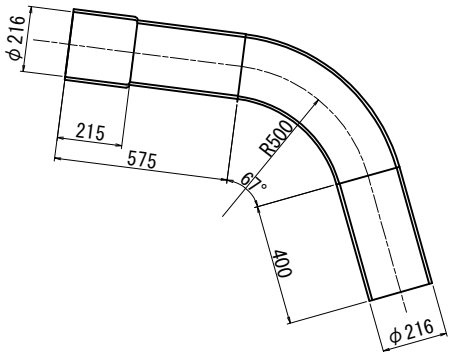
一時撤去して、再設置するもの
 橋脚1基当り



T-4 設置数:1

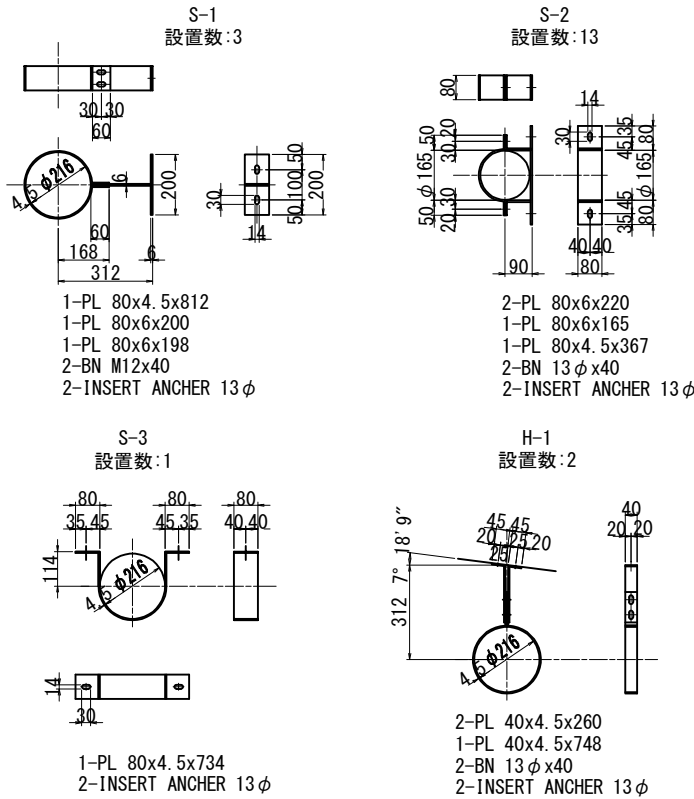


B-1 設置数:1



金具詳細 S=1:25

一時撤去して、再設置するもの
 橋脚1基当り



加工管詳細 S=1:25

新設のみするもの

P16橋脚1基当り

L-2 製作数:1
 1744

1-VP φ200x1744

- 注 記
- 特記なき材質は、全てSS400とする。
 - 工場製作は現場実測確認のうえ行うものとする。
 - ナットは全て緩み止めナットを使用すること。
 - 鋼材は溶融亜鉛めっき仕上げとし、付着量は、JIS H 8641 HDZT77とする。但し、ボルト・ナット類はHDZT49とする。

常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事	
図面の種類	小木津高架橋(上り線) 撤去・設置工 排水管A詳細図 (その32)
縮 尺	図 示 図面番号 79 / 224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所

P17橋脚 既設撤去図
(RC巻立て工法t=250mm)

	P1	P2	P3	P4	P5	P6	P7	P14	P17
H	465	463	398	505	507	398	507	485	501
L1	551	549	484	591	593	484	593	571	587

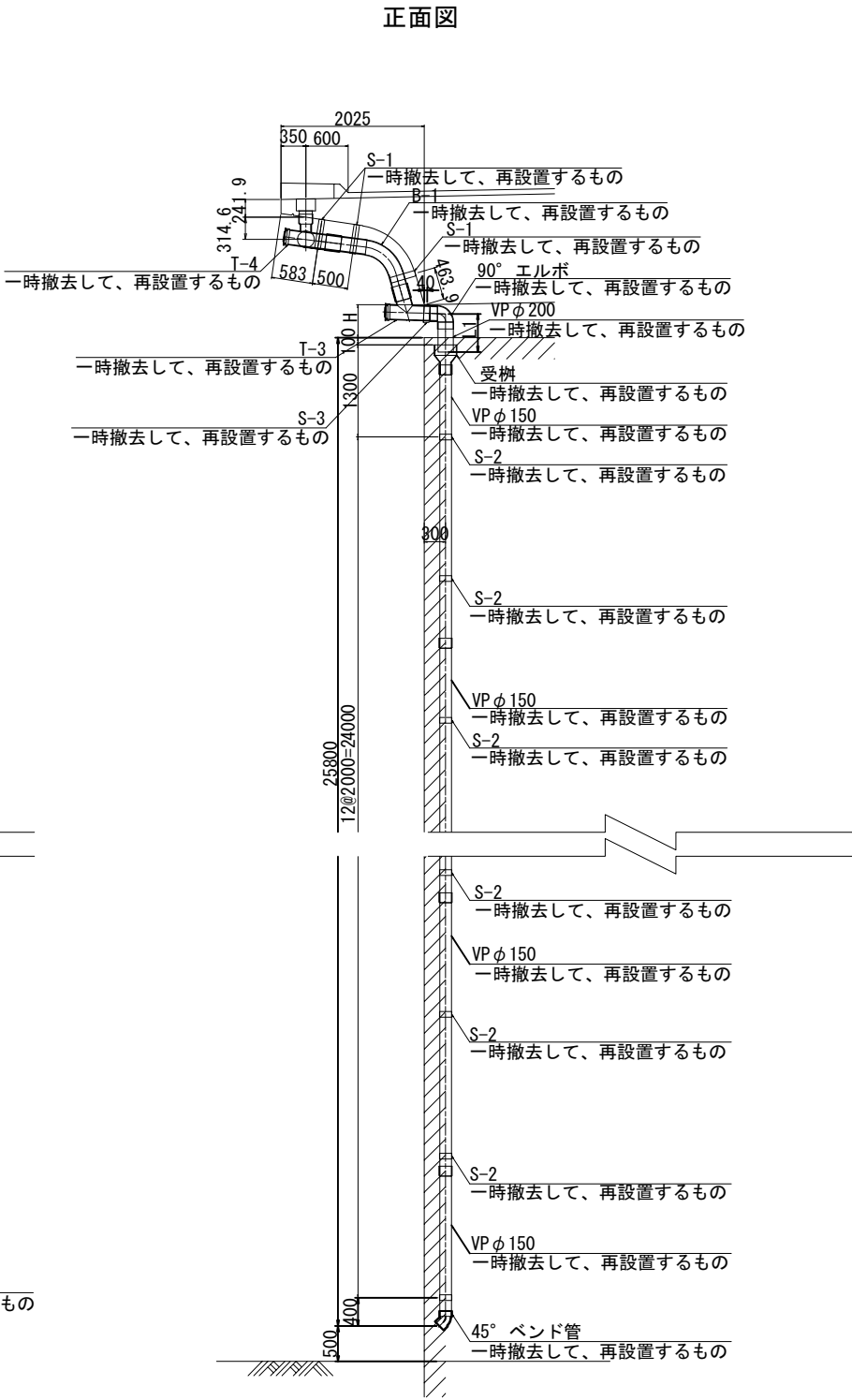
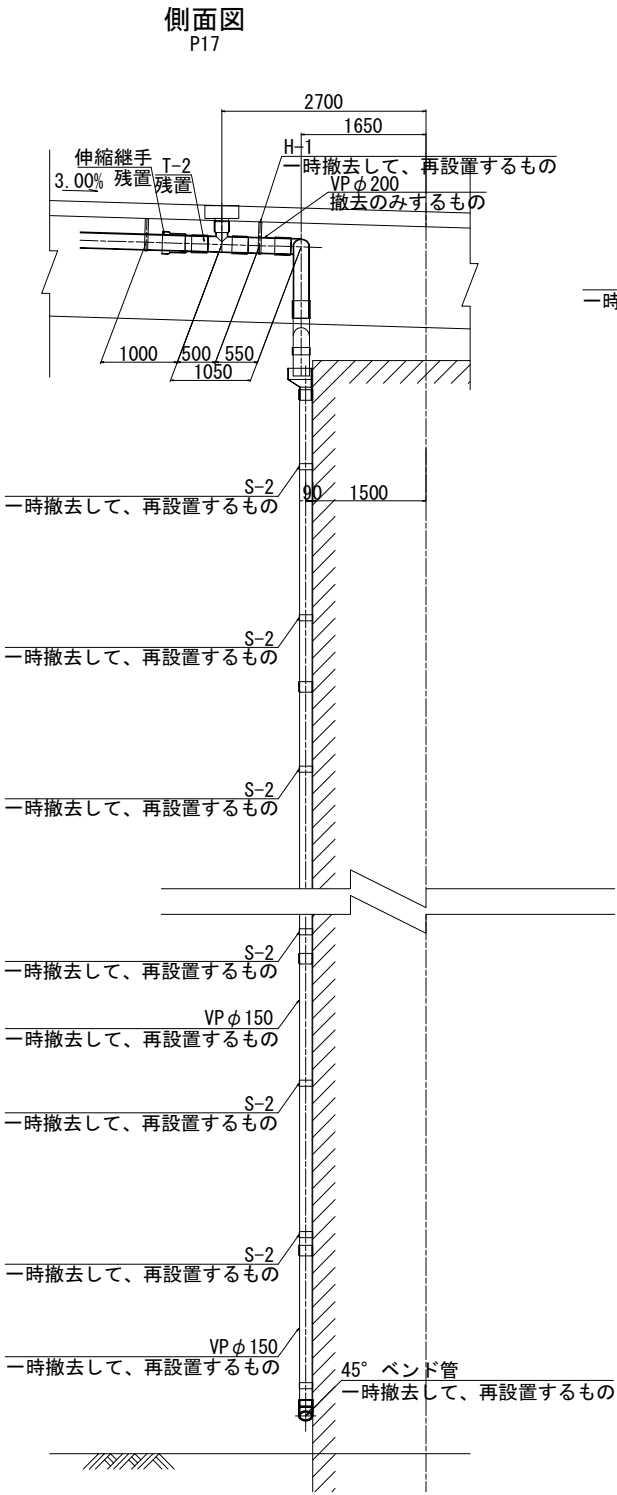
寸法表

P17一時撤去して、再設置するもの材料

VP φ200	1個
VP φ150	7個
B-1	1個
T-3	1個
T-4	1個
90° エルボ	1個
45° ベンド管	1個
受樹	1個
金具	
H-1	1個
S-1	3個
S-2	13個
S-3	1個

撤去のみするもの材料

VP φ200	1個
撤去延長	0.78m



常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	小木津高架橋(上り線) 撤去・設置工 排水管A詳細図(その33)		
縮 尺	図 示	図面番号	80 / 224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

P17橋脚 設置図
(RC巻立て工法 $t=250\text{mm}$)

寸法表

	P1	P2	P3	P4	P5	P6	P7	P14	P17
H	465	463	398	505	507	398	507	485	501
L1	551	549	484	591	593	484	593	571	587

P17一時撤去して、再設置するもの材料

VP φ 200	1個
VP φ 150	7個
B-1	1個
T-3	1個
T-4	1個
90° エルボ	1個
45° ベンド管	1個
受樹	1個
金具	
H-1	1個
S-1	3個
S-2	13個
S-3	1個

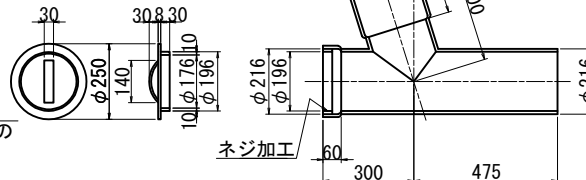
新設のみするもの材料

L-1	1個
新設延長	0.53m

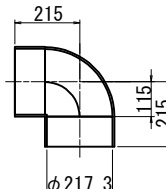
加工管詳細 S=1:25

一時撤去して、再設置するもの
橋脚1基当り

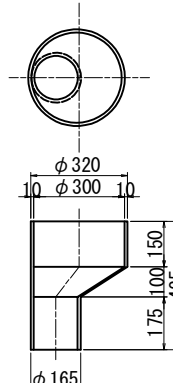
T-3
設置数:



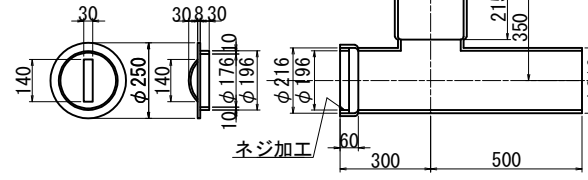
90° エルボ
設置数:1



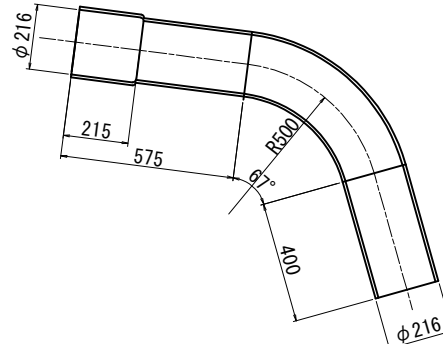
受桊
設置数:



T-4
設置数:



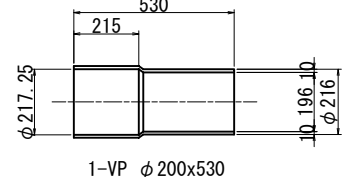
B-1
設置数:



加工管詳細 S=1:25

新設のみするもの
P17橋脚1基当り

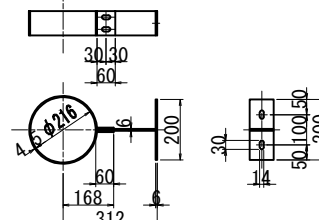
L-1
製作数:1



金具詳細 S=1:25

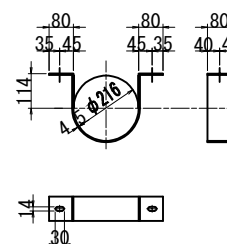
一時撤去して、再設置するもの
橋脚1基当り

S-1
設置数:



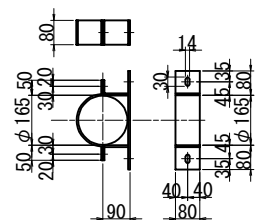
1-PL 80x4. 5x812
1-PL 80x6x200
1-PL 80x6x198
2-BN M12x40
2-INSERT ANCHER 13φ

S-3
設置数:



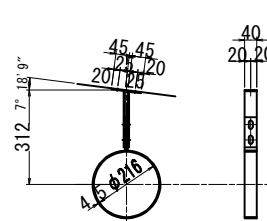
1-PL 80x4.5x734
2-INSERT ANCHER 13 d

S-2
設置数:1



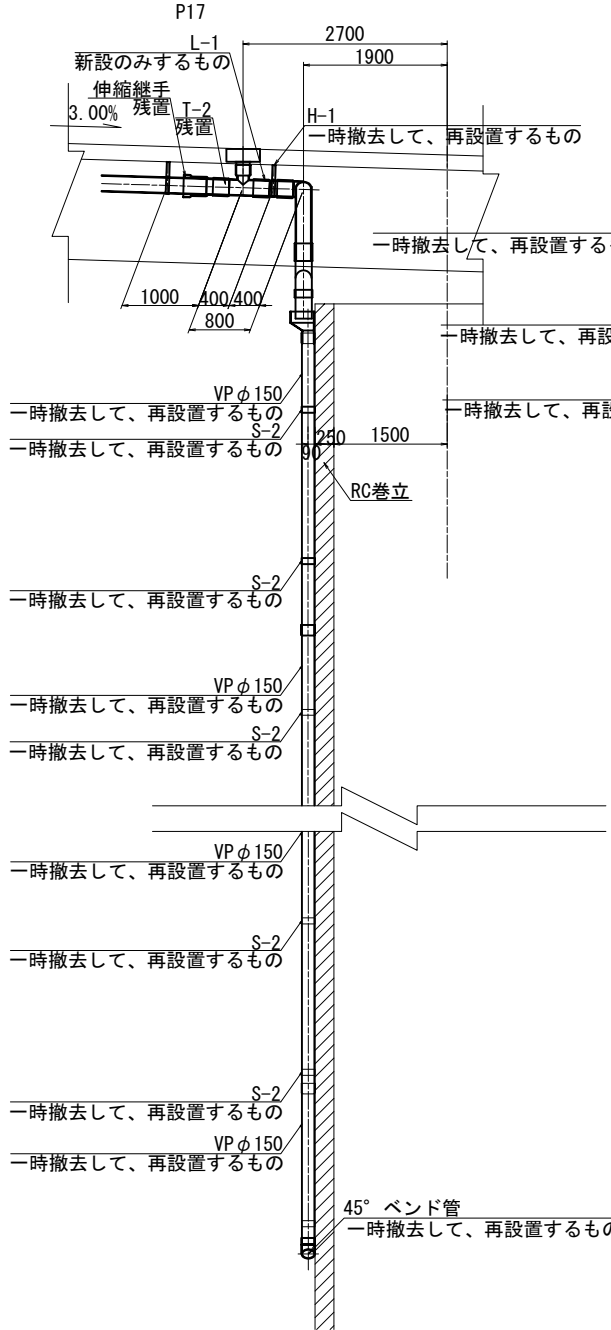
2-PL 80x6x220
1-PL 80x6x165
1-PL 80x4.5x367
2-BN 13 ϕ x40
2-INSERT ANCHER 13 ϕ

H-1
設置数:1

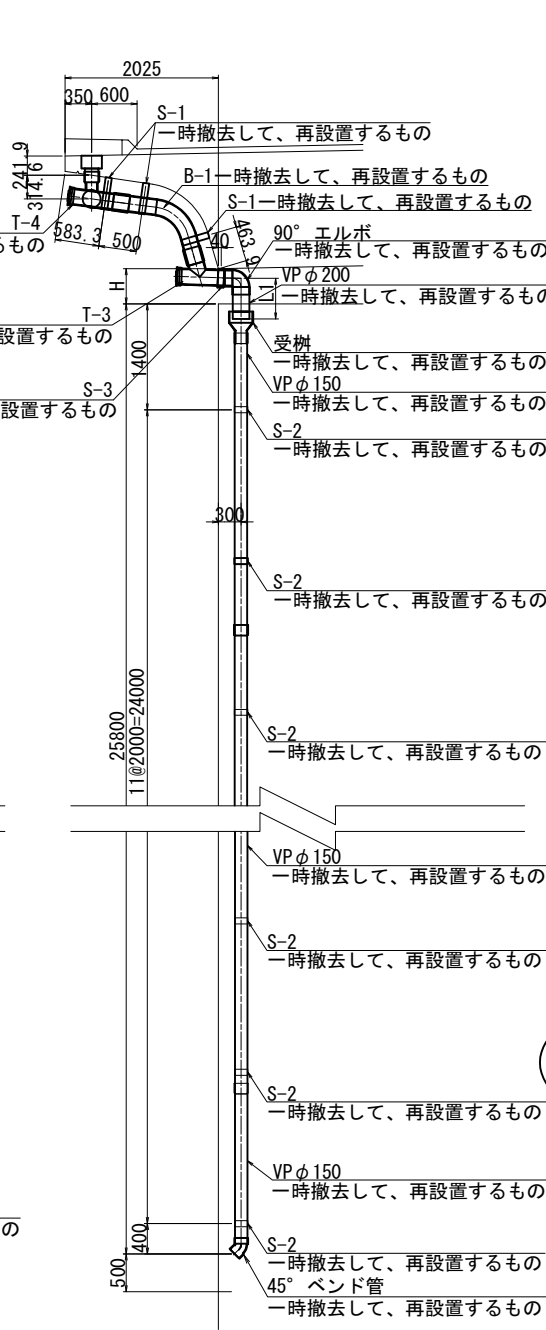


2-PL 40x4.5x260
1-PL 40x4.5x748
2-BN 13 ϕ x40
2-INSERT ANCHER 13 ϕ

側面図



正面图



注 記

1. 特記なき材質は、全てSS400とする。
2. 工場製作は現場実測確認のうえ行うものとする。
3. ナットは全て緩み止めナットを使用すること。
4. 鋼材は溶融亜鉛めっき仕上げとし、
付着量は、JIS H 8641 HDZT77とする。
但し、ボルト・ナット類はHDZT49とする。

常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	小木津高架橋(より線) 撤去・設置工 排水管A詳細図 (その34)		
縮 尺	図 示	図面番号	81/224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理支隊所		

正面図

下り線

上り線

一時撤去して、再設置するもの材料

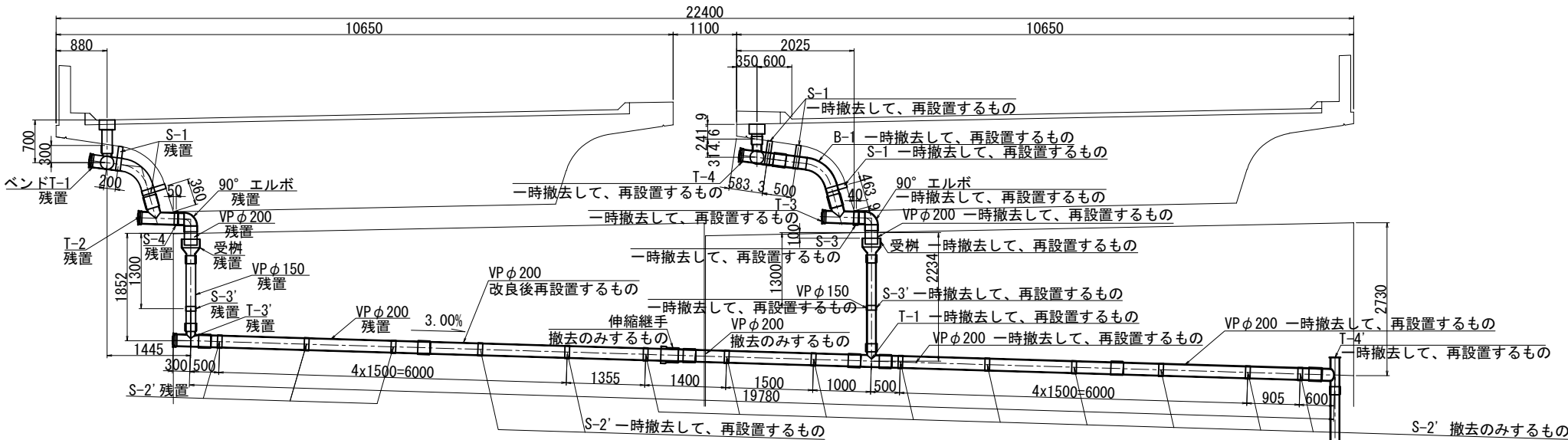
- VP φ 200 3個
- VP φ 150 2個
- B-1 1個
- T-1 1個
- T-3 1個
- T-4 1個
- T-4' 1個
- 90° エルボ 1個
- 受樹 1個
- 伸縮継手 1個
- 金具
- S-1 3個
- S-2 2個
- S-3 1個
- S-3' 1個

撤去のみするもの材料

- VP φ 200 1個
- 金具
- S-2' 9個
- 撤去のみ延長 4.01m

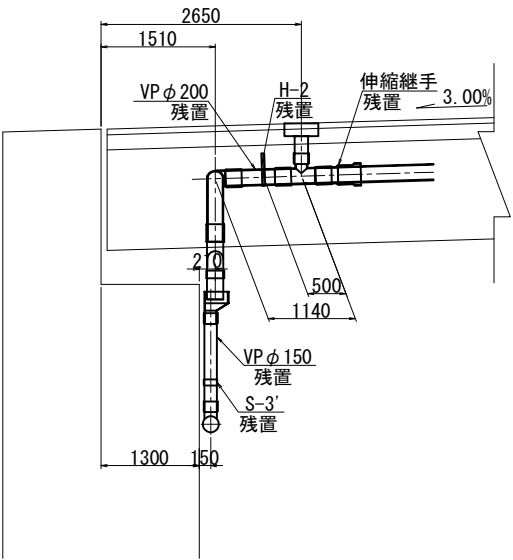
改良後再設置するもの材料

- VP φ 200 1個



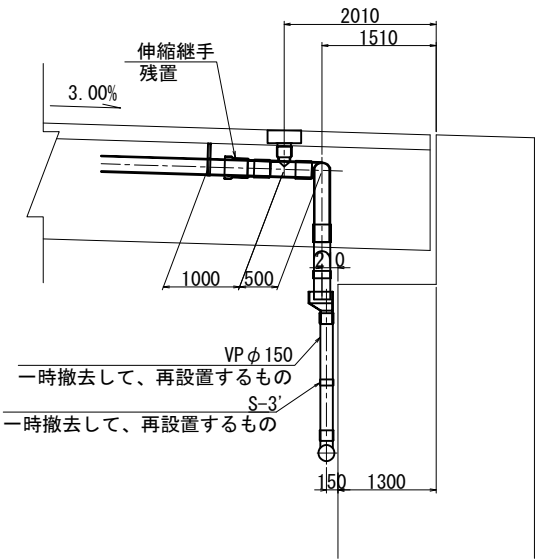
側面図

下り線



側面図

上り線

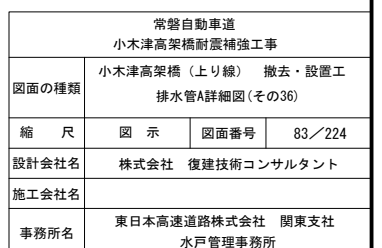


注記
 施工にあたっては、現地計測を実施して構造寸法を再確認すること。

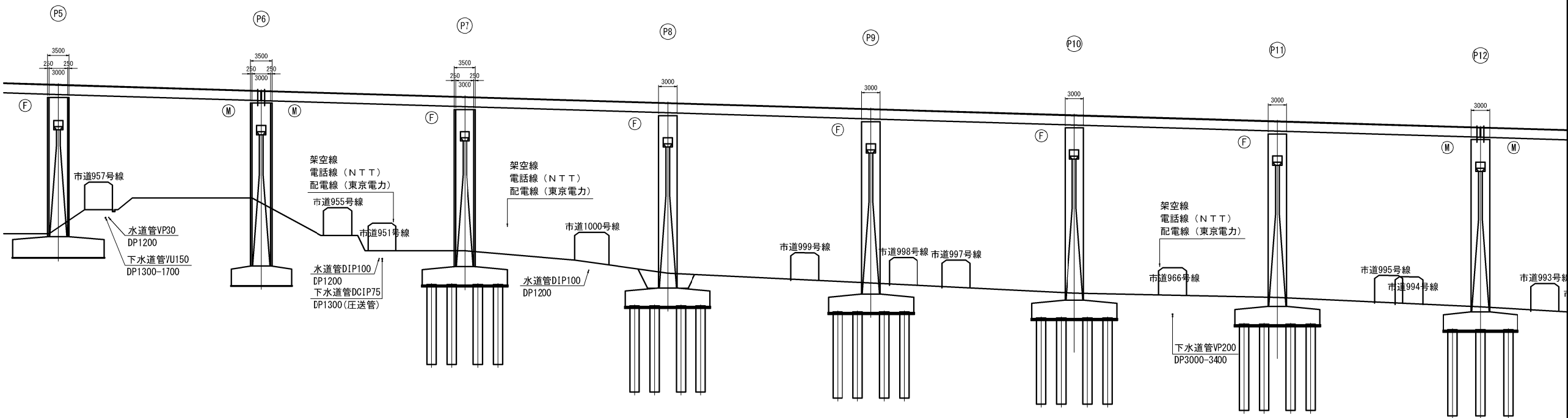
常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	小木津高架橋（上り線） 撤去・設置工 排水管A詳細図（その35）		
縮 尺	図 示	図面番号	82 / 224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

正面図

側面図
上り線

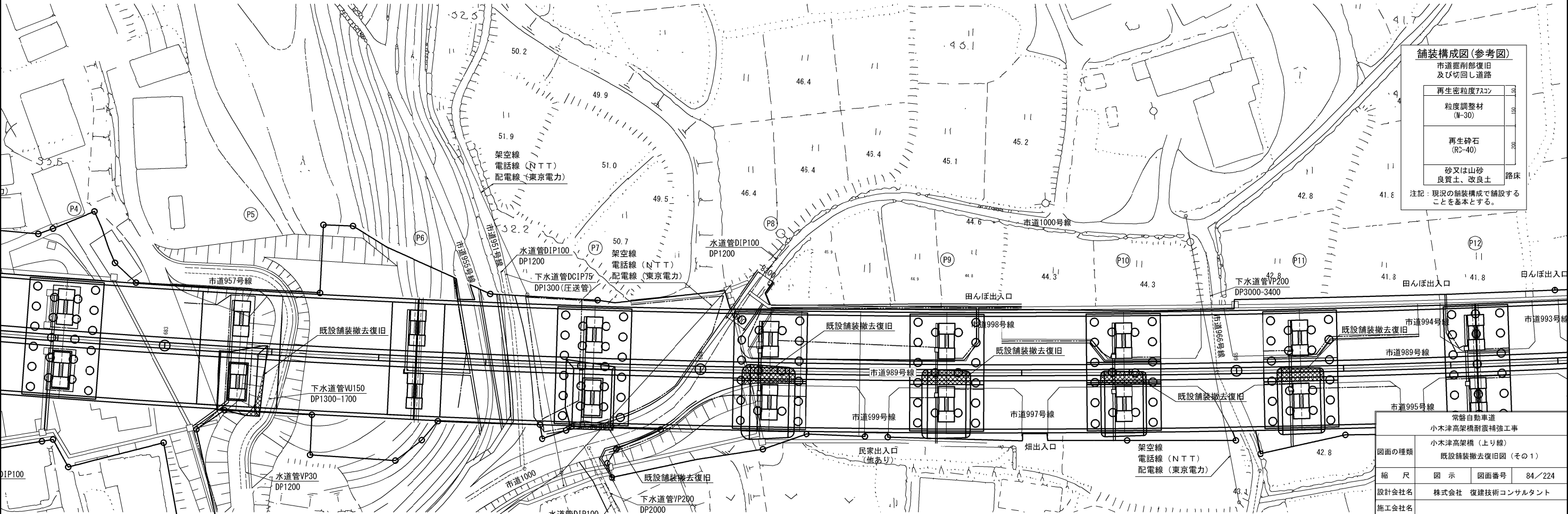


側 面 図 縮 尺 1:750



注記：架空線、水道管及び下水道管の位置及び形状は模式的に示したものである。

平 面 図 縮 尺 1:750



舗装構成図(参考図)

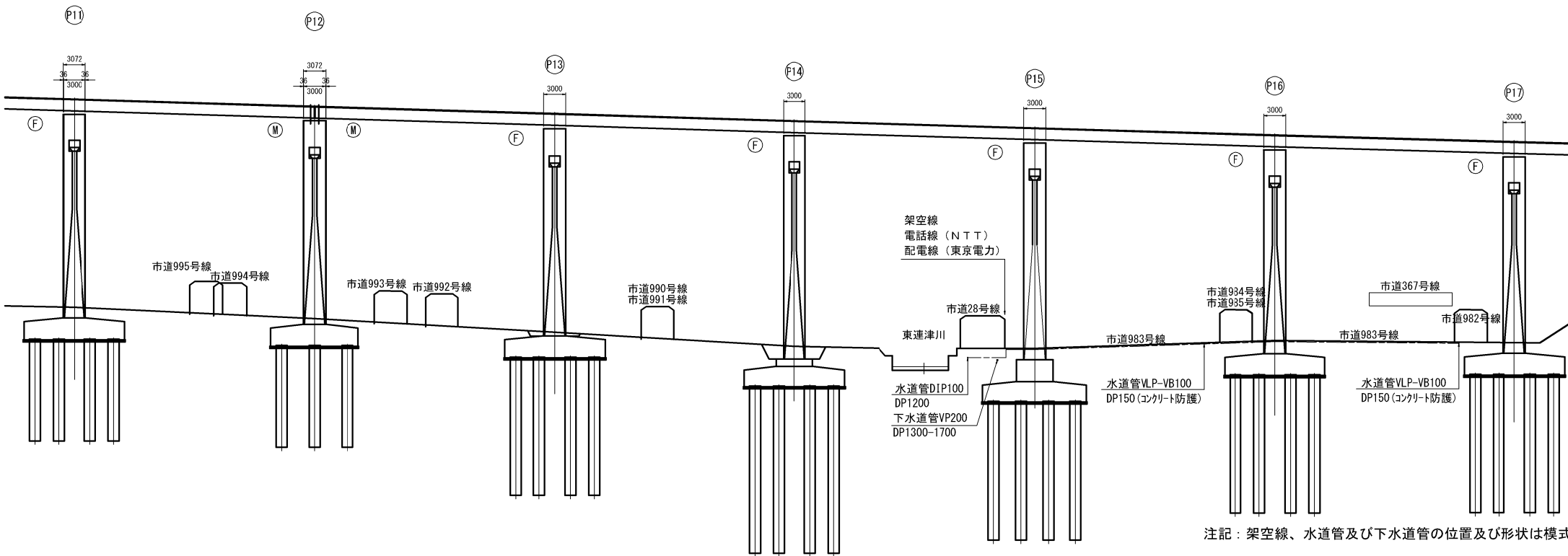
市道掘削部復旧 及び切回し道路	
再生密粒度7Aコン	50
粒度調整材 (W-30)	150
再生砕石 (RC-40)	200
砂又は山砂 良質土、改良土	路床

注記：現況の舗装構成で舗装することを基本とする。

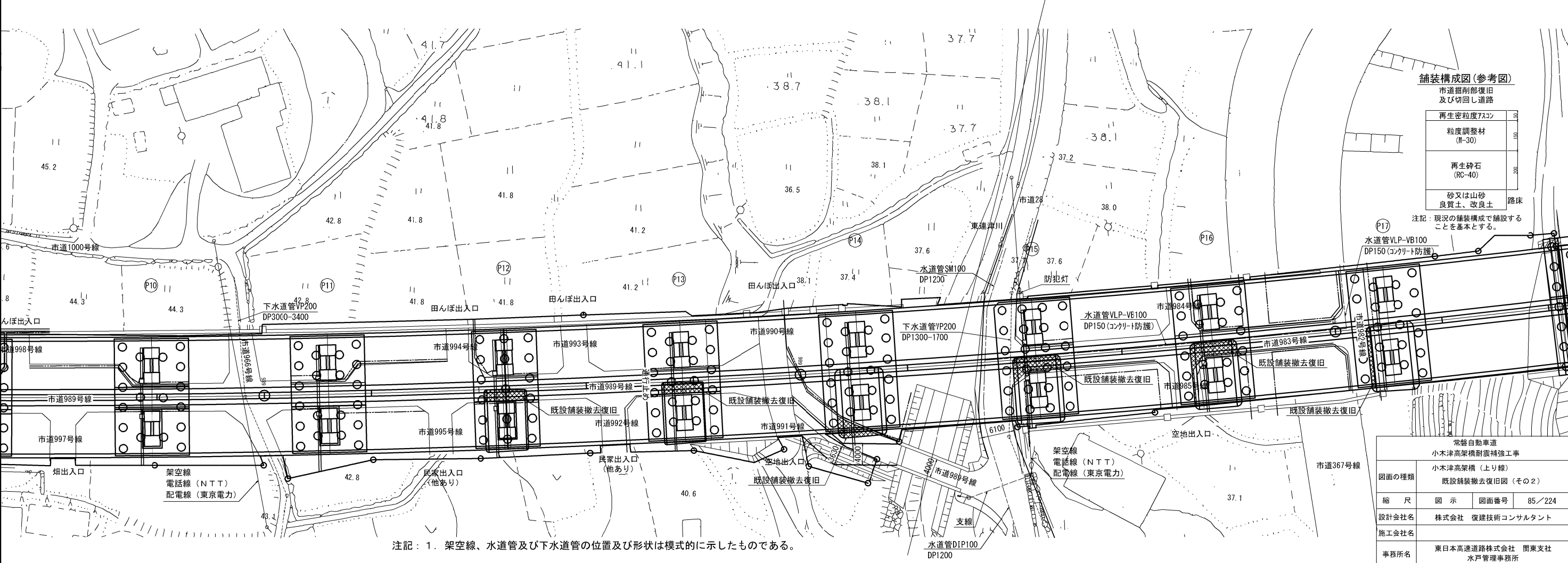
常磐自動車道			
小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	小木津高架橋（上り線）		
	既設舗装撤去復旧図（その１）		
縮 尺	図 示	図面番号	84／224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

注記：架空線、水道管及び下水道管の位置及び形状は模式的に示したものである。

側 面 図 縮 尺 1:750



平 面 図 縮 尺 1:750



舗装構成図(参考図)

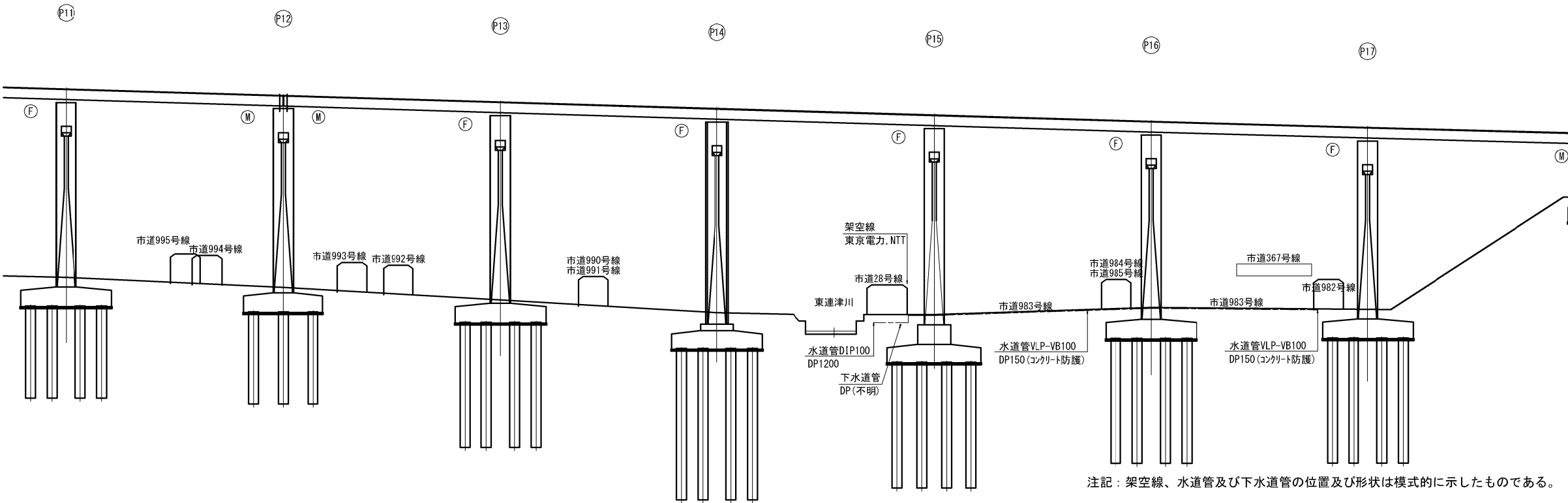
市道掘削部復旧
及び切回し道路

再生密粒度75コン	150
粒度調整材 (H-30)	150
再生砕石 (RC-40)	200
砂又は山砂 良質土、改良土	路床

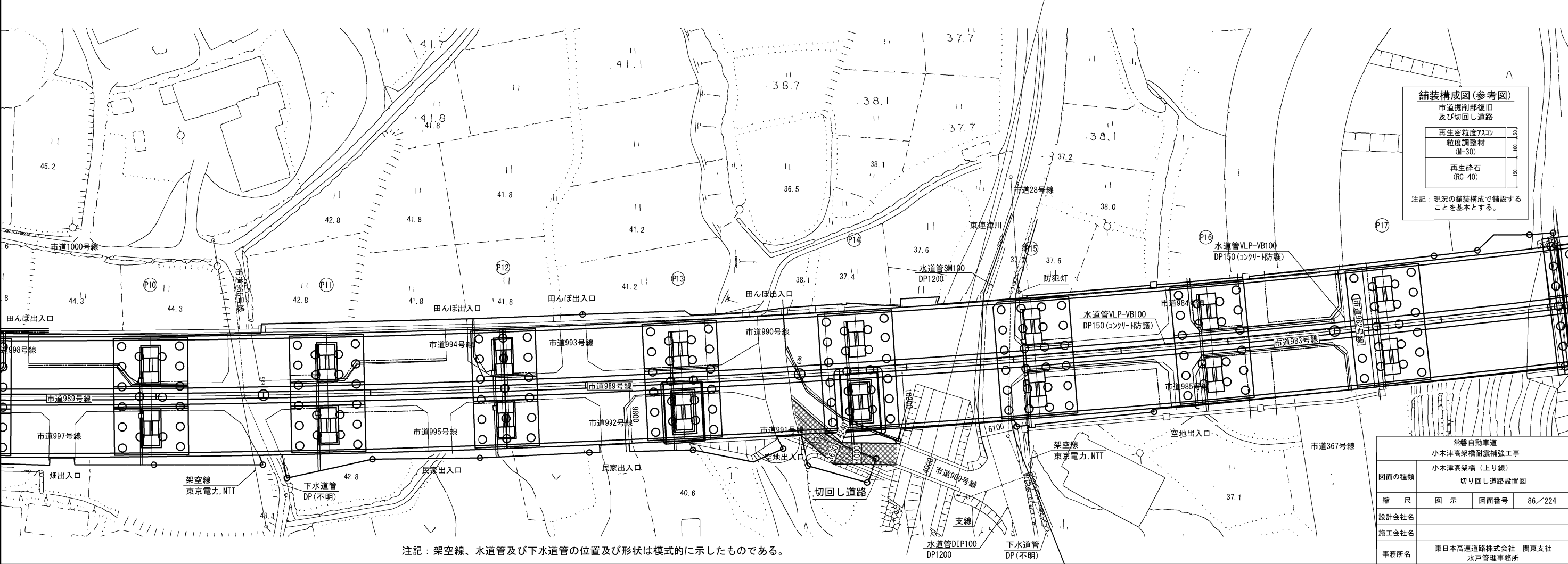
注記：現況の舗装構成で舗装する
ことを基本とする。

常磐自動車道	小木津高架橋耐震補強工事
図面の種類	小木津高架橋（上り線） 既設舗装撤去復旧図（その2）
縮 尺	図 示 図面番号 85／224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所

側 面 図 縮 尺 1:750



平 面 図 縮 尺 1:750

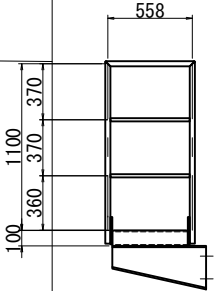
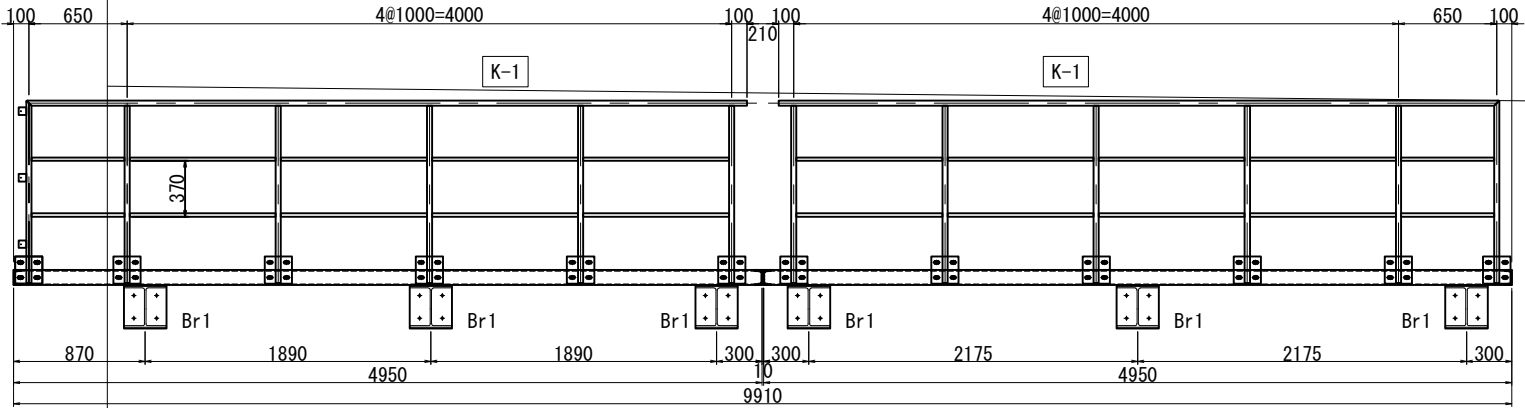
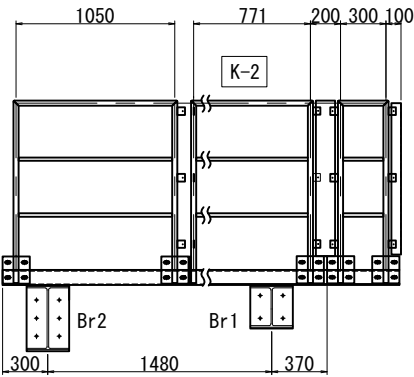


舗装構成図(参考図)	
市道掘削部復旧及び切り回し道路	
再生密粒度75コン	90
粒度調整材(N-30)	100
再生砕石(RC-40)	150
注記：現況の舗装構成で舗装することを基本とする。	

図面の種類	常磐自動車道		
	小木津高架橋耐震補強工事		
	小木津高架橋（上り線）		
	切り回し道路設置図		
	縮 尺	図 示	図面番号 86／224
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社		
	水戸管理事務所		

A1橋台

正面図



平面図

K-2手摺材料

- 4-PIPE SGP25A x1207
- 1-PIPE SGP25A x1084
- 1-PIPE SGP25A x805
- 1-PIPE SGP25A x235
- 1-PIPE SGP25A x1190
- 1-PIPE SGP25A x922
- 2-PIPE SGP15A x862
- 2-PIPE SGP15A x1024
- 2-PIPE SGP15A x769
- 2-PIPE SGP15A x199
- 10-PL 180 x 6 x 180
- 20-BN M16 x 45 (N.SW付)

K-2 歩廊材料

- 1-Ch PL 810 x 3.2 x1230
- 1-Ch PL 480 x 3.2 x880
- 1-CH 100 x 50 x 5 x7.5 x1250
- 1-CH 100 x 50 x 5 x7.5 x830
- 1-CH 100 x 50 x 5 x7.5 x825
- 1-CH 100 x 50 x 5 x7.5 x2150
- 1-CH 100 x 50 x 5 x7.5 x900
- 1-CH 100 x 50 x 5 x7.5 x500
- 1-FB 50 x 6 x400
- 1-FB 50 x 6 x820
- 22-BN M10 x 30 (1-W, 1-TW付)

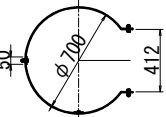
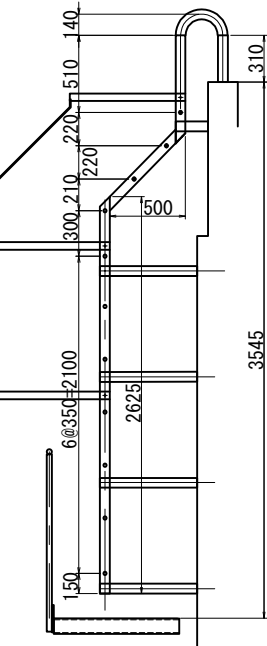
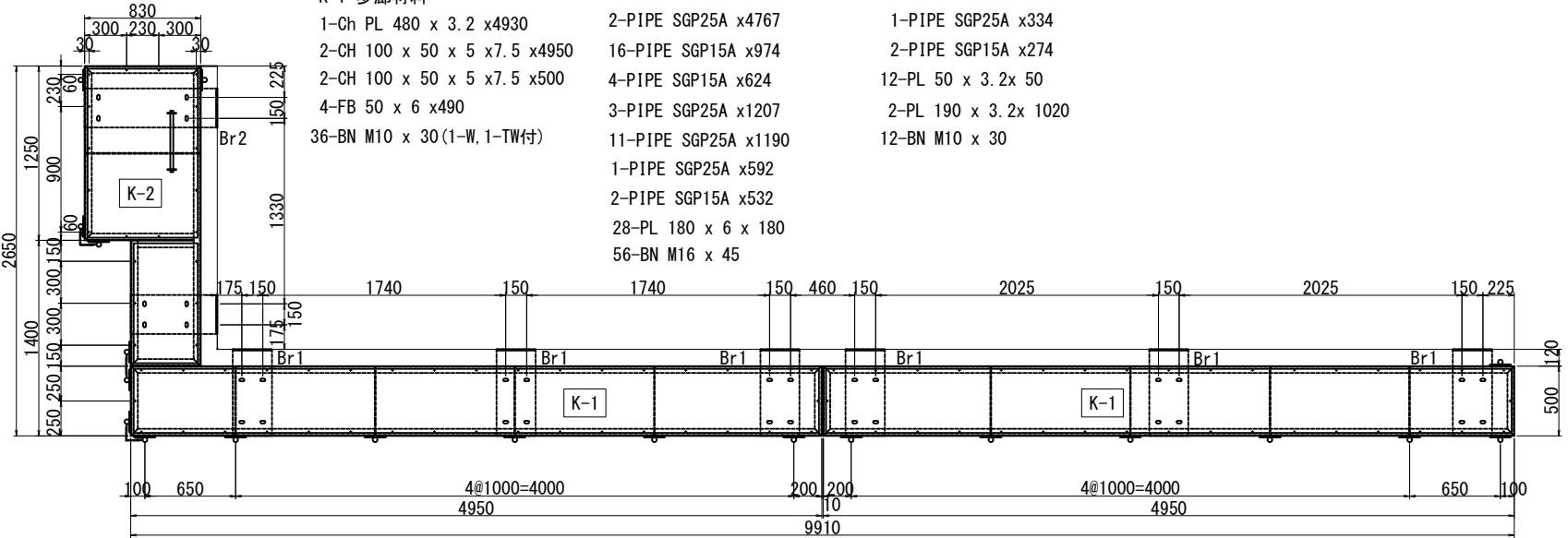
K-1 歩廊材料

- 1-Ch PL 480 x 3.2 x4930
- 2-CH 100 x 50 x 5 x7.5 x4950
- 2-CH 100 x 50 x 5 x7.5 x500
- 4-FB 50 x 6 x490
- 36-BN M10 x 30 (1-W, 1-TW付)

K-1手摺材料

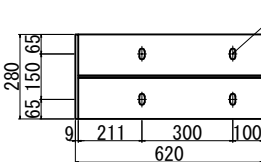
- 2-PIPE SGP25A x4767
- 16-PIPE SGP15A x974
- 4-PIPE SGP15A x624
- 3-PIPE SGP25A x1207
- 11-PIPE SGP25A x1190
- 1-PIPE SGP25A x592
- 2-PIPE SGP15A x532
- 28-PL 180 x 6 x 180
- 56-BN M16 x 45

- 1-PIPE SGP25A x334
- 2-PIPE SGP15A x274
- 12-PL 50 x 3.2x 50
- 2-PL 190 x 3.2x 1020
- 12-BN M10 x 30



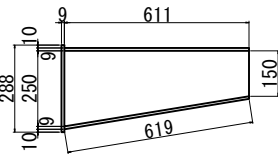
Br1詳細図 S=1:25

撤去数 : 7



4-19x40長孔

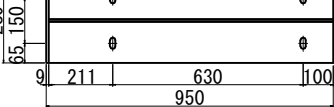
- 1-PL 280x611x9
- 1-PL 280x619x9
- 1-PL 280x288x9
- 1-PL 250x611x9
- 1-PL 250x480x9
- 4-アンカーボルト M16 x 90
- 4-BN M16 x 45 (2-W)



4φ20

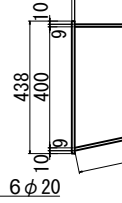
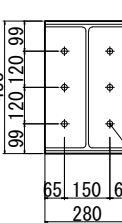
Br2詳細図 S=1:25

撤去数 : 1



4-19x40長孔

- 1-PL 280x941x9
- 1-PL 280x962x9
- 1-PL 280x438x9
- 1-PL 400x941x9
- 1-PL 250x810x9
- 6-アンカーボルト M16 x 90
- 4-BN M16 x 45 (2-W)

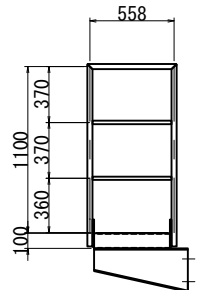
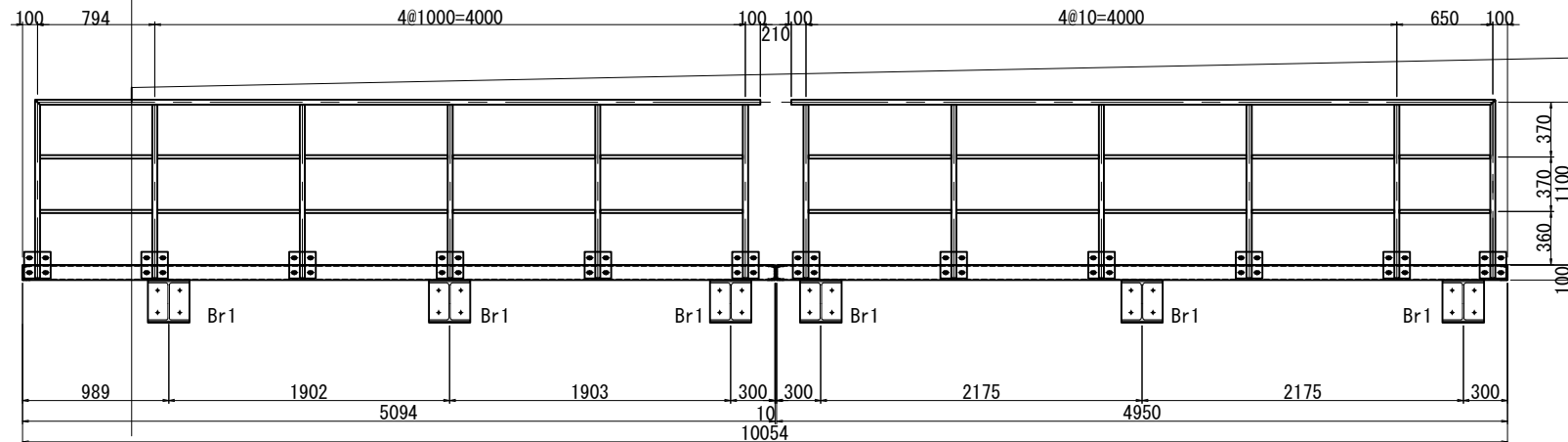
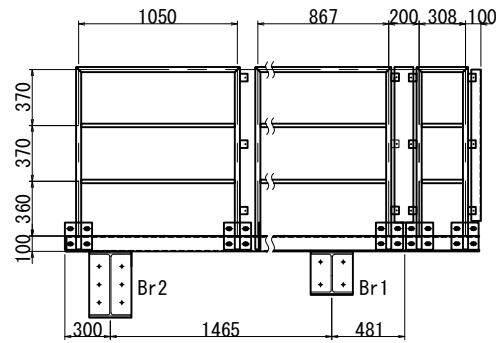


注記
1. 特記なき材質は全てSS400とする。

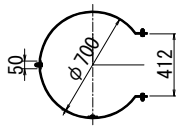
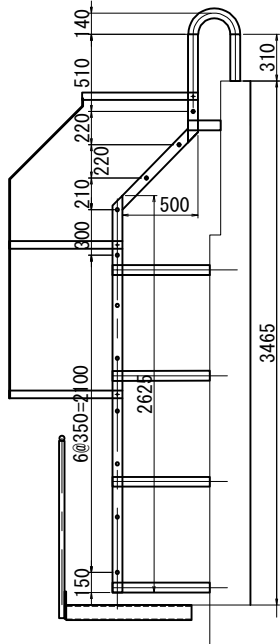
常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	助川山橋(上り線) 撤去工 検査路B詳細図 (その1)		
縮 尺	図 示	図面番号	87/224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

A2橋台

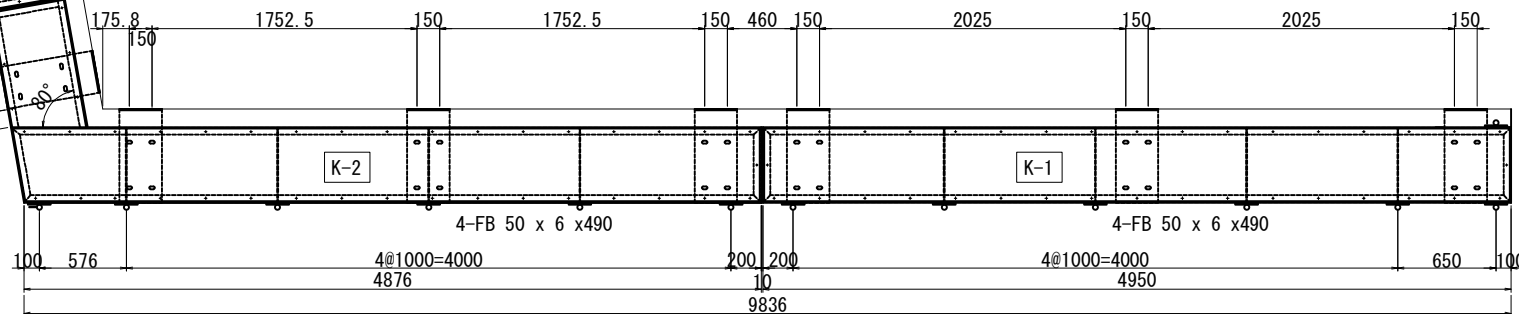
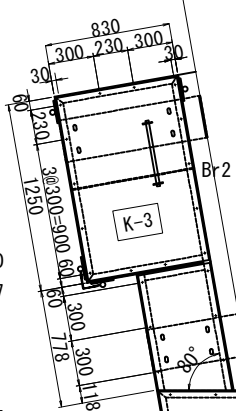
正面図



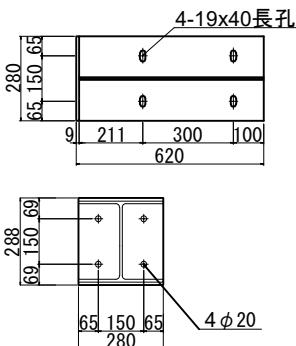
平面图



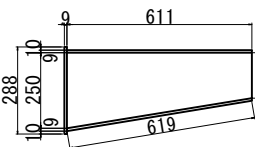
- 2-FB 50 x 6 x 1910
1-FB 50 x 6 x 1207
2-FB 65 x 6 x 390
2-FB 65 x 6 x 715
2-FB 65 x 6 x 680
2-FB 65 x 6 x 2625
2-FB 65 x 6 x 285
8-FB 65 x 6 x 735
1-PL 400 x 400 x 6
10-RB ϕ 22 x 440
6-BN M16 x 35 (2-W)
12-アンカーボルト M16 x 90



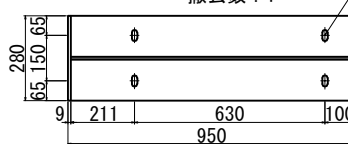
Br1詳細図 S=1:25
撤去数 : 7



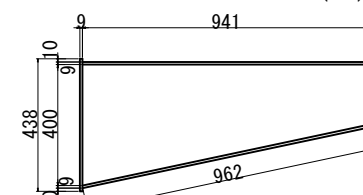
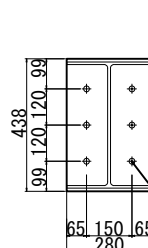
- 1-PL 280x611x9
1-PL 280x619x9
1-PL 280x288x9
1-PL 250x611x9
1-PL 250x480x9
4-アンカーボルト M16 x 90
4-BN M16 x 45 (2-W)



Br2詳細図 S=1:25
撤去数：1



- 4-19x40長孔
- 1-PL 280x941x9
 - 1-PL 280x968x9
 - 1-PL 280x438x9
 - 1-PL 250x941x9
 - 1-PL 250x810x9
- 6-アンカーボルト M16 x 90
- 4-BN M16 x 45(2-W)



K-2手摺材料

- 1-PIPE SGP25A x 4911
8-PIPE SGP15A x 974
2-PIPE SGP15A x 768
2-PIPE SGP25A x 1207
5-PIPE SGP25A x 1190
1-PIPE SGP25A x 308
2-PIPE SGP15A x 232
14-PL 180 x 6 x 180
12-PL 50 x 3.2 x 50
2-PL 190 x 3.2 x 1020
28-BN M16 x 45
12-BN M10 x 30

K-2 步廊材料

- 1-CH PL 480 x 3.2 x5074
1-CH 100 x 50 x 5 x7.5 x5094
1-CH 100 x 50 x 5 x7.5 x5006
1-CH 100 x 50 x 5 x7.5 x508
1-CH 100 x 50 x 5 x7.5 x500
4-FB 50 x 6 x490
36-BN M10 x 30(1-W, 1-TW付)

K-1 歩廊材料

- 1-CH PL 480 x 3.2 x4930
2-CH 100 x 50 x 5 x7.5 x4950
2-CH 100 x 50 x 5 x7.5 x500
4-FB 50 x 6 x490
36-BN M10 x 30 (1-W, 1-TW付)

K-1手摺材料

- 1-PIPE SGP25A x 4767
8-PIPE SGP15A x 974
2-PIPE SGP15A x 624
1-PIPE SGP25A x 1207
6-PIPE SGP25A x1190
1-PIPE SGP25A x 592
2-PIPE SGP15A x532
14-PL 180 x 6 x 180
28-BN M16 x 45

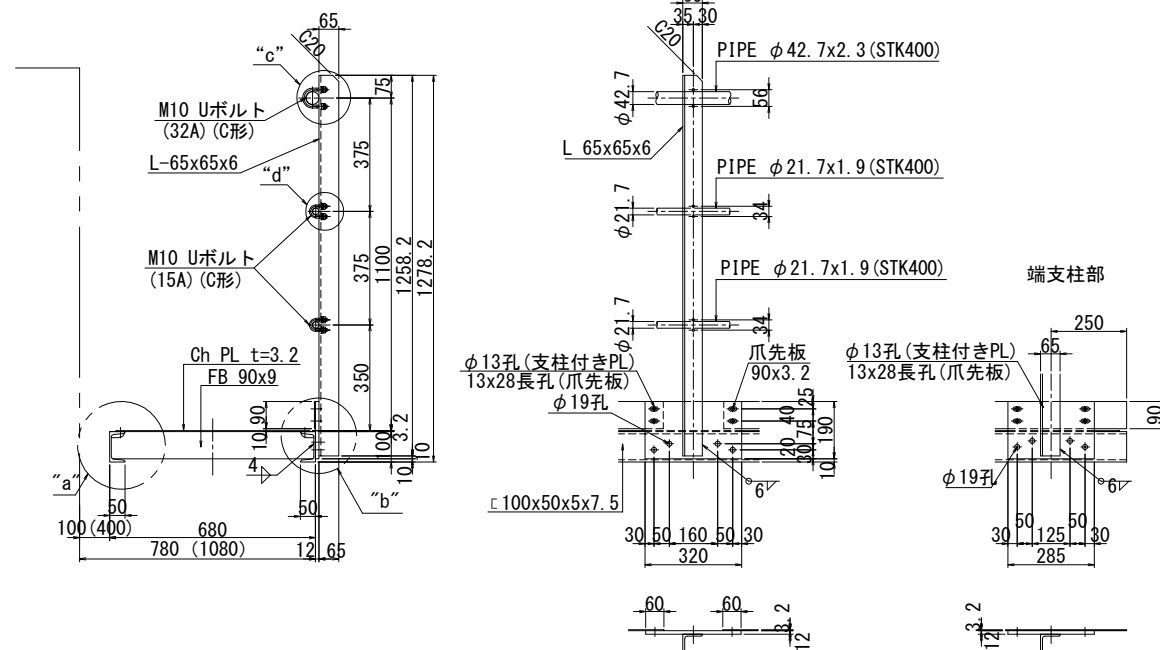
注記

1. 特記なき材質は全てSS400とする。

常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	助川山橋（より線） 搬去工 検査路詳細図（その2）		
縮 尺	図 示	図面番号	88/224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

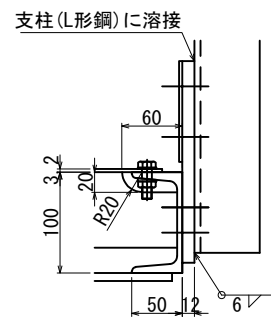
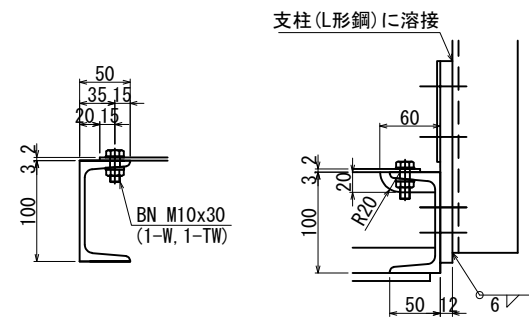
A1橋台(その2)

歩廊断面及び構造詳細図



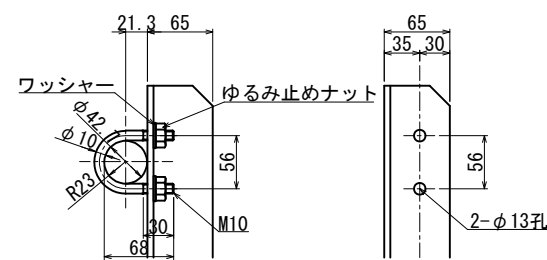
“a” 部詳細図 S=1:7.5

“b” 部詳細図 S=1:7.5



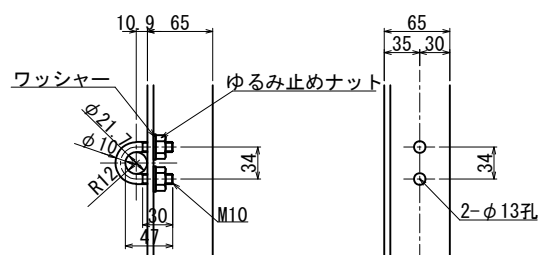
“C” 部詳細図 S=1:7.5

Uボルト 呼び32C



“d” 部詳細図 S=1:7.5

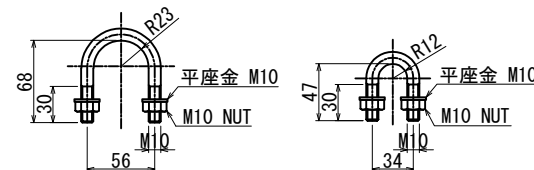
Uボルト 呼び150



手摺取付ボルト詳細 S=1:6.25

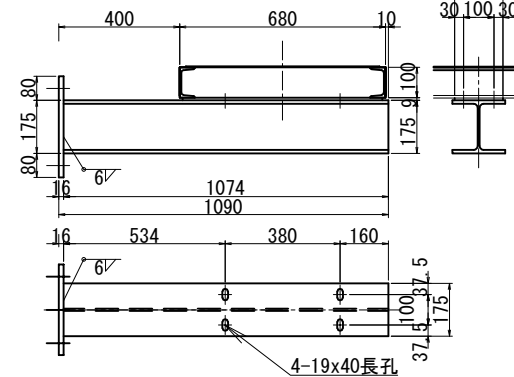
Uボルト 32C型
φ42.7用

Uボルト 15C型
φ21.7用



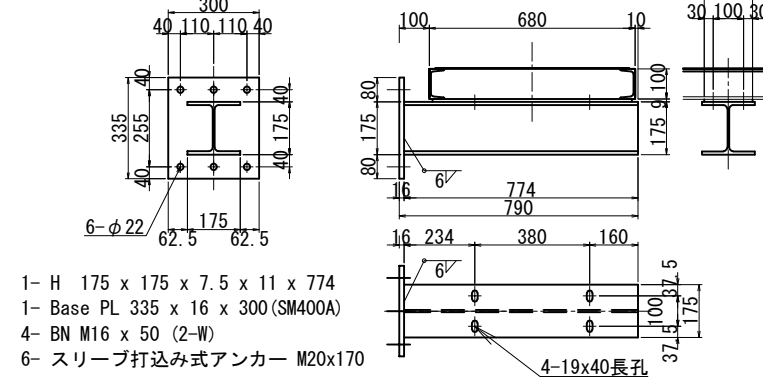
Br1詳細図 S=1:25

製作数：4

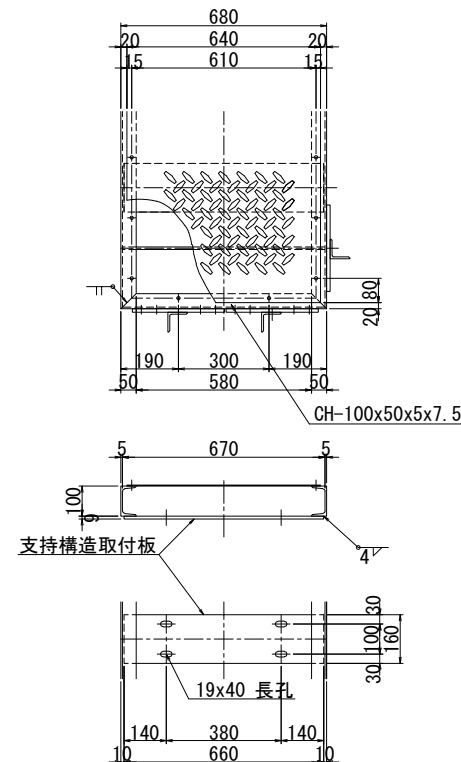


Br2詳細図 S=1:25

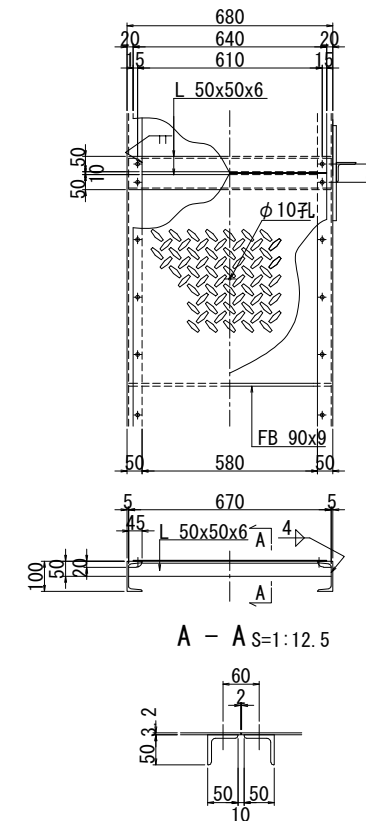
製作数：2



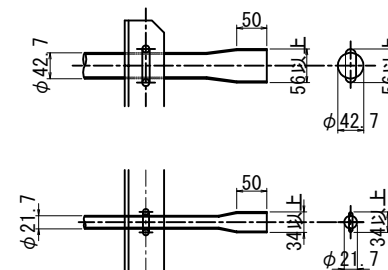
端部詳細



歩廊中間部詳細図



☆印部抜け落ち防止加工 S=1:12.5



※ 支柱2箇所のみで手摺を固定している場合のみ。

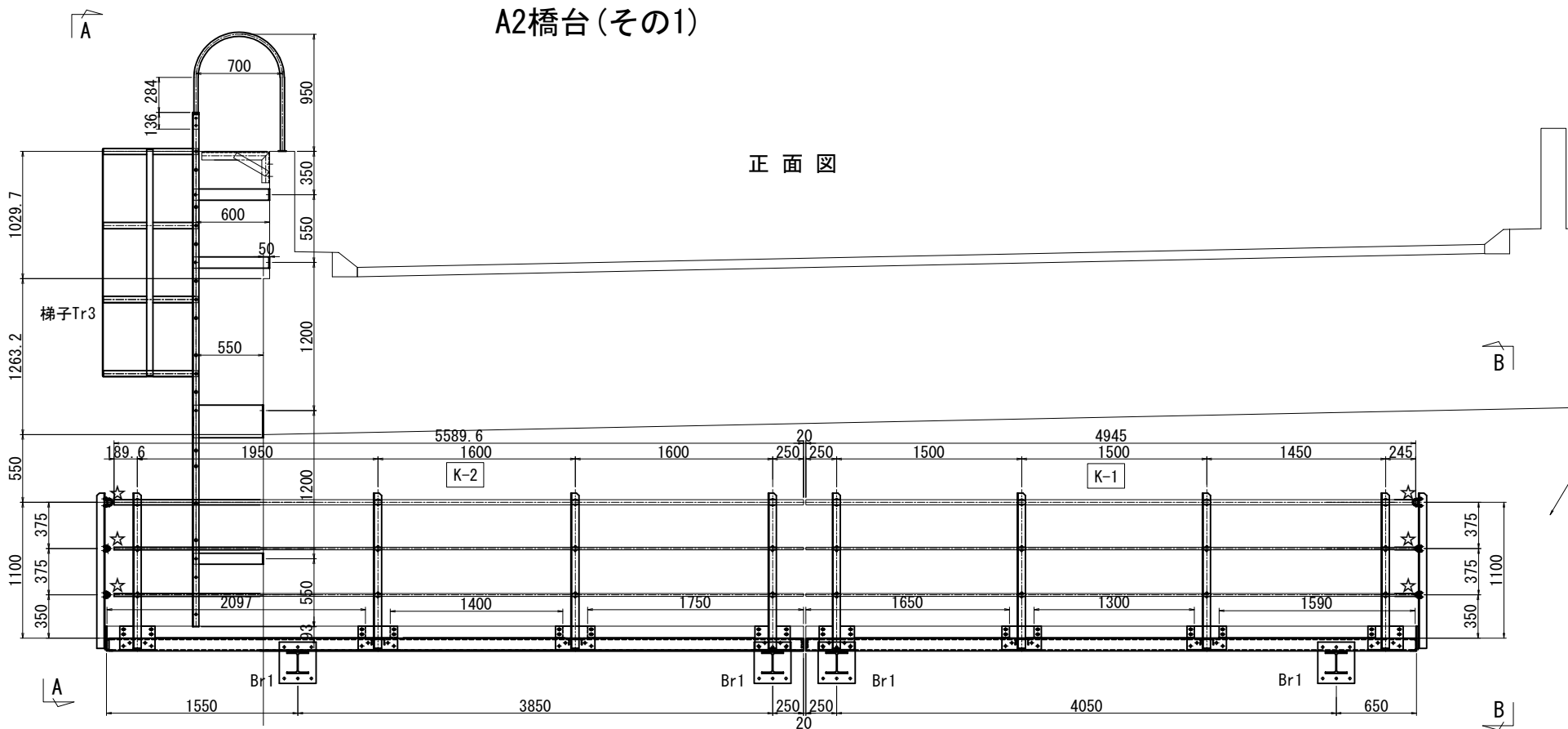
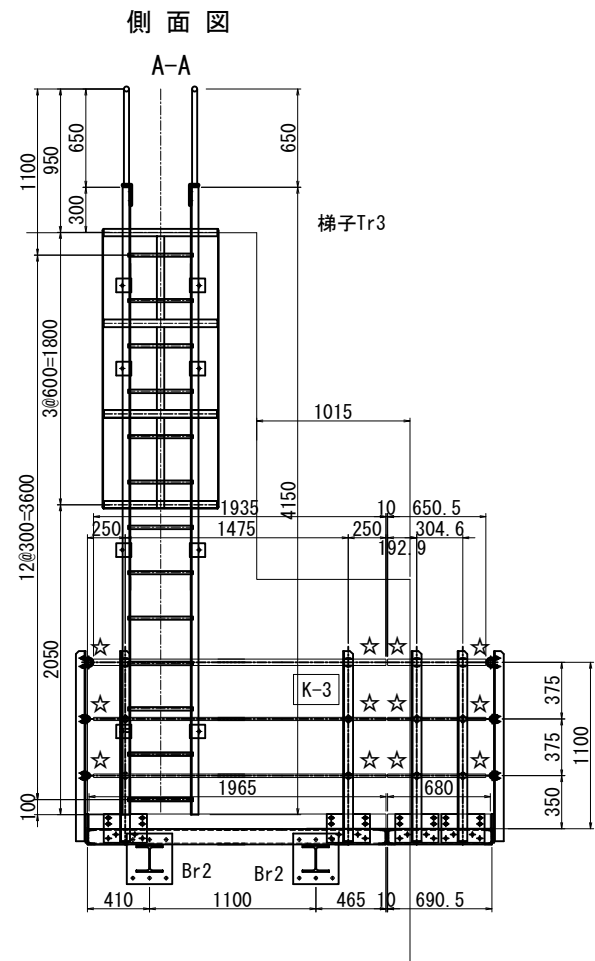
注 記

1. 特記なき材質は、全てSS400とする。
2. Uボルト付き以外のナットは、全て緩み止めナットを使用すること。
3. 部材は全て溶融亜鉛メッキとする。
亜鉛の付着量は、JIS H 8641 HDZT77とする。
但し、ボルト・ナット類は、HDZT49とする。
4. ボルト孔は、メッキ付着量を考慮し
ボルト径+3mmを標準とする。
5. 床材に縞鋼板を使用する場合は、直径10mmの排水孔を間隔1m(0.7m2)程度に1箇所程度設けること。
6. ☆印の箇所の手摺は、抜け落ち防止加工を施す。

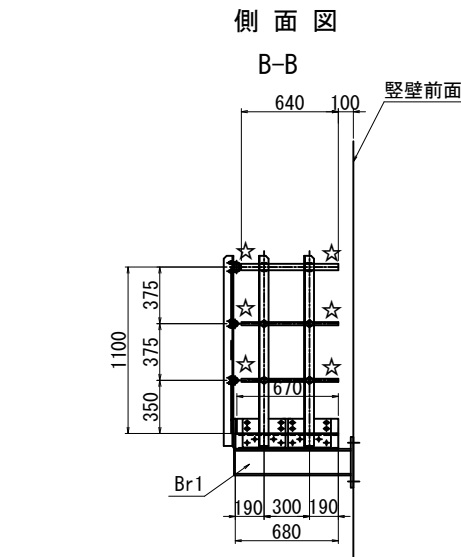
<p>常磐自動車道 小木津高架構耐震補強工事</p>				
<p>図面の種類</p>		<p>叡川山橋（上り線） 下部工検査路（その2）</p>		
縮 尺	図 示	図面番号	91／224	
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント			
施工会社名				
事務所名	東日本高速道路株式会社 水戸管理事務所		関東支社	

助川山橋（上り線） 下部工検査路（その4） S=1:50

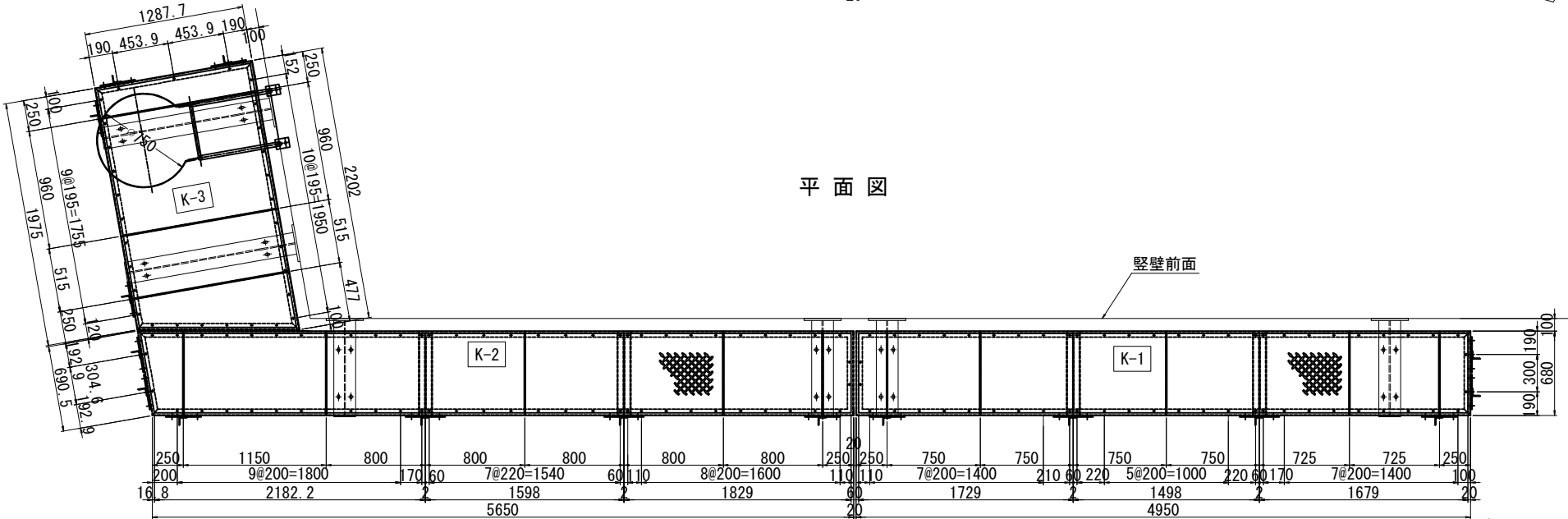
A2橋台（その1）



縦壁前面



平面図



縦壁前面

1組当り材料 製作数：1

- 1-PIPE $\phi 42.7 \times 2.3 \times 1935$ (STK400)
- 2-PIPE $\phi 21.7 \times 1.9 \times 1935$ (STK400)
- 1-PIPE $\phi 42.7 \times 2.3 \times 1240$ (STK400)
- 2-PIPE $\phi 21.7 \times 1.9 \times 1240$ (STK400)
- 4-L 65x65x6x1258
- 1-PL 90x3. 2x1965
- 1-PL 90x3. 2x680
- 4-PL 190x12x285 (SM400A)
- 16-BN M16x45 (2-W)
- 16-BN M10x35 (2-W)
- 4-U. BOLT 呼び 32C (2-W)
- 8-U. BOLT 呼び 15C (2-W)

1組当り材料 製作数：1

- 1-Ch. PL 1248x3. 2x2158 (SS400相当品)
- 1-CH 100x50x5x7. 5x1975
- 1-CH 100x50x5x7. 5x2202
- 1-CH 100x50x5x7. 5x1288
- 1-CH 100x50x5x7. 5x1308
- 3-FB 90x9x1278
- 30-BN M10x30 (1-W, 1-TW)
- 2-PL 160x9x1262 (SM400A)

K2

1組当り材料 製作数：1

- 1-PIPE $\phi 42.7 \times 2.3 \times 5590$ (STK400)
- 2-PIPE $\phi 21.7 \times 1.9 \times 5590$ (STK400)
- 1-PIPE $\phi 42.7 \times 2.3 \times 650$ (STK400)
- 2-PIPE $\phi 21.7 \times 1.9 \times 650$ (STK400)
- 6-L 65x65x6x1258
- 1-PL 90x3. 2x1750
- 1-PL 90x3. 2x1400
- 1-PL 90x3. 2x2097
- 1-PL 90x3. 2x670
- 2-PL 190x12x320 (SM400A)
- 4-PL 190x12x285 (SM400A)
- 24-BN M16x45 (2-W)
- 24-BN M10x35 (2-W)
- 6-U. BOLT 呼び 32C (2-W)
- 12-U. BOLT 呼び 15C (2-W)

1組当り材料 製作数：1

- 1-Ch. PL 640x3. 2x1829 (SS400相当品)
- 1-Ch. PL 640x3. 2x1598 (SS400相当品)
- 1-PIPE $\phi 42.7 \times 2.3 \times 650$ (STK400)
- 2-PIPE $\phi 21.7 \times 1.9 \times 650$ (STK400)
- 1-CH 100x50x5x7. 5x5770
- 1-CH 100x50x5x7. 5x5650
- 1-CH 100x50x5x7. 5x 690
- 1-CH 100x50x5x7. 5x 680
- 4-L 50x50x6x670
- 5-FB 90x9x670
- 63-BN M10x30 (1-W, 1-TW)
- 2-PL 160x9x 660 (SM400A)

K1

1組当り材料 製作数：1

- 1-PIPE $\phi 42.7 \times 2.3 \times 4950$ (STK400)
- 2-PIPE $\phi 21.7 \times 1.9 \times 4950$ (STK400)
- 1-PIPE $\phi 42.7 \times 2.3 \times 640$ (STK400)
- 2-PIPE $\phi 21.7 \times 1.9 \times 640$ (STK400)
- 6-L 65x65x6x1258
- 1-PL 90x3. 2x1590
- 1-PL 90x3. 2x1300
- 1-PL 90x3. 2x1650
- 1-PL 90x3. 2x670
- 2-PL 190x12x320 (SM400A)
- 4-PL 190x12x285 (SM400A)
- 24-BN M16x45 (2-W)
- 24-BN M10x35 (2-W)
- 6-U. BOLT 呼び 32C (2-W)
- 12-U. BOLT 呼び 15C (2-W)

1組当り材料 製作数：1

- 1-Ch. PL 640x3. 2x1679 (SS400相当品)
- 1-Ch. PL 640x3. 2x1498 (SS400相当品)
- 1-Ch. PL 640x3. 2x1739 (SS400相当品)
- 2-CH 100x50x5x7. 5x4950
- 2-CH 100x50x5x7. 5x 680
- 4-L 50x50x6x670
- 5-FB 90x9x670
- 56-BN M10x30 (1-W, 1-TW)
- 2-PL 160x9x 660 (SM400A)

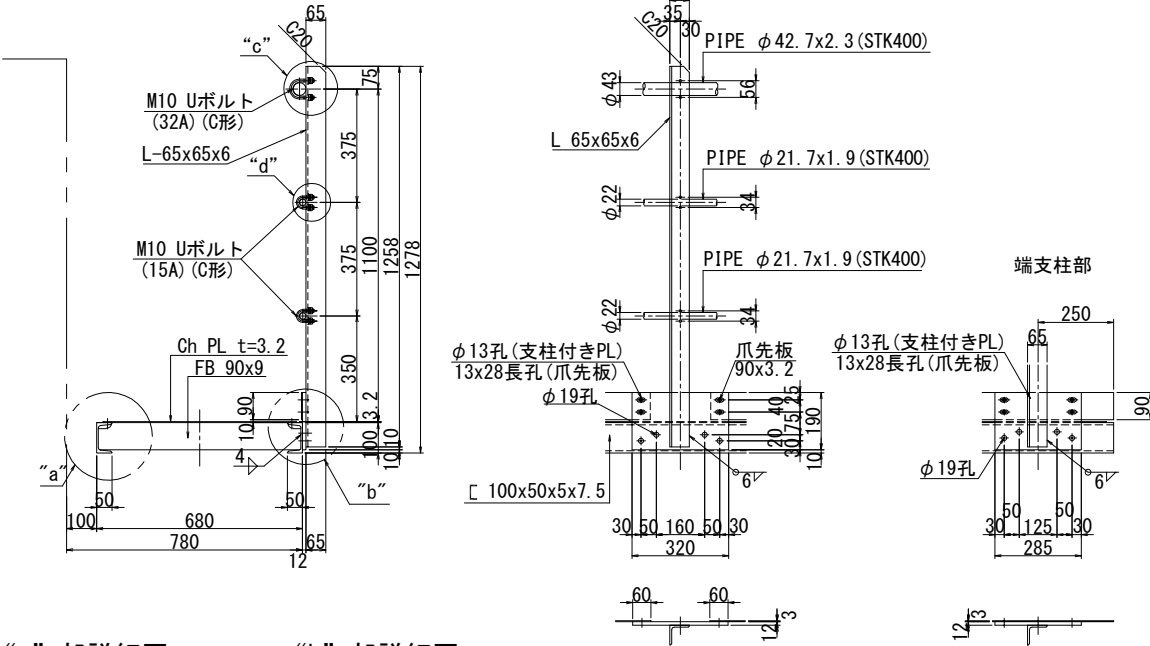
注 記

- 特記なき材質は、全てSS400とする。
- Uボルト付き以外のナットは、全て緩み止めナットを使用すること。
- 部材は全て溶融亜鉛メッキとする。亜鉛の付着量は、JIS H 8641 HDZT77とする。但し、ボルト・ナット類は、HDZT49とする。
- ボルト孔は、メッキ付着量を考慮しボルト径+3mmを標準とする。
- 床材に縞鋼板を使用する場合は、直径10mmの排水孔を間隔1m (0.7m²) 程度に1箇所程度設けること。
- ☆印の箇所の手摺は、抜け落ち防止加工を施す。

常盤自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	助川山橋（上り線） 下部工検査路（その4）		
縮 尺	図 示	図面番号	93 / 224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

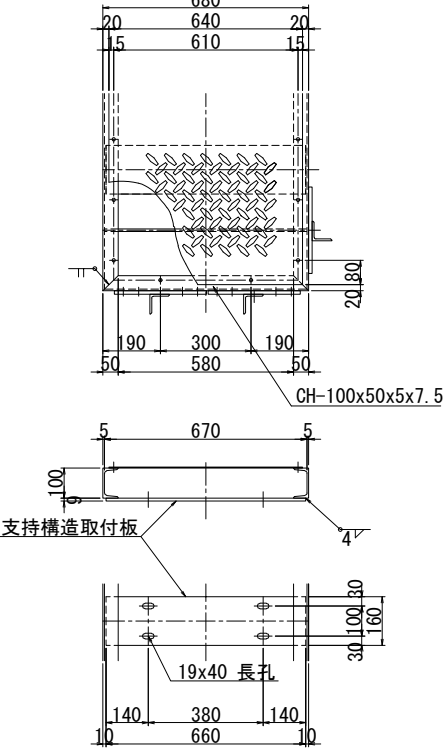
A2橋台（その2）

歩廊断面及び構造詳細図

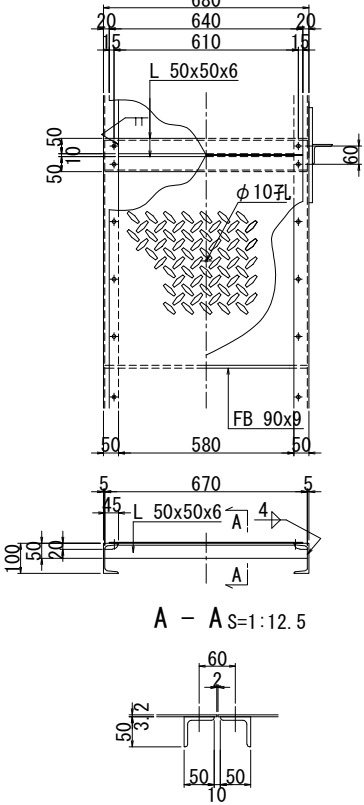


“a” 部詳細図 S=1:7.5 “b” 部詳細図 S=1:7.5

端部詳細

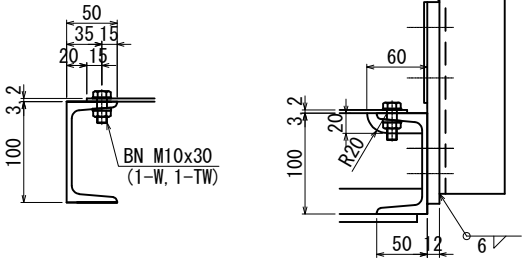


歩廊中間部詳細図



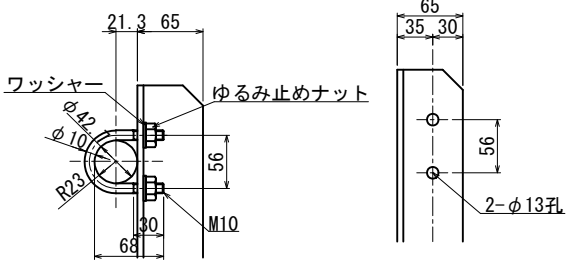
A - A S=1:12.5

支柱(L形鋼)に溶接



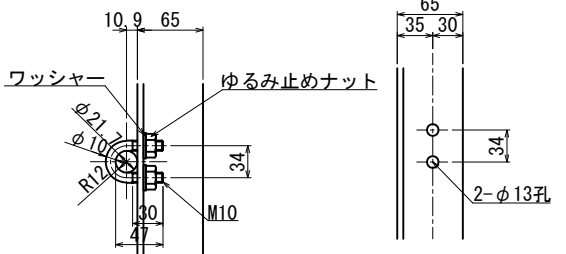
“c” 部詳細図 S=1:7.5

Uボルト 呼び32C

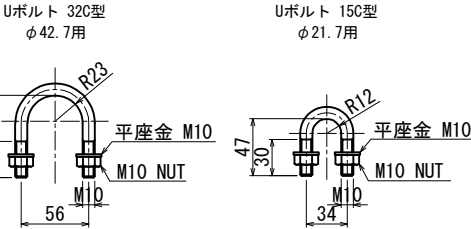


“d” 部詳細図 S=1:7.5

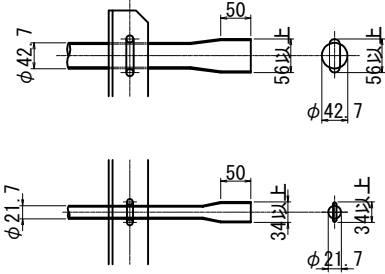
Uボルト 呼び15C



手摺取付ボルト詳細 S=1:6.25



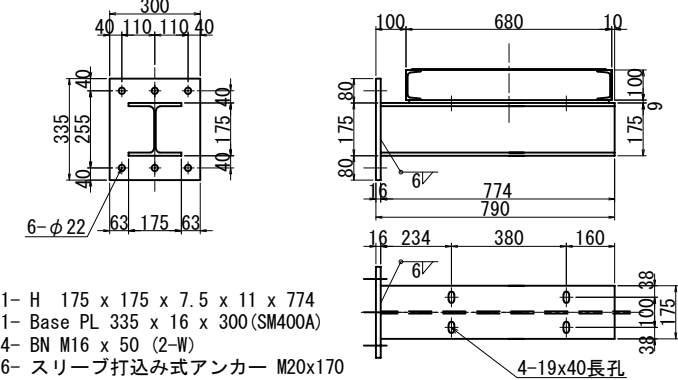
☆印部抜け落ち防止加工 S=1:12.5



※ 支柱2箇所のみで手摺を固定している場合のみ。

Br1詳細図 S=1:25

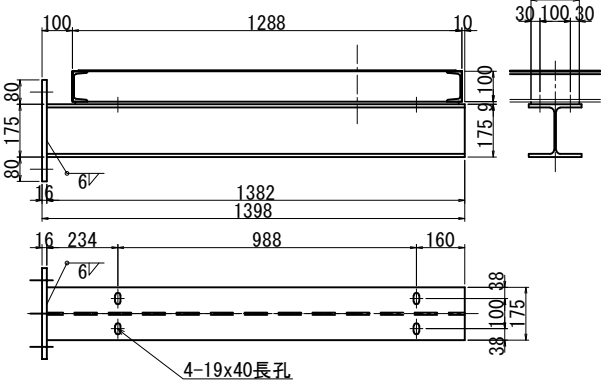
製作数：4



1- H 175 x 175 x 7.5 x 11 x 774
1- Base PL 335 x 16 x 300 (SM400A)
4- BN M16 x 50 (2-W)
6- スリブ打込み式アンカー M20x170

Br2詳細図 S=1:25

製作数：2



1- H 175 x 175 x 7.5 x 11 x 1382
1- Base PL 335 x 16 x 300 (SM400A)
4- BN M16 x 50 (2-W)
6- スリブ打込み式アンカー M20x170

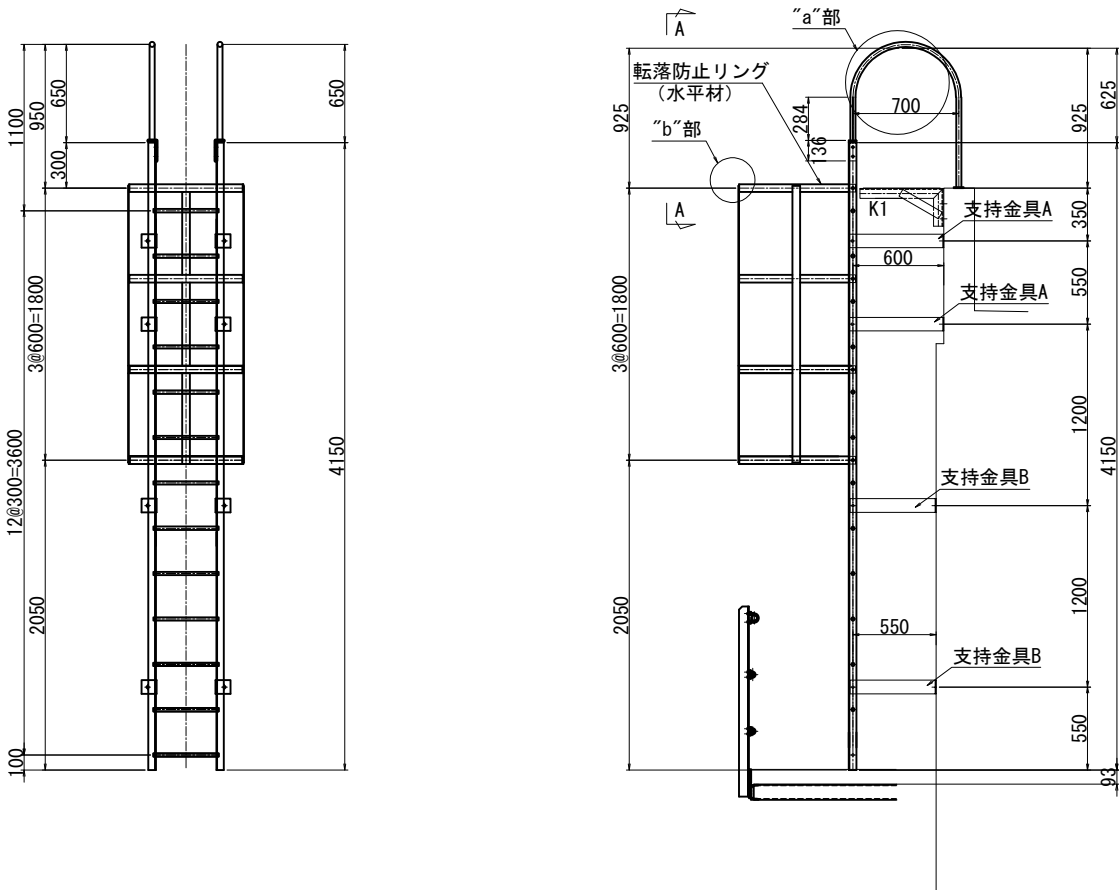
注 記

1. 特記なき材質は、全てSS400とする。
2. Uボルト付き以外のナットは、全て緩み止めナット
3. 部材は全て溶融亜鉛メッキとする。
亜鉛の付着量は、JIS H 8641 HDZT77とする。
但し、ボルト・ナット類は、HDZT49とする。
4. ボルト孔は、メッキ付着量を考慮し
を使用すること。
ボルト径+3mmを標準とする。
5. 床材に縞鋼板を使用する場合は、直径10mmの排水孔
を間隔1m(0.7m2)程度に1箇所程度設けること。
6. ☆印の箇所の手摺は、抜け落ち防止加工を施す。

常磐自動車道 小生津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	助川山橋（上り線） 下部工検査路（その5）		
縮 尺	図 示	図面番号	94/224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

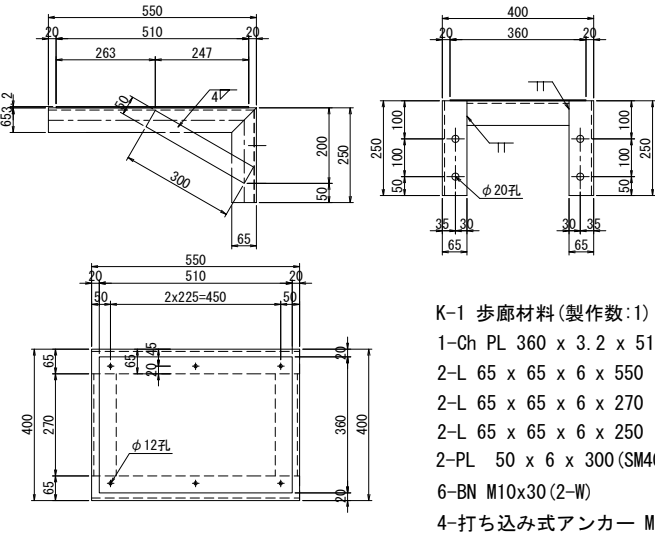
A2橋台（その3）

梯子Tr3



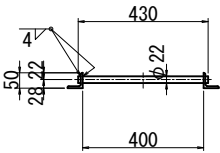
- 1組当り材料 製作数：1
- 梯子
- 2-L 50x50x6x4150
 - 13-RB ϕ 22x430
 - 2-FB 50x6x186
 - 4-BN M12x35 (2-W付)
 - 1-Pipe ϕ 34x2.3x1976 (STK400)
 - 1-Pipe ϕ 34x2.3x1978 (STK400)
 - 1-PL 65x6X700
 - 2-打ち込み式アンカー M16x125
- 転落防止リング
- 4-FB 50x4.5x2101
 - 3-FB 50x4.5x1830
 - 8-BN M16x40 (2-W付)
- 梯子支持金具A
- 4-FB 90x6x715
 - 4-打ち込み式アンカー M16x125
 - 4-BN M12x35 (2-W)
- 梯子支持金具B
- 4-FB 90x6x615
 - 4-打ち込み式アンカー M16x125
 - 4-BN M12x35 (2-W)

K1 歩廊詳細図

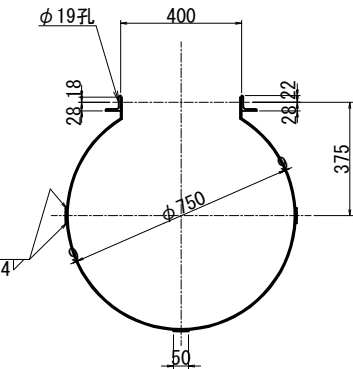


- K-1 歩廊材料(製作数:1)
- 1-Ch PL 360 x 3.2 x 510 (SS400相当品)
 - 2-L 65 x 65 x 6 x 550
 - 2-L 65 x 65 x 6 x 270
 - 2-L 65 x 65 x 6 x 250
 - 2-PL 50 x 6 x 300 (SM400A)
 - 6-BN M10x30 (2-W)
 - 4-打ち込み式アンカー M16x125

梯子断面 S=1:25

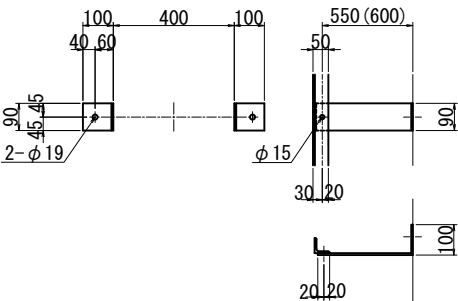


転落防止リング S=1:25

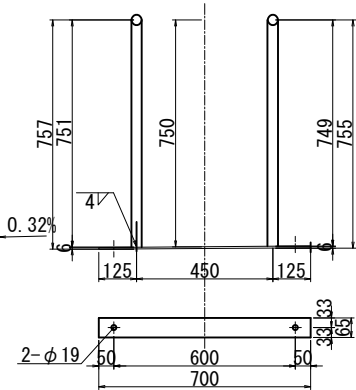


支持金具詳細 S=1:25

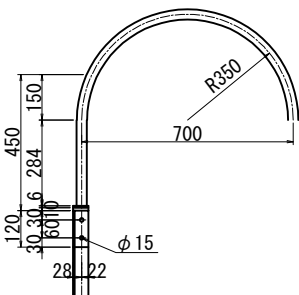
製作数：8



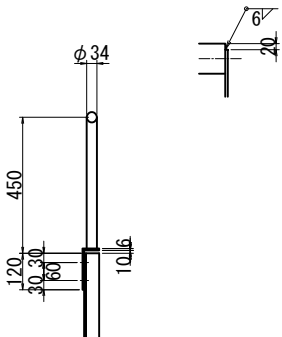
A-A



“a”部詳細 S=1:25



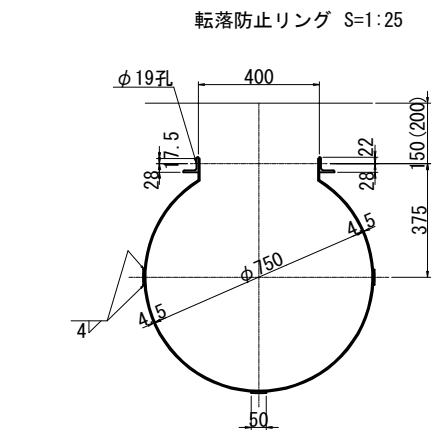
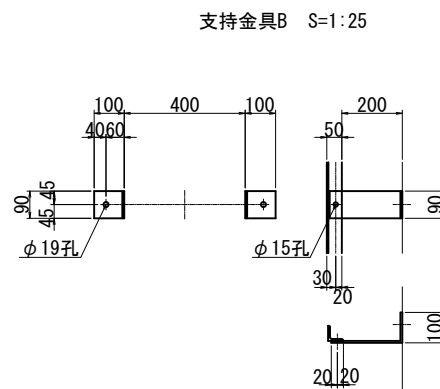
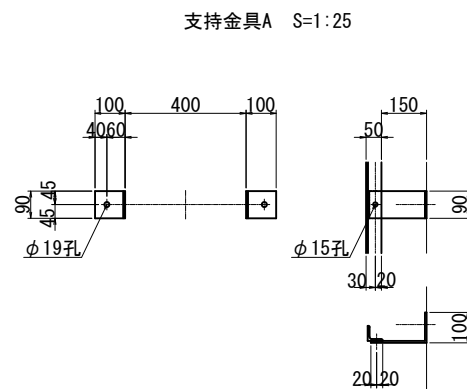
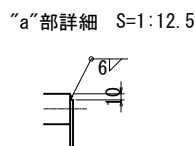
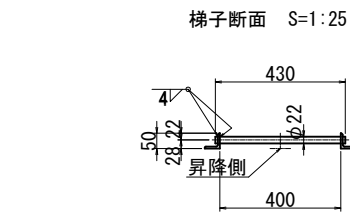
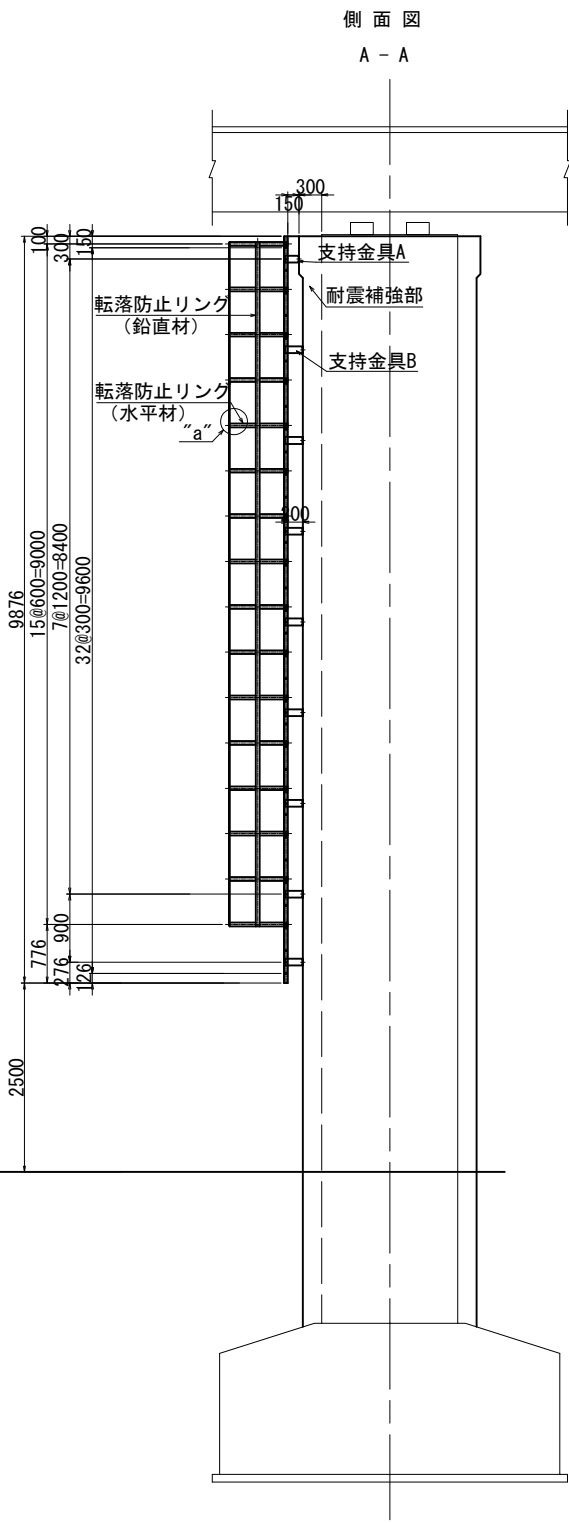
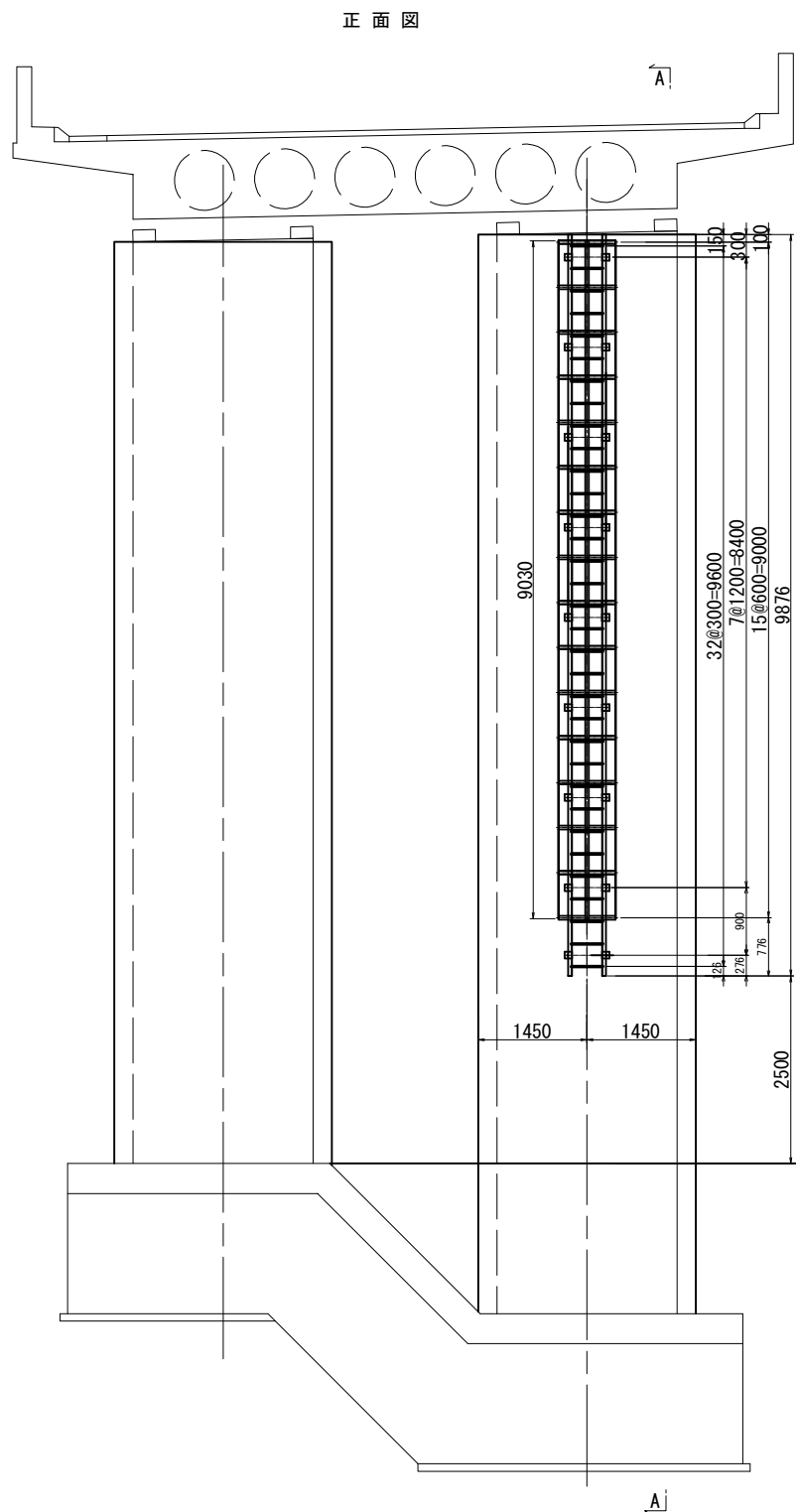
“b”部詳細 S=1:12.5



- 注 記
- 特記なき材質は、全てSS400とする。
 - Uボルト付き以外のナットは、全て緩み止めナットを使用すること。
 - 部材は全て溶融亜鉛メッキとする。
亜鉛の付着量は、JIS H 8641 HDZT77とする。
但し、ボルト・ナット類は、HDZT49とする。
 - ボルト孔は、メッキ付着量を考慮し
ボルト径+3mmを標準とする。
 - 床材に縞鋼板を使用する場合は、直径10mmの排水孔を
間隔1m(0.7m²)程度に1箇所程度設けること。
 - ☆印の箇所の手摺は、抜け落ち防止加工を施す。

常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	助川山橋（上り線） 下部工検査路(その6)		
	縮 尺	図 示	図面番号
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社		関東支社 水戸管理事務所

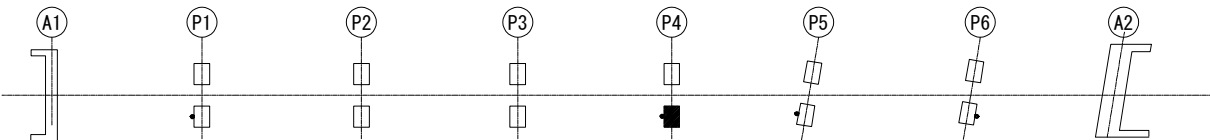
P4橋脚



- 注 記
- 特記なき材質は、全てSS400とする。
 - Uボルト付き以外のナットは、全て緩み止めナットを使用すること。
 - 部材は全て溶融亜鉛メッキとする。
亜鉛の付着量は、JIS H 8641 HDZT77とする。
但し、ボルト・ナット類は、HDZT49とする。
 - ボルト孔は、メッキ付着量を考慮し
ボルト径+3mmを標準とする。
 - 床材に縞鋼板を使用する場合は、直径10mmの排水孔を間隔1m(0.7m2)程度に1箇所程度設けること。
 - ☆印の箇所の手摺は、抜け落ち防止加工を施す。

梯子材料 製作数：1
2-L 50x50x6x9876
33-RB φ22x430
転落防止リング
16-FB 50x4.5x2101
3-FB 50x4.5x9030
32-BN M16x40(2-W付)
梯子支持金具A
2-FB 90x6x290
2-打ち込み式アンカー M16x125
2-BN M12x35(2-W)
梯子支持金具B
16-FB 90x6x340
16-打ち込み式アンカー M16x125
16-BN M12x35(2-W)

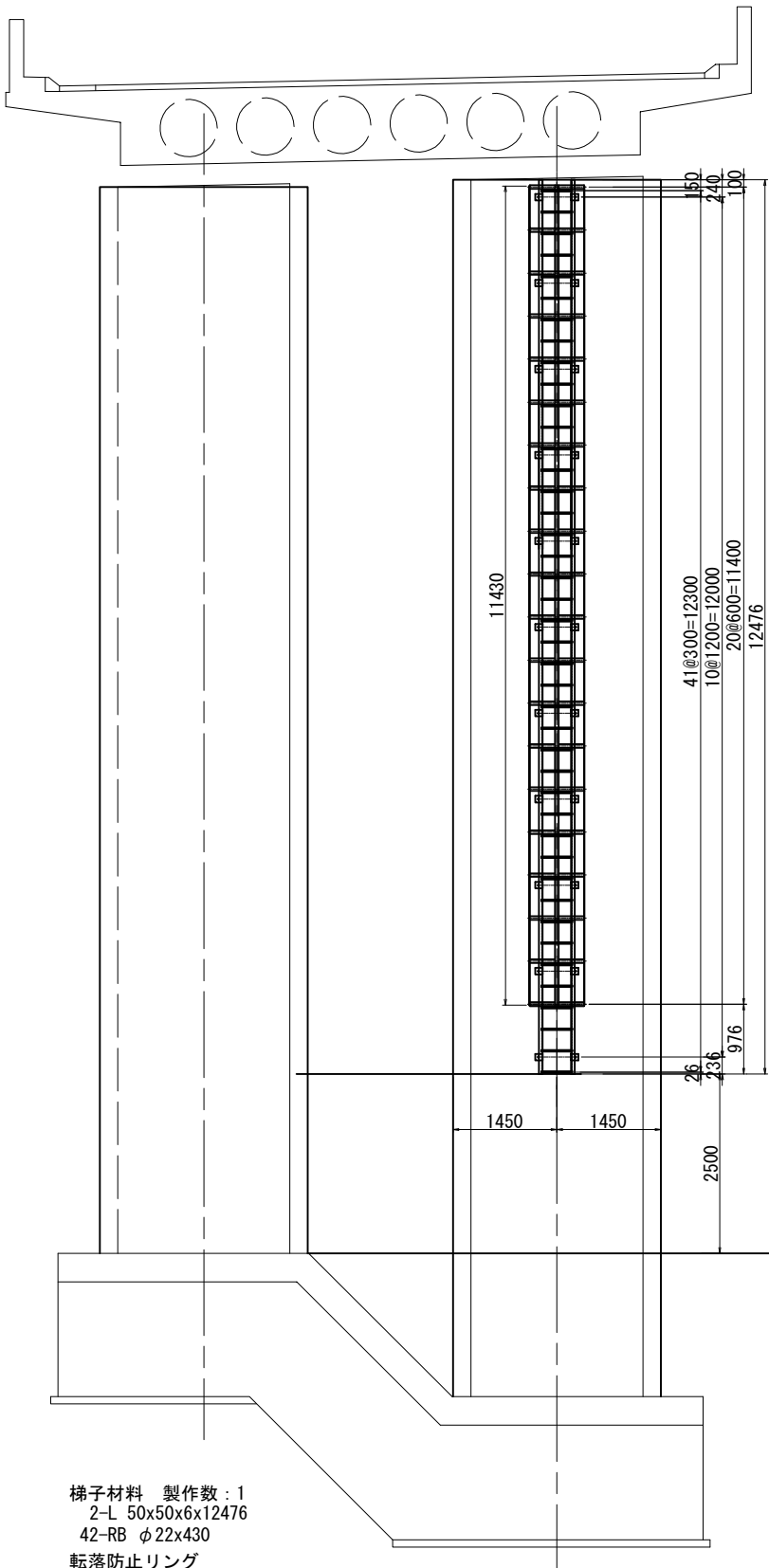
配置図



常盤自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	助川山橋（上り線） 下部工検査路（その7）		
縮 尺	図 示	図面番号	96 / 224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

P5橋脚

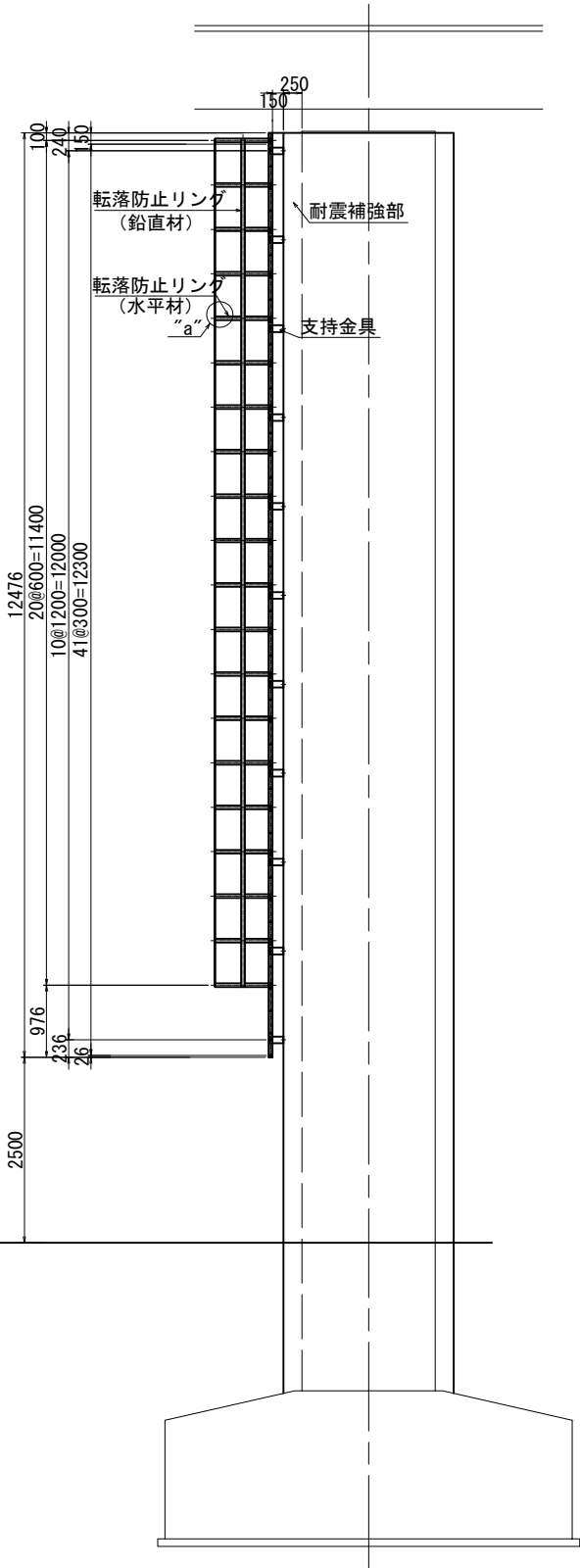
正面図



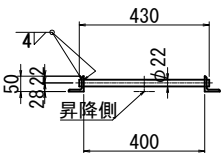
梯子材料 製作数：1
2-L 50x50x6x12476
42-RB ϕ 22x430
転落防止リング
20-FB 50x4.5x2101
3-FB 50x4.5x11430
40-BN M16x40 (2-W付)
梯子支持金具
22-FB 90x6x290
22-打ち込み式アンカー M16x125
22-BN M12x35 (2-W)

側面図

A - A



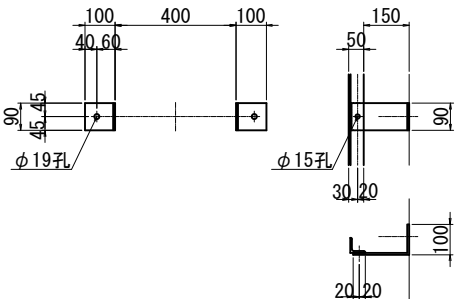
梯子断面 S=1:25



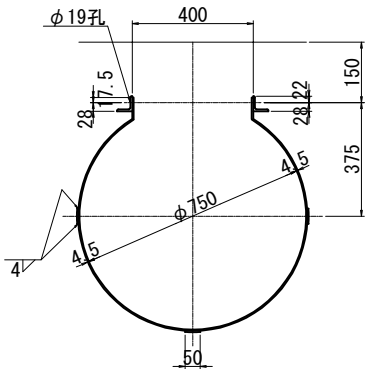
"a"部詳細 S=1:12.5



支持金具 S=1:25

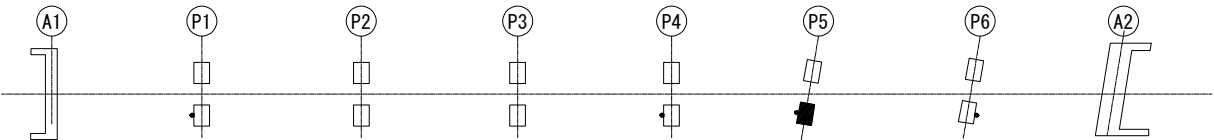


転落防止リング S=1:25



- 注 記
- 特記なき材質は、全てSS400とする。
 - Uボルト付き以外のナットは、全て緩み止めナットを使用すること。
 - 部材は全て溶融亜鉛メッキとする。
亜鉛の付着量は、JIS H 8641 HDZT77とする。
但し、ボルト・ナット類は、HDZT49とする。
 - ボルト孔は、メッキ付着量を考慮し
ボルト径+3mmを標準とする。
 - 床材に縞鋼板を使用する場合は、直径10mmの排水孔を間隔1m (0.7m2) 程度に1箇所程度設けること。
 - ☆印の箇所の手摺は、抜け落ち防止加工を施す。

配置図

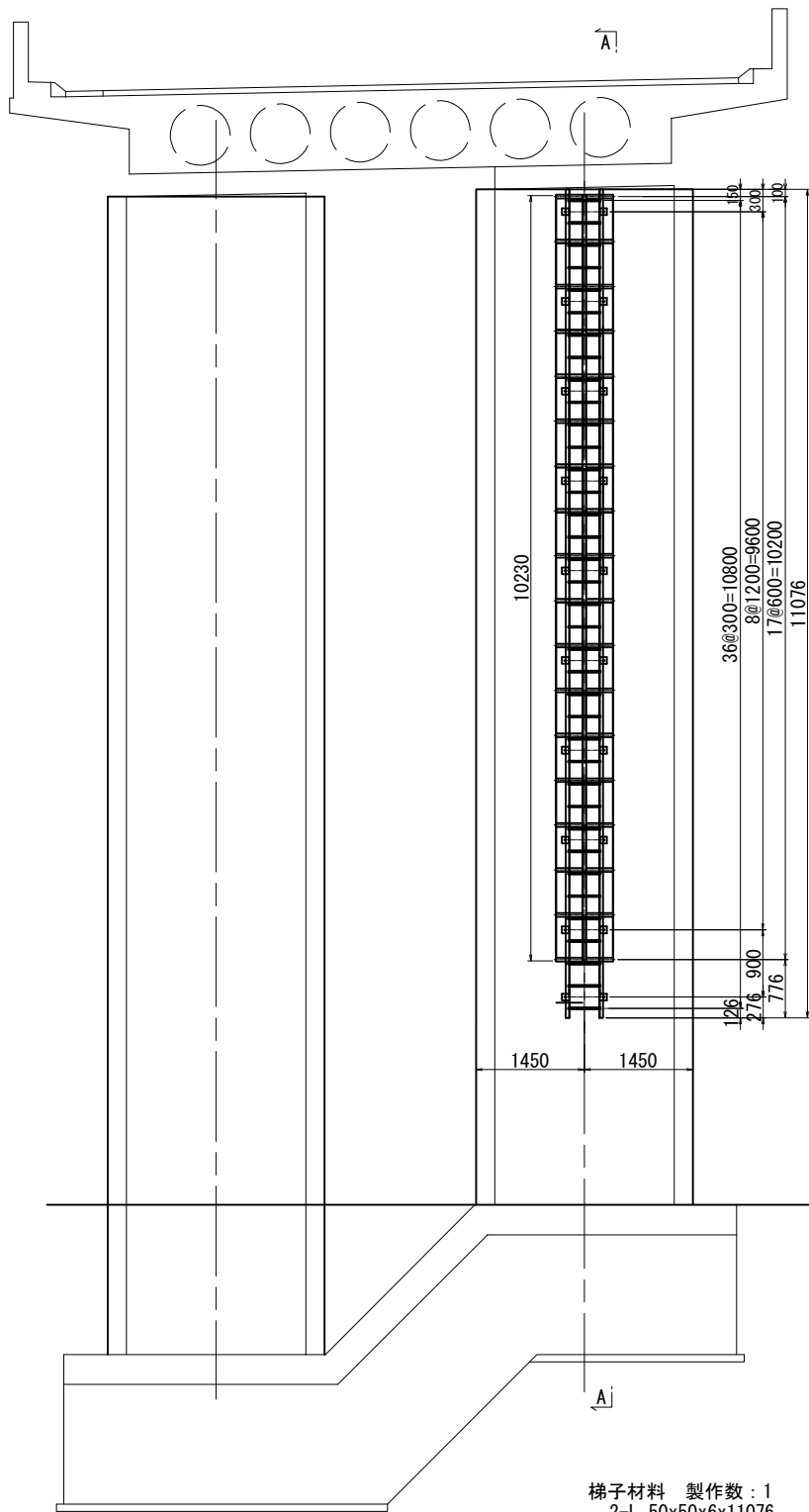


常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	助川山橋（上り線） 下部工検査路（その8）		
縮 尺	図 示	図面番号	97/224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

助川山橋（上り線） 下部工検査路（その9） S=1:100
P6橋脚

98／224

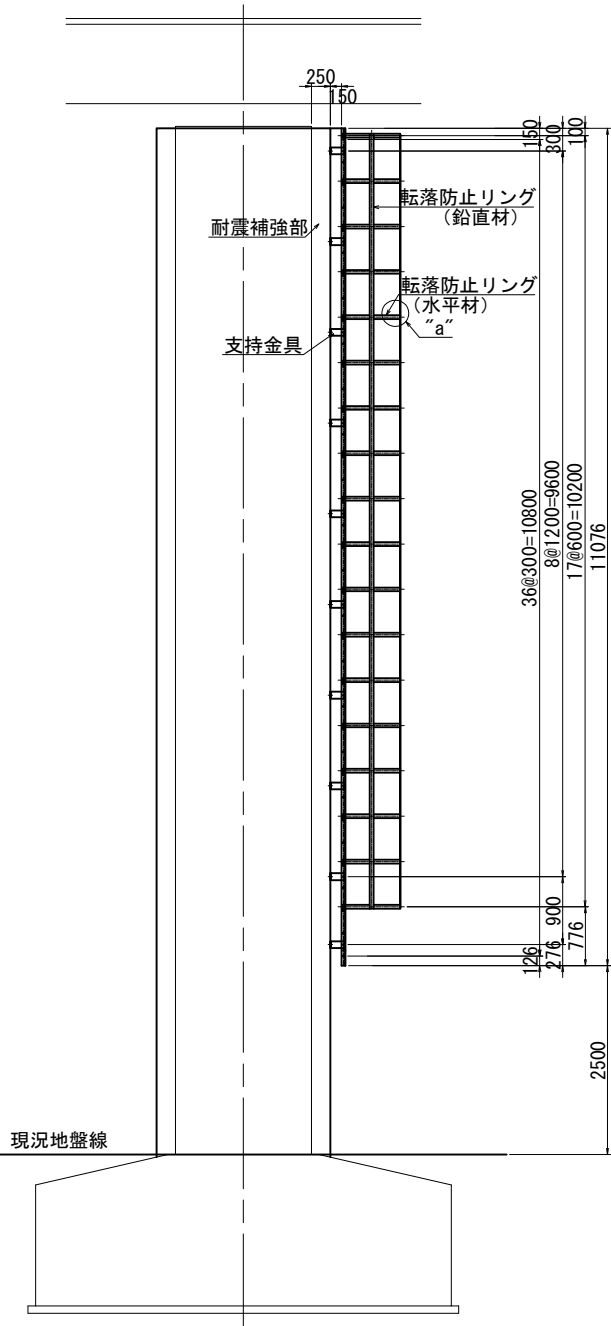
正面図



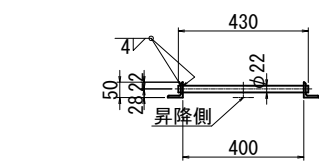
梯子材料 製作数：1
2-L 50x50x6x11076
37-RB φ22x430
転落防止リング
18-FB 50x4. 5x2101
3-FB 50x4. 5x10230
36-BN M16x40 (2-W付)
梯子支持金具
20-FB 90x6x290
20-打ち込み式アンカー M16x125
20-BN M12x35 (2-W)

側面図

A - A



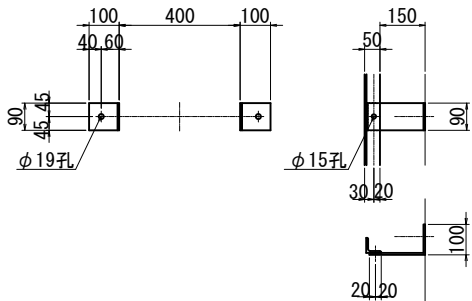
梯子断面 S=1:25



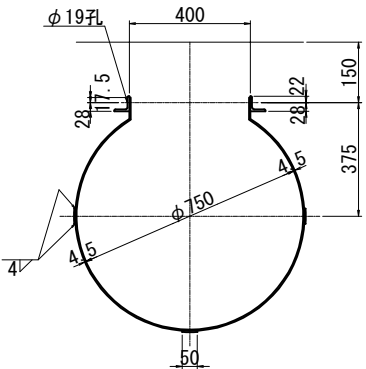
“a”部詳細 S=1:12.5



支持金具 S=1:25

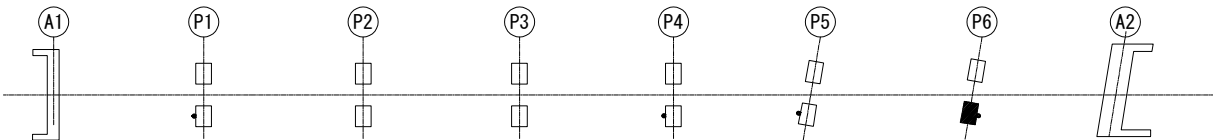


転落防止リング S=1:25



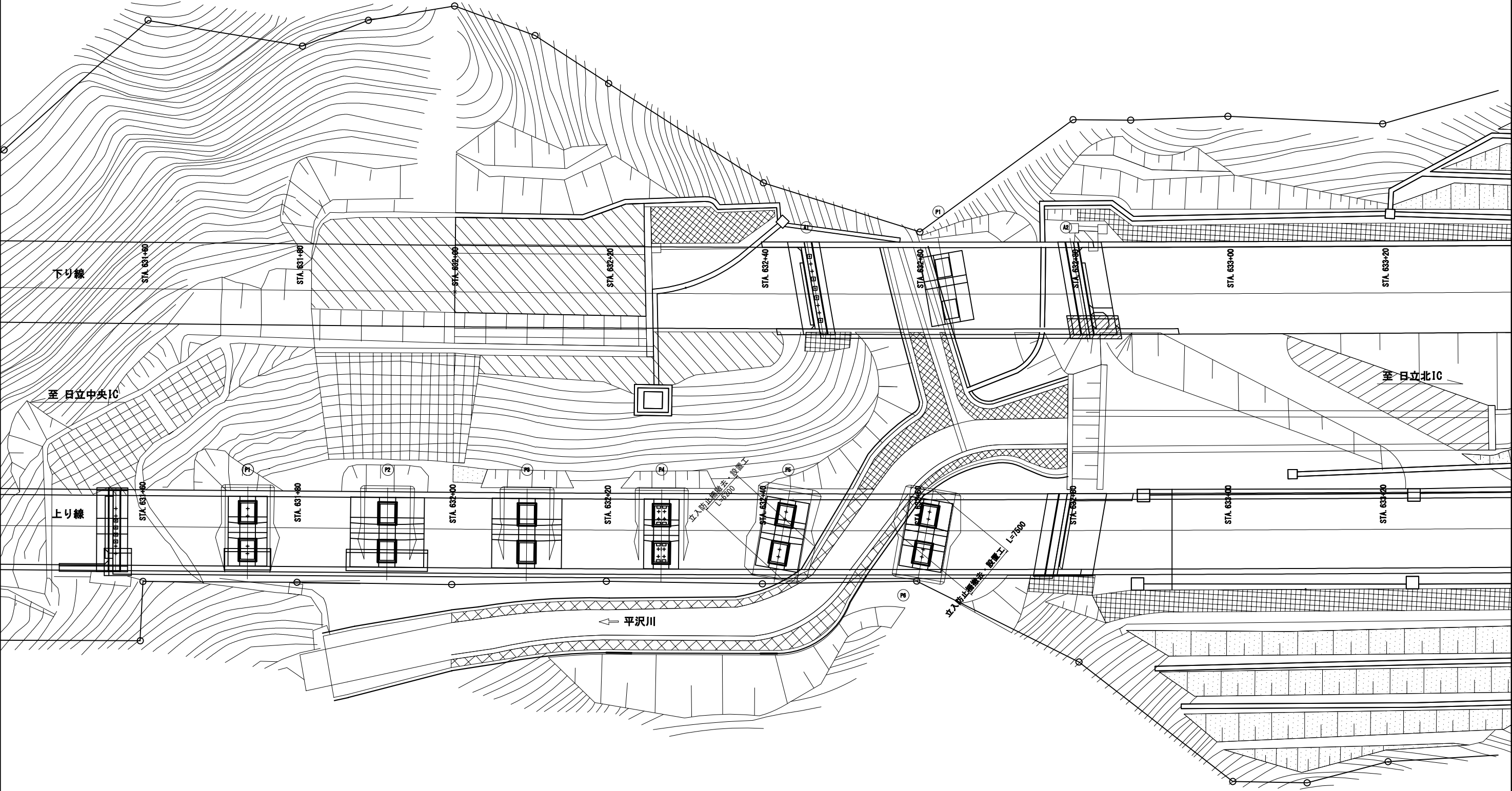
- 注 記
- 特記なき材質は、全てSS400とする。
 - Uボルト付き以外のナットは、全て緩み止めナットを使用すること。
 - 部材は全て溶融亜鉛メッキとする。
亜鉛の付着量は、JIS H 8641 HDZT77とする。
但し、ボルト・ナット類は、HDZT49とする。
 - ボルト孔は、メッキ付着量を考慮し
ボルト径+3mmを標準とする。
 - 床材に縞鋼板を使用する場合は、直径10mmの排水孔を
間隔1m(0.7m²)程度に1箇所程度設けること。
 - ☆印の箇所の手摺は、抜け落ち防止加工を施す。

配置図



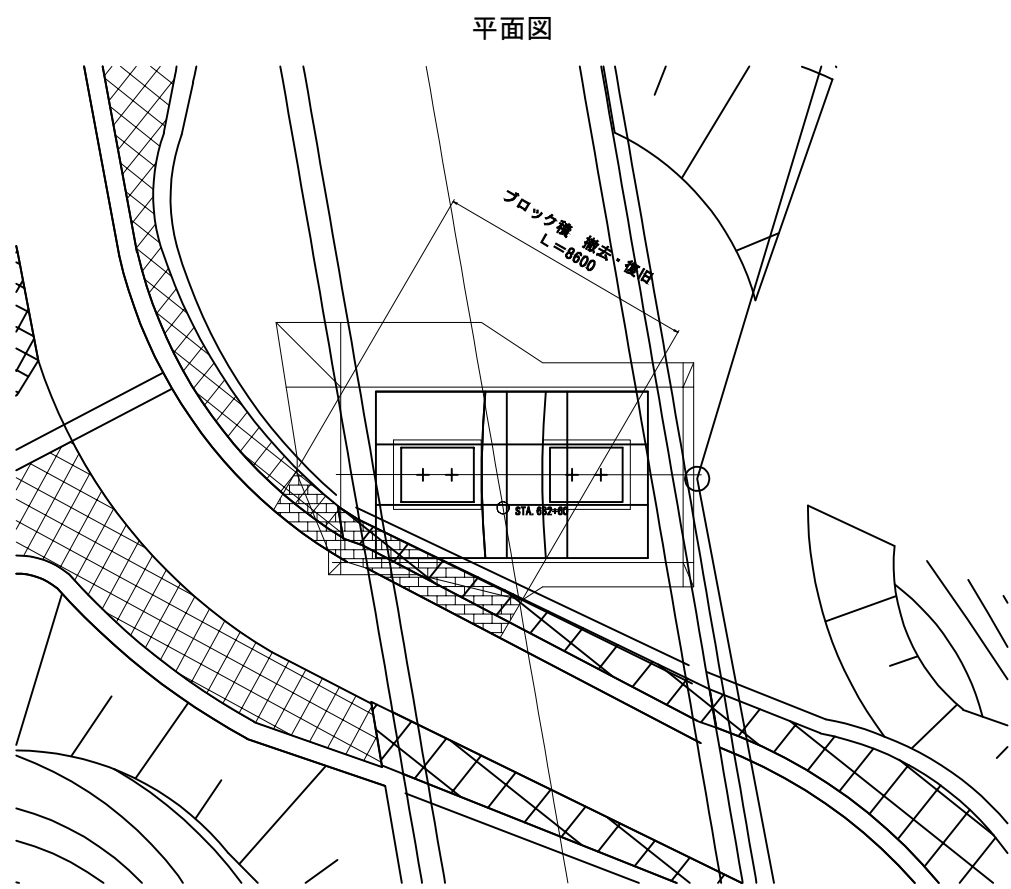
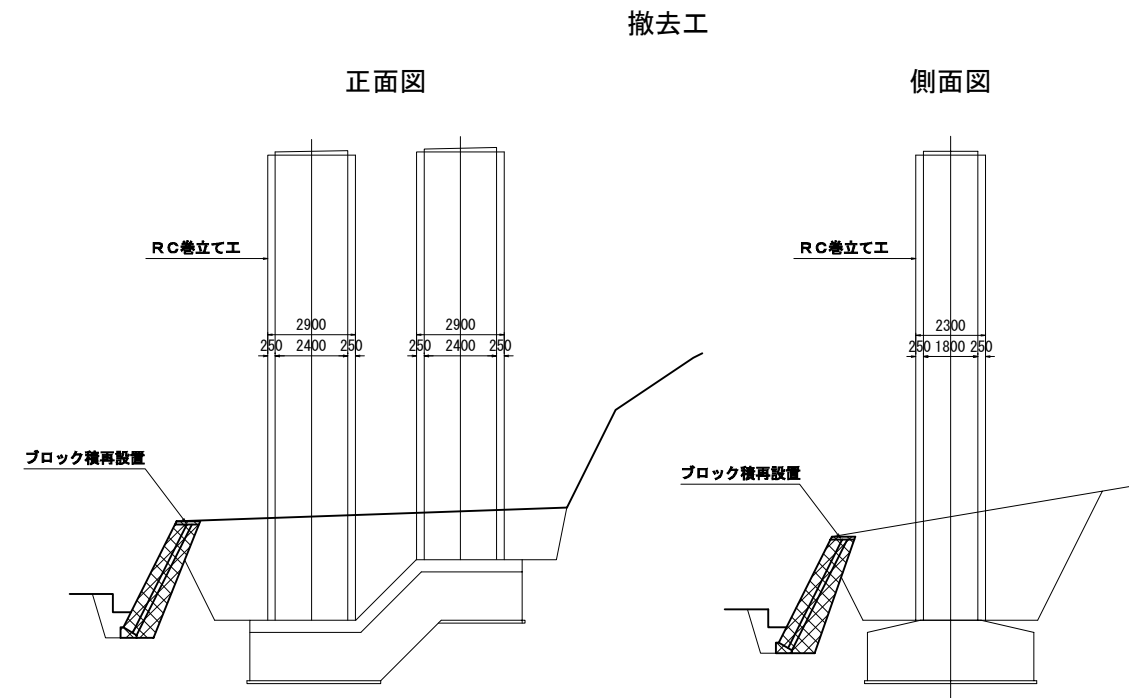
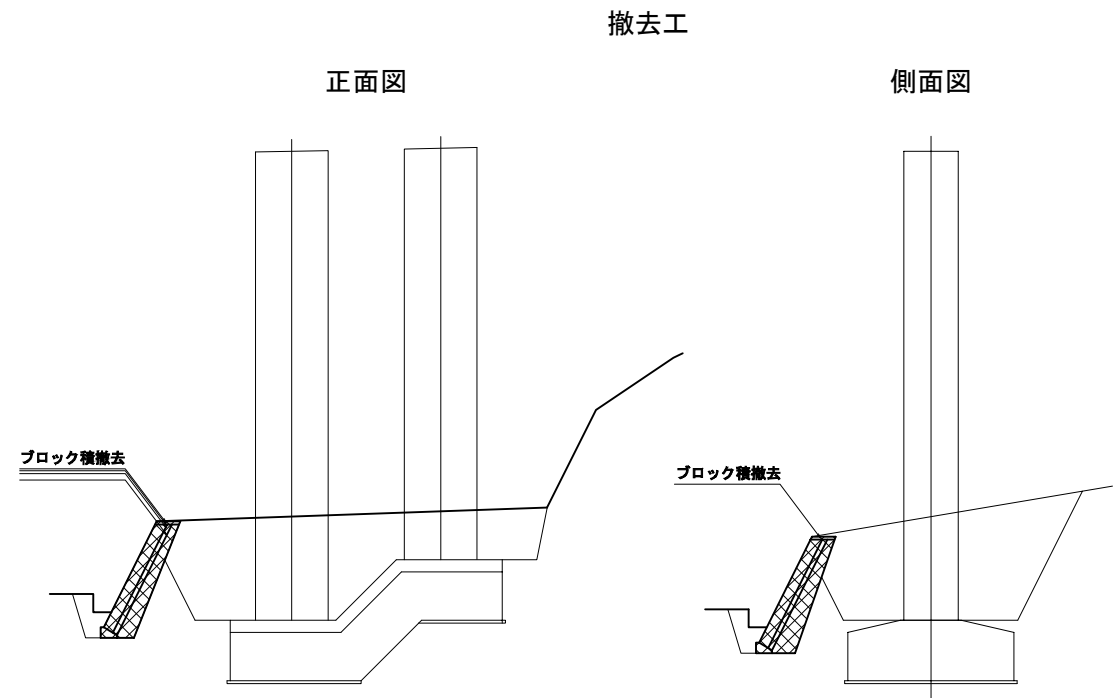
常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	助川山橋（上り線） 下部工検査路（その9）		
縮 尺	図 示	図面番号	98／224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

平 面 図

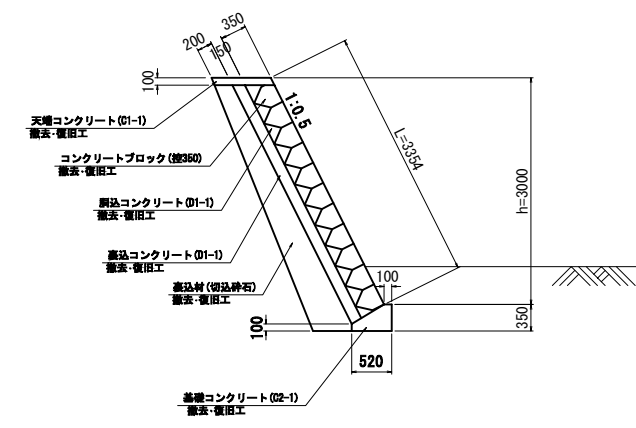


常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	助川山橋（上り線）		
	立入防止柵 撤去設置工 平面図		
縮 尺	図 示	図面番号	99／224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

P 6 橋脚部



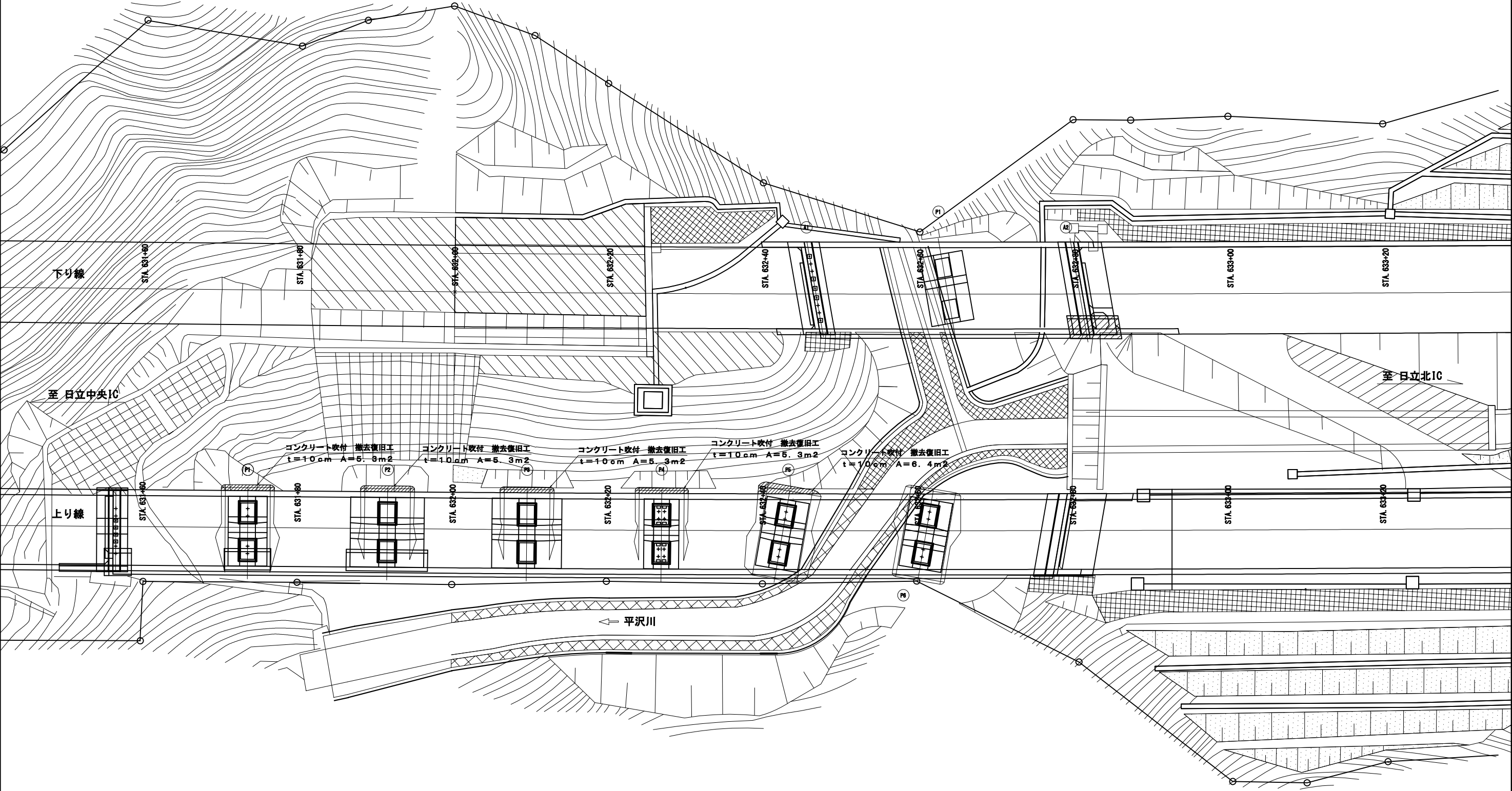
ブロック積み標準横断面図 縮尺 1:100



※ ブロック積みの完成図はなく、管理図を基に作成した図面であるため、現地調査などを行い構造寸法を測定すること。

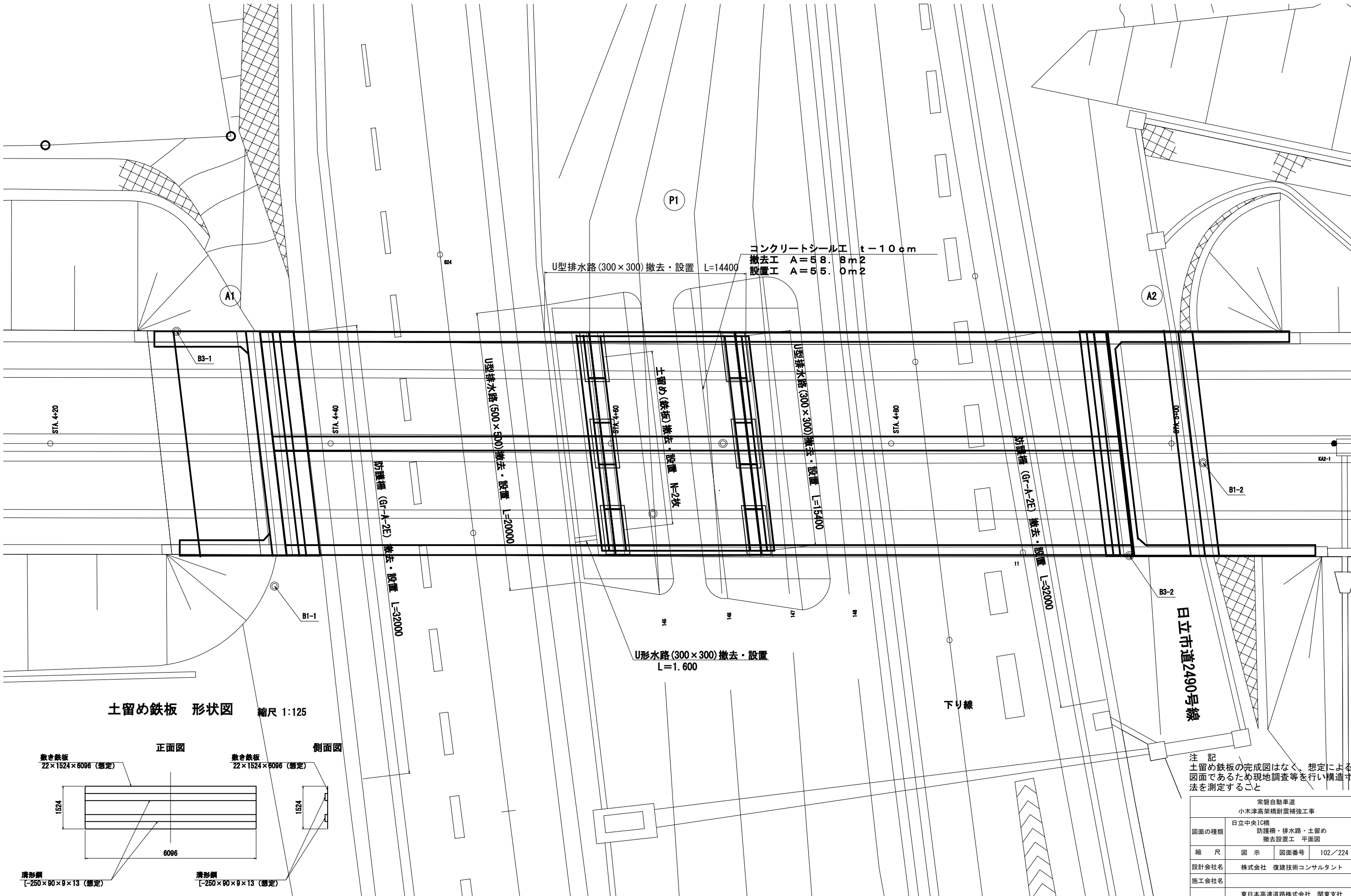
常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	助川山橋（上り線） 撤去・設置工 ブロック積み詳細図		
縮 尺	図 示	図面番号	100／224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

平 面 図

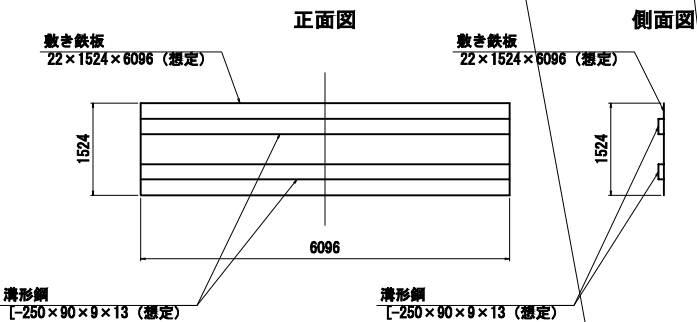


常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	助川山橋（上り線）		
	コンクリート吹付 撤去復旧工 平面図		
縮 尺	図 示	図面番号	101 / 224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

平面図 縮尺 1:250



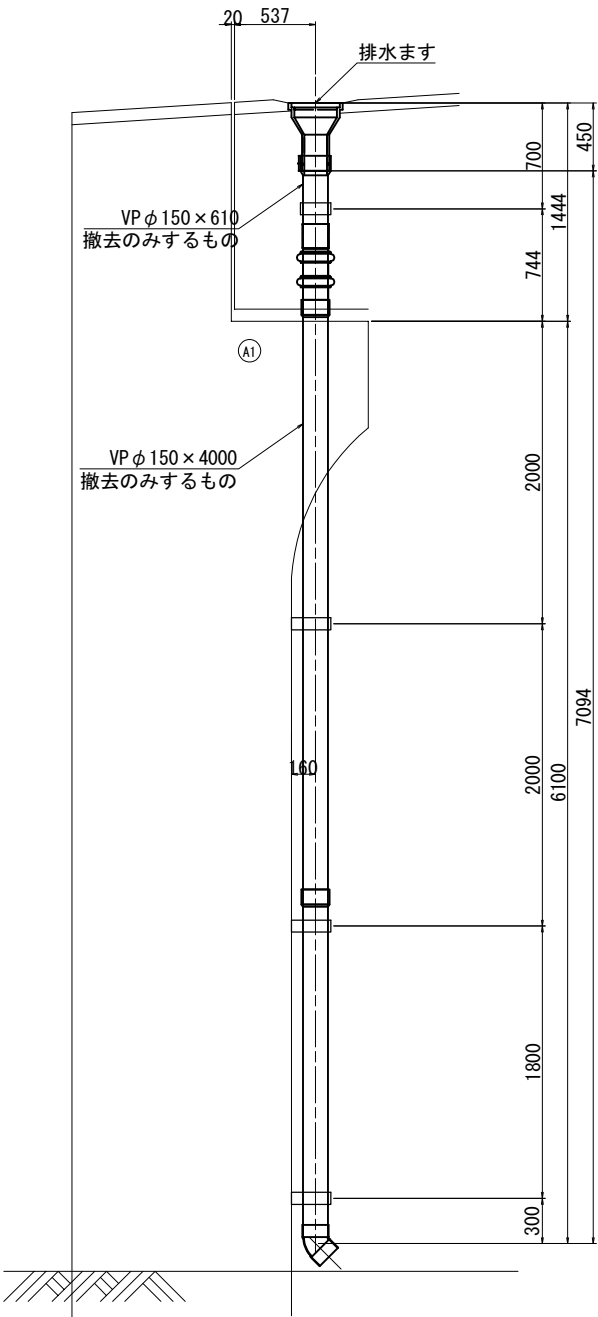
土留め鉄板 形状図 縮尺 1:125



常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	日立中央 I C 橋 防護柵・排水路・土留め 撤去設置工 平面図		
縮 尺	図 示	図面番号	102 / 224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

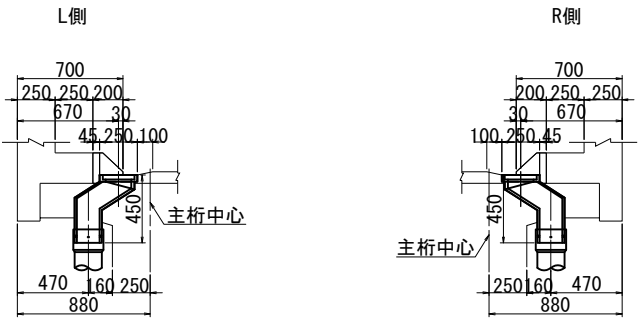
側面図

L側 R側共通

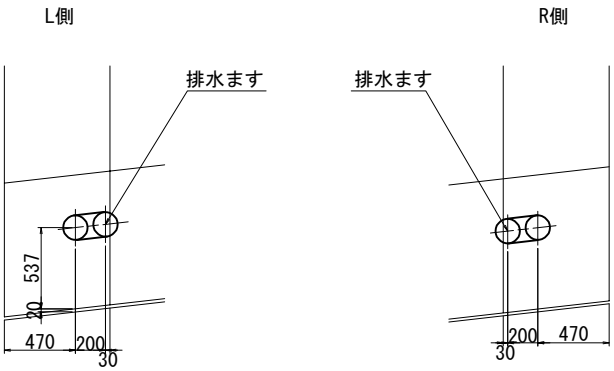


撤去のみするもの材料
VP管
VP φ 150 × 610 2個
VP φ 150 × 4000 2個

正面図



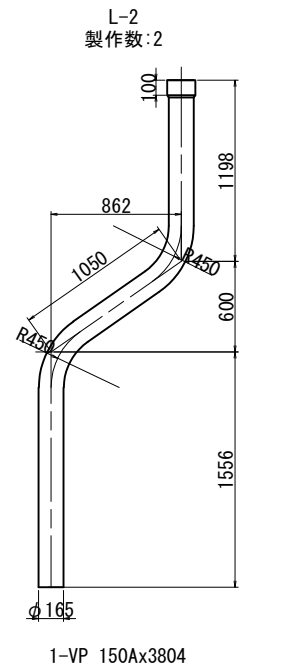
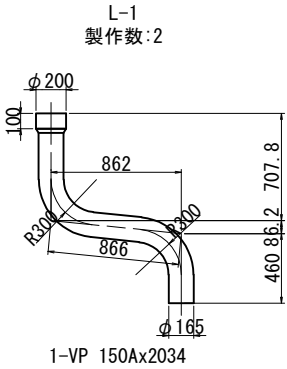
平面図



常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	日立中央IC橋		
	A1橋台 排水管A 撤去工詳細図		
縮 尺	図 示	図面番号	103 / 224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

加工管詳細

新設のみするもの

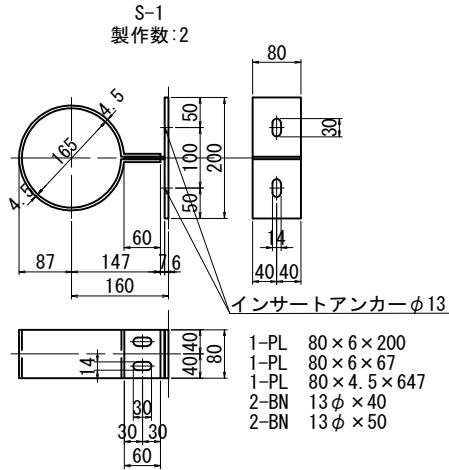


新設のみするもの材料

VP管	
L-1	2個
L-2	2個
金具	
S-1	2個

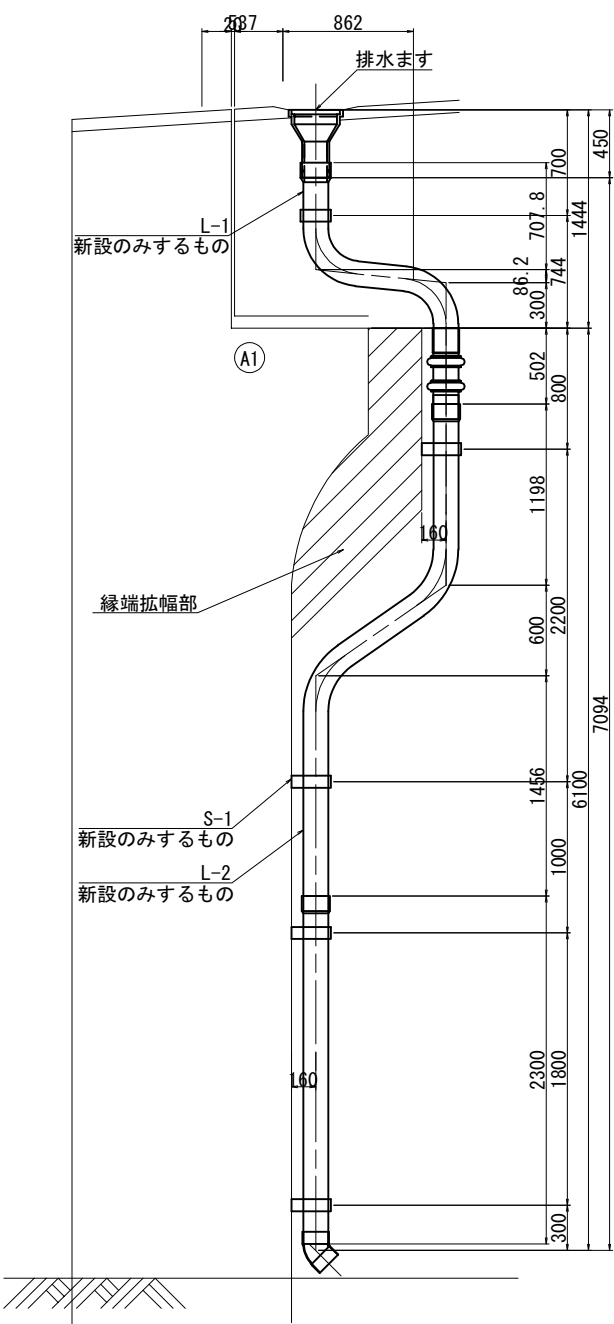
支持金具詳細 S=1:12.5

新設のみするもの

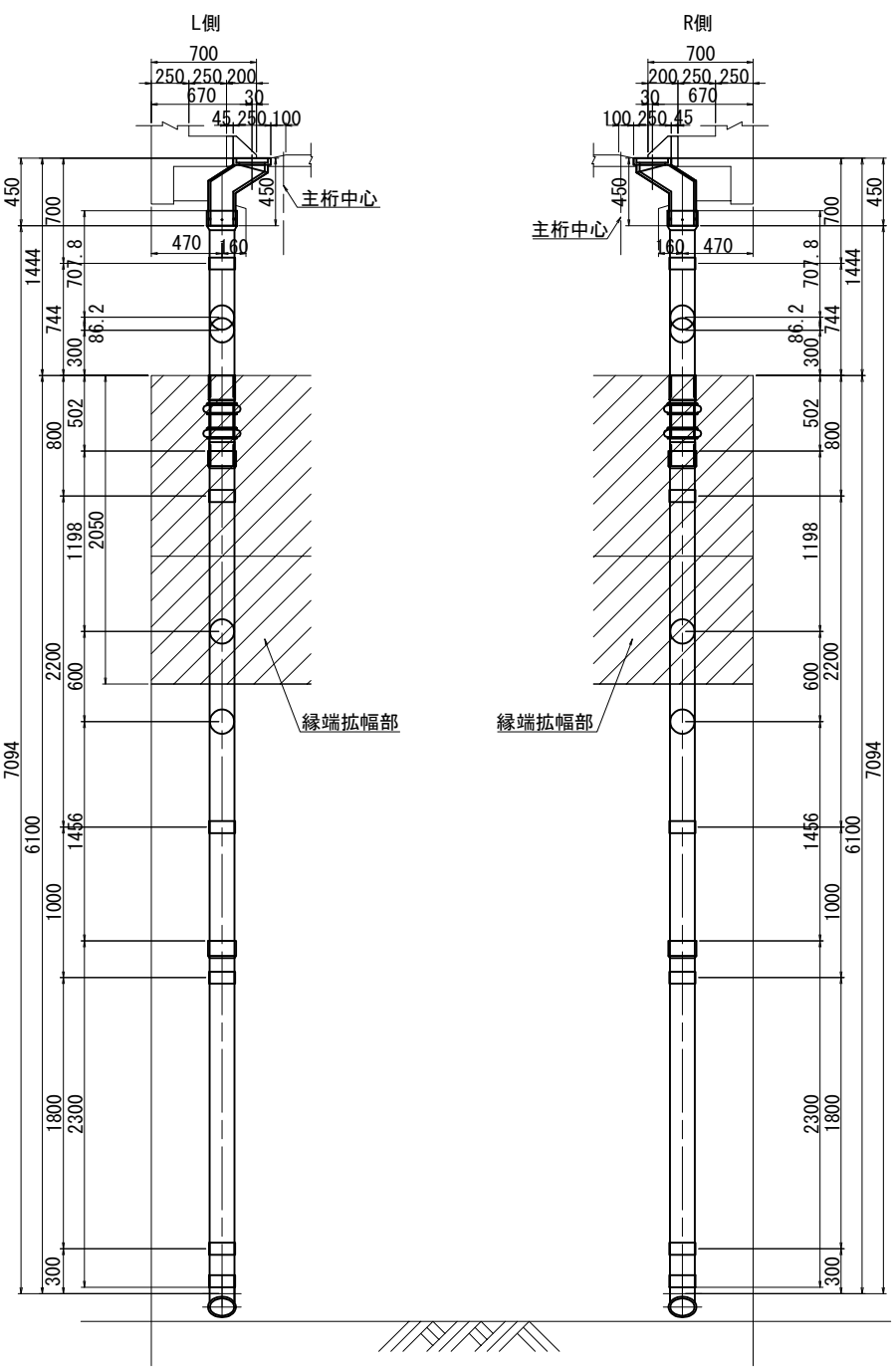


側面図

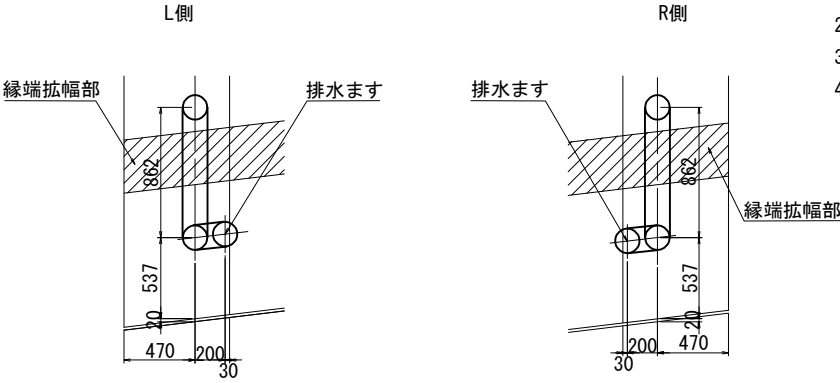
L側 R側共通



正面図



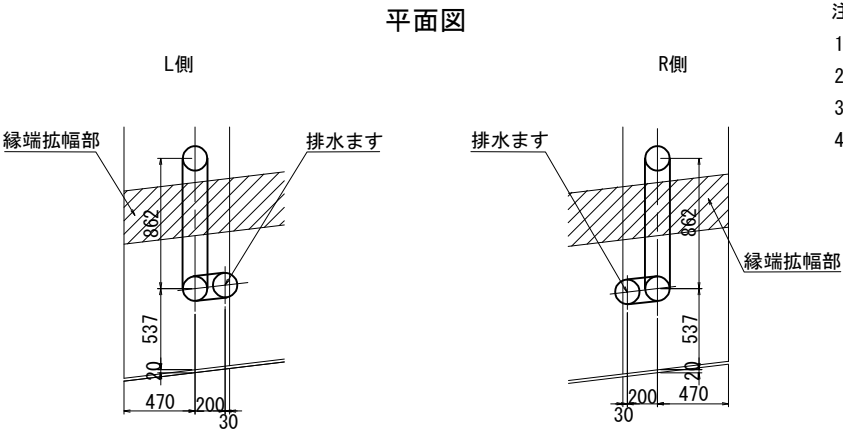
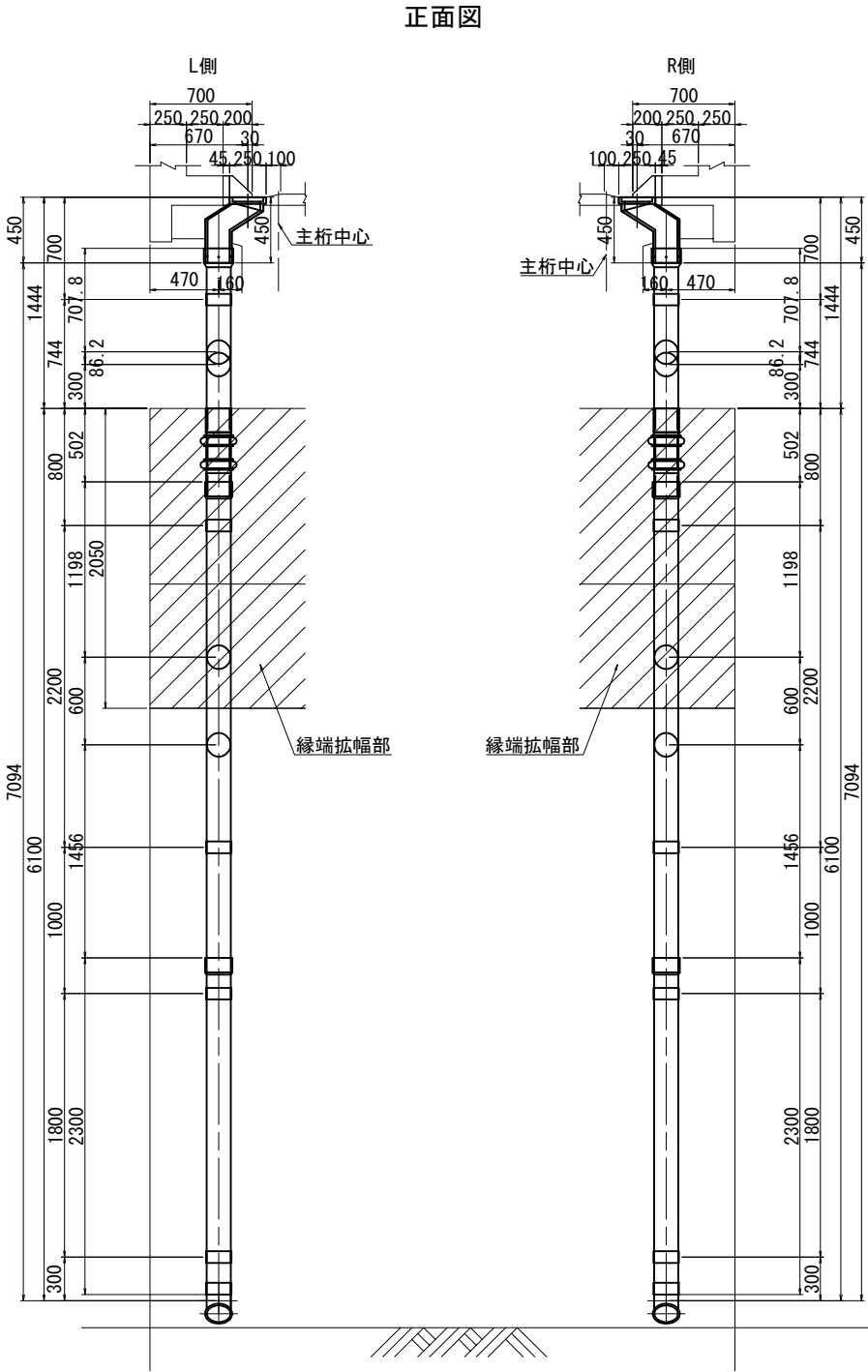
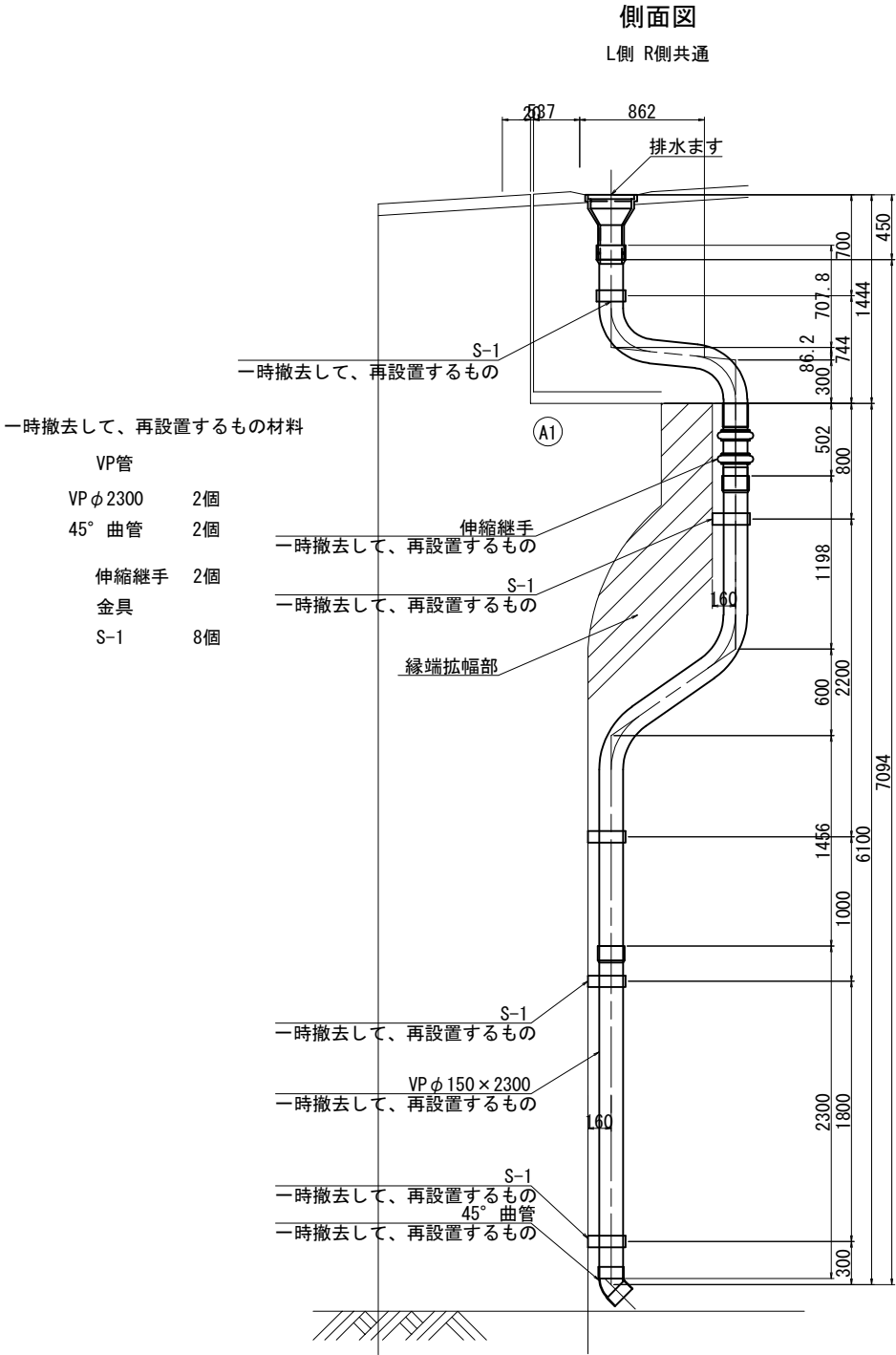
平面図



注 記

- 特記なき材質は、全てSS400とする。
- 工場製作は現場実測確認のうえ行うものとする。
- ナットは全て緩み止めナットを使用すること。
- 鋼材は溶融亜鉛めっき仕上げとし、
付着量は、JIS H 8641 HDZT77とする。
但し、ボルト・ナット類はHDZT49とする。

常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	日立中央IC橋 A1橋台 排水管A 新設工詳細図		
縮 尺	図 示	図面番号	104/224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

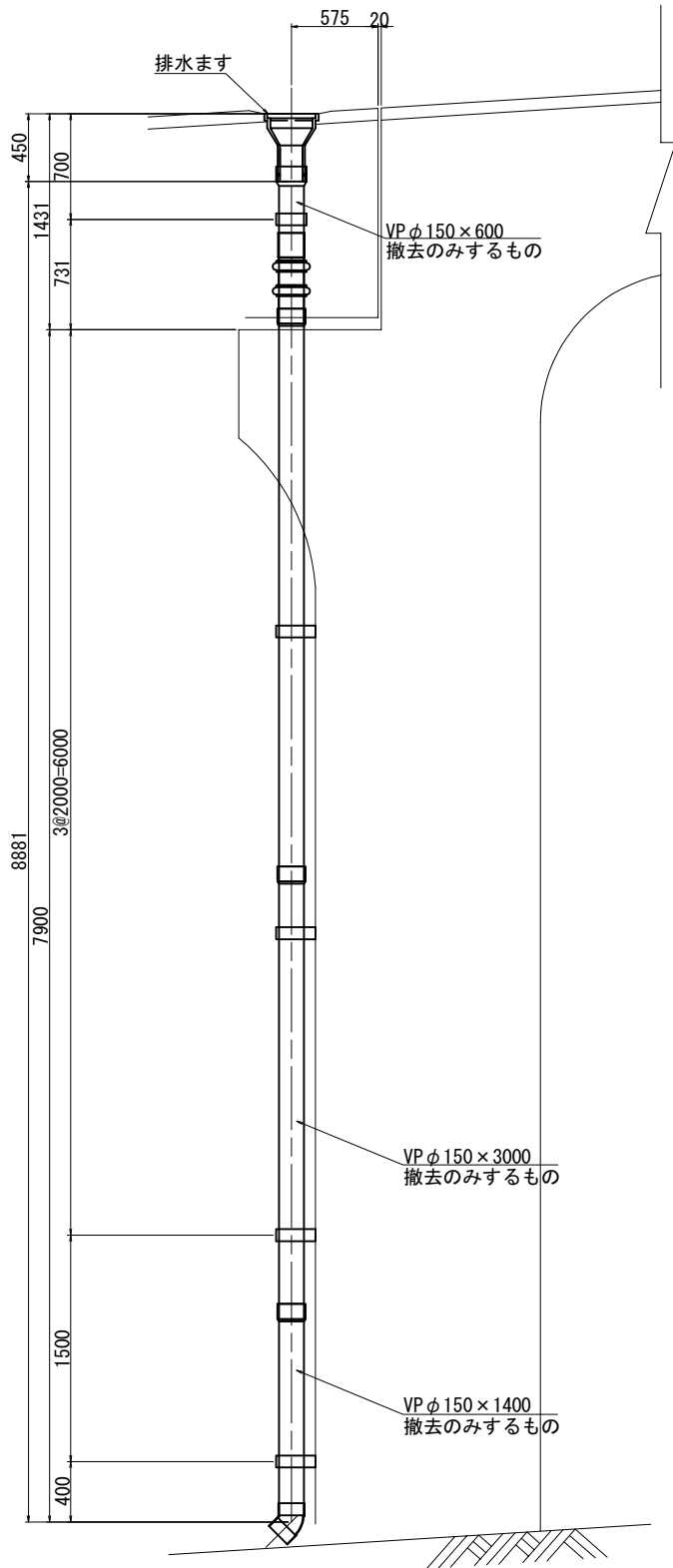


- 注 記
1. 特記なき材質は、全てSS400とする。
 2. 工場製作は現場実測確認のうえ行うものとする。
 3. ナットは全て緩み止めナットを使用すること。
 4. 鋼材は溶融亜鉛めっき仕上げとし、
付着量は、JIS H 8641 HDZT77とする。
但し、ボルト・ナット類はHDZT49とする。

常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	日立中央IC橋 A1橋台 排水管A 撤去・設置工詳細図		
縮 尺	図 示	図面番号	105／224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

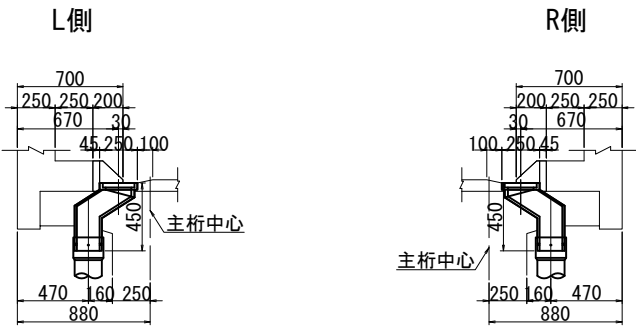
側面図

L側 R側共通

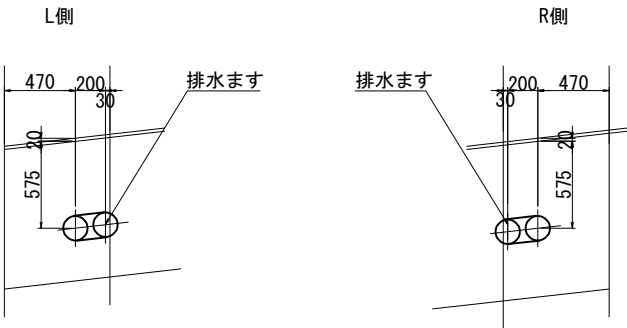


- 撤去のみするもの
- VP管
- VP φ 150 × 600 2個
 - VP φ 150 × 3000 2個
 - VP φ 150 × 1400 2個

正面図

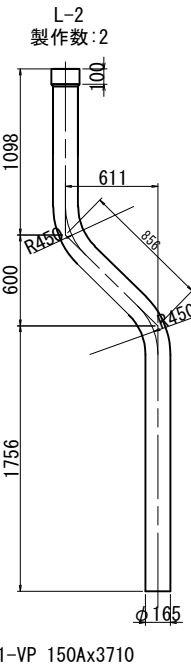
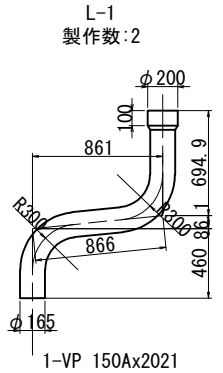


平面図



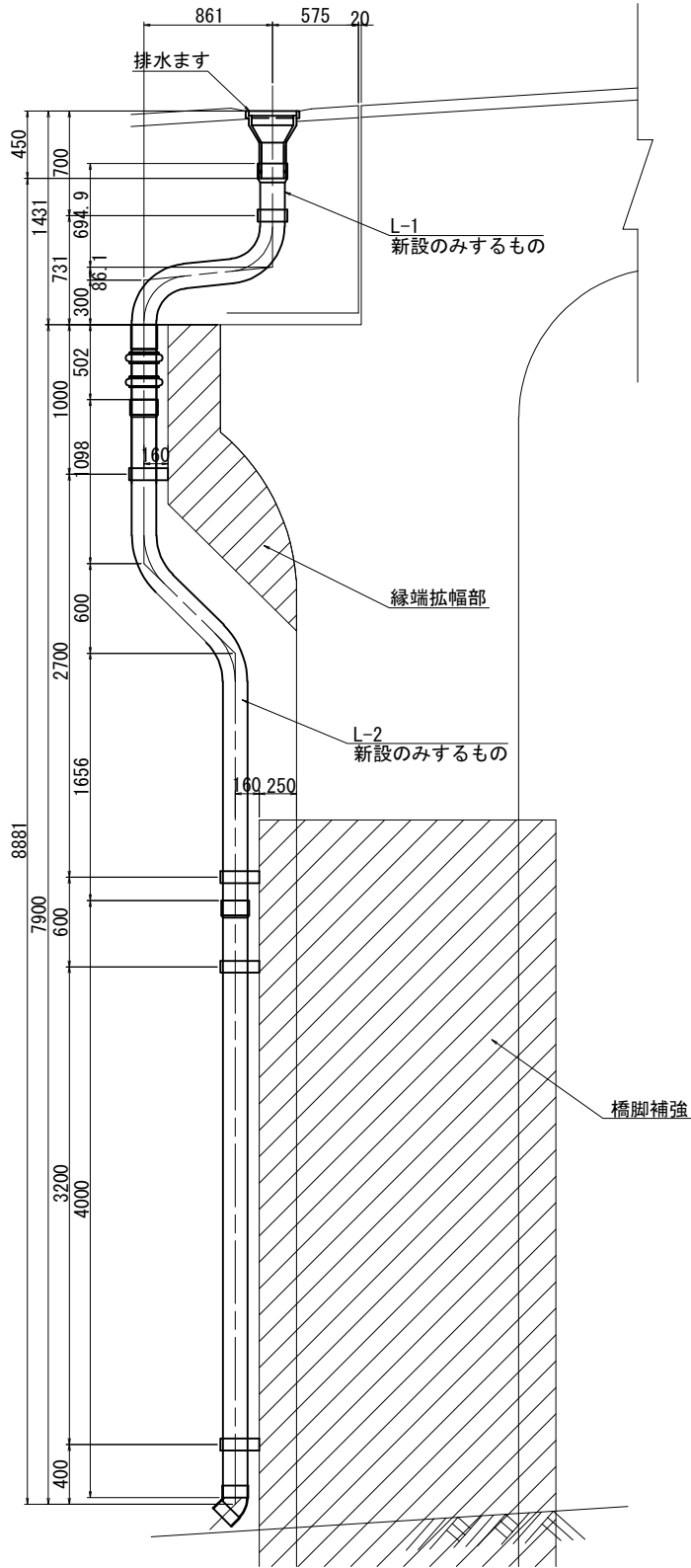
常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	日立中央IC橋 P1橋脚 (A1側) 排水管A 撤去工詳細図		
	縮 尺	図 示	図面番号 106 / 224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

加工管詳細
新設のみするもの

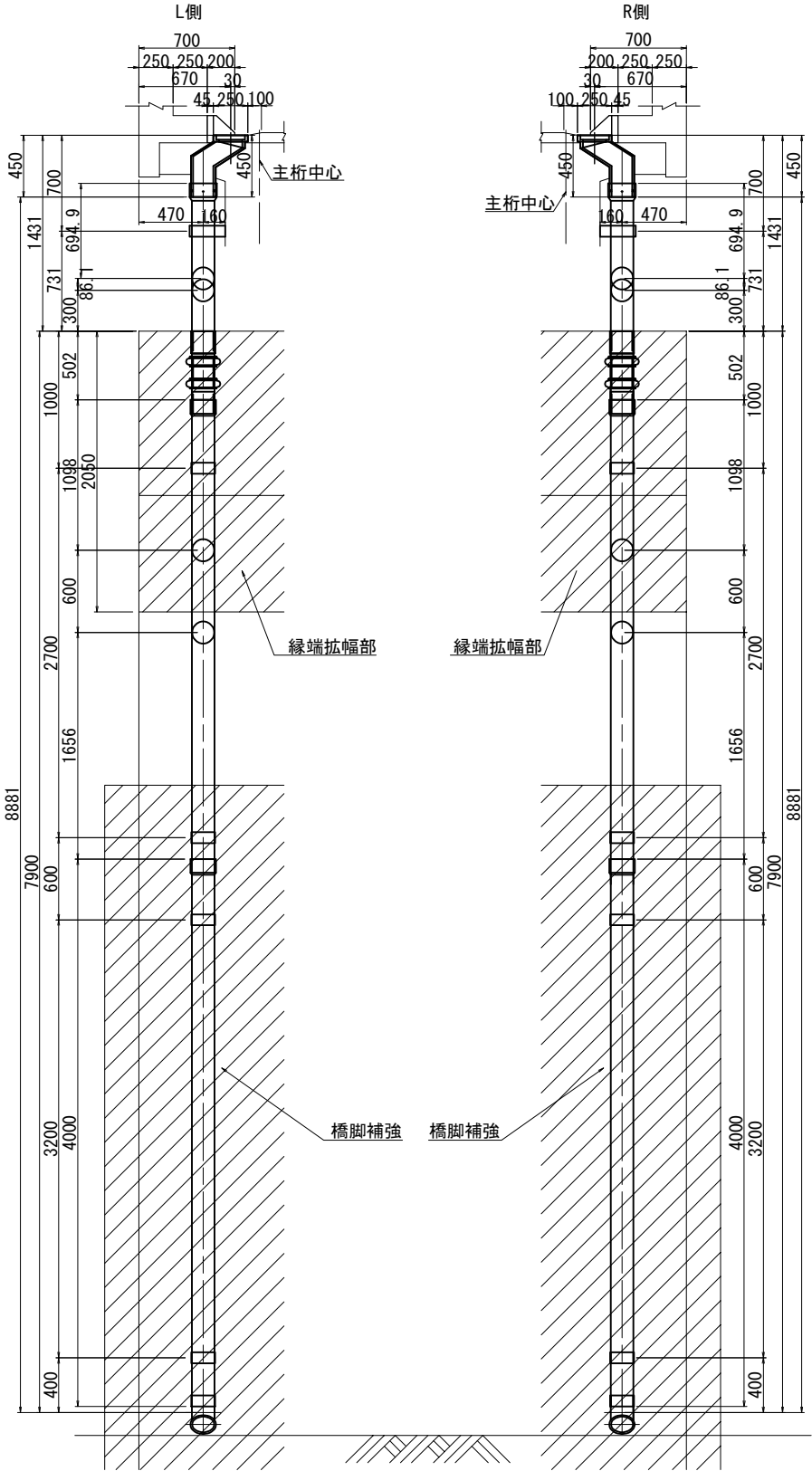


側面図

L側 R側共通



正面図

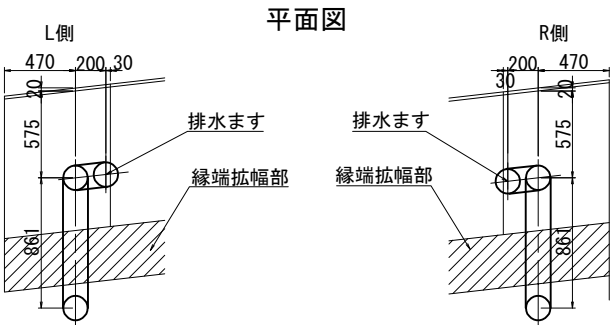


新設のみするもの材料

VP管	
L-1	2個
L-2	2個

注 記

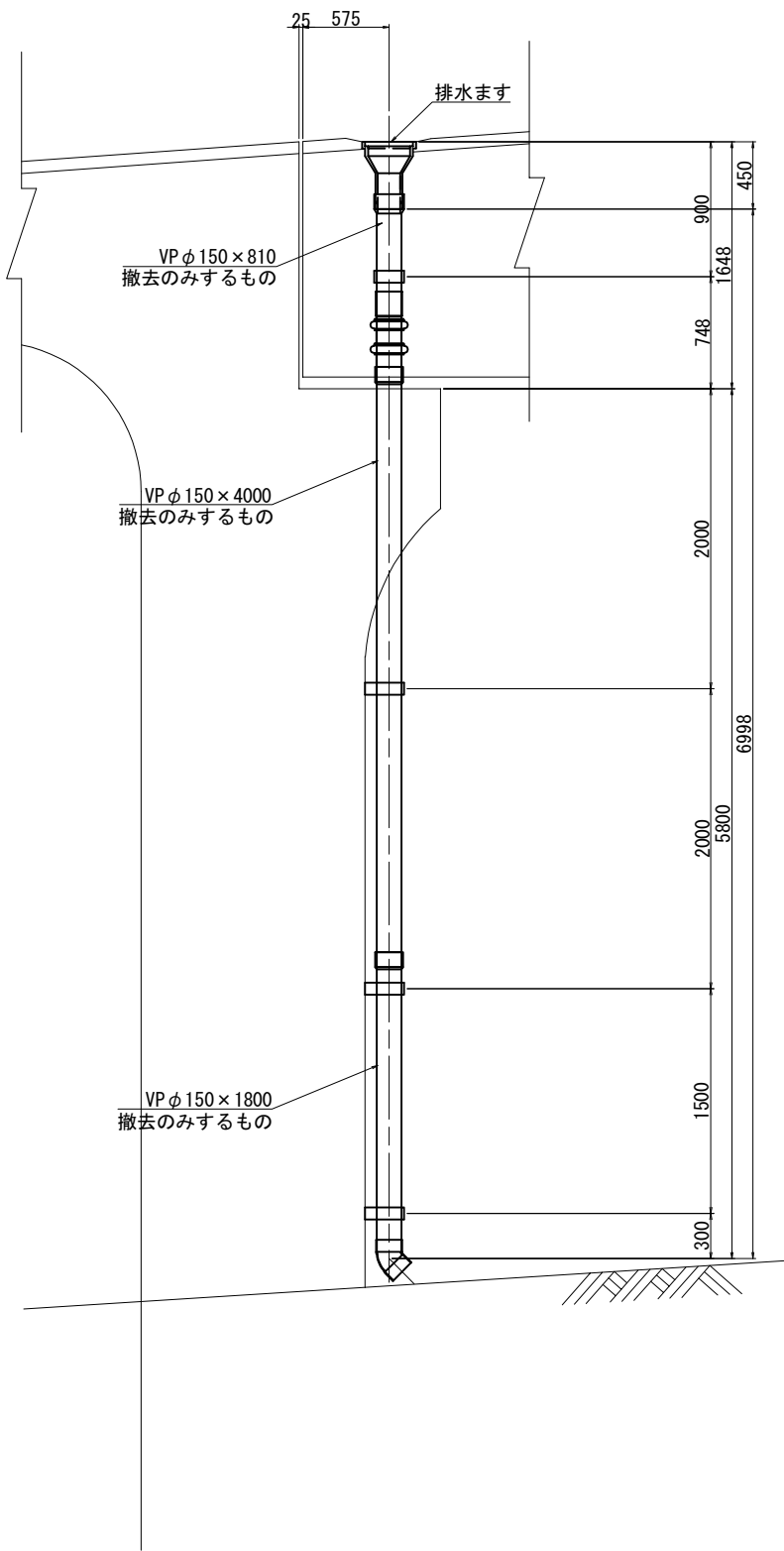
- 特記なき材質は、全てSS400とする。
- 工場製作は現場実測確認のうえ行うものとする。
- ナットは全て緩み止めナットを使用すること。
- 鋼材は溶融亜鉛めっき仕上げとし、
付着量は、JIS H 8641 HDZT77とする。
但し、ボルト・ナット類はHDZT49とする。



常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	日立中央IC橋 P1橋脚(A1側) 排水管A 新設工詳細図		
縮 尺	図 示	図面番号	107/224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

側面図

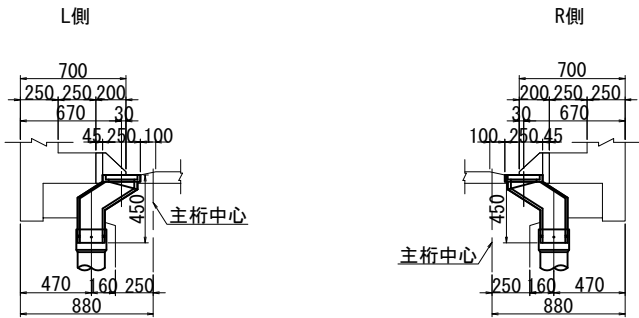
L側 R側共通



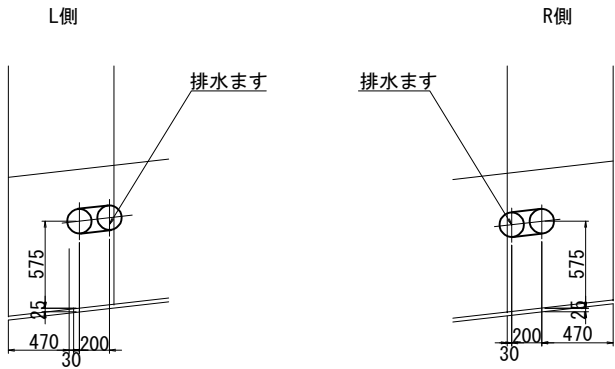
撤去のみするもの材料

VP管	
VP φ 150 × 810	2個
VP φ 150 × 4000	2個
VP φ 150 × 1800	2個

正面図



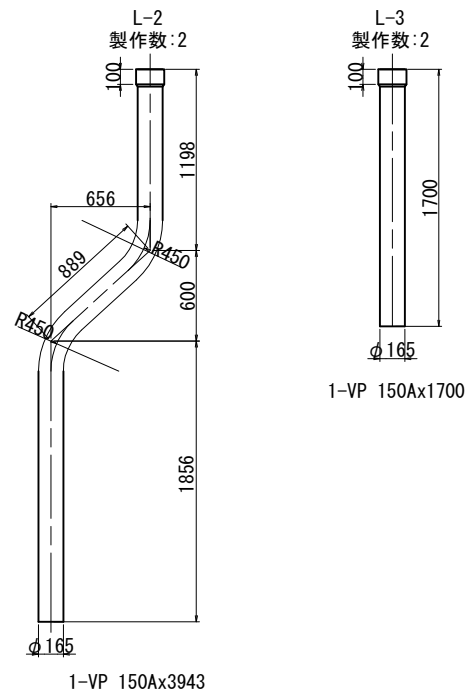
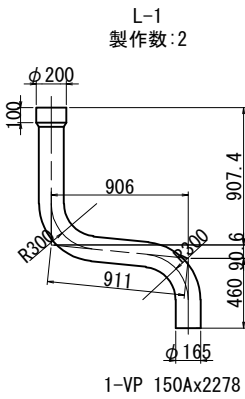
平面図



常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	日立中央IC橋		
	P1橋脚 (A2側) 排水管A 撤去工詳細図		
縮 尺	図 示	図面番号	109 / 224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

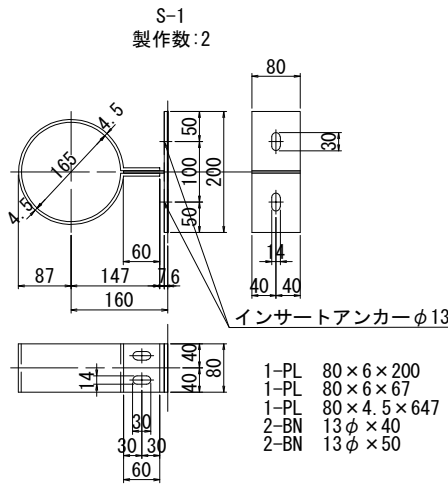
加工管詳細

新設のみするもの材料



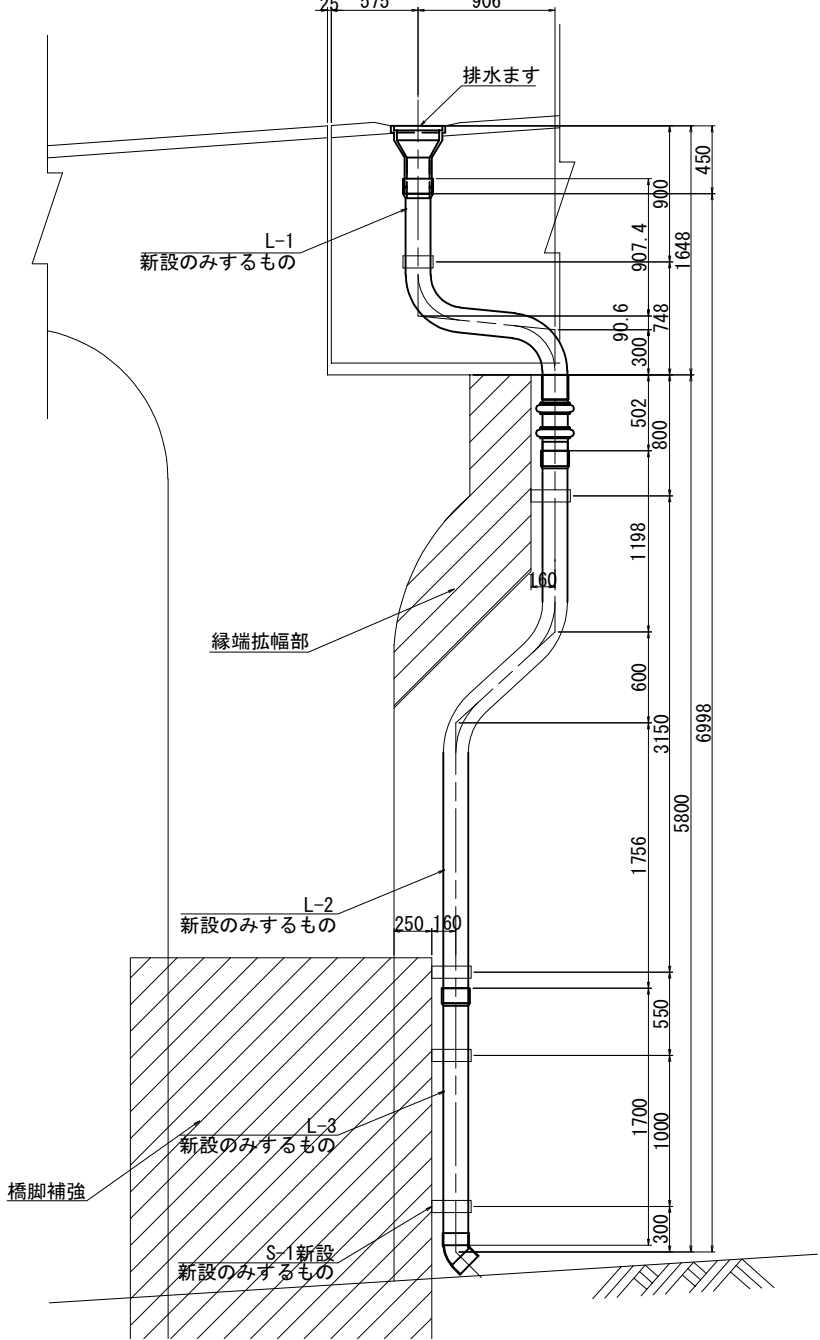
支持金具詳細 S=1:12.5

新設のみするもの材料

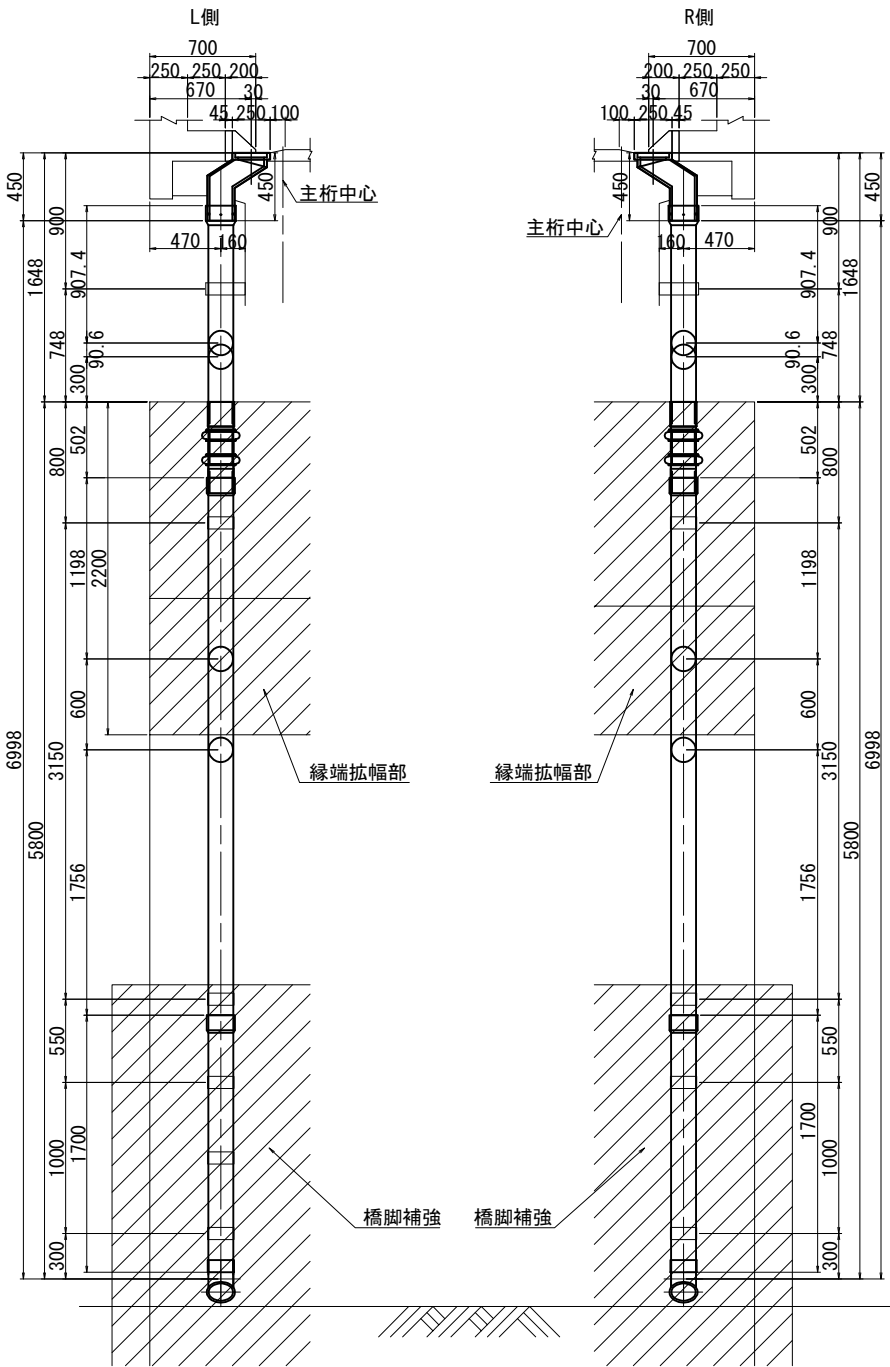


側面図

L側 R側共通



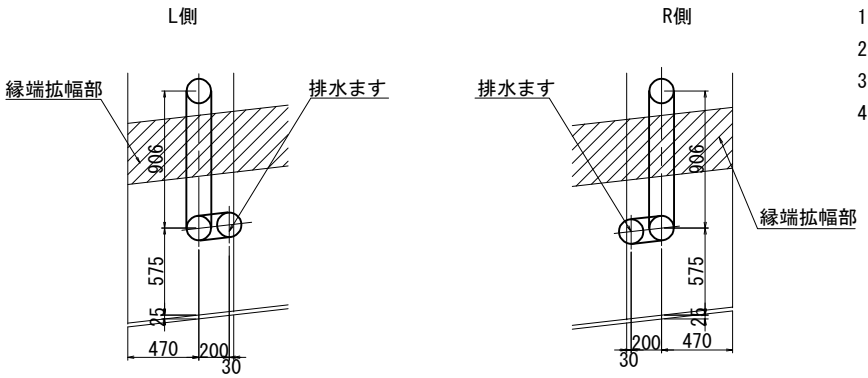
正面図



新設のみするもの材料

- VP管
L-1 2個
L-2 2個
L-3 2個
金具
S-1 2個

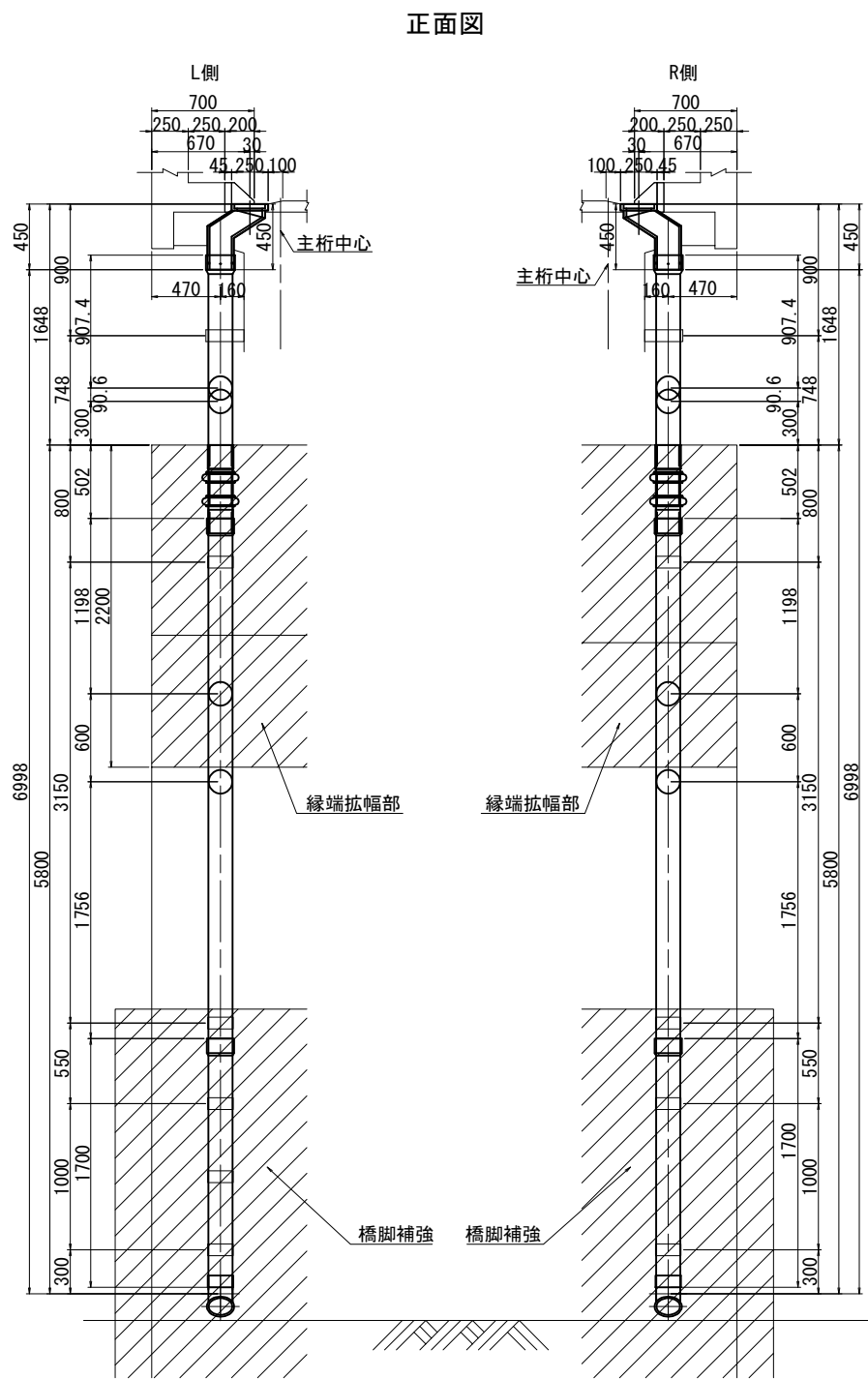
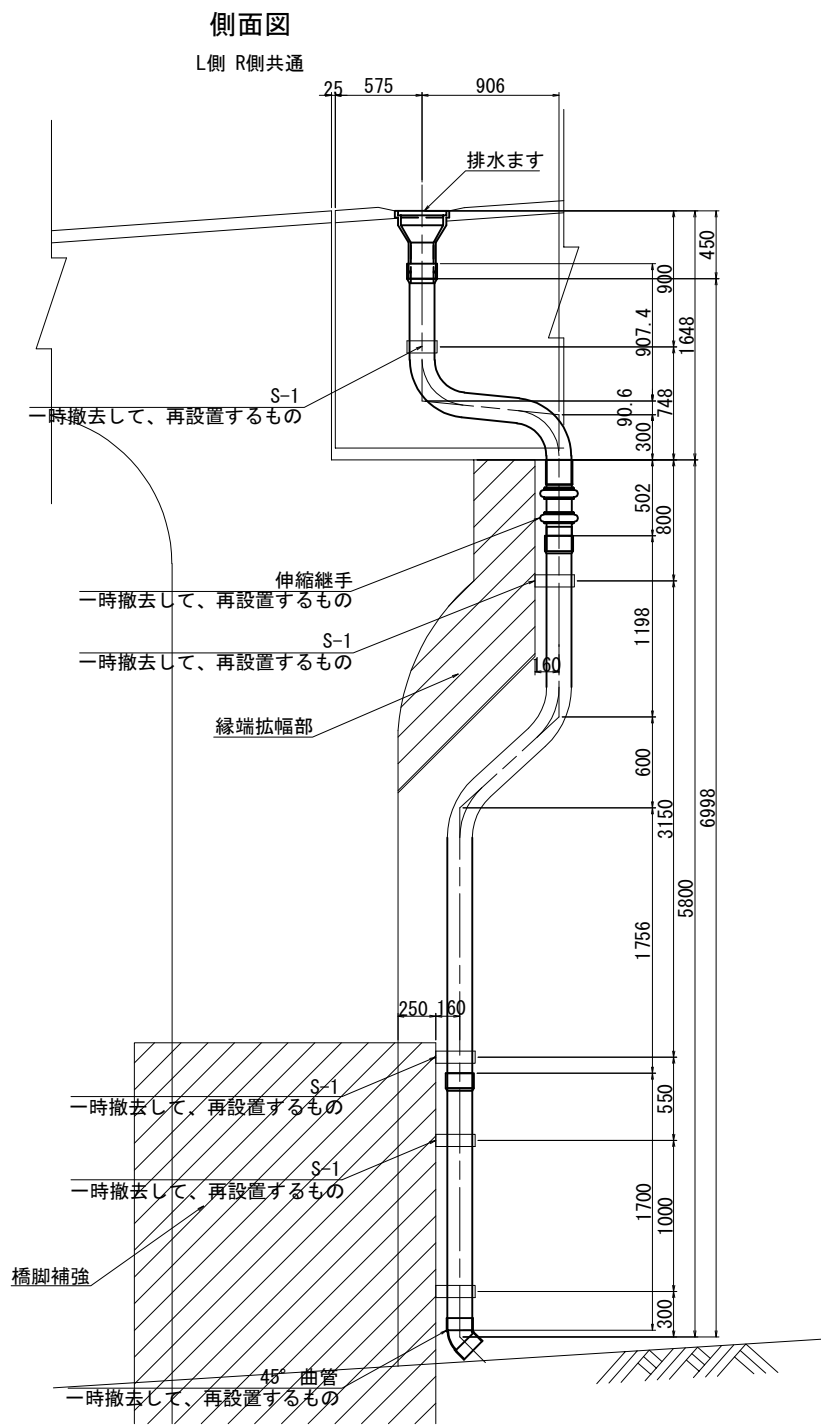
平面図



注 記

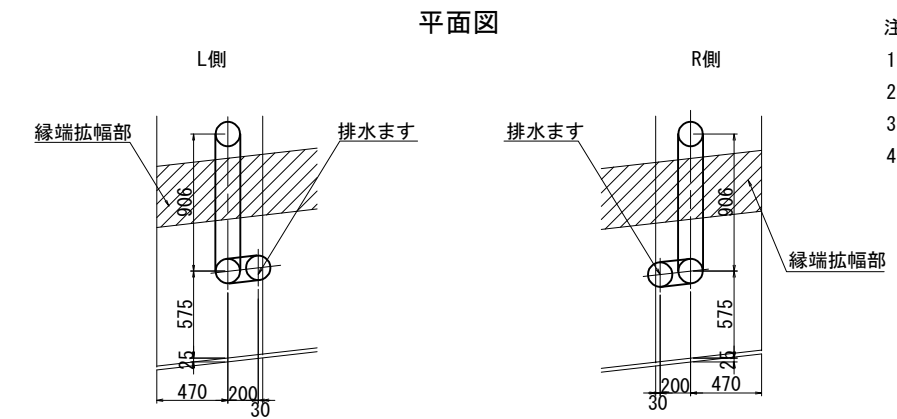
- 特記なき材質は、全てSS400とする。
- 工場製作は現場実測確認のうえ行うものとする。
- ナットは全て緩み止めナットを使用すること。
- 鋼材は溶融亜鉛めっき仕上げとし、
付着量は、JIS H 8641 HDZT77とする。
但し、ボルト・ナット類はHDZT49とする。

常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	日立中央IC橋 P1橋脚(A2側) 排水管A 新設工詳細図		
縮 尺	図 示	図面番号	110/224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		



一時撤去して、再設置するもの材料

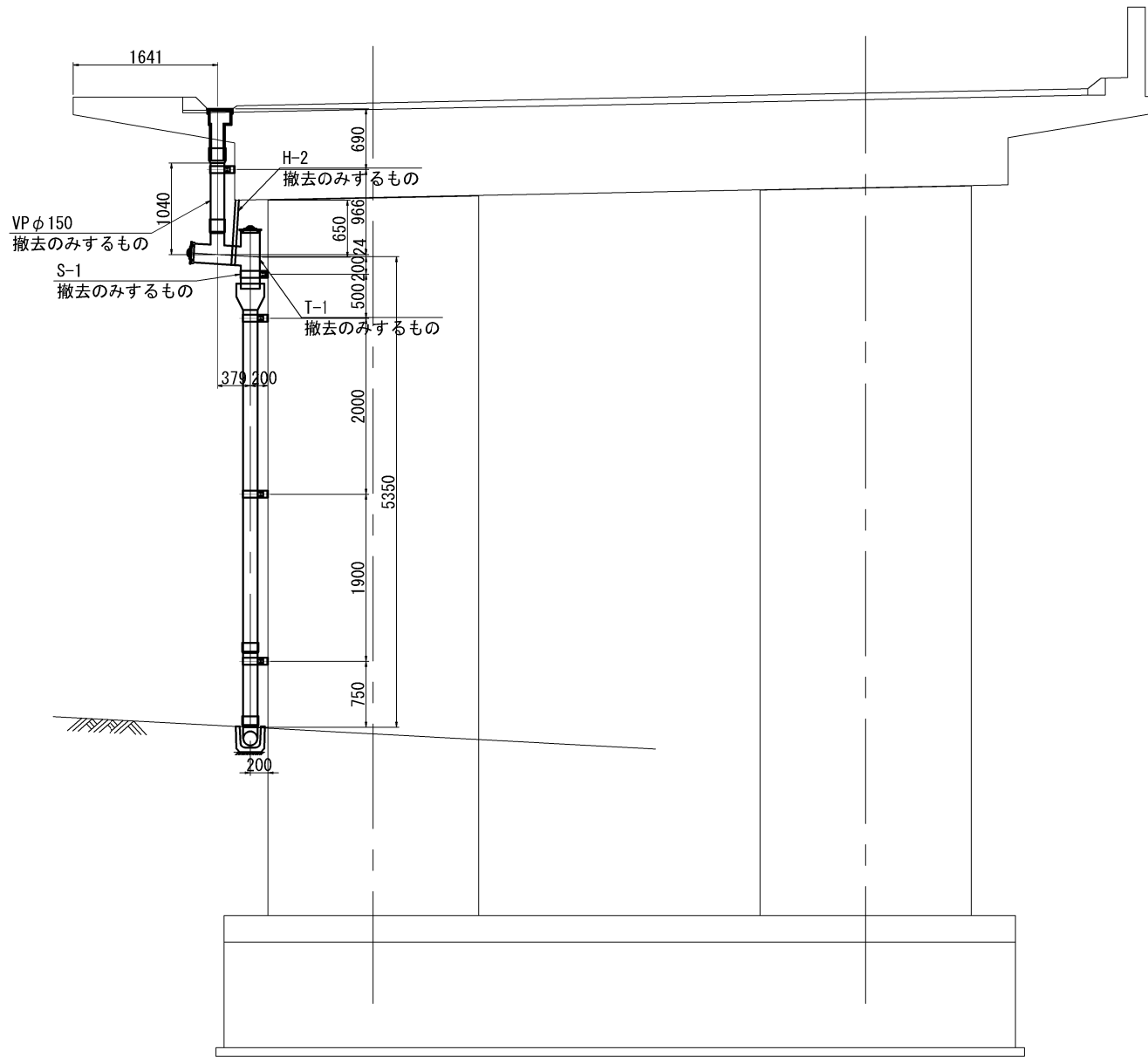
- VP管
VP φ150×4000 2個
45° 曲管 2個
伸縮継手 2個
金具 S-1 8個



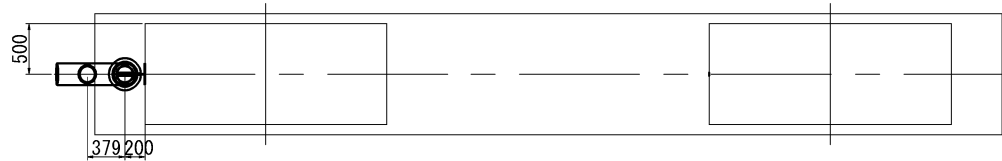
- 注 記
- 特記なき材質は、全てSS400とする。
 - 工場製作は現場実測確認のうえ行うものとする。
 - ナットは全て緩み止めナットを使用すること。
 - 鋼材は溶融亜鉛めっき仕上げとし、付着量は、JIS H 8641 HDZT77とする。但し、ボルト・ナット類はHDZT49とする。

常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	日立中央IC橋 P1橋脚 (A2側) 排水管A 撤去・設置工詳細図		
縮 尺	図 示	図面番号	111 / 224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

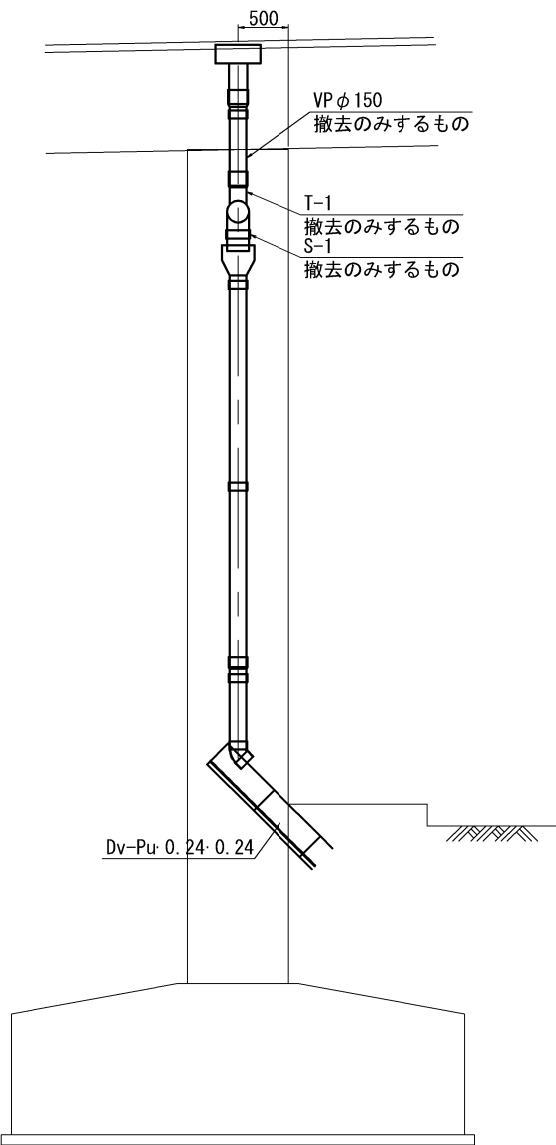
正面図



平面図



側面図



撤去のみするもの材料

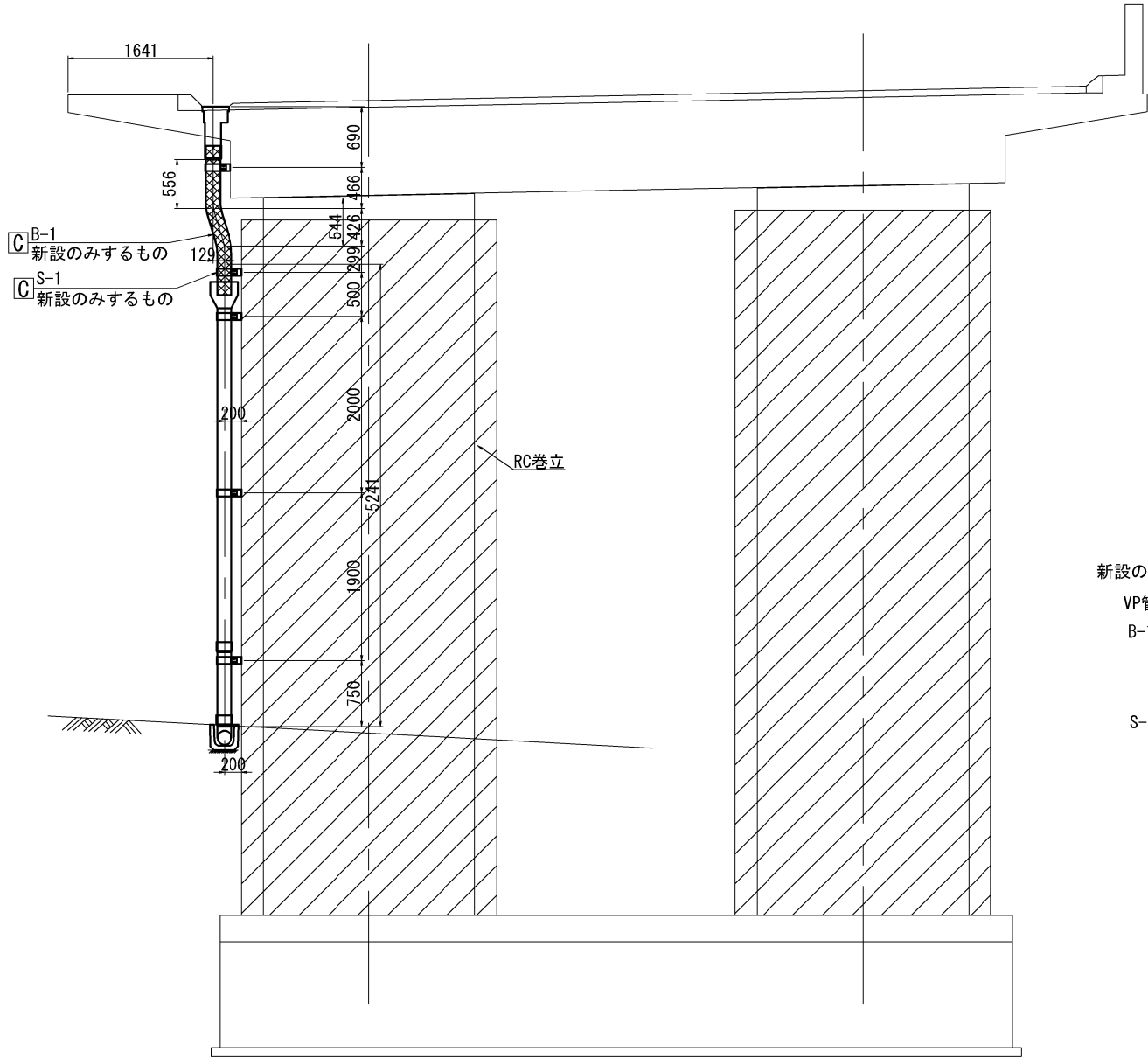
- SVP φ 150 1個
- T-1 1個

金具

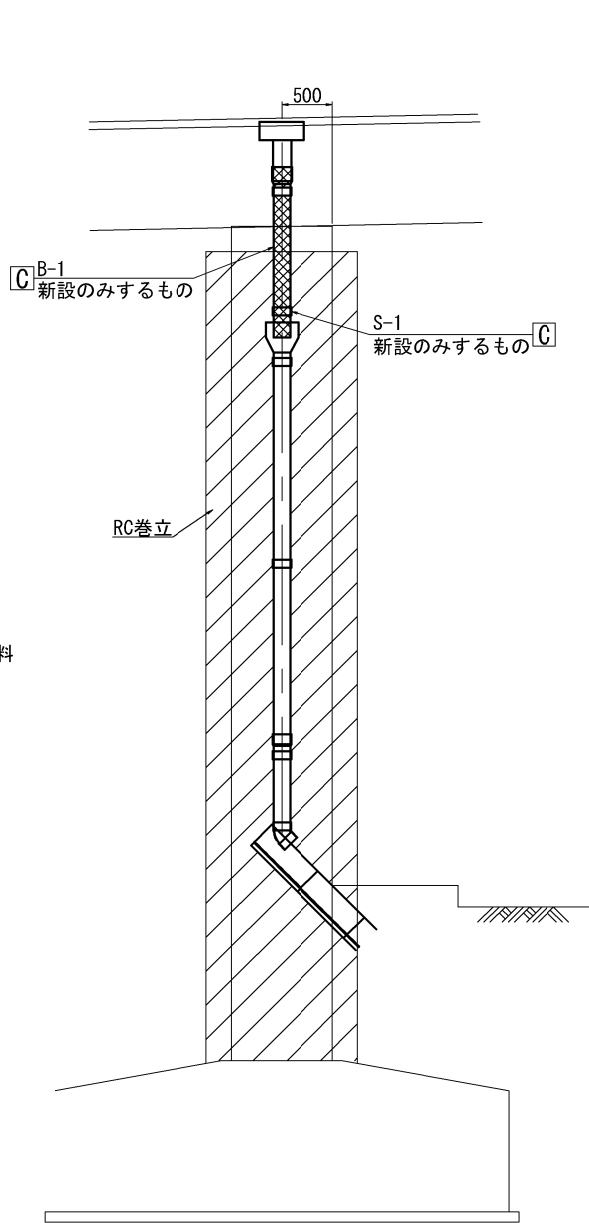
- S-1 1個
- H-2 1個

常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	砂沢橋(上り線) P1橋脚		
	排水管A 撤去工詳細図		
縮 尺	図示	図面番号	112 / 224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

正面図



側面図

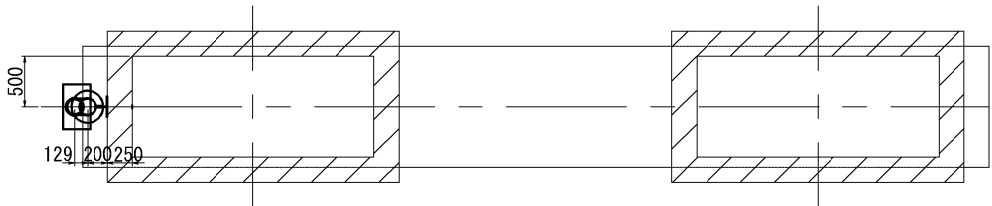


新設のみするもの材料

VP管
B-1 1個

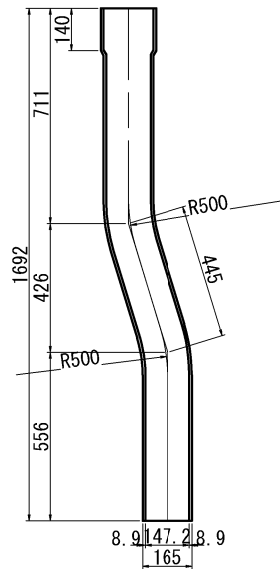
金具
S-1 1個

平面図



加工管詳細 S=1:25

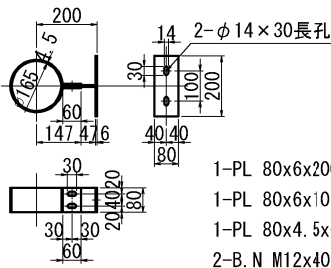
B-1
製作数:1



1-SVP 150A×1712

支持金具詳細 S=1:25

S-1
(製作数:1)





1-PL 80x6x200
1-PL 80x6x107
1-PL 80x4.5x647
2-B.N M12x40 (2-W付)
2-ホールイアンカー M12

注 記

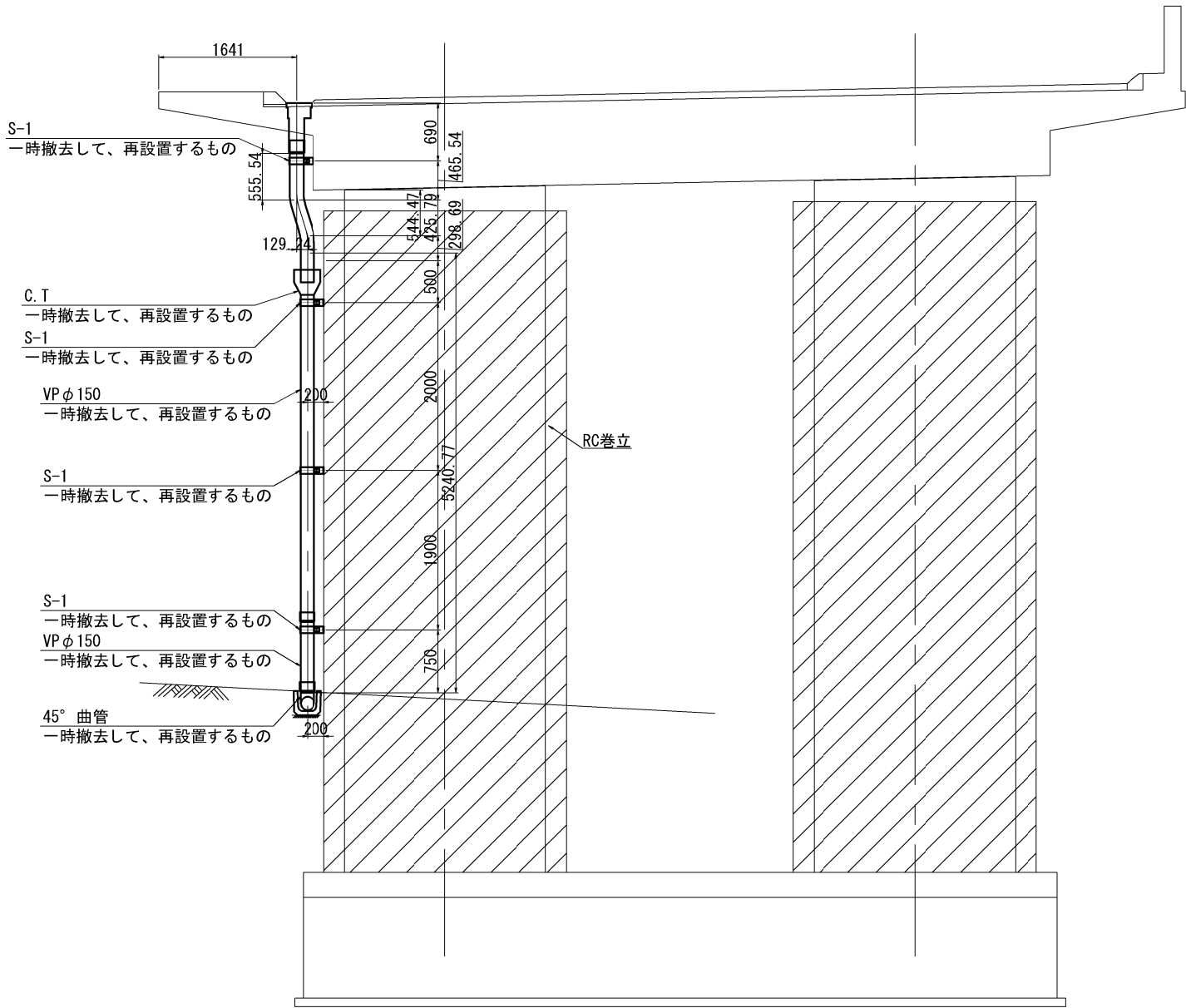
- 特記なき材質は、全てSS400とする。
- 工場製作は現場実測確認のうえ行うものとする。
- ナットは全て緩み止めナットを使用すること。
- 鋼材は溶融亜鉛めっき仕上げとし、
付着量は、JIS H 8641 HDZT77とする。
但し、ボルト・ナット類はHDZT49とする。

凡例

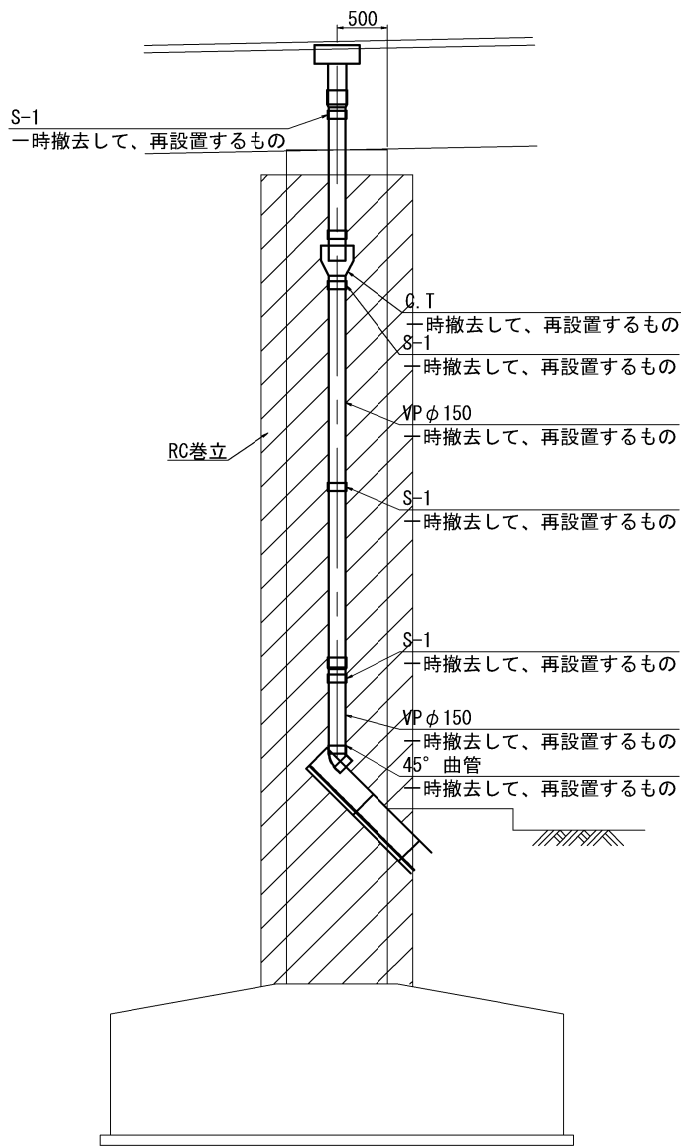
 : 新規製作
 : 全て新規製作

常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	砂沢橋(上り線) P1橋脚 排水管A 新設工詳細図		
縮 尺	図 示	図面番号	113/224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

正面図

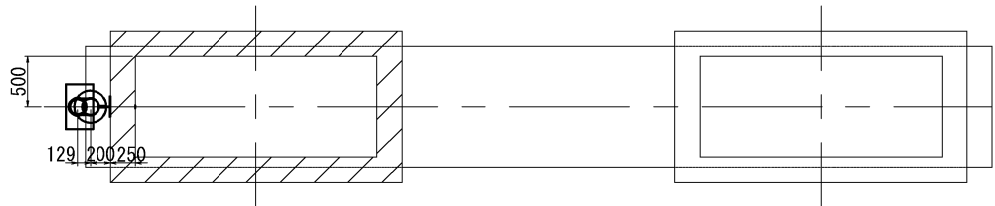


側面図



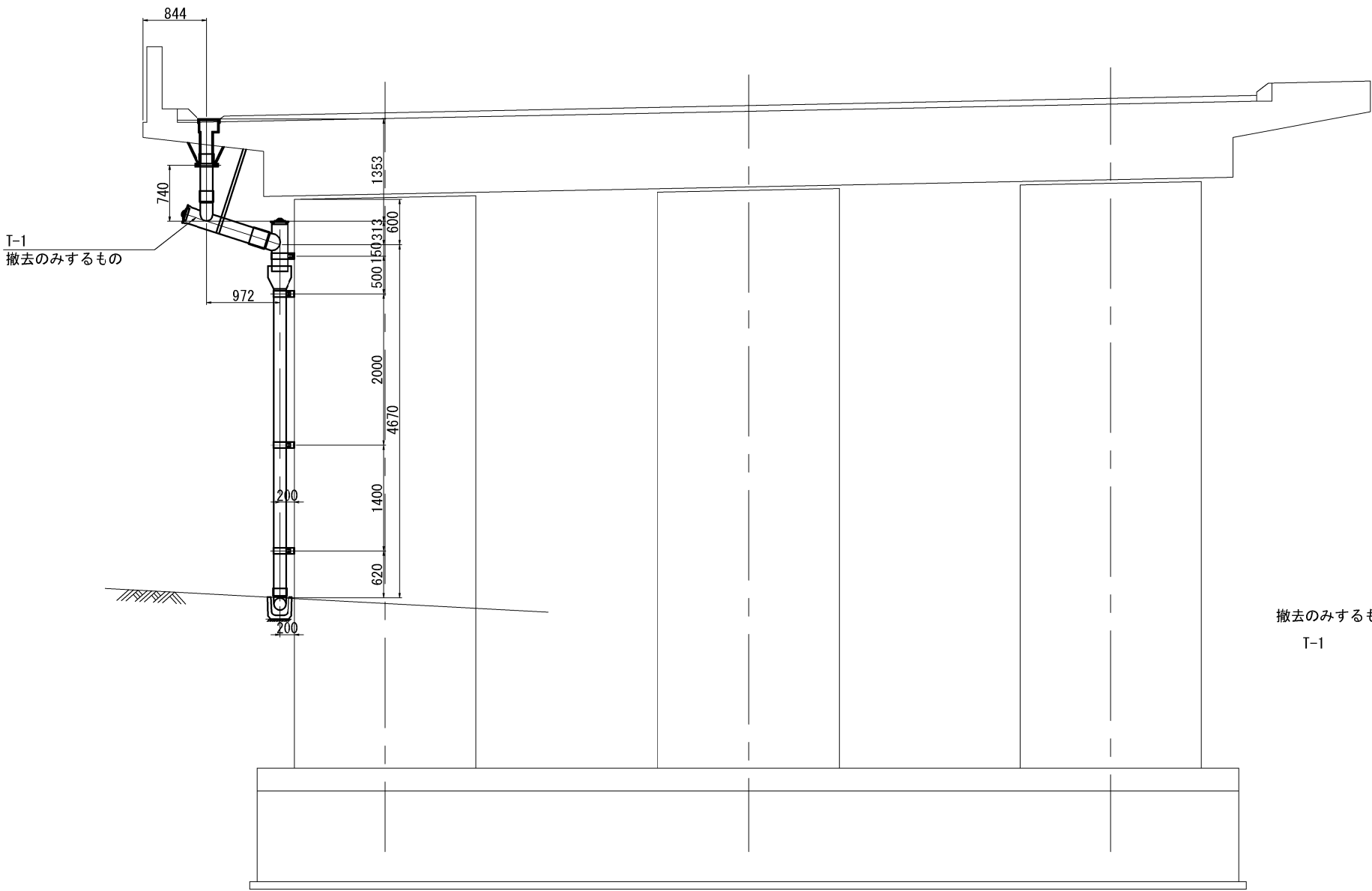
- 一時撤去して、再設置するもの材料
- | | |
|-----------|----|
| SVP φ 150 | 2個 |
| C. T | 1個 |
| 45° 曲管 | 1個 |
| 金具 | |
| S-1 | 4個 |

平面図

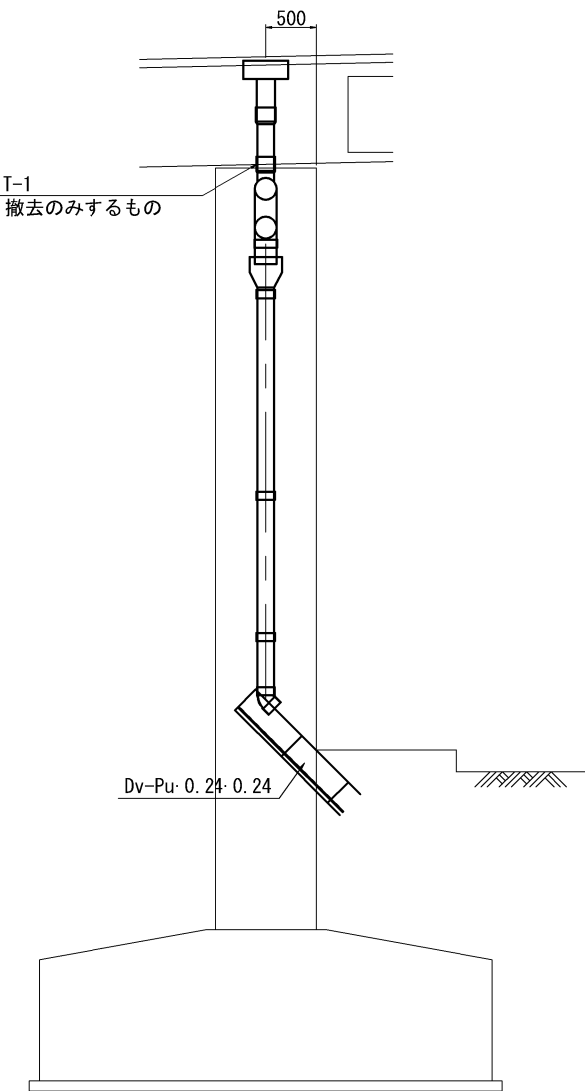


常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	砂沢橋(上り線) P1橋脚		
	排水管A 撤去・設置工詳細図		
縮 尺	図 示	図面番号	114／224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

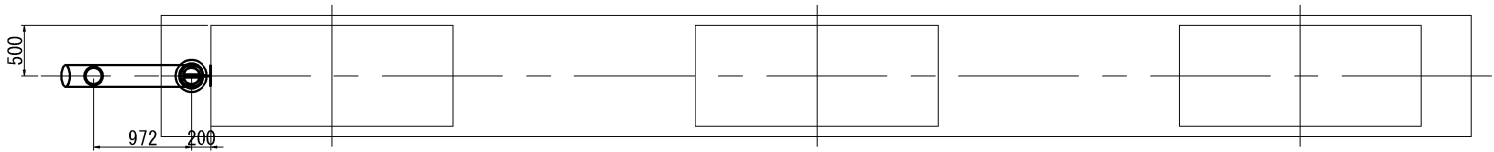
正面図



側面図

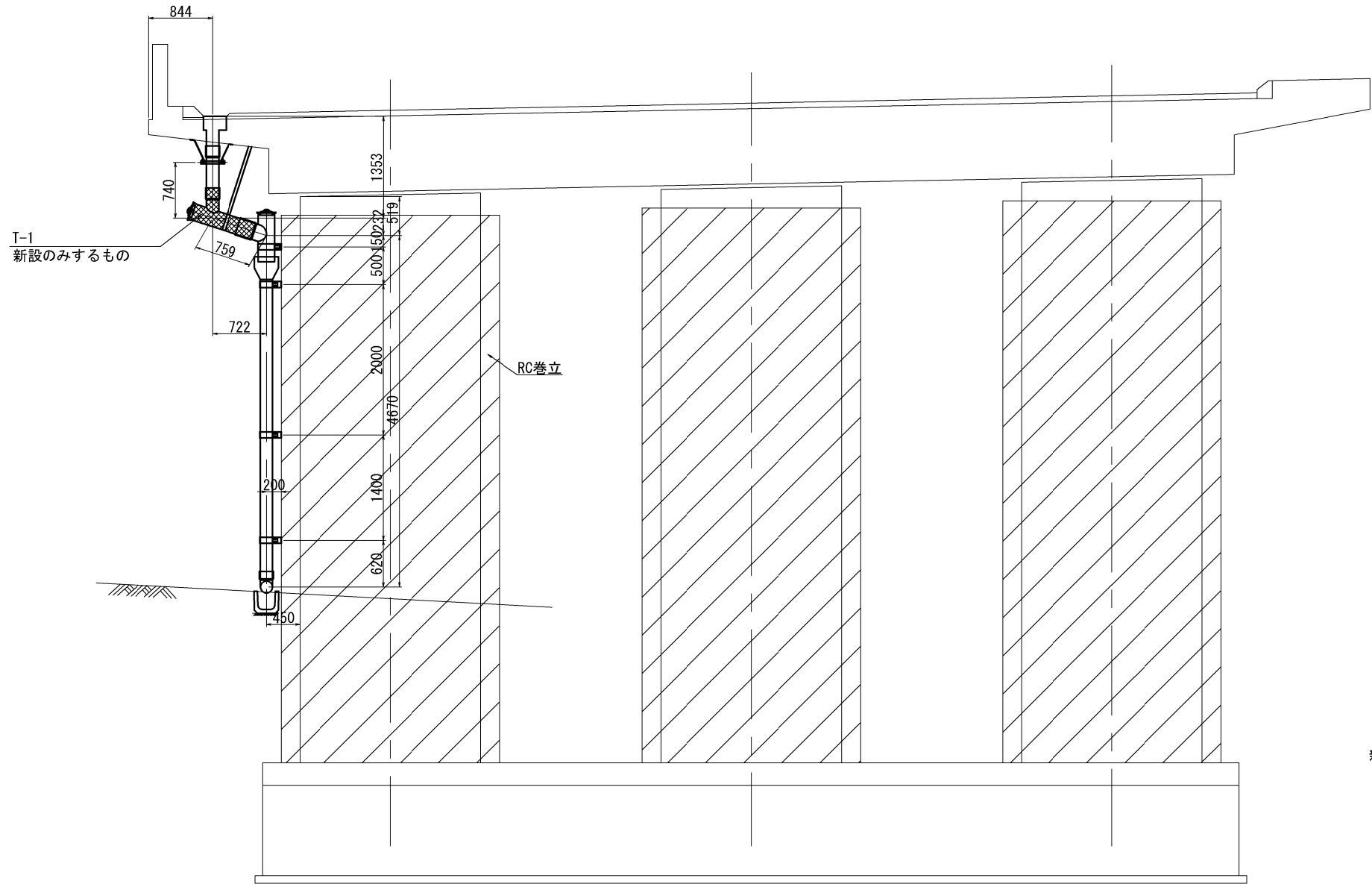


平面図

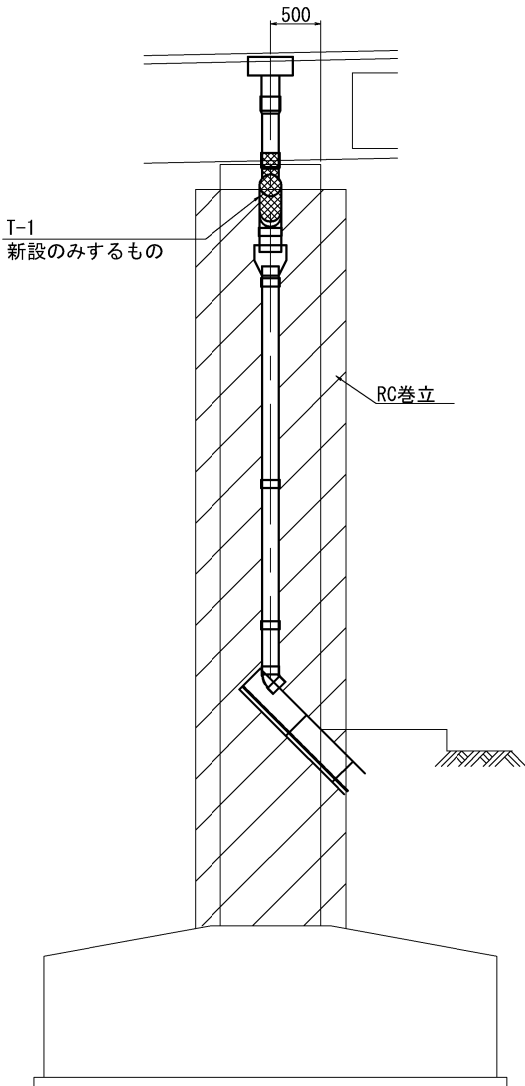


常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	砂沢橋(下り線) P1橋脚 排水管A 撤去工 詳細図		
	縮 尺	図示	図面番号 115／224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

正面図



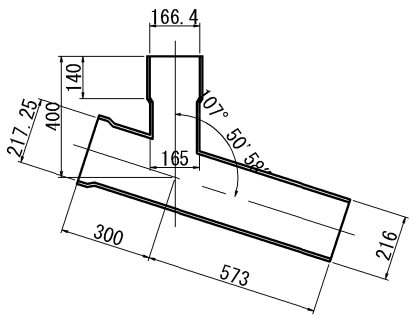
側面図



新設のみするもの材料
VP管
T-1 1個

加工管詳細 S=1:25

T-1
製作数:1



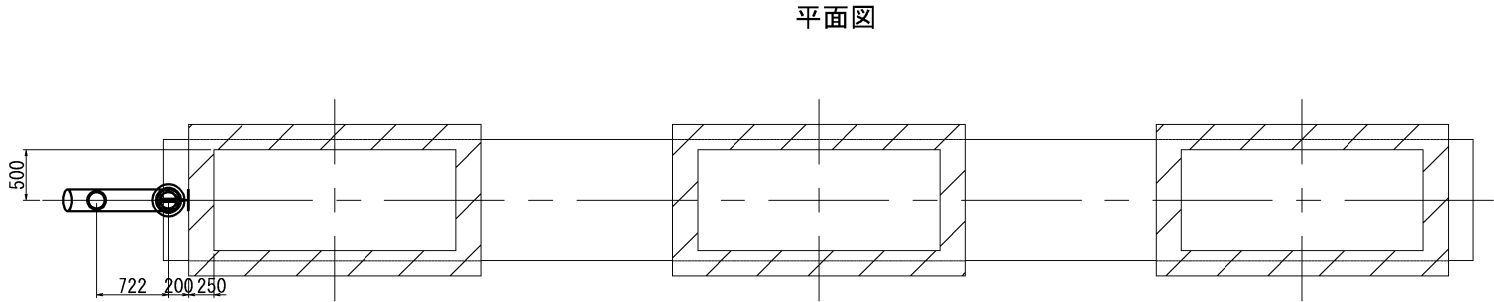
1-SVP 200A×973

凡例

新規製作

注 記

1. 特記なき材質は、全てSS400とする。
2. 工場製作は現場実測確認のうえ行うものとする。
3. ナットは全て緩み止めナットを使用すること。
4. 鋼材は溶融亜鉛めっき仕上げとし、
付着量は、J'S H 8641 HDZT77とする。
但し、ボルト・ナット類はHDZT49とする。



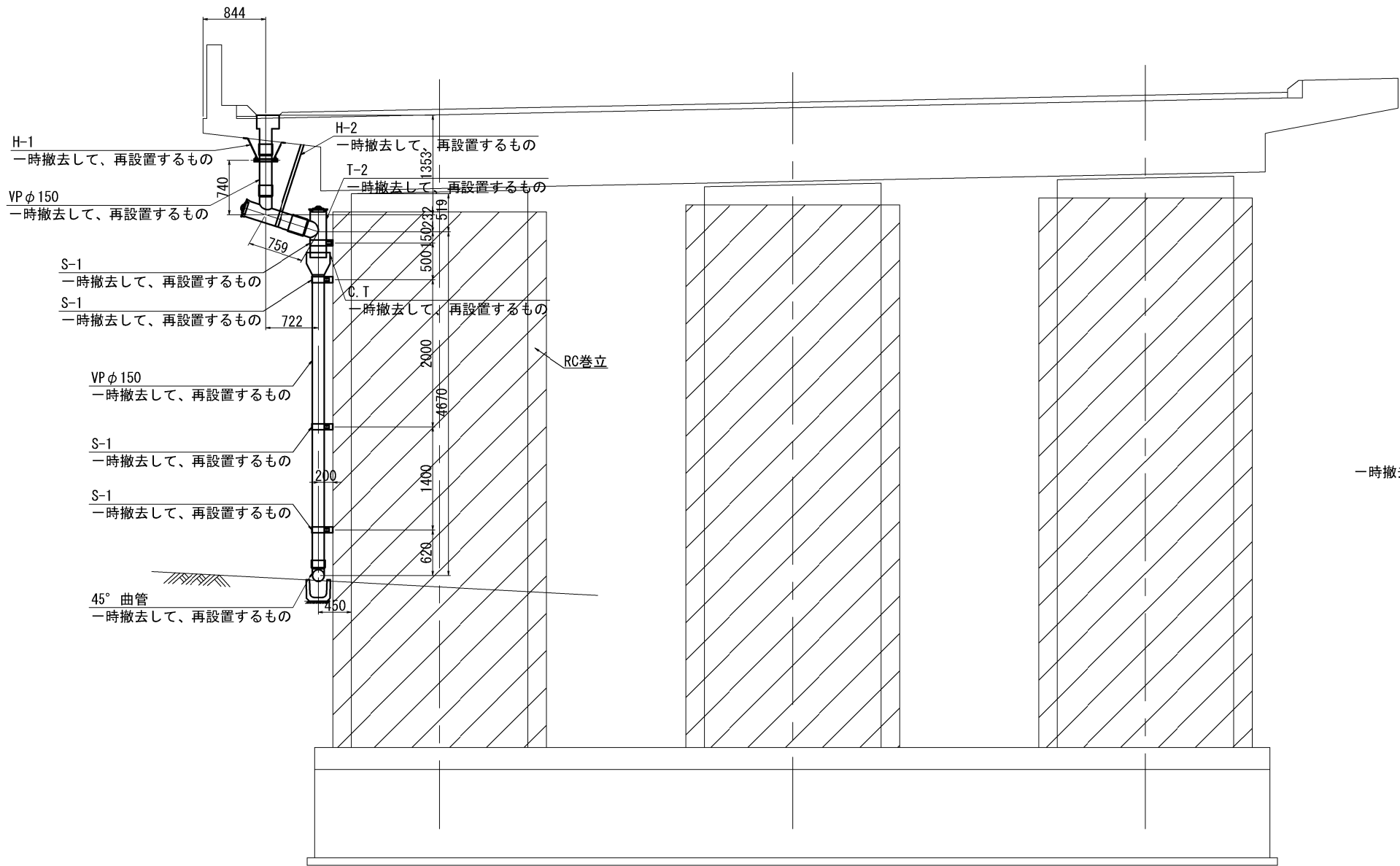
平面図

常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	砂沢橋(下り線) P1橋脚 排水管A 新設工 詳細図		
縮 尺	図示	図面番号	116/224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

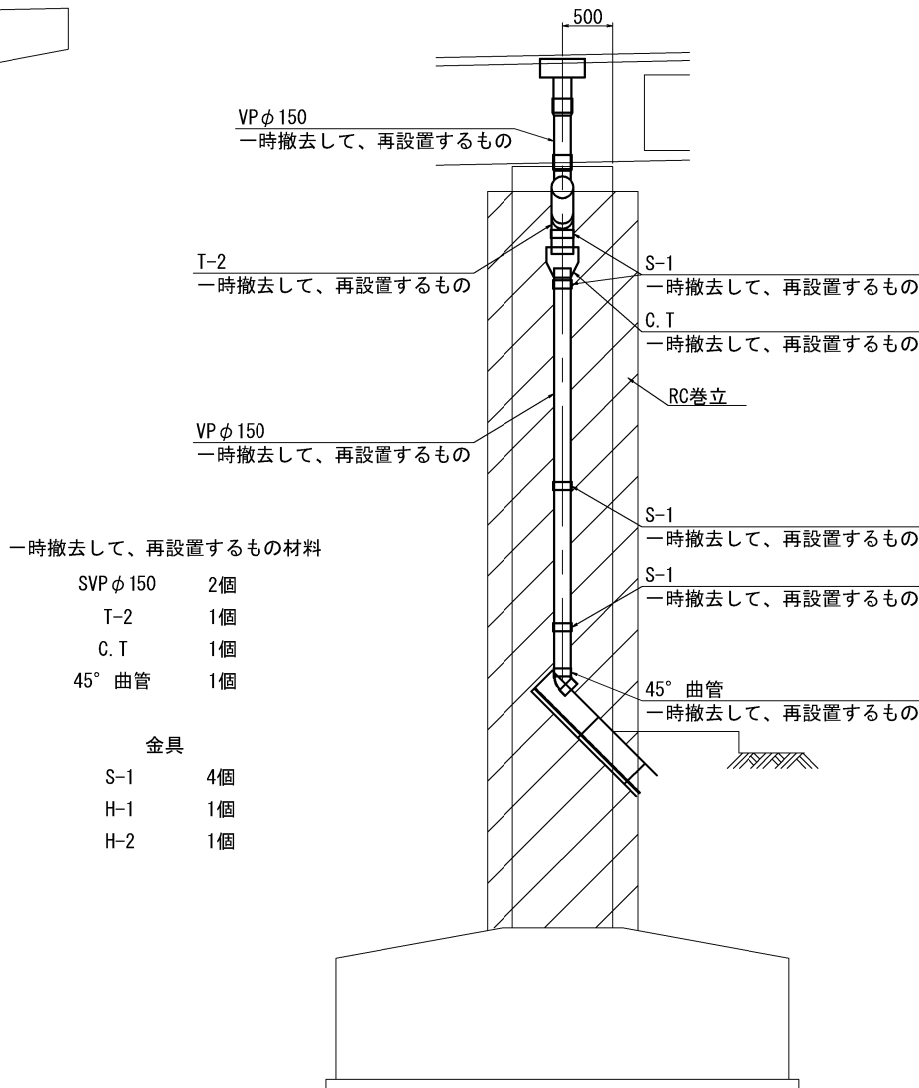
砂沢橋(下り線) P1橋脚 排水管A 撤去・設置工 詳細図 S=1:75
P1橋脚 設置図

117/224

正面図



側面図



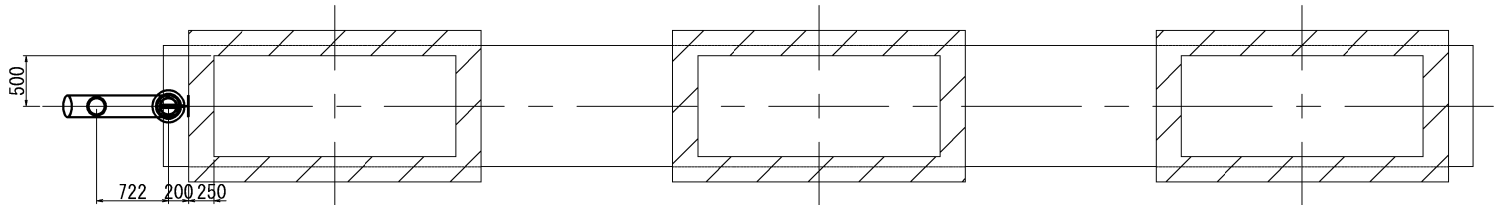
一時撤去して、再設置するもの材料

SVP φ 150	2個
T-2	1個
C. T	1個
45° 曲管	1個

金具

S-1	4個
H-1	1個
H-2	1個

平面図



注 記

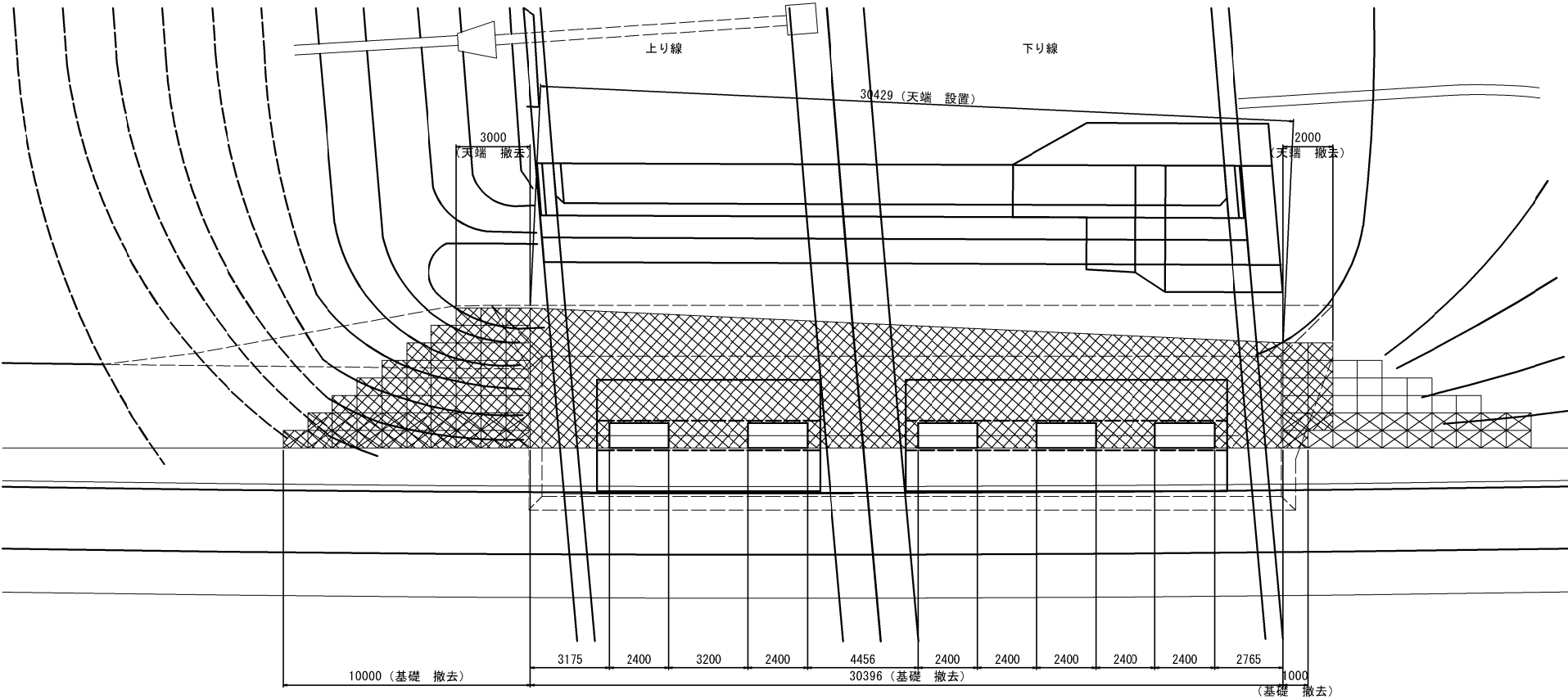
- 特記なき材質は、全てSS400とする。
- 工場製作は現場実測確認のうえ行うものとする。
- ナットは全て緩み止めナットを使用すること。
- 鋼材は溶融亜鉛めっき仕上げとし、
付着量は、J'S H 8641 HDZT77とする。
但し、ボルト・ナット類はHDZT49とする。

凡例

- 新規製作
- 全て新規製作

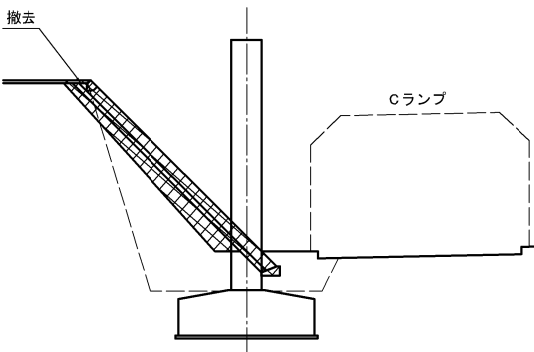
常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	砂沢橋(下り線) P1橋脚 排水管A 撤去・設置工 詳細図		
	縮 尺	図示	図面番号 117/224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

平面図

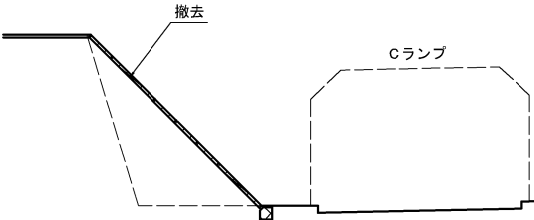


側面図

ブロック積み部（橋脚部）



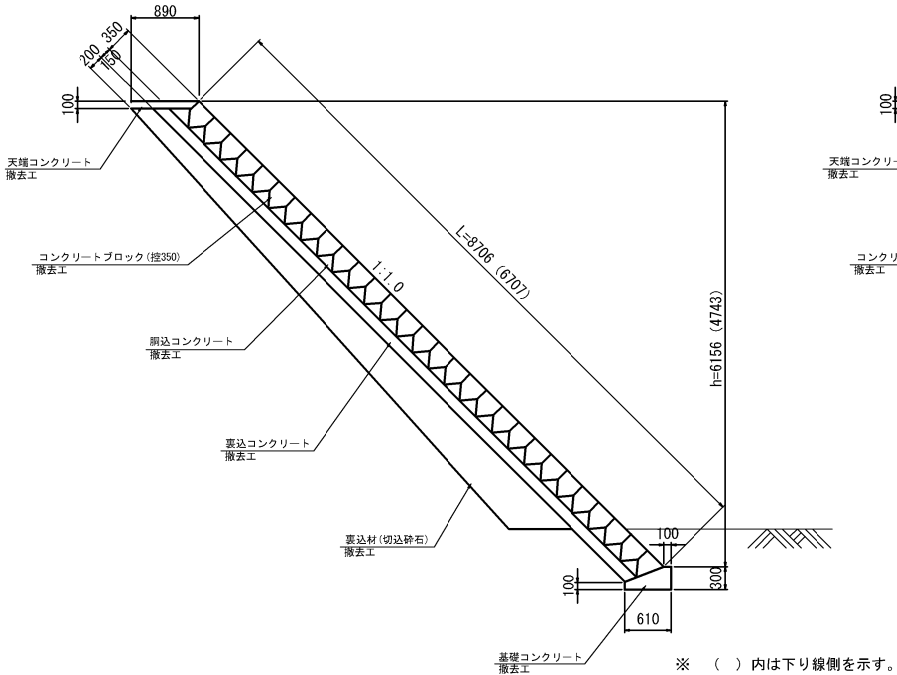
法枠ブロック部（土羽部）



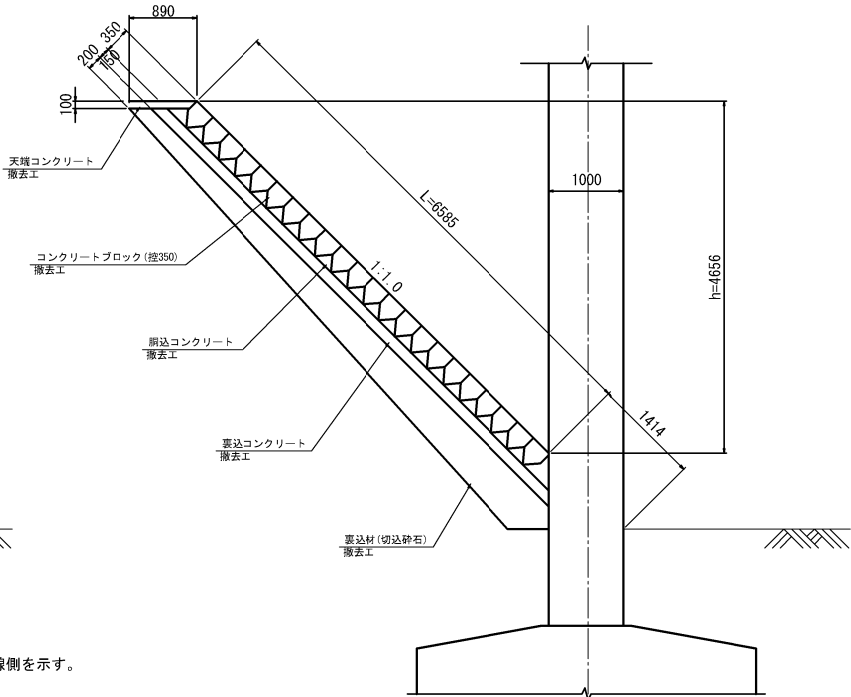
標準横断面図

縮尺 1:100

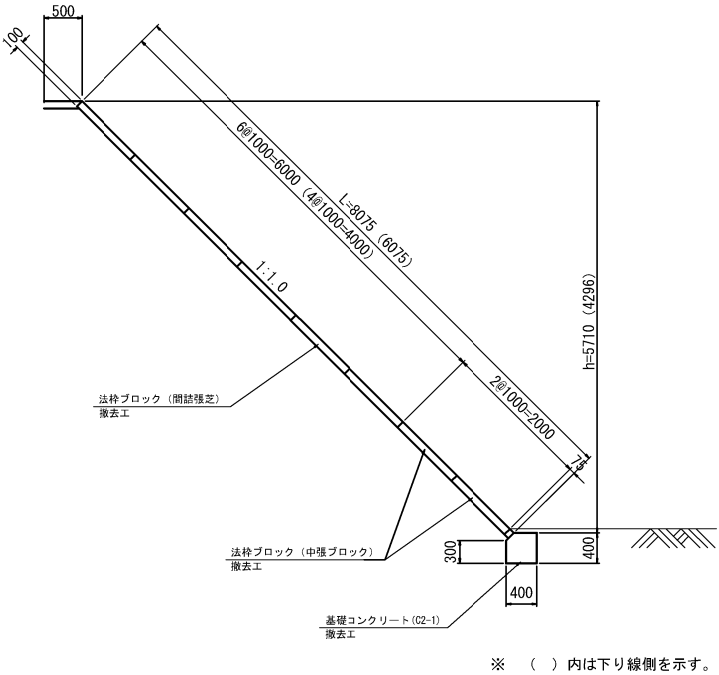
ブロック積み（一般部）



ブロック積み（橋脚部）



法枠ブロック部



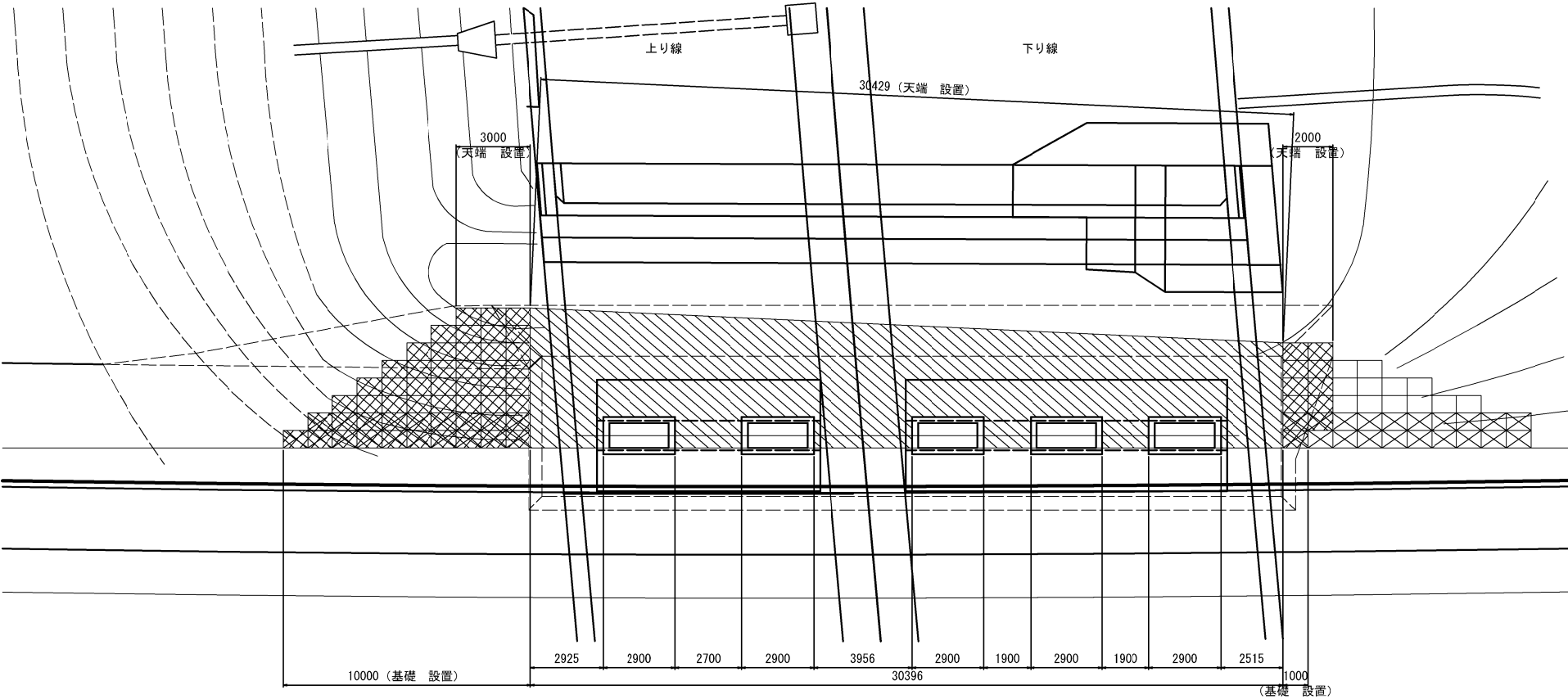
凡 例

	法枠ブロック (間詰張芝)
	法枠ブロック (中張ブロック)
	ブロック積

注記
1. ブロック積みの完成図はなく、管理図を基に作成した図面であるため、現地調査などを行い構造寸法を測定すること。
2. 裏込材 (切込砕石) は撤去後、現場内に仮置き。

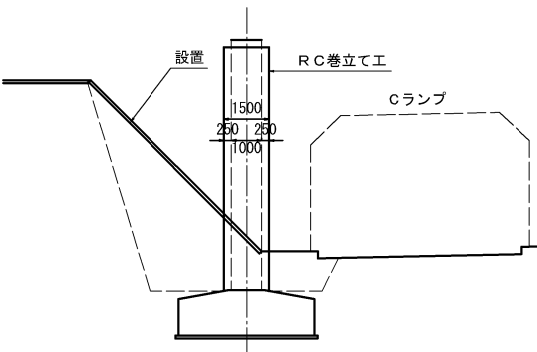
常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	砂沢橋（上下線） P1橋脚部	ブロック積み・ 法枠ブロック撤去詳細図	
縮 尺	図 示	図面番号	118／224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

平面図

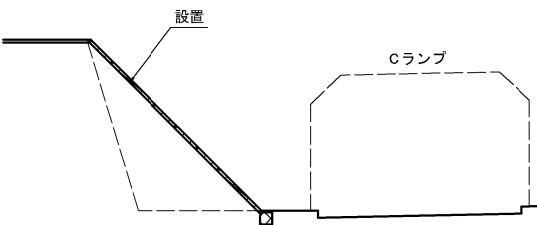


側面図

布製型枠（水抜き型）（橋脚部）



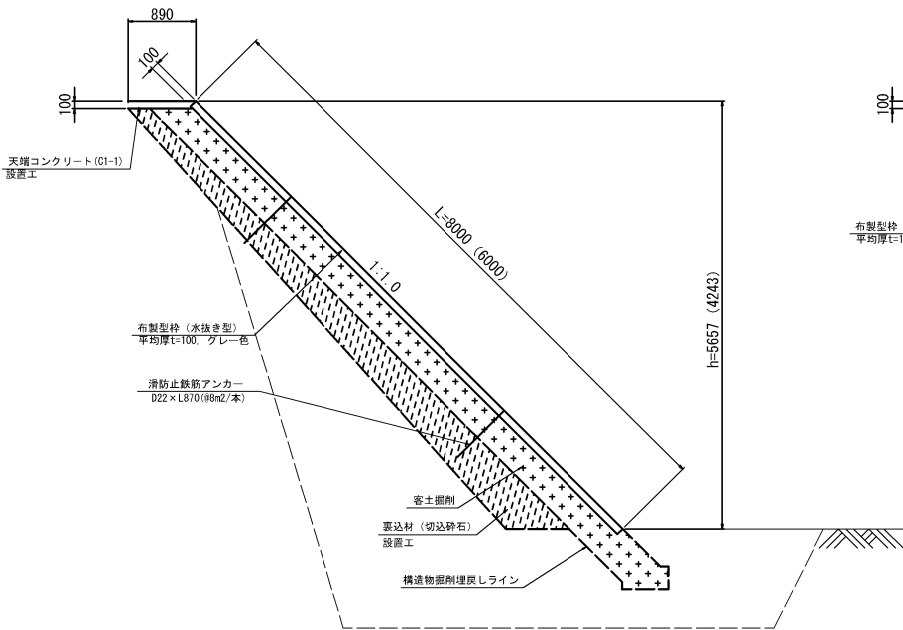
法枠ブロック部（土羽部）



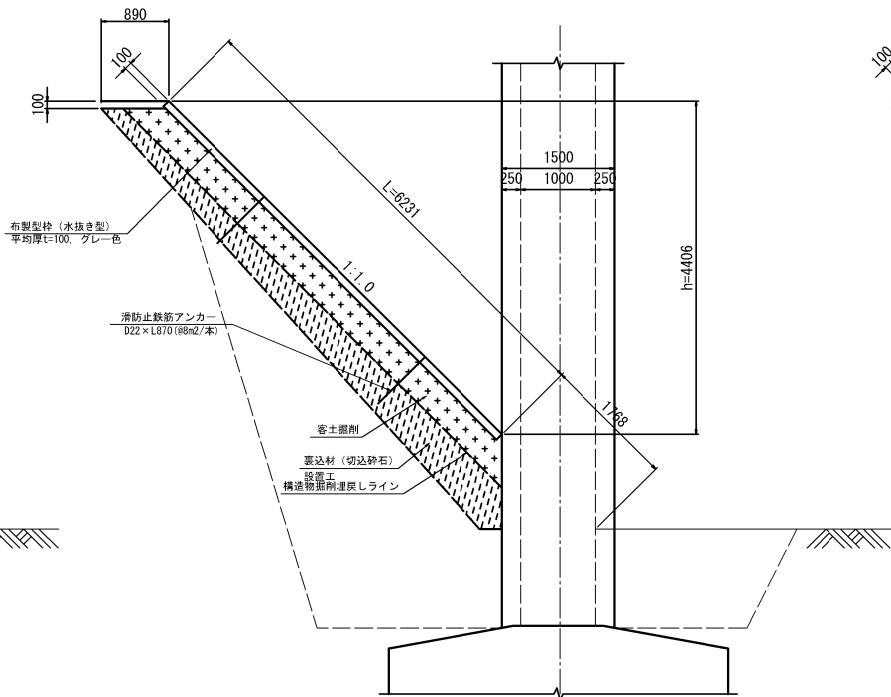
標準横断面図

縮尺 1:100

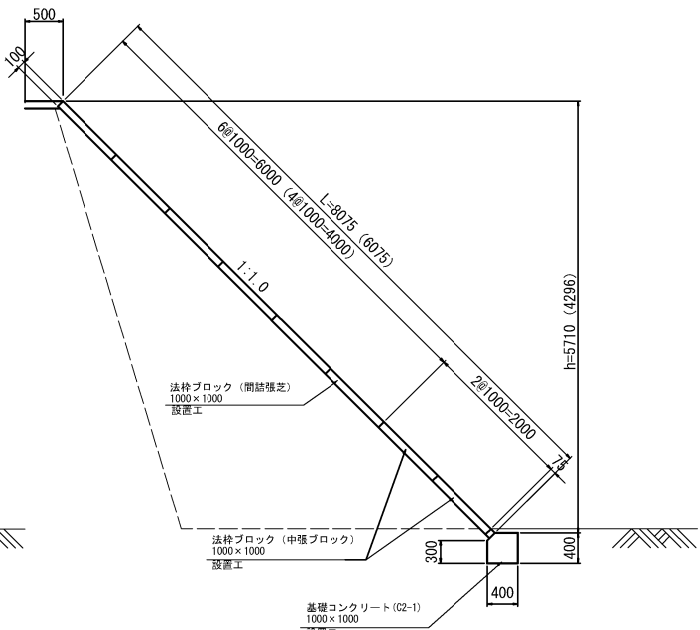
布製型枠（水抜き型）（一般部）



布製型枠（水抜き型）（橋脚部）



法枠ブロック部



凡 例

- 法枠ブロック（間詰張芝）
- 法枠ブロック（中張ブロック）
- ブロック積

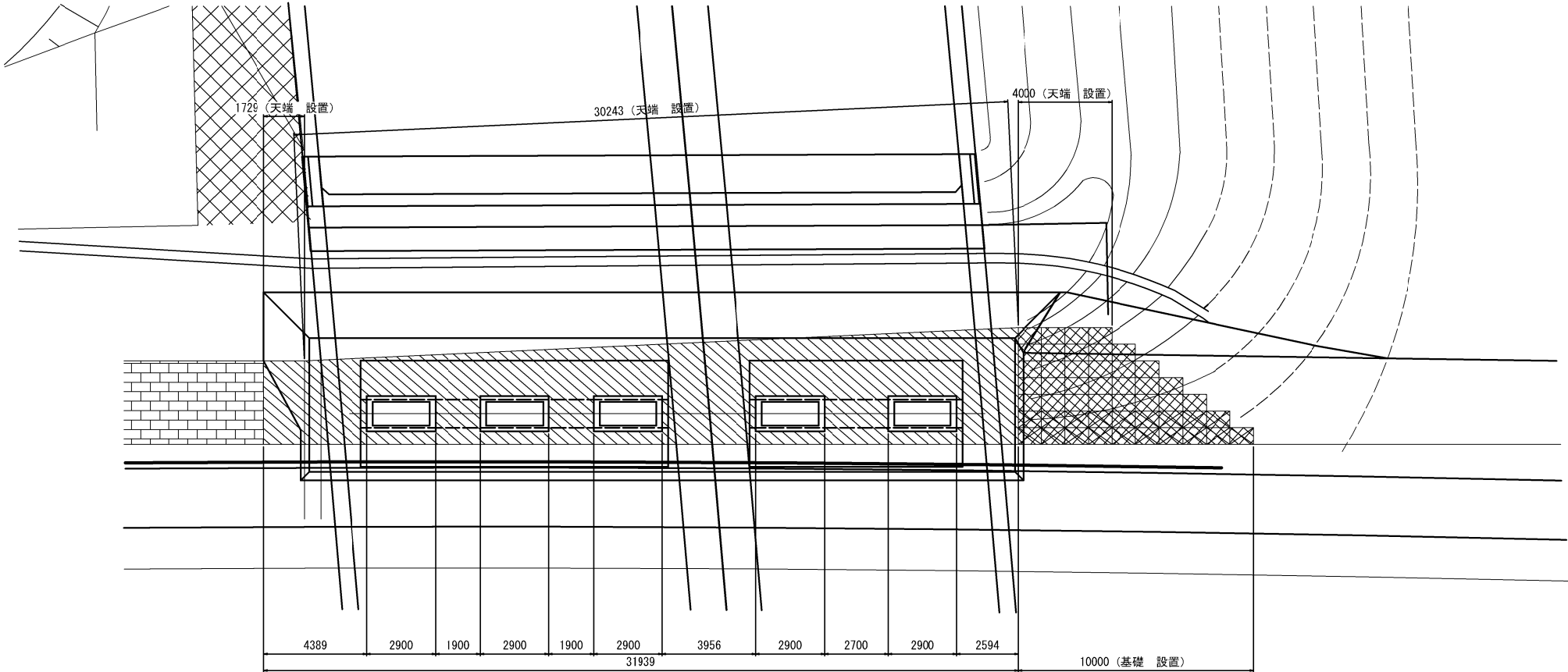
注記

- ブロック積みの完成図はなく、管理図を基に作成した図面であるため、現地調査などを行い構造寸法を測定すること。
- 構造物掘削は設計図に示す。
- 裏込材（切込碎石）は現場内に仮置きしたものを使用。

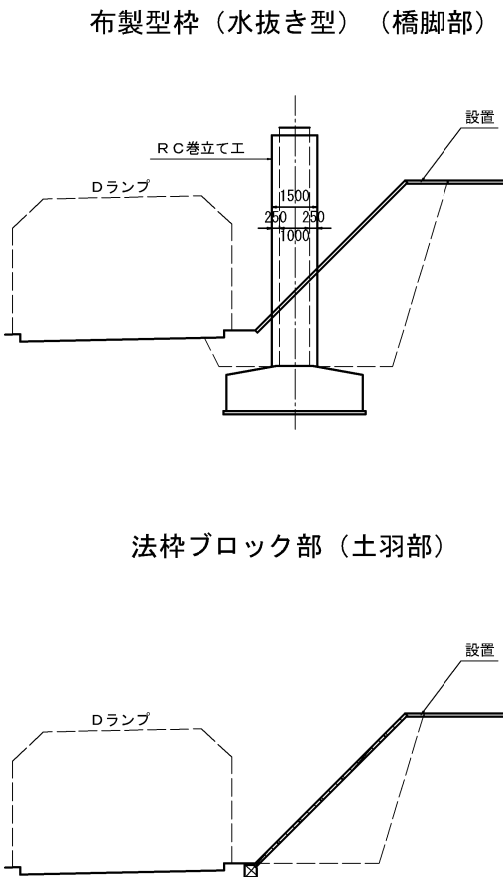
常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	砂沢橋（上下線） P1橋脚部 布製型枠・ 法枠ブロック設置詳細図	図面番号	119／224
縮 尺	図 示	図面番号	119／224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント	施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

※（ ）内は下り線を示す。

平面図

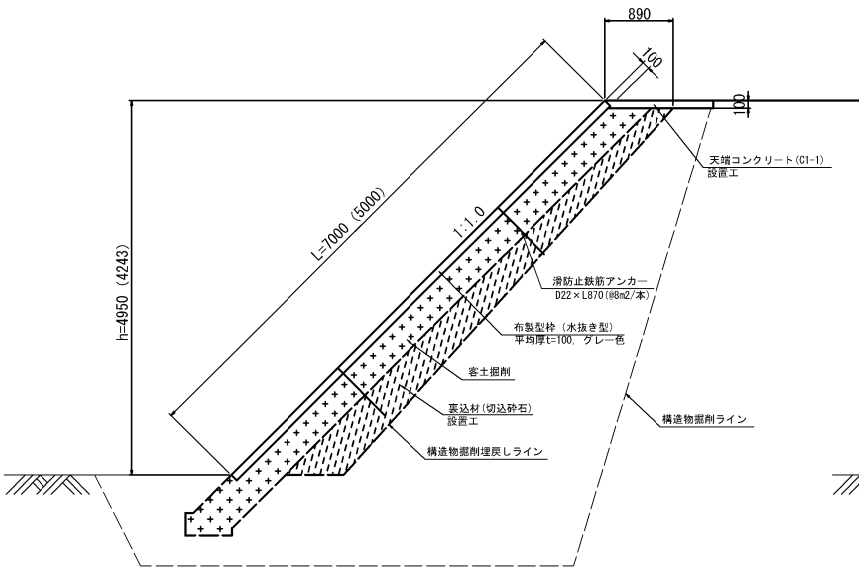


側面図

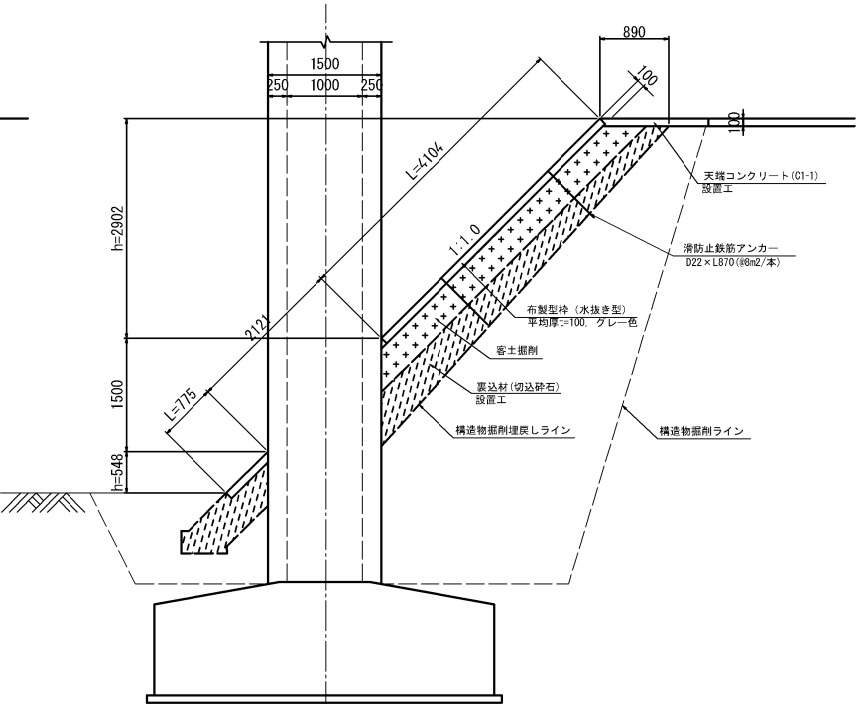


標準横断面図 縮尺 1:100

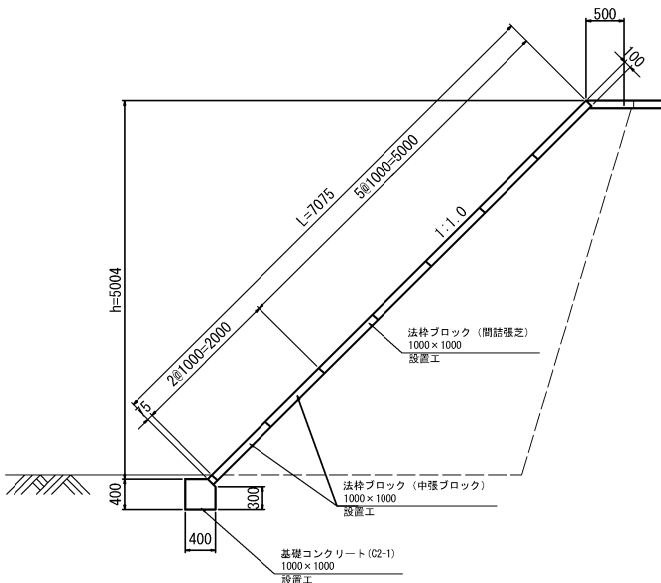
布製型枠(水抜き型) (一般部)



布製型枠(水抜き型) (橋脚部)



法枠ブロック部



凡 例

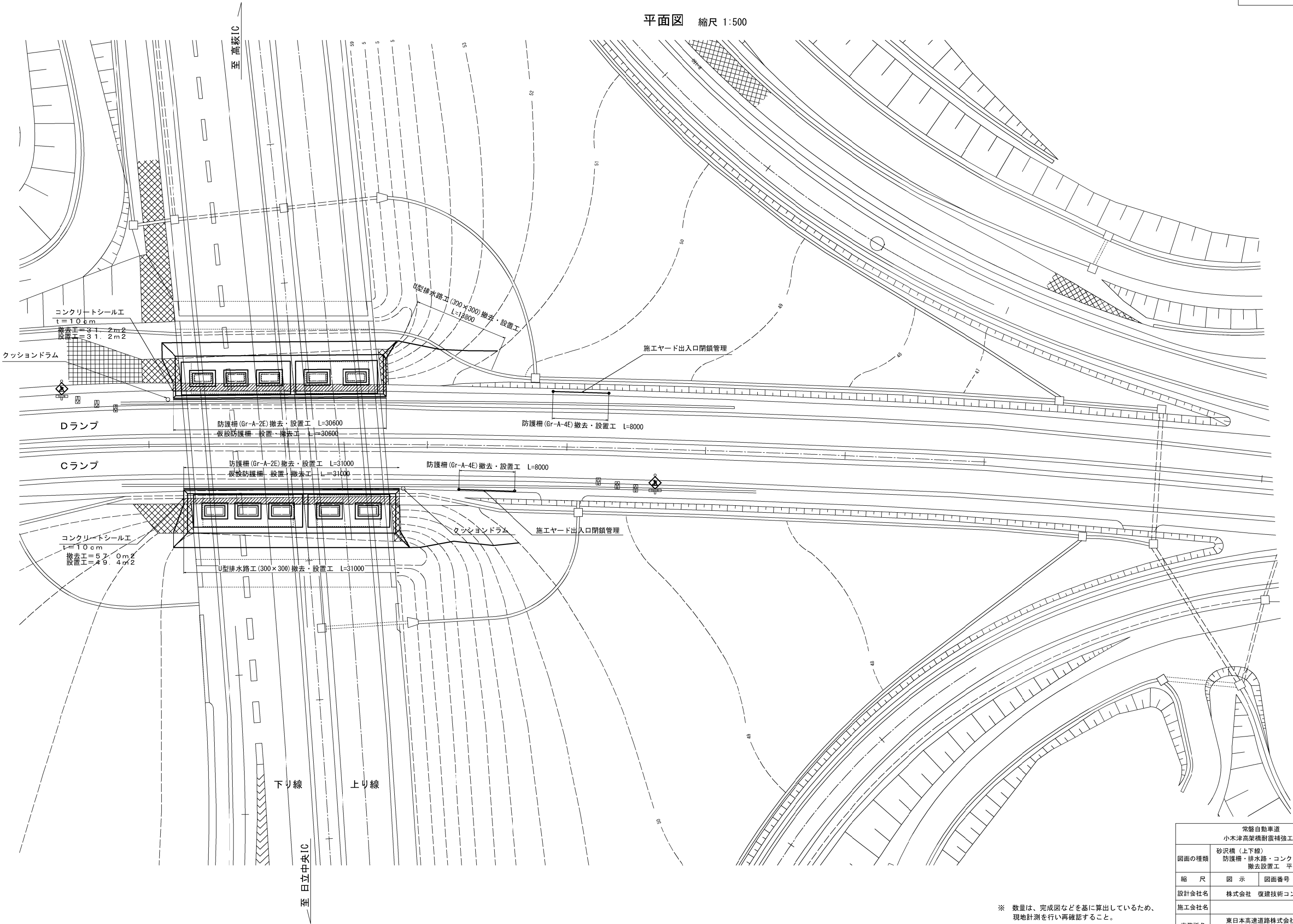
□	法枠ブロック (間詰張芝)
⊠	法枠ブロック (中張ブロック)
⊞	ブロック積

注記
1. ブロック積みの完成図はなく、管理図を基に作成した図面であるため、現地調査などを行い構造寸法を測定すること。
2. 構造物掘削は設計図に示す。
3. 裏込材 (切込砂石) は現場内に仮置きしたものを使用。

常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	砂沢橋 (上下線) P2橋脚部 布製型枠・ 法枠ブロック設置詳細図		
縮 尺	図 示	図面番号	121／224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

※ () 内は下り線側を示す。

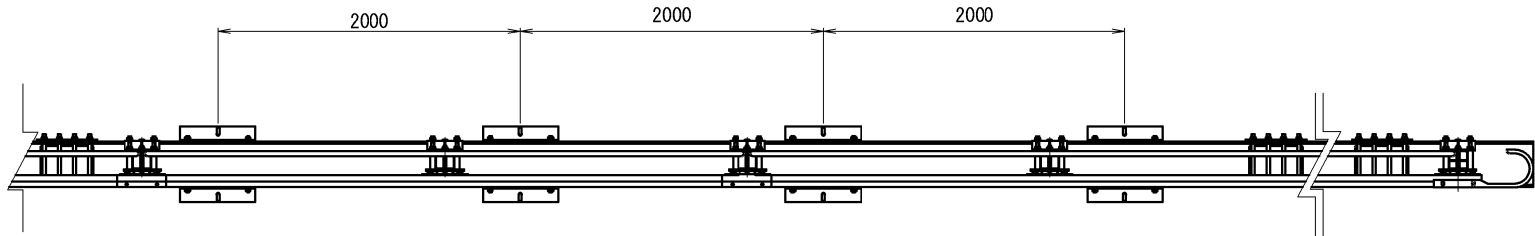
平面図 縮尺 1:500



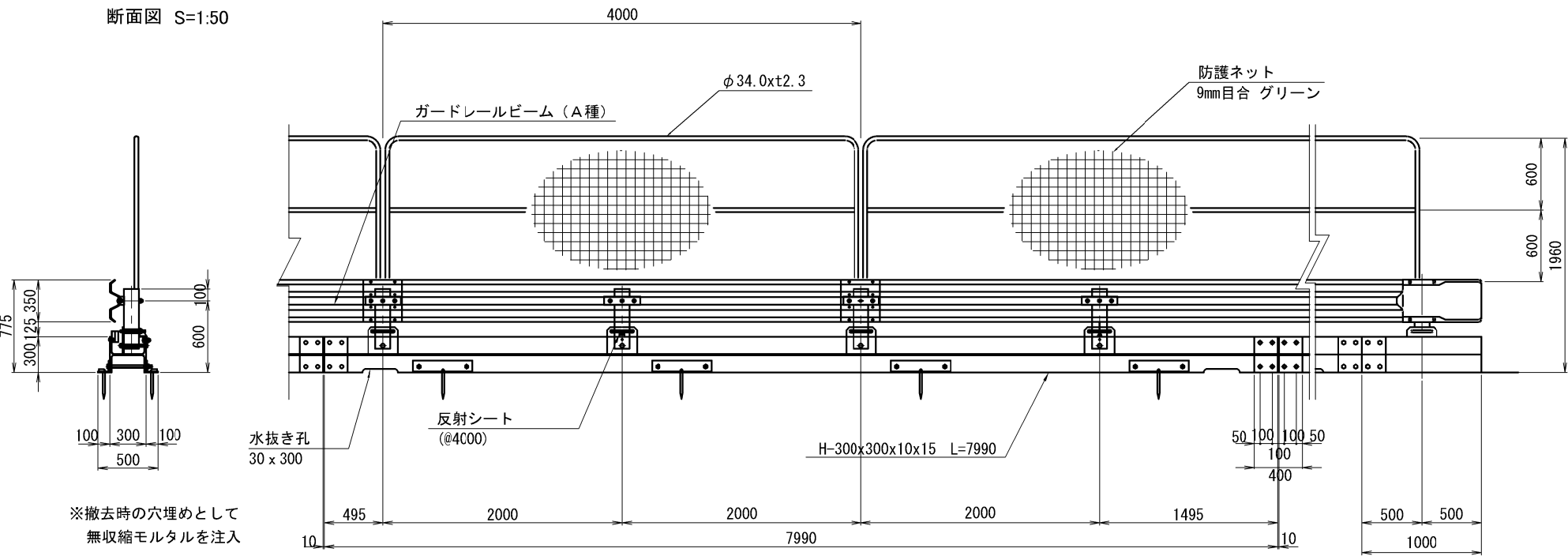
※ 数量は、完成図などを基に算出しているため、
現地計測を行い再確認すること。

常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	砂沢橋（上下線） 防護柵・排水路・コンクリートシール 撤去設置工 平面図		
縮 尺	図 示	図面番号	122／224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

平面図 S=1:50

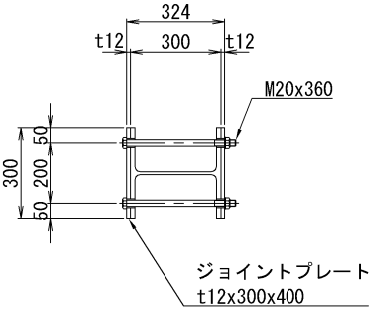


側面図 S=1:50

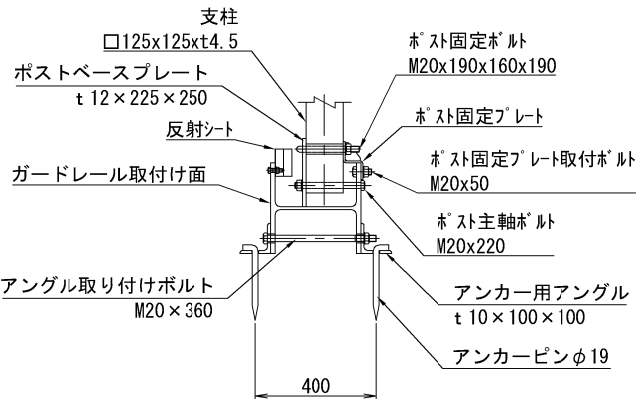


(8m当り)				
名 称	部 材	数 量	単 位	摘 要
ガードレールビーム	A種	2	枚	4m/枚
ガードレール支柱	□125x125:t4.5x500	4	本	
ガードレールブラケット	t6×70×300	4	個	
ブラケット取付ボルト	M20x160	4	本	
ビーム継合用ボルト	M16x35	24	本	
H形鋼	H-300x300x10x15x7990	1	本	
ジョイントプレート	t12x300x400	2	本	
ジョイント用ボルト	M20x360	8	本	
ポストベースプレート	t12x225x250	4	枚	
ポスト固定プレート	t6x230x125x57	4	枚	
ポスト固定ボルト	M20x190x160x190	4	本	
ポスト固定プレート取付ボルト	M20x50	8	本	
ポスト主軸ボルト	M20x220	4	本	
アンカー用アングル	t10x100x100x500	8	本	
アングル取付ボルト	M20x360	8	本	
アンカーピン	φ19x250x50	8	本	土工部
アンカーピン	φ19x170x50	8	本	橋梁部
防護ネット	PE77x11 9mm目合 グリーン	2	枚	
ネット用フレーム	φ34.0xt2.3	2	個	
反射シート	(@4000)	2	枚	
無収縮モルタル	撤去時穴埋め用(アンカーピン)	0.0006	m	

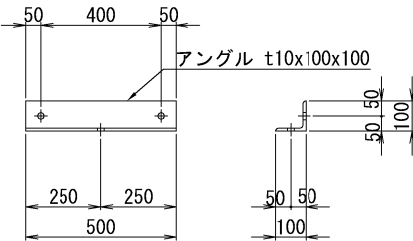
ジョイント部詳細図 S=1:25



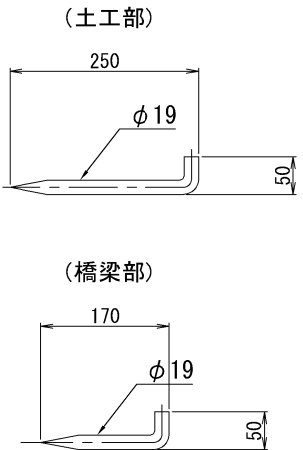
支柱取付部詳細図 S=1:25



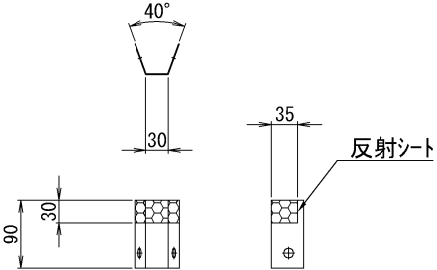
アンカー用アングル S=1:25



アンカーピン詳細図 S=1:10



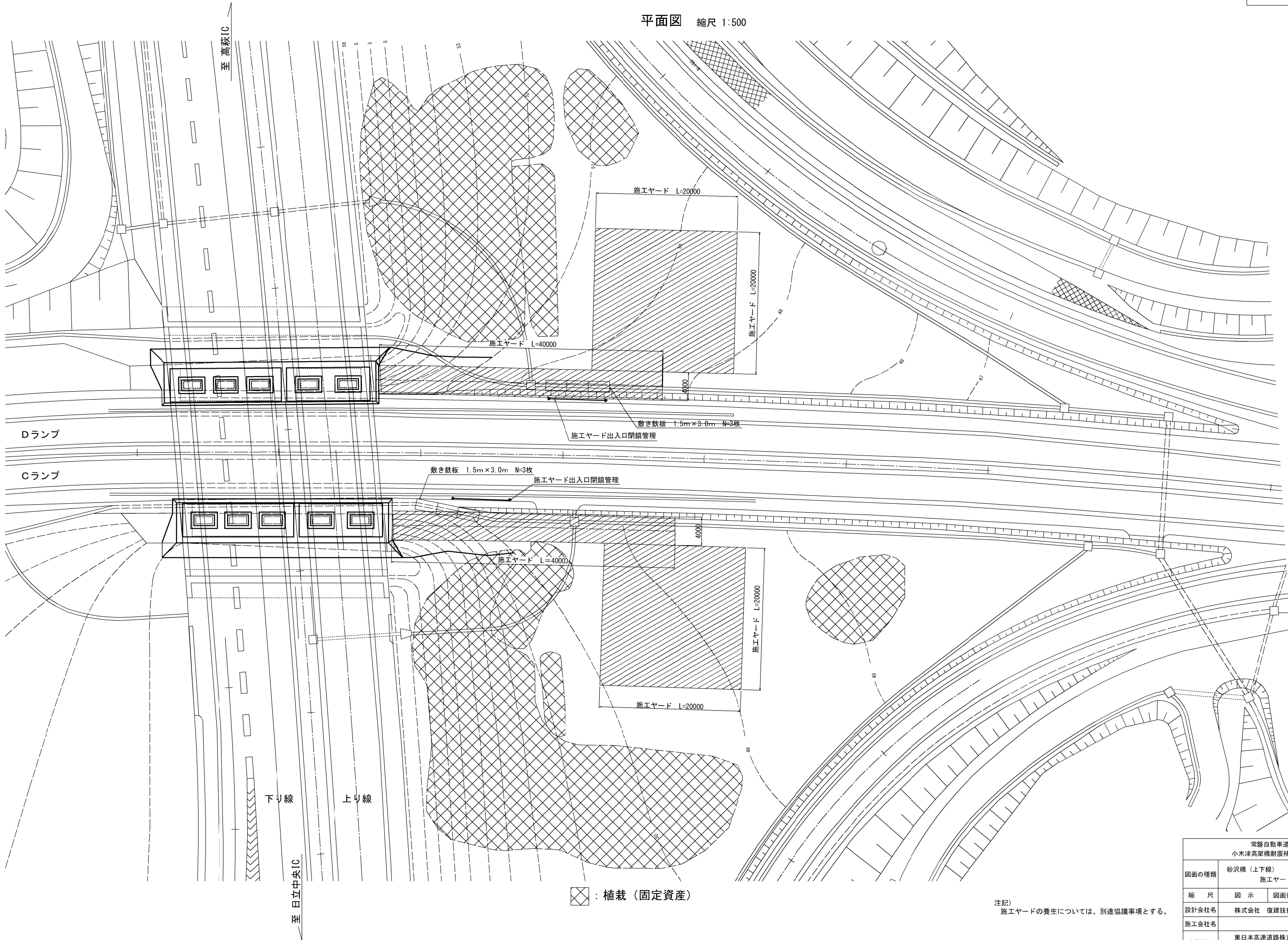
反射シート S=1:10



※注：橋梁床版面への打込みに先立ち、鉄筋探索を行うこと。

常 磐 自 動 車 道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	砂沢橋（上下線） 仮設防護柵工詳細図		
縮 尺	図示	図面番号	123／224
設計会社名	株式会社復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

平面図 縮尺 1:500

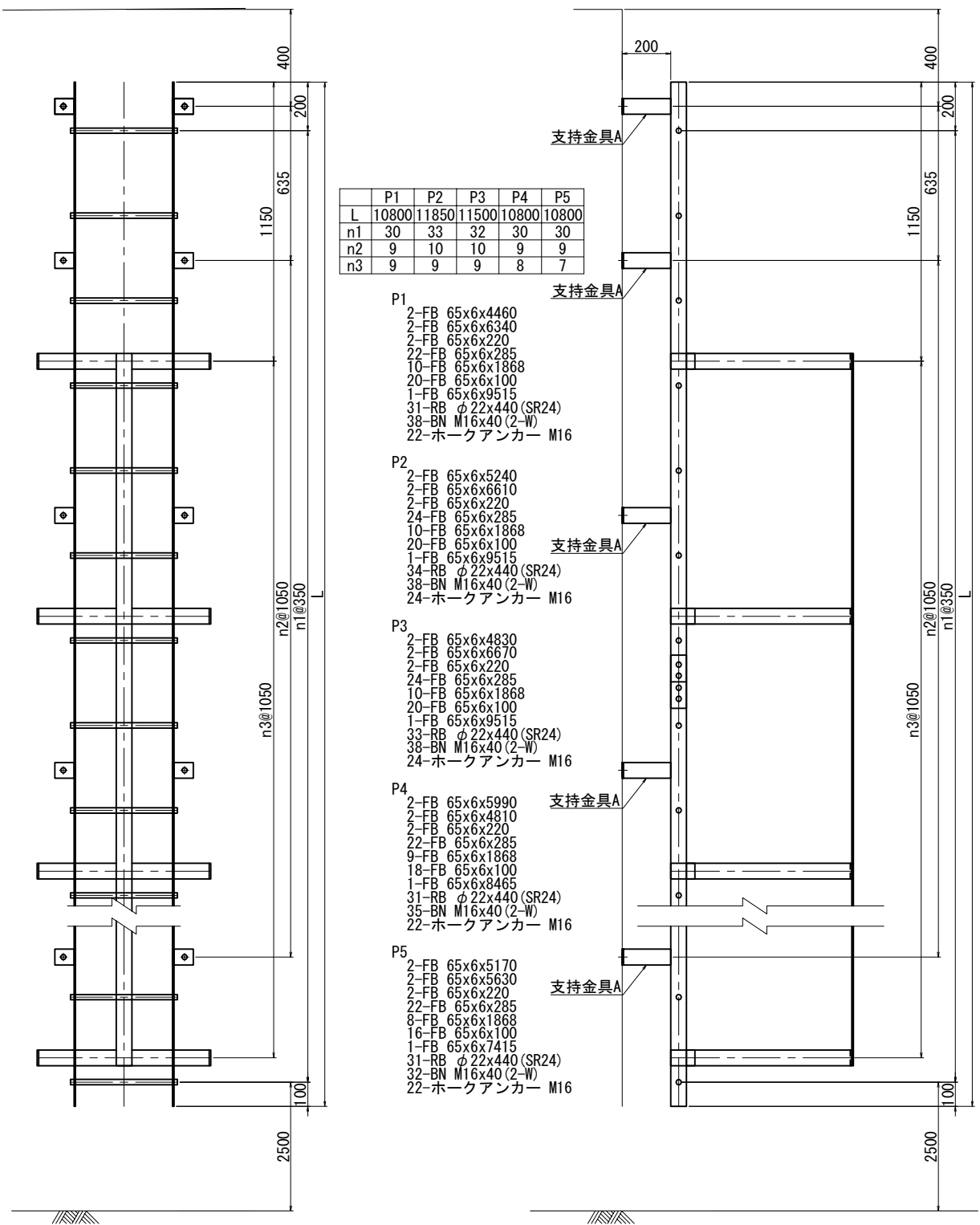


注記)
施工ヤードの養生については、別途協議事項とする。

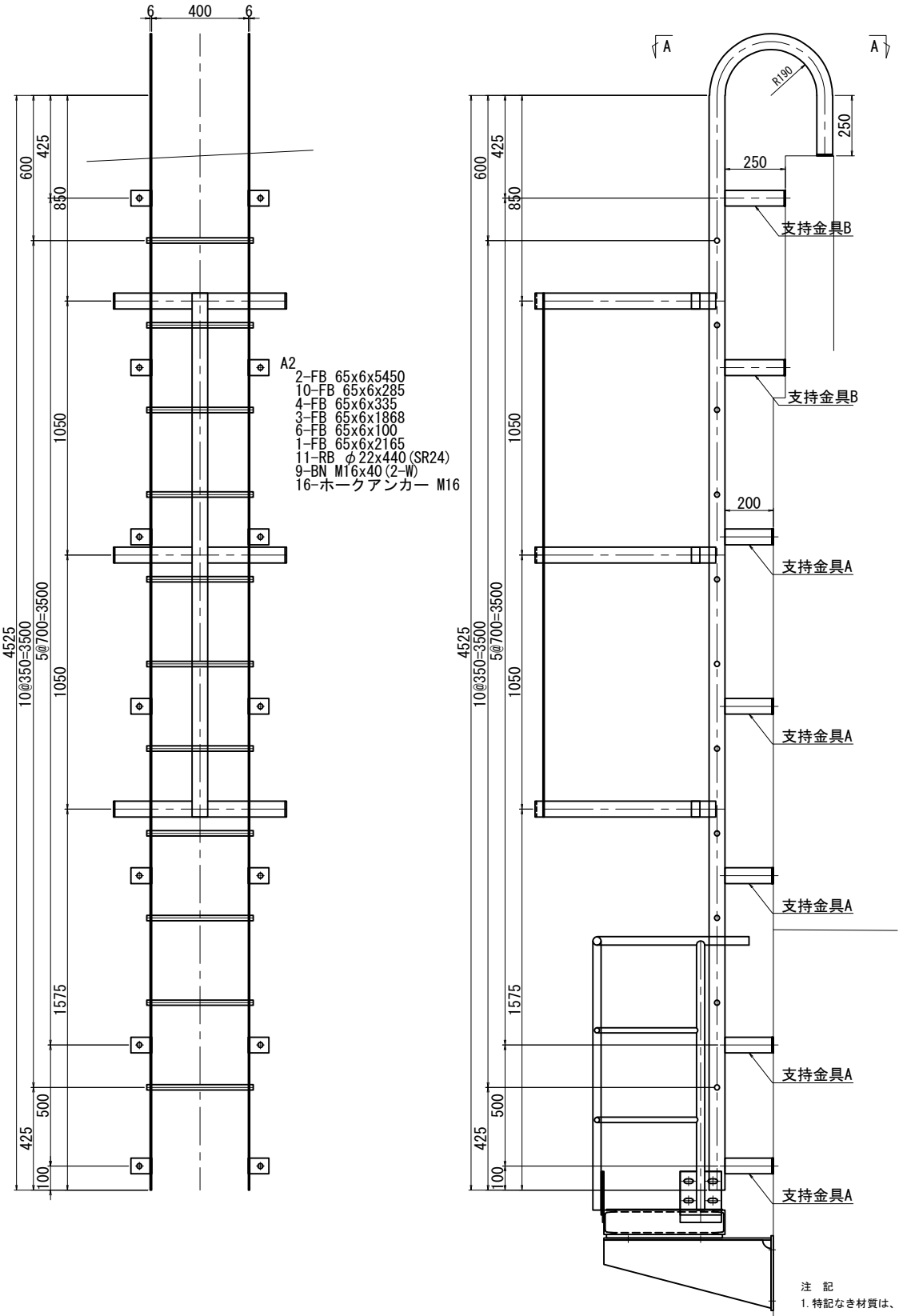
常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	砂沢橋（上下線） 施工ヤード計画図		
縮 尺	図 示	図面番号	124／224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

梯子部

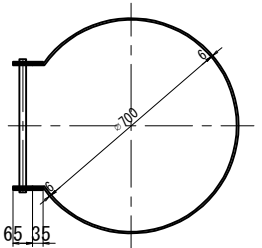
P1-P5梯子 S=1:25



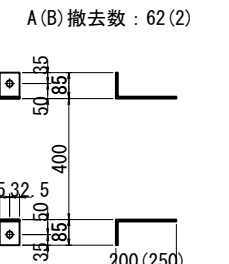
A2梯子 S=1:25



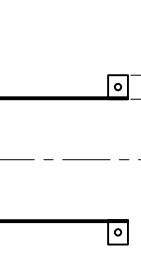
転落防止リング S=1:25



支持金具詳細 S=1:25



A - A S=1:25



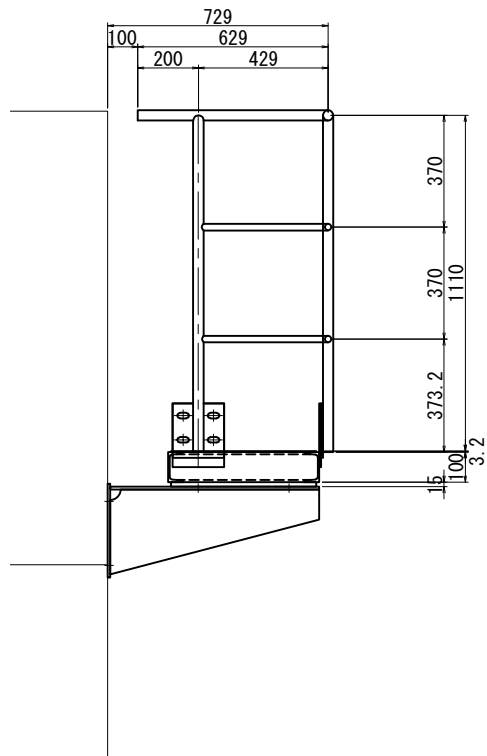
注 記
1. 特記なき材質は、全てSS400とする。

常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	中山跨線橋 撤去工 検査路B詳細図 (その1)		
縮 尺	図 示	図面番号	125 / 224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

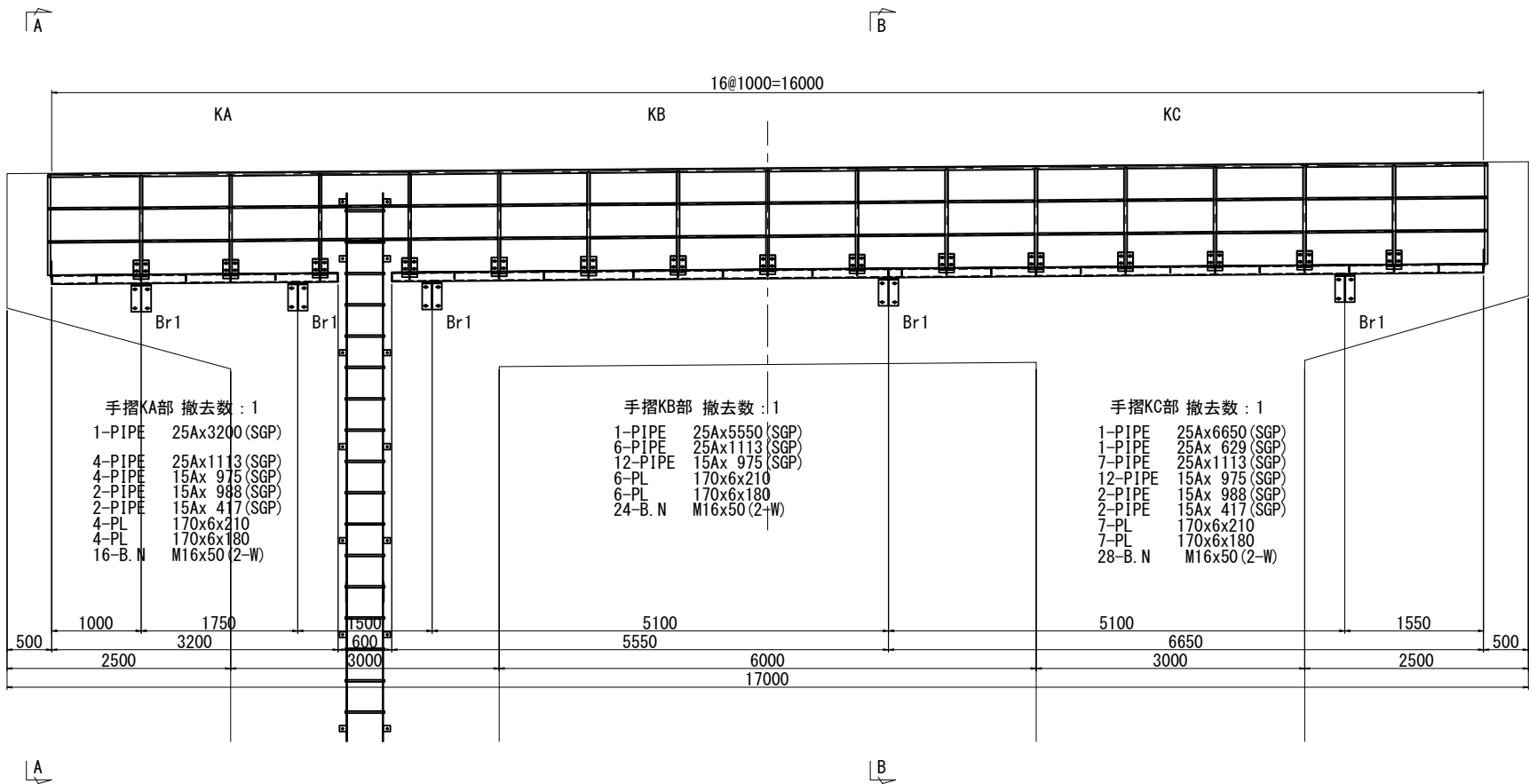
P5橋脚

側面図

A-AS=1:25

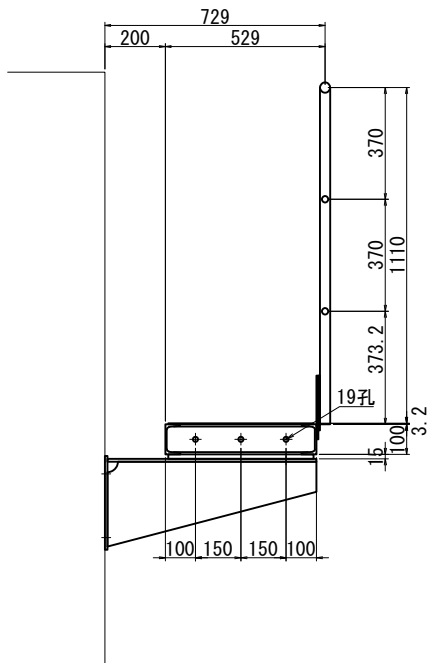


正面図

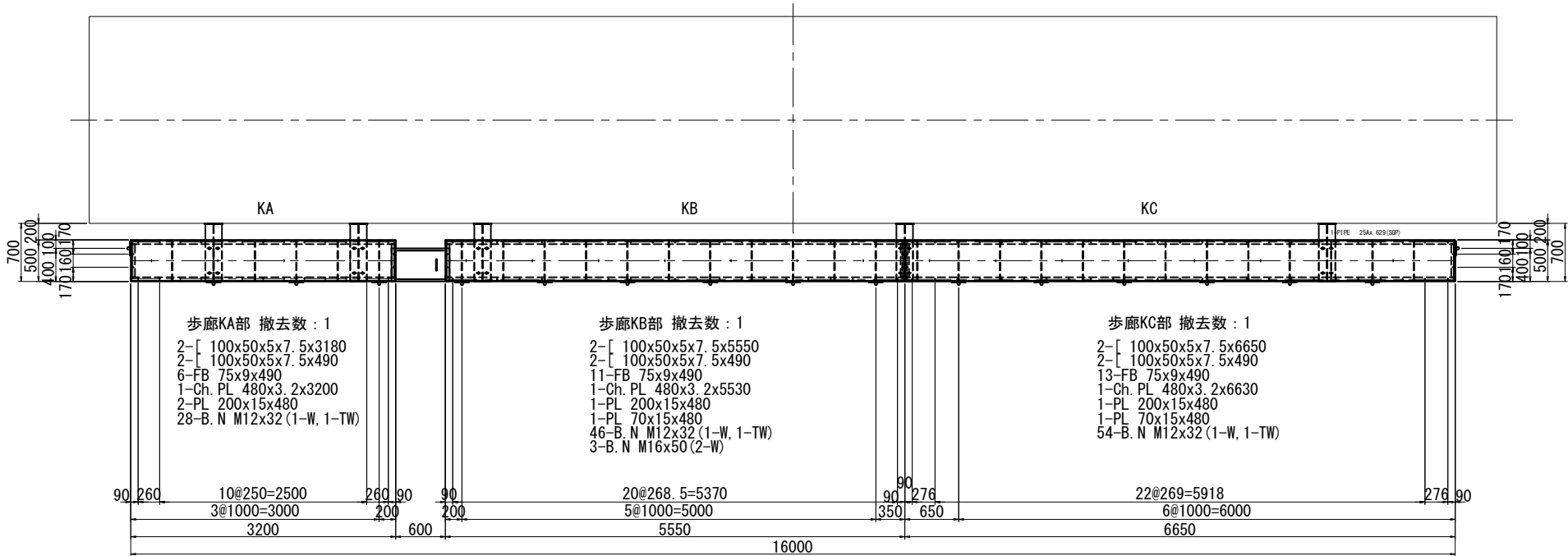


側面図

B-BS=1:25

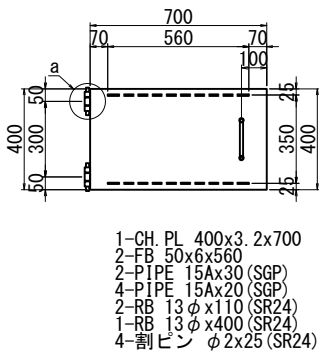


平面図



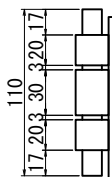
梯子出入口詳細図 S=1:30

撤去数: 1



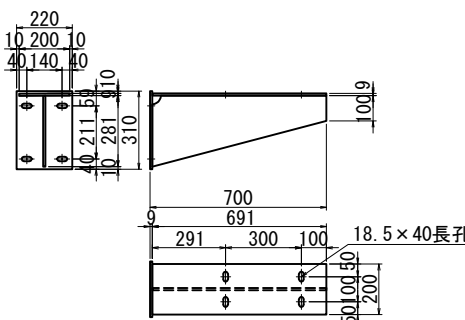
- 1-CH. PL 400x3. 2x700
- 2-FB 50x6x560
- 2-PIPE 15Ax30 (SGP)
- 4-PIPE 15Ax20 (SGP)
- 2-RB 13φx110 (SR24)
- 1-RB 13φx400 (SR24)
- 4-割ピン φ2x25 (SR24)

a部詳細図 S=1:5



ブラケット1詳細図 S=1:30

撤去数: 5



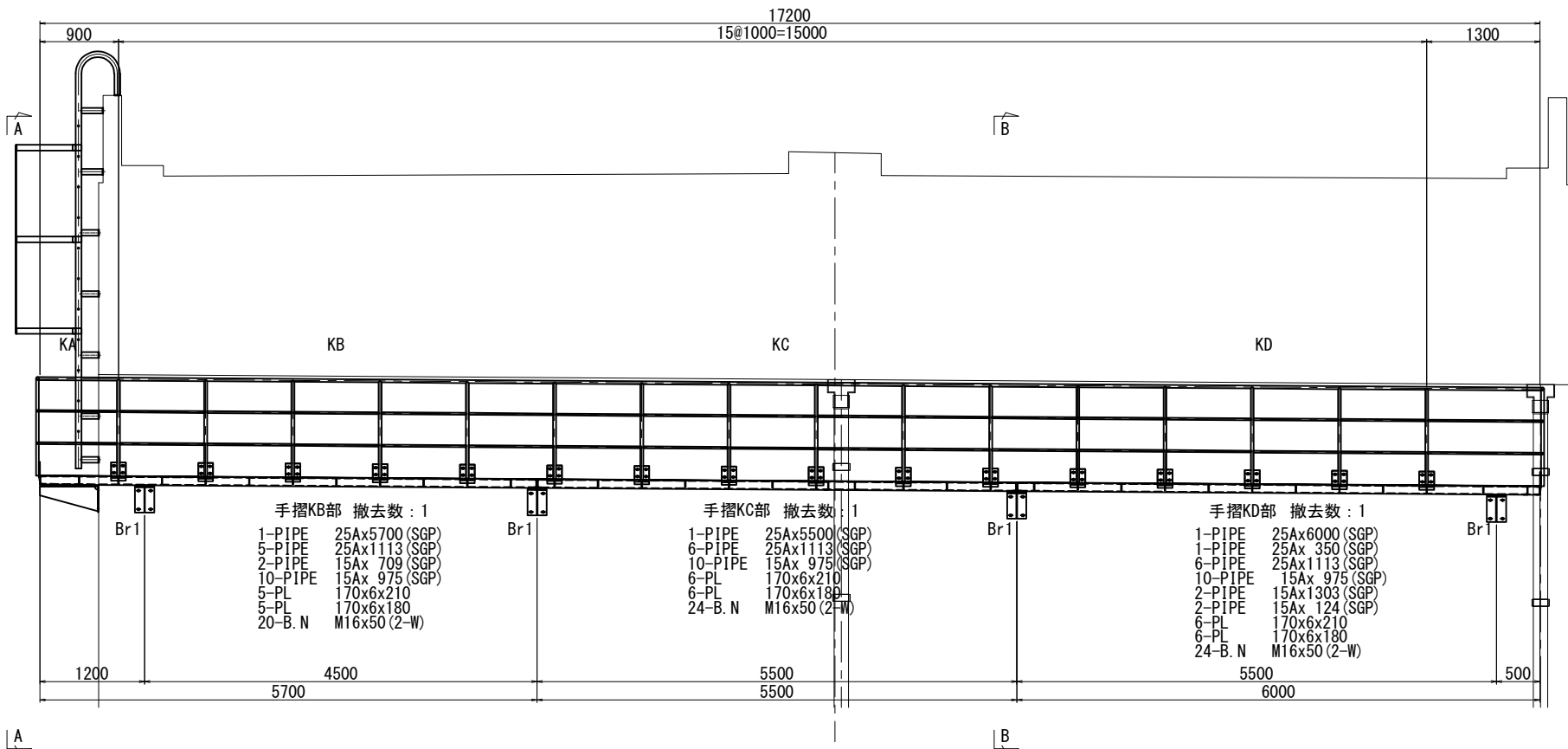
- 1-PL 220x9x310
- 1-PL 220x9x691
- 1-PL 281x9x691
- 4-B. N M16x50 (2-W)
- 4-ボークアンカーボルト M16x100

注記
1. 特記なき材質は、全てSS400とする。

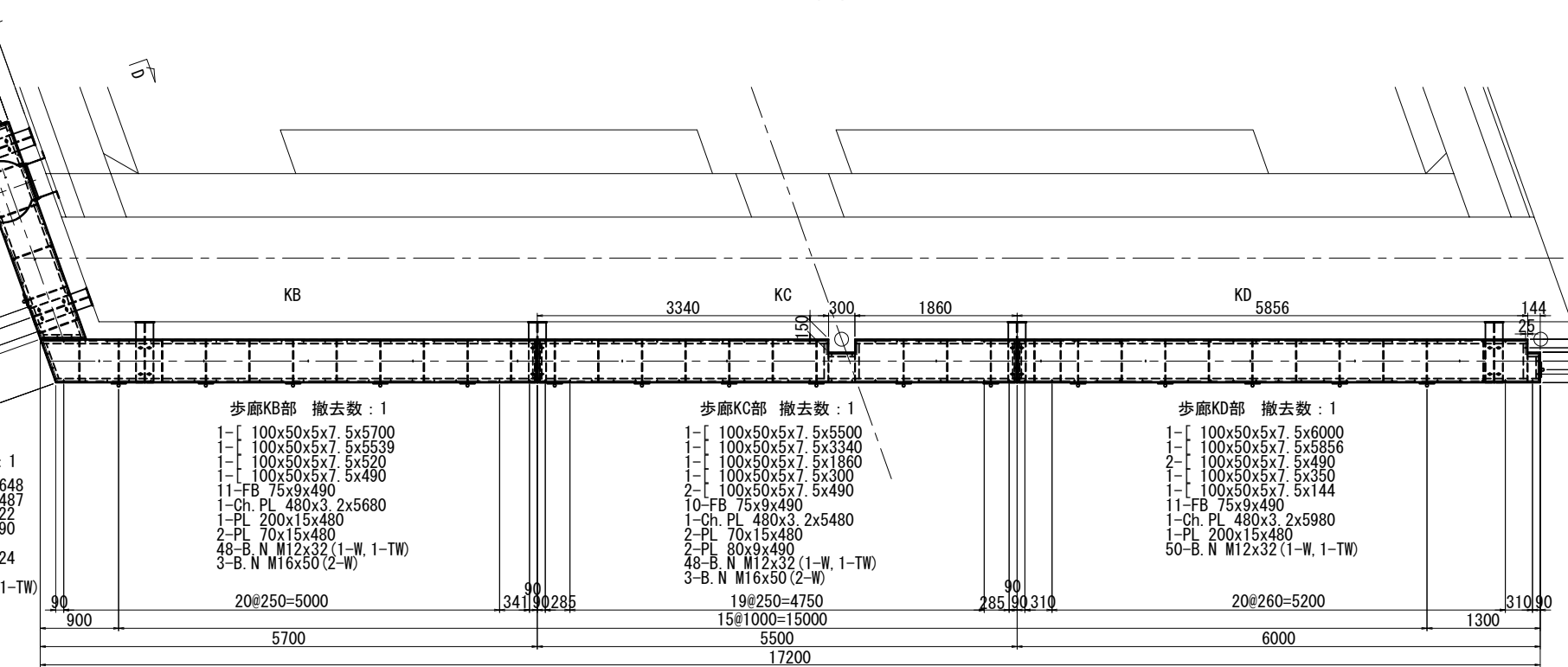
常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	中山跨線橋 撤去工 検査路B詳細図 (その2)		
縮尺	図示	図面番号	126/224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

A2橋台

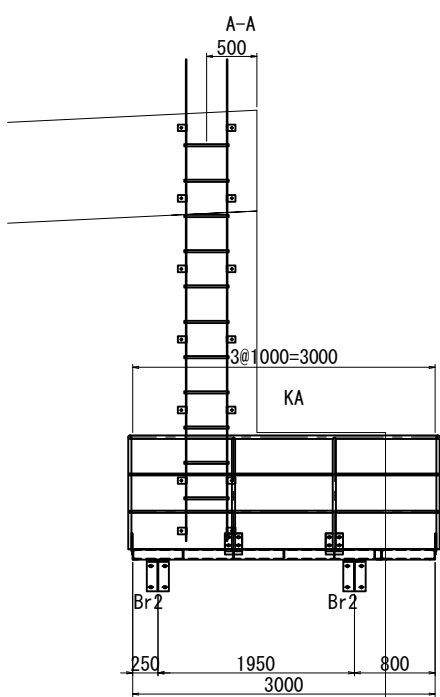
正面図



平面図

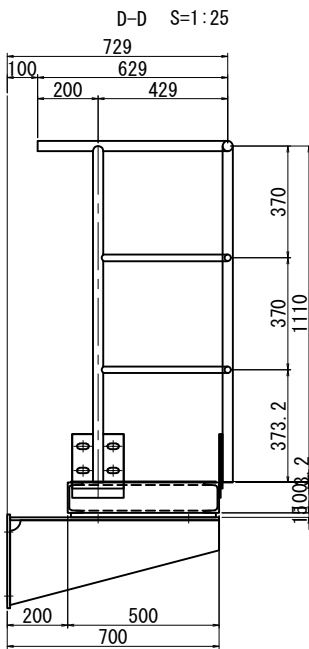


側面図



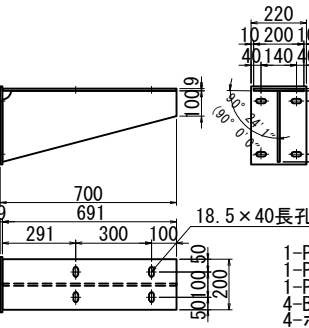
- 手摺KA部 撤去数: 1
- 1-PIPE 25A x 3000 (SGP)
 - 1-PIPE 25A x 629 (SGP)
 - 3-PIPE 25A x 1113 (SGP)
 - 2-PIPE 15A x 417 (SGP)
 - 4-PIPE 15A x 988 (SGP)
 - 2-PIPE 15A x 975 (SGP)
 - 3-PL 170 x 6 x 210
 - 3-PL 170 x 6 x 180
 - 12-B. N M16 x 50 (2-W)

側面図

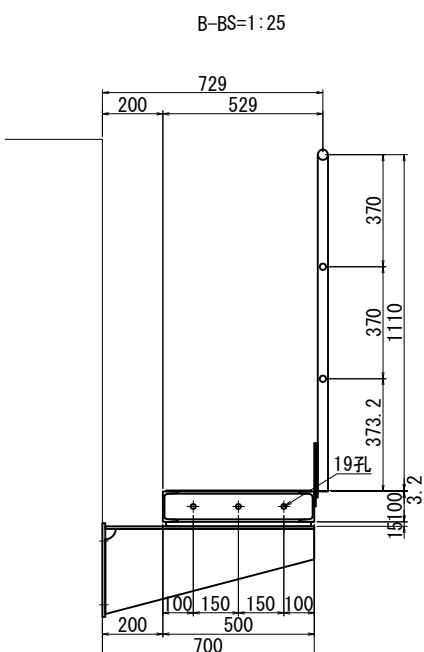


ブ ラ ケ ッ ト 1 (ブ ラ ケ ッ ト 2) 詳 細 図

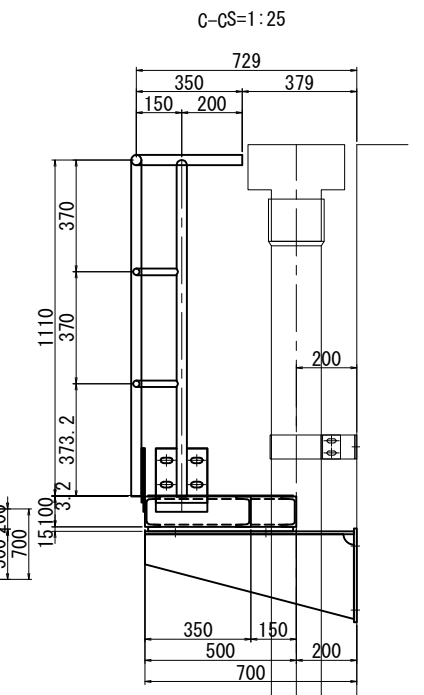
撤去数: 4 (2) S=1:30



側面図



側面図

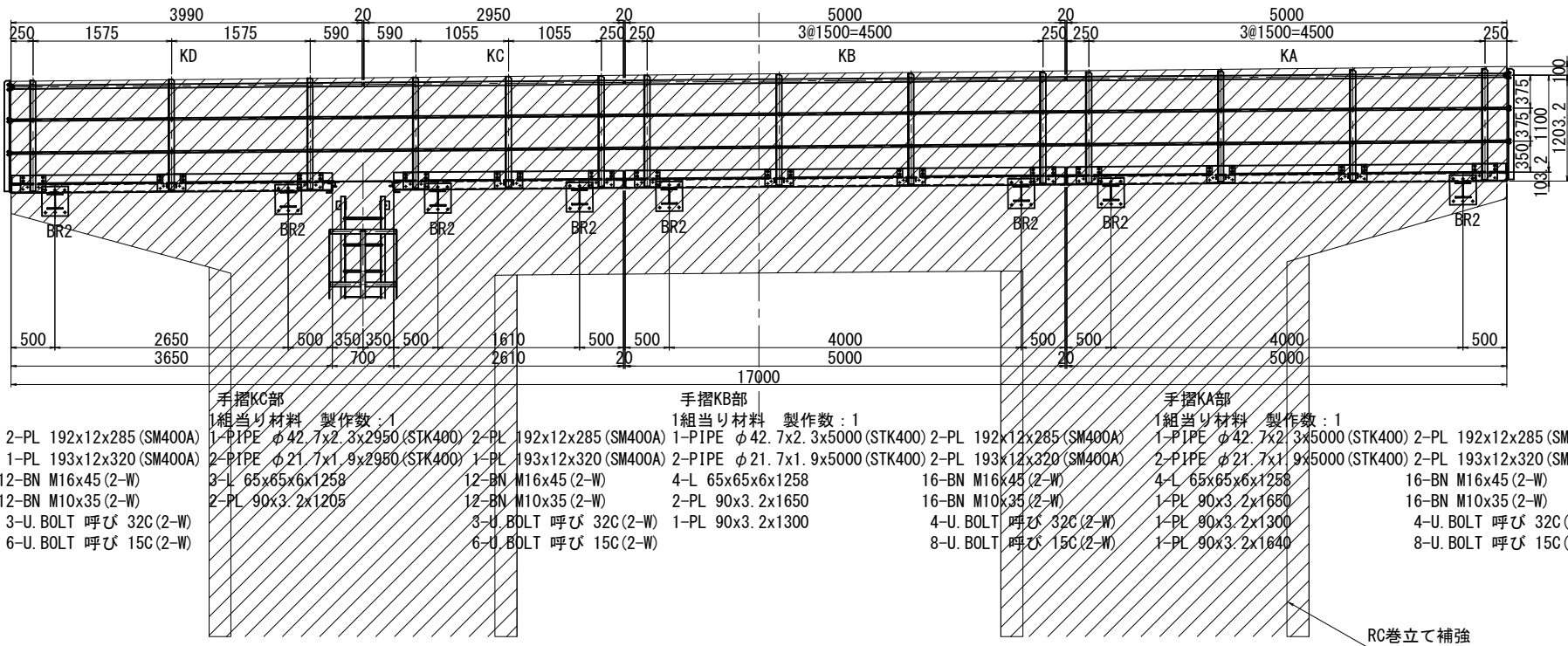


注 記
1. 特記なき材質は、全てSS400とする。

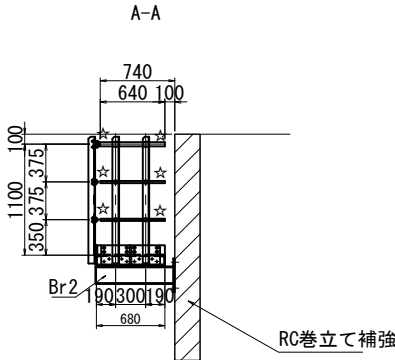
常盤自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	中山跨線橋 撤去工 検査路B詳細図 (その3)		
縮 尺	図 示	図面番号	127/224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

P5橋脚部 新設工

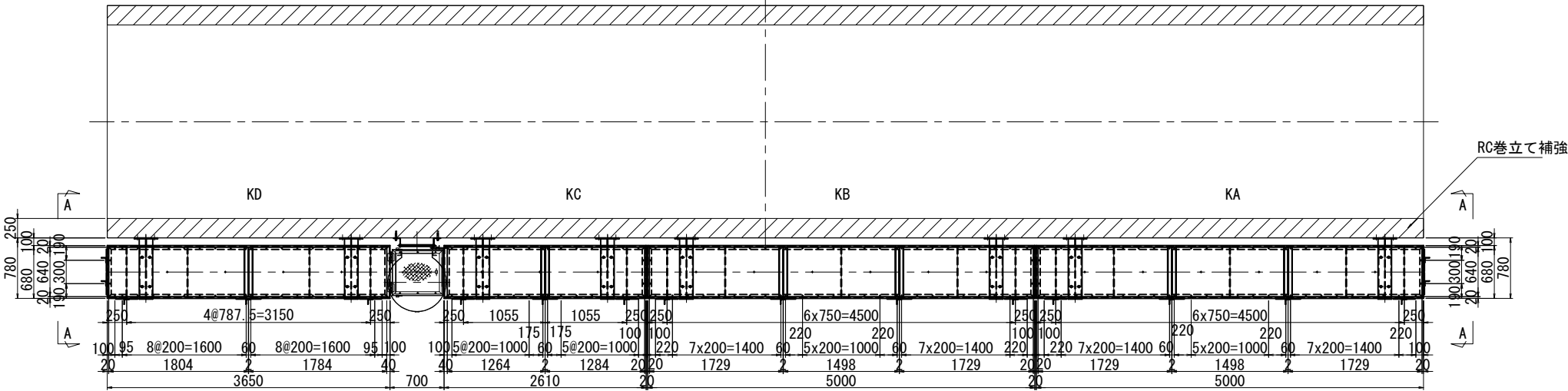
正面図



側面図



平面図



- 注 記
1. 特記なき材質は、全てSS400とする。
 2. Uボルト付き以外のナットは、全て緩止めナットを使用すること。
 3. 部材は全て溶融亜鉛メッキとする。亜鉛の付着量は、JIS H 8641 HDZT77とする。但し、ボルト・ナット類は、HDZT49とする。
 4. ボルト孔は、メッキ付着量を考慮し、ボルト径+3mmを標準とする。
 5. 床材に縞鋼板を使用する場合は、直径10mmの排水孔を間隔1m(0.7m2)程度に1箇所程度設けること。
 6. ☆印の箇所の手摺は、抜け落ち防止加工を施す。

常磐自動車道 小生津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	中山跨線橋 検査路B（その1）		
縮 尺	図 示	図面番号	128／224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

A2橋脚部 新設工

正面図

側面図

B-B

側面図

A-A

平面図

側面図

C-C

側面図

D-D

手摺KE部

1組当り材料 製作数：1
1-PIPE φ42.7x2.3x3250 (STK400) 2-PL 190x12x285 (SM400A)
2-PIPE φ21.7x1.9x3250 (STK400) 1-PL 190x12x320 (SM400A)
3-L 65x65x6x1258 12-BN M16x45 (2-W)
2-PL 90x3.2x1515 12-BN M10x35 (2-W)
3-U. BOLT 呼び 32C (2-W)
6-U. BOLT 呼び 15C (2-W)

手摺KD部

1組当り材料 製作数：1
1-PIPE φ42.7x2.3x3046 (STK400) 2-PL 192x12x285 (SM400A)
2-PIPE φ21.7x1.9x3046 (STK400) 1-PL 192x12x320 (SM400A)
3-L 65x65x6x1258 12-BN M16x45 (2-W)
1-PL 90x3.2x1446 12-BN M10x35 (2-W)
1-PL 90x3.2x1400 3-U. BOLT 呼び 32C (2-W)
6-U. BOLT 呼び 15C (2-W)

手摺KC部

1組当り材料 製作数：1
1-PIPE φ42.7x2.3x3800 (STK400) 2-PL 192x12x285 (SM400A)
2-PIPE φ21.7x1.9x3800 (STK400) 1-PL 192x12x320 (SM400A)
3-L 65x65x6x1258 12-BN M16x45 (2-W)
2-PL 90x3.2x1800 12-BN M10x35 (2-W)
3-U. BOLT 呼び 32C (2-W)
6-U. BOLT 呼び 15C (2-W)

手摺KB部

1組当り材料 製作数：1
1-PIPE φ42.7x2.3x3132 (STK400) 1-PL 90x3.2x1450
2-PIPE φ42.7x2.3x442 (STK400) 1-PL 90x3.2x1038
4-PIPE φ21.7x1.9x433 (STK400) 1-PL 90x3.2x1288
1-PIPE φ42.7x2.3x873 (STK400) 3-PL 192x12x285 (SM400A)
2-PIPE φ21.7x1.9x873 (STK400) 2-PL 192x12x320 (SM400A)
1-PIPE φ42.7x2.3x630 (STK400) 20-BN M16x45 (2-W)
2-PIPE φ21.7x1.9x621 (STK400) 20-BN M10x35 (2-W)
5-L 65x65x6x1258 5-U. BOLT 呼び 32C (2-W)
10-U. BOLT 呼び 15C (2-W)

手摺KA部

1組当り材料 製作数：1
1-PIPE φ42.7x2.3x3900 (STK400) 2-PL 192x12x285 (SM400A)
2-PIPE φ21.7x1.9x3900 (STK400) 2-PL 192x12x320 (SM400A)
4-L 65x65x6x1258 16-BN M16x45 (2-W)
1-PL 90x3.2x1250 16-BN M10x35 (2-W)
1-PL 90x3.2x1000 4-U. BOLT 呼び 32C (2-W)
1-PL 90x3.2x1240 8-U. BOLT 呼び 15C (2-W)

手摺KA部

1組当り材料 製作数：1
1-PIPE φ42.7x2.3x640 (STK400) 2-PL 190x12x285 (SM400A)
2-PIPE φ21.7x1.9x640 (STK400) 2-PL 190x12x320 (SM400A)
2-L 65x65x6x1258 8-BN M16x45 (2-W)
1-PL 90x3.2x670 8-BN M10x35 (2-W)
2-U. BOLT 呼び 32C (2-W)
4-U. BOLT 呼び 15C (2-W)

歩廊KE部

1組当り材料 製作数：1
1-Ch. PL 640x3.2x1604 (SS400相当品)
1-Ch. PL 640x3.2x1839 (SS400相当品)
1-CH 100x50x5x7.5x3250
1-CH 100x50x5x7.5x3493
1-CH 100x50x5x7.5x680
1-CH 100x50x5x7.5x722
2-L 50x50x6x670
4-FB 90x9x670
41-BN M10x30 (1-W, 1-TW)
2-PL 160x9x660 (SM400A)

歩廊KD部

1組当り材料 製作数：1
1-Ch. PL 640x3.2x1479 (SS400相当品)
1-Ch. PL 640x3.2x1759 (SS400相当品)
1-CH 100x50x5x7.5x3289
1-CH 100x50x5x7.5x3046
1-CH 100x50x5x7.5x722
1-CH 100x50x5x7.5x680
2-L 50x50x6x670
4-FB 90x9x670
37-BN M10x30 (1-W, 1-TW)
2-PL 160x9x660 (SM400A)

歩廊KC部

1組当り材料 製作数：1
2-Ch. PL 640x3.2x1879 (SS400相当品)
2-CH 100x50x5x7.5x3800
2-CH 100x50x5x7.5x680
2-L 50x50x6x670
4-FB 90x9x670
44-BN M10x30 (1-W, 1-TW)
2-PL 160x9x660 (SM400A)

歩廊KB部

1組当り材料 製作数：1
1-Ch. PL 940x3.2x2329 (SS400相当品) 4-L 50x50x6x670
1-Ch. PL 640x3.2x1529 (SS400相当品) 5-FB 90x9x670
1-Ch. PL 640x3.2x1298 (SS400相当品) 59-BN M10x30 (1-W, 1-TW)
1-CH 100x50x5x7.5x3700 2-PL 160x9x660 (SM400A)
1-CH 100x50x5x7.5x3140
1-CH 100x50x5x7.5x1200
1-CH 100x50x5x7.5x638
2-CH 100x50x5x7.5x445
1-CH 100x50x5x7.5x863
1-CH 100x50x5x7.5x400
2-CH 100x50x5x7.5x350
2-CH 100x50x5x7.5x680

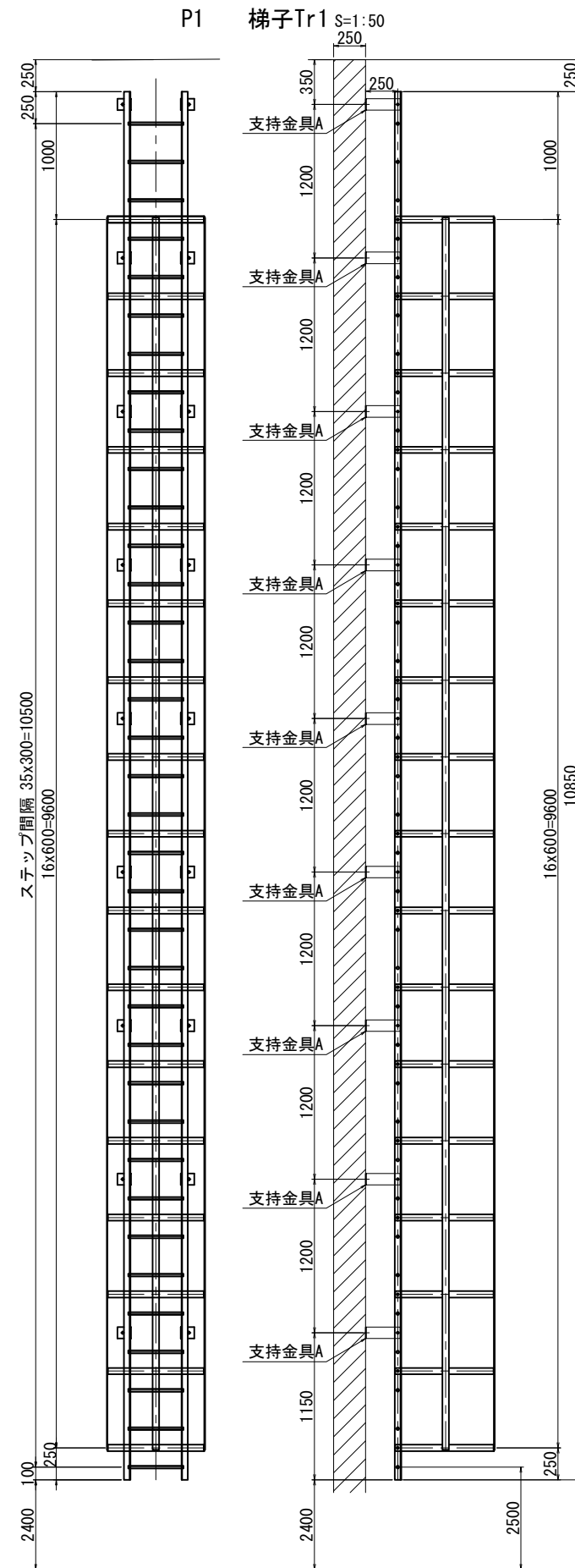
歩廊KA部

1組当り材料 製作数：1
2-Ch. PL 640x3.2x1329 (SS400相当品)
1-Ch. PL 640x3.2x1198 (SS400相当品)
2-CH 100x50x5x7.5x3900
2-CH 100x50x5x7.5x680
4-L 50x50x6x670
5-FB 90x9x670
44-BN M10x30 (1-W, 1-TW)
2-PL 160x9x660 (SM400A)

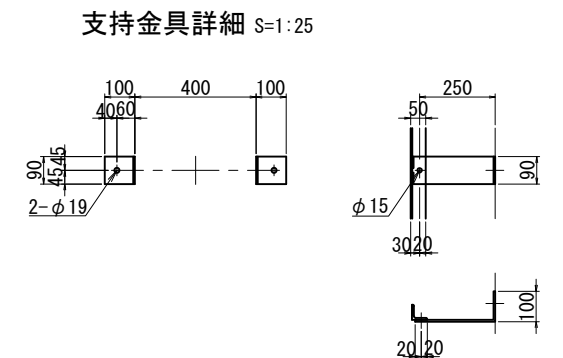
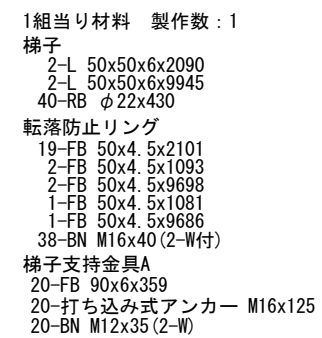
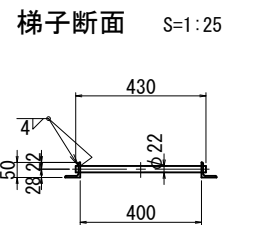
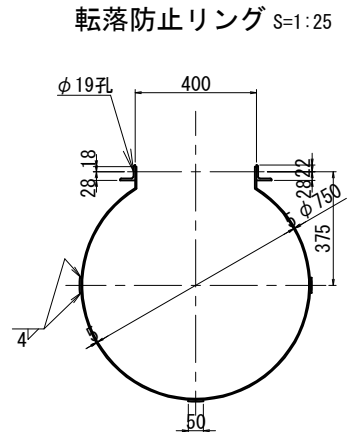
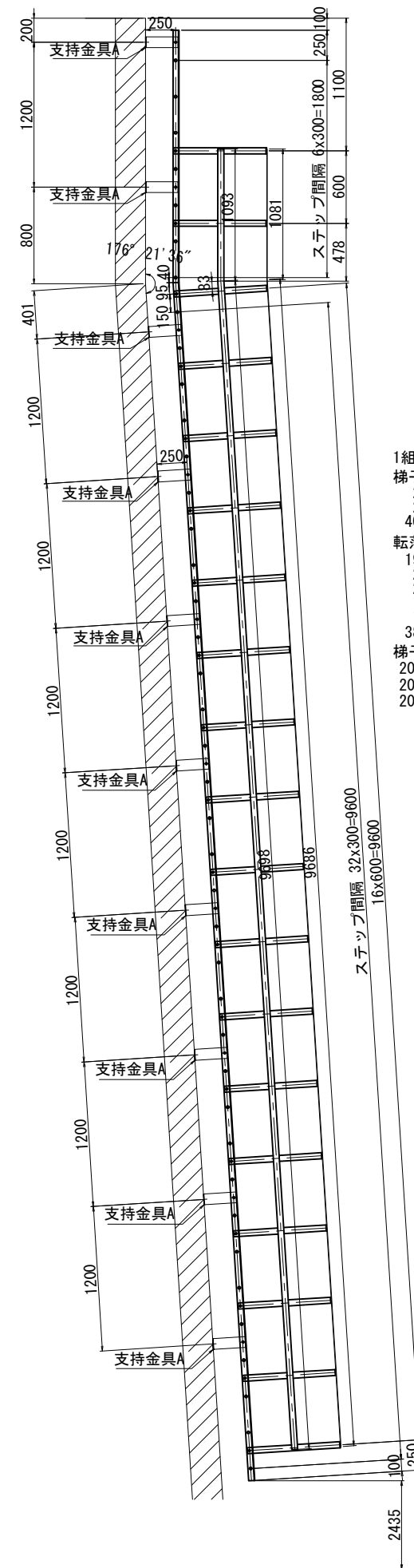
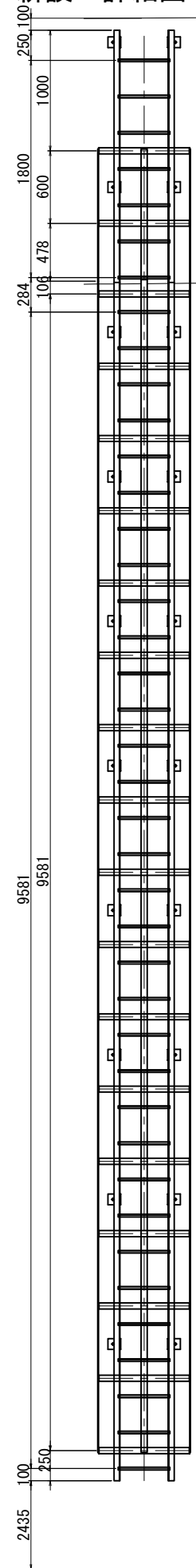
注 記

- 特記なき材質は、全てSS400とする。
- Uボルト付き以外のナットは、全て緩み止めナットを使用すること。
- 部材は全て溶融亜鉛メッキとする。
亜鉛の付着量は、JIS H 8641 HDZT77とする。
但し、ボルト・ナット類は、HDZT49とする。
- ボルト孔は、メッキ付着量を考慮し
ボルト径+3mmを標準とする。
- 床材に竊鋼板を使用する場合は、直径10mmの排水孔を
間隔1m(0.7m2)程度に1箇所程度設けること。
- ☆印の箇所の手摺は、抜け落ち防止加工を施す。

常磐自動車道 小牛津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	中山跨線橋	検査路B（その2）	
縮 尺	図 示	図面番号	129／224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		



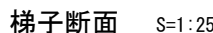
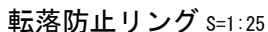
1組当たり材料 製作数：1
梯子
2-L 50x50x6x10850
36-RB φ22x430
転落防止リング
17-FB 50x4. 5x2101
3-FB 50x4. 5x9630
34-BN M16x40 (2-W付)
梯子支持金具A
18-FB 90x6x359
18-打ち込み式アンカー M16x125
18-BN M12x35 (2-W)



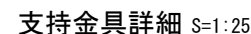
常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	中山跨線橋 検査路B（その3）		
縮 尺	図 示	図面番号	130／224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		



1組当り材料 製作数：1
梯子
2-L 50x50x6x11450
37-RB φ22x430
転落防止リング
18-FB 50x4.5x2101
3-FB 50x4.5x10230
36-BN M16x40 (2-W付)
梯子支持金具A
20-FB 90x6x359
20-打ち込み式アンカー M16x125
20-BN M12x35 (2-W)



- 1組当り材料 製作数：1
- 梯子
- 2-L 50x50x6x1946
 - 2-L 50x50x6x8896
 - 36-RB ϕ 22x430
- 転落防止リング
- 17-FB 50x4. 5x2101
 - 2-FB 50x4. 5x 955
 - 2-FB 50x4. 5x8655
 - 1-FB 50x4. 5x948
 - 1-FB 50x4. 5x8649
 - 34-BN M16x40 (2-W付)
- 梯子支持金具A
- 18-FB 90x6x359
- 18-打ち込み式アンカー M16x125
- 18-BN M12x35 (2-W)

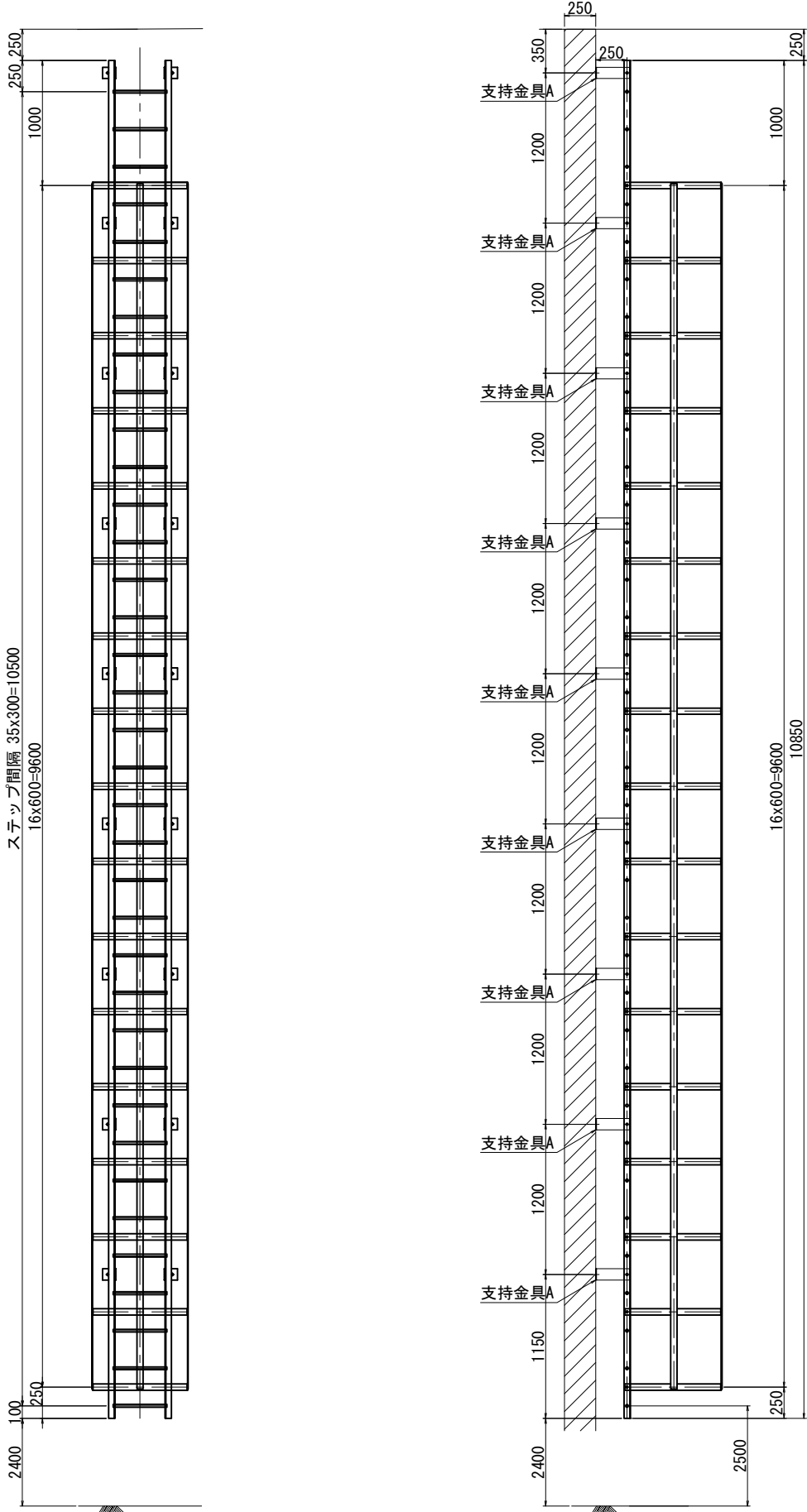


常磐自動車道 小木津高梁橋耐震補強工事			
図面の種類	中山路線橋 検査路B（その4）		
縮 尺	図 示	図面番号	131/224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

中山跨線橋 検査路B（その5）
梯子部 新設工詳細図

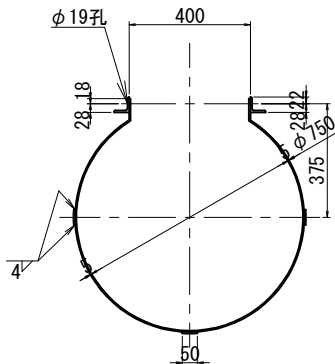
S=1:75

P5 梯子Tr1 S=1:50

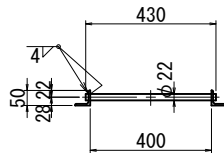


- 1組当り材料 製作数: 1
梯子
2-L 50x50x6x10850
36-RB ϕ 22x430
転落防止リング
17-FB 50x4.5x2101
3-FB 50x4.5x9630
34-BN M16x40 (2-W付)
梯子支持金具A
18-FB 90x6x359
18-打ち込み式アンカー M16x125
18-BN M12x35 (2-W)

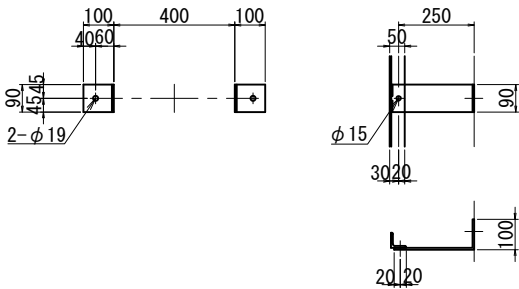
転落防止リング S=1:25



梯子断面 S=1:25

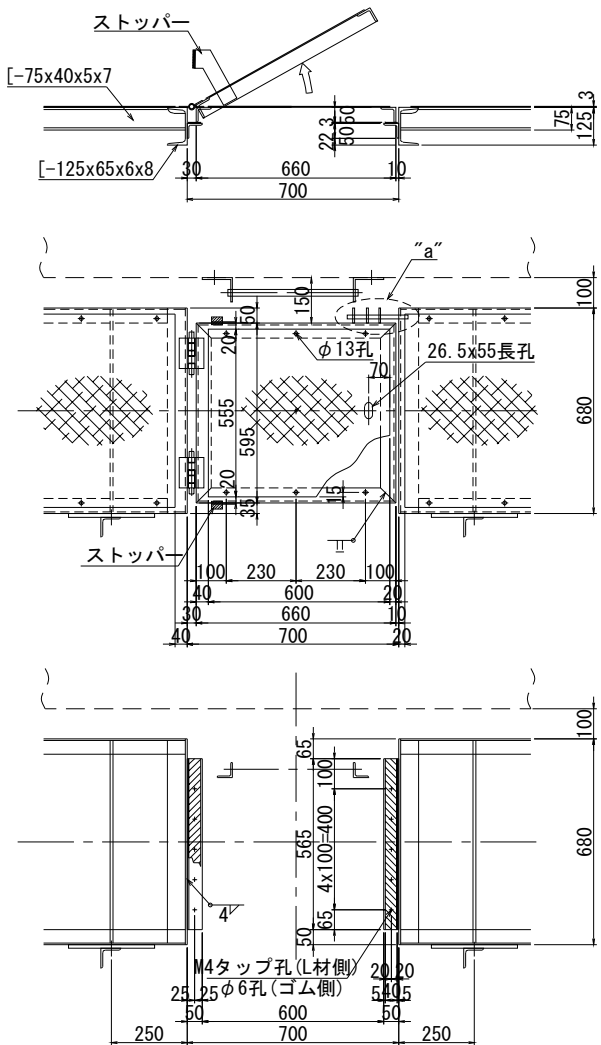


支持金具詳細 S=1:25



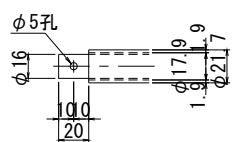
常盤自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	中山跨線橋		
	検査路B（その5）		
縮 尺	図 示	図面番号	132/224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

マンホール詳細 S=1:25
製作数:9

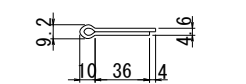


- 1-Ch. PL 555x3.2x600 (SS400相当品) 2-L 50x50x6x565
2-L 50x50x6x660 2-ゴム 40x3x565 (エチレンプロピレンゴム)
2-L 50x50x6x595 5-皿ネジ M4x8
6-BN M10x30 (2-W)
3-FB 50x6x50

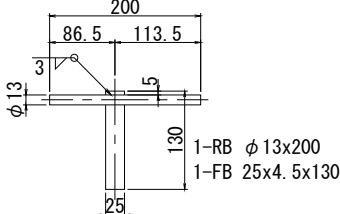
ピン端部詳細 S=1:5



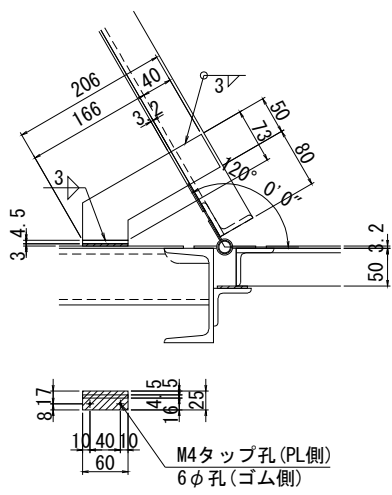
割りピン詳細 S=1:5



マンホール鍵詳細 S=1:10

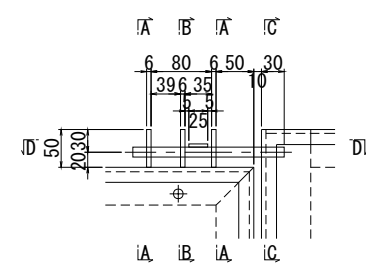


ストッパー詳細 S=1:10

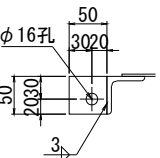


- 1箇所当り部材 (設置数:2箇所)
1-PL 25x4.5x60 (SM400A)
1-PL 206x4.5x73 (SM400A)
1-ゴム 25x3x60 (エチレンプロピレンゴム)
2-皿ネジ M4x8

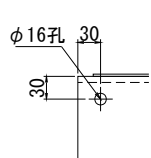
“a”部詳細 S=1:10



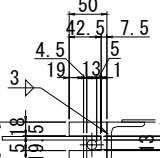
A - A



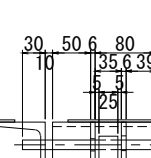
C - C



B - B



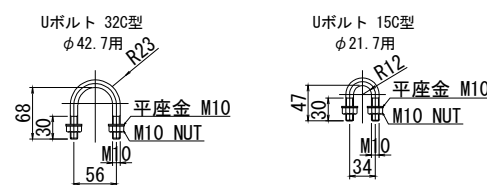
D - D



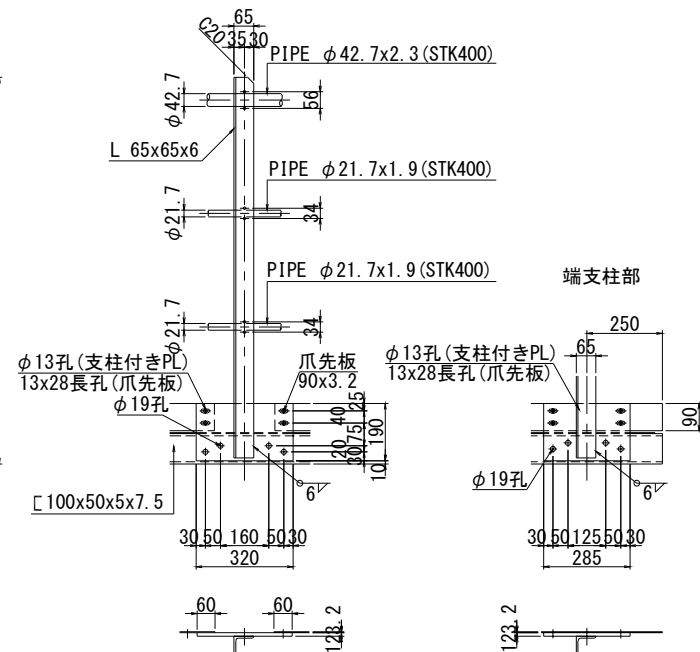
- 1箇所当り部材 (設置数:2箇所)
2-PL 30x3.2x100 (SM400A)
3-PIPE φ21.7x1.9x15 (STK400)
2-PIPE φ21.7x1.9x23 (STK400)
1-RB φ16x140
2-割ピン φ5x36 (SWRM8)

マンホール鍵

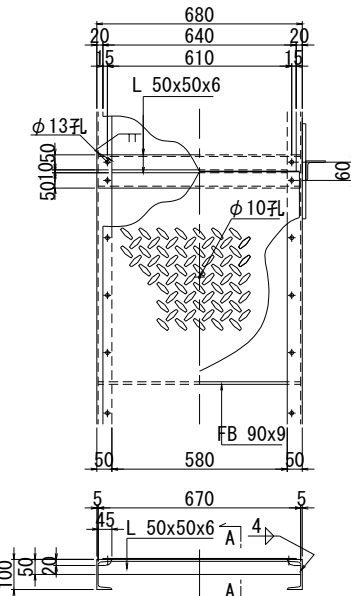
手摺取付ボルト詳細 S=1:10



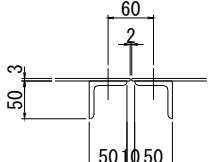
歩廊断面及び構造詳細図 S=1:25



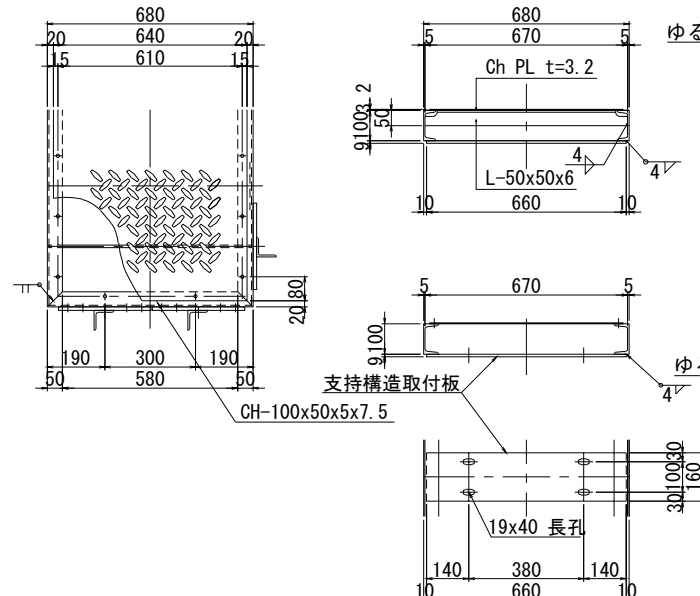
歩廊中間部詳細図 S=1:25



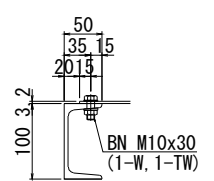
A - A S=1:10



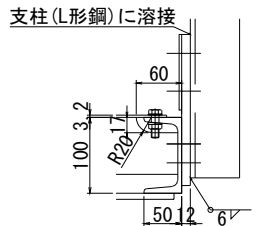
端部詳細 S=1:25



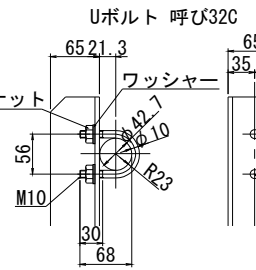
“a”部詳細図 S=1:10



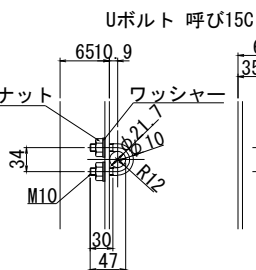
“b”部詳細図 S=1:10



“c”部詳細図 S=1:10

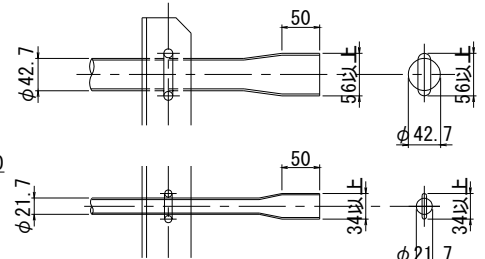


“d”部詳細図 S=1:10



- 注 記
1. 特記なき材質は、全てSS400とする。
2. Uボルト付き以外のナットは、全て緩み止めナットを使用すること。
3. 部材は全て溶融亜鉛メッキとする。
亜鉛の付着量は、JIS H 8641 HDZT77とする。
但し、ボルト・ナット類は、HDZT49とする。
4. ボルト孔は、メッキ付着量を考慮しボルト径+3mmを標準とする。
5. 床材に編鋼板を使用する場合は、直径10mmの排水孔を間隔1m(0.7m²)程度に1箇所程度設けること。
6. ☆印の箇所の手摺は、抜け落ち防止加工を施す。

☆印部抜け落ち防止加工 S=1:10

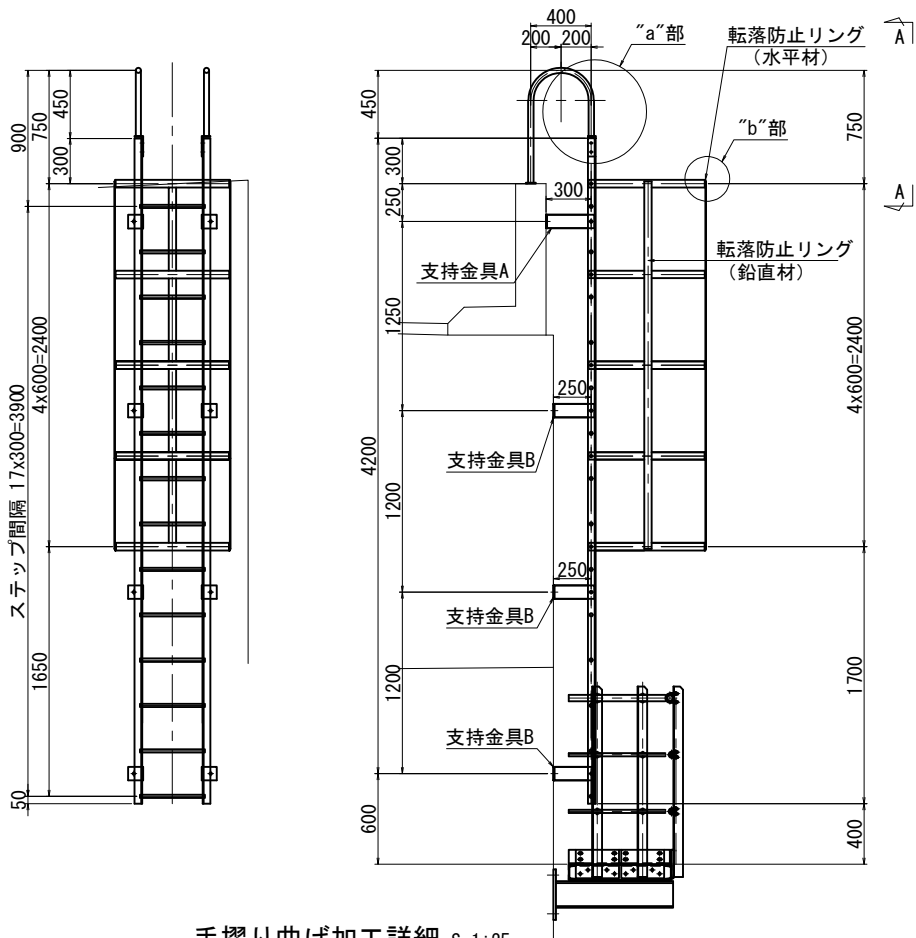


※ 支柱2箇所のみで手摺を固定している場合のみ。

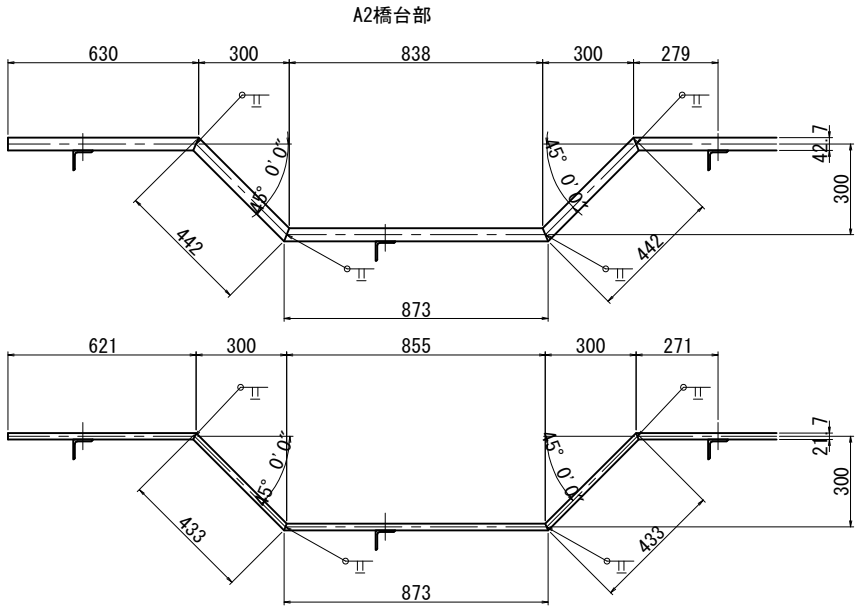
図面の種類	常盤自動車道 小津高架橋耐震補強工事		
	中山跨線橋 検査路B（その6）		
	検査路B（その6）		
縮 尺	図 示	図面番号	133／224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

共通詳細図(2)

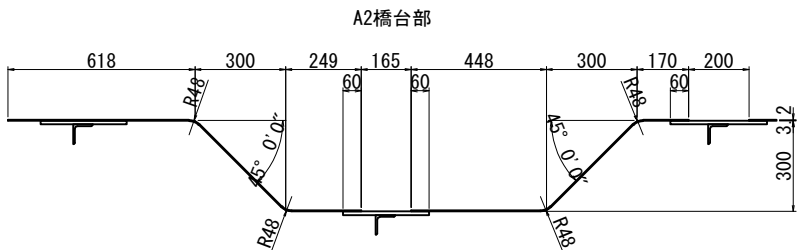
梯子Tr1 S=1:50



手摺り曲げ加工詳細 S=1:25



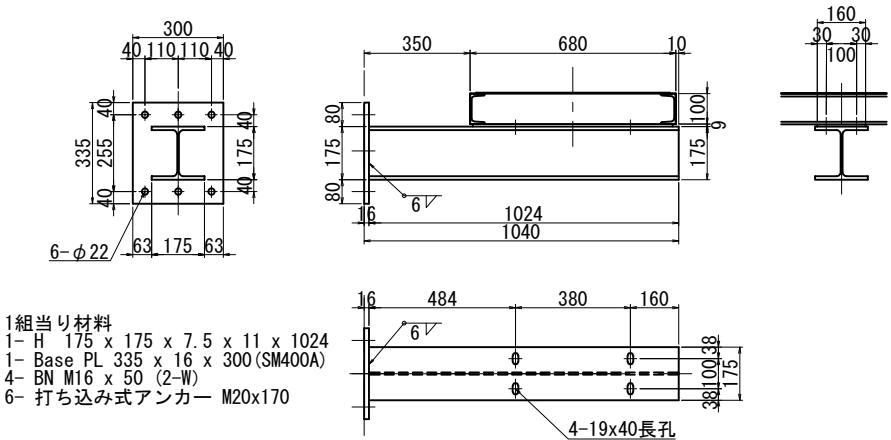
爪先板曲げ加工詳細 S=1:25



- 1組当り材料 製作数：1
- 梯子
- 2-L 50x50x6x4400
 - 14-RB ϕ 22x430
 - 2-FB 50x6x186
 - 4-BN M12x35 (2-W付)
 - 1-Pipe ϕ 34x2.3x1394 (STK400)
 - 1-Pipe ϕ 34x2.3x1418 (STK400)
 - 1-PL 65x6x700
 - 2-打ち込み式アンカー M16x125
- 転落防止リング
- 5-FB 50x4.5x2101
 - 3-FB 50x4.5x2430
 - 10-BN M16x40 (2-W付)
- 梯子支持金具A
- 2-FB 90x6x409
 - 2-打ち込み式アンカー M16x125
 - 2-BN M12x35 (2-W)
- 梯子支持金具B
- 6-FB 90x6x359
 - 6-打ち込み式アンカー M16x125
 - 6-BN M12x35 (2-W)

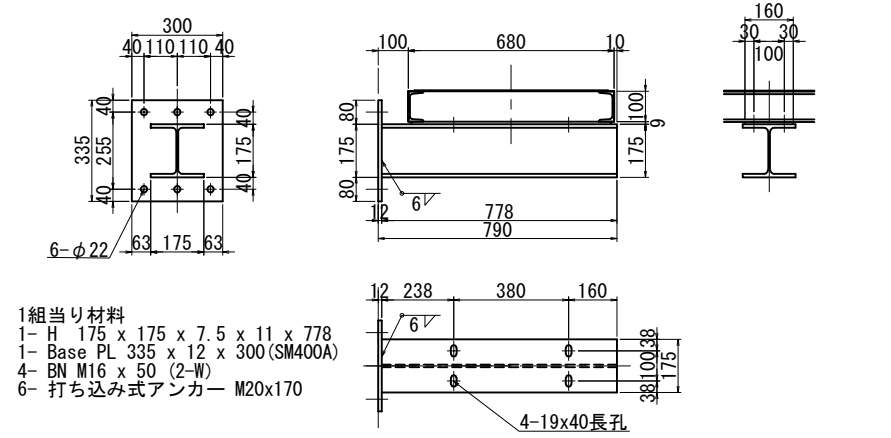
Br1詳細図 S=1:25

製作数：8

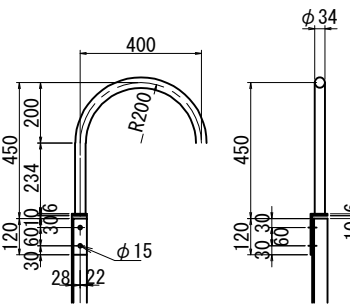


Br2詳細図 S=1:25

製作数：10



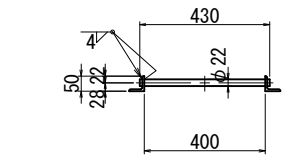
“a”部詳細 S=1:25



“b”部詳細 S=1:12.5

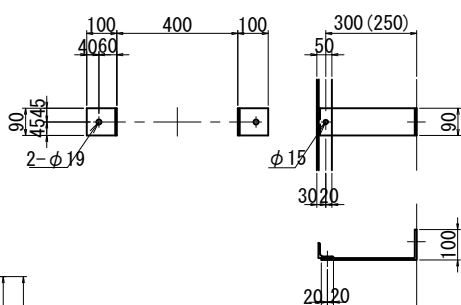


梯子断面 S=1:25

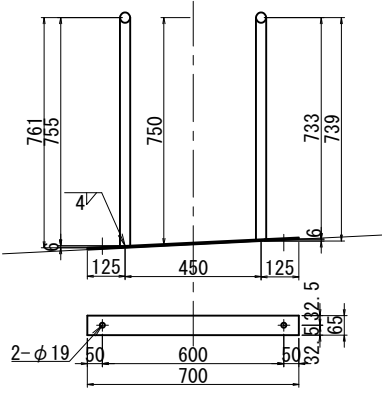


支持金具詳細 S=1:25

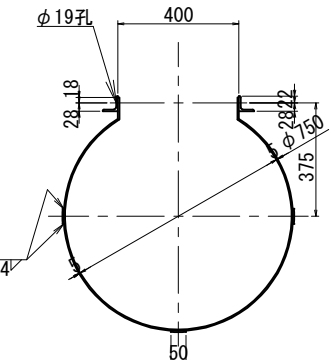
A(B) 製作数：1(3)



A-A



転落防止リング S=1:25

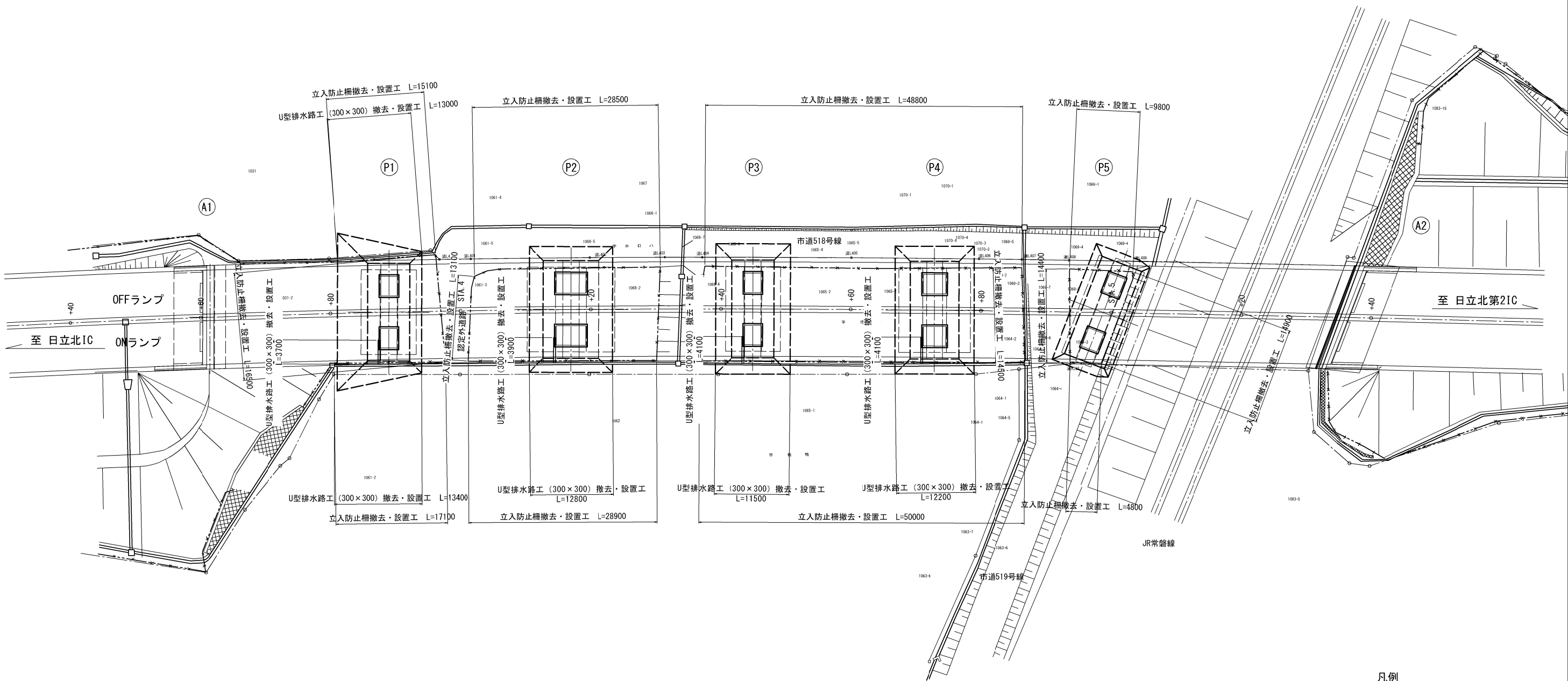


- 注 記
- 特記なき材質は、全てSS400とする。
 - Uボルト付き以外のナットは、全て緩み止めナットを使用すること。
 - 部材は全て溶融亜鉛メッキとする。亜鉛の付着量は、JIS H 8641 HDZT77とする。但し、ボルト・ナット類は、HDZT49とする。
 - ボルト孔は、メッキ付着量を考慮しボルト径+3mmを標準とする。
 - 床材に鋼板を使用する場合は、直径10mmの排水孔を間隔1m(0.7m²)程度に1箇所程度設けること。
 - ☆印の箇所の手摺は、抜け落ち防止加工を施す。

常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	中山跨線橋 検査路B（その7）		
縮 尺	図 示	図面番号	134／224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

中山跨線橋 立入防止柵・排水路 撤去設置工 平面図

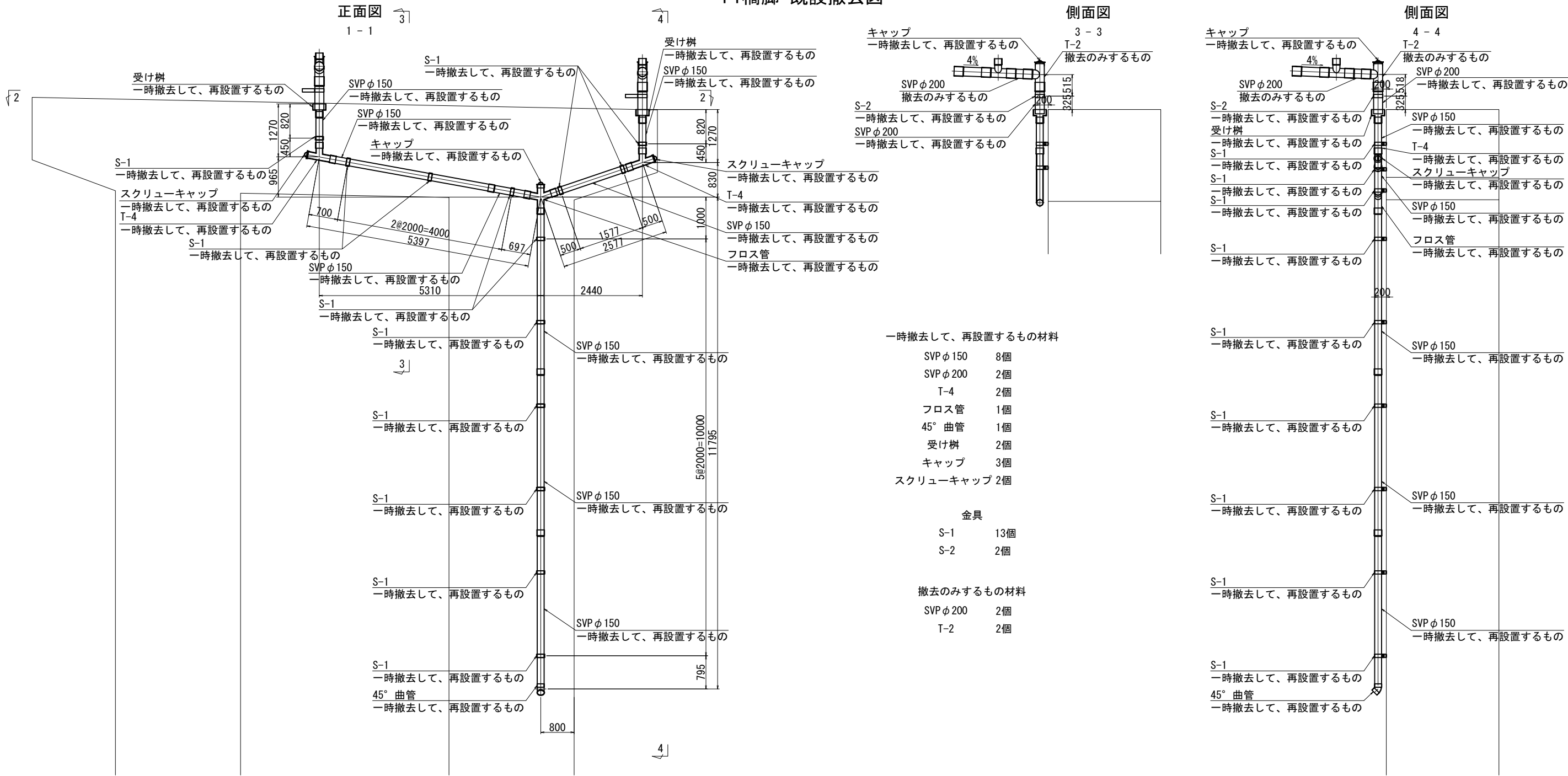
平面図 縮尺 1:625



- 凡例
- ガードレール
 - - - フェンス
 - - - 舗装境界
 - 水路など

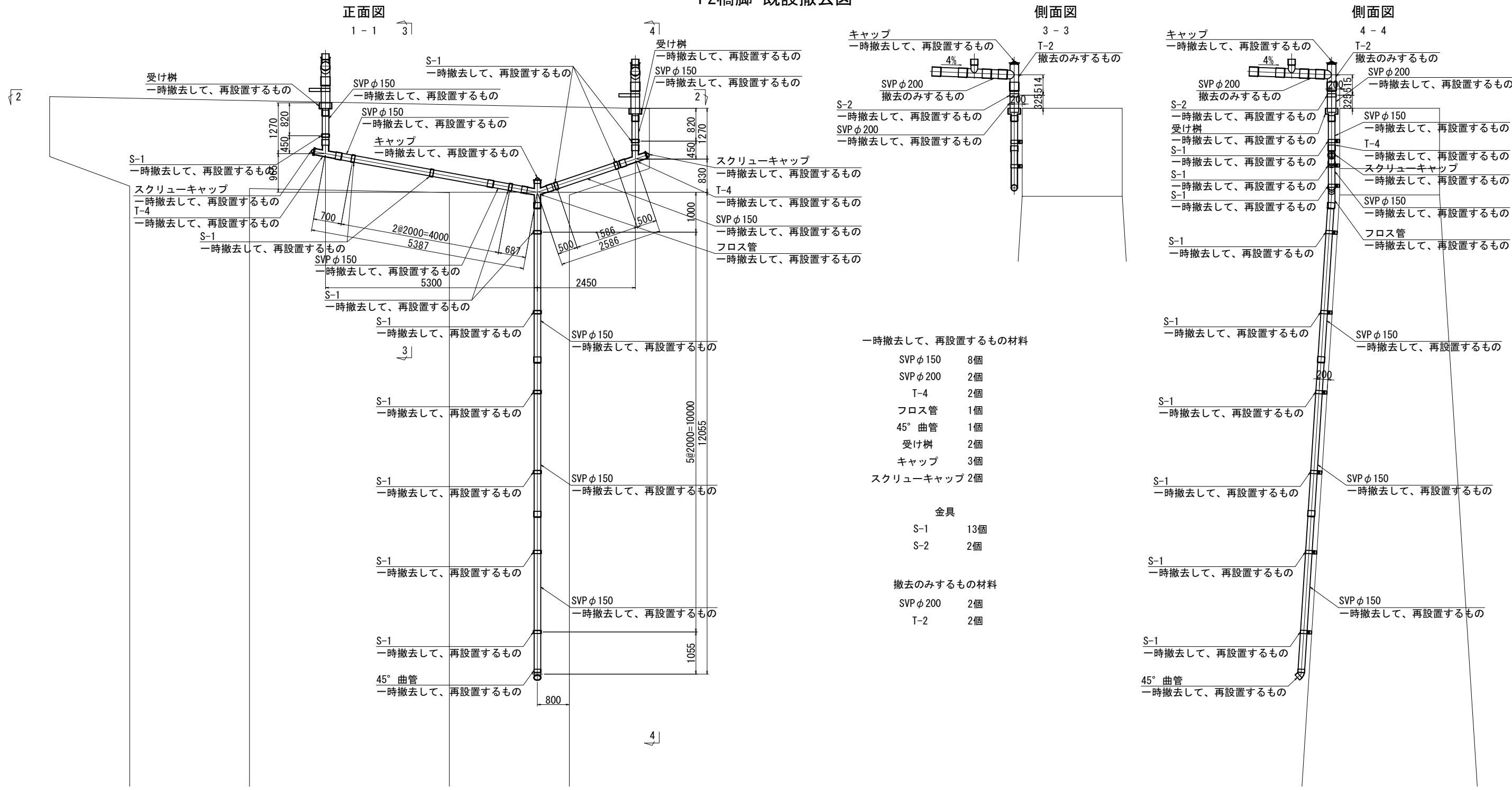
常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	中山跨線橋		
	立入防止柵・排水路 撤去設置工 平面図		
縮 尺	図 示	図面番号	135／224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

P1橋脚 既設撤去図



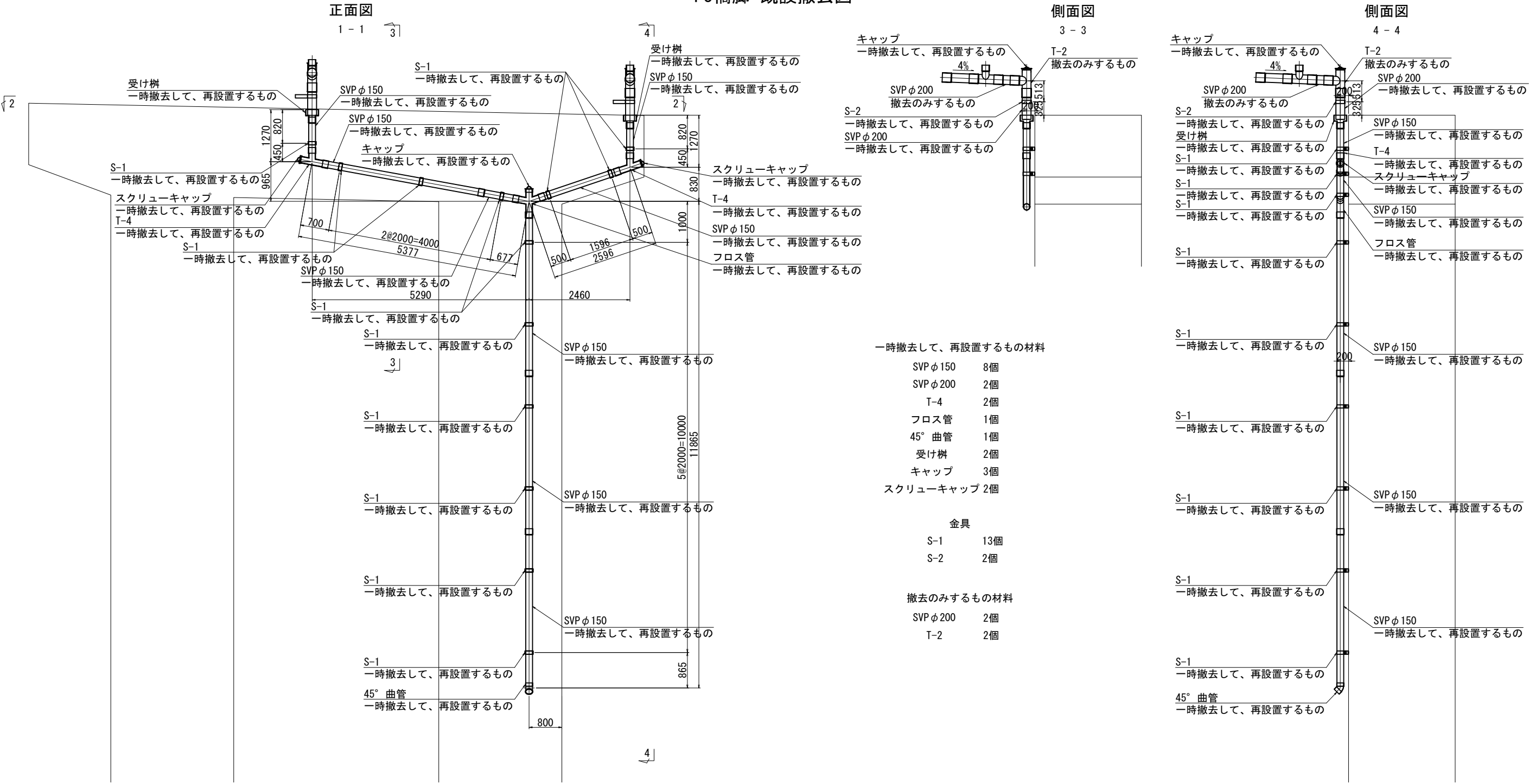
常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	中山跨線橋 撤去工、撤去・設置工 排水管A詳細図（その1）		
縮 尺	図 示	図面番号	136／224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

P2橋脚 既設撤去図



常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	中山跨線橋 撤去工、撤去・設置工 排水管A詳細図（その2）		
縮 尺	図 示	図面番号	137 / 224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

P3橋脚 既設撤去図



常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	中山跨線橋 撤去工、撤去・設置工 排水管A詳細図（その3）		
縮 尺	図 示	図面番号	138／224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

P4橋脚 既設撤去図

正面図

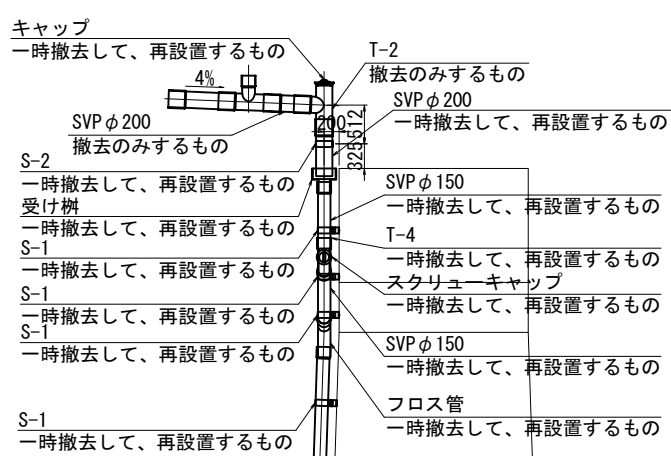
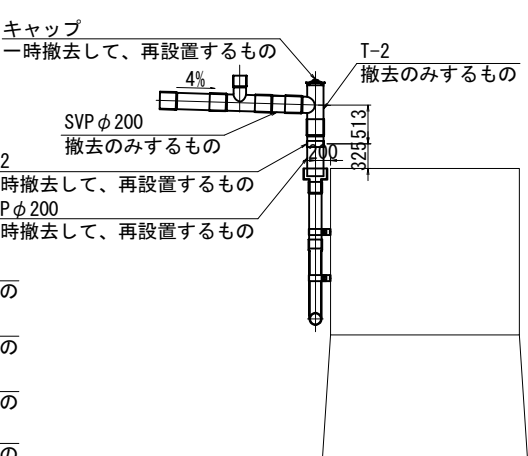
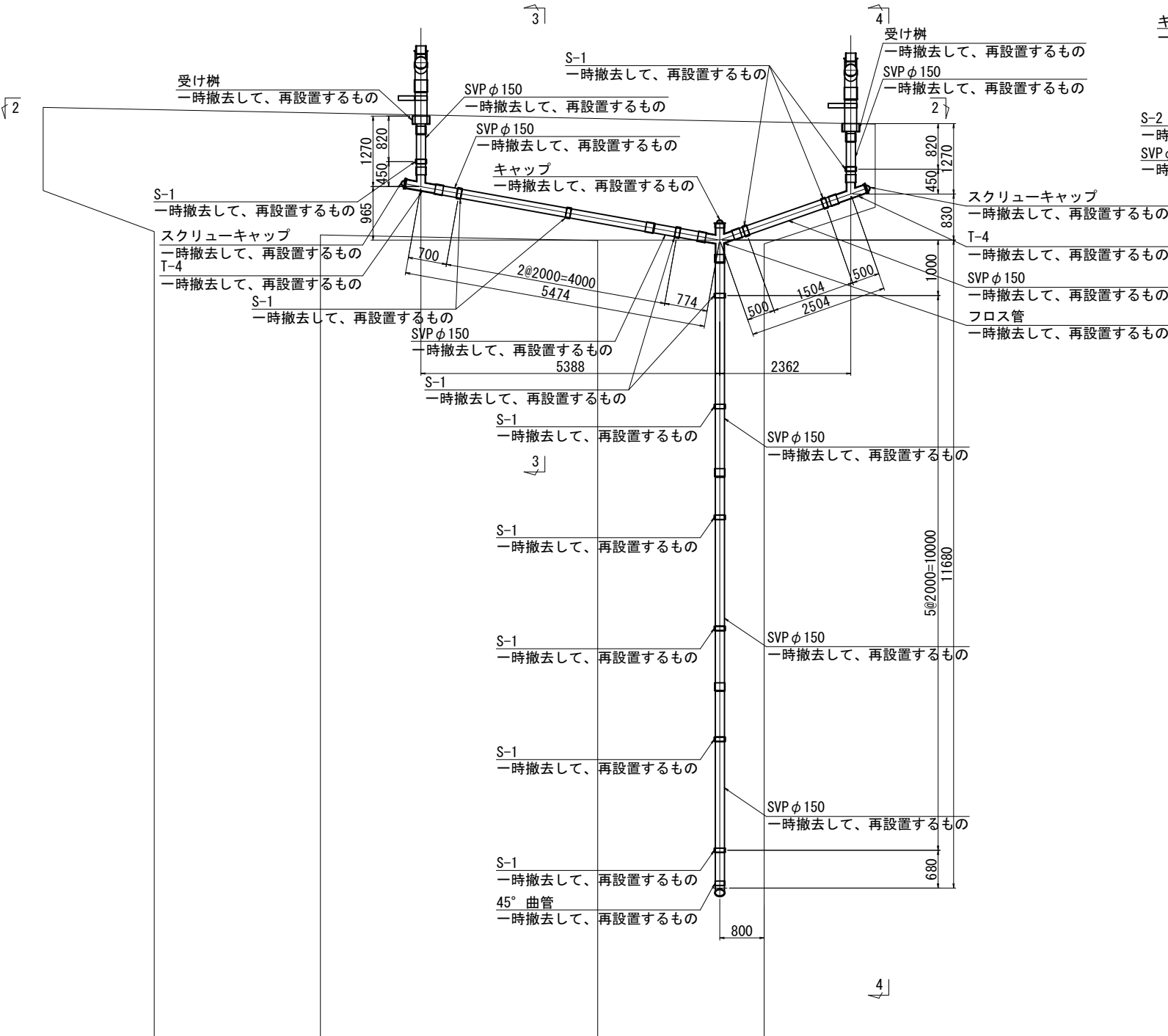
1 - 1

側面図

3 - 3

側面図

4 - 4



一時撤去して、再設置するもの材料

SVP φ 150	8個
SVP φ 200	2個
T-4	2個
フロス管	1個
45° 曲管	1個
受け樹	2個
キャップ	3個
スクリーキャップ	2個

金具

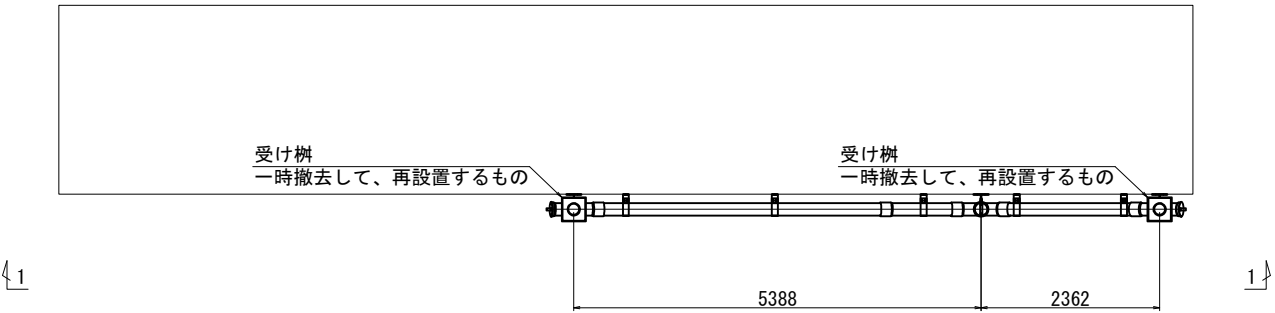
S-1	13個
S-2	2個

撤去のみするもの材料

SVP φ 200	2個
T-2	2個

平面図

2 - 2



常磐自動車道 小水津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	中山跨線橋 撤去工、撤去・設置工 排水管A詳細図（その4）		
縮 尺	図 示	図面番号	139／224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

P5橋脚 既設撤去図

1 - 1

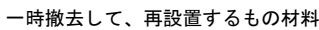
1 - 1

3 - 3

3 - 3

4 - 4

4 - 4



SVP φ 150 8個

SVP φ 200 2個

T-4 2個

フロス管 1個

45° 曲管 1個

受け樹 2個

キャップ 3個

スクリーキャップ 2個

金具

S-1 13個

S-2 2個

撤去のみするもの材料

SVP φ 200 2個

T-2 2個

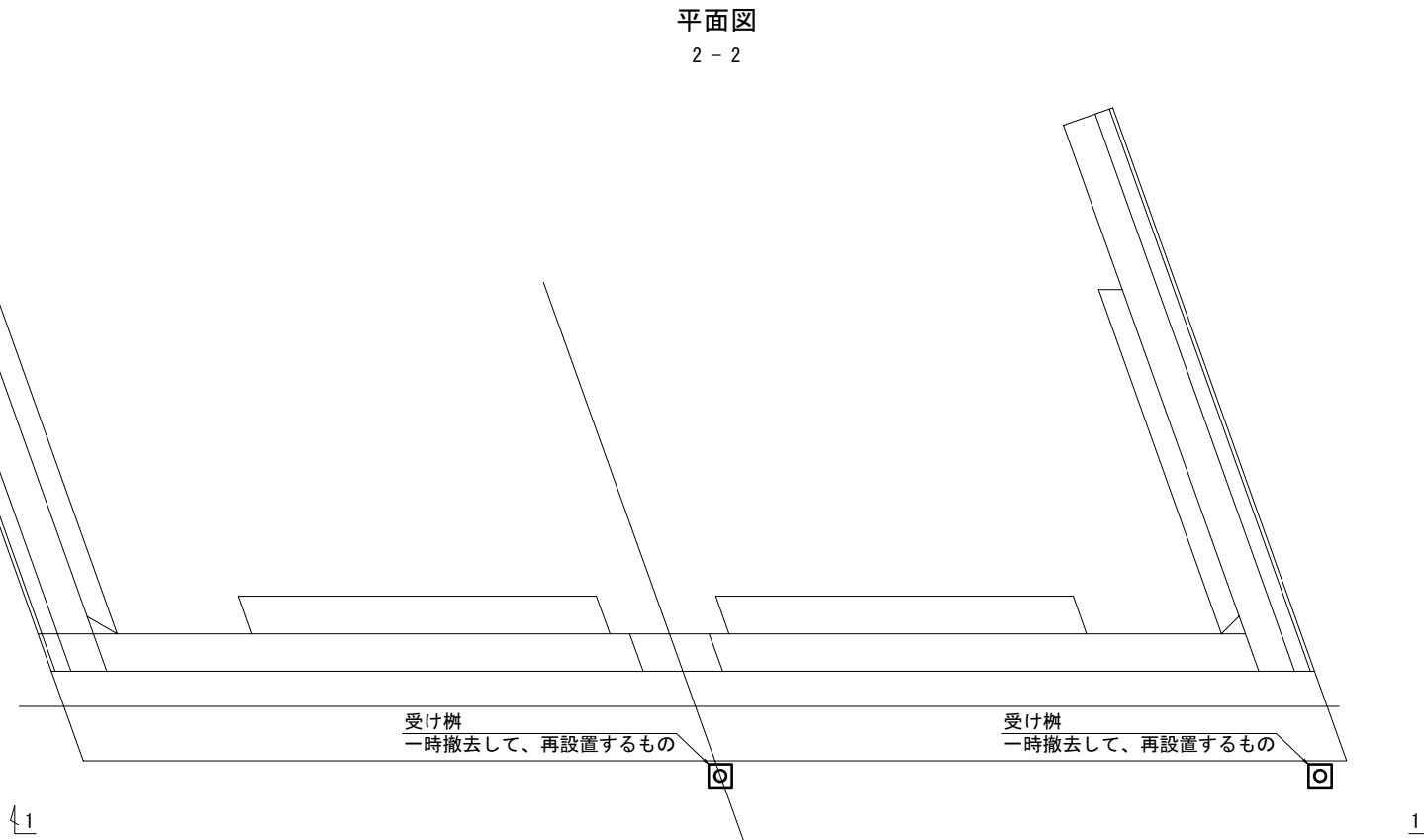
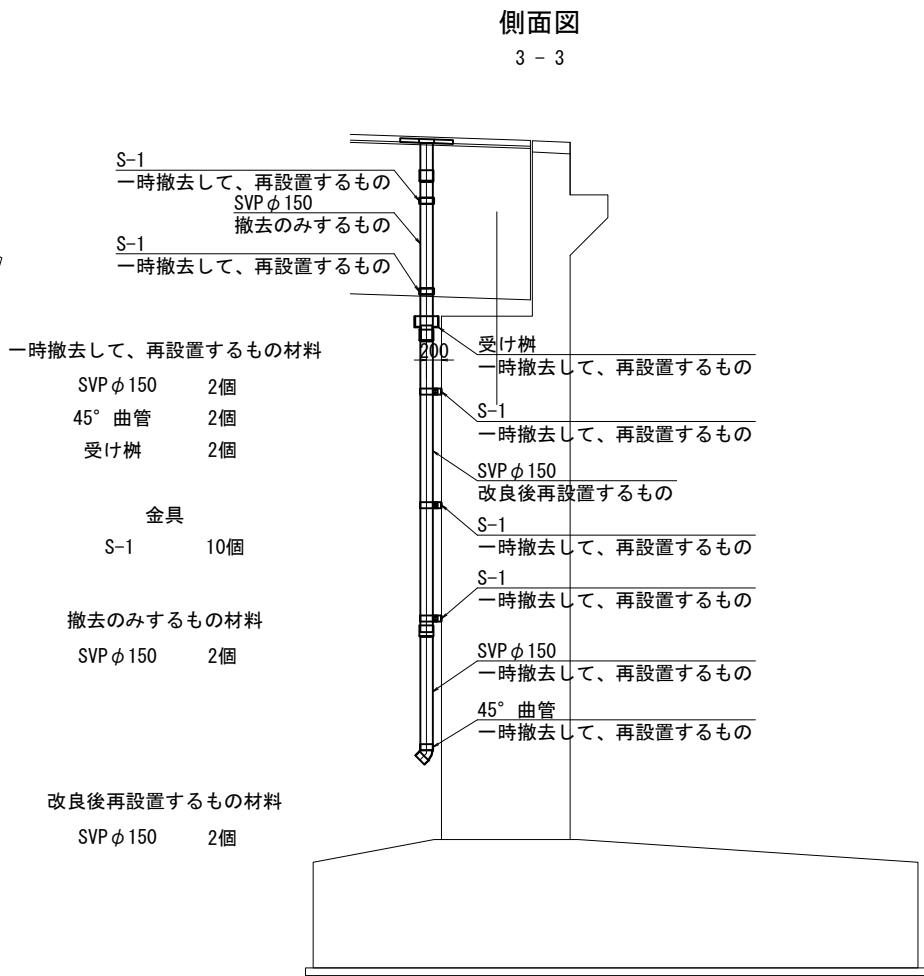
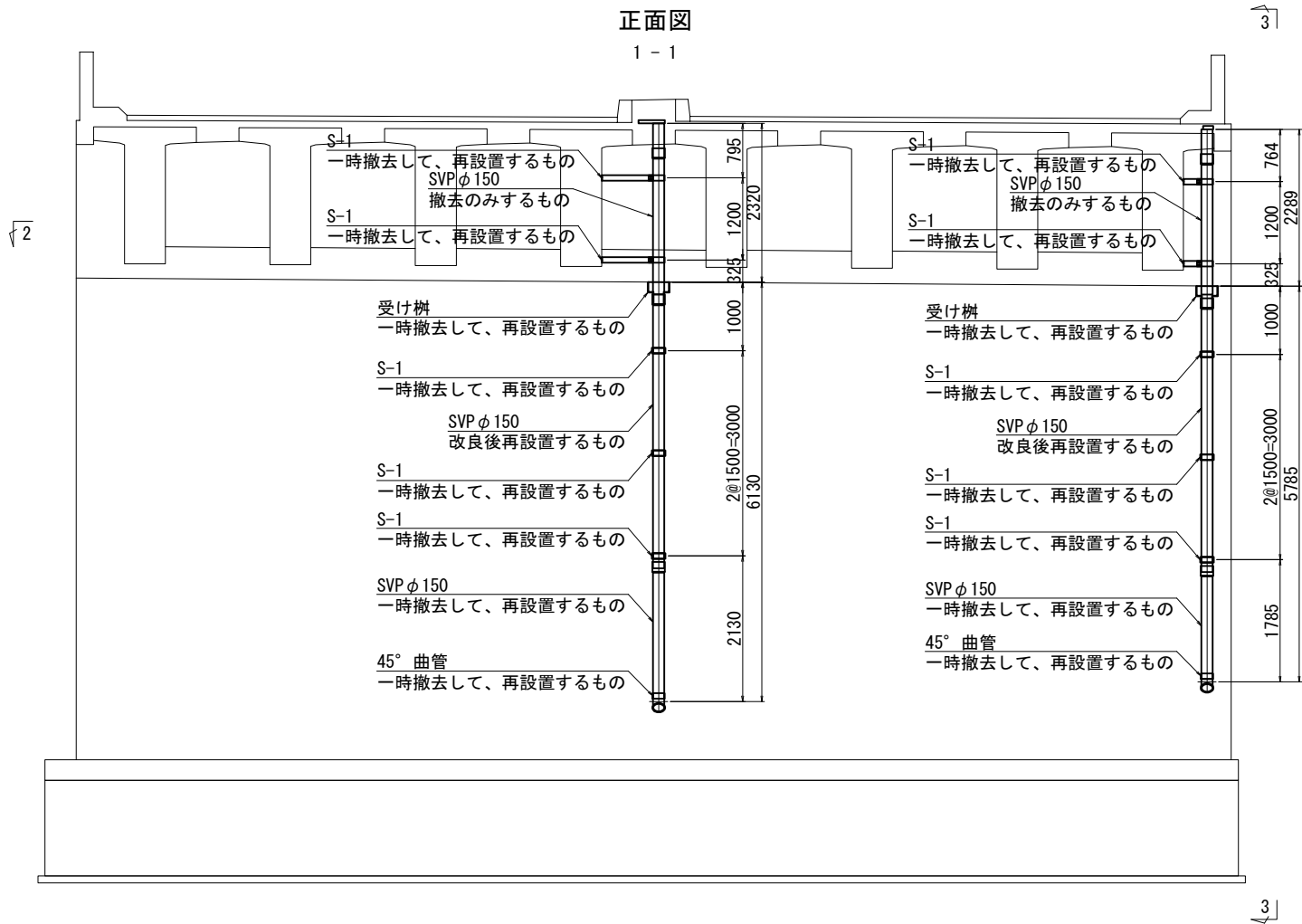
2 - 2

2 - 2



常磐自動車道 小水津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	中山跨線橋 撤去工、撤去・設置工 排水管A詳細図（その5）		
縮 尺	図 示	図面番号	140/224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

A2橋台 既設撤去図



- 一時撤去して、再設置するもの材料
- SVP φ150 2個
 - 45° 曲管 2個
 - 受け桧 2個
- 金具
- S-1 10個
- 撤去のみするもの材料
- SVP φ150 2個
- 改良後再設置するもの材料
- SVP φ150 2個

常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	中山跨線橋 撤去工、撤去・設置工 排水管A詳細図（その6）		
縮 尺	図 示	図面番号	141 / 224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

P1橋脚 設置図

正面図

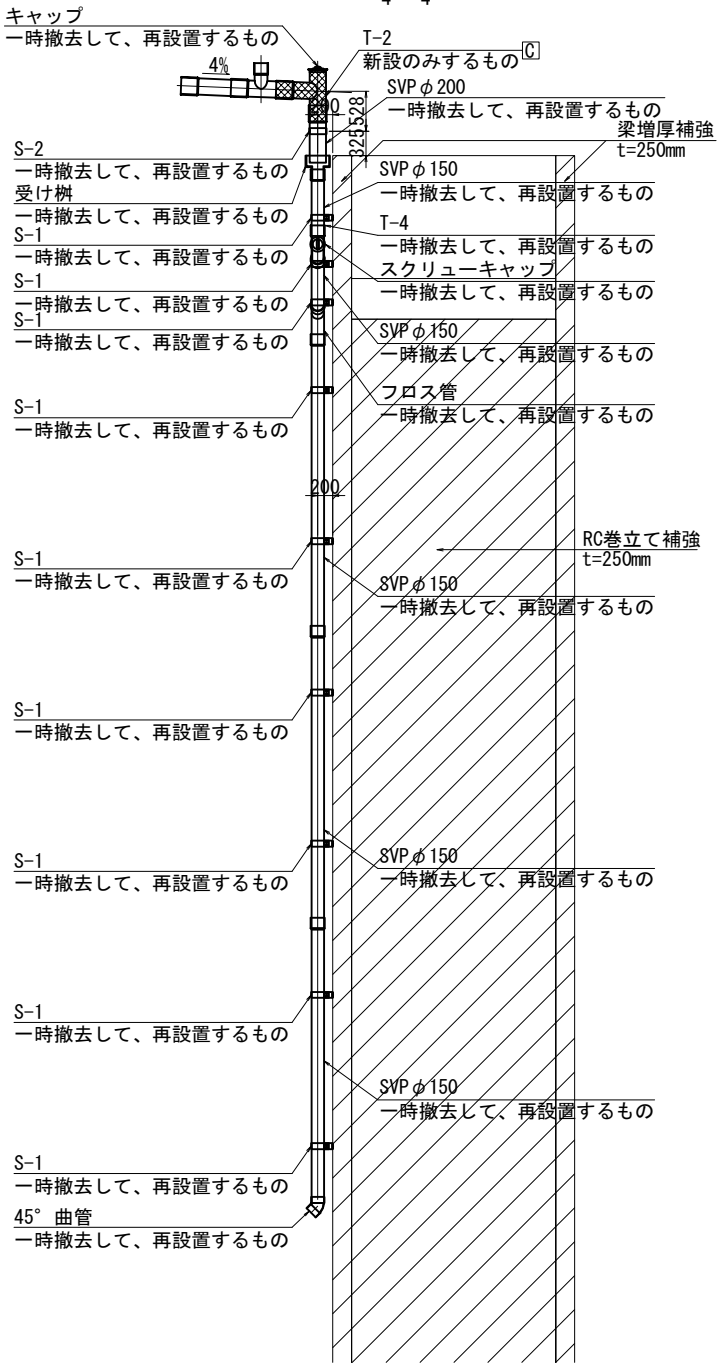
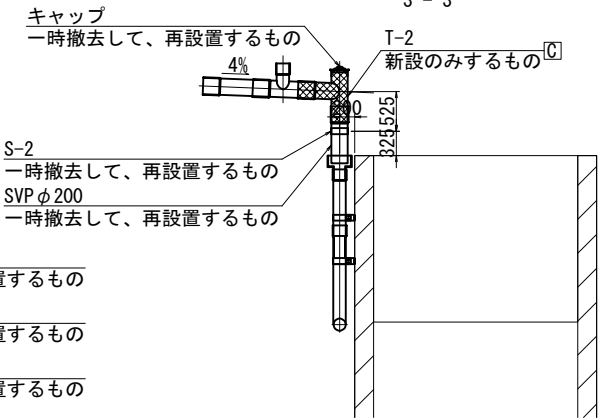
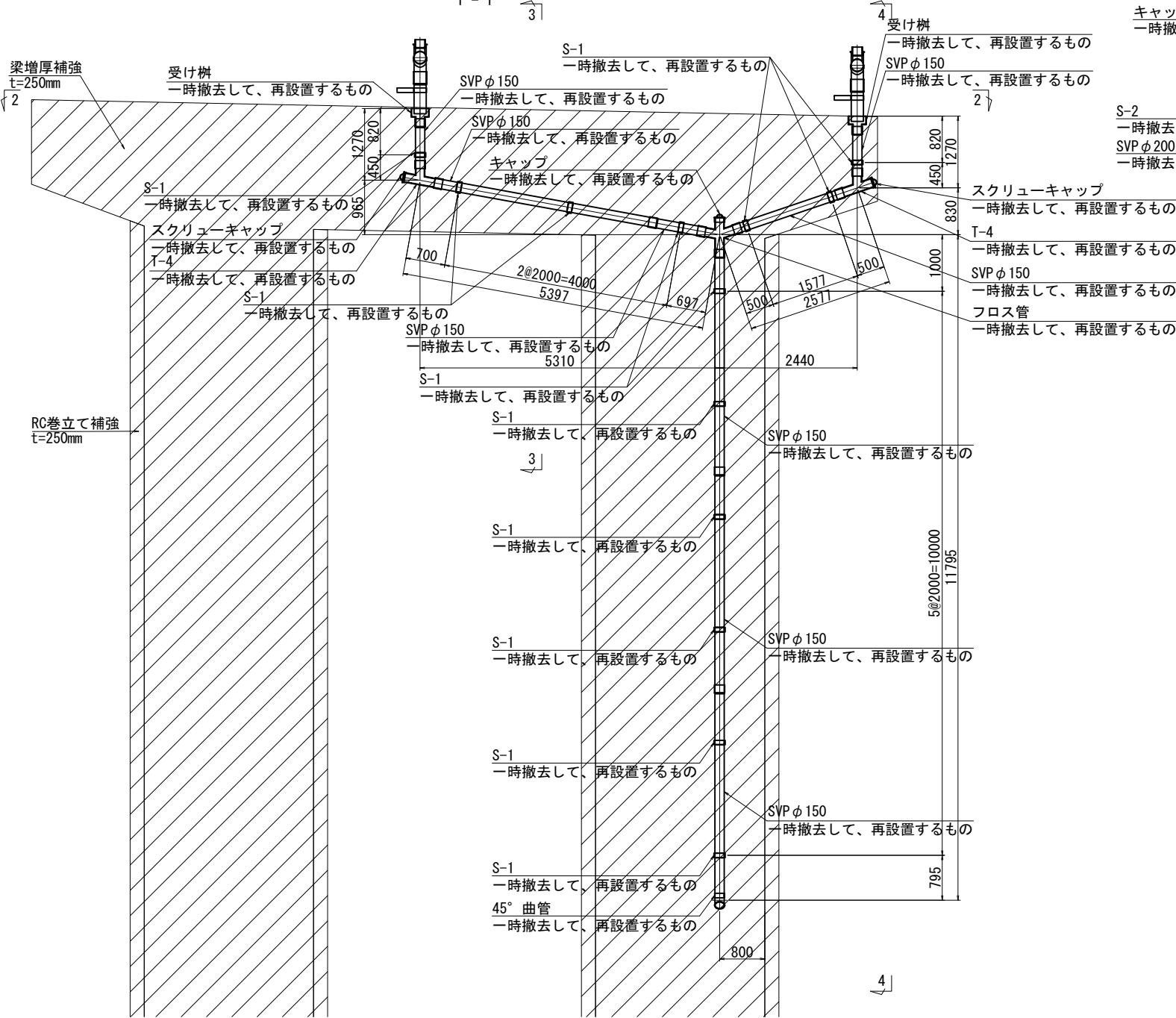
1 - 1

側面図

3 - 3

側面図

4 - 4



一時撤去して、再設置するもの材料

SVP φ 150	8個
SVP φ 200	2個
T-4	2個
フロス管	1個
45° 曲管	1個
受け桧	2個
キャップ	3個
スクリーキャップ	2個

金具

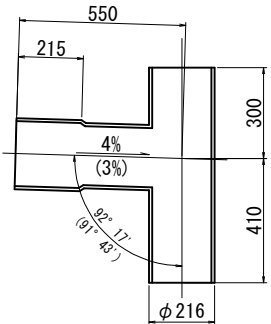
S-1	13個
S-2	2個

新設のみするもの材料

VP管	
T-2	2個

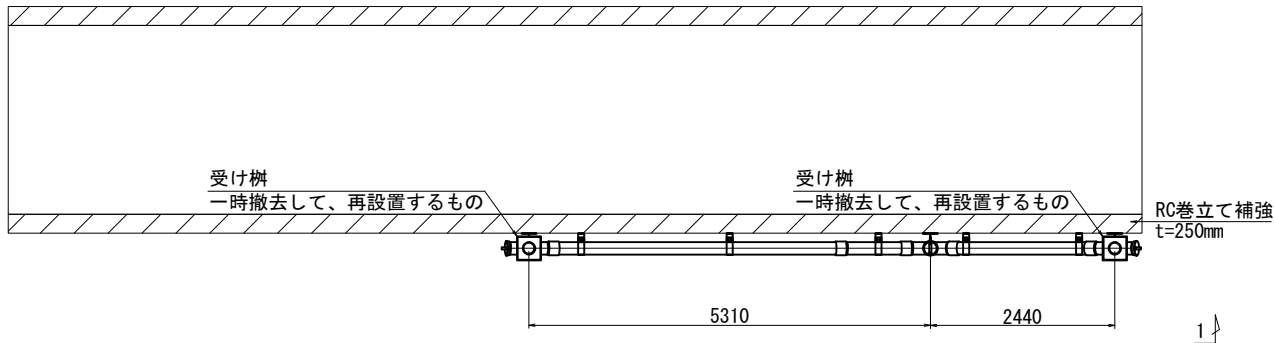
加工管詳細図 S=1:25

T-2 製作数:2



平面図

2 - 2



注 記

- 特記なき材質は、全てSS400とする。
- 工場製作は現場実測確認のうえ行うものとする。
- ナットは全て緩み止めナットを使用すること。
- 鋼材は溶融亜鉛めっき仕上げとし、
付着量は、JIS H 8641 HDZT77とする。
但し、ボルト・ナット類はHDZT49とする。

凡例

- : 新規製作
□ : 全て新規製作

常磐自動車道 小生津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	中山跨線橋 撤去・設置工、新設工 排水管A詳細図（その1）	縮 尺	図 示
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント	図面番号	142 / 224
施工会社名	東日本高速道路株式会社 関東支社		
事務所名	水戸管理事務所		

P2橋脚 設置図

正面図

1 - 1

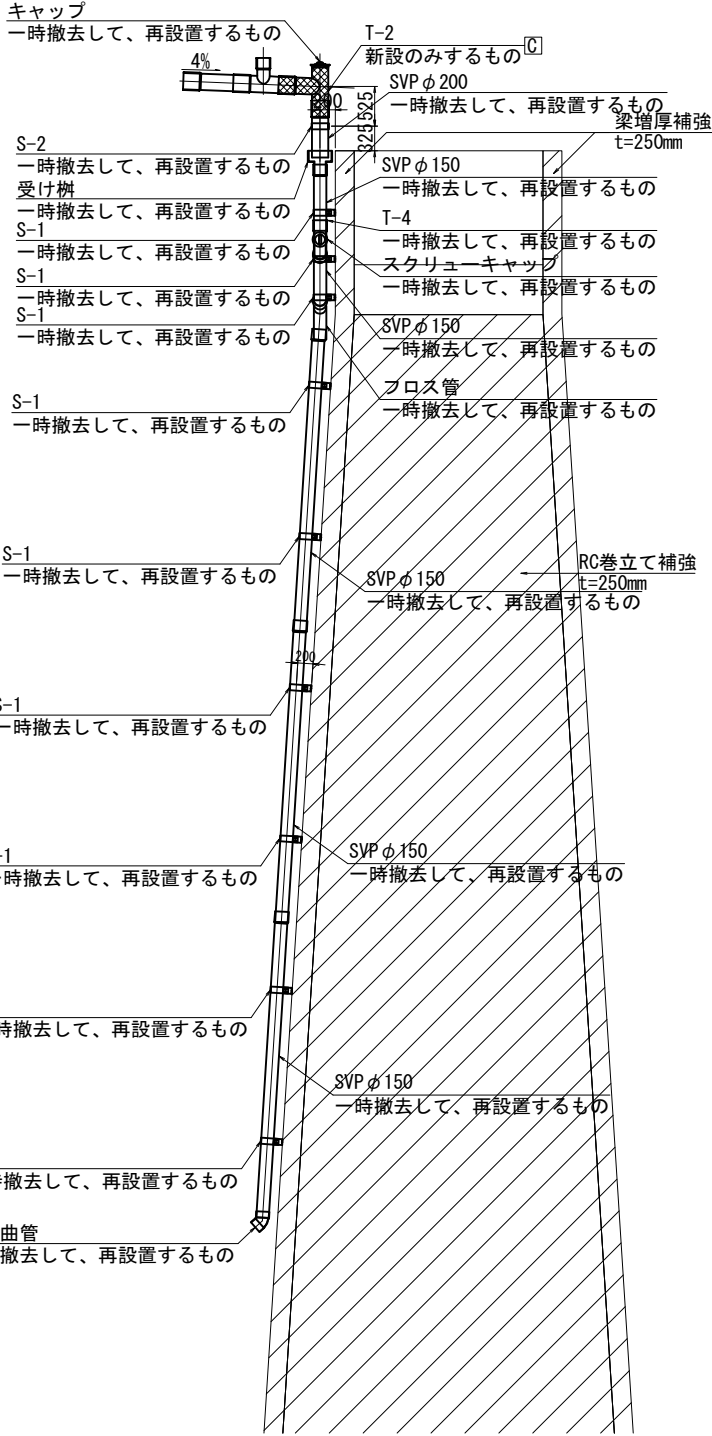
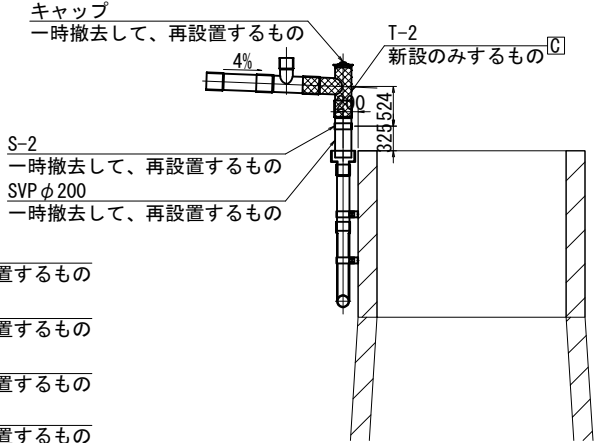
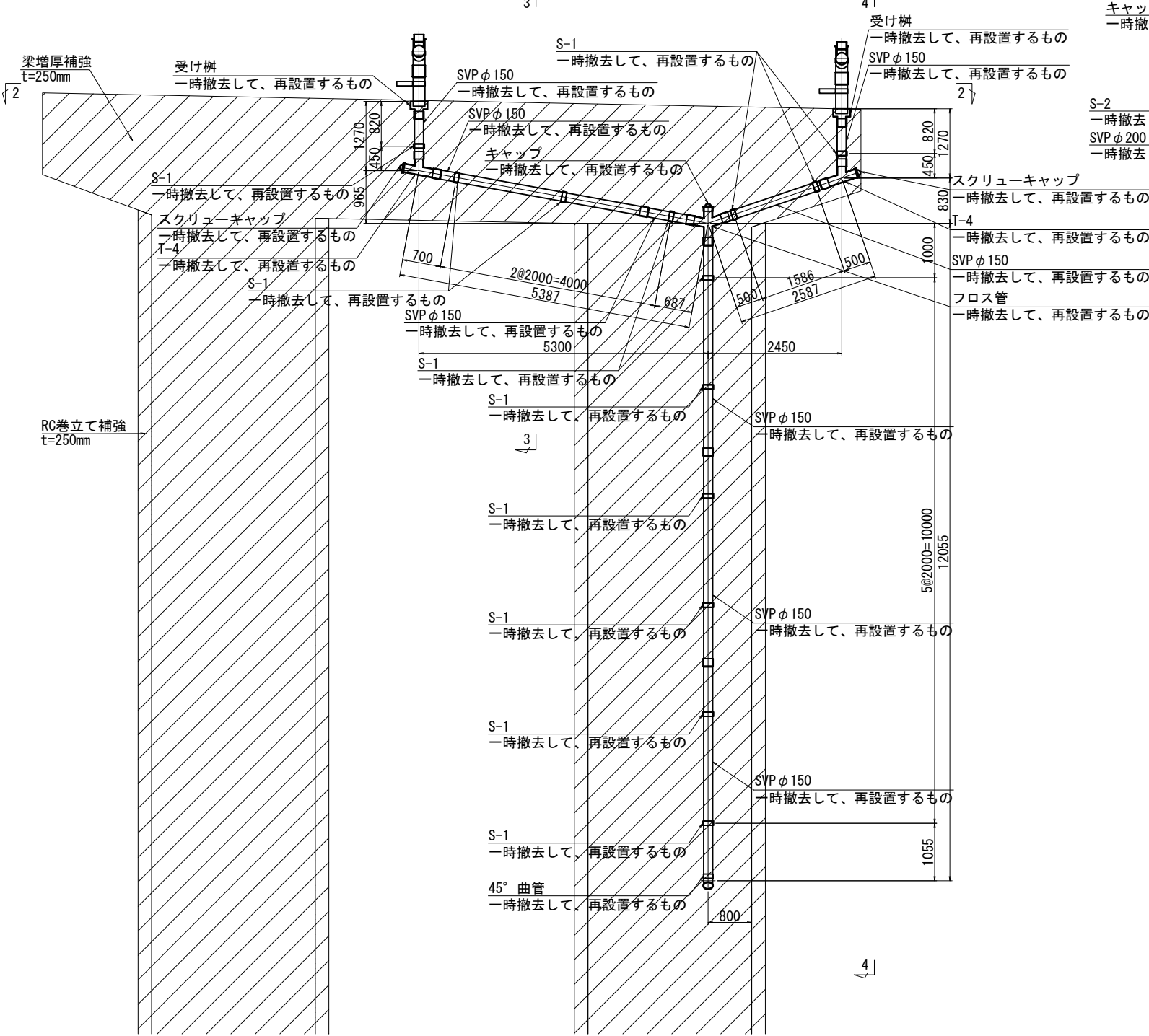
3

側面図

3 - 3

側面図

4 - 4



一時撤去して、再設置するもの材料

SVP φ150	8個
SVP φ200	2個
T-4	2個
フロス管	1個
45° 曲管	1個
受け樹	2個
キャップ	3個
スクリーキャップ	2個

金具

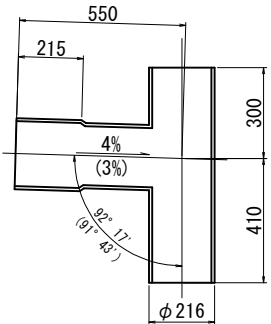
S-1	13個
S-2	2個

新設のみするもの材料

VP管	
T-2	2個

加工管詳細図 S=1:25

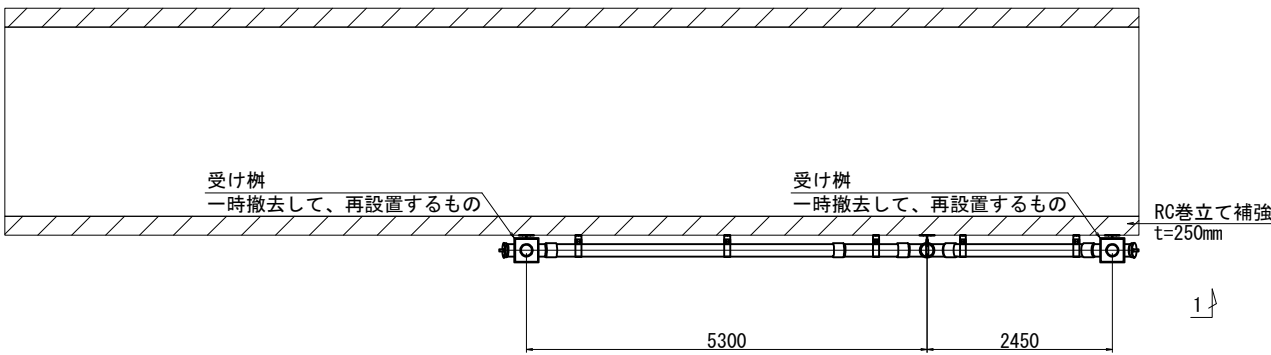
T-2 製作数:2



1-SVP 200A×960

平面図

2 - 2



注 記

- 特記なき材質は、全てSS400とする。
- 工場製作は現場実測確認のうえ行うものとする。
- ナットは全て緩み止めナットを使用すること。
- 鋼材は溶融亜鉛めっき仕上げとし、
付着量は、JIS H 8641 HDZT77とする。
但し、ボルト・ナット類はHDZT49とする。

凡例

- : 新規製作
- : 全て新規製作

常磐自動車道 小生津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	中山跨線橋 撤去・設置工、新設工 排水管A詳細図（その2）		
縮 尺	図 示	図面番号	143/224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

P3橋脚 設置図

正面図

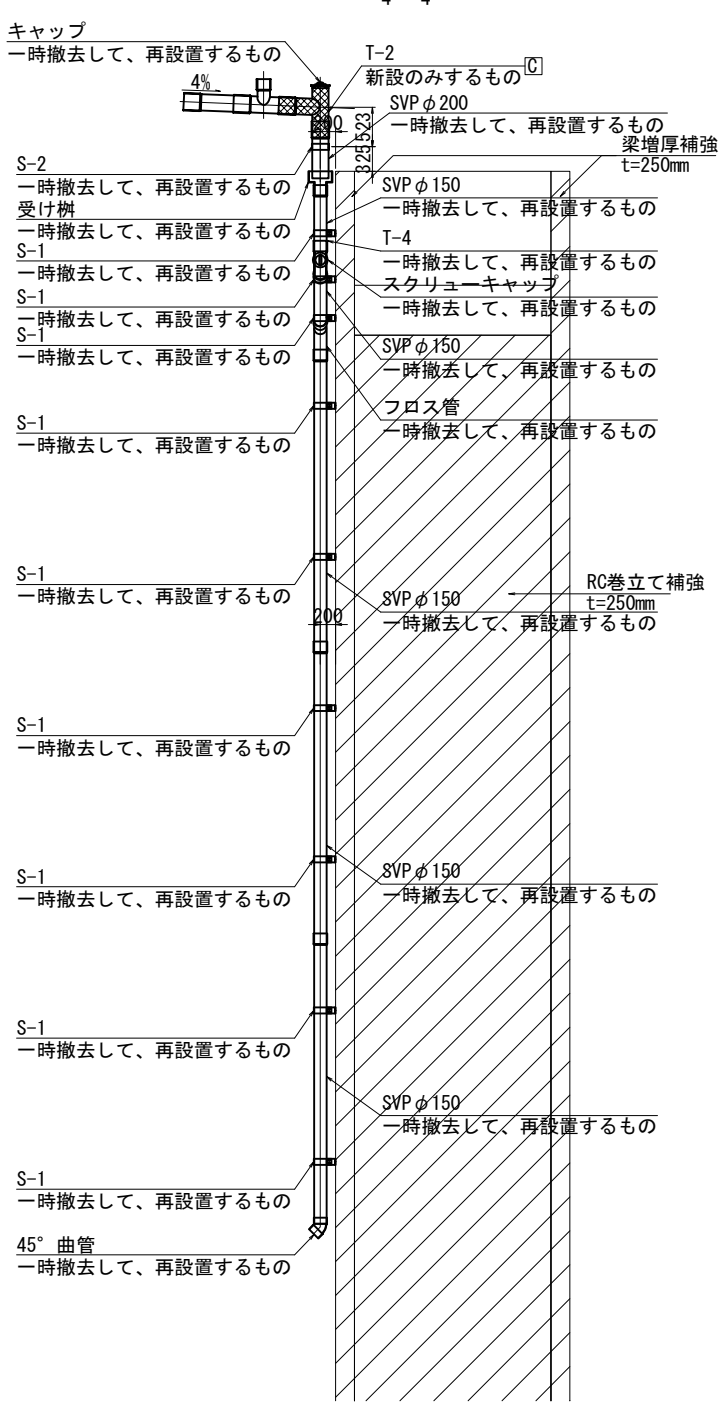
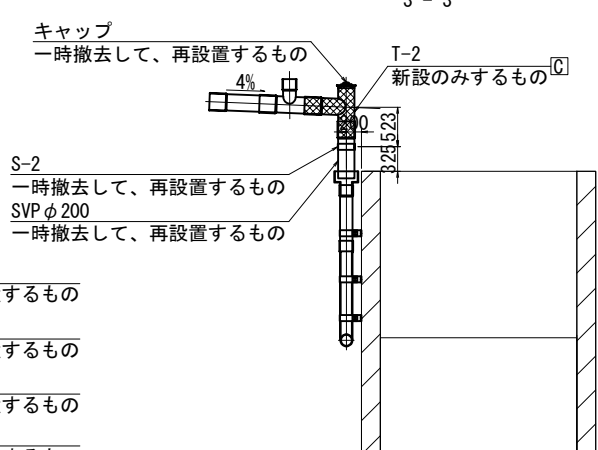
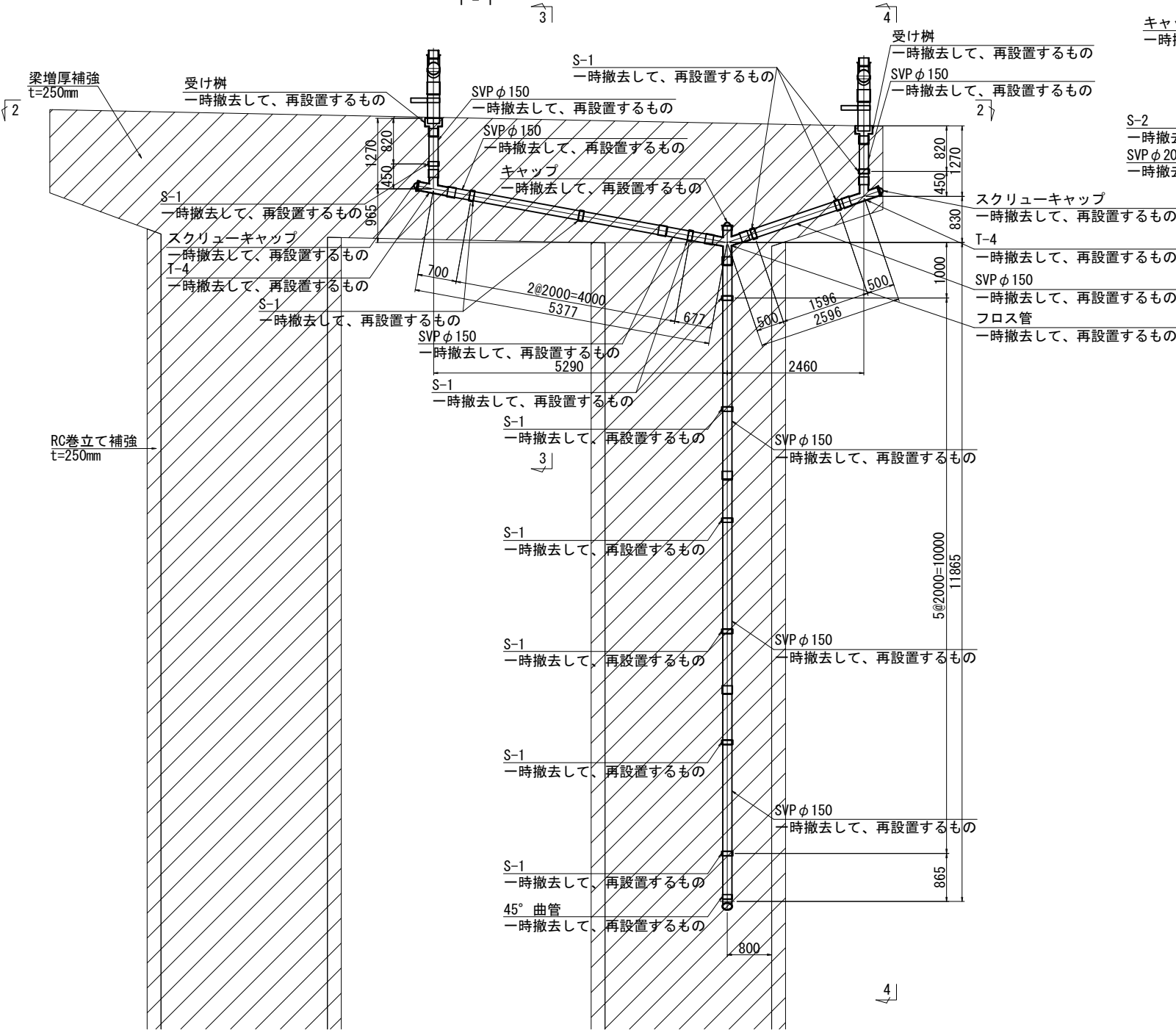
1 - 1

側面図

3 - 3

側面図

4 - 4



一時撤去して、再設置するもの材料

SVP φ150	8個
SVP φ200	2個
T-4	2個
フロス管	1個
45° 曲管	1個
受け桟	2個
キャップ	3個
スクリーキャップ	2個

金具

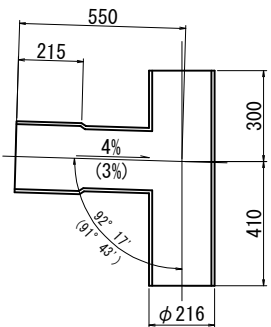
S-1	13個
S-2	2個

新設のみするもの材料

VP管	
T-2	2個

加工管詳細図 S=1:25

T-2 製作数:2



1-SVP 200A×960

注 記

- 特記なき材質は、全てSS400とする。
- 工場製作は現場実測確認のうえ行うものとする。
- ナットは全て緩み止めナットを使用すること。
- 鋼材は溶融亜鉛めっき仕上げとし、
付着量は、JIS H 8641 HDZT77とする。
但し、ボルト・ナット類はHDZT49とする。

凡例

- : 新規製作
- : 全て新規製作

常磐自動車道 小生津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	中山跨線橋 撤去・設置工、新設工 排水管A詳細図（その3）	縮 尺	図 示
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント	図面番号	144/224
施工会社名	東日本高速道路株式会社 関東支社	事務所名	水戸管理事務所

P4橋脚 設置図

正面図

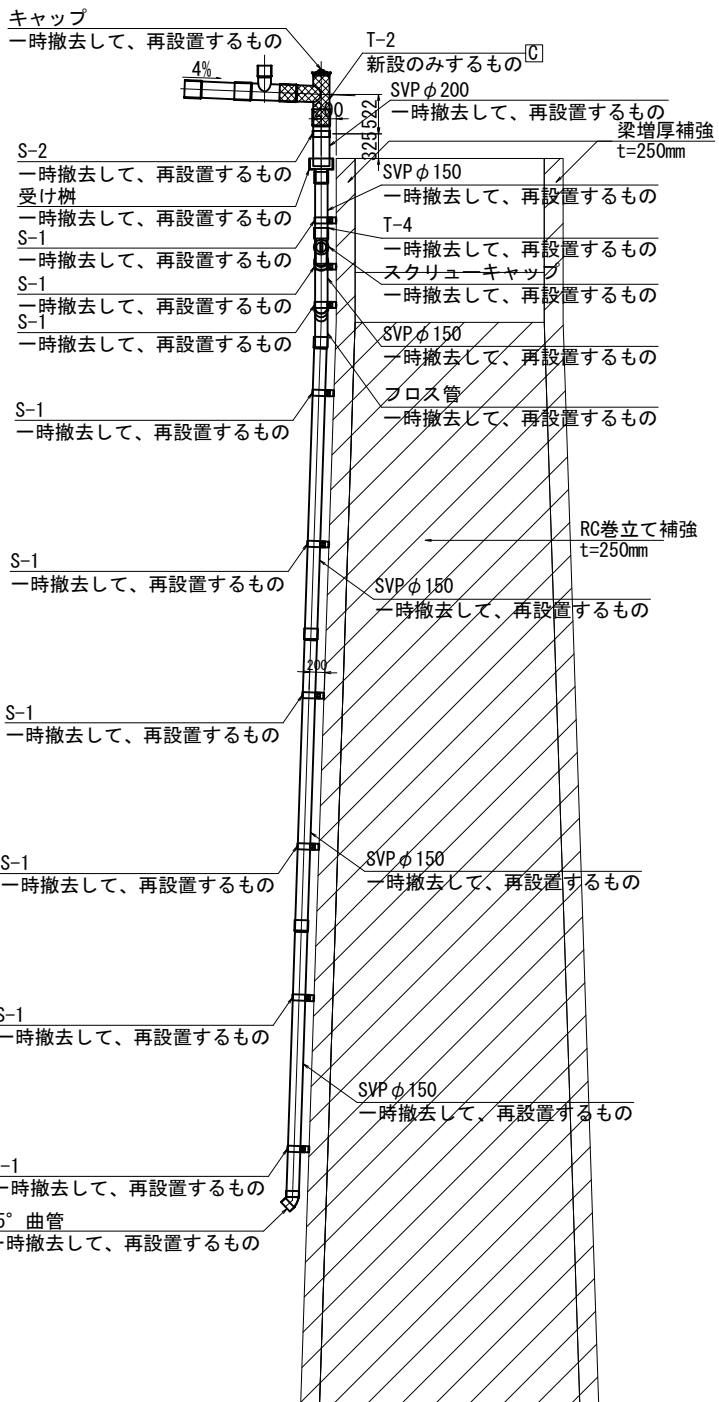
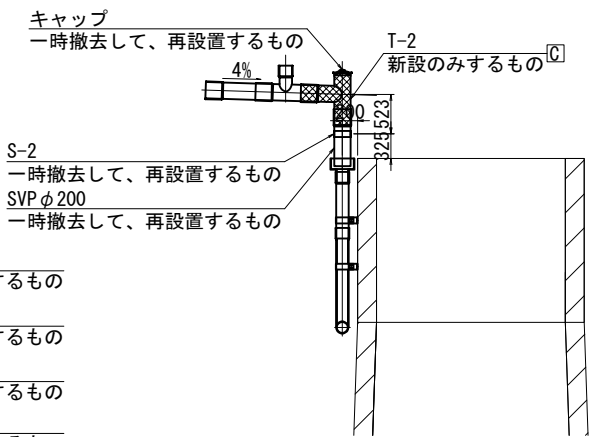
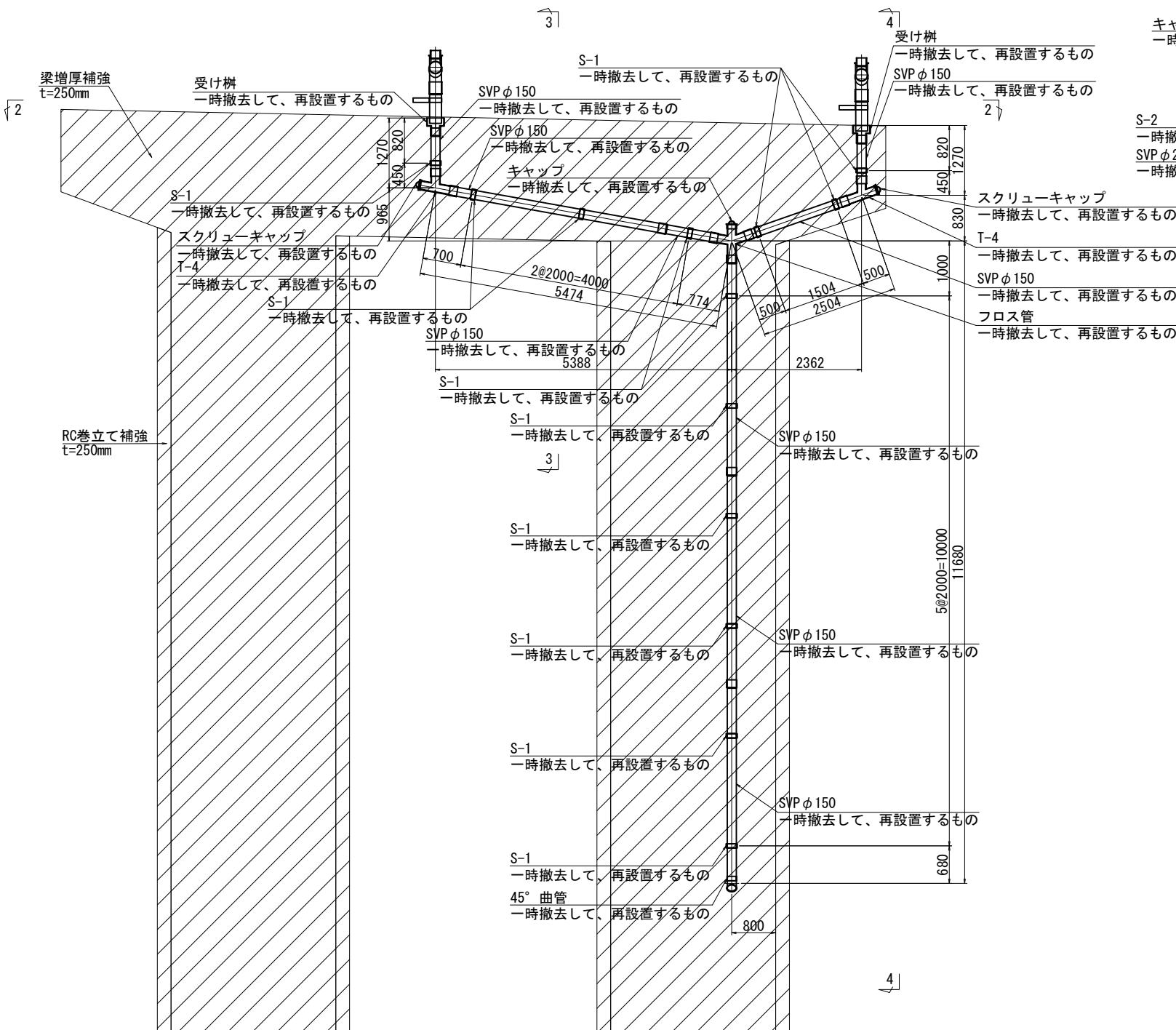
1 - 1

側面図

3 - 3

側面図

4 - 4



一時撤去して、再設置するもの材料

SVP φ 150	8個
SVP φ 200	2個
T-4	2個
フロス管	1個
45° 曲管	1個
受け樹	2個
キャップ	3個
スクリーキャップ	2個

金具

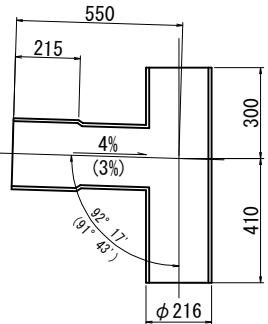
S-1	13個
S-2	2個

新設のみするもの材料

VP管	
T-2	2個

加工管詳細図 S=1:25

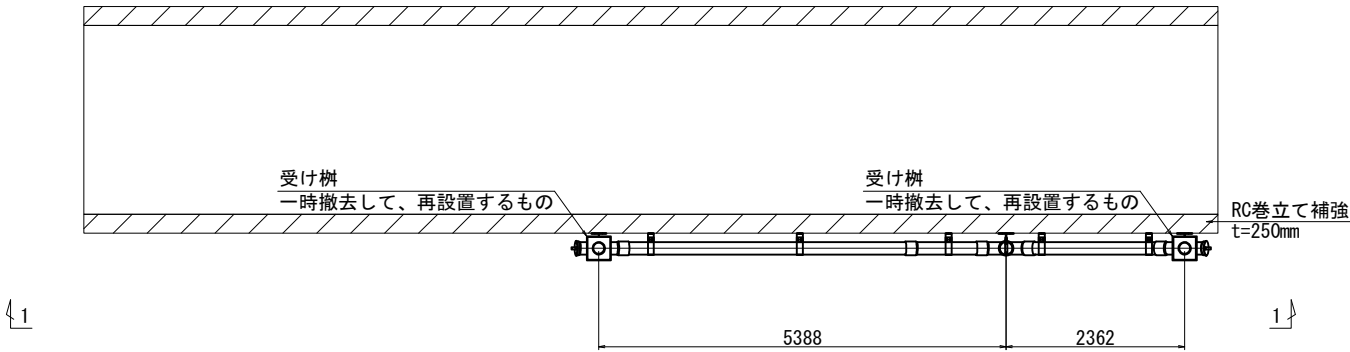
T-2 製作数:2



1-SVP 200A×960

平面図

2 - 2



注 記

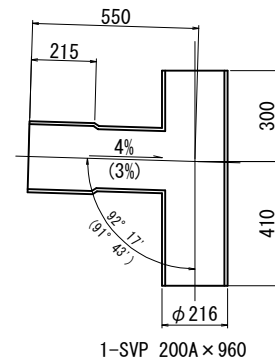
- 特記なき材質は、全てSS400とする。
- 工場製作は現場実測確認のうえ行うものとする。
- ナットは全て緩み止めナットを使用すること。
- 鋼材は溶融亜鉛めっき仕上げとし、
付着量は、JIS H 8641 HDZT77とする。
但し、ボルト・ナット類はHDZT49とする。

凡例

- : 新規製作
□ : 全て新規製作

常磐自動車道 小生津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	中山跨線橋 撤去・設置工、新設工 排水管A詳細図（その4）	縮 尺	図 示
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント	図面番号	145/224
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

側面図
4 - 4

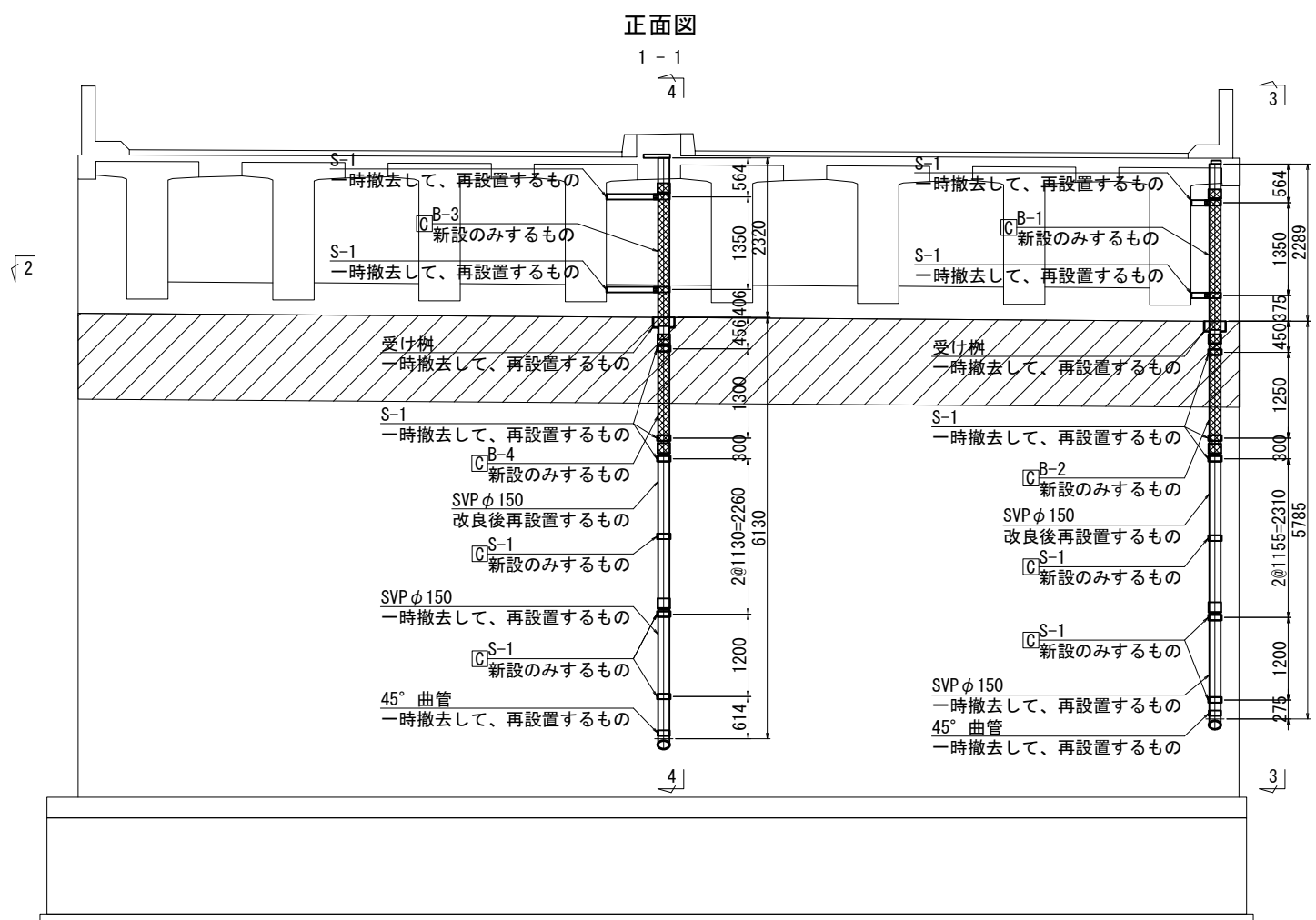


注 記

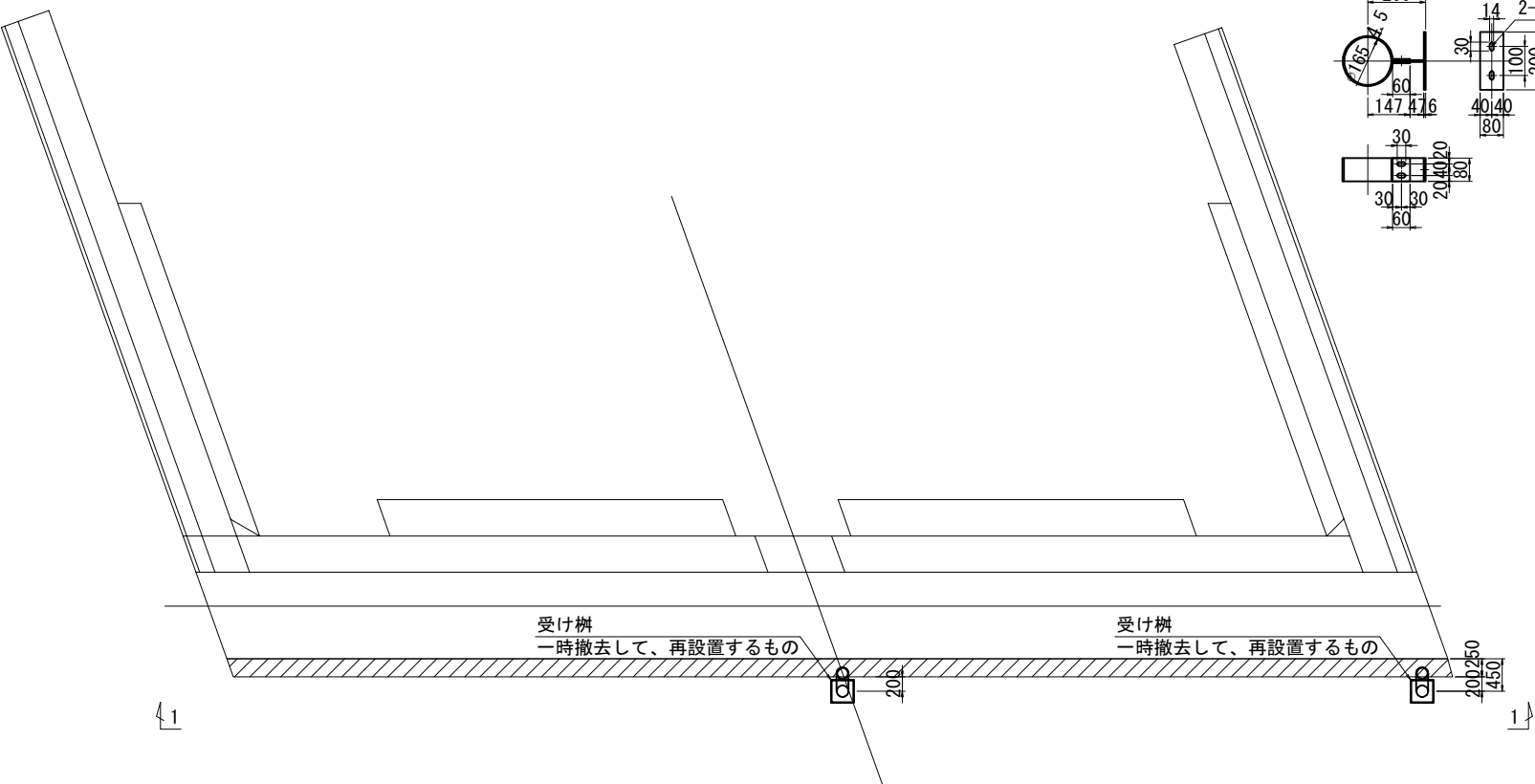
1. 特記なき材質は、全てSS400とする。
2. 工場製作は現場実測確認のうえ行うものとする。
3. ナットは全て緩み止めナットを使用すること。
4. 鋼材は溶融亜鉛めっき仕上げとし、
付着量は、JIS H 8641 HDZT77とする。
但し、ボルト・ナット類はHDZT49とする。

常盤自動車道 小津高架橋桁梁補強工事			
図面の種類	中山跨線橋 撤去・設置工、新設工 排水管A詳細図（その5）		
縮 尺	図 示	図面番号	146／224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

A2橋台 設置図

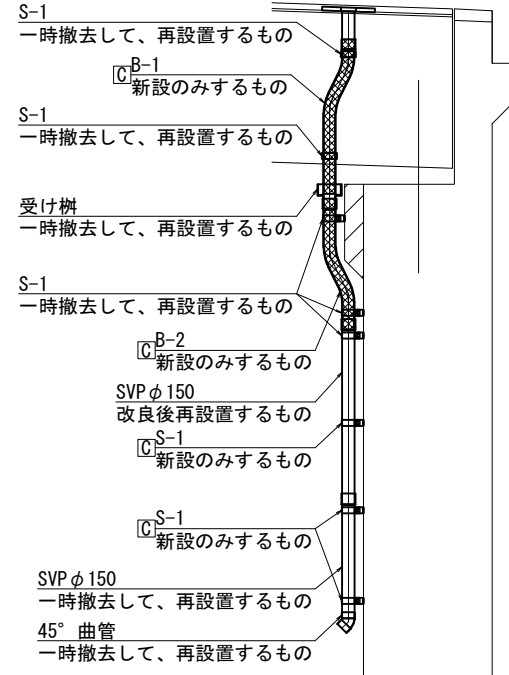
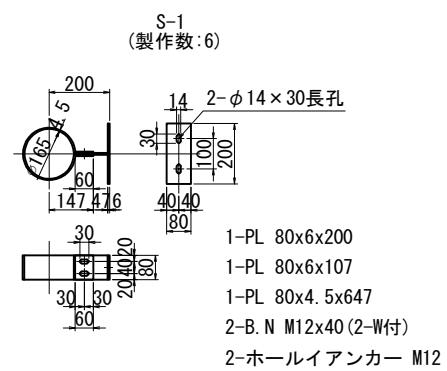


平面図
2 - 2

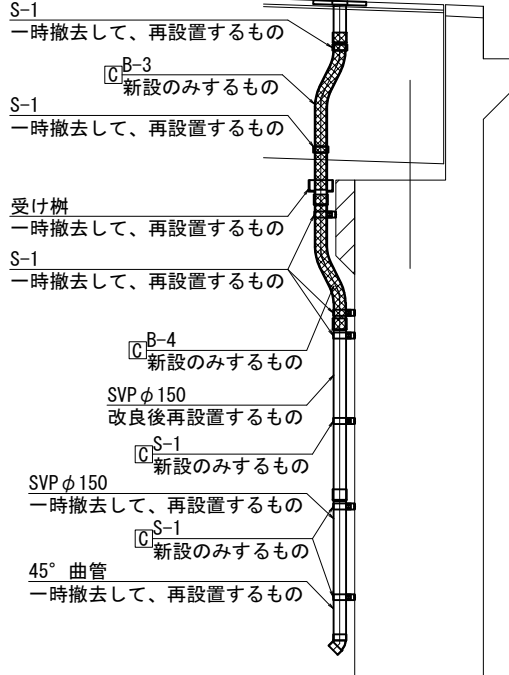


- 一時撤去して、再設置するもの材料
- SVP φ150 2個
 - 45° 曲管 2個
 - 受け樹 2個
- 金具
- S-1 10個
- 新設のみするもの材料
- VP管
 - B-1 1個
 - B-2 1個
 - B-3 1個
 - B-4 1個
- 金具
- S-1 6個
- 改良後再設置するもの材料
- VP管
 - SVP φ150 2個

支持金具詳細 S=1:25

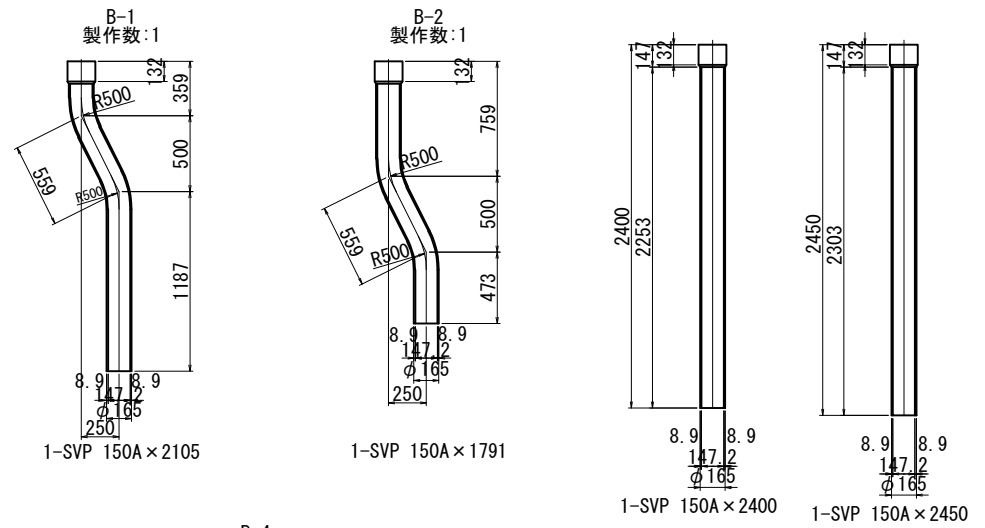


側面図
3 - 3



側面図
4 - 4

加工管詳細図 S=1:50

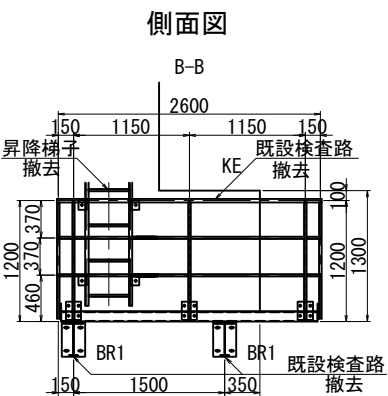
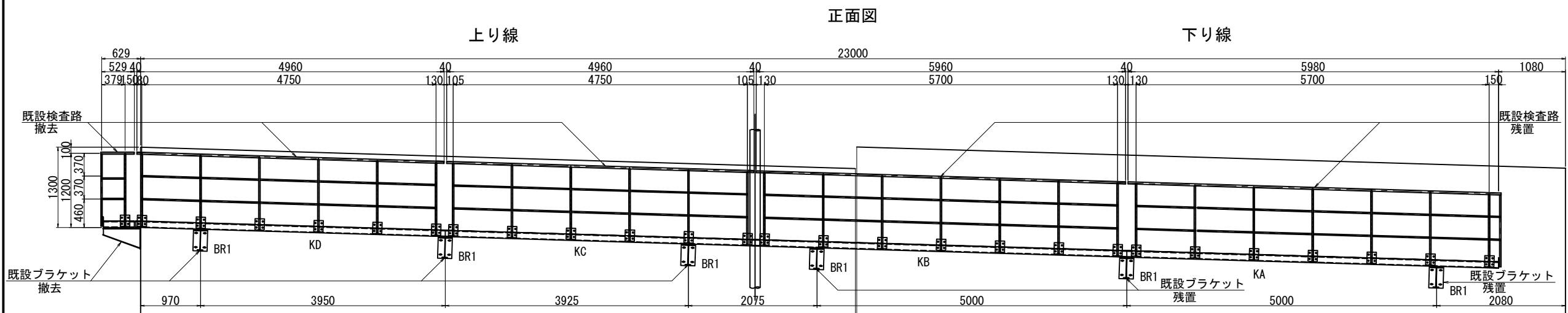


- 注 記
- 特記なき材質は、全てSS400とする。
 - 工場製作は現場実測確認のうえ行うものとする。
 - ナットは全て緩み止めナットを使用すること。
 - 鋼材は溶融亜鉛めっき仕上げとし、付着量は、JIS H 8641 HDZT77とする。但し、ボルト・ナット類はHDZT49とする。

凡例

- 新規製作
- 全て新規製作

常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	中山跨線橋 撤去・設置工、新設工 排水管A詳細図（その6）	図示	図面番号 147/224
縮 尺	図 示	図面番号	147/224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		



手摺KD部 撤去数: 1

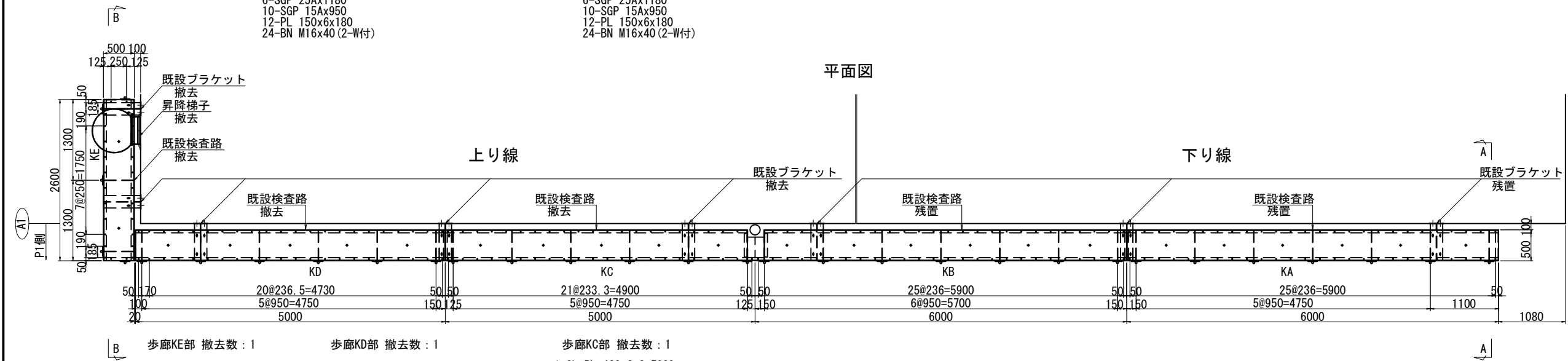
1-SGP 25A×4960
6-SGP 25A×1180
10-SGP 15A×950
12-PL 150×6×180
24-BN M16×40 (2-W付)

手摺KC部 撤去数: 1

1-SGP 25A×4960
6-SGP 25A×1180
10-SGP 15A×950
12-PL 150×6×180
24-BN M16×40 (2-W付)

手摺KE部 撤去数: 1

1-SGP 25A×2634
3-SGP 25A×1180
4-SGP 15A×1150
4-SGP 15A×150
6-PL 150×6×180
12-BN M16×40 (2-W付)



歩廊KE部 撤去数: 1

1-Ch. PL 480×3.2×2580
2-L 100×50×5×7.5×2600
2-L 100×50×5×7.5×500
3-FB 50×6×490
2-PL 200×8×480
28-BN M10×40 (1-W, 1-TW付)

歩廊KD部 撤去数: 1

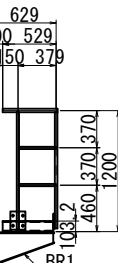
1-Ch. PL 480×3.2×5000
2-L 100×50×5×7.5×5000
6-FB 50×6×490
1-PL 200×8×480
1-PL 90×8×480
44-BN M10×40 (1-W, 1-TW付)

歩廊KC部 撤去数: 1

1-Ch. PL 480×3.2×5000
1-L 100×50×5×7.5×5000
1-L 100×50×5×7.5×4875
1-L 65×65×6×490
5-FB 50×6×490
1-PL 200×8×480
1-PL 90×8×480
44-BN M10×40 (1-W, 1-TW付)

側面図

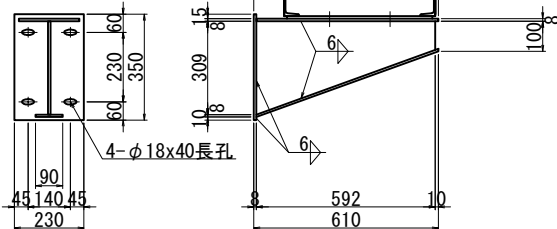
A-A



手摺KE部 撤去数: 2

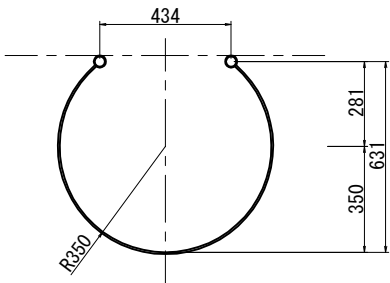
1-SGP 25A×546
1-SGP 25A×1180
2-SGP 15A×380
2-PL 150×6×180
4-BN M16×40 (2-W付)

1-UFLG PL 200×8×602
1-Web PL 309×8×592
1-L Fig PL 90×8×637
1-Base PL 230×8×350
4-コンクリートアンカー M16×60
4-BN M16×45

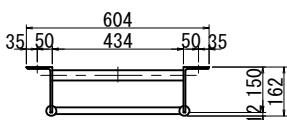


BR1 詳細図 S=1:25
撤去数: 5

C-C S=1:25

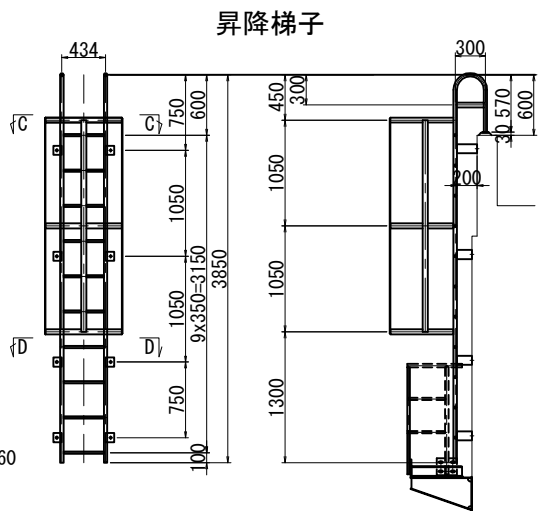


D-D S=1:25



梯子 撤去数: 1

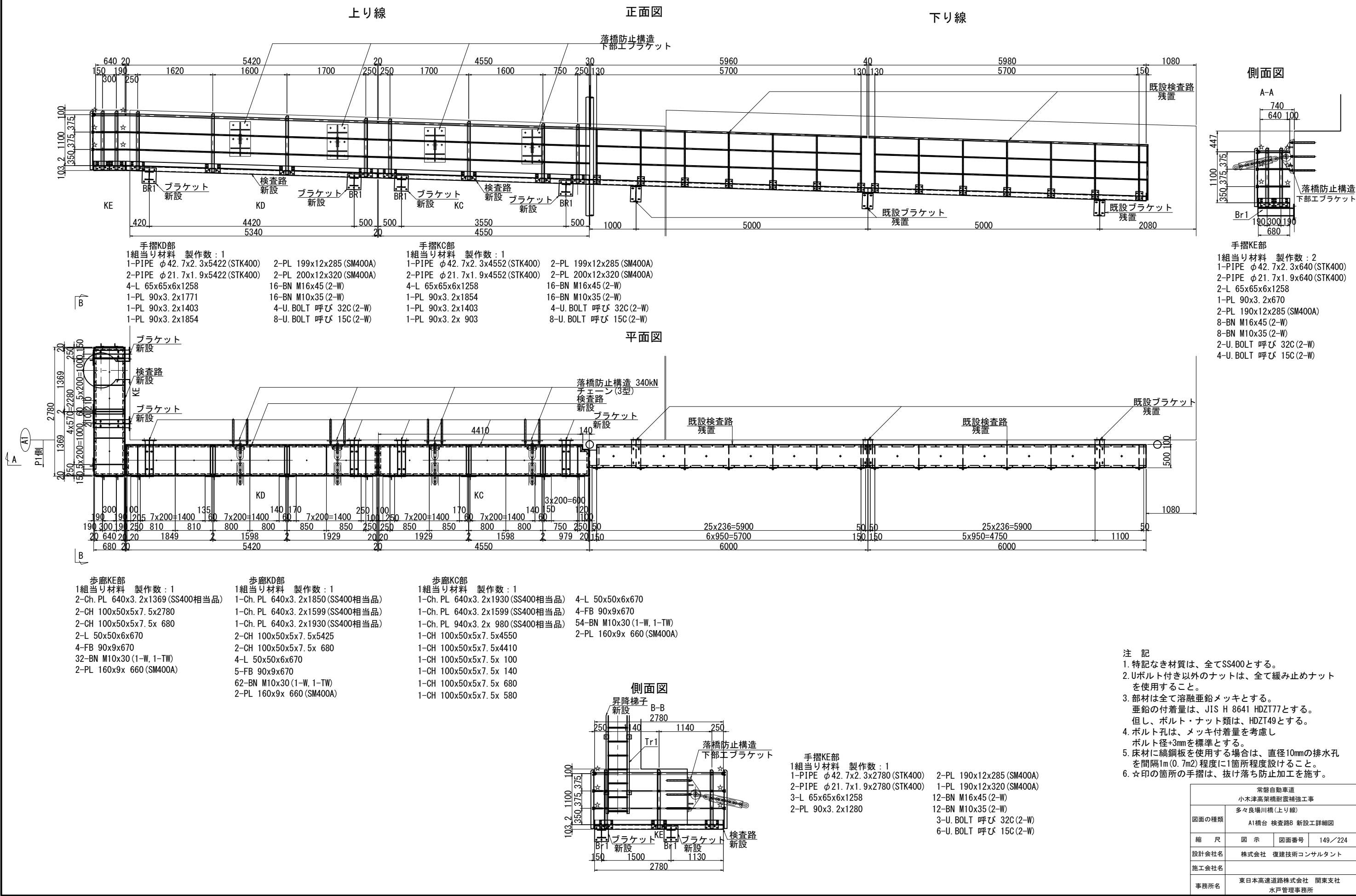
2-SGP 25A×4590
10-RB 22φ×422 (SR24)
3-FB 50×6×2100
3-FB 50×6×1785
2-FB 65×6×325
2-FB 65×6×268
6-FB 65×6×218
2-FB 65×6×130
8-ホ-ルインアンカー M16×60



注 記

1. 特記なき材質は、全てSS400とする。

常盤自動車道 小津高架橋耐震補強工事	
図面の種類	多々良場川橋(上り線) A1橋台 検査路B 撤去工詳細図
縮 尺	図 示 図面番号 148/224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所



側面図
A-A
740
640
100
447
1100
350.375
375
190
300
190
680
Br1
既設検査路
残置
落橋防止構造
下部工ブラケット

手摺KE部
1組当り材料 製作数 : 2
1-PIPE φ42.7x2.3x640 (STK400)
2-PIPE φ21.7x1.9x640 (STK400)
2-L 65x65x6x1258
1-PL 90x3.2x670
2-PL 190x12x285 (SM400A)
8-BN M16x45 (2-W)
8-BN M10x35 (2-W)
2-U. BOLT 呼び 32C (2-W)
4-U. BOLT 呼び 15C (2-W)

手摺KD部
1組当り材料 製作数 : 1
1-PIPE φ42.7x2.3x5422 (STK400)
2-PIPE φ21.7x1.9x5422 (STK400)
4-L 65x65x6x1258
1-PL 90x3.2x1771
1-PL 90x3.2x1403
1-PL 90x3.2x1854
2-PL 199x12x285 (SM400A)
2-PL 200x12x320 (SM400A)
16-BN M16x45 (2-W)
16-BN M10x35 (2-W)
4-U. BOLT 呼び 32C (2-W)
8-U. BOLT 呼び 15C (2-W)

手摺KC部
1組当り材料 製作数 : 1
1-PIPE φ42.7x2.3x4552 (STK400)
2-PIPE φ21.7x1.9x4552 (STK400)
4-L 65x65x6x1258
1-PL 90x3.2x1854
1-PL 90x3.2x1403
1-PL 90x3.2x 903
2-PL 199x12x285 (SM400A)
2-PL 200x12x320 (SM400A)
16-BN M16x45 (2-W)
16-BN M10x35 (2-W)
4-U. BOLT 呼び 32C (2-W)
8-U. BOLT 呼び 15C (2-W)

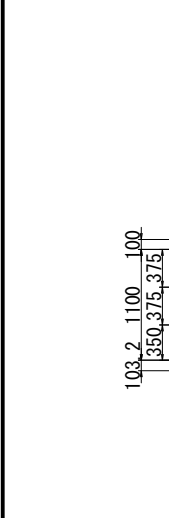
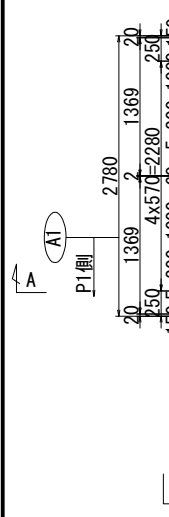
歩廊KE部
1組当り材料 製作数 : 1
2-Ch. PL 640x3.2x1369 (SS400相当品)
2-CH 100x50x5x7.5x2780
2-CH 100x50x5x7.5x 680
2-L 50x50x6x670
4-FB 90x9x670
32-BN M10x30 (1-W, 1-TW)
2-PL 160x9x 660 (SM400A)

歩廊KD部
1組当り材料 製作数 : 1
1-Ch. PL 640x3.2x1850 (SS400相当品)
1-Ch. PL 640x3.2x1599 (SS400相当品)
1-Ch. PL 640x3.2x1930 (SS400相当品)
2-CH 100x50x5x7.5x5425
2-CH 100x50x5x7.5x 680
4-L 50x50x6x670
5-FB 90x9x670
62-BN M10x30 (1-W, 1-TW)
2-PL 160x9x 660 (SM400A)

歩廊KC部
1組当り材料 製作数 : 1
1-Ch. PL 640x3.2x1930 (SS400相当品)
1-Ch. PL 640x3.2x1599 (SS400相当品)
1-Ch. PL 940x3.2x 980 (SS400相当品)
1-CH 100x50x5x7.5x4550
1-CH 100x50x5x7.5x4410
1-CH 100x50x5x7.5x 100
1-CH 100x50x5x7.5x 140
1-CH 100x50x5x7.5x 680
1-CH 100x50x5x7.5x 580
4-L 50x50x6x670
4-FB 90x9x670
54-BN M10x30 (1-W, 1-TW)
2-PL 160x9x 660 (SM400A)

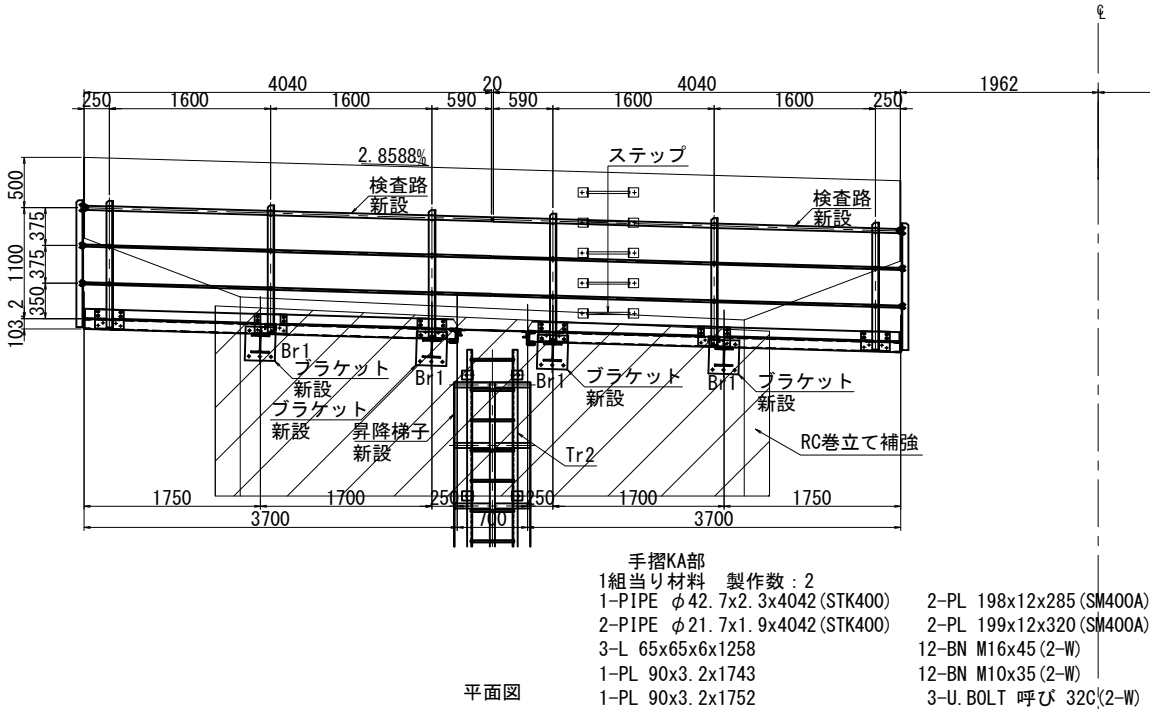
注 記
1. 特記なき材質は、全てSS400とする。
2. Uボルト付き以外のナットは、全て緩み止めナットを使用すること。
3. 部材は全て溶融亜鉛メッキとする。
亜鉛の付着量は、JIS H 8641 HDZT77とする。
但し、ボルト・ナット類は、HDZT49とする。
4. ボルト孔は、メッキ付着量を考慮しボルト径+3mmを標準とする。
5. 床材に編鋼板を使用する場合は、直径10mmの排水孔を間隔1m(0.7m2)程度に1箇所程度設けること。
6. ☆印の箇所の手摺は、抜け落ち防止加工を施す。

常盤自動車道	小牛津高架橋耐震補強工事
多々良場川橋(上り線)	A1橋台 検査路B 新設工詳細図
縮 尺	図 示
図面番号	149 / 224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント
施工会社名	東日本高速道路株式会社 関東支社
事務所名	水戸管理事務所



上り線

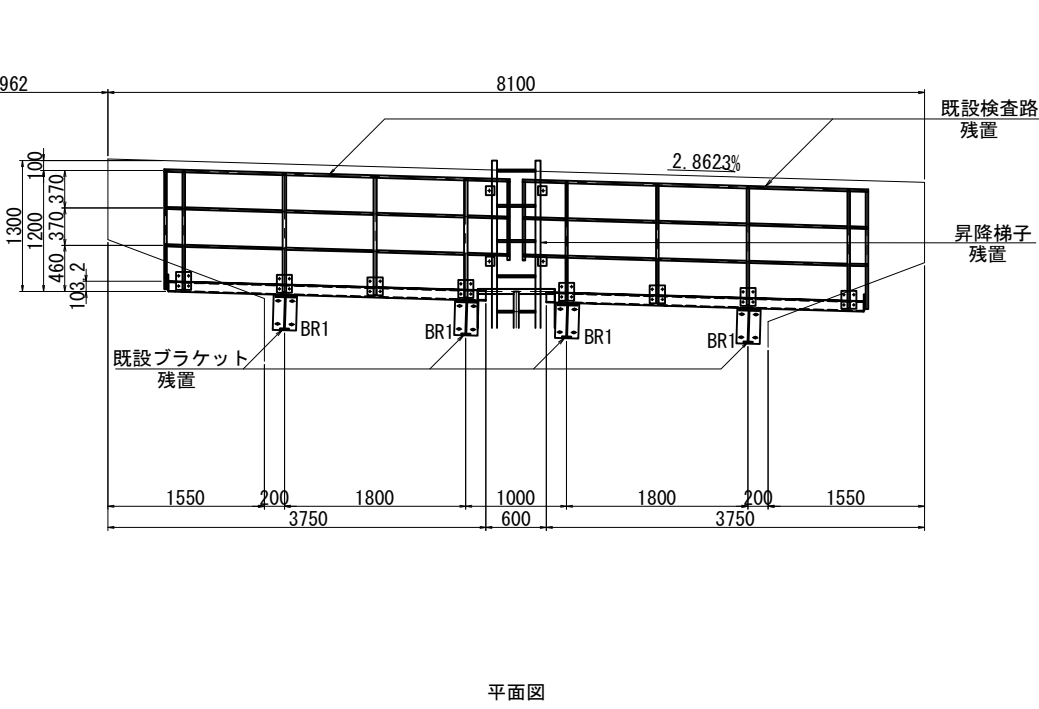
正面図



平面図

下り線

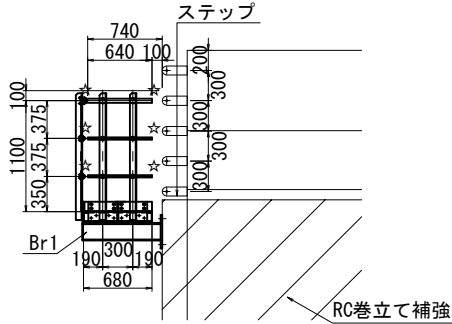
正面図



平面図

側面図

A-A



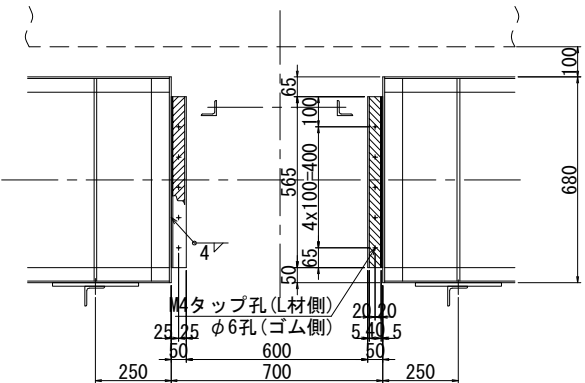
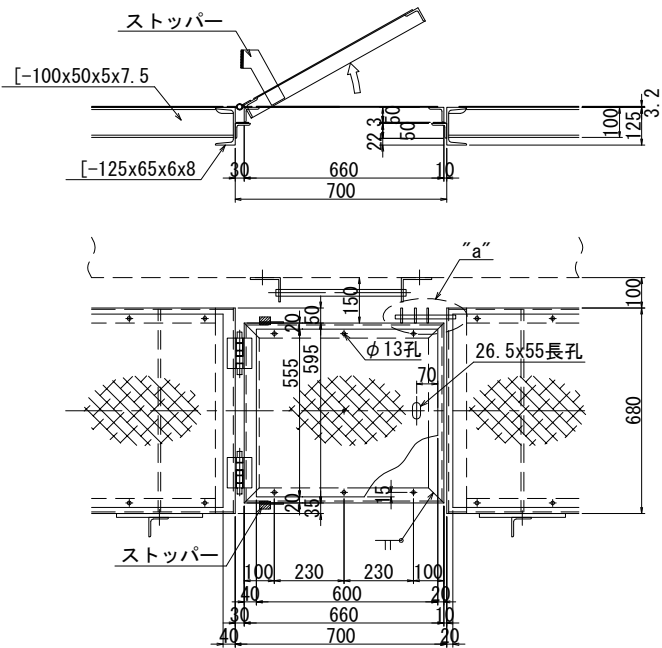
- 手摺KA部
1組当り材料 製作数 : 2
1-PIPE φ42.7x2.3x640 (STK400)
2-PIPE φ21.7x1.9x640 (STK400)
2-L 65x65x6x1258
1-PL 90x3.2x670
2-PL 190x12x285 (SM400A)
8-BN M16x45 (2-W)
8-BN M10x35 (2-W)
2-U. BOLT 呼び 32C (2-W)
4-U. BOLT 呼び 15C (2-W)

- 注 記
1. 特記なき材質は、全てSS400とする。
2. Uボルト付き以外のナットは、全て緩み止めナットを使用すること。
3. 部材は全て溶融亜鉛メッキとする。
亜鉛の付着量は、JIS H 8641 HDZT77とする。
但し、ボルト・ナット類は、HDZT49とする。
4. ボルト孔は、メッキ付着量を考慮しボルト径+3mmを標準とする。
5. 床材に縞鋼板を使用する場合は、直径10mmの排水孔を間隔1m (0.7m2) 程度に1箇所程度設けること。
6. ☆印の箇所の手摺は、抜け落ち防止加工を施す。

常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	多々良場川橋(上り線)		
	P5橋脚 検査路B 新設工詳細図		
縮 尺	図 示	図面番号	151/224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

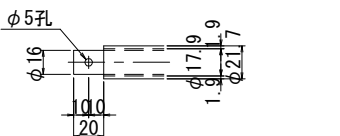
マンホール詳細 S=1:25

製作数:2

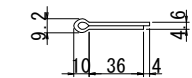


- 1-Ch. PL 555x3. 2x600 (SS400相当品) 2-L 50x50x6x565
2-L 50x50x6x660 2-ゴム 40x3x565 (エチレンプロピレンゴム)
2-L 50x50x6x595 5-皿ネジ M4x8
6-BN M10x30 (2-W)
3-FB 50x6x50

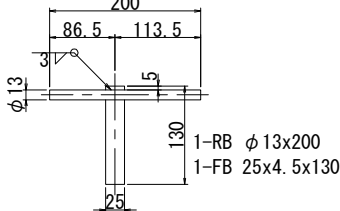
ピン端部詳細 S=1:5



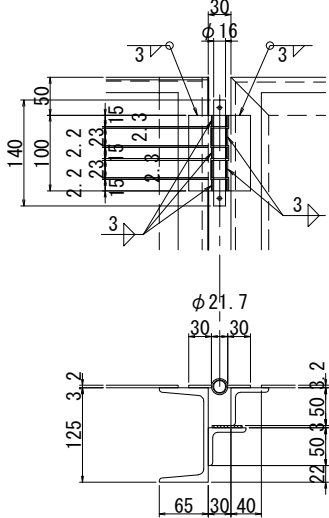
割りピン詳細 S=1:5



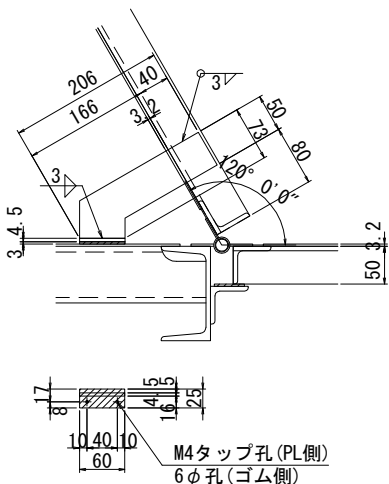
マンホール鍵詳細 S=1:10



蝶番詳細 S=1:10



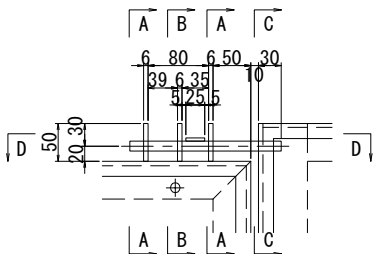
ストッパー詳細 S=1:10



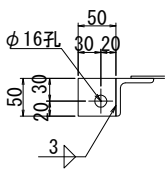
1箇所当り部材(設置数:2箇所)

- 1-PL 25x4. 5x60 (SM400A)
1-PL 206x4. 5x73 (SM400A)
1-ゴム 25x3x60 (エチレンプロピレンゴム)
2-皿ネジ M4x8

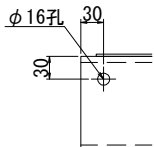
“a”部詳細 S=1:10



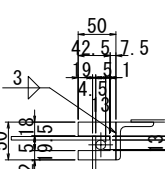
A - A



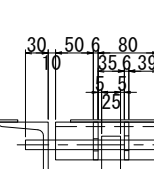
C - C



B - B



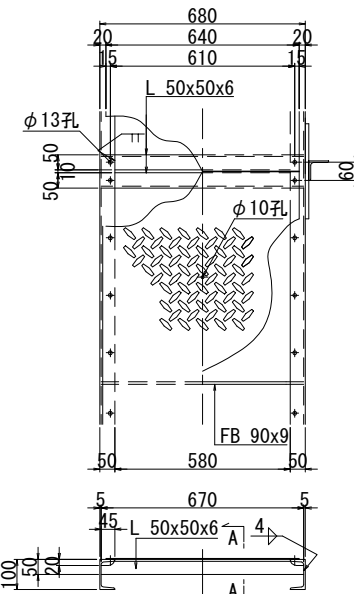
D - D



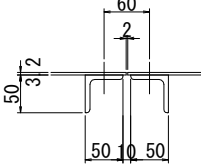
1箇所当り部材(設置数:2箇所)

- 2-PL 30x3. 2x100 (SM400A)
3-PIPE φ21. 7x1. 9x15 (STK400)
2-PIPE φ21. 7x1. 9x23 (STK400)
1-RB φ16x140
2-割ピン φ5x36 (SWRM8)

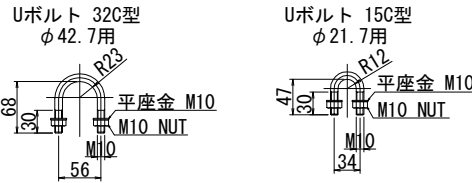
歩廊中間部詳細図 S=1:25



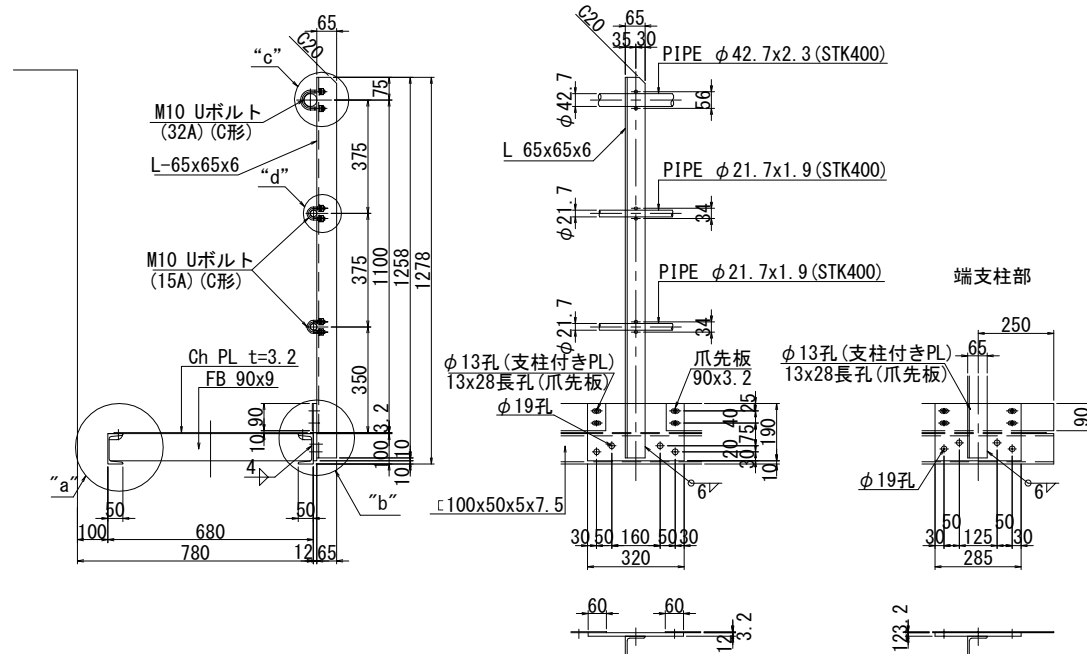
A - A S=1:10



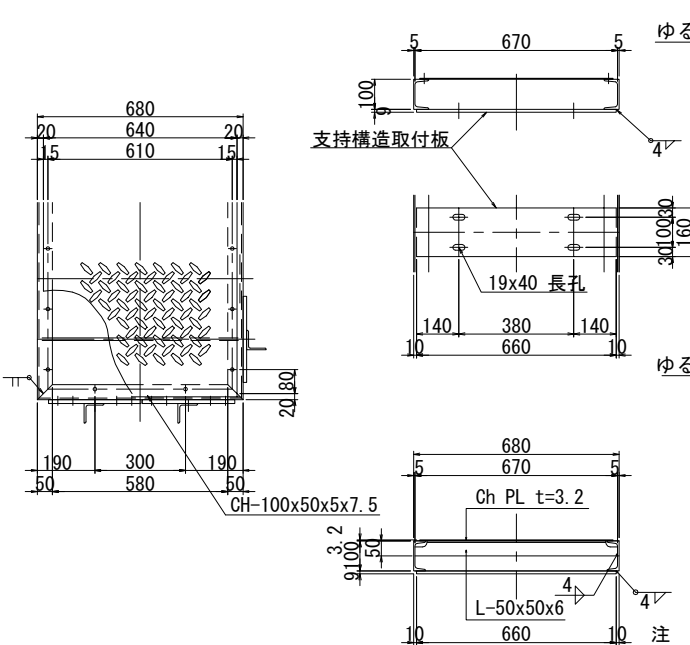
手摺取付ボルト詳細 S=1:10



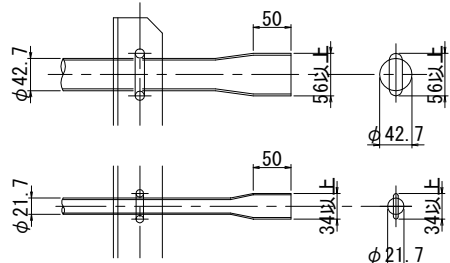
歩廊断面及び構造詳細図 S=1:25



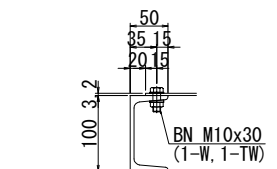
端部詳細 S=1:25



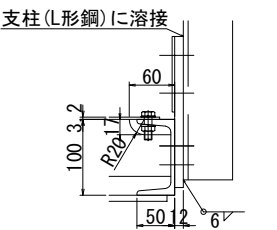
☆印部抜け落ち防止加工 S=1:10



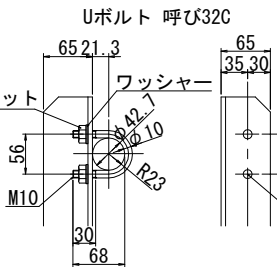
“a”部詳細図 S=1:10



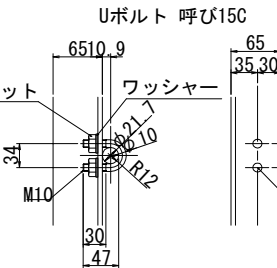
“b”部詳細図 S=1:10



“c”部詳細図 S=1:10



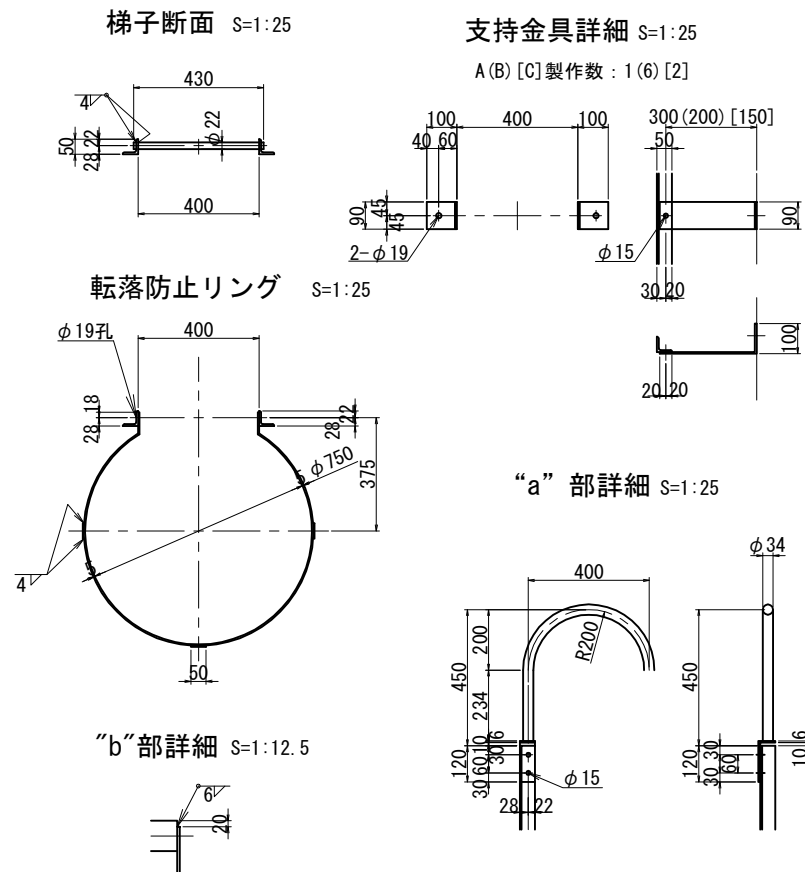
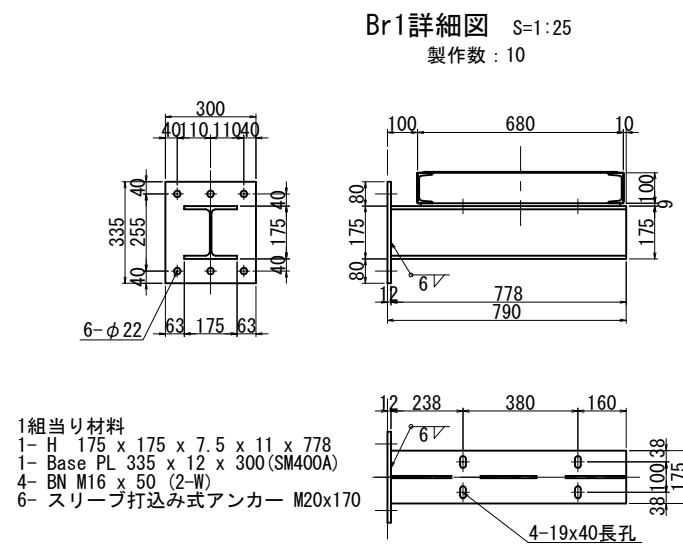
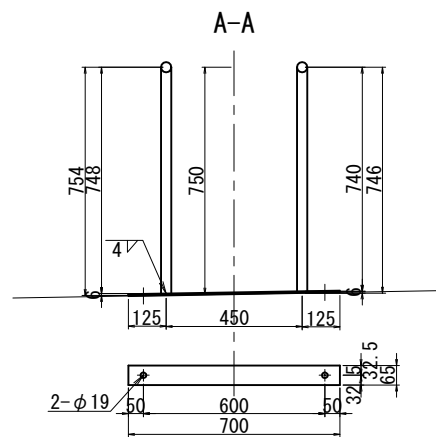
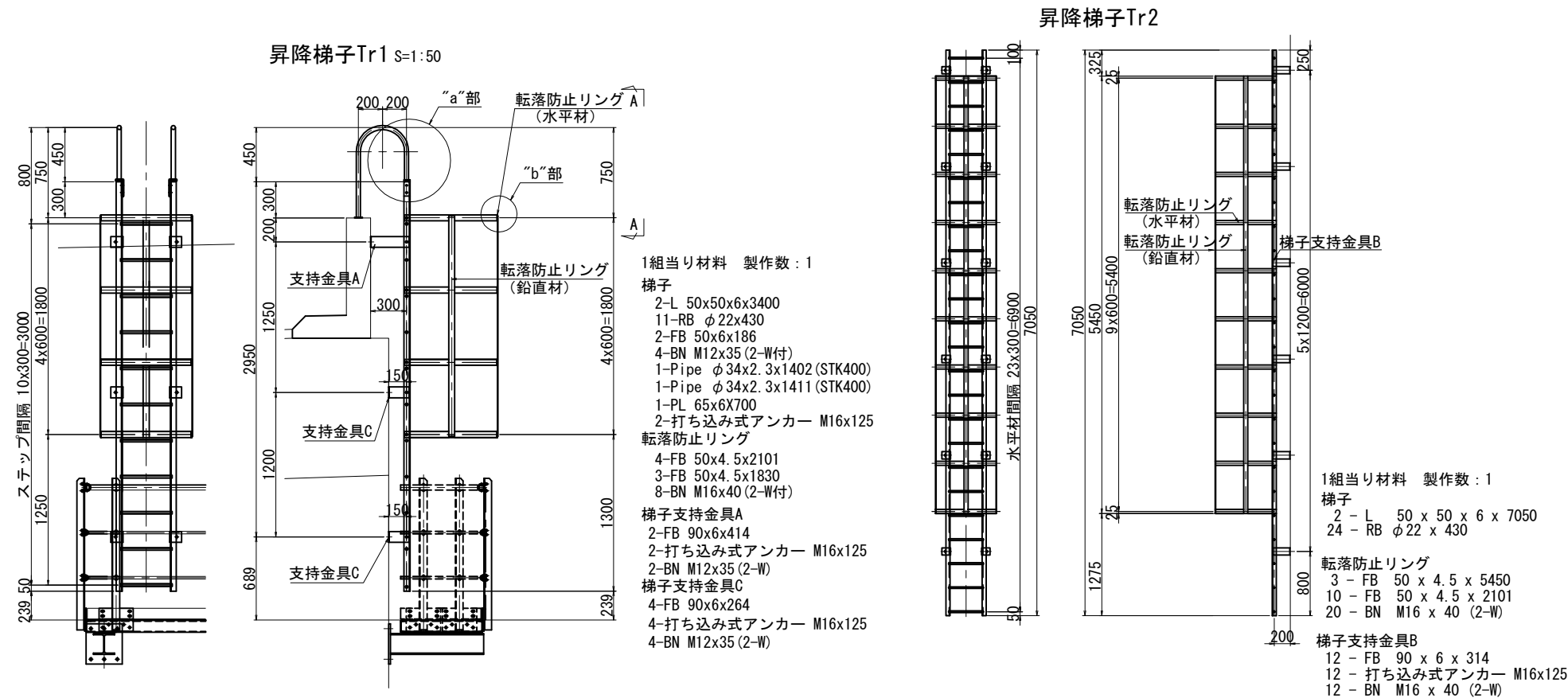
“d”部詳細図 S=1:10



注 記

1. 特記なき材質は、全てSS400とする。
2. Uボルト付き以外のナットは、全て緩み止めナットを使用すること。
3. 部材は全て溶融亜鉛メッキとする。
垂鉛の付着量は、JIS H 8641 HDZT77とする。
但し、ボルト・ナット類は、HDZT49とする。
4. ボルト孔は、メッキ付着量を考慮し
ボルト径+3mmを標準とする。
5. 床材に編鋼板を使用する場合は、直径10mmの排水孔を間隔1m(0. 7m2)程度に1箇所程度設けること。
6. ☆印の箇所の手摺は、抜け落ち防止加工を施す。

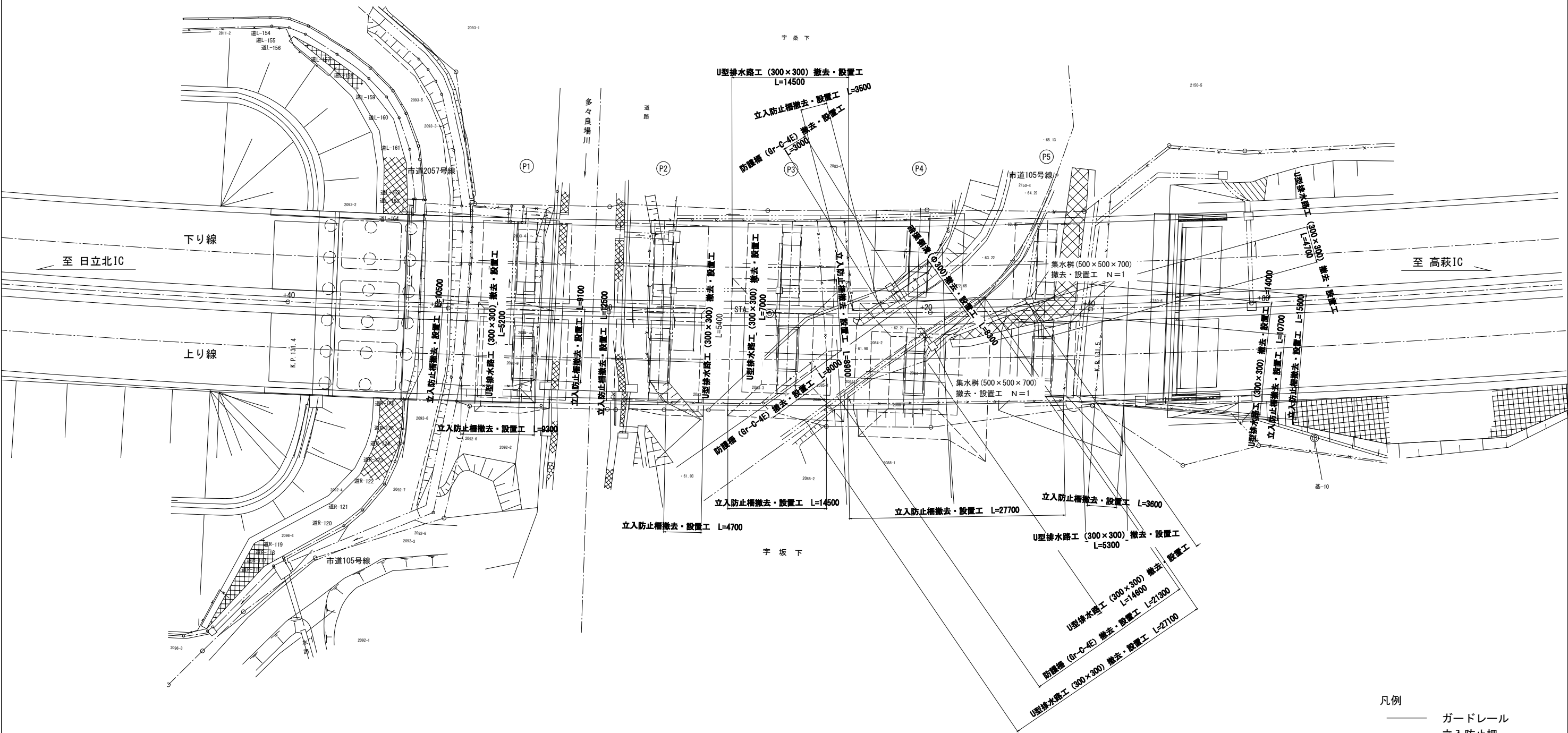
常盤自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	多々良場川橋(上り線) 共通部 検査路B 新設工詳細図(その1)	図面番号	152/224
縮 尺	図 示	設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント	施工会社名	東日本高速道路株式会社 関東支社
事務所名	水戸管理事務所		



- 注 記
- 特記なき材質は、全てSS400とする。
 - Uボルト付き以外のナットは、全て緩み止めナットを使用すること。
 - 部材は全て溶融亜鉛メッキとする。
垂鉛の付着量は、JIS H 8641 HDZT77とする。
但し、ボルト・ナット類は、HDZT49とする。
 - ボルト孔は、メッキ付着量を考慮し
ボルト径+3mmを標準とする。
 - 床材に編鋼板を使用する場合は、直径10mmの排水孔を間隔1m (0.7m2) 程度に1箇所程度設けること。
 - ☆印の箇所の手摺は、抜け落ち防止加工を施す。

常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	多々良場川橋(上り線) 共通部 検査路B 新設工詳細図(その2)		
縮 尺	図 示	図面番号	153/224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

平面図 縮尺 1:500

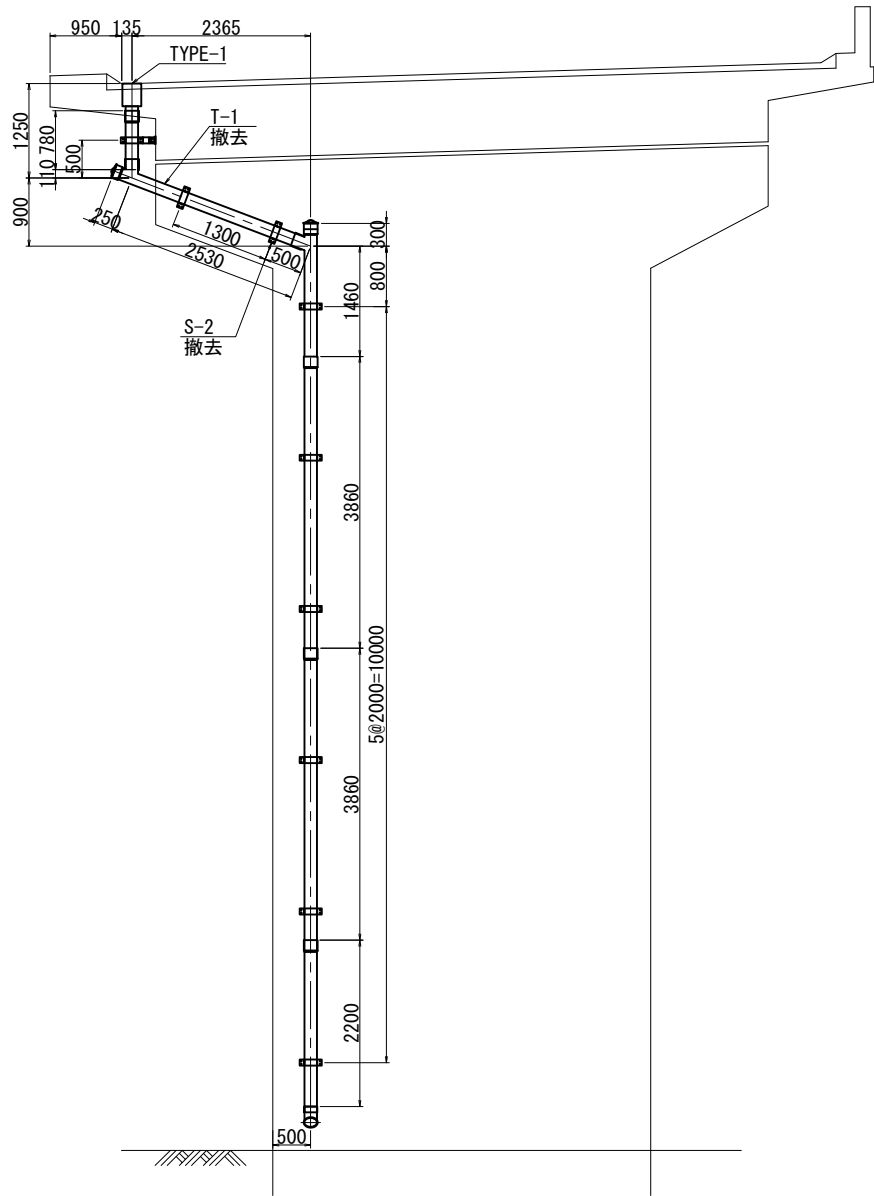


- 凡例
- ガードレール
 - 立入防止柵
 - 水路など

常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	多々良場川橋（上り線） 防護柵・立入防止柵・排水路 撤去設置工 平面図		
縮 尺	図 示	図面番号	154／224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

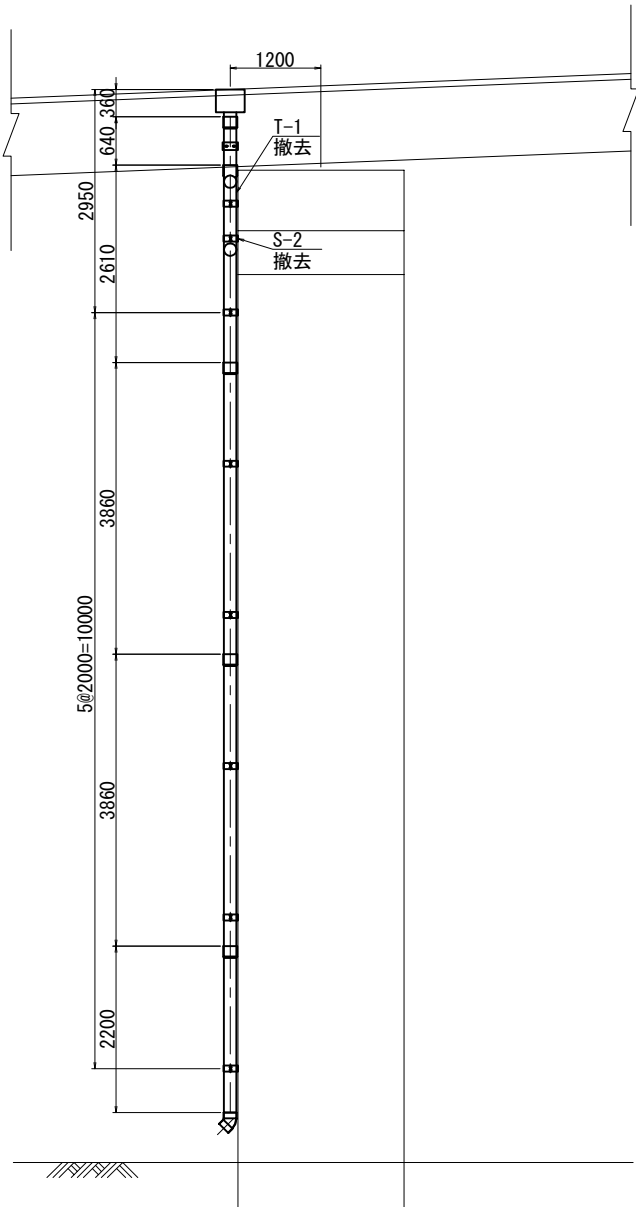
P1橋脚 既設撤去図

正面図

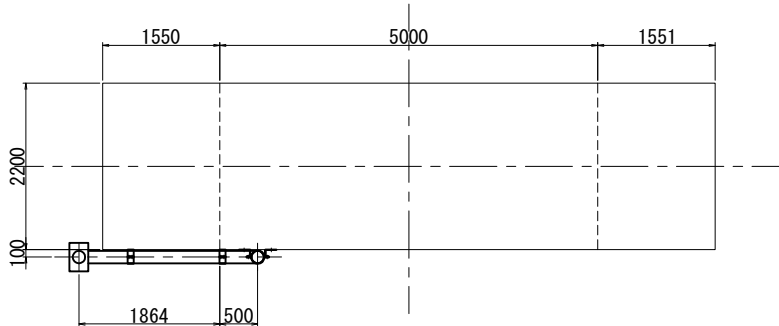


撤去材料
S-2 1個
T-1 1個

側面図



平面図

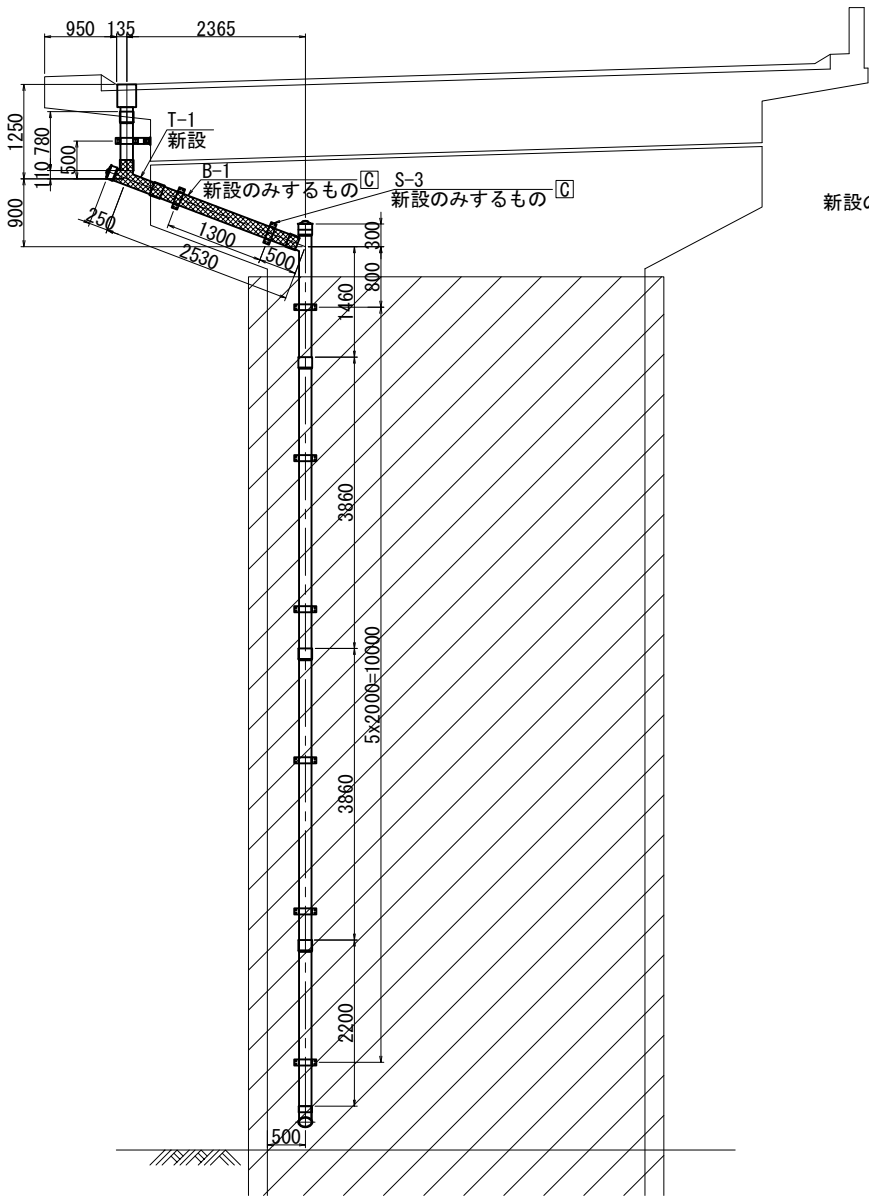


常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	多々良場川橋(上り線)P1橋脚 排水管A 撤去工詳細図		
縮 尺	図 示	図面番号	155／224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

P1橋脚 設置図

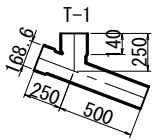
正面図

側面図

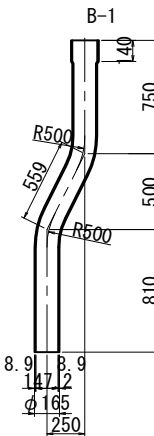


新設のみするもの材料
B-1 1個
S-3 1個
新設材料
T-1 1個

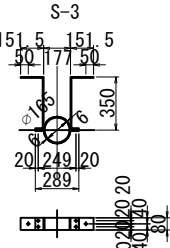
加工管詳細図 S=1:50



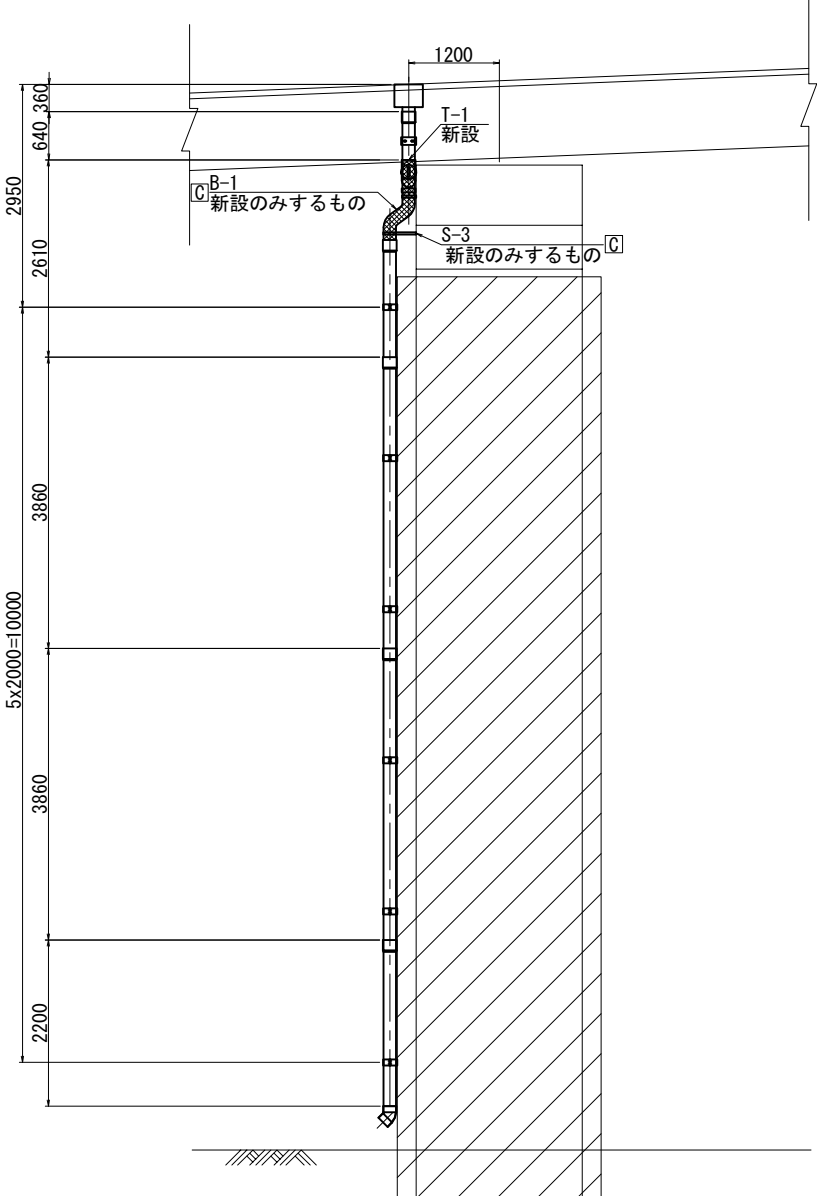
1-SVP φ 150A×1000



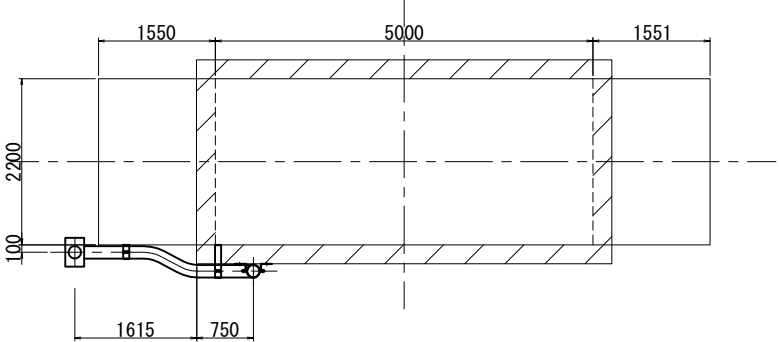
取付金具 S=1:50



2-PL 80x6x369
2-PL 80x6x540
4-B. N M12x40 (2-W付)
2-ホールイアンカー M12



平面図



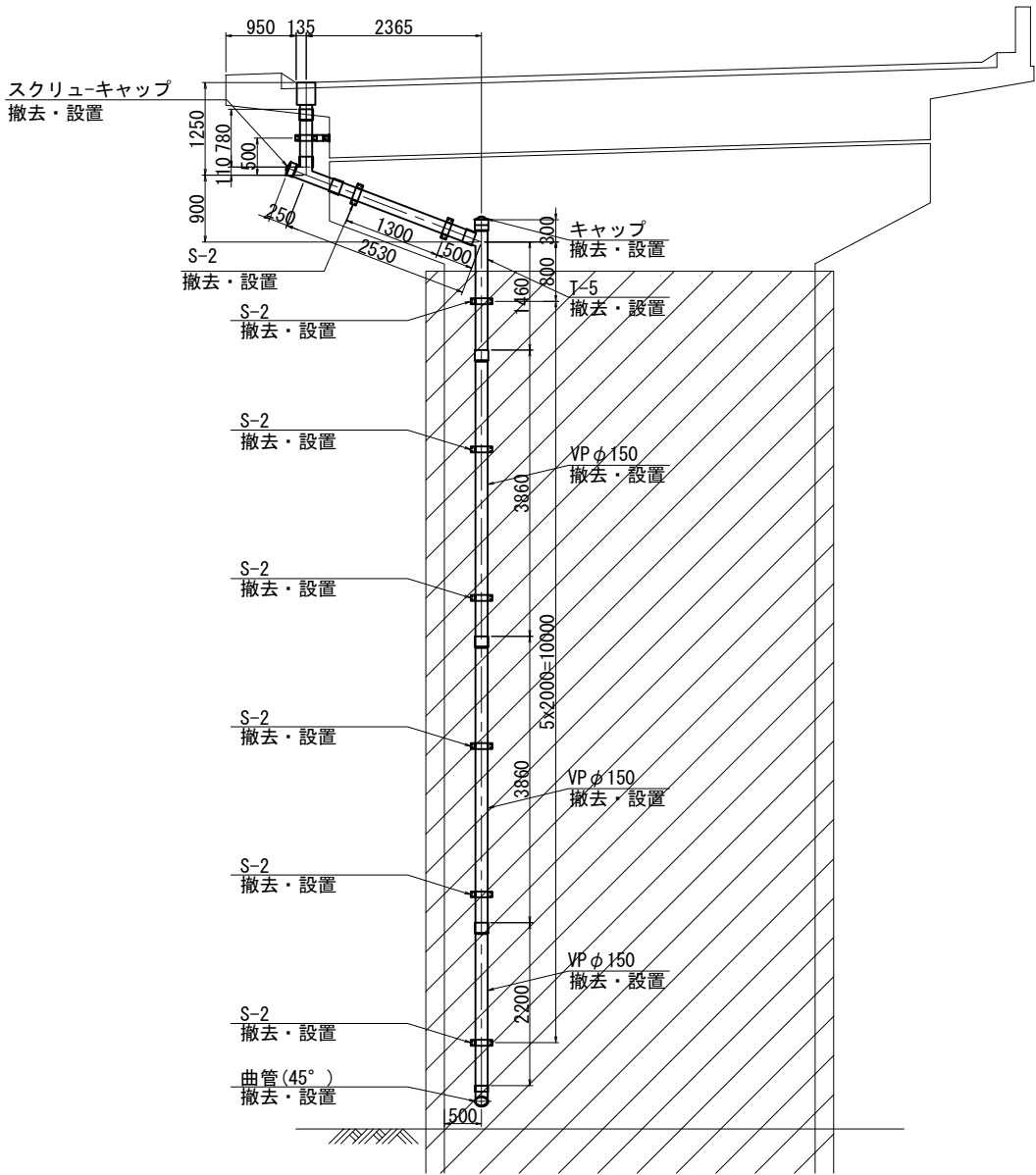
凡例
[Hatched Box] : 新規製作
[C] : 全て新規製作

常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	多々良場川橋(上り線)P1橋脚 排水管A 新設工詳細図		
縮 尺	図 示	図面番号	156 / 224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

多々良場川橋(上り線)P1橋脚 排水管A 撤去・設置工詳細図 S=1:100

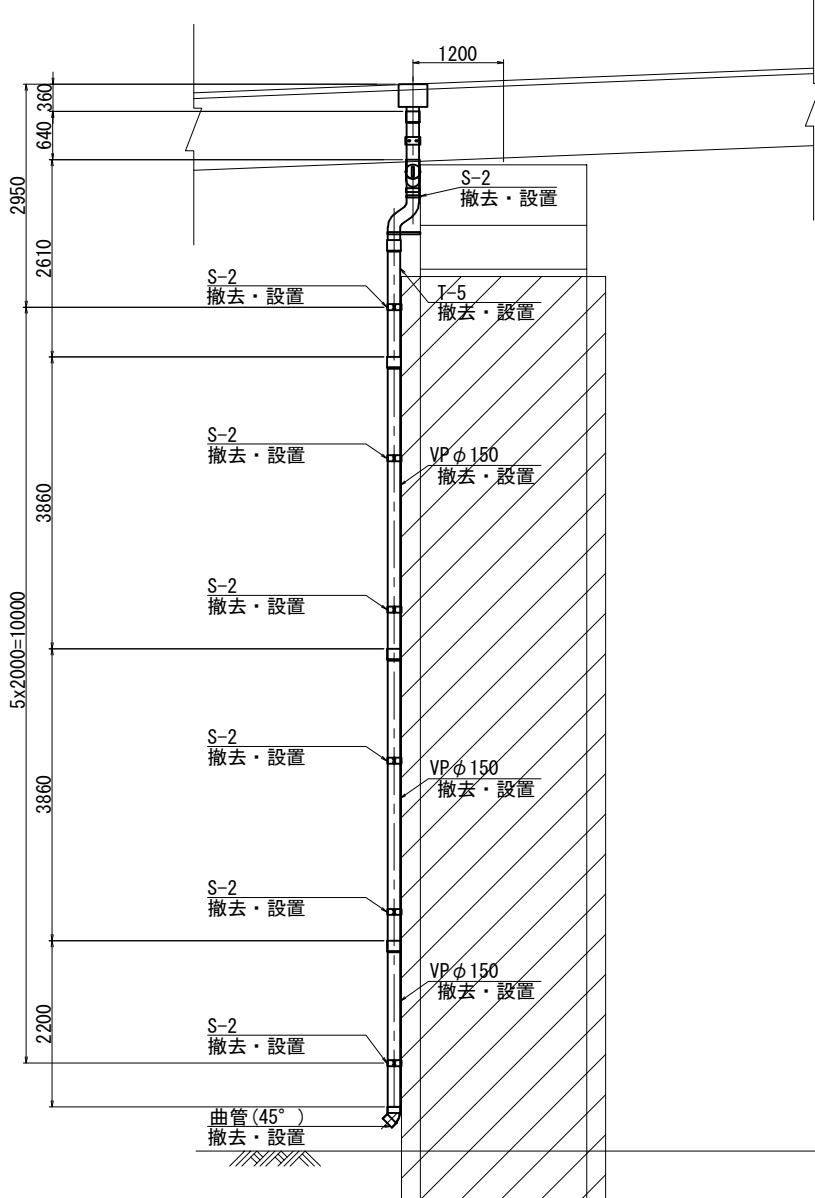
P1橋脚 設置図

正面図

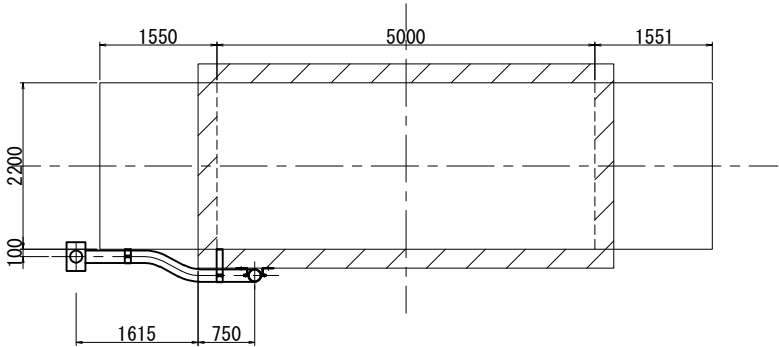


- 撤去・設置材料
- | | |
|-----------|----|
| SVP φ150 | 3個 |
| T-5 | 1個 |
| 45° 曲管 | 1個 |
| キャップ | 1個 |
| スクリューキャップ | 1個 |
- 金具
- | | |
|-----|----|
| S-2 | 7個 |
|-----|----|

側面図



平面図

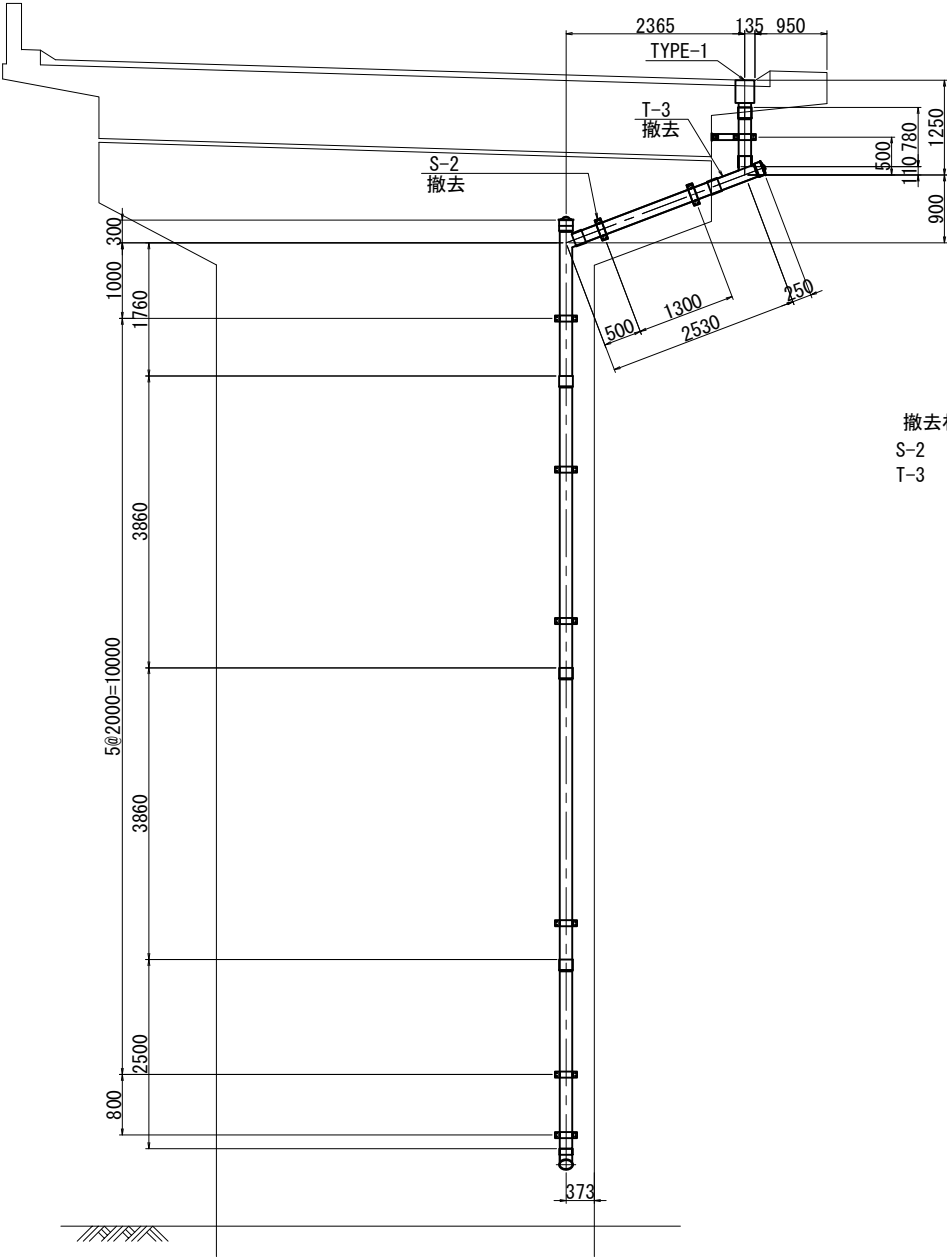


常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	多々良場川橋(上り線)P1橋脚 排水管A 撤去・設置工詳細図		
	縮 尺	図 示	図面番号 157/224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

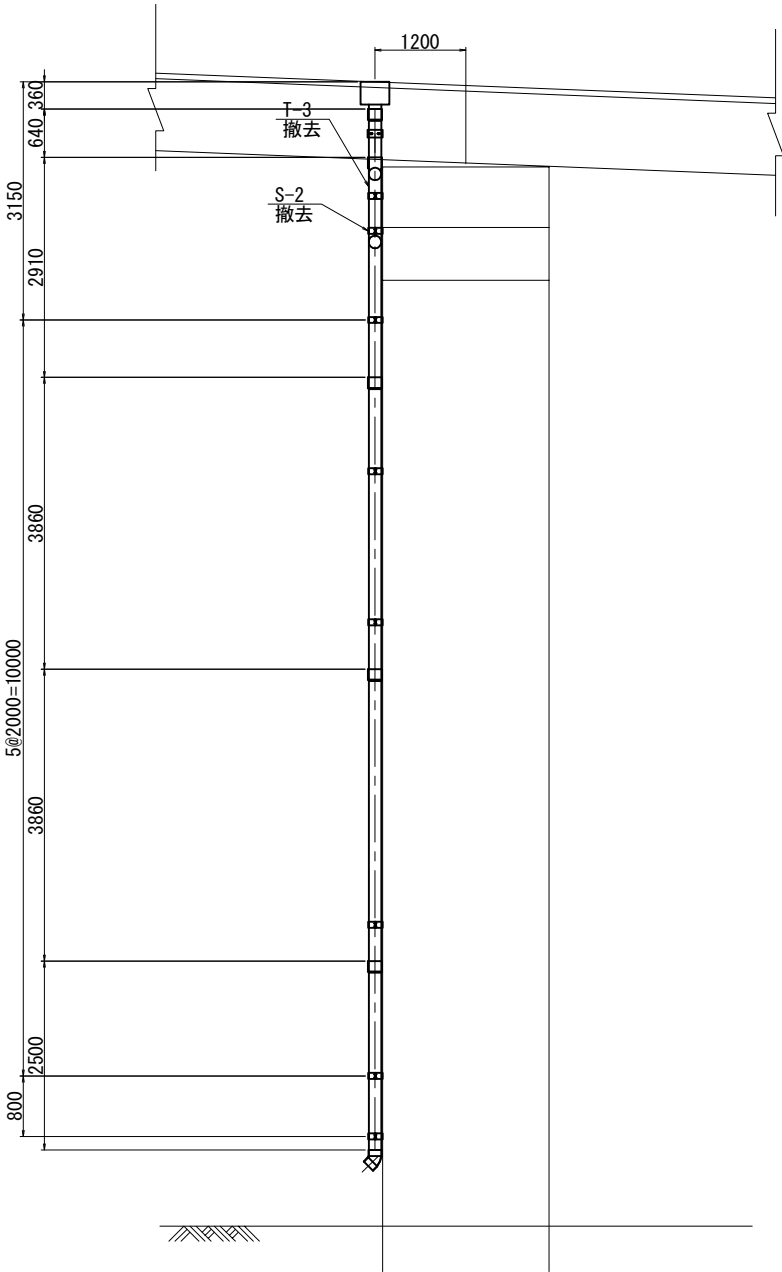
P2橋脚 既設撤去図

正面図

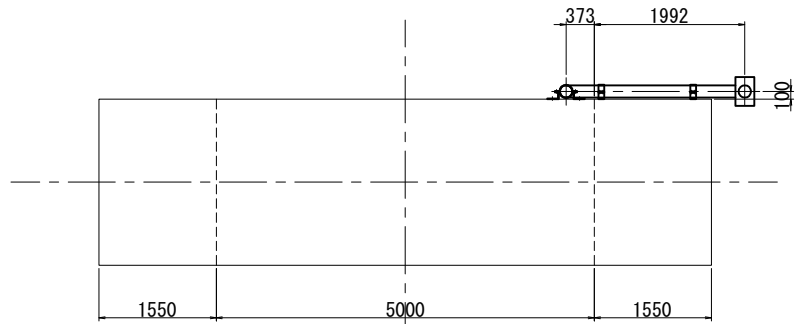
側面図



撤去材料
S-2 1個
T-3 1個



平面図

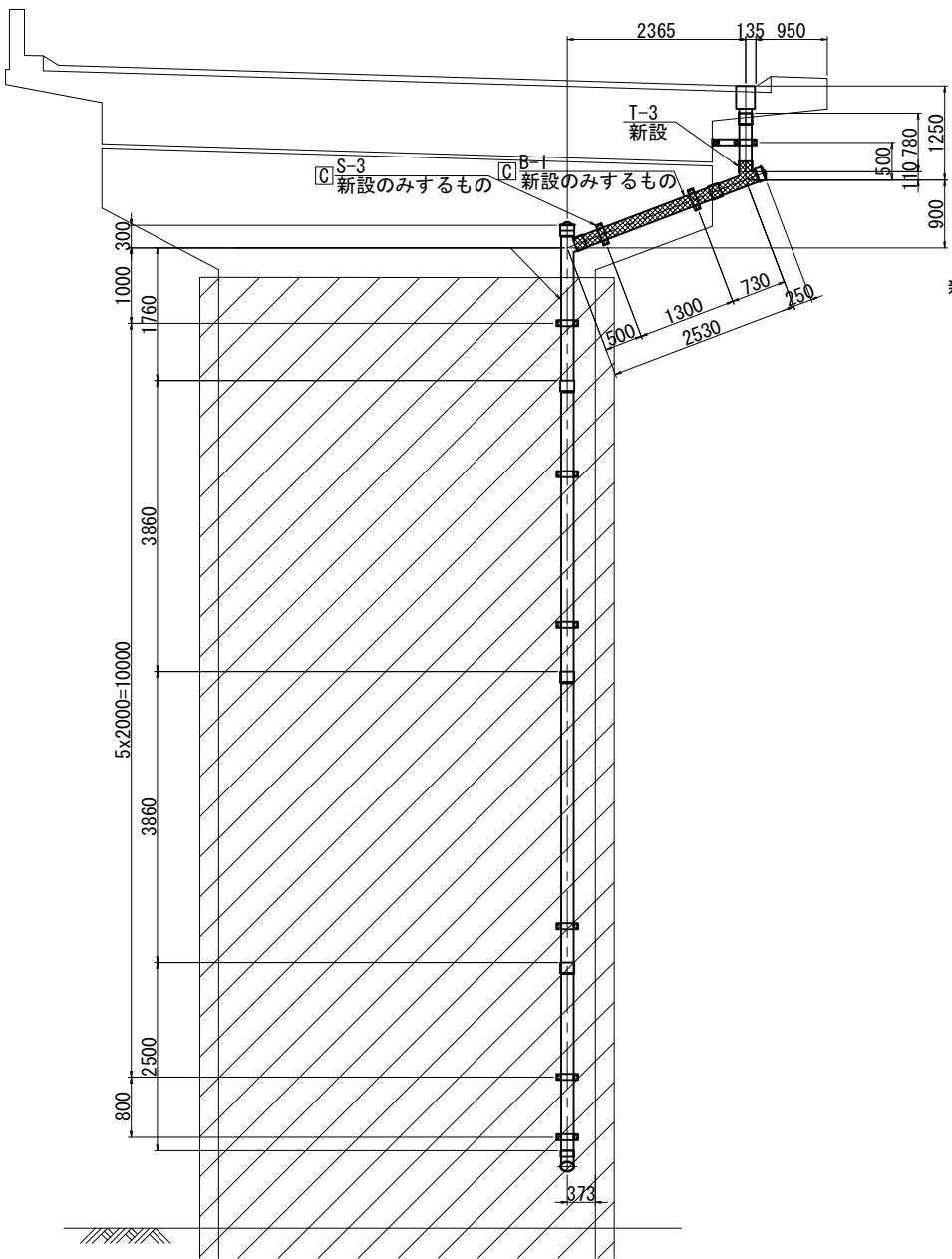


常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	多々良場川橋(上り線)P2橋脚 排水管A 撤去工詳細図		
	縮 尺	図 示	図面番号 158 / 224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

P2橋脚 設置図

正面図

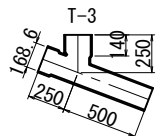
側面図



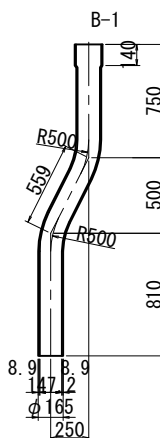
新設のみするもの材料
B-1 1個
S-3 1個

新設材料
T-3 1個

加工管詳細図 S=1:50

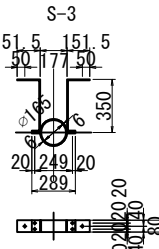


1-SVP φ150Ax1000

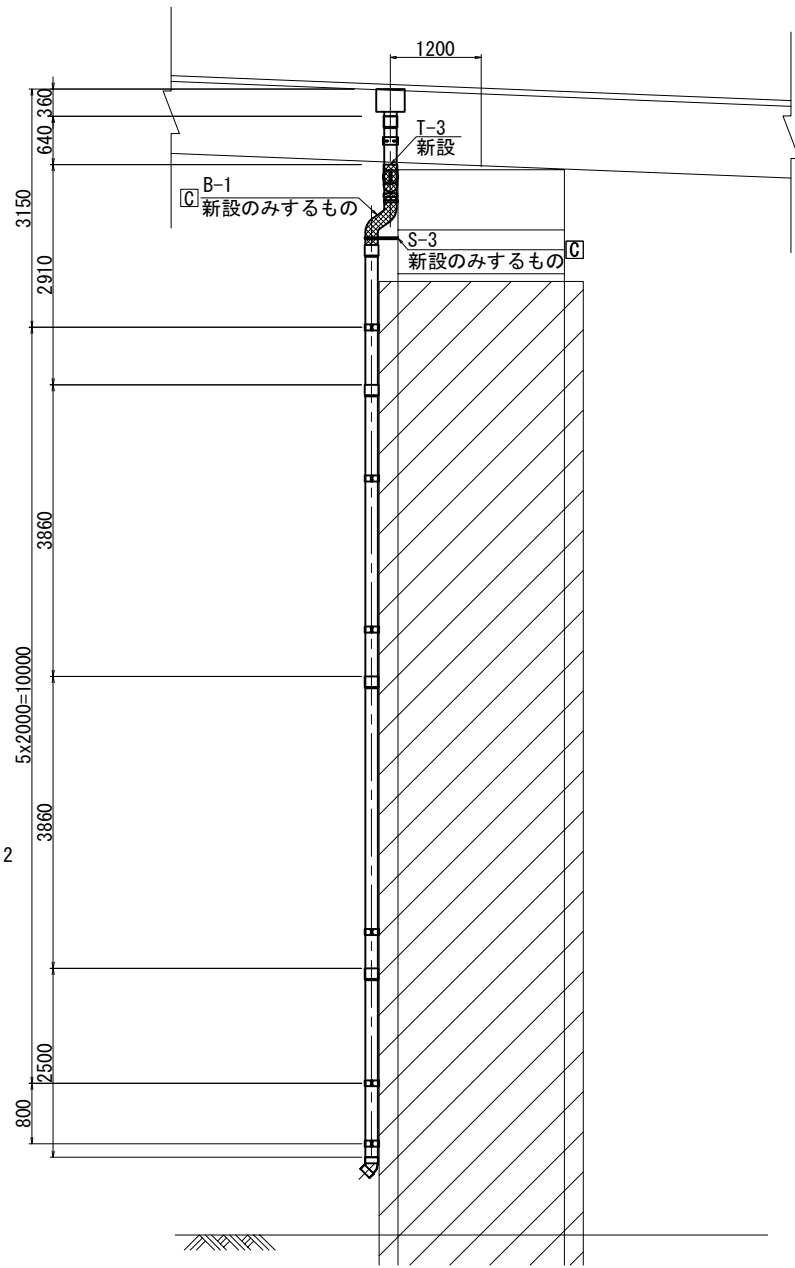


1-SVP φ150Ax2119

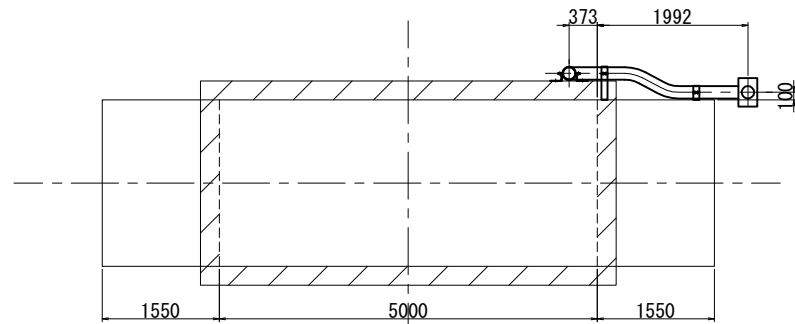
取付金具 S=1:50



2-PL 80x6x369
2-PL 80x6x540
4-B. N M12x40 (2-W付)
2-ホールインアンカー M12



平面図



注 記

- 特記なき材質は、全てSS400とする。
- 工場製作は現場実測確認のうえ行うものとする。
- ナットは全て緩み止めナットを使用すること。
- 鋼材は溶融亜鉛めっき仕上げとし、
付着量は、JIS H 8641 HDZT77とする。
但し、ボルト・ナット類はHDZT49とする。

凡例

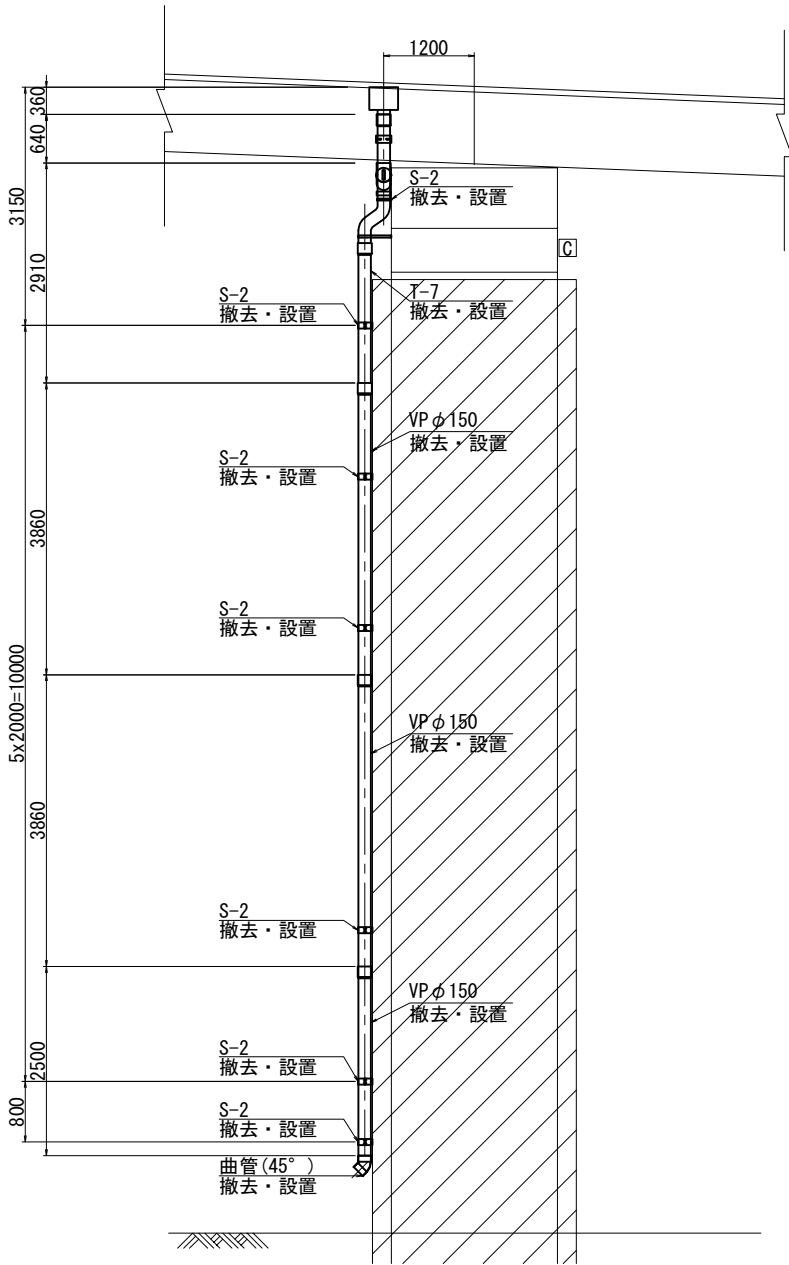
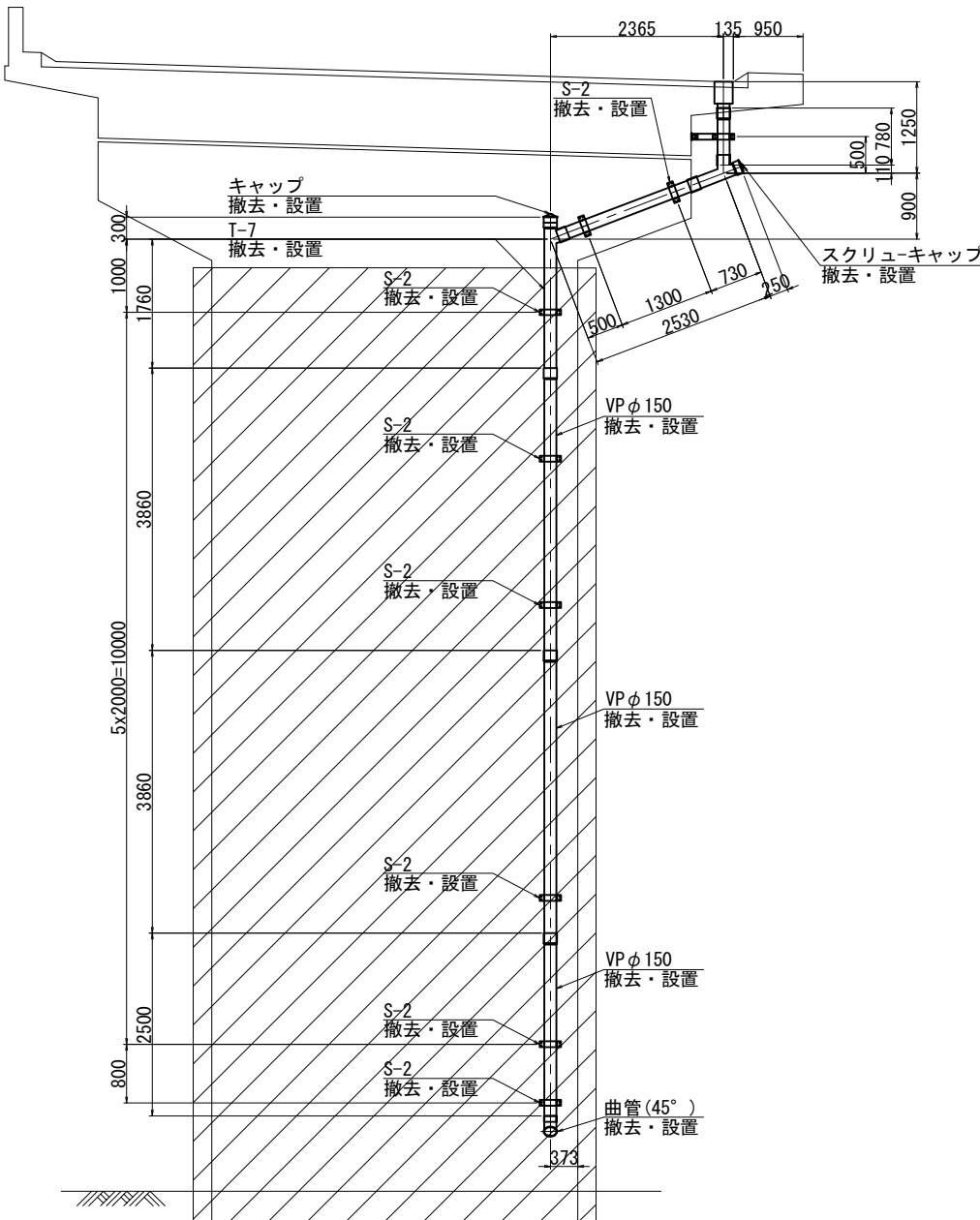
■ : 新規製作
□ : 全て新規製作

常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	多々良場川橋(上り線)P2橋脚 排水管A 新設工詳細図		
縮 尺	図 示	図面番号	159 / 224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

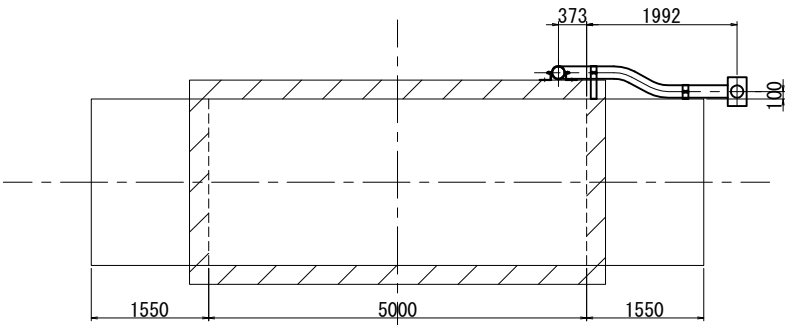
P2橋脚 設置図

正面図

側面図



平面図



撤去・設置材料

- SVP φ 150 3個
- T-7 1個
- 45° 曲管 1個
- キャップ 1個
- スクリューキャップ 1個

金具

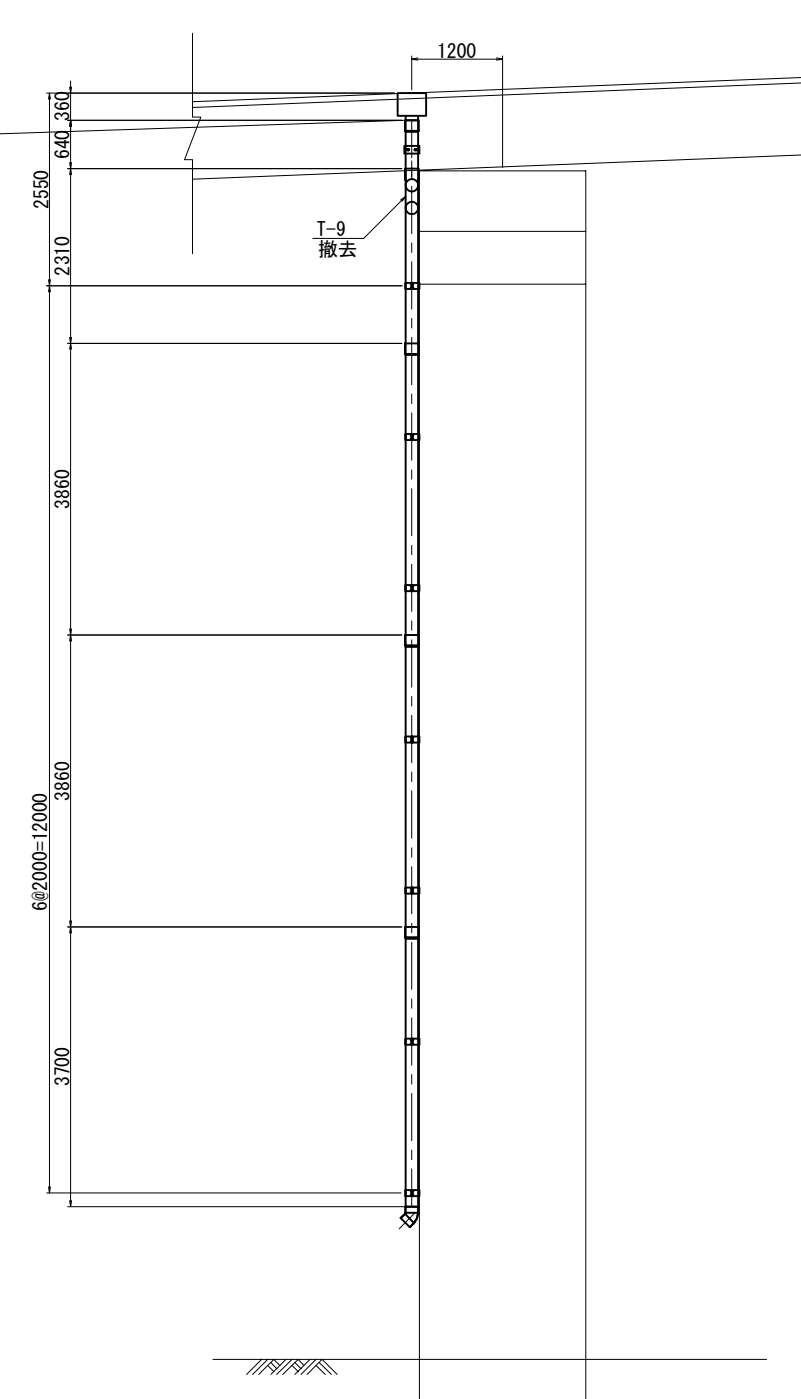
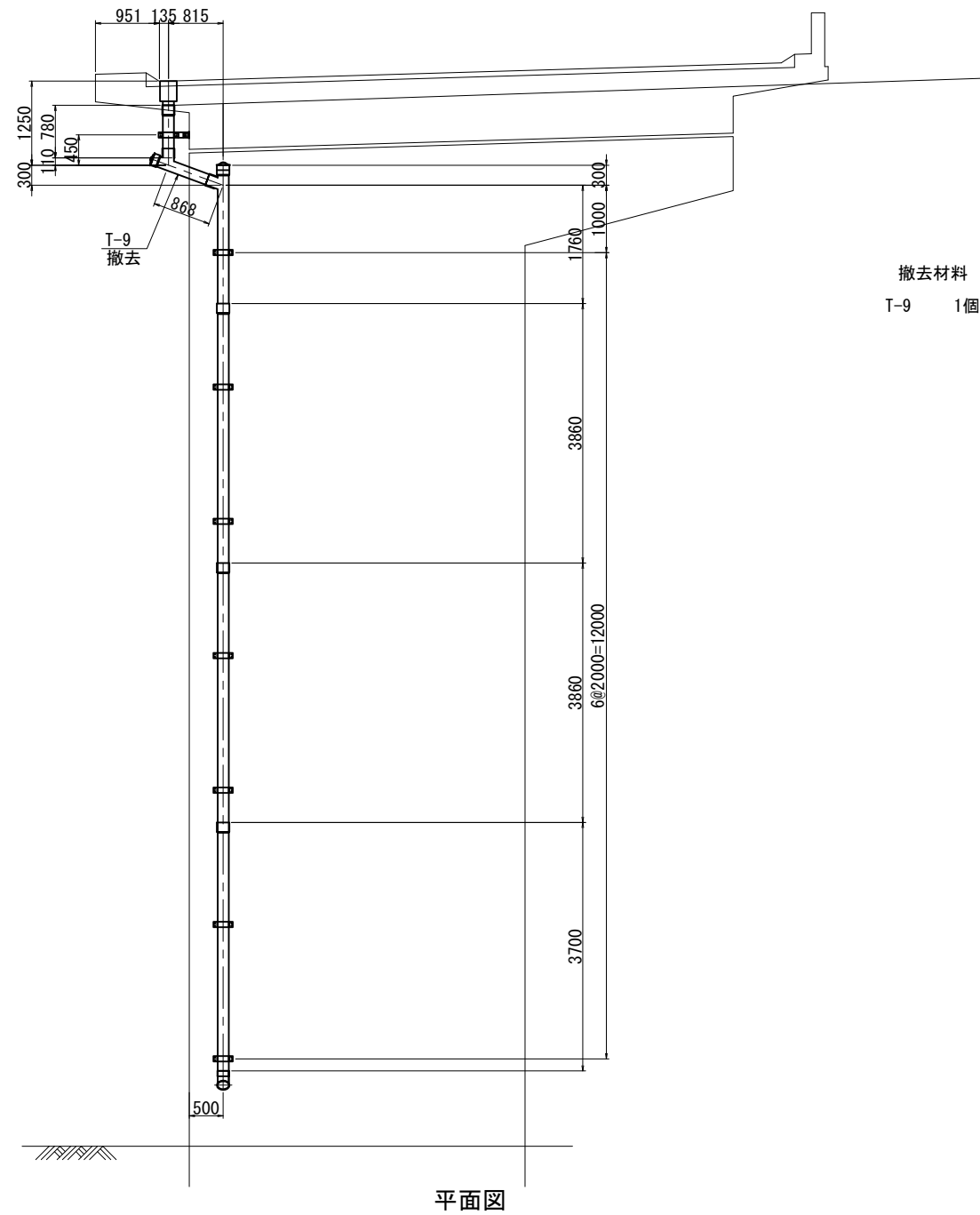
- S-2 7個

常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	多々良場川橋(上り線)P2橋脚 排水管A 撤去・設置工詳細図		
縮 尺	図 示	図面番号	160／224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

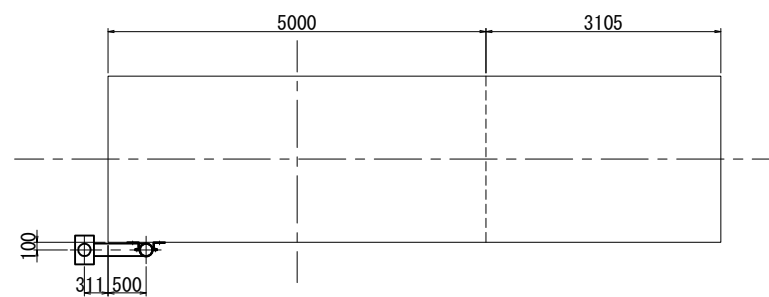
P3橋脚 既設撤去図

正面図

側面図



平面图

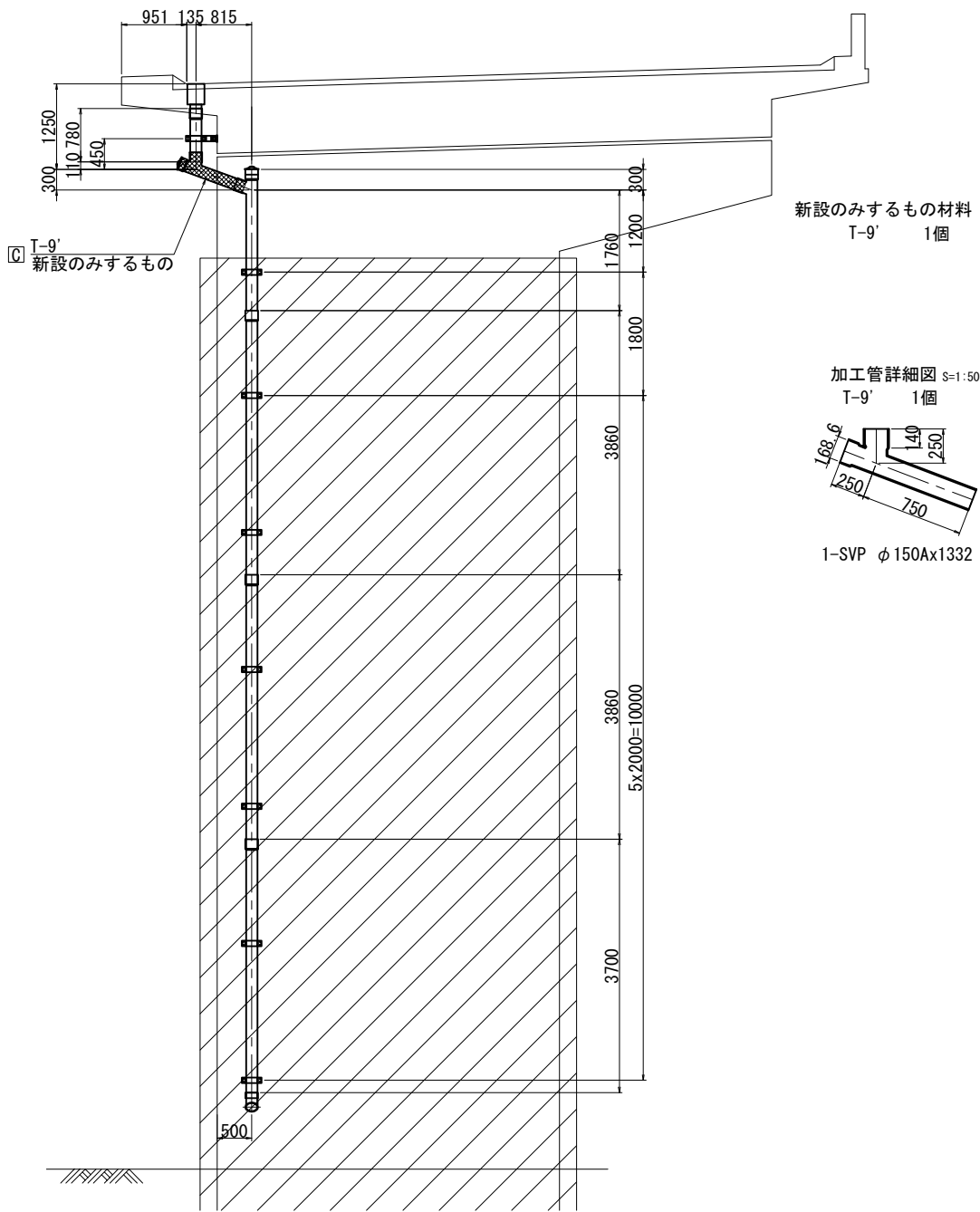


撤去材料
T-9 1個

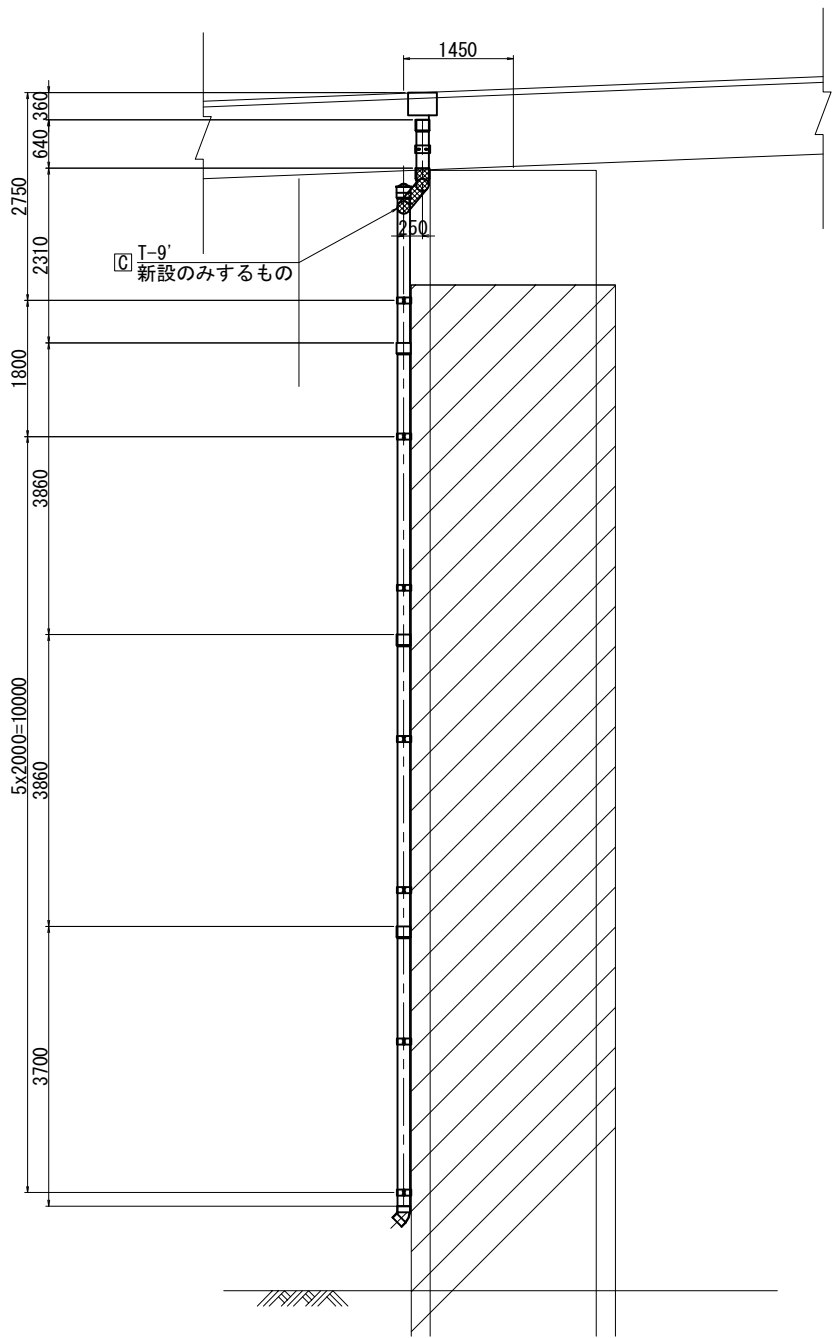
常磐自動車道 小水津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	多々良堀川橋(上り線)P3橋脚 排水管 撤去 詳細図		
縮 尺	図 示	図面番号	161/224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

P3橋脚 設置図

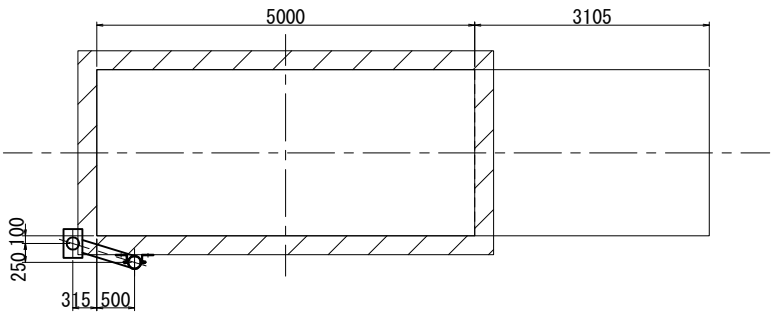
正面図



側面図



平面図



注 記

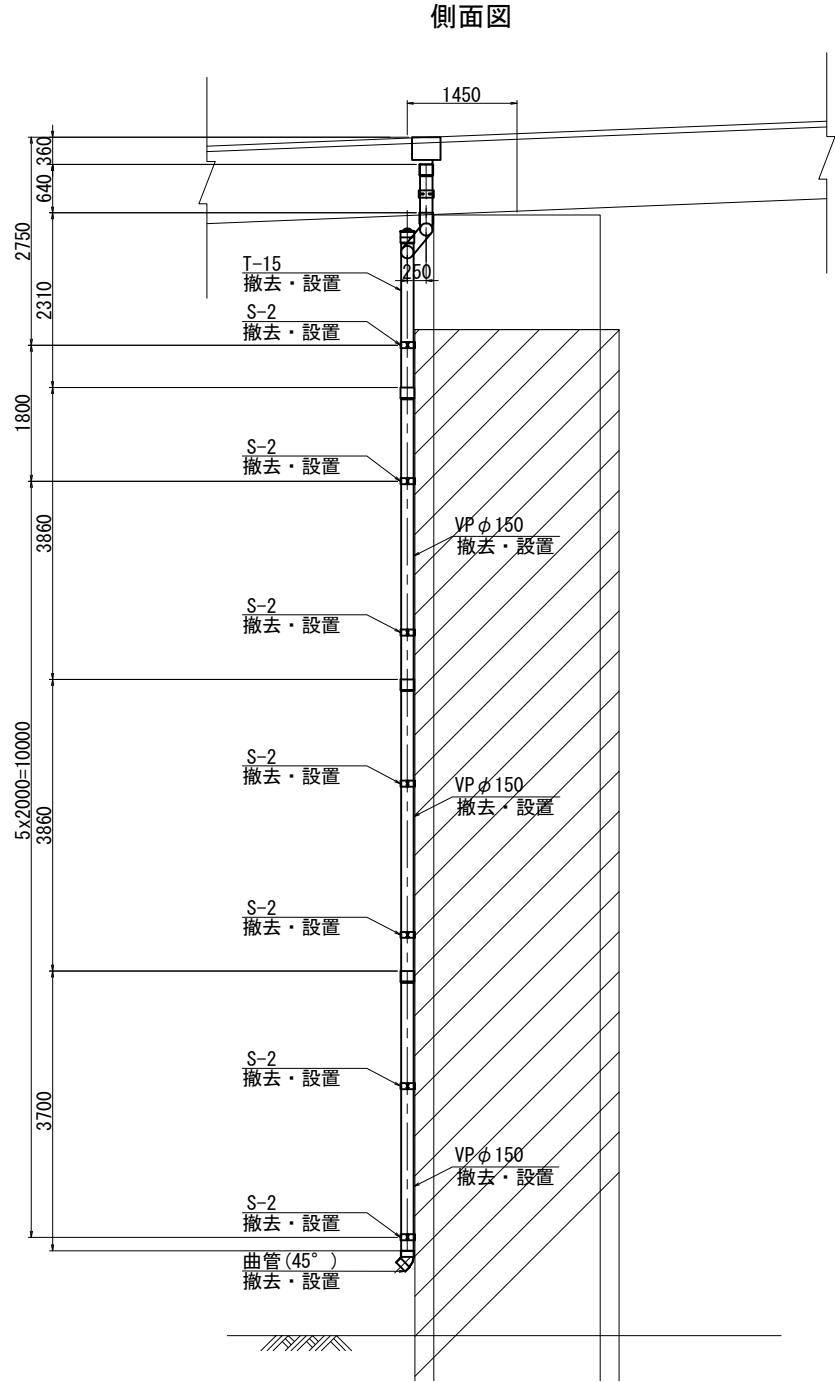
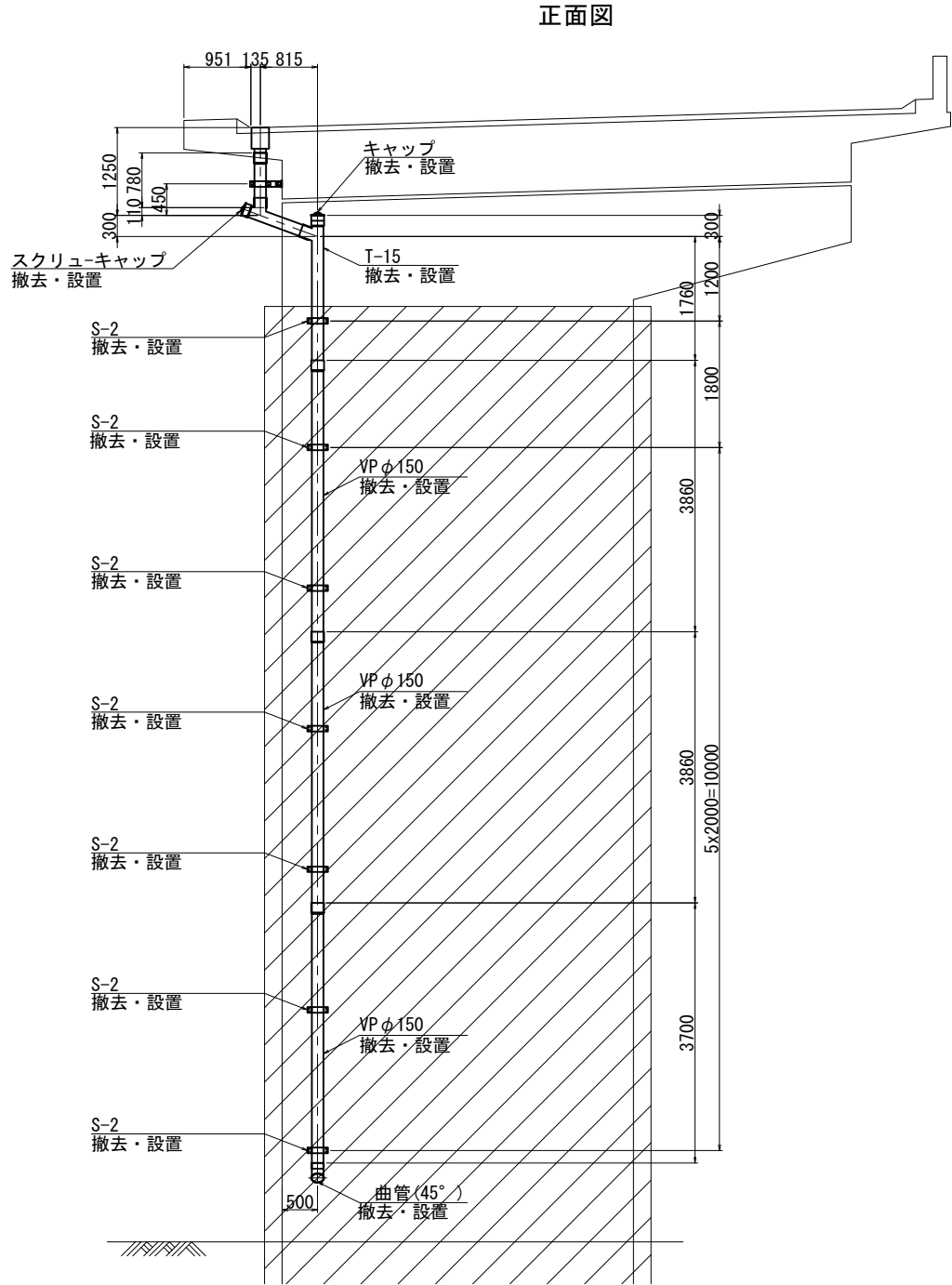
1. 特記なき材質は、全てSS400とする。
2. 工場製作は現場実測確認のうえ行うものとする。
3. ナットは全て緩み止めナットを使用すること。
4. 鋼材は溶融亜鉛めっき仕上げとし、
付着量は、JIS H 8641 HDZT77とする。
但し、ボルト・ナット類はHDZT49とする。

凡例

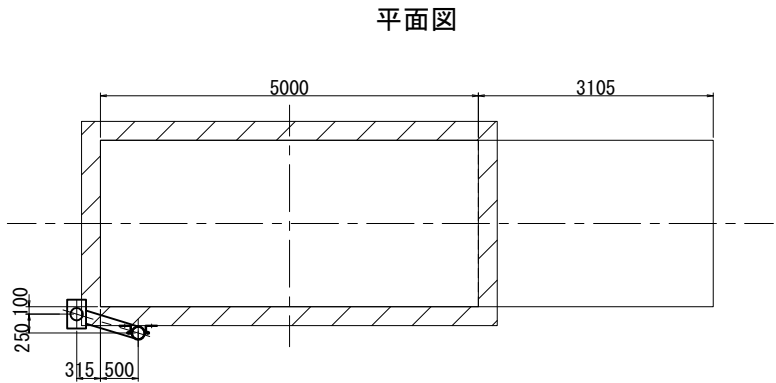
- : 新規製作
□ : 全て新規製作

常盤自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	多々良場川橋(上り線)P3橋脚 排水管A 新設工詳細図		
	縮 尺	図 示	図面番号 162/224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

P3橋脚 設置図



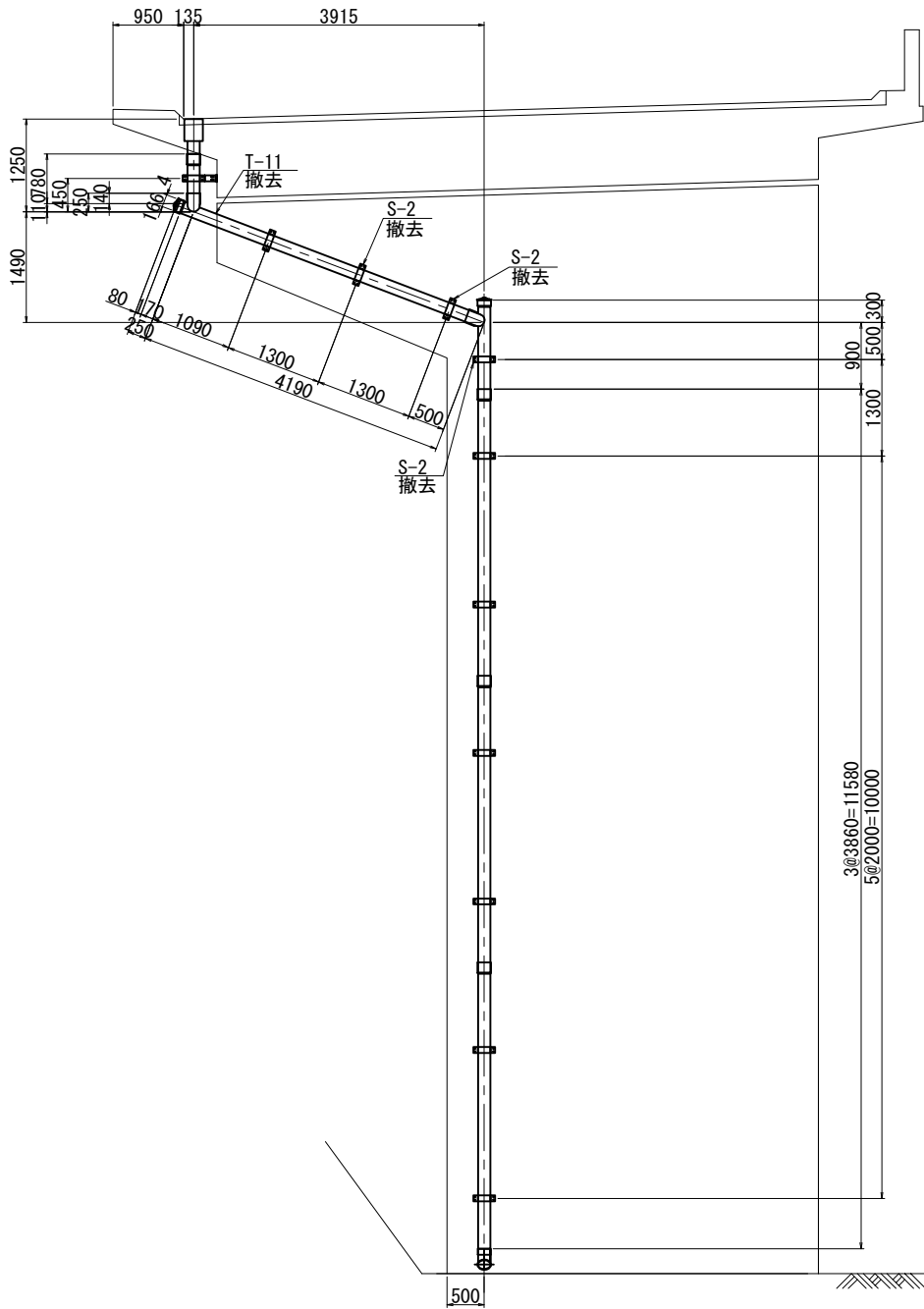
- 撤去・設置材料
- | | |
|-----------|----|
| SVP φ150 | 3個 |
| T-15 | 1個 |
| 45° 曲管 | 1個 |
| キャップ | 1個 |
| スクリューキャップ | 1個 |
| 金具 | |
| S-2 | 7個 |



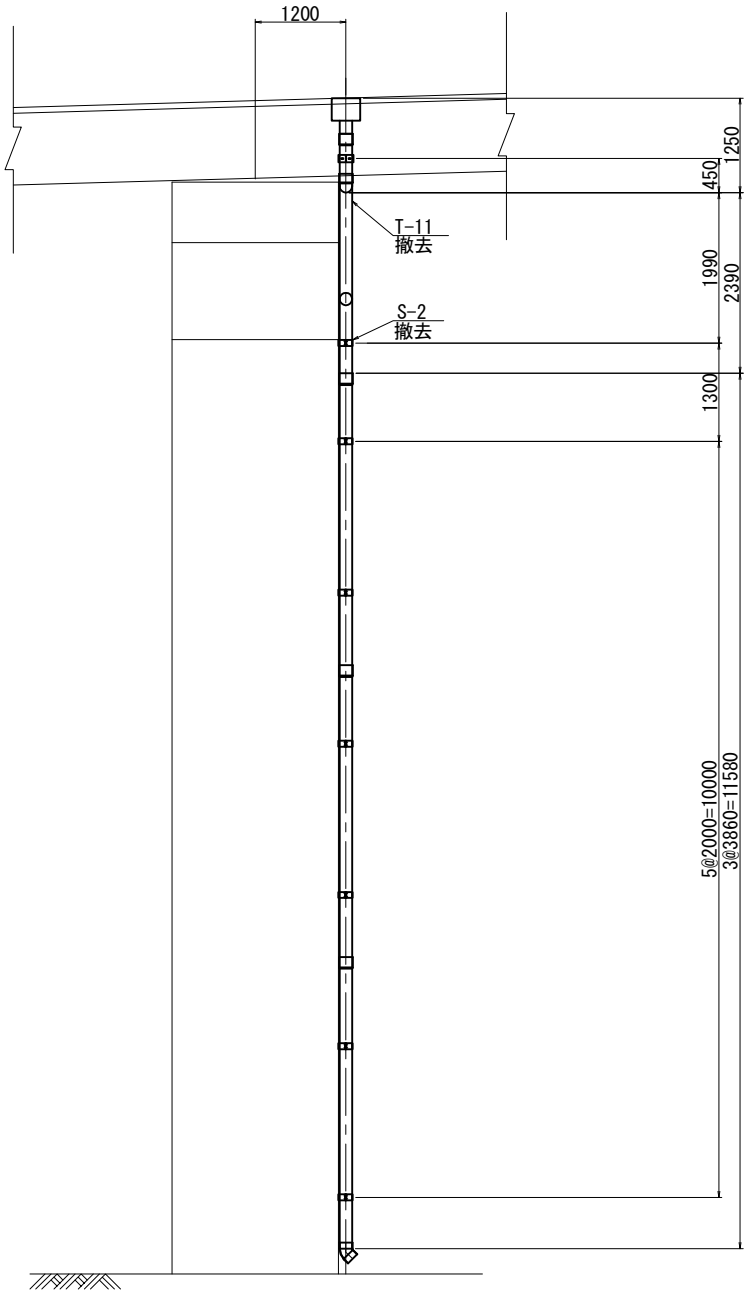
常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	多々良場川橋(上り線)P3橋脚 排水管A 撤去・設置工詳細図		
縮 尺	図 示	図面番号	163/224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

P4橋脚 既設撤去図

正面図

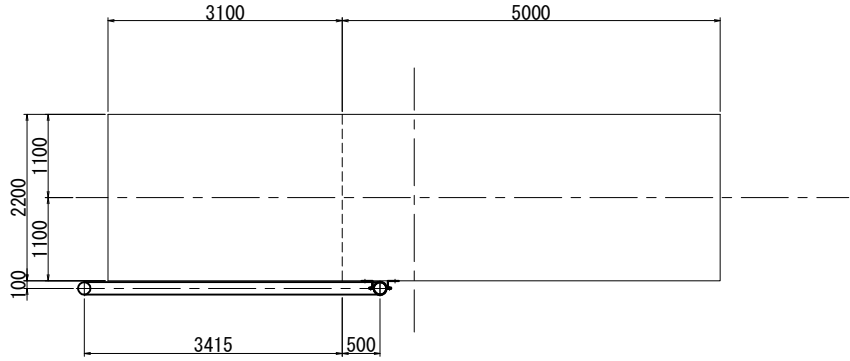


側面図



撤去材料
S-2 3個
T-11 1個

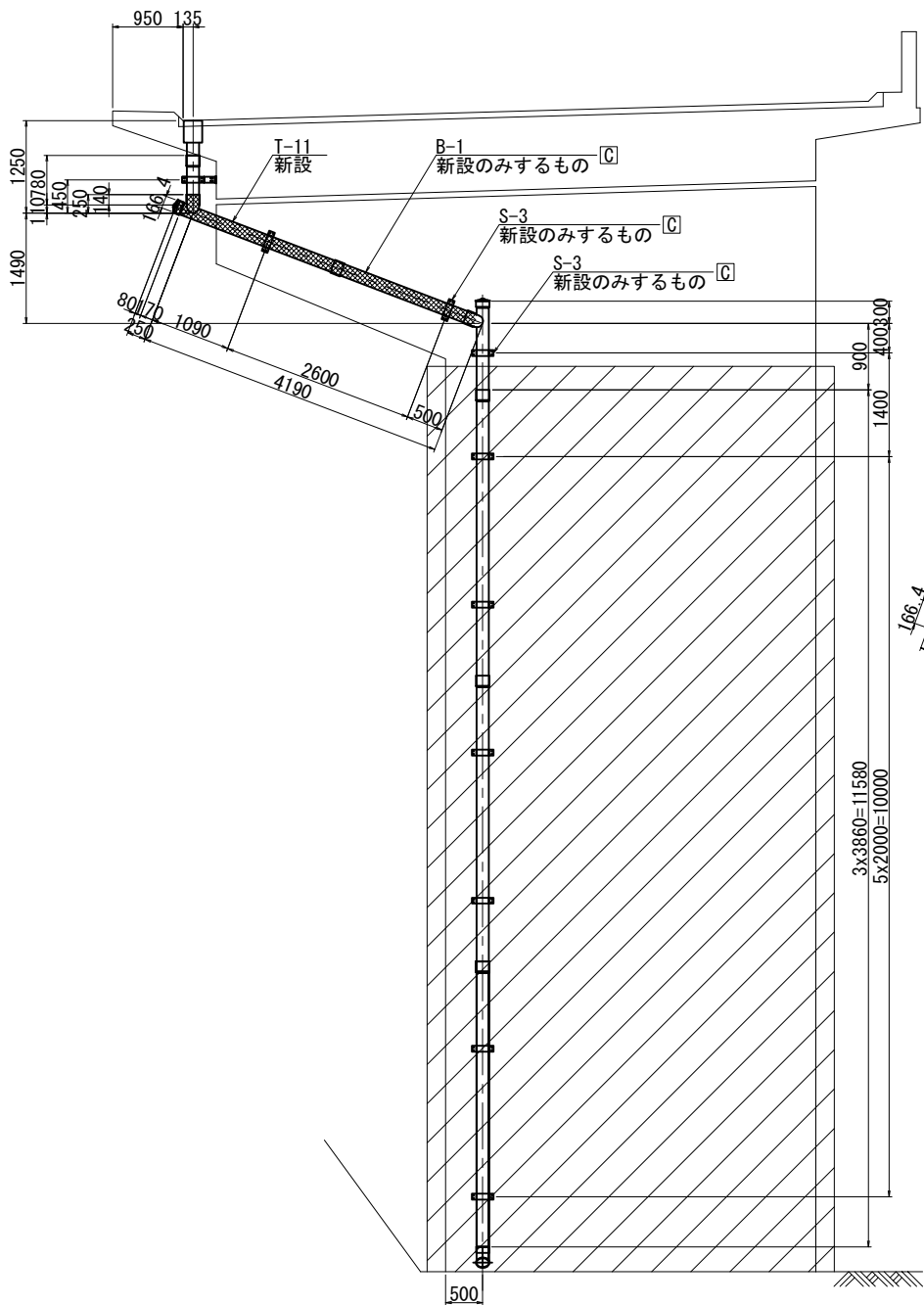
平面図



常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	多々良場川橋(上り線)P4橋脚 排水管A 撤去工詳細図		
	縮 尺	図 示	図面番号 164 / 224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

P4橋脚 設置図

正面図



新設のみするもの材料

B-1 1個

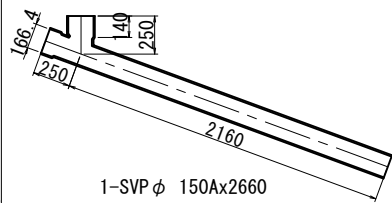
S-3 2個

新設材料

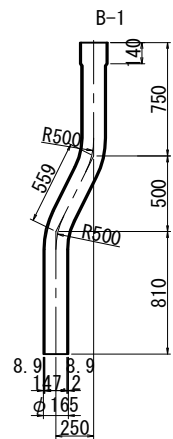
T-11 1個

加工管詳細図 S=1:50

T-11 1個



1-SVP φ 150A x 2660



1-SVP φ 150A x 2119

取付金具 S=1:50

S-3

151.5, 151.5

50, 177.50

350

20, 249, 20

289

20, 20, 20

40, 140

80

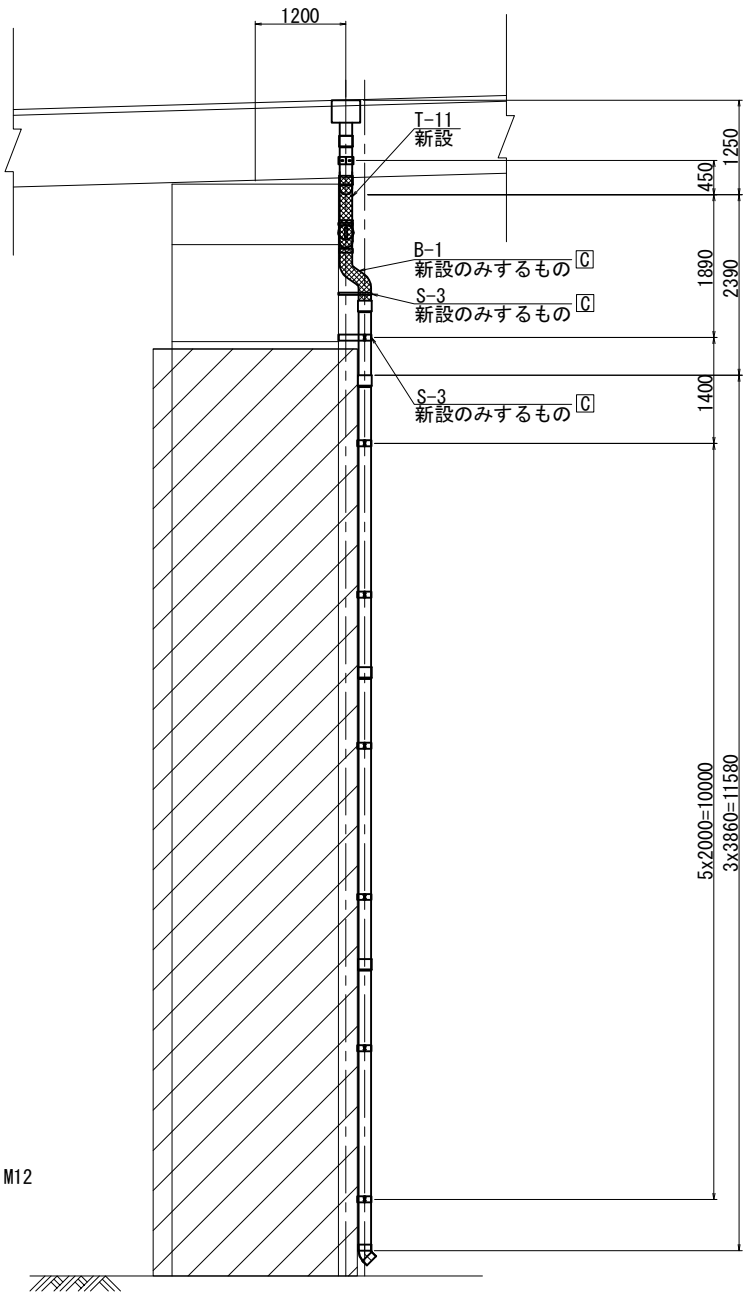
2-PL 80x6x369

2-PL 80x6x540

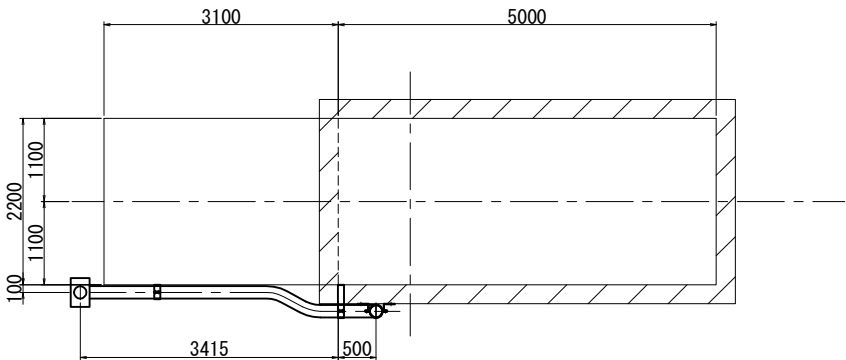
4-B. N M12x40 (2-W付)

2-ホールインアンカー M12

側面図



平面図



注 記

- 特記なき材質は、全てSS400とする。
- 工場製作は現場実測確認のうえ行うものとする。
- ナットは全て緩み止めナットを使用すること。
- 鋼材は溶融亜鉛めっき仕上げとし、
付着量は、JIS H 8641 HDZT77とする。
但し、ボルト・ナット類はHDZT49とする。

凡例

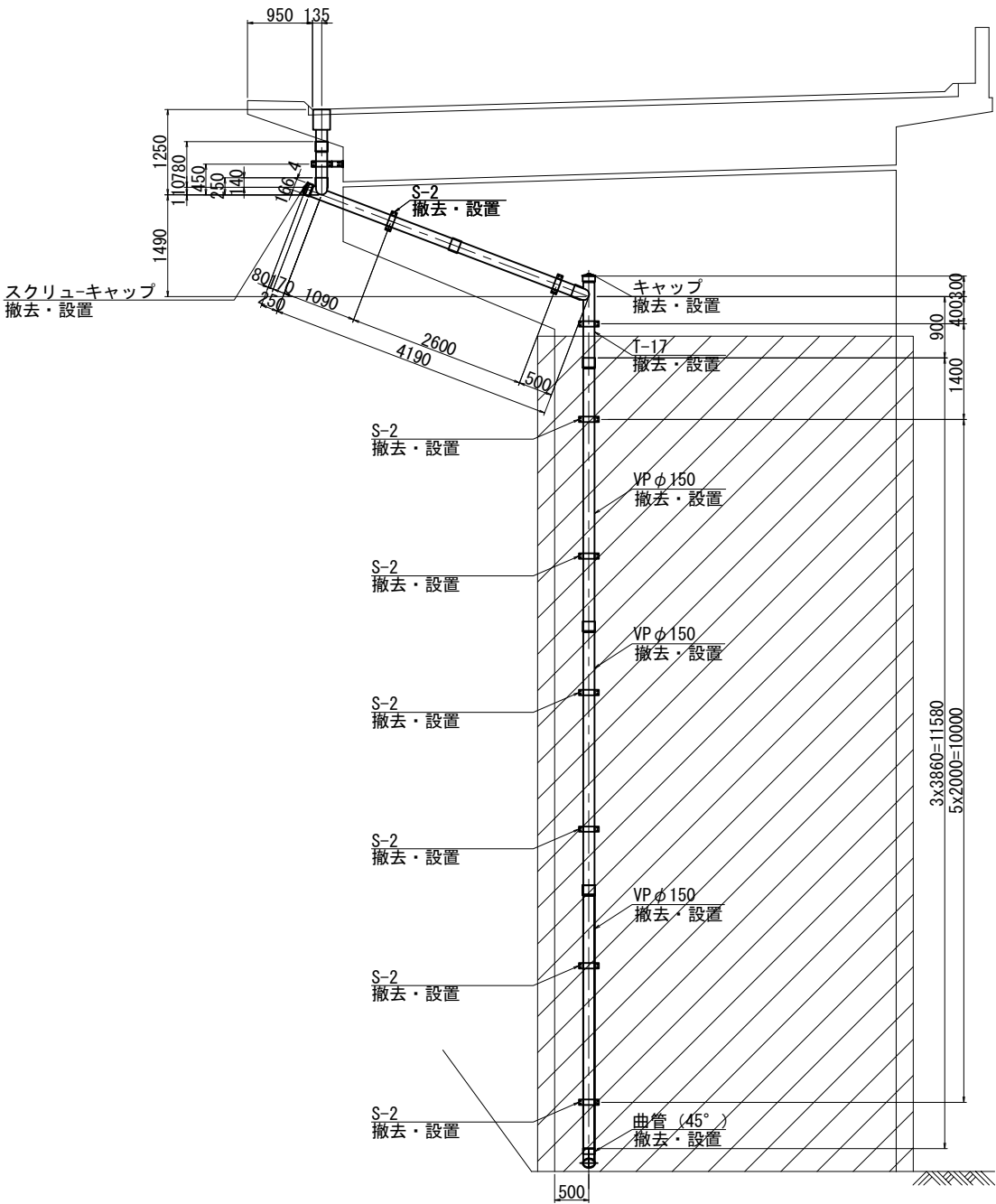
■ : 新規製作

[C] : 全て新規製作

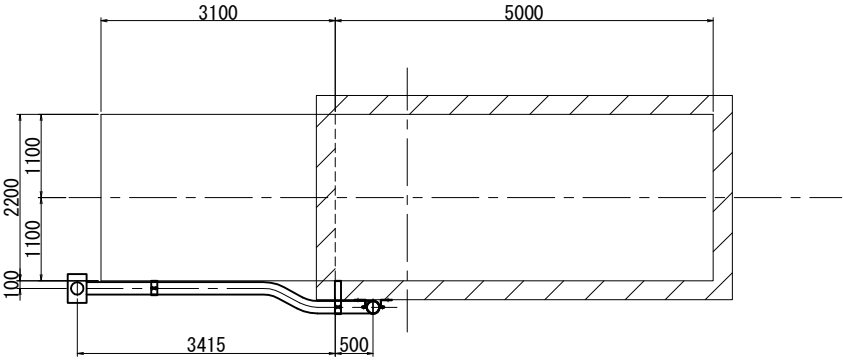
常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	多々良場川橋(上り線)P4橋脚 排水管A 新設工詳細図		
縮 尺	図 示	図面番号	165/224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

P4橋脚 設置図

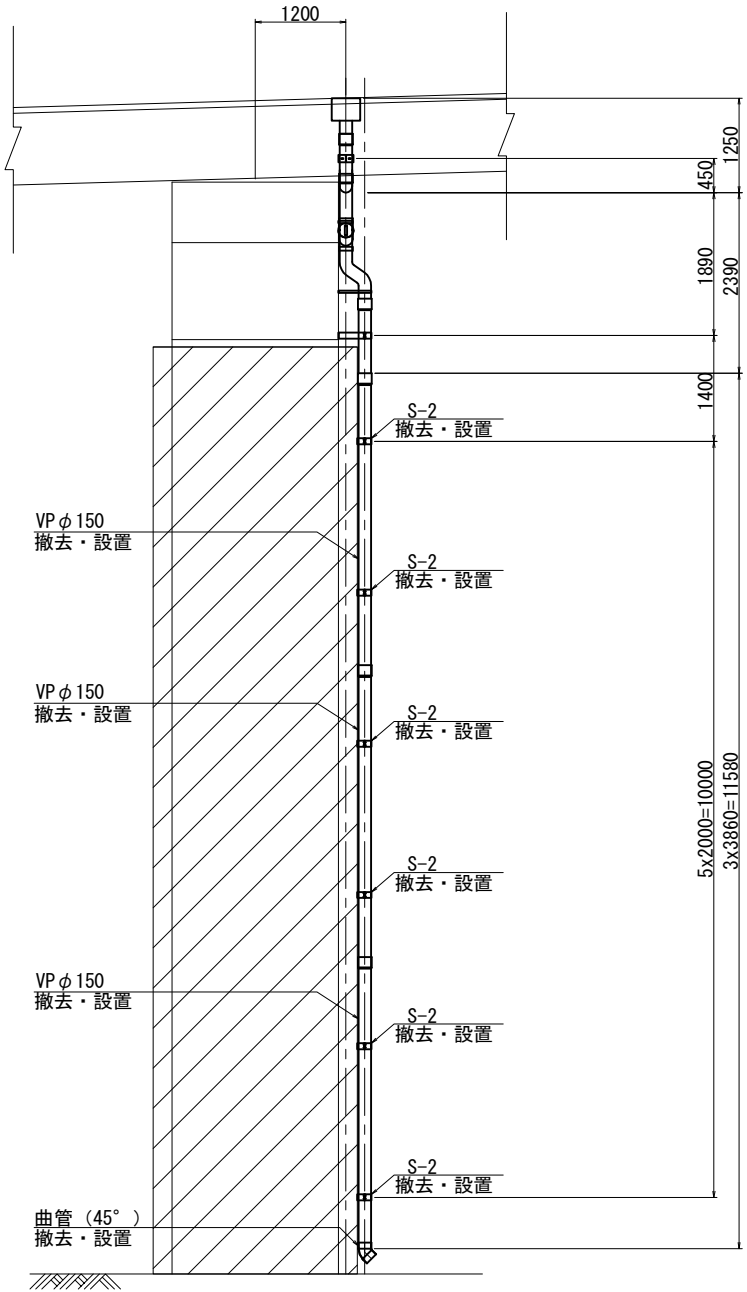
正面図



平面図



側面図



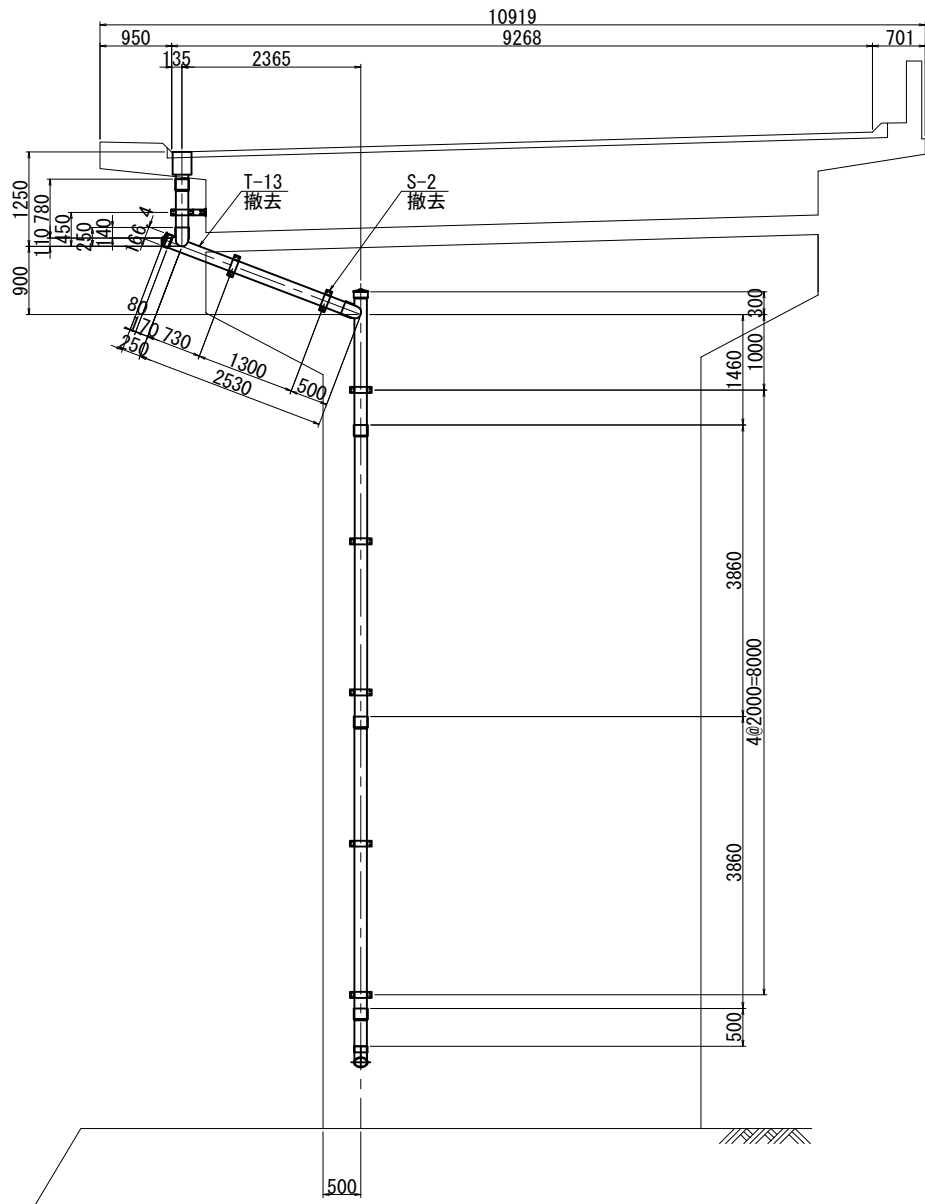
- 撤去・設置材料
- | | |
|-----------|----|
| SVP φ150 | 3個 |
| T-17 | 1個 |
| 45° 曲管 | 1個 |
| キャップ | 1個 |
| スクリューキャップ | 1個 |
- 金具
- | | |
|-----|----|
| S-2 | 7個 |
|-----|----|

- 注 記
- 特記なき材質は、全てSS400とする。
 - 工場製作は現場実測確認のうえ行うものとする。
 - ナットは全て緩み止めナットを使用すること。
 - 鋼材は溶融亜鉛めっき仕上げとし、
付着量は、JIS H 8641 HDZT77とする。
但し、ボルト・ナット類はHDZT49とする。

常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	多々良場川橋(上り線)P4橋脚 排水管A 撤去・設置工詳細図		
	縮 尺	図 示	図面番号 166 / 224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

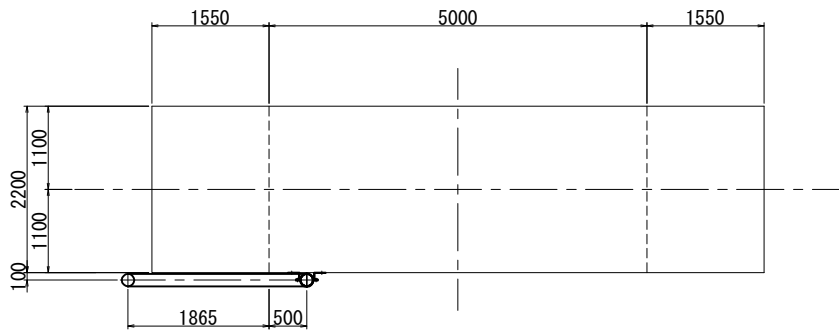
P5橋脚 既設撤去図

正面図

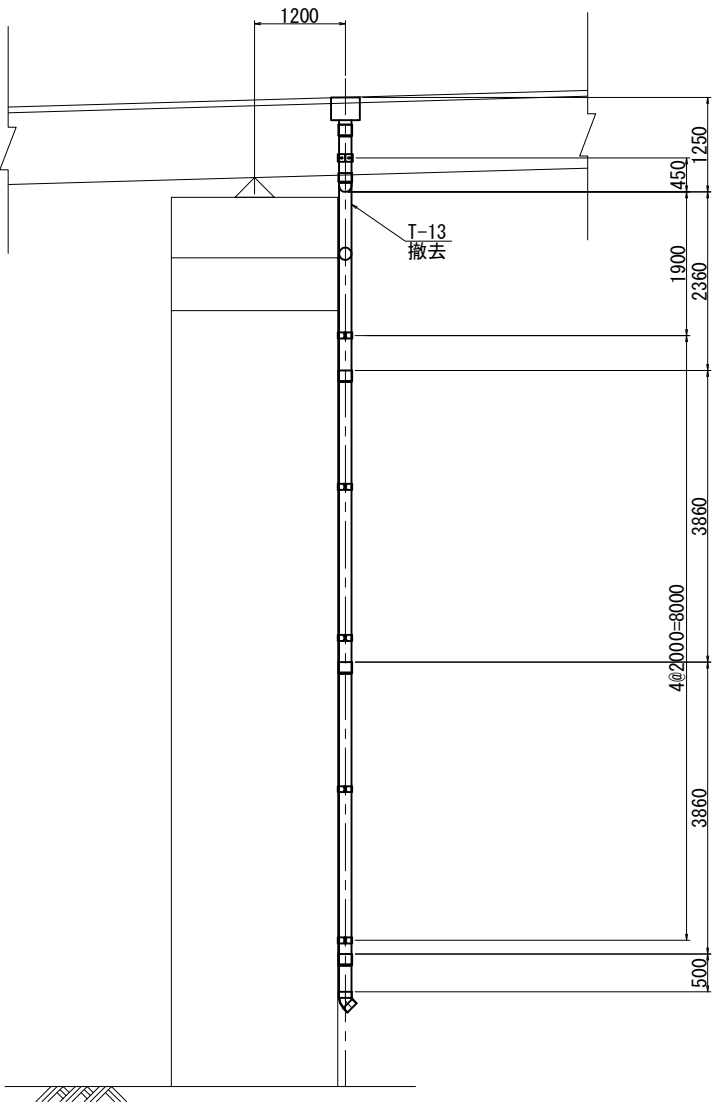


撤去材料
S-2 1個
T-13 1個

平面図



側面図

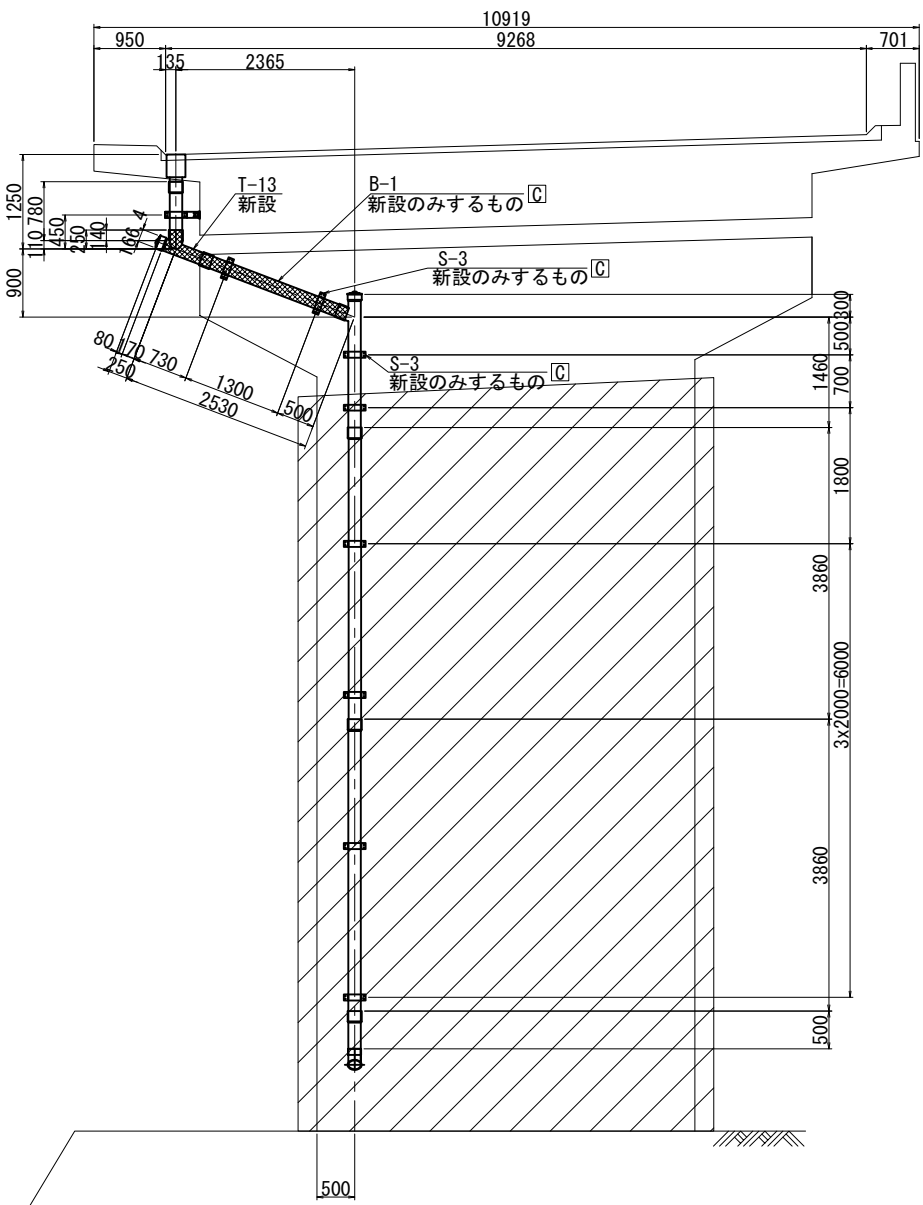


常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	多々良場川橋(上り線)P5橋脚 排水管A 撤去工詳細図		
縮 尺	図 示	図面番号	167 / 224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

P5橋脚 設置図

正面図

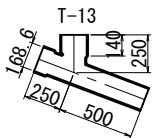
側面図



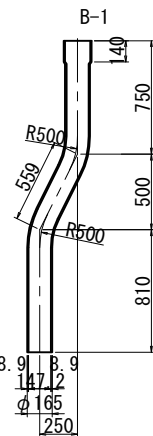
新設のみするもの材料
B-1 1個
S-3 2個

新設材料
T-13 1個

加工管詳細図 S=1:50

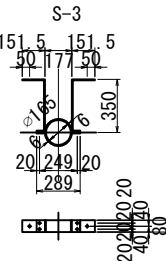


1-SVP φ150Ax1000

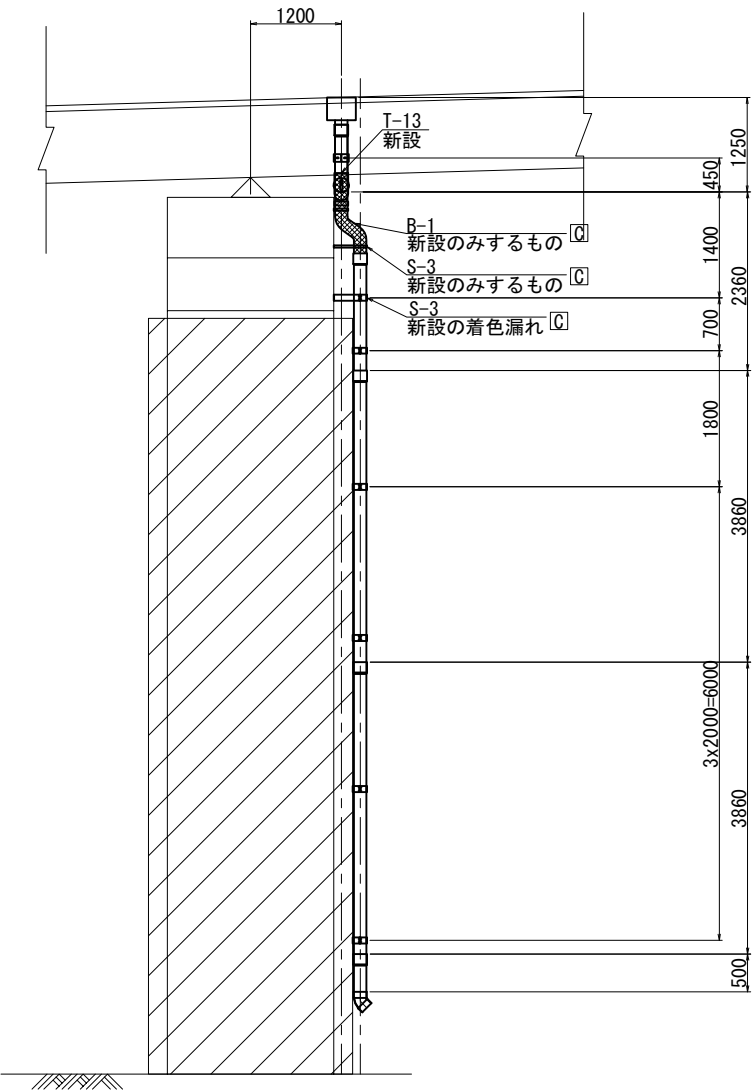


1-SVP φ150Ax2119

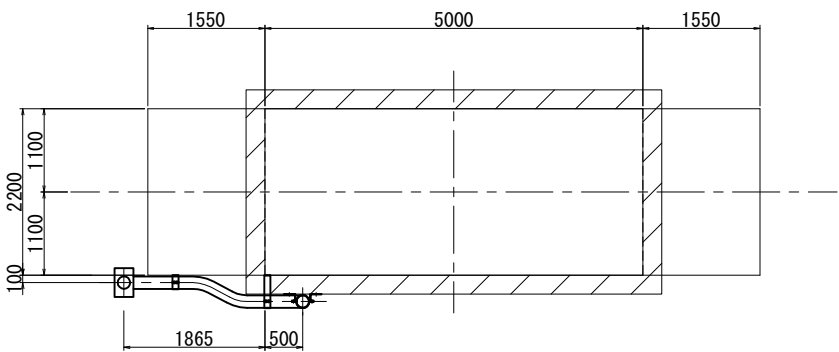
取付金具 S=1:50



2-PL 80x6x369
2-PL 80x6x540
4-B. N M12x40 (2-W付)
2-ホールインアンカー M12



平面図



注 記

- 特記なき材質は、全てSS400とする。
- 工場製作は現場実測確認のうえ行うものとする。
- ナットは全て緩み止めナットを使用すること。
- 鋼材は溶融亜鉛めっき仕上げとし、
付着量は、JIS H 8641 HDZT77とする。
但し、ボルト・ナット類はHDZT49とする。

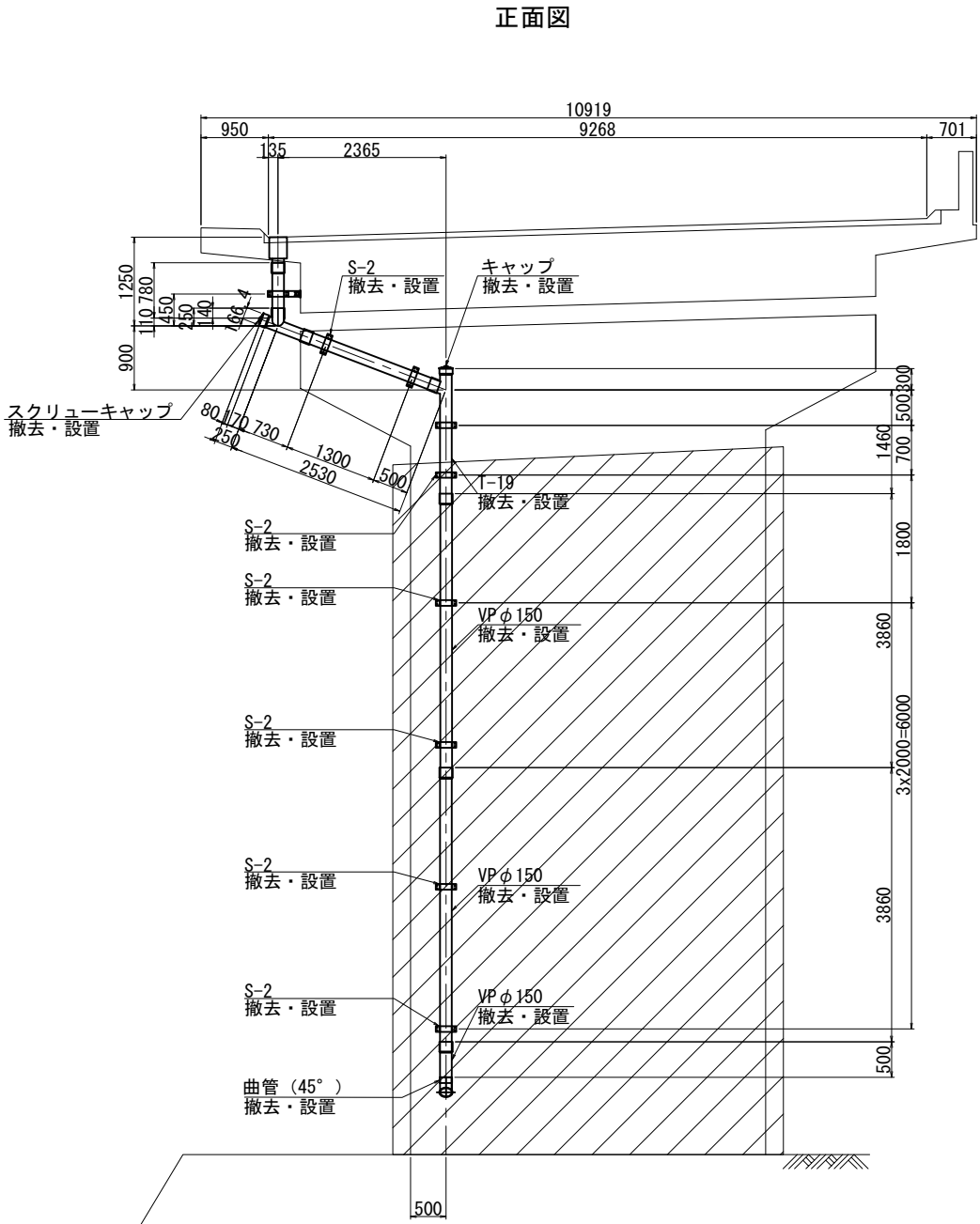
凡例

新設製作
全て新設製作

常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	多々良場川橋(上り線)P5橋脚 排水管A 新設工詳細図		
縮 尺	図 示	図面番号	168 / 224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

多々良場川橋(上り線)P5橋脚 排水管A 撤去・設置工詳細図 S=1:100

P5橋脚 設置図

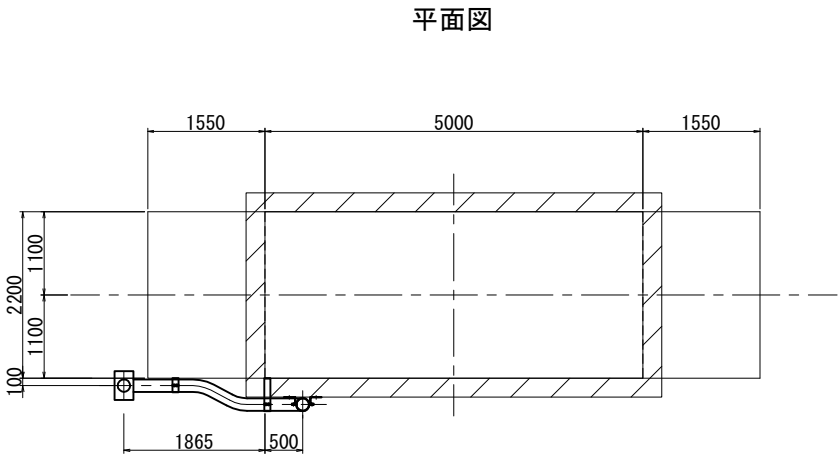
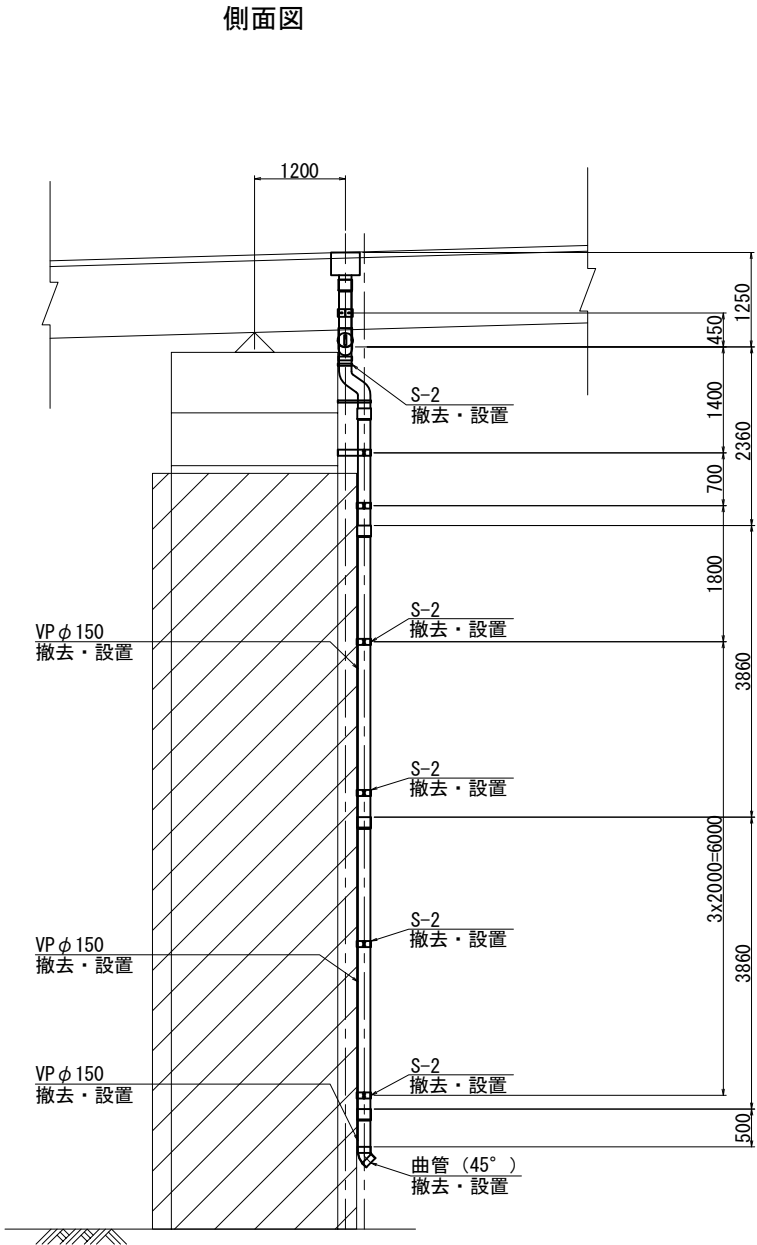


撤去・設置材料

SVP φ 150	3個
T-19	1個
45° 曲管	1個
キャップ	1個
スクリーキャップ	1個

金具

S-2	6個
-----	----

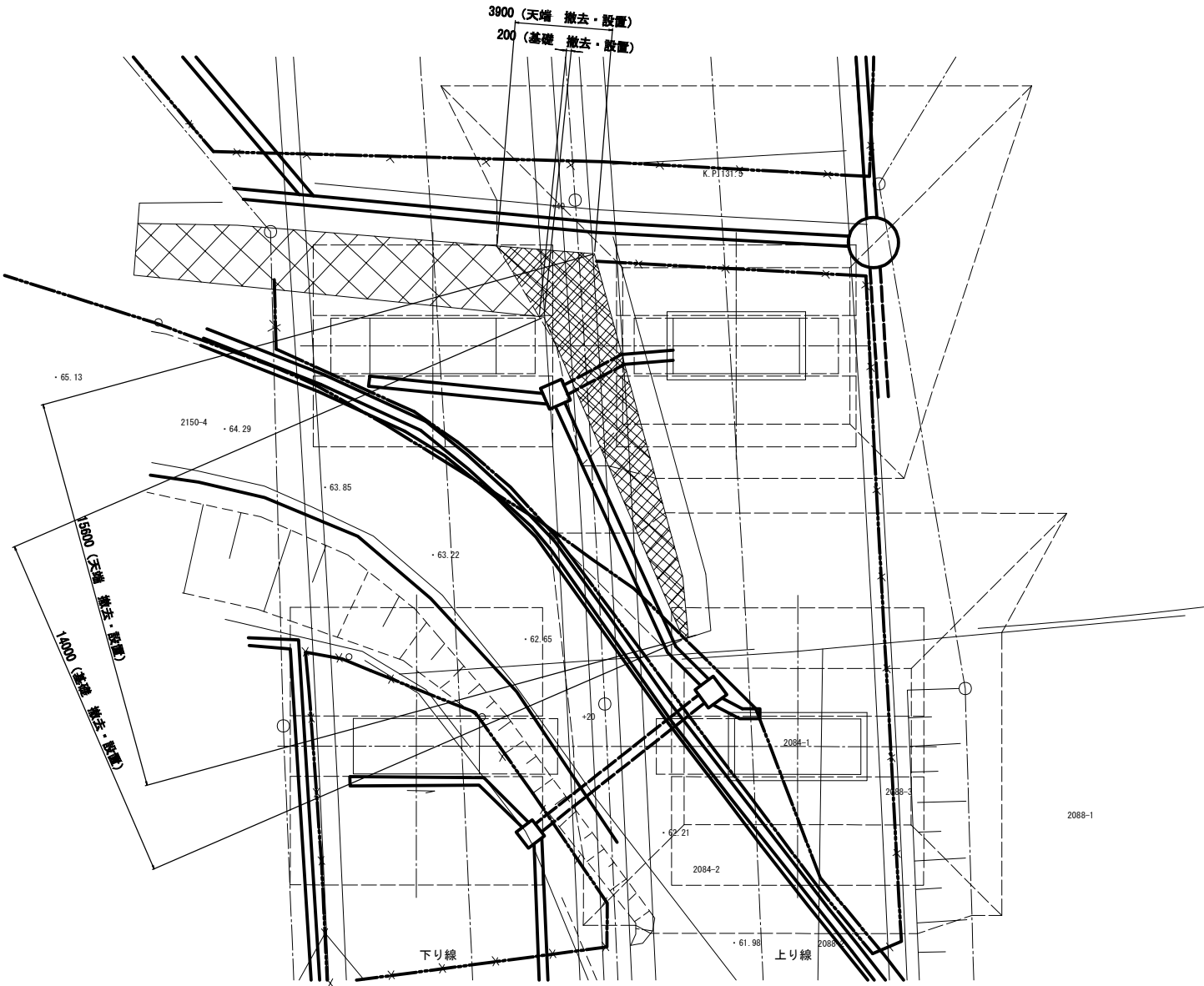


- 注 記
- 特記なき材質は、全てSS400とする。
 - 工場製作は現場実測確認のうえ行うものとする。
 - ナットは全て緩み止めナットを使用すること。
 - 鋼材は溶融亜鉛めっき仕上げとし、
付着量は、JIS H 8641 HDZT77とする。
但し、ボルト・ナット類はHDZT49とする。

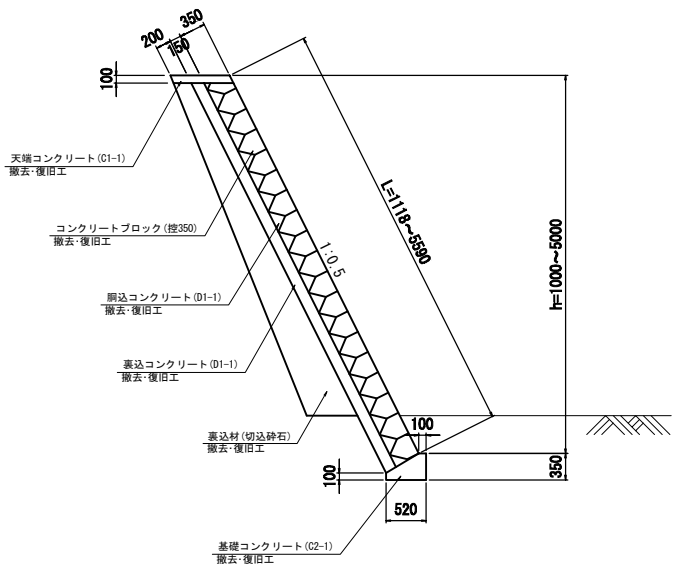
常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	多々良場川橋(上り線)P5橋脚 排水管A 撤去・設置工詳細図		
縮 尺	図 示	図面番号	169 / 224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

P 4 ・ P 5 橋脚部

平面図

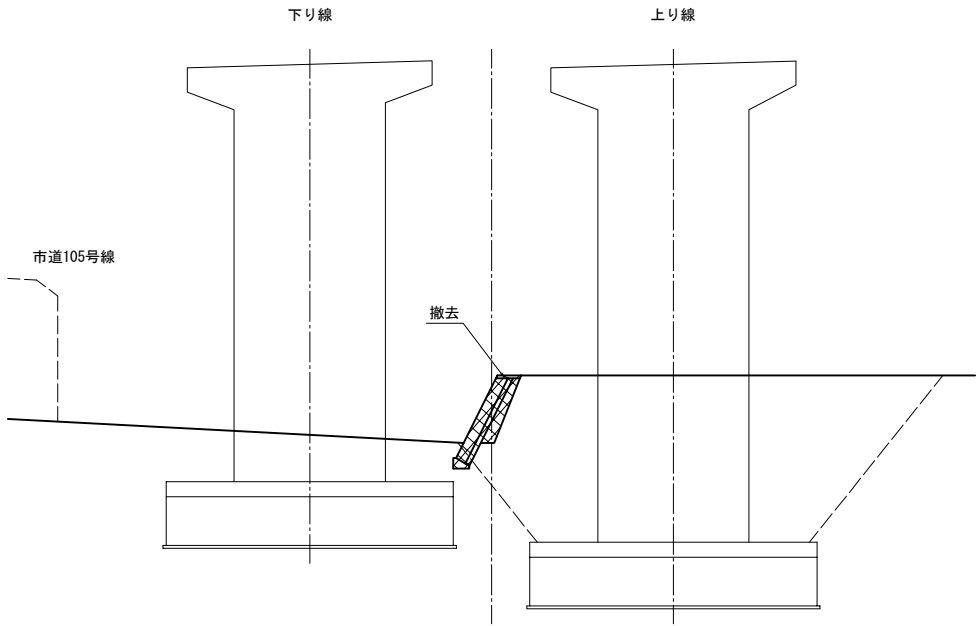


ブロック積み標準横断面図 縮尺 1:100



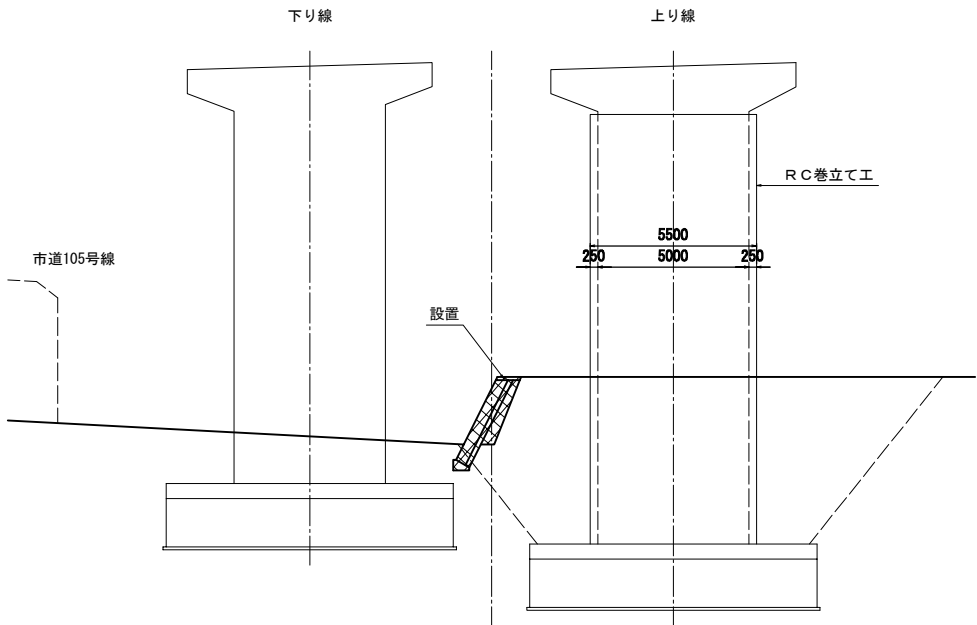
撤去工

正面図



設置工

正面図

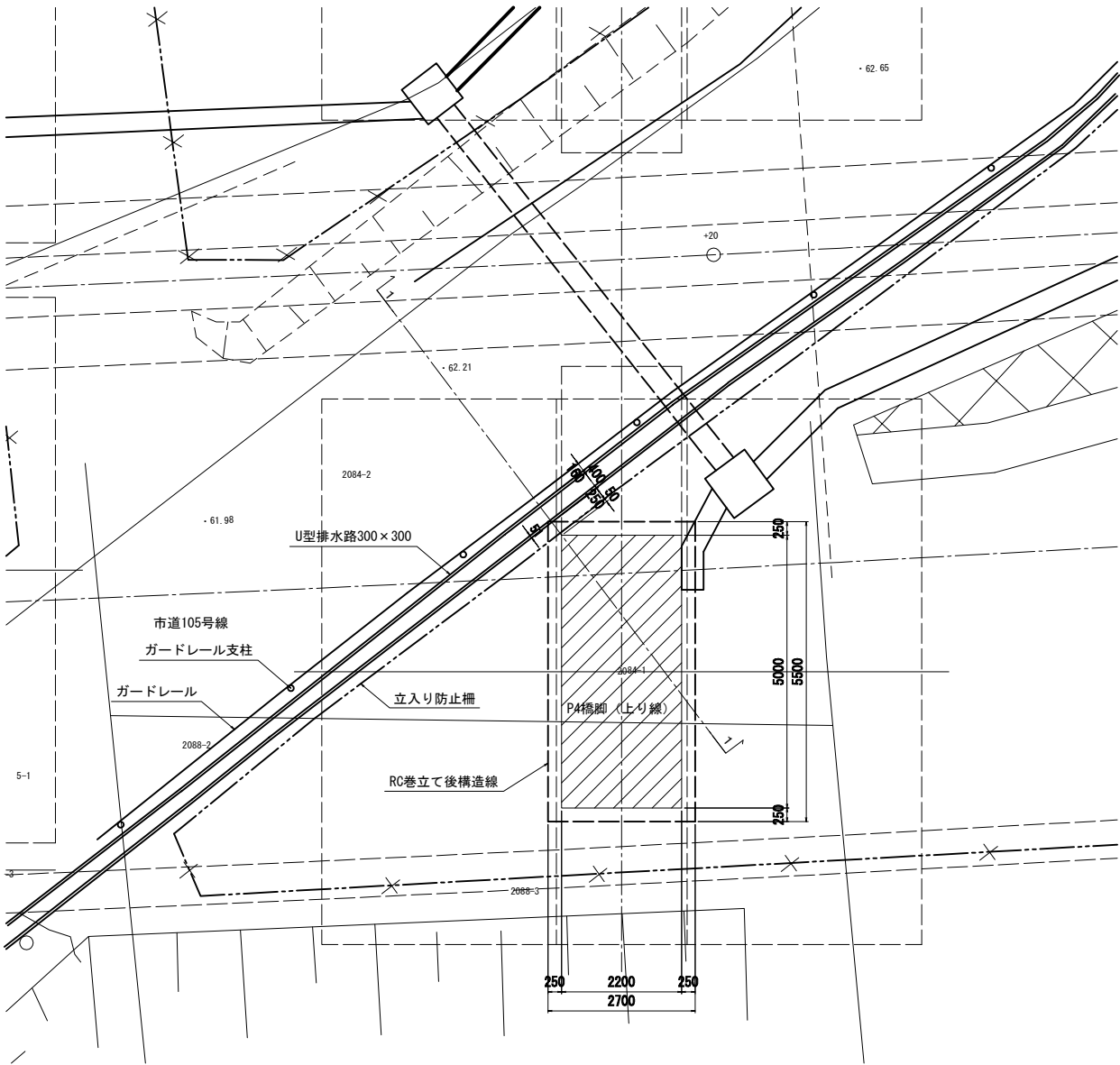


※ ブロック積みの完成図はなく、管理図を基に作成した図面であるため、現地調査などを行い構造寸法を測定すること。

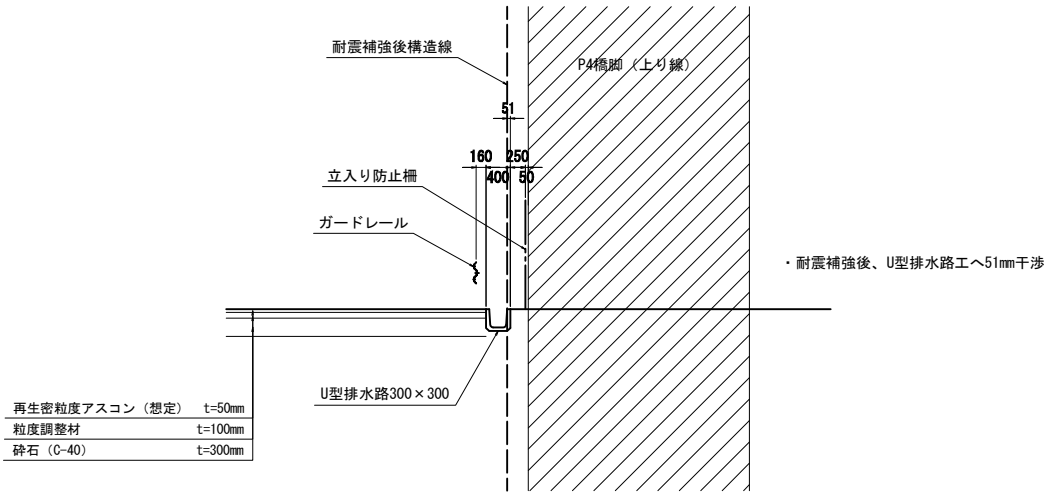
常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	多々良場川橋（上り線） 撤去・設置工 ブロック積み詳細図		
縮 尺	図 示	図面番号	170／224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

現況

平面図

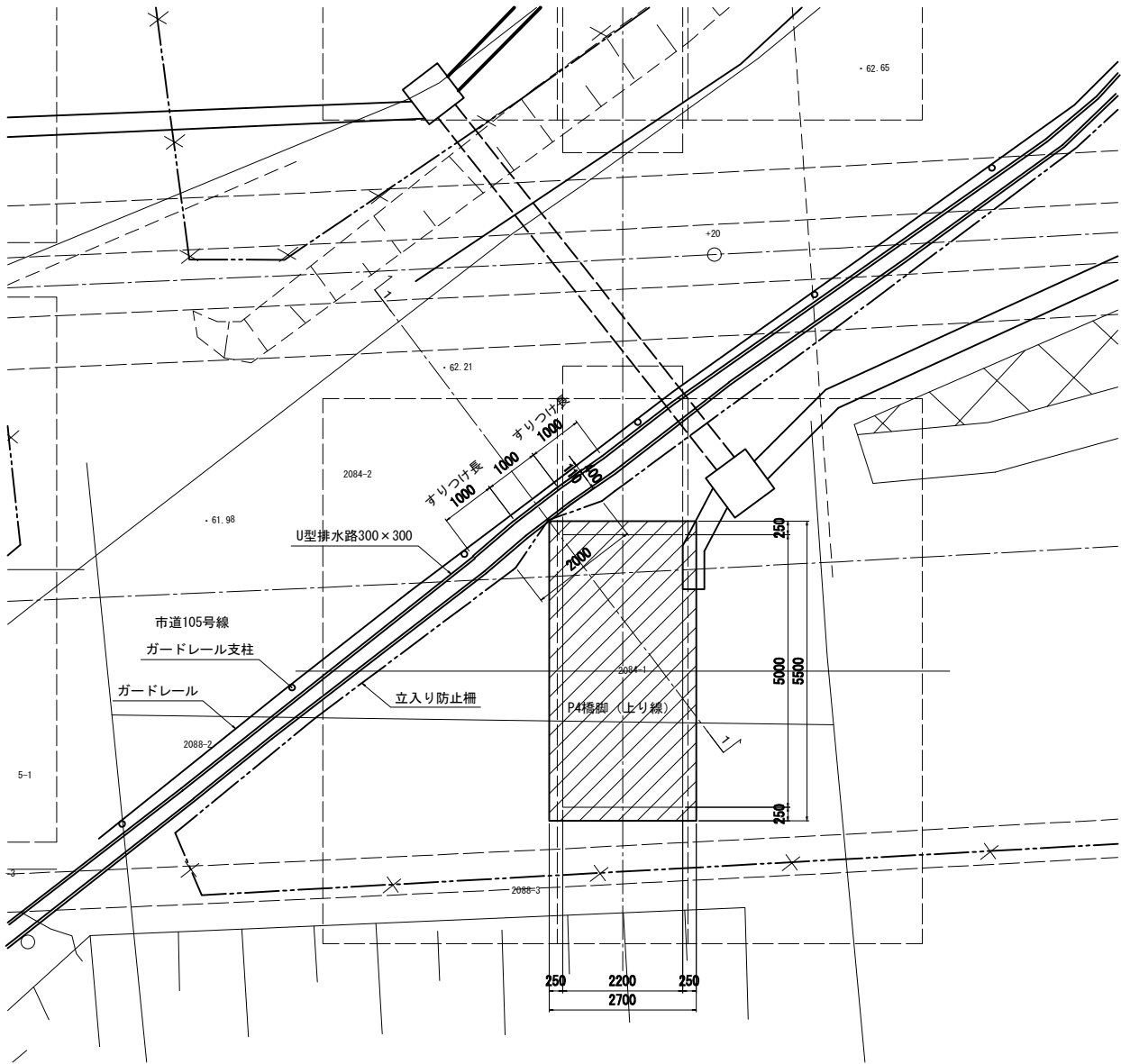


1 - 1

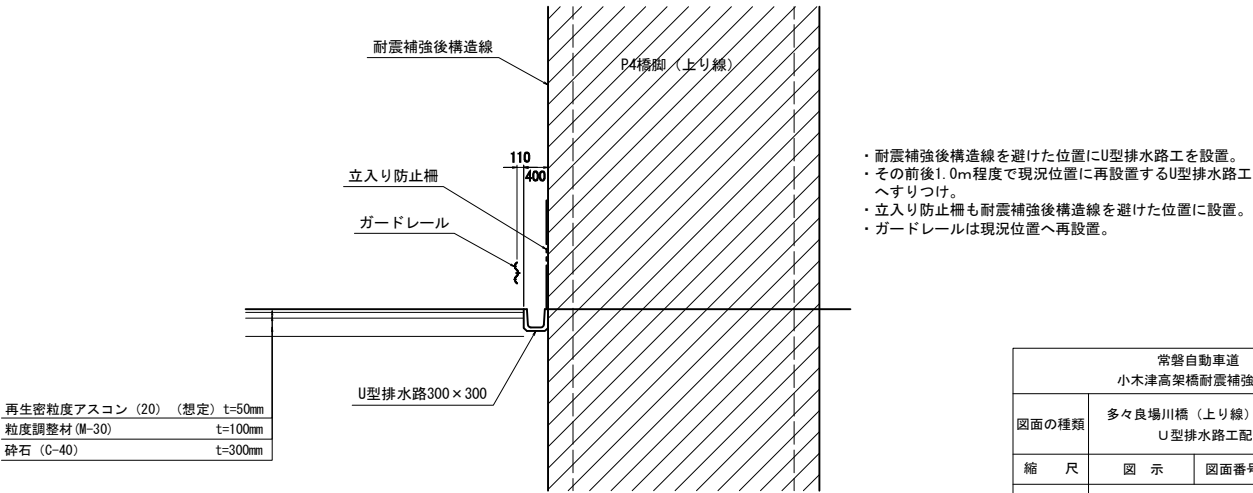


耐震補強後

平面図



1 - 1

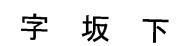


- ・耐震補強後構造線を避けた位置にU型排水路工を設置。
- ・その前後1.0m程度で現況位置に再設置するU型排水路工へすりつけ。
- ・立入り防止柵も耐震補強後構造線を避けた位置に設置。
- ・ガードレールは現況位置へ再設置。

※ 構造物との離隔は、完成図などを基に算出しているため、現地計測を行い再確認すること。

常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	多々良場川橋（上り線） U型排水路工配置計画図		
縮 尺	図 示	図面番号	171／224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 関東支社		
事務所名	水戸管理事務所		

道路



切込碎石路盤工 (C-40) t=300mm

常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	多々良場川橋（上り線） 既設舗装撤去復旧工		
縮 尺	図 示	図面番号	172/224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

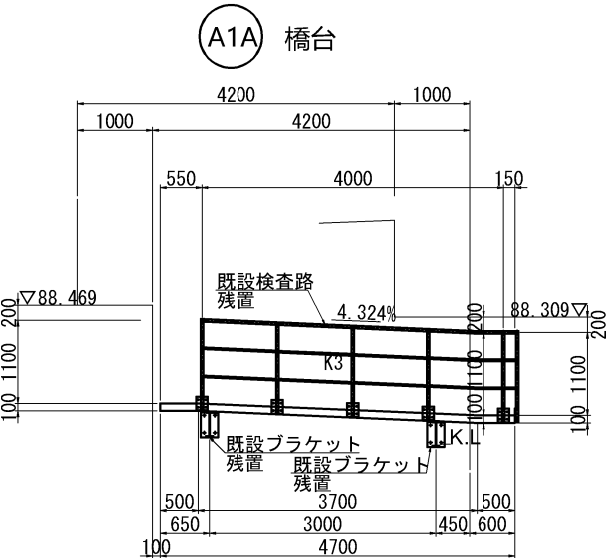
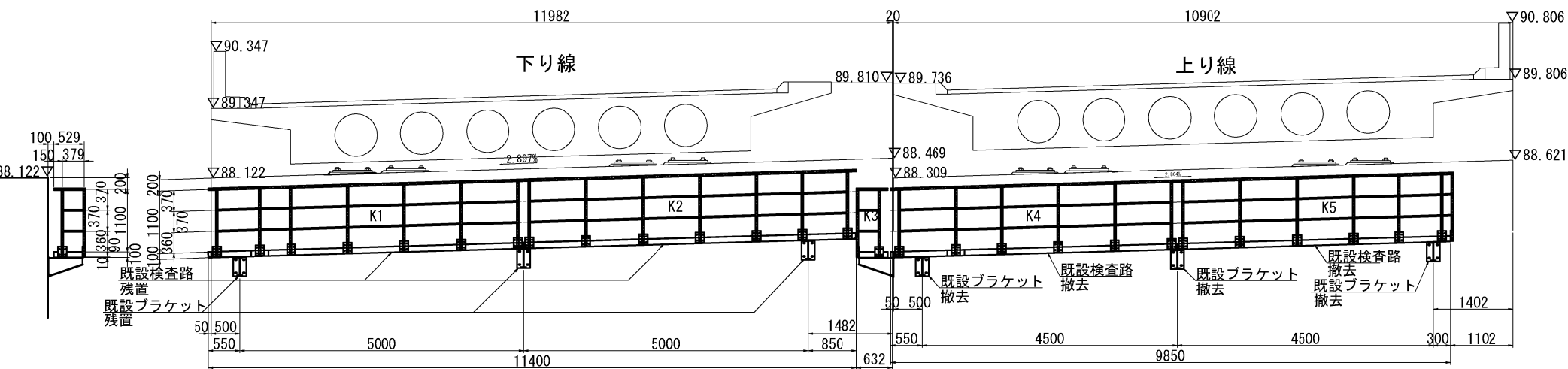
A1橋台 上り線

側面図

正面図

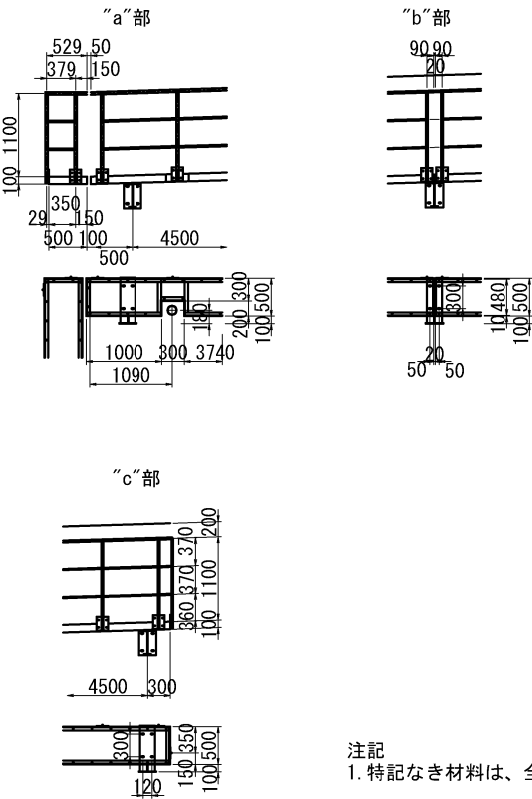
A1B 橋台

A1A 橋台



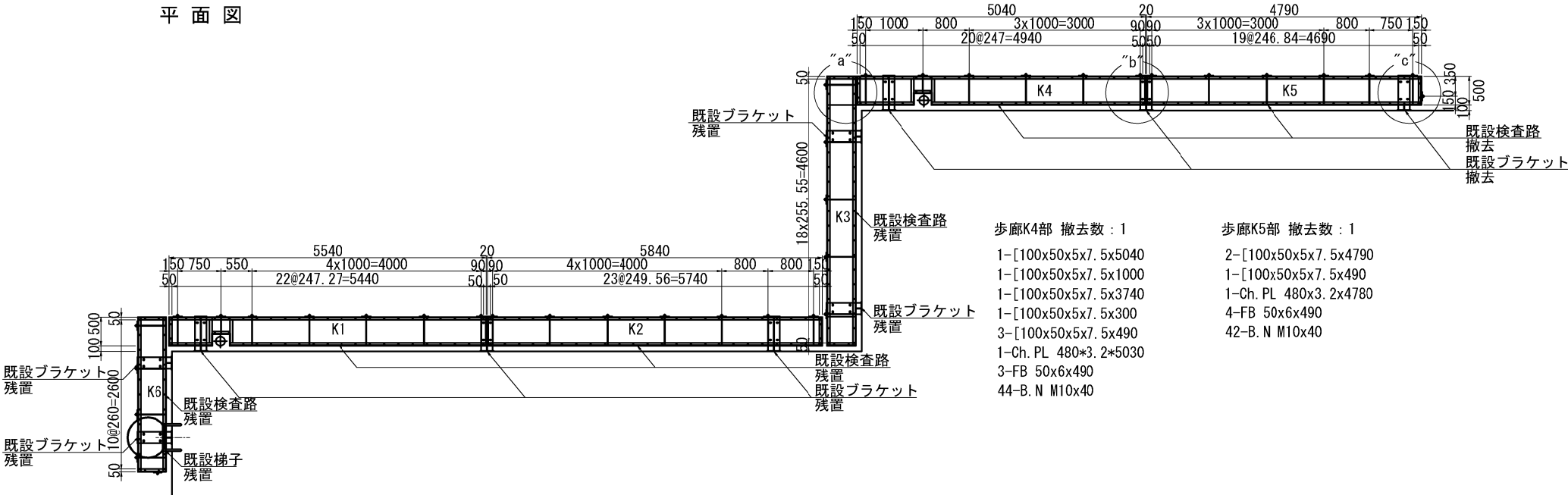
- 手摺K4部 撤去数 : 1
1-SGP 25A x5040
6-SGP 25A x1207
8-SGP 15A x 966
2-SGP 15A x 766
- 手摺K5部 撤去数 : 1
1-SGP25A x4836 2-SGP15A x 766
1-SGP25A x 546 2-SGP15A x 716
7-SGP15A x1207 2-SGP15A x 170
6-SGP15A x 966 2-SGP15A x 370

各部詳細 S=1:100

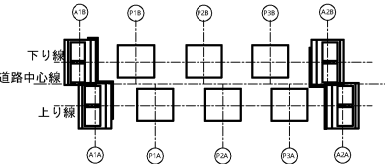


注記
1. 特記なき材料は、全てSS400とする。

平面図



- 歩廊K4部 撤去数 : 1
1-[100x50x5x7. 5x5040
1-[100x50x5x7. 5x1000
1-[100x50x5x7. 5x3740
1-[100x50x5x7. 5x300
3-[100x50x5x7. 5x490
1-Ch. PL 480*3. 2*5030
3-FB 50x6x490
44-B. N M10x40
- 歩廊K5部 撤去数 : 1
2-[100x50x5x7. 5x4790
1-[100x50x5x7. 5x490
1-Ch. PL 480x3. 2x4780
4-FB 50x6x490
42-B. N M10x40

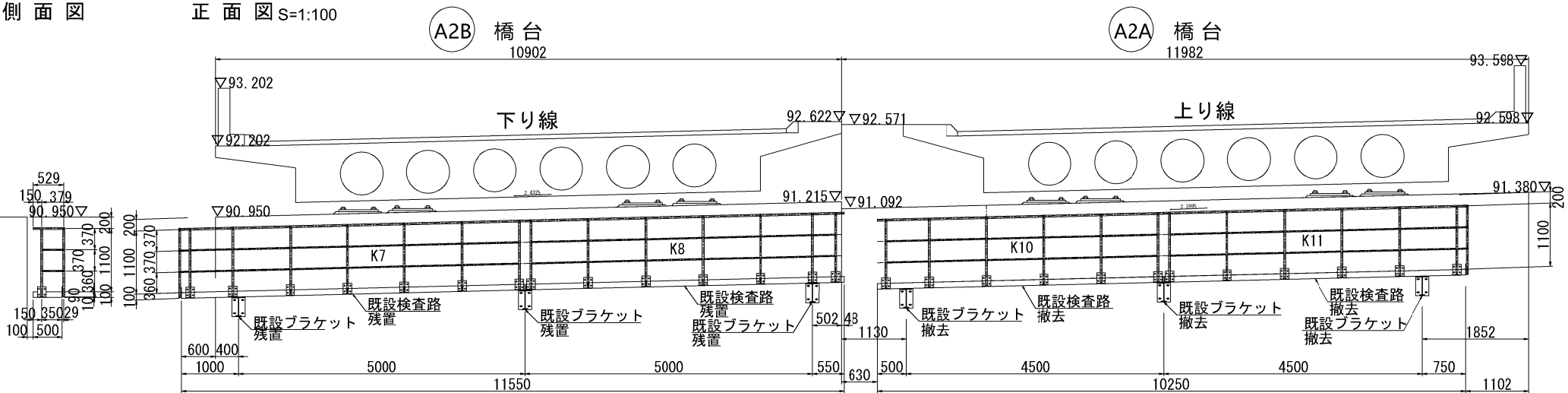


常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	秋山橋(上り線) 撤去工 検査路B詳細図 (その1)		
縮 尺	図 示	図面番号	173 / 224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

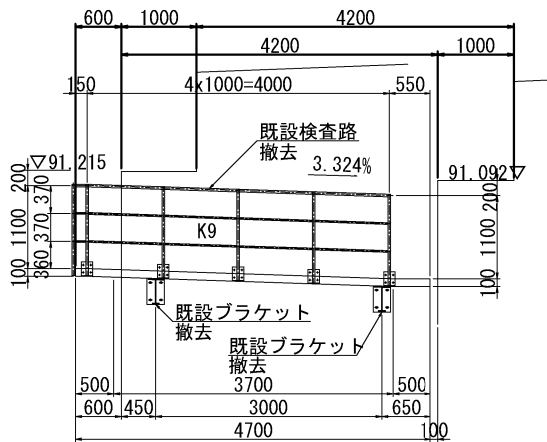
側面図

正面図 S=1:100

A2橋台 上り線



A2B 橋台

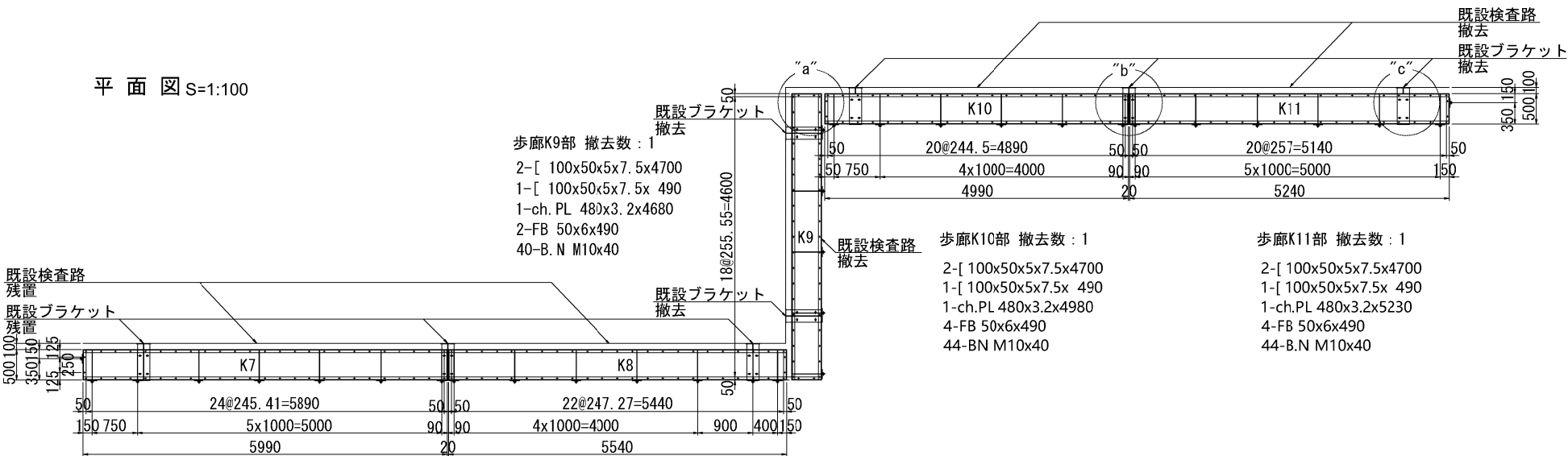


手摺K10部 撤去数: 1
1-SGP 25A x4990
6-SGP 25A x1207
2-SGP 15A x716
8-SGP 15A x966

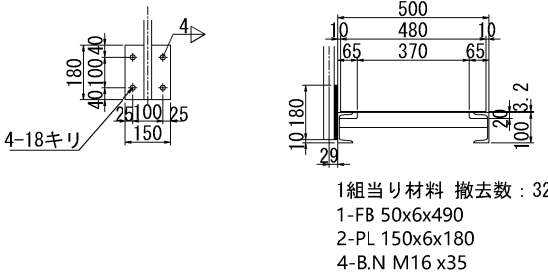
手摺K11部 撤去数: 1
1-SGP 25A x5286
1-SGP 25A x546
7-SGP 15A x1207
10-SGP 15A x966
2-SGP 15A x170
2-SGP 15A x370

手摺K9部 撤去数: 1
1-SGP25A x4213
1-SGP25A x546
6-SGP25A x1207
8-SGP15A x966
2-SGP15A x170
2-SGP15A x370

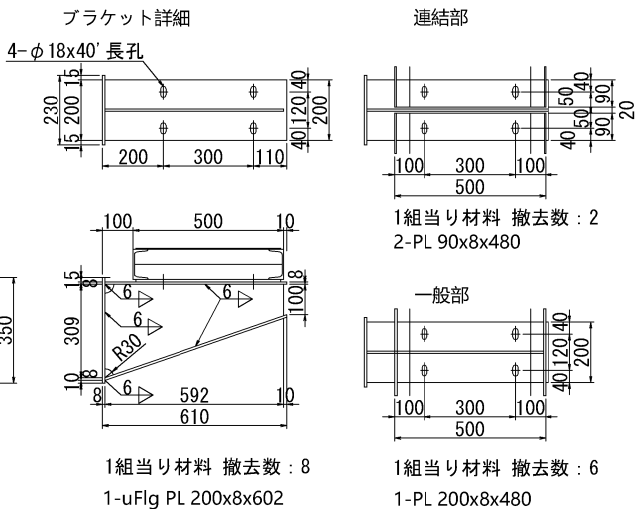
平面図 S=1:100



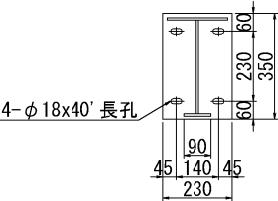
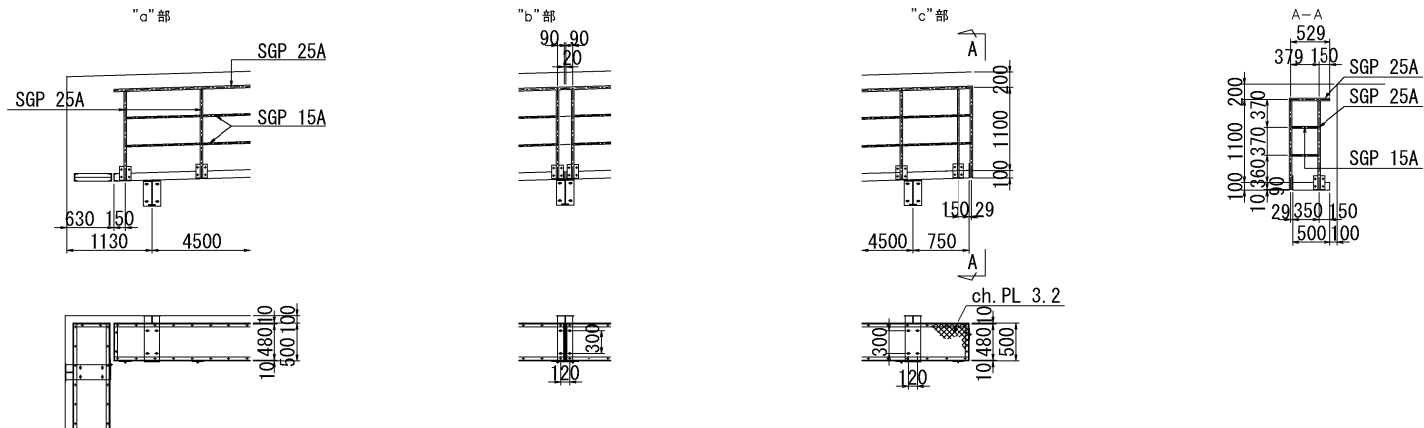
高欄取付詳細 S=1:25



検査路取付詳細 S=1:25



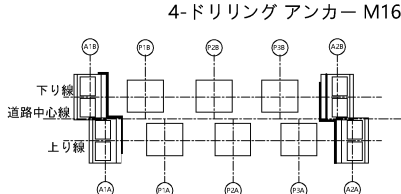
各部詳細 S=1:100



1組当り材料 撤去数: 8
1-uFlg PL 200x8x602
1-Web PL 309x8x592
1-L Flg PL 90x8x637
1-Bass P. 230x8x350
4-B.N M16x45
4-ドリリング アンカー M16

1組当り材料 撤去数: 6
1-PL 200x8x480

注記
1. 特記なき材料は、全てSS400とする。



常盤自動車道 小牛津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	秋山橋(上り線) 撤去工 検査路B詳細図 (その2)		
縮 尺	図 示	図面番号	174/224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

秋山橋(上り線) 検査路B (その1) S:1:75
A1橋台部新設工

175/224

正面図

A1B 橋台

手摺K4部

1組当り材料 製作数 : 1
1-PIPE φ42.7x2.3x5153 (STK400)
2-PIPE φ21.7x1.9x5153 (STK400)
4-L 65x65x6x1258
1-PL 90x3.2x1703
1-PL 90x3.2x1351
1-PL 90x3.2x1698

2-PL 190x12x285 (SM400A)
2-PL 190x12x320 (SM400A)
16-BN M16x45 (2-W)
16-BN M10x35 (2-W)
4-U. BOLT 呼び 32C (2-W)
8-U. BOLT 呼び 15C (2-W)

A1A 橋台

手摺K5部 (1/2)

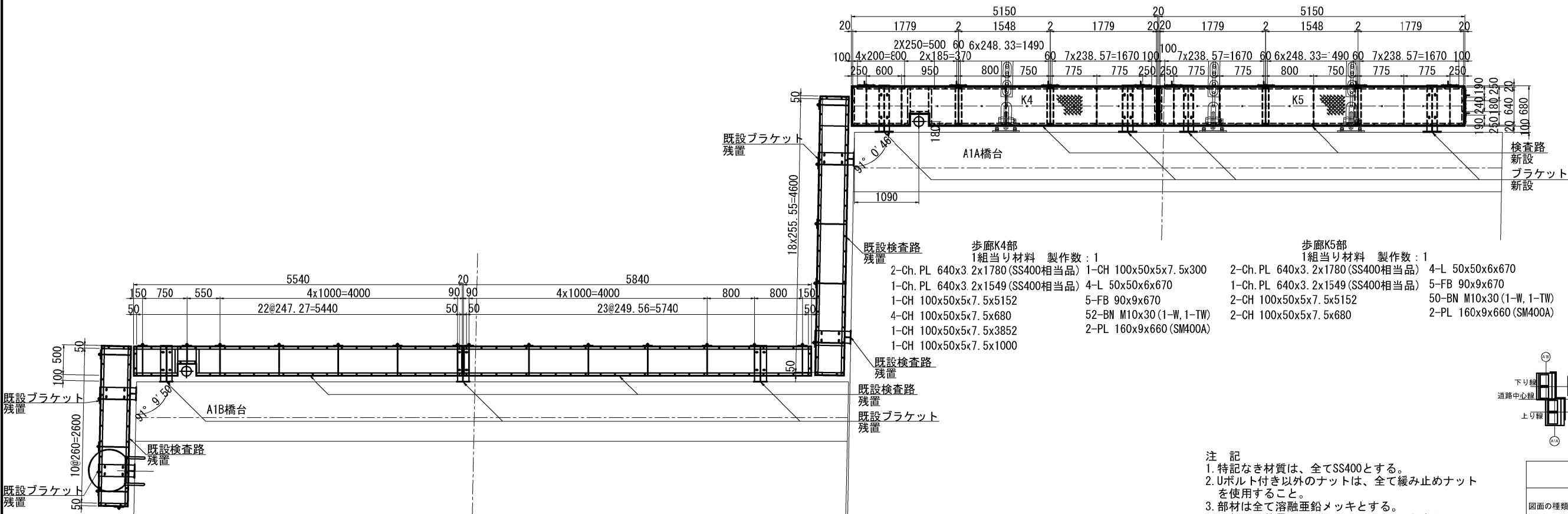
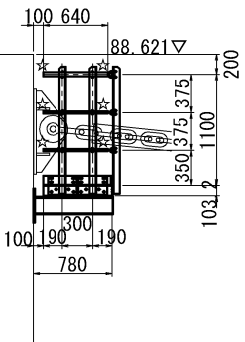
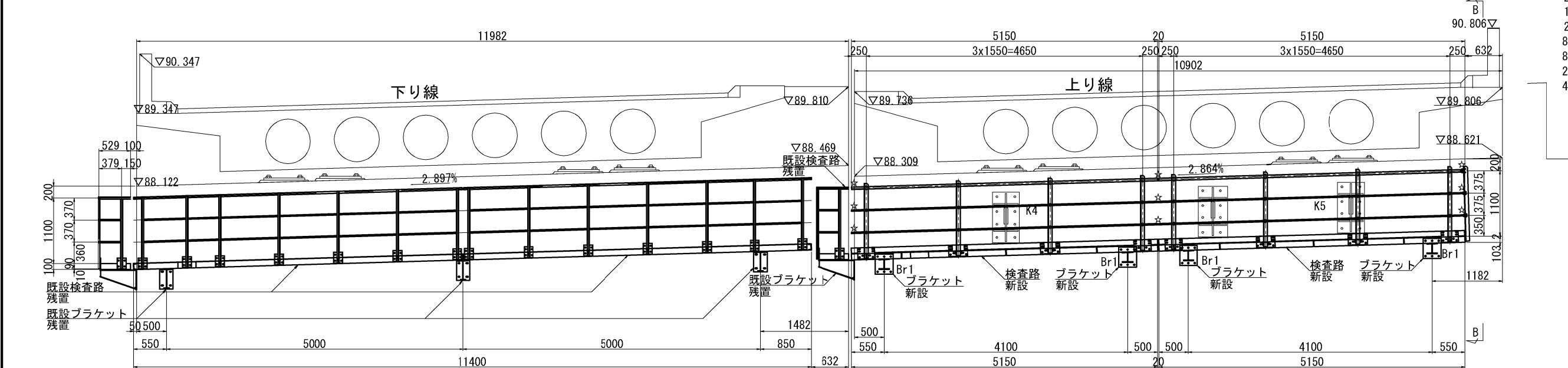
1組当り材料 製作数 : 1
1-PIPE φ42.7x2.3x5153 (STK400)
2-PIPE φ21.7x1.9x5153 (STK400)
4-L 65x65x6x1258
1-PL 90x3.2x1703
1-PL 90x3.2x1351
1-PL 90x3.2x1698

2-PL 190x12x285 (SM400A)
2-PL 190x12x320 (SM400A)
16-BN M16x45 (2-W)
16-BN M10x35 (2-W)
4-U. BOLT 呼び 32C (2-W)
8-U. BOLT 呼び 15C (2-W)

側面図
B-B

手摺K5部 (2/2)

1組当り材料 製作数 : 1
1-PIPE φ42.7x2.3x640 (STK400)
2-PIPE φ21.7x1.9x640 (STK400)
2-L 65x65x6x1258
1-PL 90x3.2x670
2-PL 190x12x285 (SM400A)
8-BN M16x45 (2-W)
8-BN M16x45 (2-W)
2-U. BOLT 呼び 32C (2-W)
4-U. BOLT 呼び 15C (2-W)



歩廊K4部

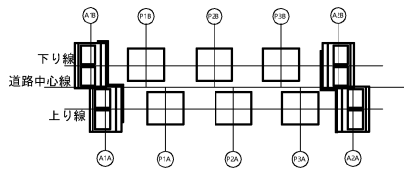
1組当り材料 製作数 : 1
2-Ch. PL 640x3.2x1780 (SS400相当品)
1-Ch. PL 640x3.2x1549 (SS400相当品)
1-CH 100x50x5x7.5x5152
4-CH 100x50x5x7.5x680
1-CH 100x50x5x7.5x3852
1-CH 100x50x5x7.5x1000

歩廊K5部

1組当り材料 製作数 : 1
2-Ch. PL 640x3.2x1780 (SS400相当品)
1-CH. PL 640x3.2x1549 (SS400相当品)
2-CH 100x50x5x7.5x5152
2-CH 100x50x5x7.5x680
4-L 50x50x6x670
5-FB 90x9x670
50-BN M10x30 (1-W, 1-TW)
2-PL 160x9x660 (SM400A)

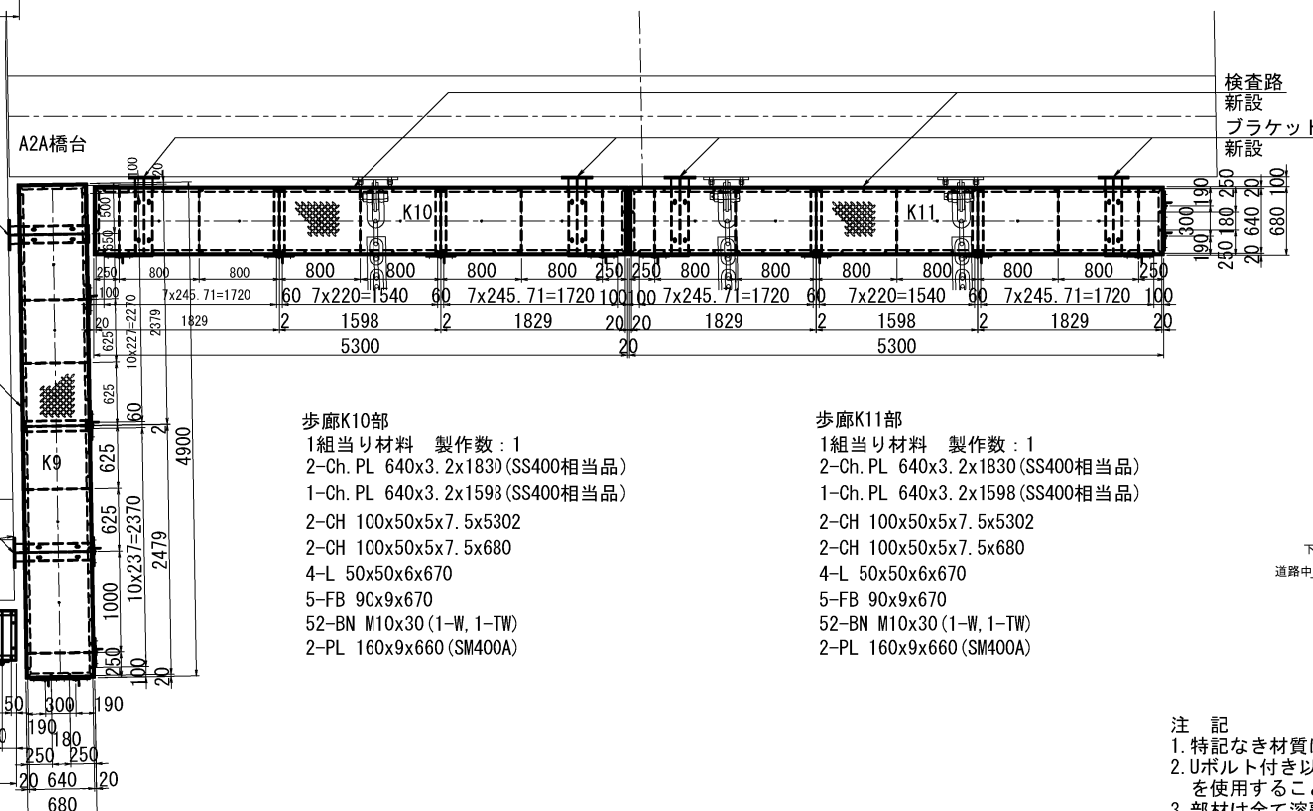
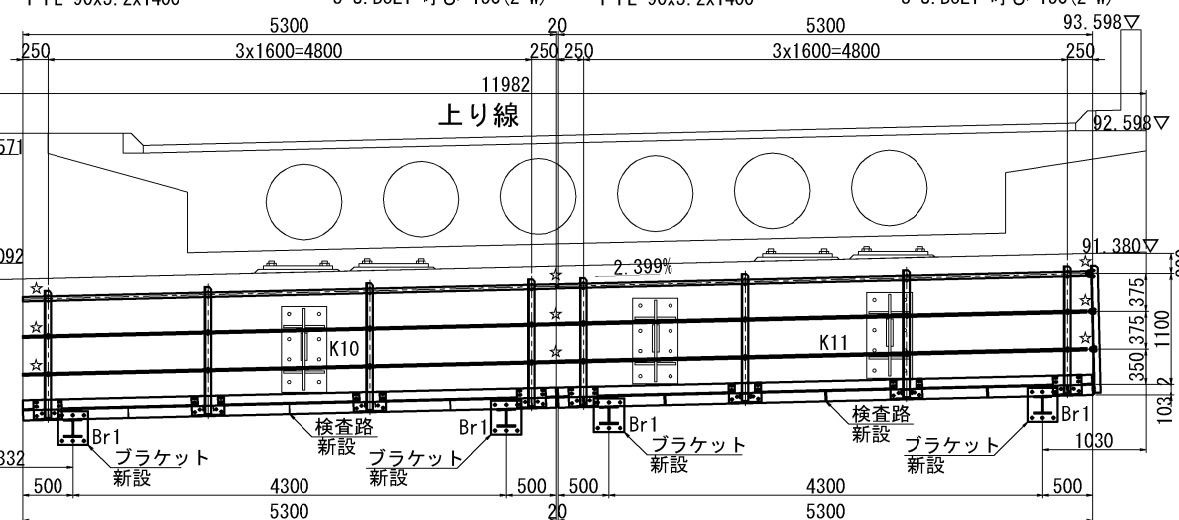
注 記

- 特記なき材質は、全てSS400とする。
- Uボルト付き以外のナットは、全て緩み止めナットを使用すること。
- 部材は全て溶融亜鉛メッキとする。
亜鉛の付着量は、JIS H 8641 HDZT77とする。
但し、ボルト・ナット類は、HDZT49とする。
- ボルト孔は、メッキ付着量を考慮し
ボルト径+3mmを標準とする。
- 床材に鋼鋼板を使用する場合は、直径10mmの排水孔を間隔1m(0.7m2)程度に1箇所程度設けること。
- ☆印の箇所の手摺は、抜け落ち防止加工を施す。



常盤自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	秋山橋(上り線) 検査路B (その1)	縮 尺	図 示 図面番号 175/224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント	施工会社名	東日本高速道路株式会社 関東支社
事務所名	水戸管理事務所		

手摺K11部(2/2)
1組当たり材料 製作数: 1
1-PIPE $\phi 42.7 \times 2.3 \times 640$ (STK400)
2-PIPE $\phi 21.7 \times 1.9 \times 640$ (STK400)
2-L $65 \times 65 \times 6 \times 1258$
1-PL $90 \times 3.2 \times 670$
2-PL $190 \times 12 \times 285$ (SM400A)
8-BN $M16 \times 45$ (2-W)
8-BN $M16 \times 45$ (2-W)
2-U. BOLT 呼び $32C$ (2-W)
4-U. BOLT 呼び $15C$ (2-W)



Technical drawing of a bridge structure showing a cross-section. The drawing includes the following details:

- Elevations:**
 - Left side: $\nabla 91.215$ (top), 1103.2 (middle), 100 (bottom).
 - Right side: $\nabla 91.092$ (top).
- Dimensions:**
 - Horizontal dimensions (from left to right): 250 , 530 , 470 , 1250 , 1250 , 650 , 500 .
 - Total horizontal dimension: 4900 .
 - Vertical dimensions (from bottom to top): 353 , 375 , 375 .
- Structural Elements:**
 - Top horizontal line: Labeled 2.5% with a downward slope arrow.
 - Middle horizontal line: Labeled $K9$.
 - Bottom horizontal line: Labeled $Br2$ at both ends.
 - Vertical lines: Representing bridge piers or supports.
 - Stars: Located at the top of the vertical lines on the left and right sides.

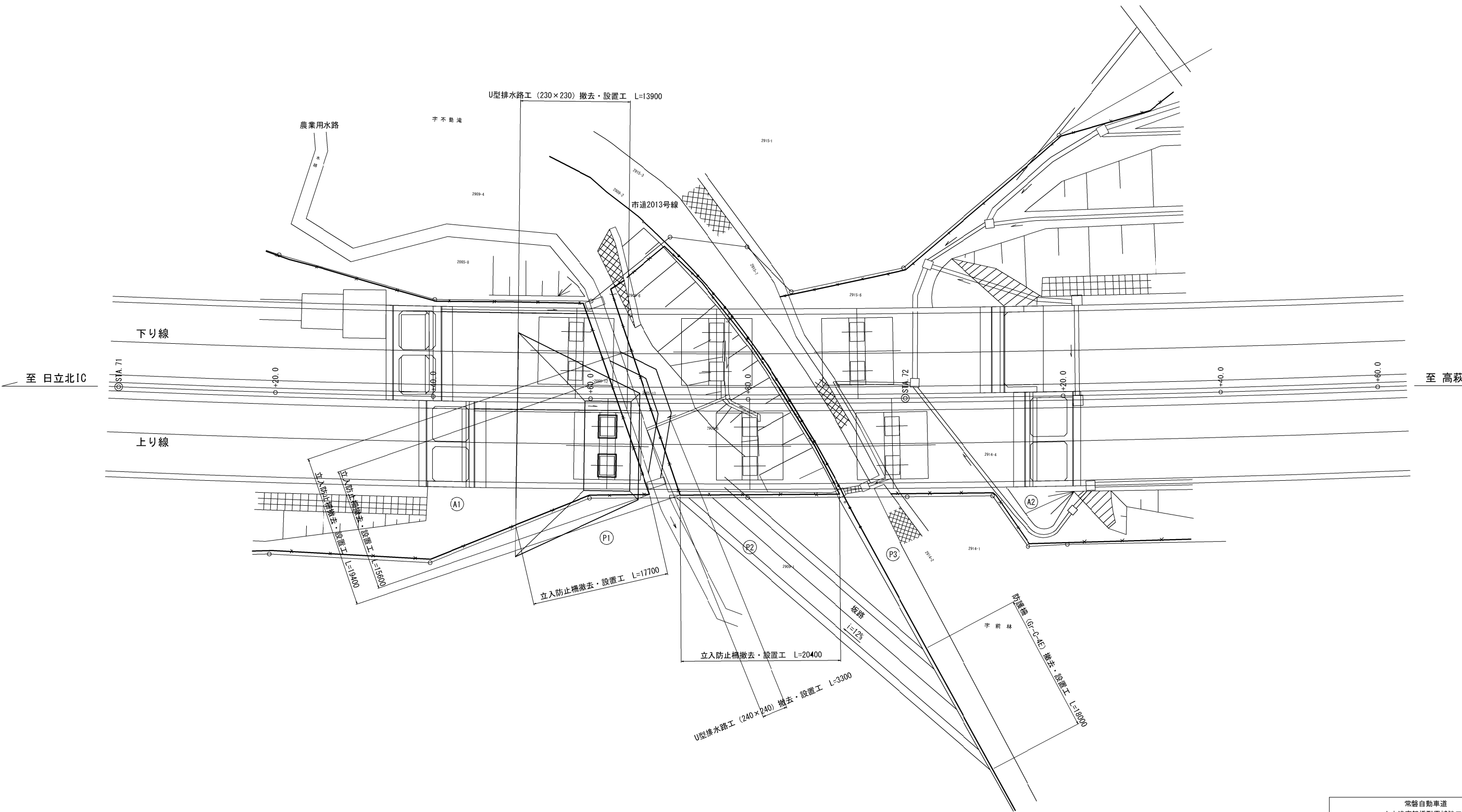
[illegible]

1組当り材料 製作数：1
1-PIPE $\phi 42.7 \times 2.3 \times 640$ (STK400)
2-PIPE $\phi 21.7 \times 1.9 \times 640$ (STK400)
2-L 65x65x6x1258
1-PL 90x3. 2x670
2-PL 190x12x285 (SM400A)
8-BN M16x45 (2-W)
8-BN M16x45 (2-W)
2-U. BOLT 呼び 32C (2-W)
4-U. BOLT 呼び 15C (2-W)

- 注 記
1. 特記なき材質は、全てSS400とする。
 2. Uボルト付き以外のナットは、全て緩み止めナットを使用すること。
 3. 部材は全て溶融亜鉛メッキとす。亜鉛の付着量は、JIS H 8641 HDZT77とする。但し、ボルト・ナット類は、HDZT49とする。
 4. ボルト孔は、メッキ付着量を考慮しボルト径+3mmを標準とする。
 5. 床材に鋼鋼板を使用する場合は、直径10mmの排水孔を間隔1m(0. 7m²)程度に1箇所程度設けろ。
 6. ☆印の箇所の手摺は、抜け落ち防止加工を施す。

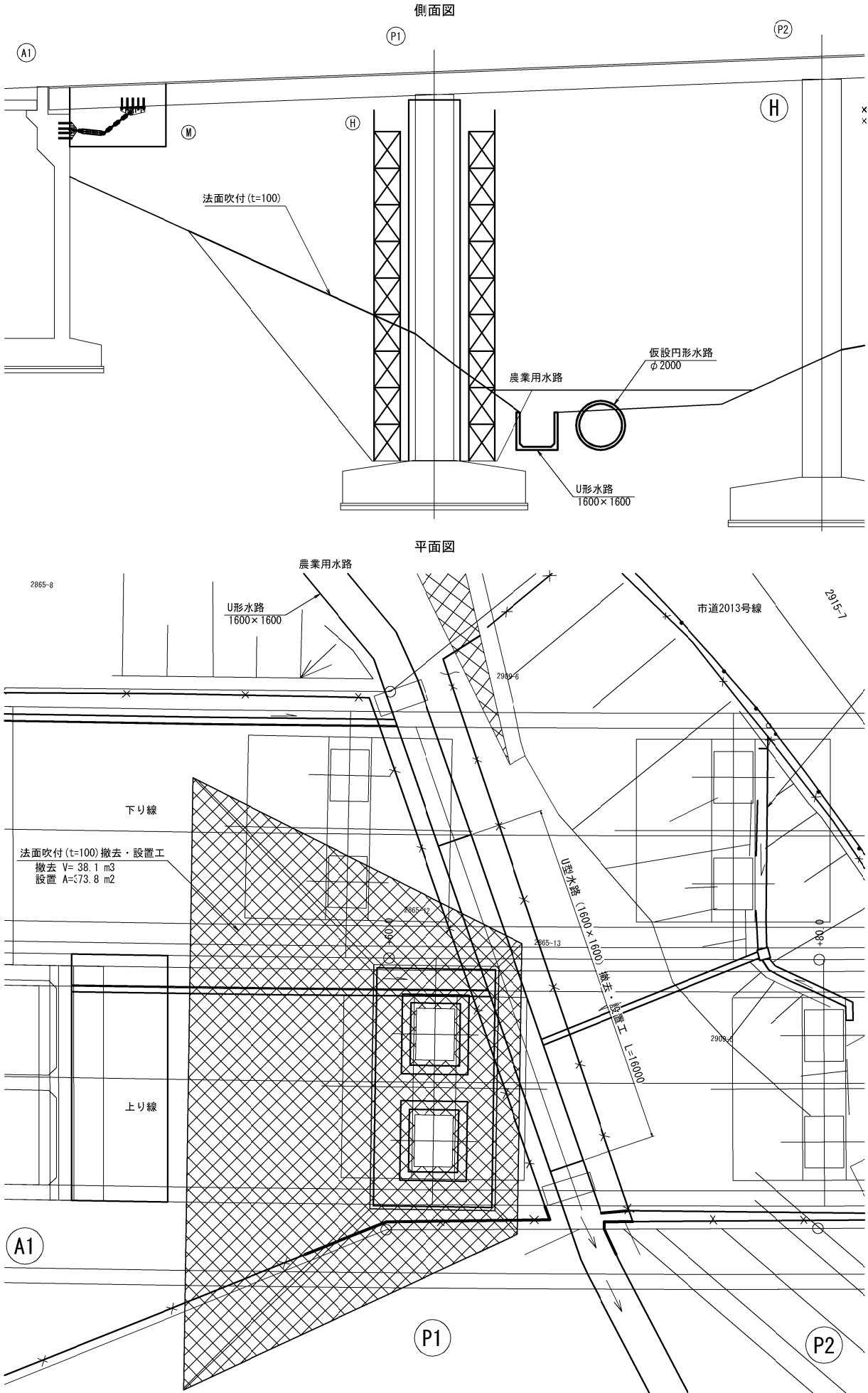
常磐自動車道 小本津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	秋山橋(上り線) 検査路B(その2)		
縮 尺	図 示	図面番号	176/224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速度道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

平面図 縮尺 1:500

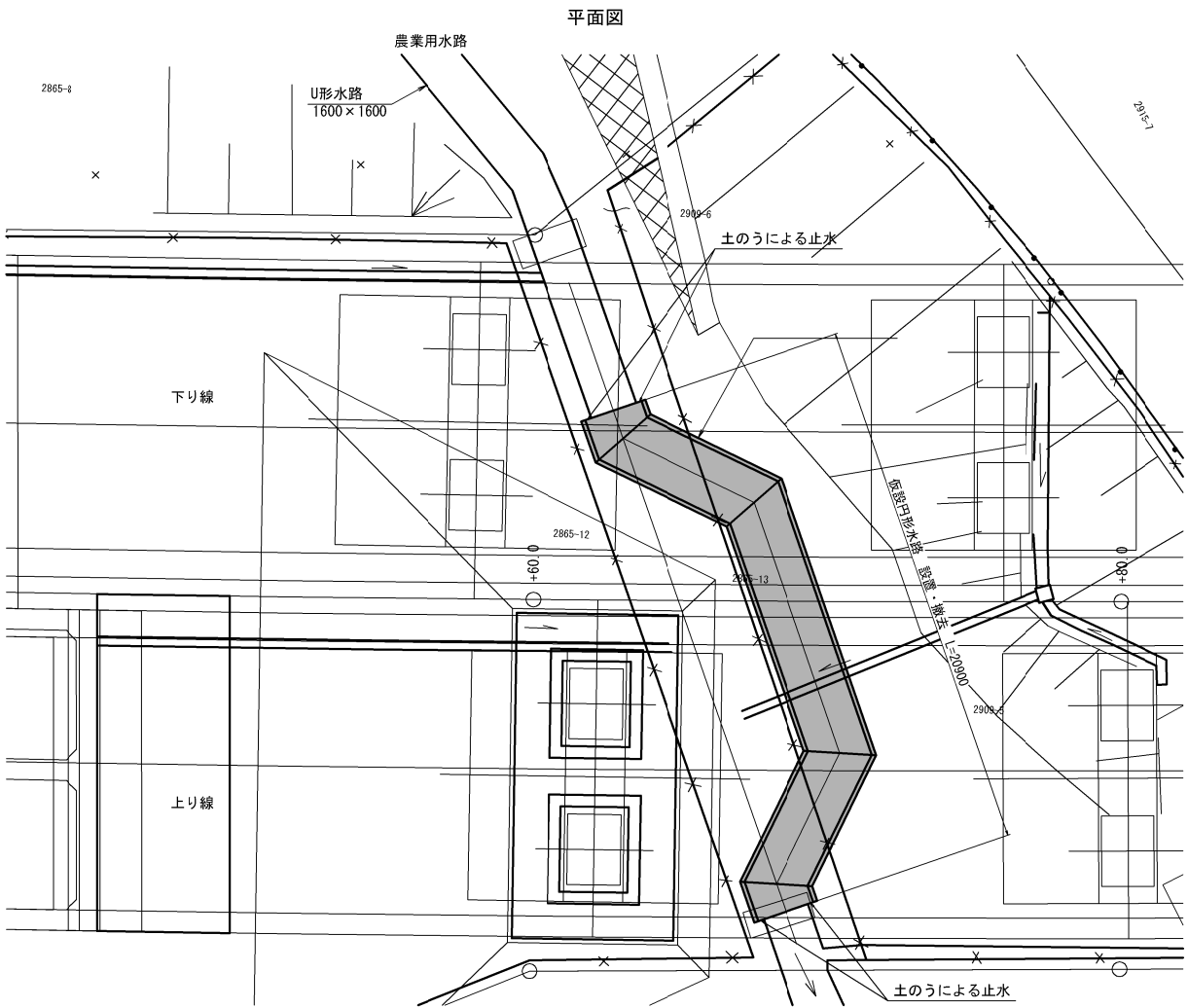


常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	秋山橋（上り線） 防護柵・立入防止柵・排水路 撤去設置工 平面図		
縮 尺	図 示	図面番号	178／224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

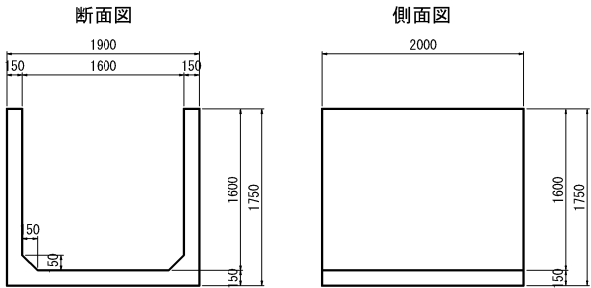
撤去・設置工 縮尺 1:250



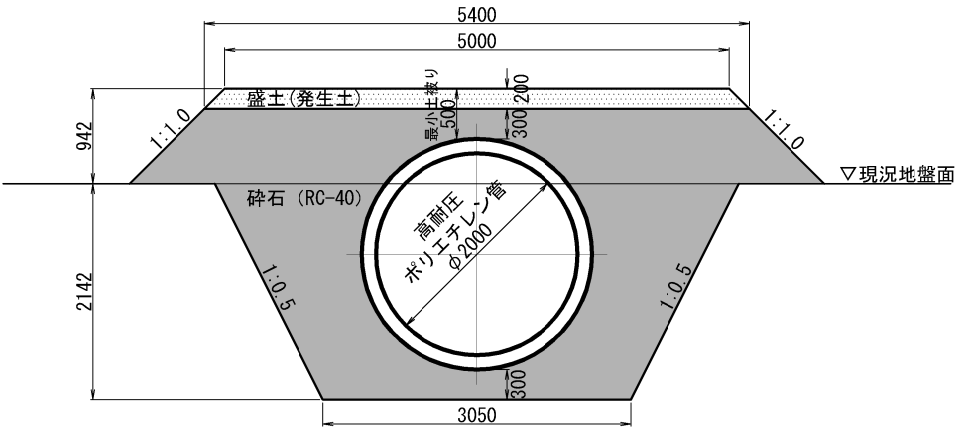
仮設水路工 縮尺 1:250



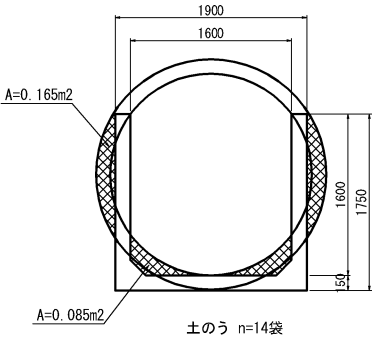
U型水路 縮尺 1:75



仮設円形水路 縮尺 1:75
標準断面図



土のう配置図 縮尺 1:75

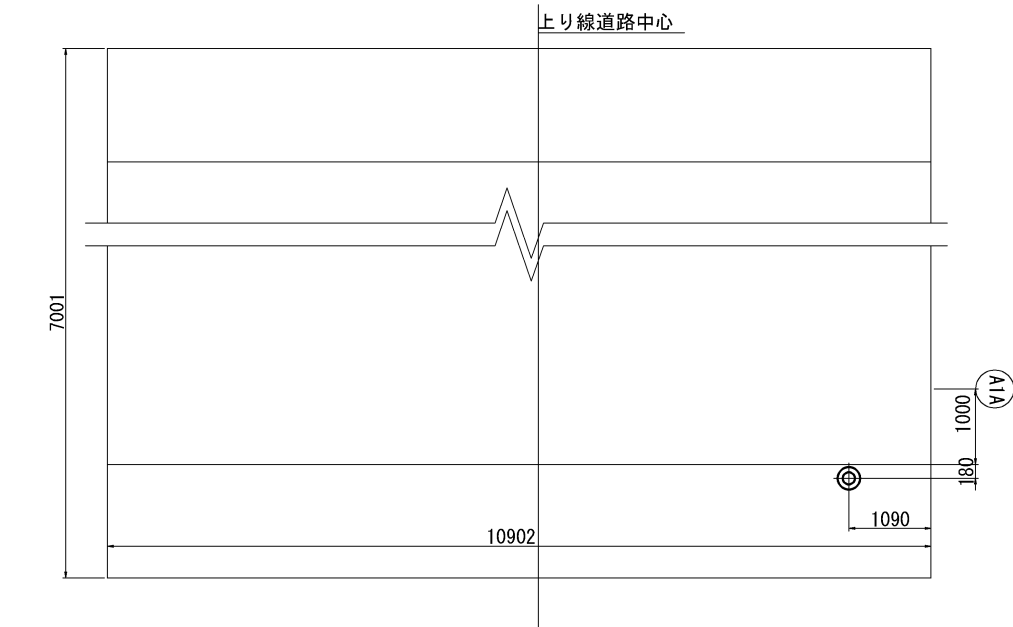


※ 水路工の完成図はなく、管理図を基に作成した図面であるため、現地調査などを行い構造寸法を測定すること。

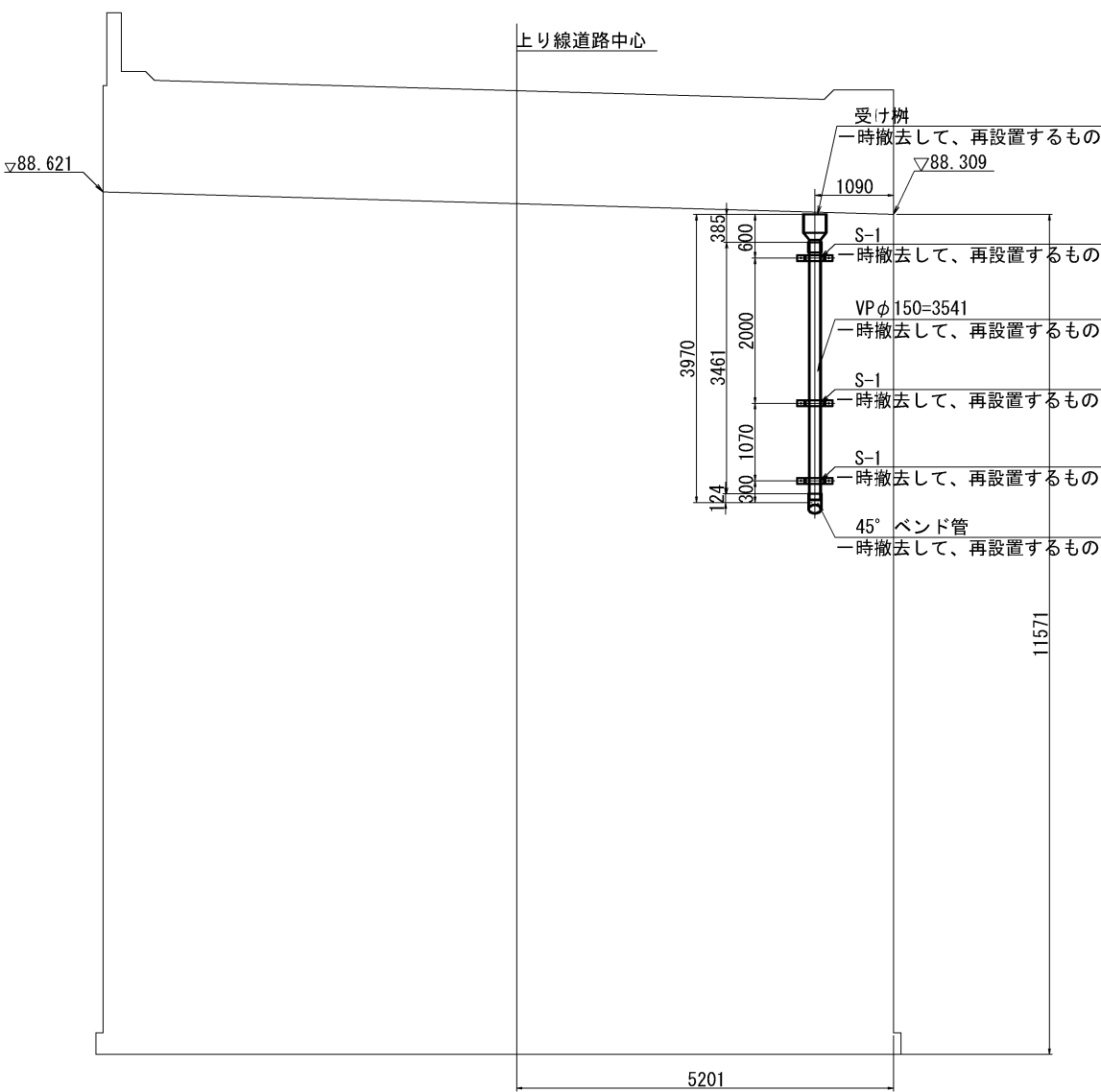
常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	秋山橋（上り線） 撤去・設置工 U型水路詳細図	図示	図面番号 179／224
縮尺	図示	図面番号	179／224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

秋山橋(上り線)撤去・設置工排水管A詳細図 (その1) S=1:100
A1A橋台 既設撤去図

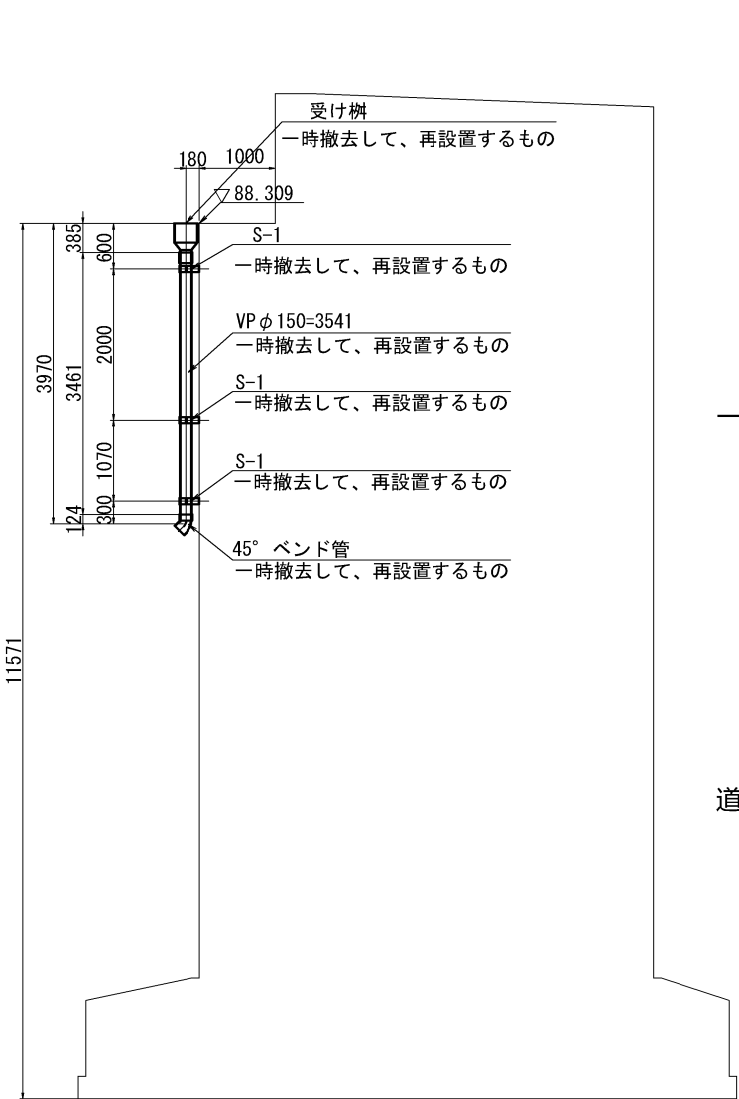
平面図 S=1:100



正面図 S=1:100

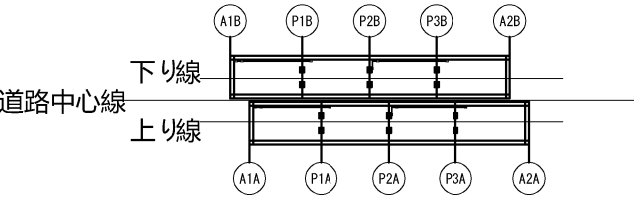


側面図 S=1:100



一時撤去して、再設置するもの材料

- VP φ150x3541 1個
- S-1 下部工用取付金具 3個
- 受け桧 1個
- 45° ベンド管 1個

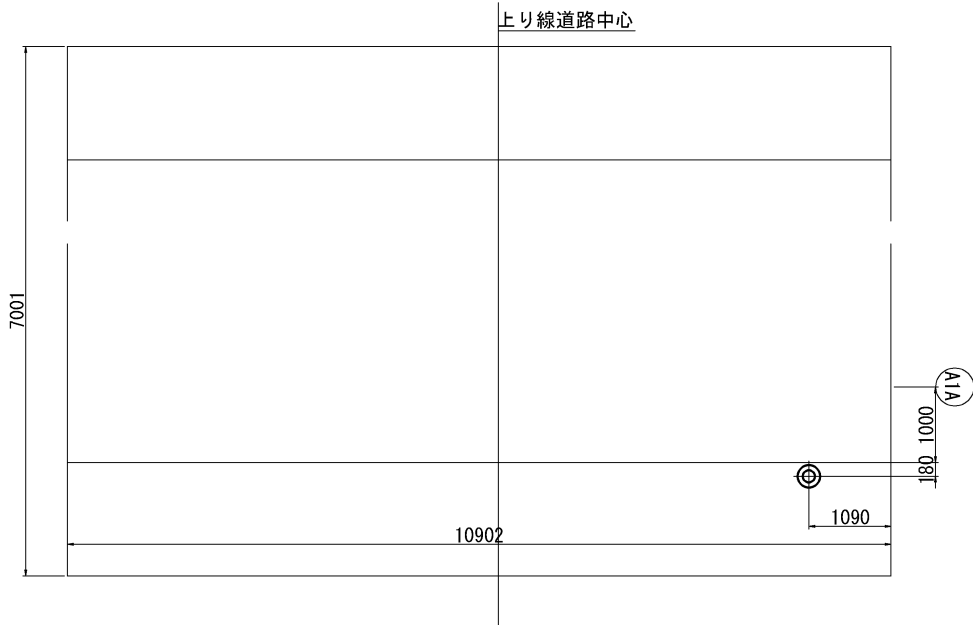


常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	秋山橋(上り線)撤去・設置工 排水管A詳細図 (その1)		
縮 尺	図 示	図面番号	180／224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

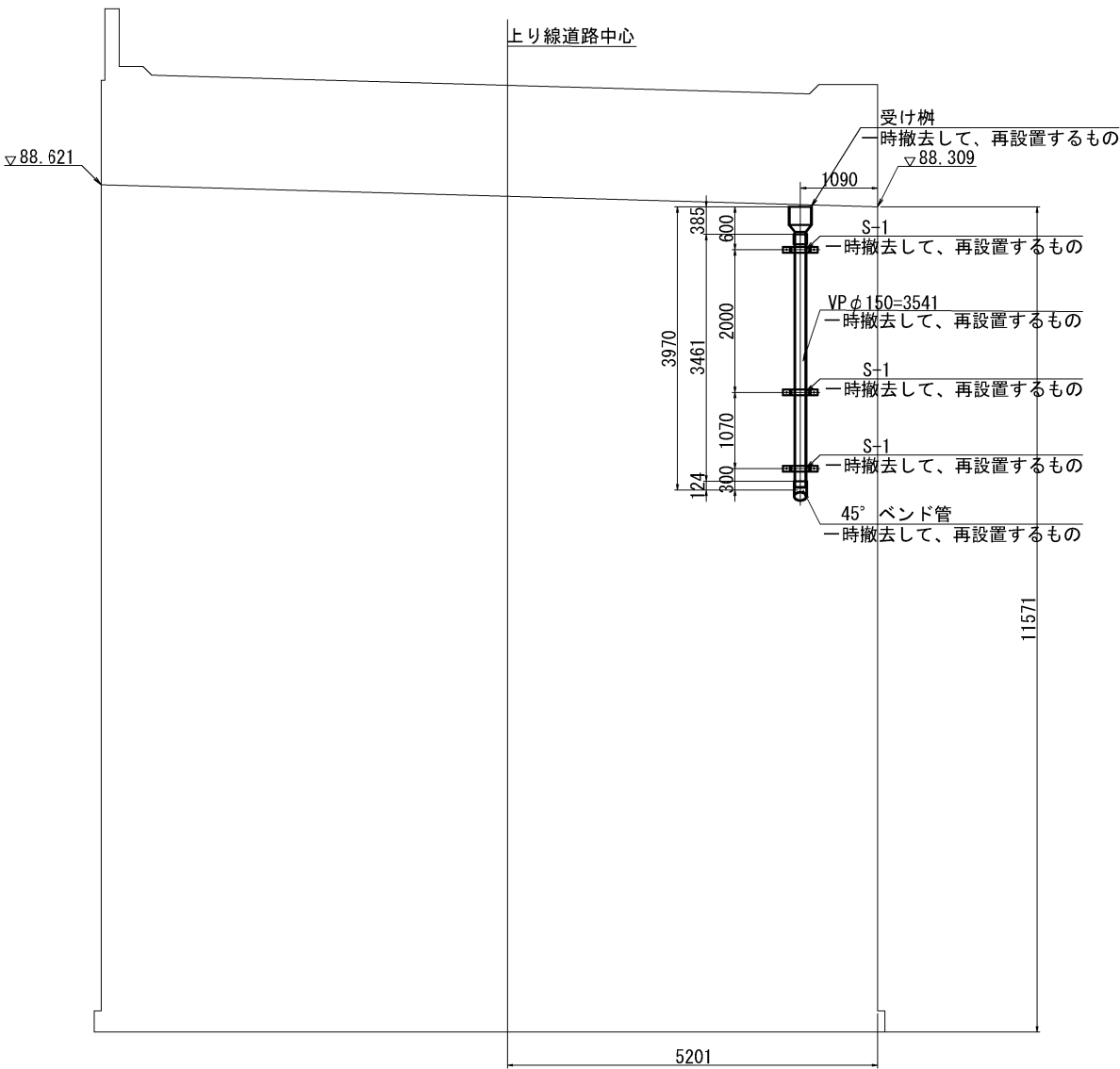
秋山橋(上り線)撤去・設置工排水管A詳細図 (その2) S=1:100
A1A橋台 設置図

181／224

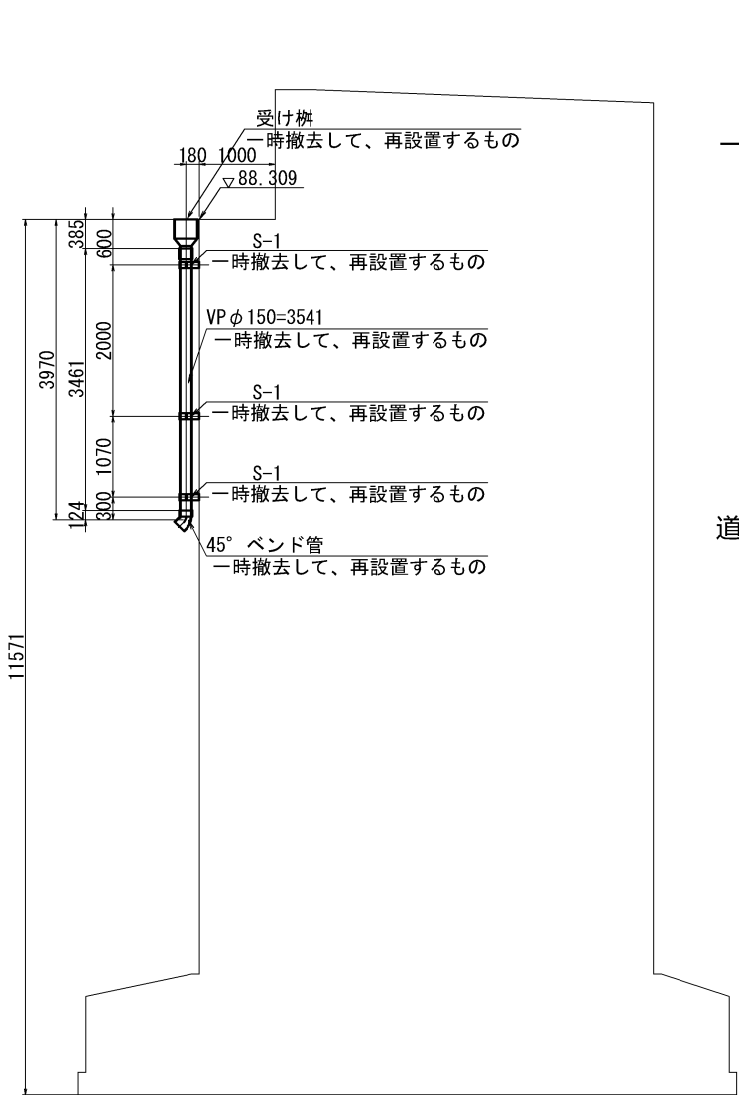
平面図 S=1:100



正面図 S=1:100

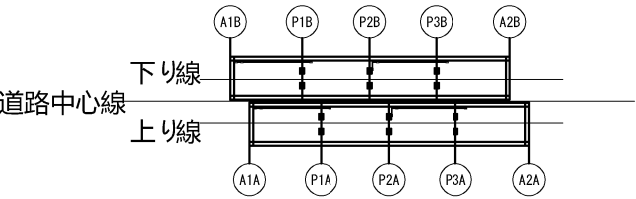


側面図 S=1:100



一時撤去して、再設置するもの

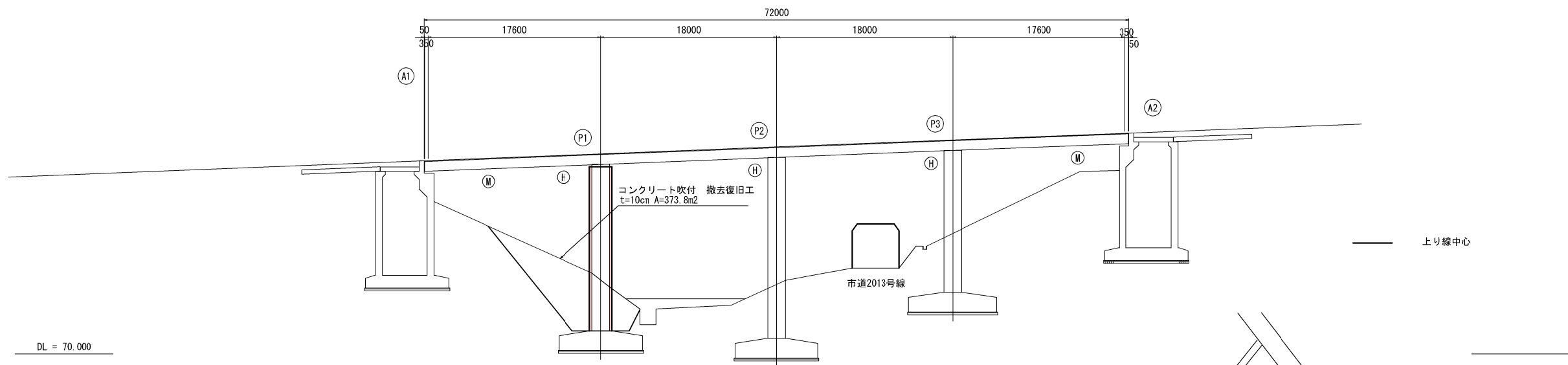
- VPφ150x3541 1個
- S-1 下部工用取付金具 3個
- 受け桧 1個
- 45° ベンド管 1個



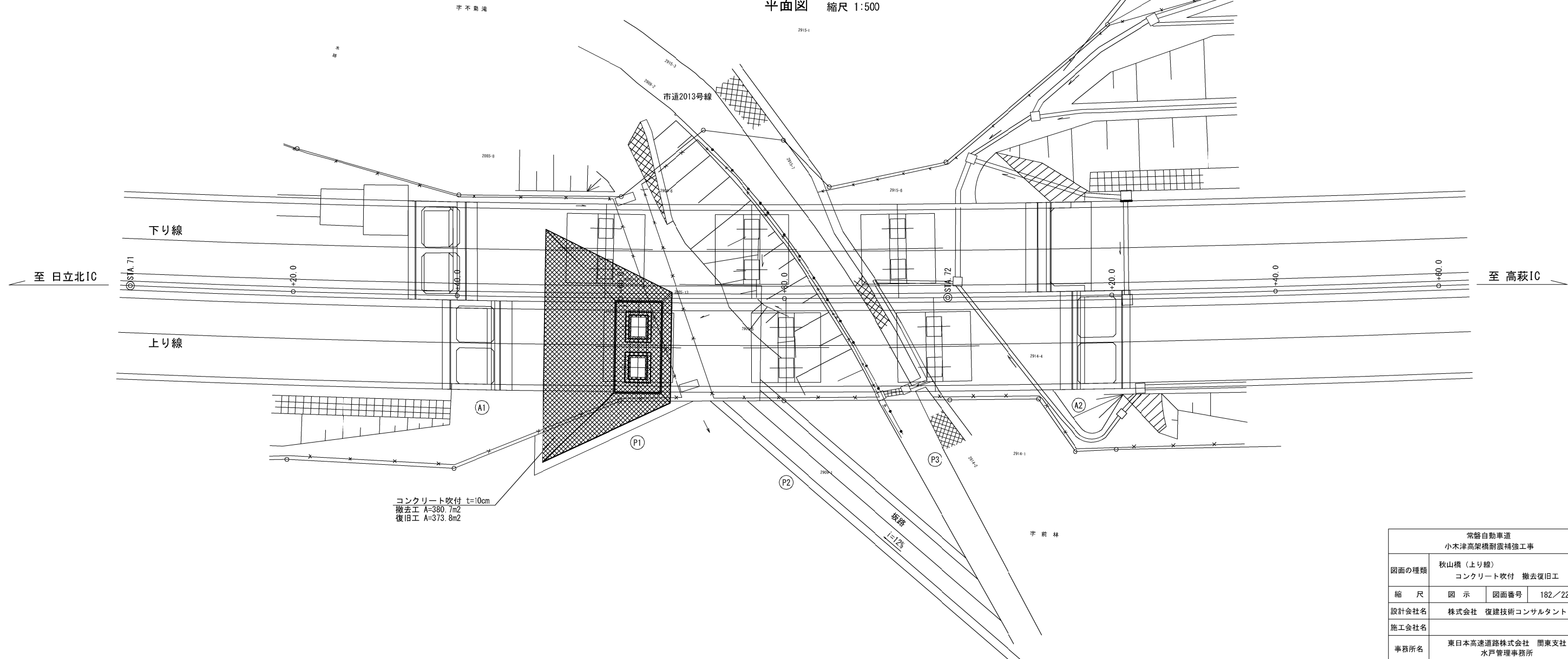
- 注 記
- 特記なき材質は、全てS400とする。
 - 工場製作は現場実測確認のうえ行うものとする。
 - ナットは全て緩み止めナットを使用すること。
 - 鋼材は溶融亜鉛めっき仕上とし、
付着量は、JIS H 8641 HDZT77とする。
但し、ボルト・ナット類はHDZT49とする。

常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	秋山橋(上り線)撤去・設置工 排水管A詳細図 (その2)		
縮 尺	図 示	図面番号	181／224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

側面図 縮尺 1:500

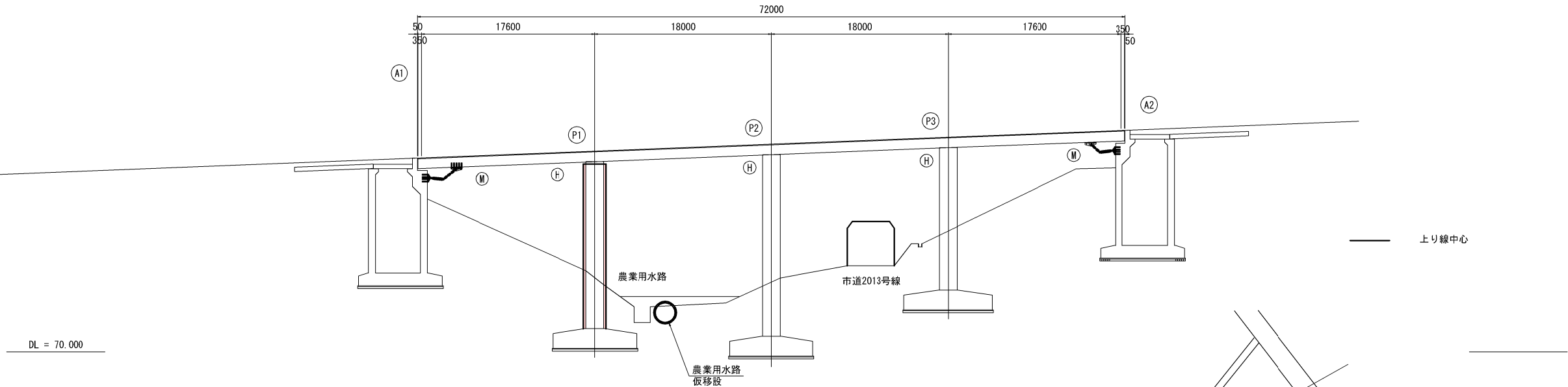


平面図 縮尺 1:500

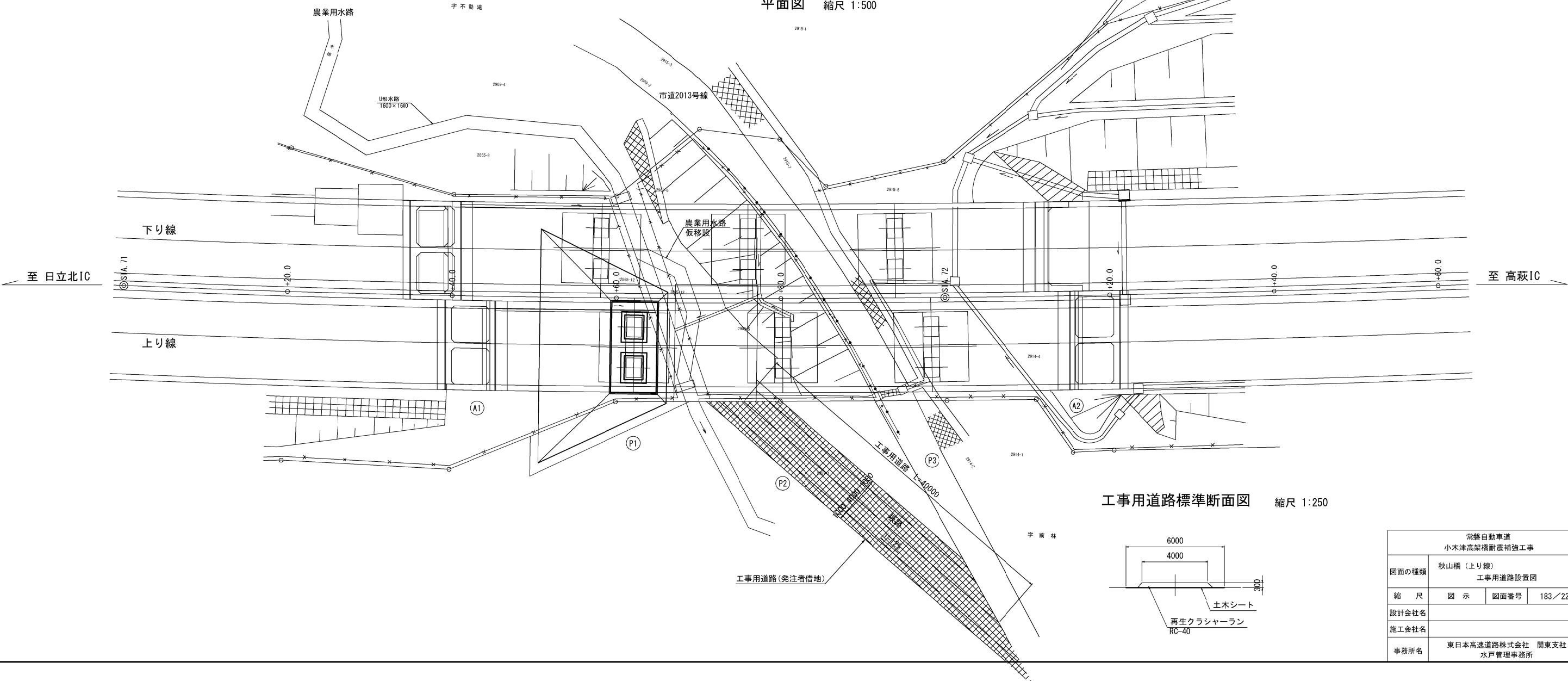


常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	秋山橋（上り線） コンクリート吹付 撤去復旧工		
縮 尺	図 示	図面番号	182／224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

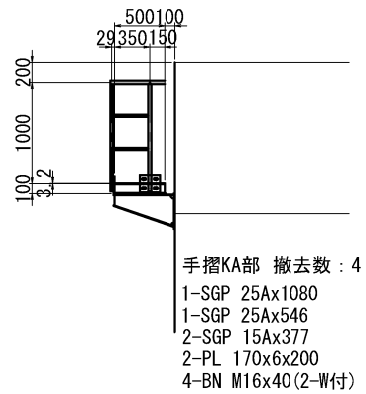
側面図 縮尺 1:500



平面図 縮尺 1:500

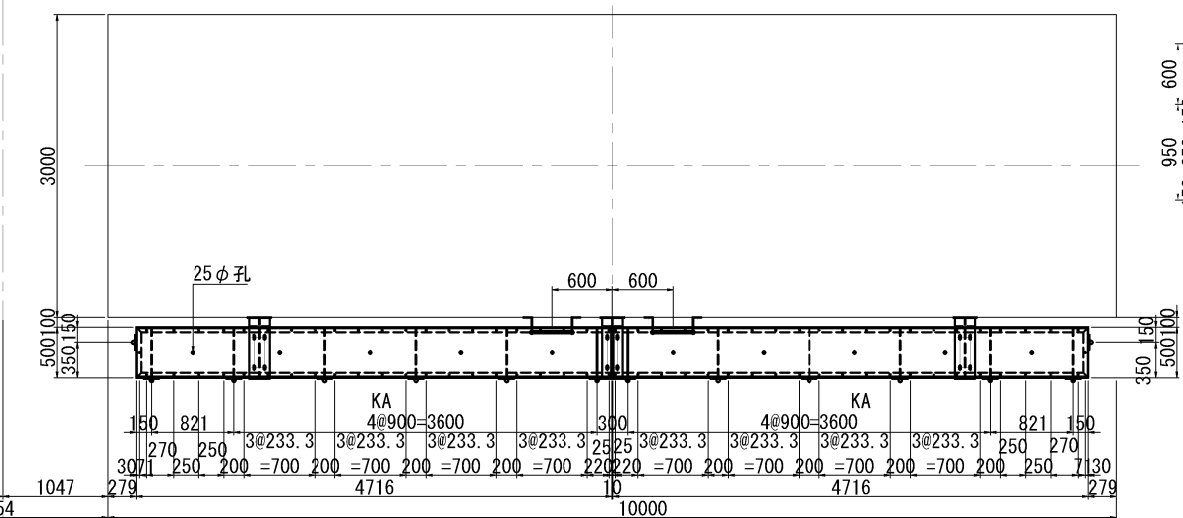


A-A



手摺KA部 撤去数：4
1-SGP 25Ax1080
1-SGP 25Ax546
2-SGP 15Ax377
2-PL 170x6x200
4-BN M16x40(2-W付)

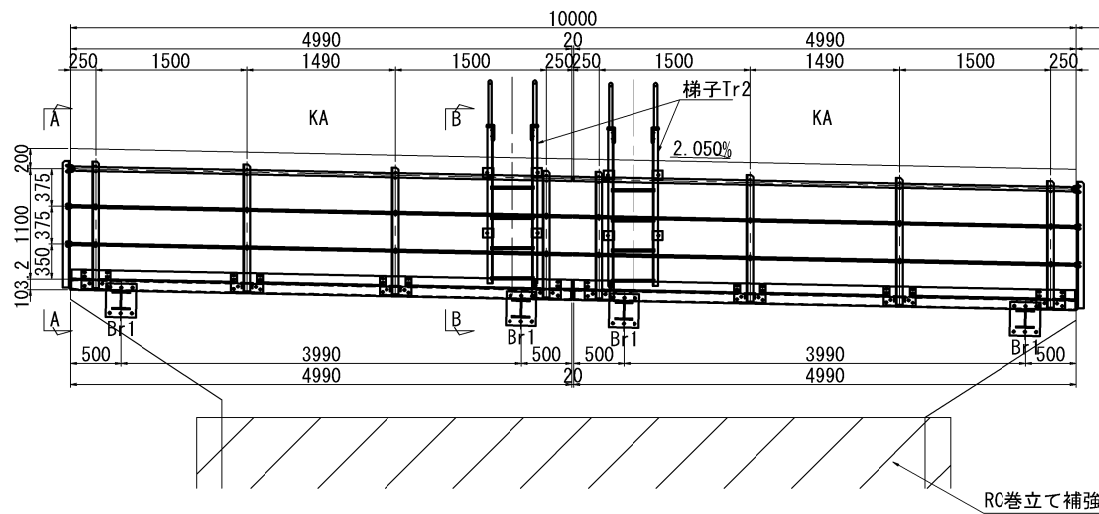
-B



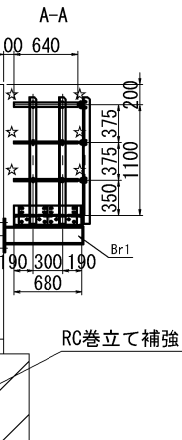
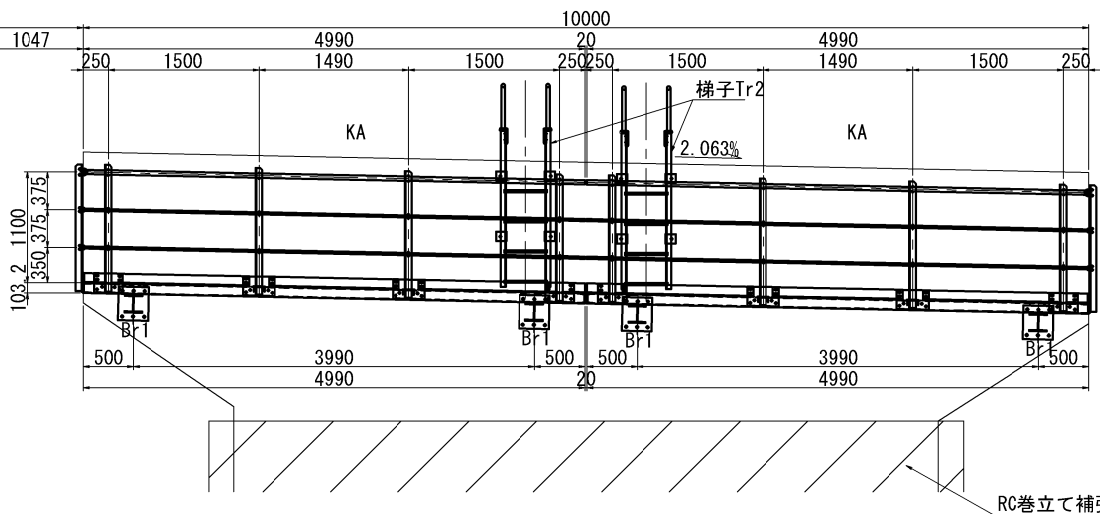
注 記
1. 特記なき材質は、全てSS400とする。

常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	花貫川橋（上下線） P1橋脚 検査路B撤去詳細図		
縮 尺	図 示	図面番号	184／224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

下り線
正面図



上り線
正面図



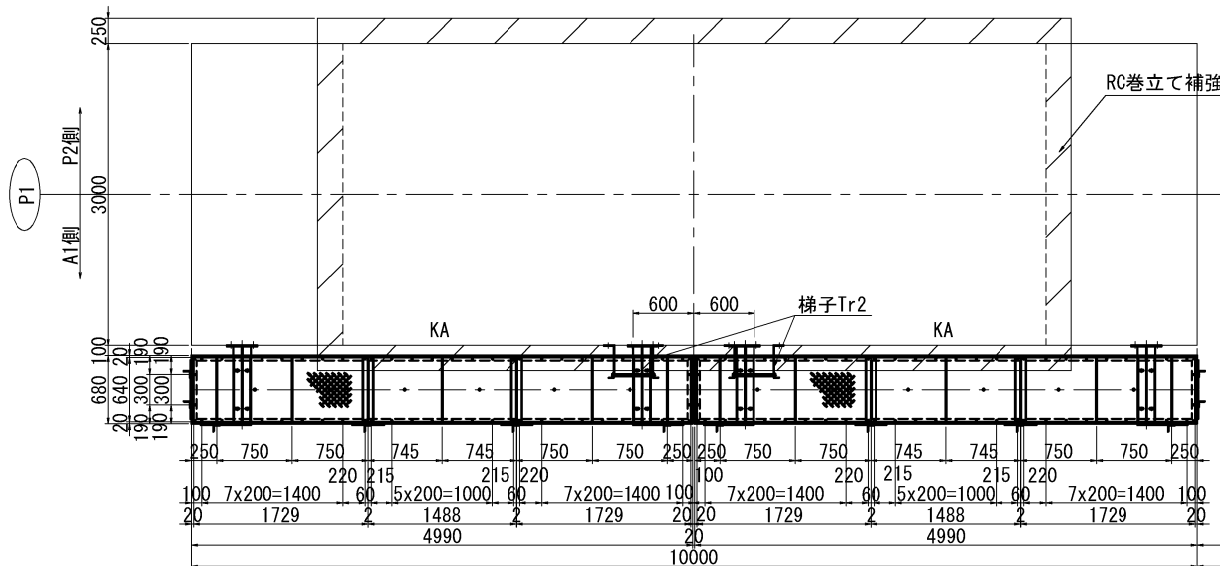
手摺KA部

1組当り材料 製作数：4
1-PIPE φ42. 7x2. 3x499 (STK400)
2-PIPE φ21. 7x1. 9x499 (STK400)
4-L 65x65x6x1258
1-PL 90x3. 2x1642
1-PL 90x3. 2x1292
1-PL 90x3. 2x1652

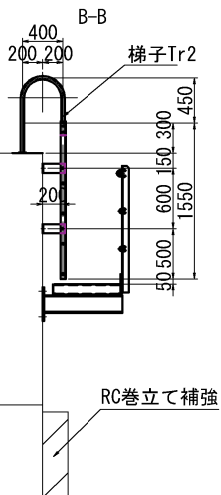
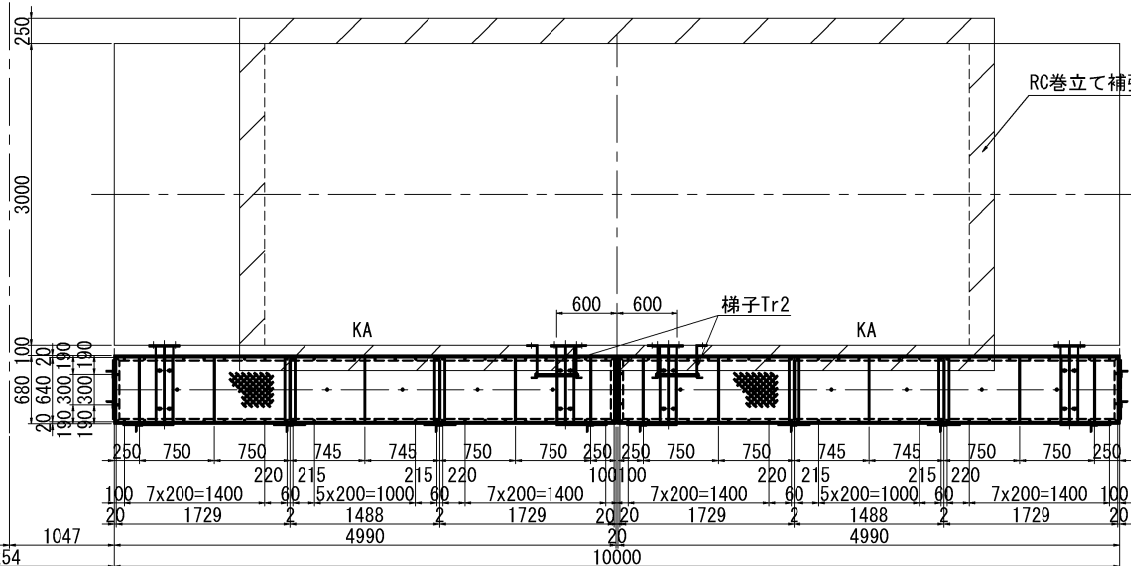
2-PL 196x12x285 (SM400A)
2-PL 197x12x320 (SM400A)
16-BN M16x45 (2-W)
16-BN M10x35 (2-W)
4-U. BOLT 呼び 32C (2-W)
8-U. BOLT 呼び 15C (2-W)

1組当り材料 製作数：4
1-PIPE φ42. 7x2. 3x640 (STK400)
2-PIPE φ21. 7x1. 9x640 (STK400)
2-L 65x65x6x1258
1-PL 90x3. 2x670
2-PL 190x12x285 (SM400A)
8-BN M16x45 (2-W)
8-BN M10x35 (2-W)
2-U. BOLT 呼び 32C (2-W)
4-U. BOLT 呼び 15C (2-W)

平面図



平面図



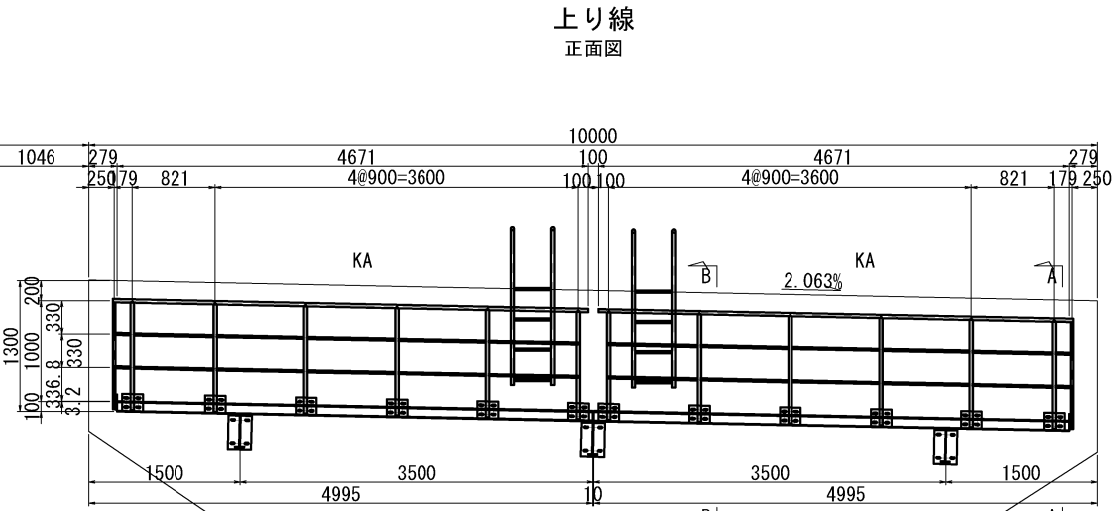
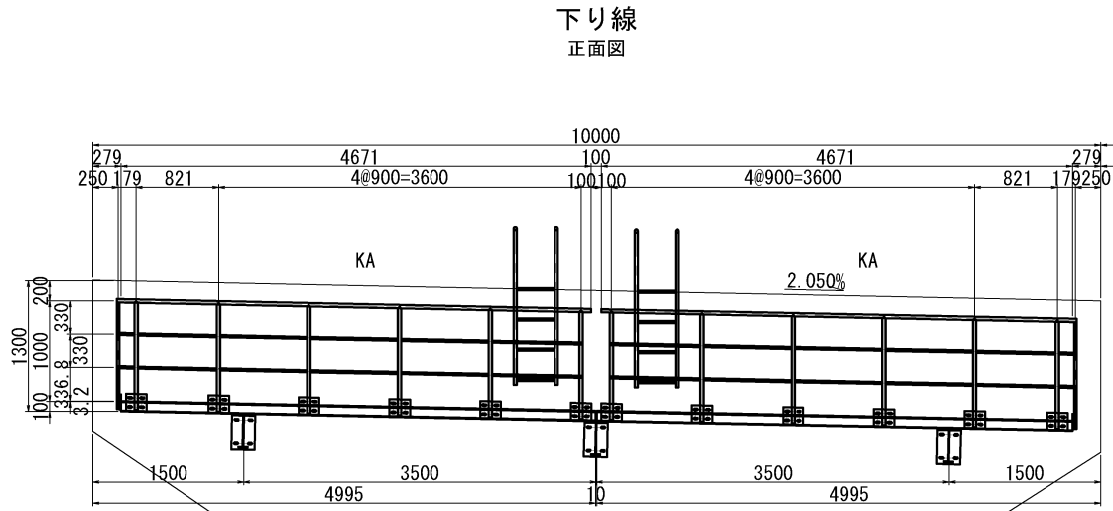
歩廊KA部

1組当り材料 製作数：4
2-Ch. PL 640x3. 2x172 (SS400相当品)
1-Ch. PL 640x3. 2x148 (SS400相当品)
2-CH 100x50x5x7. 5x4991
2-CH 100x50x5x7. 5x680
4-L 50x50x6x670
5-FB 90x9x670
56-BN M10x30 (1-W, 1-TW)
2-PL 130x9x 660 (SM400A)

注 記

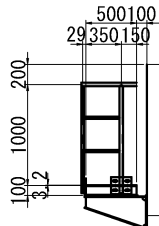
- 特記なき材質は、全てSS400とする。
- Uボルト付き以外のナットは、全て緩み止めナットを使用すること。
- 部材は全て溶融亜鉛メッキとする。
亜鉛の付着量は、JIS H 8641 HDZT49～HDZT77とする。
但し、ボルト・ナット類は、HDZT49とする。
- ボルト孔は、メッキ付着量を考慮し
ボルト径+3mmを標準とする。
- 床材に編鋼板を使用する場合は、直径10mmの排水孔を間隔1m(0.7m2)程度に1箇所程度設けること。
- ☆印の箇所の手摺は、抜け落ち防止加工を施す。

常盤自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
花貫川橋（上下線） P1橋脚 検査路B新設工詳細図			
図面の種類	縮 尺	図 示	図面番号 185／224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

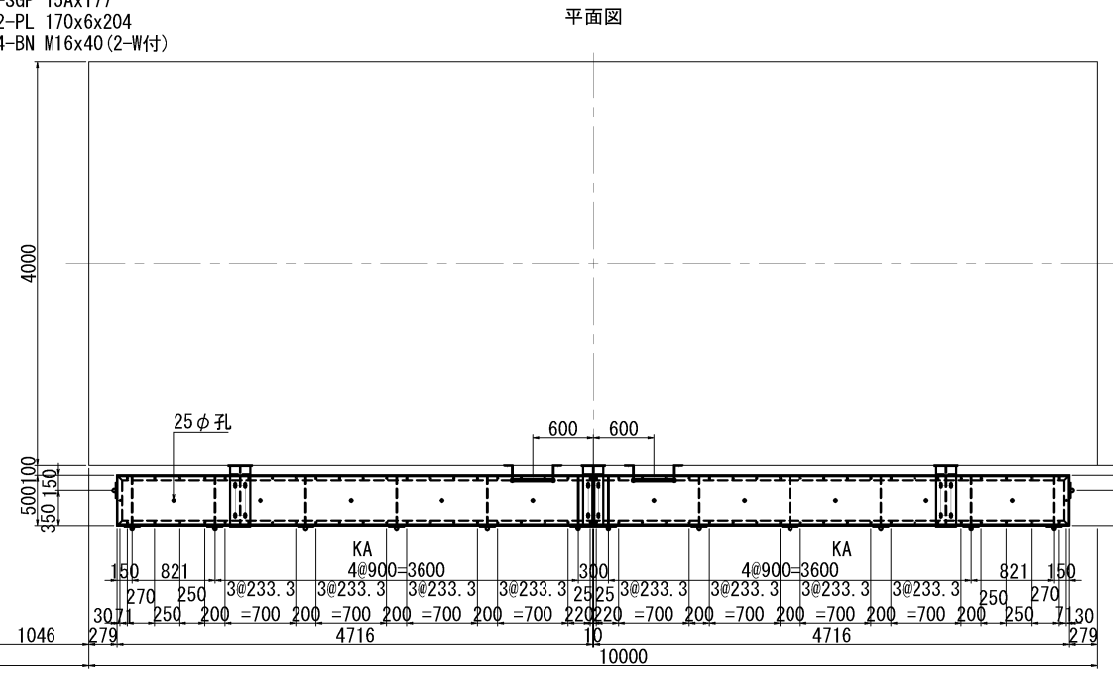
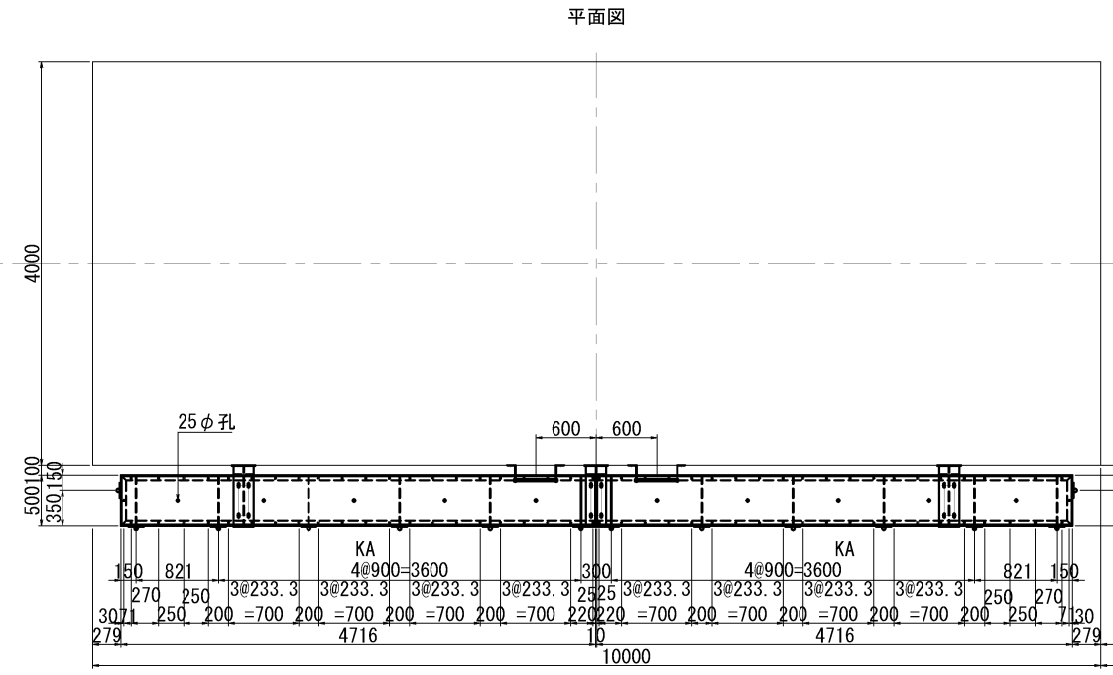


側面図

A-A

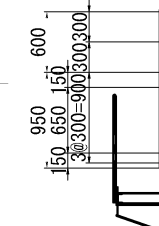


手摺KA部 撤去数 : 4
1-SGP 25Ax1080
1-SGP 25Ax546
2-SGP 15Ax377
2-PL 170x6x200
4-BN M16x40 (2-W付)



側面図

B-B

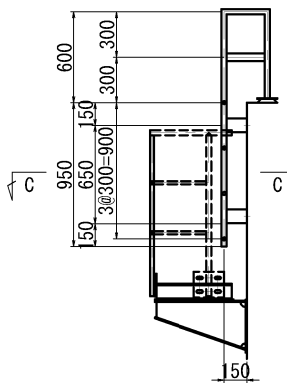
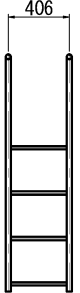


P2
P1側 P3側

歩廊KA部 撤去数 : 4

- 2-[100x50x5x7.5x4716
1-[100x50x5x7.5x500
1-L 65x65x6x490
1-PL 200x8x520
1-PL 95x8x520
- 1-Ch. PL 480x3.2x4706
6-FB 50x6x490
43-BN M10x35 (1-W, 1-TW付)

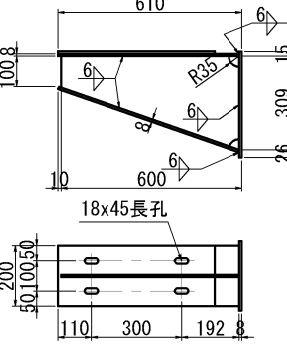
梯子詳細図 S=1:50
撤去数 : 4



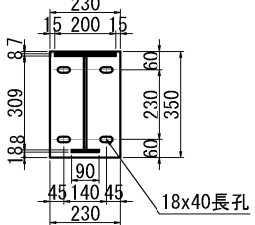
- 2-SGP 25Ax1567
2-SGP 25Ax334
2-SGP 25Ax387
4-RB 22φx422 (SR24)
2-FB 65x6x212
2-FB 65x6x130
6-ホ-ルインアンカー M16x63
6-BN M16x33 (1-W付)

注 記
1. 特記なき材質は、全てSS400とする。

ブラケット詳細図
撤去数 : 6

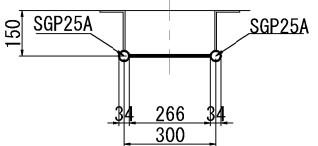


S=1:25



- ブラケット材料 (1箇所分)
1-UF IgPL 200x8x602
1-WebPL 309x8x592
1-LF IgPL 90x8x637
1-BasePL 230x8x350
4-BN M16x40 (1-w, 1-sw付)
4-ホ-ルインアンカー M16x63

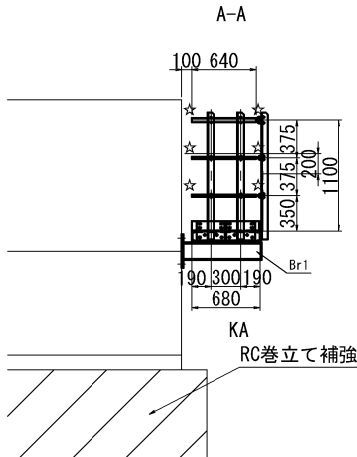
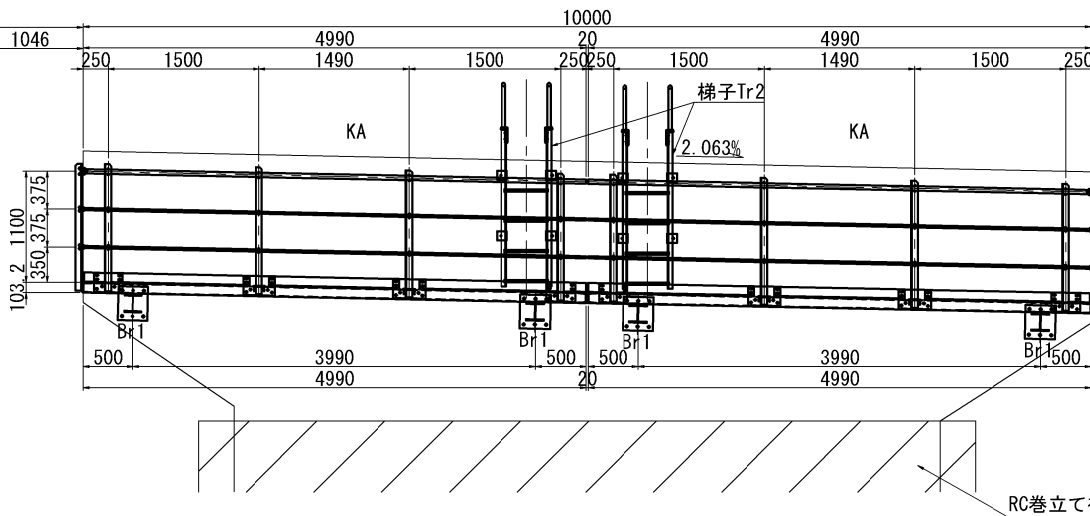
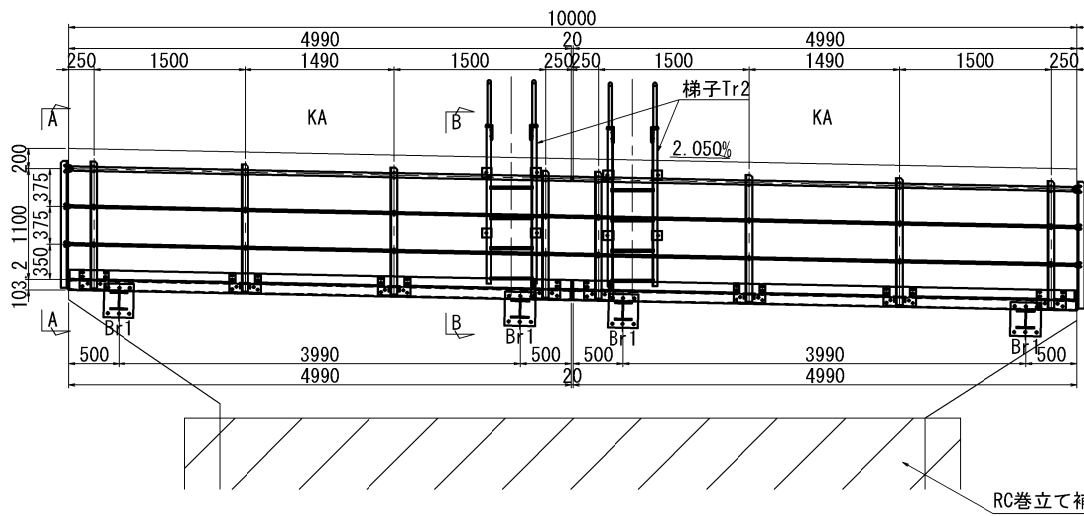
C-C S=1:25



常盤自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	花貫川橋（上下線） P2橋脚 検査路B撤去工詳細図		
縮 尺	図 示	図面番号	186/224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

下り線
正面図

上り線
正面図



手摺KA部

1組当り材料 製作数：4
1-PIPE φ42.7x2.3x4991 (STK400)
2-PIPE φ21.7x1.9x4991 (STK400)
4-L 65x65x6x1258
1-PL 90x3.2x1642
1-PL 90x3.2x1292
1-PL 90x3.2x1652

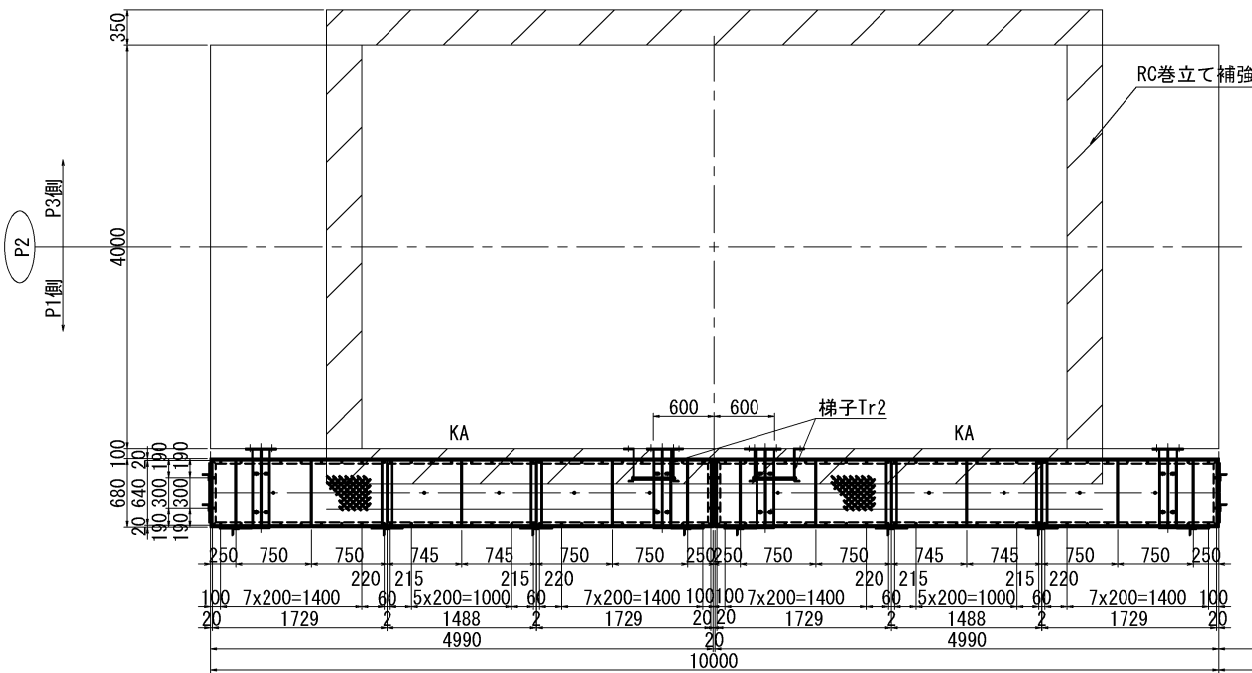
2-PL 196x12x285 (SM400A)
2-PL 197x12x320 (SM400A)
16-BN M16x45 (2-W)
16-BN M10x35 (2-W)
4-U. BOLT 呼び 32C (2-W)
8-U. BOLT 呼び 15C (2-W)

手摺KA部

1組当り材料 製作数：4
1-PIPE φ42.7x2.3x640 (STK400)
2-PIPE φ21.7x1.9x640 (STK400)
2-L 65x65x6x1258
1-PL 90x3.2x670
2-PL 190x12x285 (SM400A)
8-BN M16x45 (2-W)
8-BN M10x35 (2-W)
2-U. BOLT 呼び 32C (2-W)
4-U. BOLT 呼び 15C (2-W)

平面図

平面図



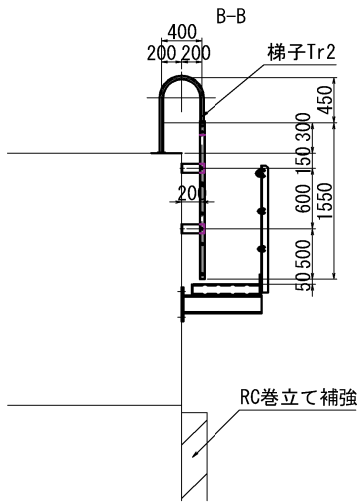
歩廊KA部

1組当り材料 製作数：4
2-Ch. PL 640x3.2x1729 (SS400相当品)
1-Ch. PL 640x3.2x1488 (SS400相当品)
2-CH 100x50x5x7.5x4991
2-CH 100x50x5x7.5x680

4-L 50x50x6x670
5-FB 90x9x670
56-BN M10x30 (1-W, 1-TW)
2-PL 160x9x 660 (SM400A)

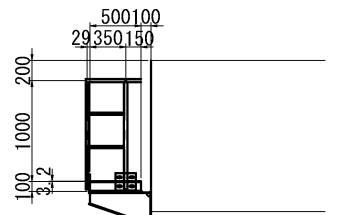
注 記

- 特記なき材質は、全てSS400とする。
- Uボルト付き以外のナットは、全て緩み止めナットを使用すること。
- 部材は全て溶融亜鉛メッキとする。
亜鉛の付着量は、JIS T 8641 HDZT49～HDZT77とする。
但し、ボルト・ナット類は、HDZT49とする。
- ボルト孔は、メッキ付着量を考慮し
ボルト径+3mmを標準とする。
- 床材に編鋼板を使用する場合は、直径10mmの排水孔を間隔1m(0.7m2)程度に1箇所程度設けること。
- ☆印の箇所の手摺は、抜け落ち防止加工を施す。

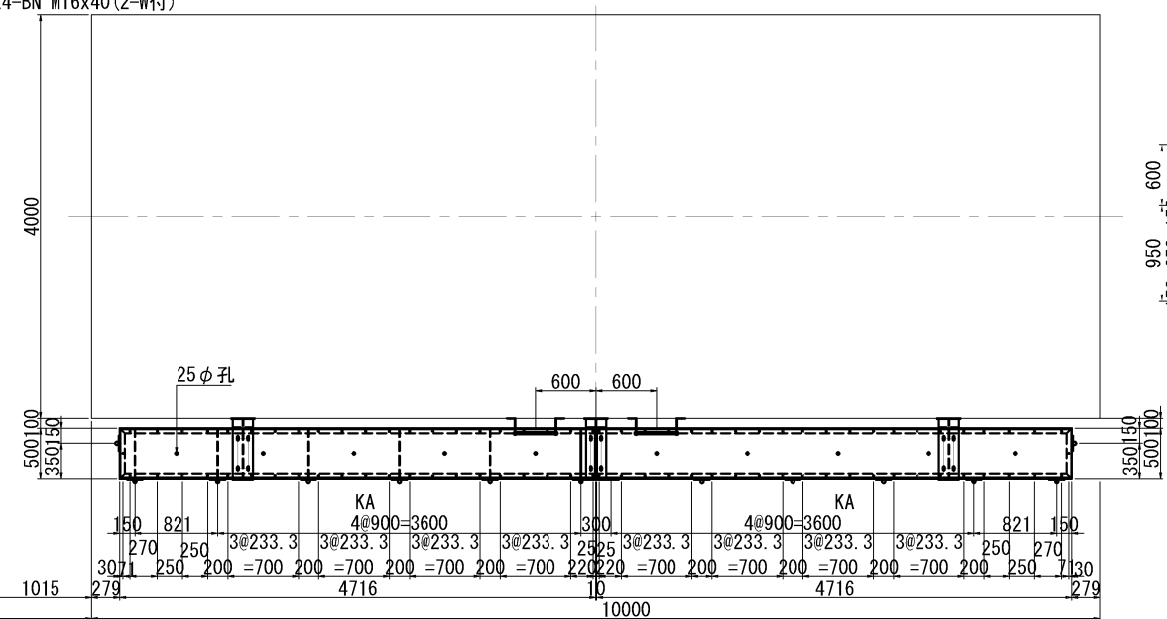


常盤自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	花貫川橋（上下線） P2橋脚 検査路B新設工詳細図		
縮 尺	図 示	図面番号	187／224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

剖面图
B-B



平面図

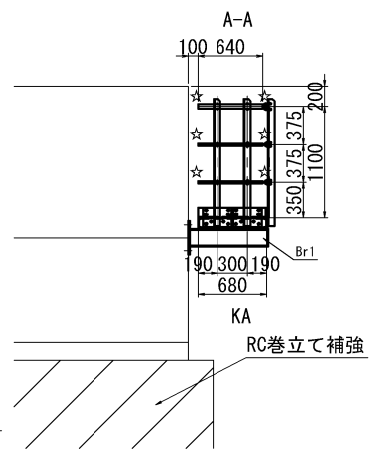
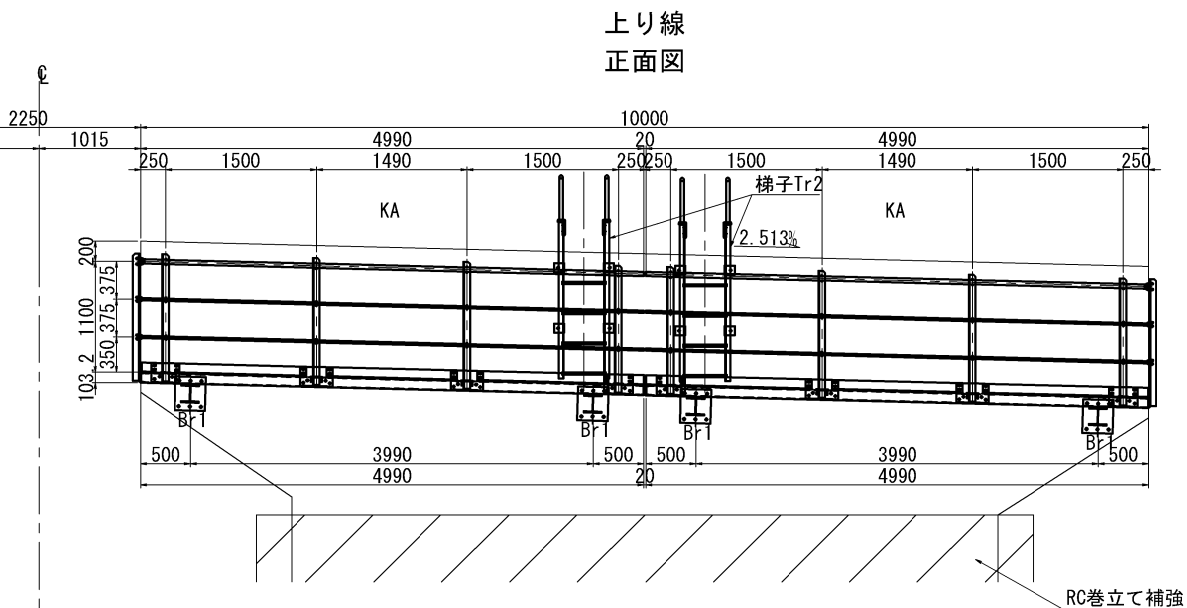
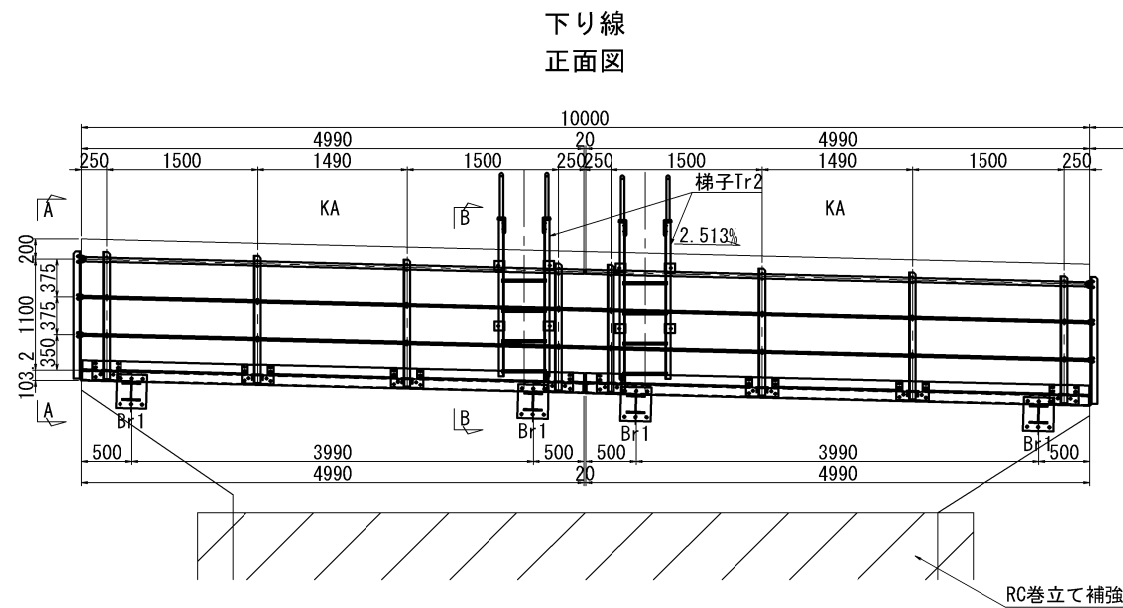


Technical drawing of a staircase section. The drawing shows a staircase with a total height of 600 units. The width of the staircase is 900 units, with a central section of 300 units and two side sections of 300 units each. The depth of the staircase is 150 units. The drawing includes a section line 'C-C' and a dimension of 150 units for the width of the staircase. The drawing also shows a section of a wall and a door frame.

注 記

1. 特記なき材質は、全てSS400とする。

<p>常磐自動車道 小木津梁架橋耐震補強工事</p>			
図面の種類	<p>花貴川橋（上線） P3橋脚 検査路B撤去詳細図</p>		
縮 尺	図 示	図面番号	188／224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	<p>東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所</p>		



- 1組当り材料 製作数 : 4
- 1-PIPE φ42. 7x2. 3x4992 (STK400)
 - 2-PIPE φ21. 7x1. 9x4992 (STK400)
 - 4-L 65x65x6x1258
 - 1-PL 90x3. 2x1643
 - 1-PL 90x3. 2x1293
 - 1-PL 90x3. 2x1653

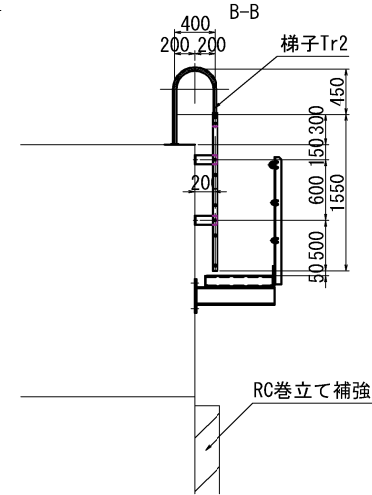
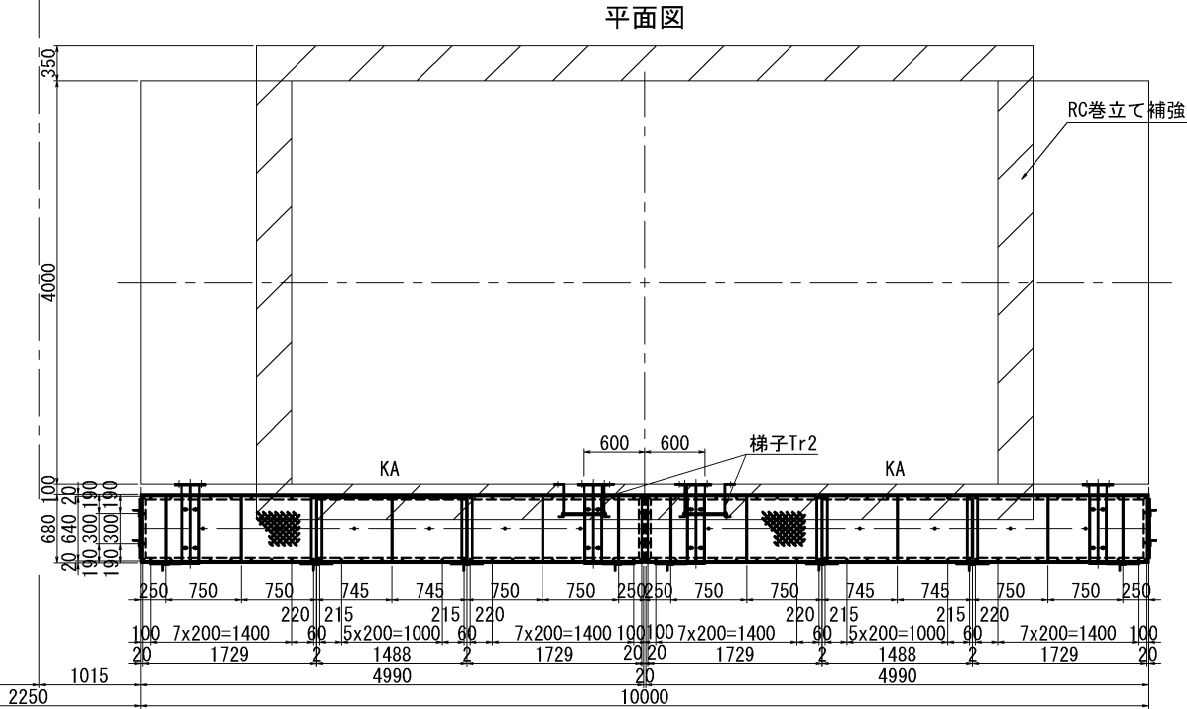
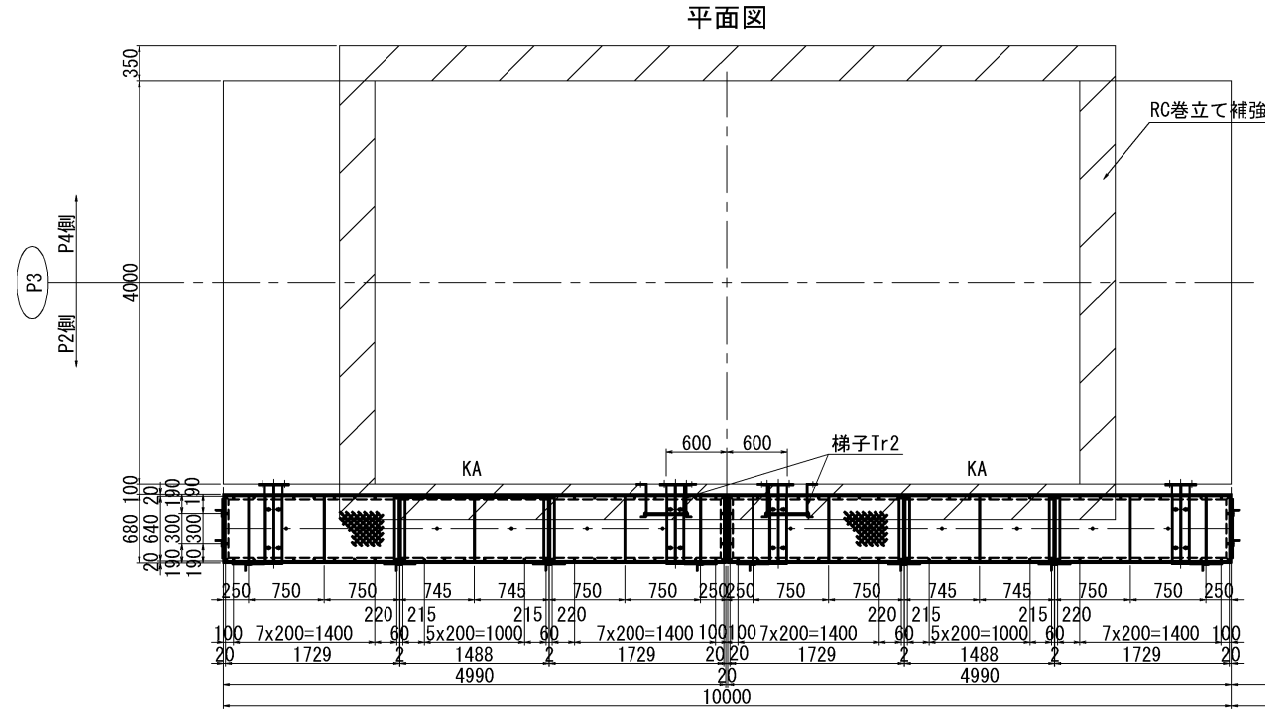
手摺KA部

- 2-PL 197x12x285 (SM400A)
- 2-PL 198x12x320 (SM400A)
- 16-BN M16x45 (2-W)
- 16-BN M10x35 (2-W)
- 4-U. BOLT 呼び 32C (2-W)
- 8-U. BOLT 呼び 15C (2-W)

- 1組当り材料 製作数 : 4
- 1-PIPE φ42. 7x2. 3x640 (STK400)
 - 2-PIPE φ21. 7x1. 9x640 (STK400)
 - 2-L 65x65x6x1258
 - 1-PL 90x3. 2x670

手摺KA部

- 2-PL 190x12x285 (SM400A)
- 8-BN M16x45 (2-W)
- 8-BN M10x35 (2-W)
- 2-U. BOLT 呼び 32C (2-W)
- 4-U. BOLT 呼び 15C (2-W)



- 1組当り材料 製作数 : 4
- 2-Ch. PL 640x3. 2x1729 (SS400相当品)
 - 1-Ch. PL 640x3. 2x1488 (SS400相当品)
 - 2-CH 100x50x5x7. 5x4992
 - 2-CH 100x50x5x7. 5x680

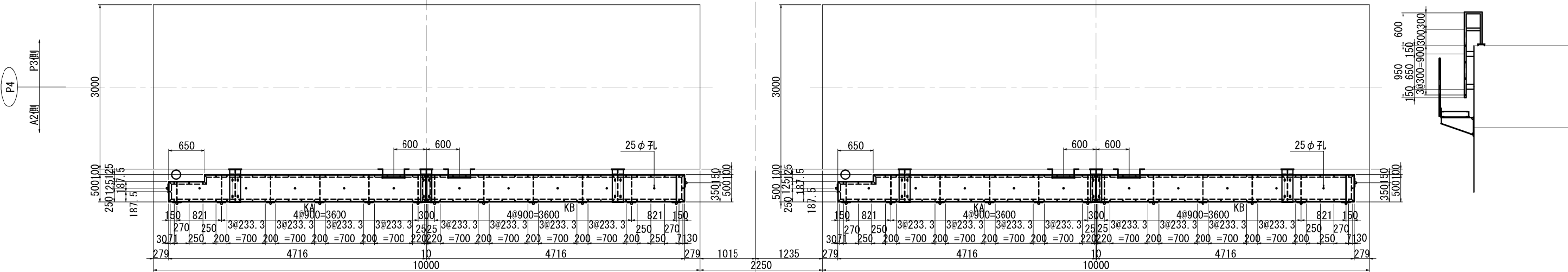
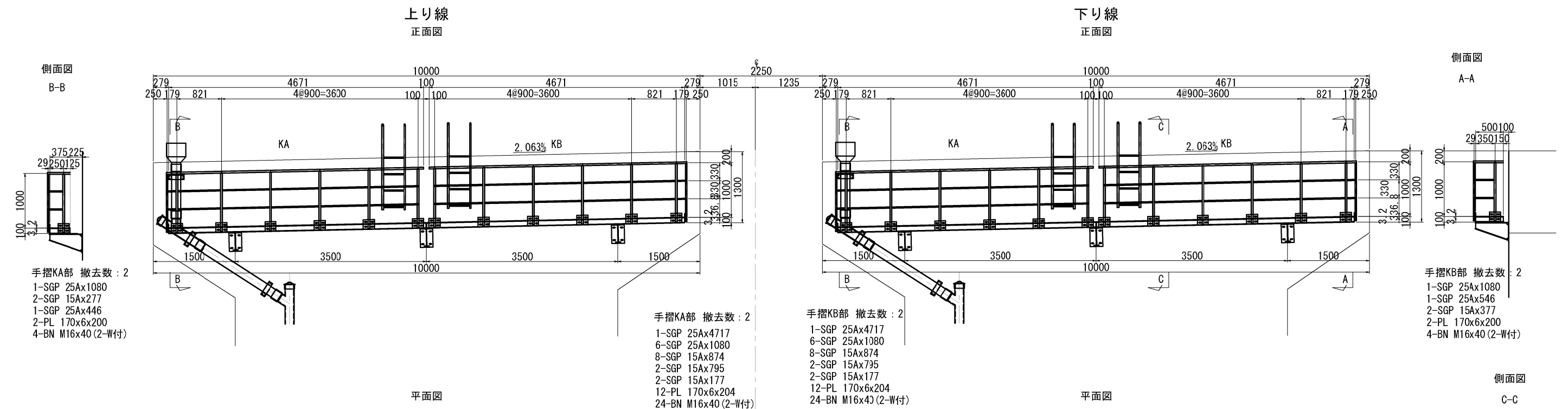
歩廊KA部

- 4-L 50x50x6x670
- 5-FB 90x9x670
- 56-BN M10x30 (1-W, 1-TW)
- 2-PL 160x9x 660 (SM400A)

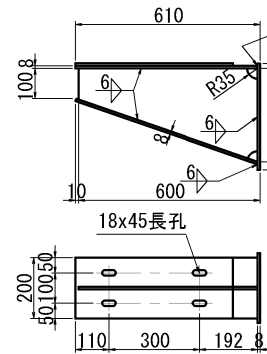
注 記

- 特記なき材質は、全てSS400とする。
- Uボルト付き以外のナットは、全て緩み止めナットを使用すること。
- 部材は全て溶融亜鉛メッキとする。
亜鉛の付着量は、JIS H 8641 HDZT49～HDZT77とする。
但し、ボルト・ナット類は、HDZT49とする。
- ボルト孔は、メッキ付着量を考慮し
ボルト径+3mmを標準とする。
- 床材に綫鋼板を使用する場合は、直径10mmの排水孔を間隔1m (0. 7m2) 程度に1箇所程度設けること。
- ☆印の箇所の手摺は、抜け落ち防止加工を施す。

常盤自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	花貫川橋（上下線） P3橋脚 検査路B新設工詳細図		
縮 尺	図 示	図面番号	189 / 224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		



ブラケット詳細図 S=1:25



ブラケット材料 (1箇所分)

- 1-UF IgPL 200×8×602
- 1-WebPL 309×8×592
- 1-LF IgPL 90×8×637
- 1-BasePL 230×8×350
- 4-BN M16×40 (1-w, 1-sw付)
- 4-ホーリンアンカー M16×63

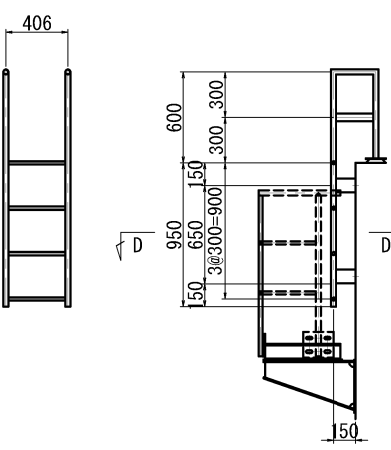
歩廊KA部 撤去数：2

- 1-[100×50×5×7.5×4716
- 1-[100×50×5×7.5×375
- 1-[100×50×5×7.5×4066
- 1-[100×50×5×7.5×175
- 1-[100×50×5×7.5×700
- 1-L 65×65×6×490
- 1-Ch. PL 480×3.2×4706
- 5-FB 50×6×490
- 1-FB 50×6×365
- 43-BN M10×35 (1-W, 1-TW付)
- 1-PL 200×8×520
- 1-PL 95×8×520

歩廊KB部 撤去数：2

- 2-[100×50×5×7.5×4716
- 1-[100×50×5×7.5×500
- 1-L 65×65×6×490
- 1-Ch. PL 480×3.2×4706
- 6-FB 50×6×490
- 43-BN M10×35 (1-W, 1-TW付)
- 1-PL 200×8×520
- 1-PL 95×8×520

梯子詳細図 S=1:50



2-SGP 25A×1567

2-SGP 25A×334

2-SGP 25A×587

4-RB 22φ×422 (SP24)

2-FB 65×6×212

2-FB 65×6×130

6-ホーリンアンカー M16×63

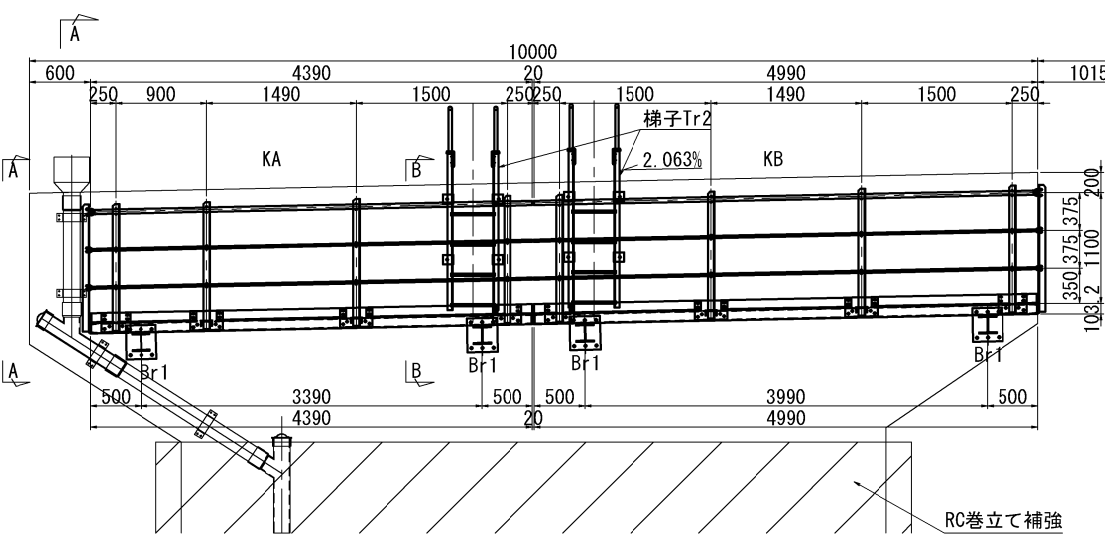
6-BN M16×30 (1-w付)

注 記

1. 特記なき材質は、全てSS400とする。

常盤自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	花貫川橋（上下線） P4橋脚 検査路B撤去工詳細図		
縮 尺	図 示	図面番号	190/224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

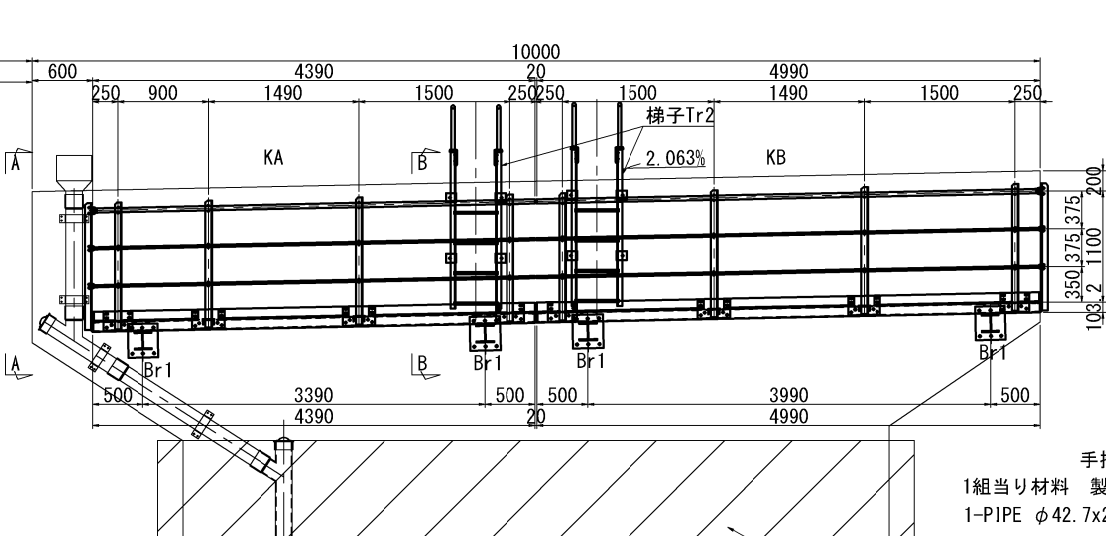
上り線
正面図



手摺KA部

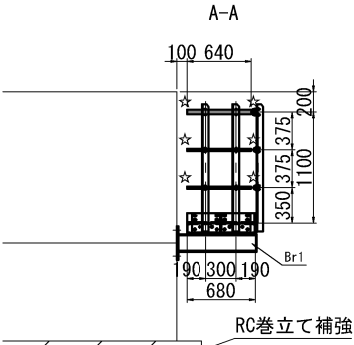
- 1組当り材料 製作数：2
- | | |
|--------------------------------|--------------------------|
| 1-PIPE φ42.7x2.3x4391 (STK400) | 2-PL 196x12x285 (SM400A) |
| 2-PIPE φ21.7x1.9x4391 (STK400) | 2-PL 197x12x320 (SM400A) |
| 4-L 65x65x6x1258 | 16-BN M16x45 (2-W) |
| 1-PL 90x3.2x1042 | 16-BN M10x35 (2-W) |
| 1-PL 90x3.2x1292 | 4-U. BOLT 呼び 32C (2-W) |
| 1-PL 90x3.2x1652 | 8-U. BOLT 呼び 15C (2-W) |

下り線
正面図



手摺KB部

- 1組当り材料 製作数：2
- | | |
|--------------------------------|--------------------------|
| 1-PIPE φ42.7x2.3x4991 (STK400) | 2-PL 196x12x285 (SM400A) |
| 2-PIPE φ21.7x1.9x4991 (STK400) | 2-PL 197x12x320 (SM400A) |
| 4-L 65x65x6x1258 | 16-BN M16x45 (2-W) |
| 1-PL 90x3.2x1652 | 16-BN M10x35 (2-W) |
| 1-PL 90x3.2x1292 | 4-U. BOLT 呼び 32C (2-W) |
| 1-PL 90x3.2x1642 | 8-U. BOLT 呼び 15C (2-W) |

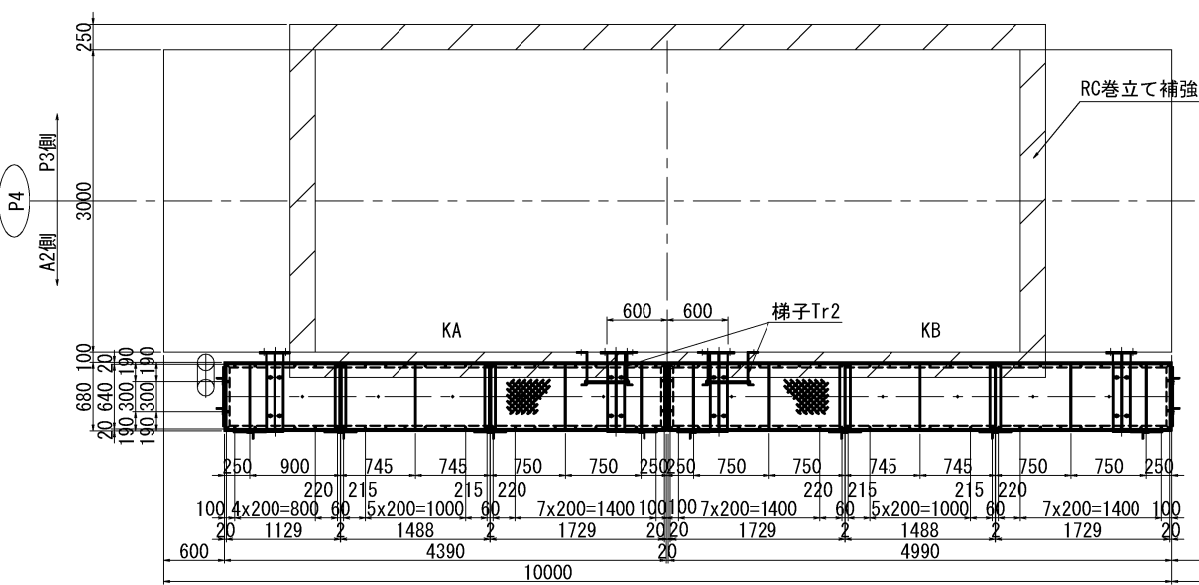


手摺KA部

- 1組当り材料 製作数：2
- | | |
|-------------------------------|-------------------------------|
| 1-PIPE φ42.7x2.3x640 (STK400) | 1-PIPE φ42.7x2.3x640 (STK400) |
| 2-PIPE φ21.7x1.9x640 (STK400) | 2-PIPE φ21.7x1.9x640 (STK400) |
| 2-L 65x65x6x1258 | 2-L 65x65x6x1258 |
| 1-PL 90x3.2x670 | 1-PL 90x3.2x670 |
| 2-PL 190x12x285 (SM400A) | 2-PL 190x12x285 (SM400A) |
| 8-BN M16x45 (2-W) | 8-BN M16x45 (2-W) |
| 8-BN M10x35 (2-W) | 8-BN M10x35 (2-W) |
| 2-U. BOLT 呼び 32C (2-W) | 2-U. BOLT 呼び 32C (2-W) |
| 4-U. BOLT 呼び 15C (2-W) | 4-U. BOLT 呼び 15C (2-W) |

手摺KB部

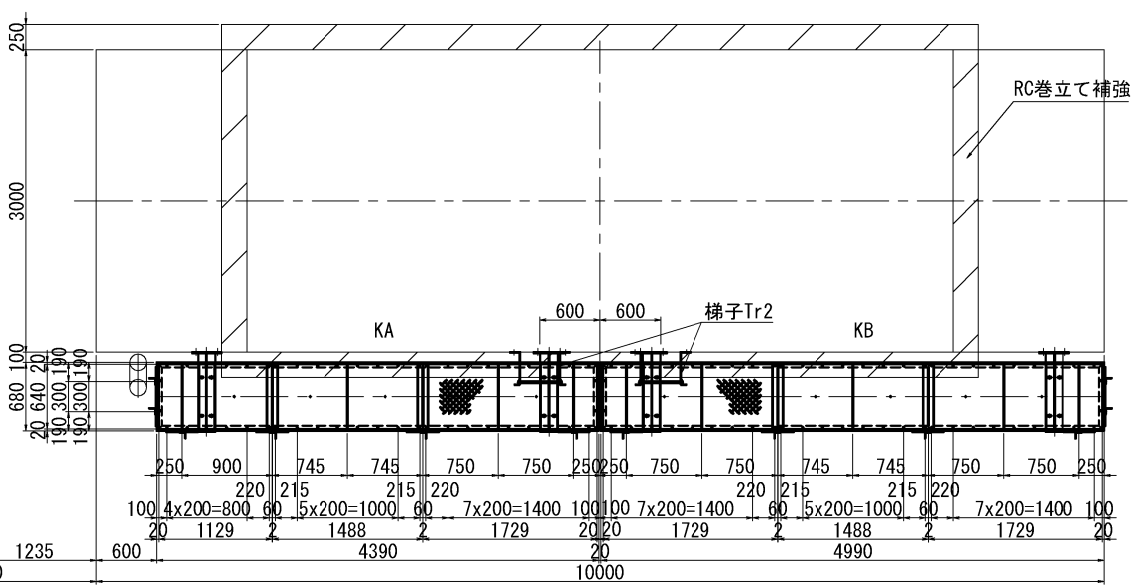
平面図



歩廊KA部

- 1組当り材料 製作数：2
- | | |
|----------------------------------|--------------------------|
| 1-Ch. PL 640x3.2x1729 (SS400相当品) | 4-L 50x50x6x670 |
| 1-Ch. PL 640x3.2x1488 (SS400相当品) | 4-FB 90x9x670 |
| 1-Ch. PL 640x3.2x1129 (SS400相当品) | 50-BN M10x30 (1-W, 1-TW) |
| 2-CH 100x50x5x7.5x4391 | 2-PL 160x9x 660 (SM400A) |
| 2-CH 100x50x5x7.5x680 | |

平面図

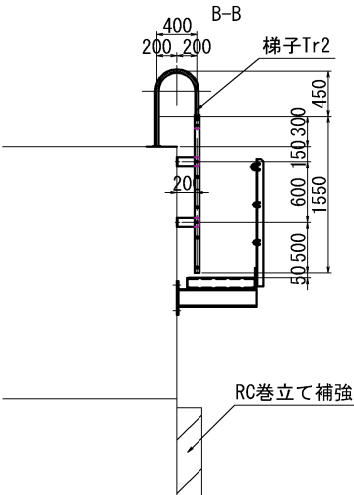


歩廊KB部

- 1組当り材料 製作数：2
- | | |
|----------------------------------|--------------------------|
| 2-Ch. PL 640x3.2x1729 (SS400相当品) | 4-L 50x50x6x670 |
| 1-Ch. PL 640x3.2x1488 (SS400相当品) | 5-FB 90x9x670 |
| 2-CH 100x50x5x7.5x4991 | 56-BN M10x30 (1-W, 1-TW) |
| 2-CH 100x50x5x7.5x680 | 2-PL 160x9x 66C (SM400A) |

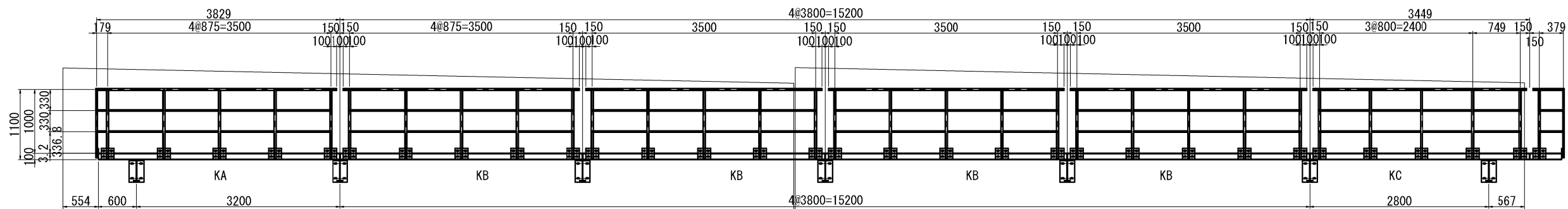
注 記

- 特記なき材質は、全てSS400とする。
- Uボルト付き以外のナットは、全て緩み止めナットを使用すること。
- 部材は全て溶融亜鉛メッキとする。
亜鉛の付着量は、JIS H 8641 HDZT49～HDZT77とする。
但し、ボルト・ナット類は、HDZT49とする。
- ボルト孔は、メッキ付着量を考慮し
ボルト径+3mmを標準とする。
- 床材に縞鋼板を使用する場合は、直径10mmの排水孔を
間隔1m(0.7m2)程度に1箇所程度設けること。
- ☆印の箇所の手摺は、抜け落ち防止加工を施す。



常盤自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	花貫川橋（上下線） P4橋脚 検査路B新設工詳細図		
縮 尺	図 示	図面番号	191／224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

正面図



手摺KA部 撤去数：1

1-SGP 25Ax3795
6-SGP 25Ax1080
8-SGP 15Ax849
2-SGP 15Ax177
10-PL 170x6x200
20-BN M16x40 (2-W付)

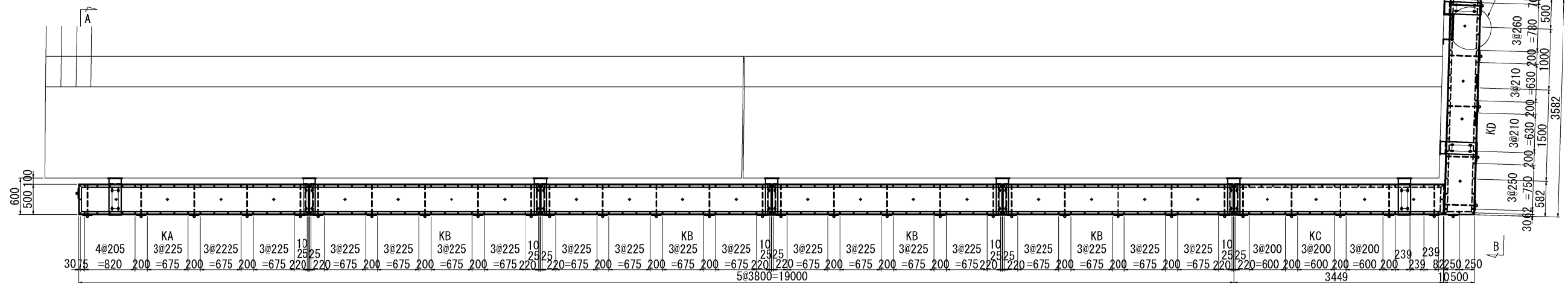
手摺KB部 撤去数：4

1-SGP 25A x 3700
5-SGP 25A x 1080
8-SGP 15A x 849
10-PL 170 x 6 x 200
20-BN M16 x 40 (2-W付)

手摺KC部 撤去数：1

1-SGP 25Ax3349
5-SGP 25Ax1080
6-SGP 15Ax774
2-SGP 15Ax723
10-PL 170x6x200
20-BN M16x40 (2-W付)

平面图



歩廊KA部 撤去数：1

2-[100x50x5x7. 5x3795
1-[100x50x5x7. 5x500
1-L 65x65x6x490
1-Ch. PL 480x3. 2x3785
5-FB 50x6x490
37-BN M10x35 (1-W, 1-TW付)
1-PL 95x8x520
1-PL 200x8x520

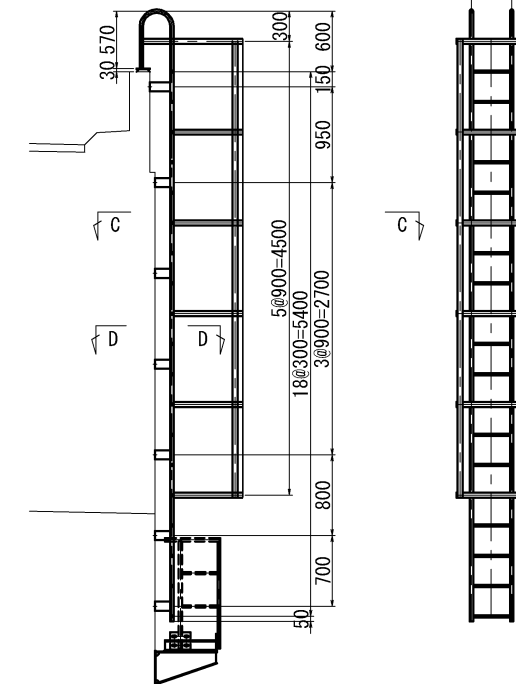
步廊KB部 撤去数：4

2-[100x50x5x7.5x3790
2-L 65x65x6x490
1-Ch. PL 480x3.2x3790
5-FB 50x6x490
36-BN M10x35 (1-W, 1-TW付)
2-PL 95x8x520

歩廊KC部 撤去数：1

1-[100x50x5x7. 5x3459
 1-[100x50x5x7. 5x3444
 1-[100x50x5x7. 5x500
 1-L 65x65x6x490
 1-Ch. PL 480x3. 2x3449
 5-FB 50x6x490
 35-BN M10x35 (1-W, 1-TW付)
 1-PL 95x8x520
 1-PL 200x8x520

梯子詳細図



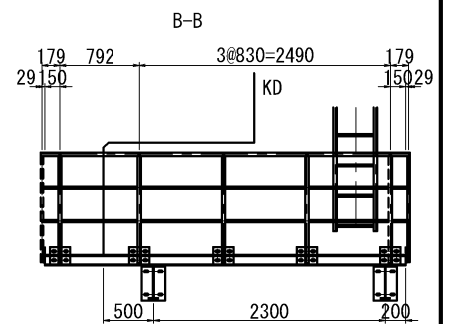
歩廊KD部 撤去数：1

1-[100x50x5x7. 5x3597
1-[100x50x5x7. 5x3582
2-[100x50x5x7. 5x500
1-Ch. PL 480x3. 2x3577
5-FB 50x6x490
34-BN M10x35 (1-W, 1-TW付)
2-PL 200x8x520

手摺KD部 撤去数：2

1-SGP 25Ax1080
1-SGP 25Ax546
2-SGP 15Ax377
2-PL 170x6x200
4-BN M16x40 (2-W(寸))

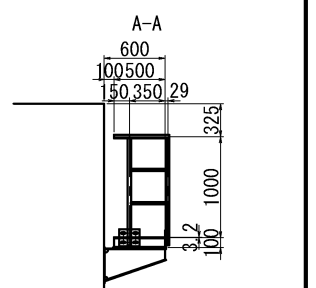
側面図



手摺KD部 撤去数：1

1-SGP 25Ax3674
1-SGP 25Ax496
5-SGP 25Ax1080
6-SGP 15Ax804
2-SGP 15Ax766
4-SGP 15Ax177
20-BN M16x40 (2-W付)
10-PL 170x6x200

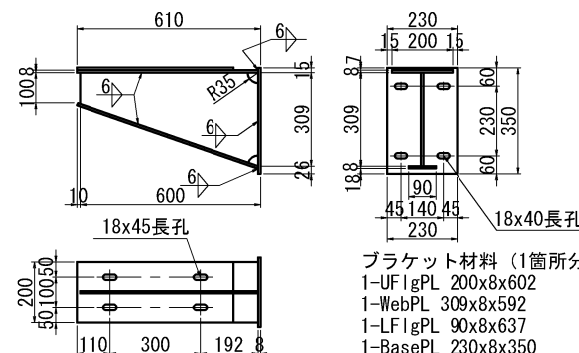
側面図



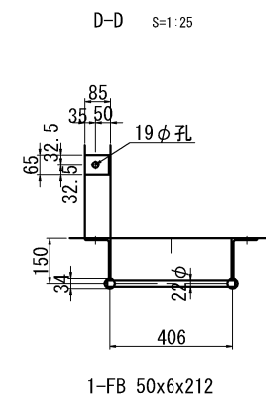
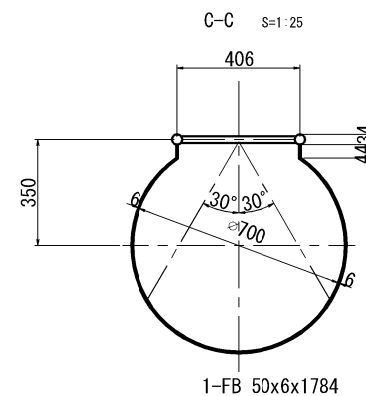
手摺KA部 撤去数：1

1-SGP 25Ax1080
1-SGP 25Ax546
2-SGP 15Ax377
2-PL 170x6x200
4-BN M16x40 (2-W付)

ブラケット詳細図 S=1:25
製作数：9



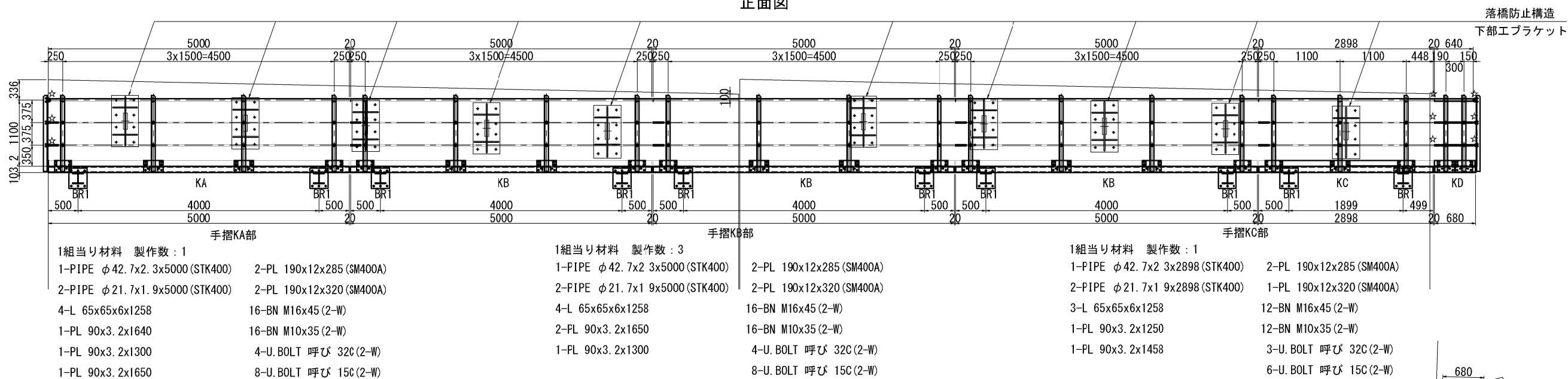
ブラケット材料 (1箇所分)
 1-UF IgPL 200x8x602
 1-WebPL 309x8x592
 1-LF IgPL 90x8x637
 1-BasePL 230x8x350
 4-BN M16x40 (1-w. 1-sw付)
 4-ホールインアンカー M16x63



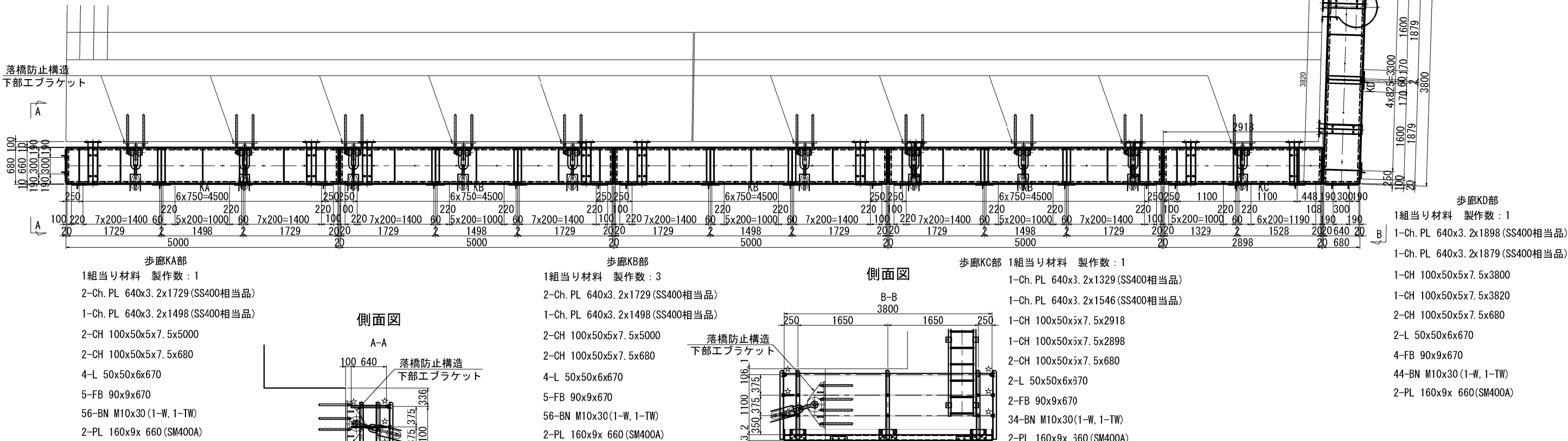
注 記
1. 特記なき材質は、全てSS400とする。

常盤自動車道			
小木津高架梁橋耐震補強工事			
図面の種類	花貫川橋（上下線） A2橋台 検査路D散会工詳細図		
縮 尺	図 示	図面番号	192／224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

正面図



平面図



注 記

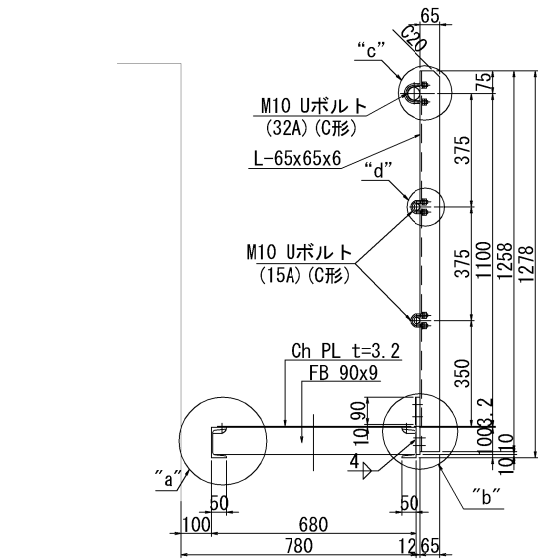
- 特記なき材質は、全てSS400とする。
- Uボルト付き以外のナットは、全て緩み止めナットを使用すること。
- 部材は全て溶融亜鉛メッキとする。
亜鉛の付着量は、JIS H 8641 HZT49～HDZT77とする。
但し、ボルト・ナット類は、HDZT49とする。
- ボルト孔は、メッキ付着量を考慮し
ボルト径+3mmを標準とする。
- 床材に鋼鋼板を使用する場合は、直径10mmの排水孔を間隔1m (0.7m2) 程度に1箇所程度設けること。
- ☆印の箇所の手摺は、抜け落ち防止加工を施す。

常盤自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	花貫川橋（上下線） A2橋台 検査路B新設工詳細図		
縮 尺	図 示	図面番号	193／224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

歩廊断面及び構造詳細図 S=1:25

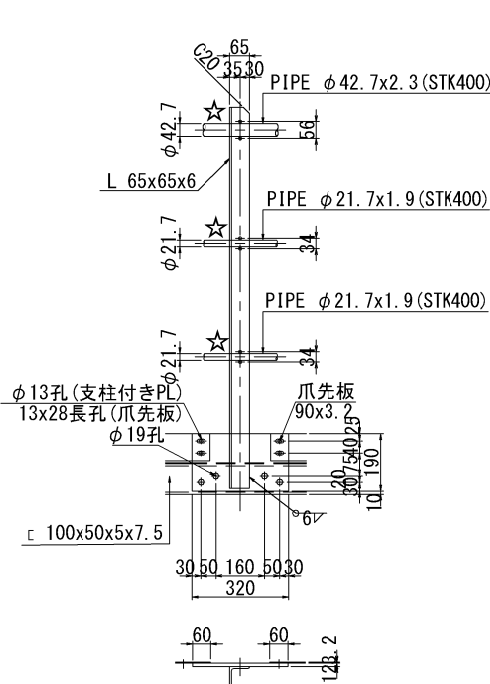
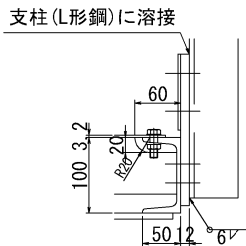
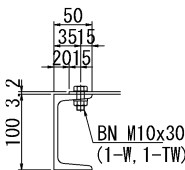
端部詳細 S=1:25

歩廊中間部詳細図 S=1:25

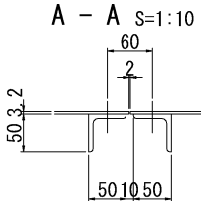
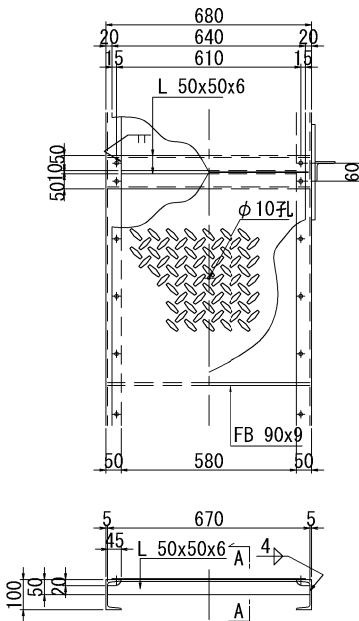
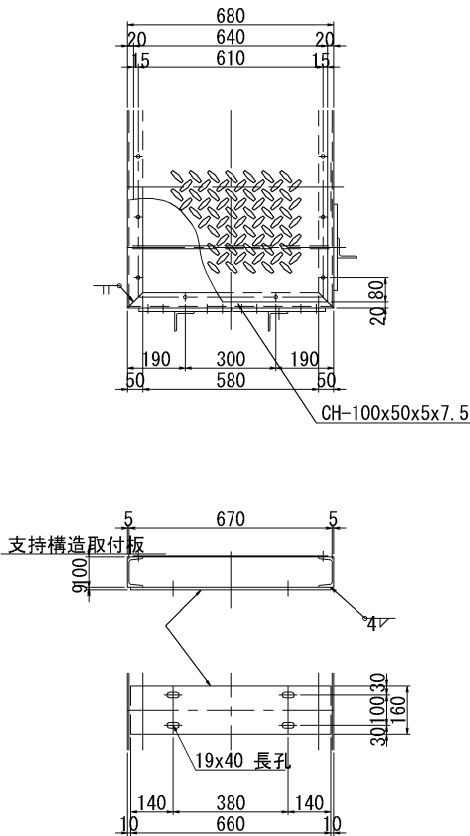
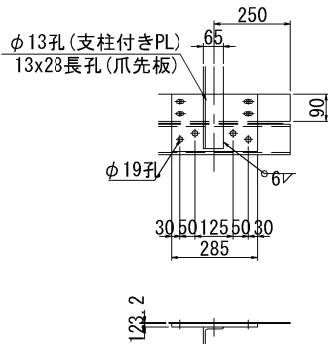


“a”部詳細図 S=1:10

“b”部詳細図 S=1:10



端支柱部

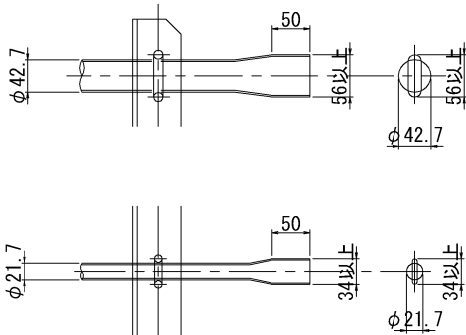
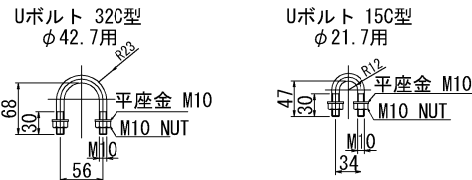
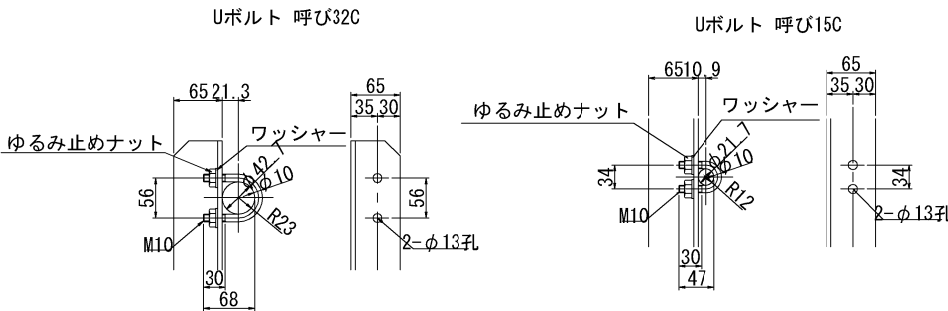


“c”部詳細図 S=1:10

“d”部詳細図 S=1:10

手摺取付ボルト詳細 S=1:10

☆印部抜け落ち防止加工 S=1:10

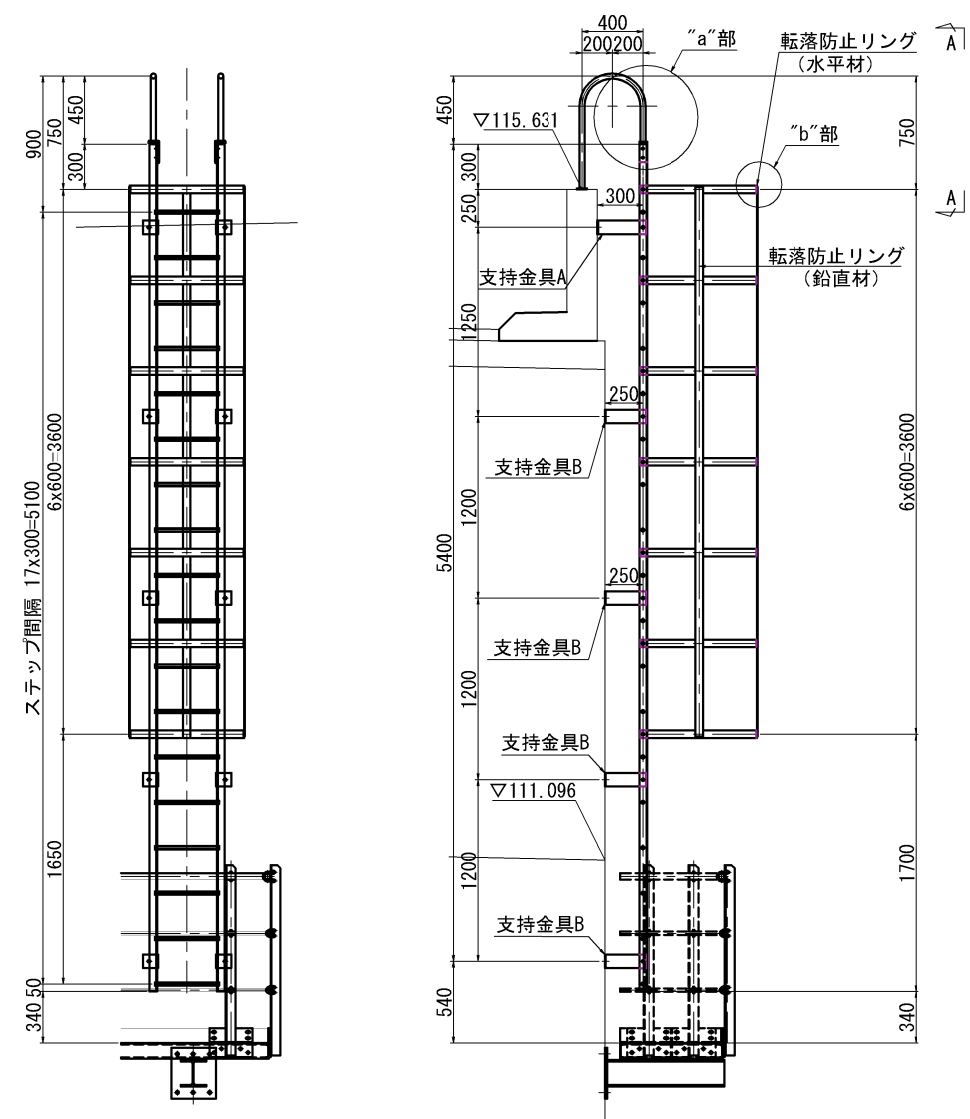


※ 支柱2箇所のみで手摺を固定している場合のみ。

- 注 記
- 特記なき材質は、全てSS400とする。
 - Uボルト付き以外のナットは、全て緩み止めナットを使用すること。
 - 部材は全て溶融亜鉛メッキとする。
亜鉛の付着量は、JIS H 8641 HDZT~HDZT77とする。
但し、ボルト・ナット類は、HDZT49とする。
 - ボルト孔は、メッキ付着量を考慮し
ボルト径+3mmを標準とする。
 - 床材に縞鋼板を使用する場合は、直径10mmの排水孔を間隔1m (0.7m2) 程度に1箇所程度設けること。
 - ☆印の箇所の手摺は、抜け落ち防止加工を施す。

常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	花貫川橋（上下線） 共通部 検査路B新設工詳細図（その1）	縮 尺	図 示 図面番号 194／224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント	施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

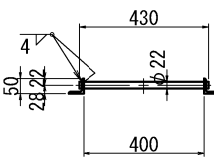
梯子Tr1 S=1:50



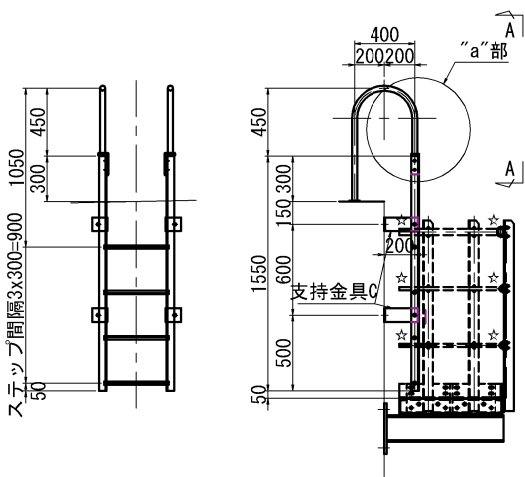
1組当り材料 製作数：1

- 梯子
- 2-L 50x50x6x5600
 - 18-RB ϕ 22x430
 - 2-FB 50x6x186
 - 4-BN M12x35 (2-W付)
 - 1-Pipe ϕ 34x2.3x1401 (STK400)
 - 1-Pipe ϕ 34x2.3x1411 (STK400)
 - 1-PL 65x6X700
 - 2-打ち込み式アンカー M16x125
- 転落防止リング
- 7-FB 50x4.5x2101
 - 3-FB 50x4.5x3630
 - 14-BN M16x40 (2-W付)
- 梯子支持金具A
- 2-FB 90x6x409
 - 2-打ち込み式アンカー M16x125
 - 2-BN M12x35 (2-W)
- 梯子支持金具B
- 8-FB 90x6x359
 - 8-打ち込み式アンカー M16x125
 - 8-BN M12x35 (2-W)

梯子断面 S=1:25



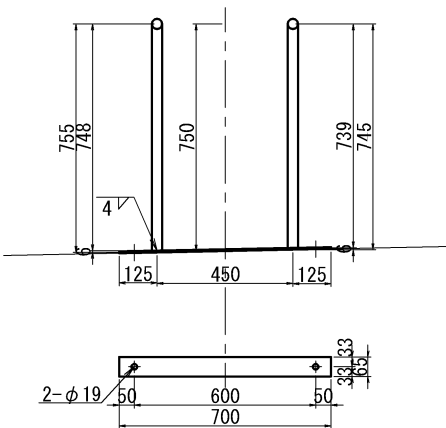
梯子Tr2 S=1:50



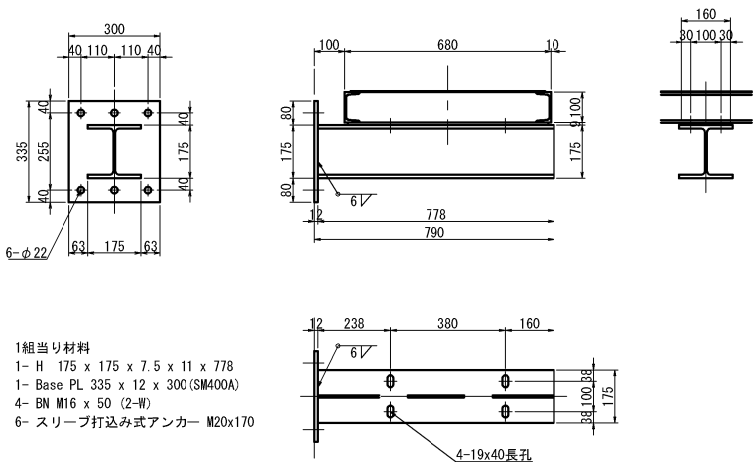
1組当り材料 製作数：16

- 梯子
- 2-L 50x50x6x1550
 - 4-RB ϕ 22x430
 - 2-FB 50x6x186
 - 4-BN M12x35 (2-W付)
 - 1-Pipe ϕ 34x2.3x1401 (STK400)
 - 1-Pipe ϕ 34x2.3x1411 (STK400)
 - 1-PL 65x6X700
 - 2-打ち込み式アンカー M16x125
- 梯子支持金具C
- 4-FB 90x6x315
 - 4-打ち込み式アンカー M16x125
 - 4-BN M12x35 (2-W)

A-A S=1:25

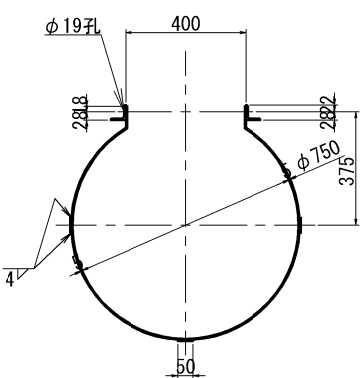


Br1詳細図 S=1:25
製作数：44



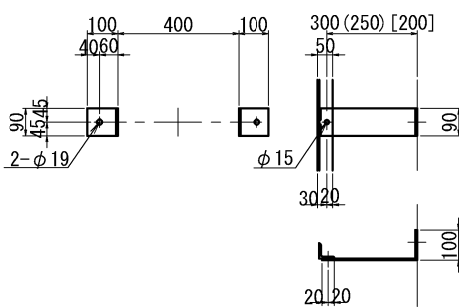
- 1組当り材料
- 1- H 175 x 175 x 7.5 x 11 x 778
 - 1- Base PL 335 x 12 x 300 (SM400A)
 - 4- BN M16 x 50 (2-W)
 - 6- スリッパ打ち込み式アンカー M20x170

転落防止リング S=1:25

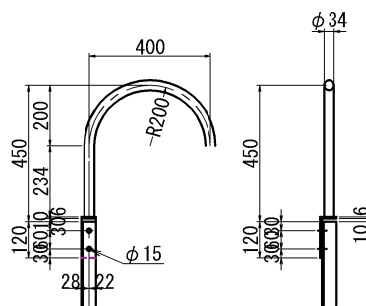


支持金具詳細 S=1:25

A (B) [C] 製作数：1 (4) [2]



“a”部詳細 S=1:25



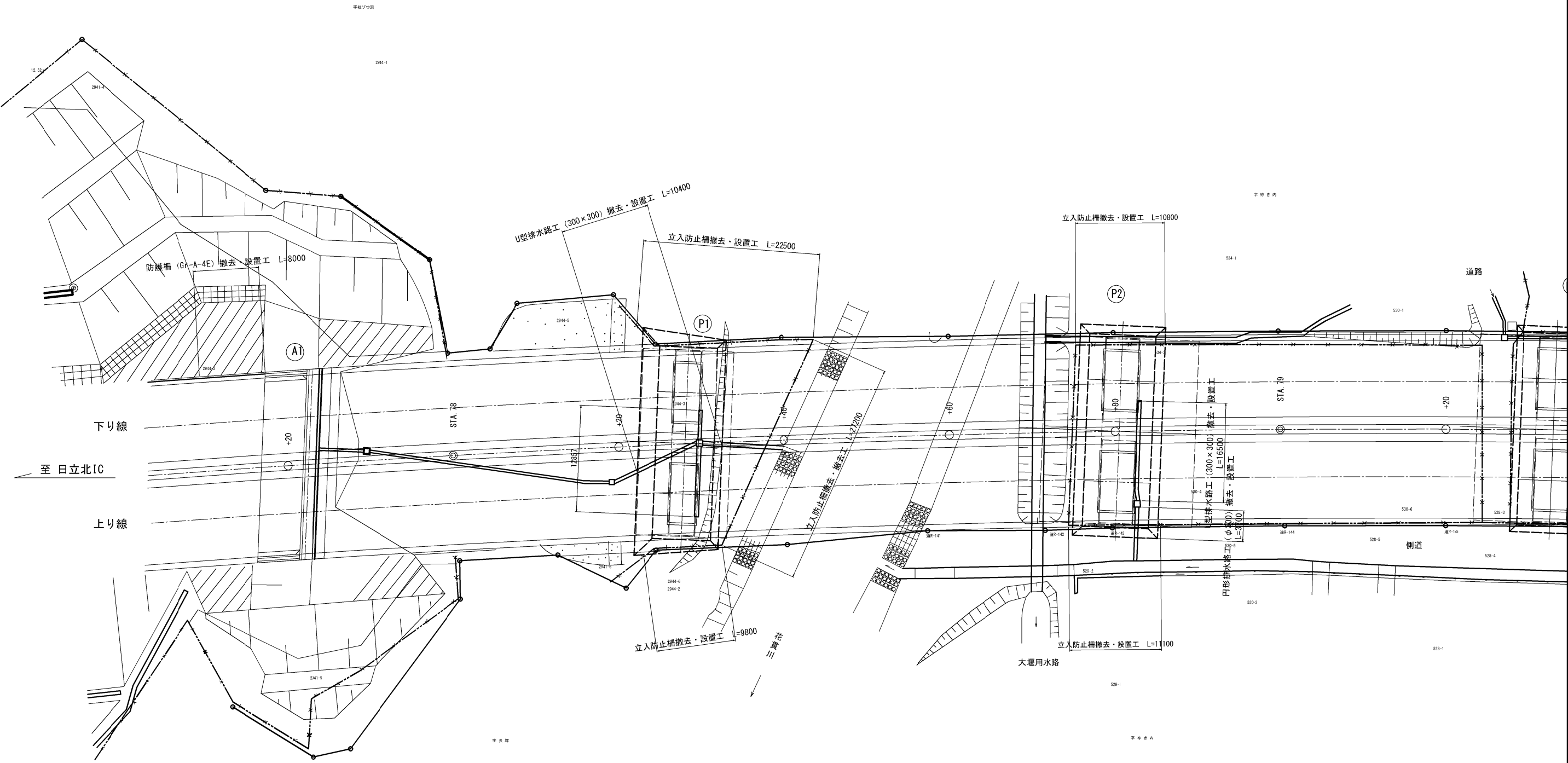
“b”部詳細 S=1:12.5



- 注 記
- 特記なき材質は、全てSS400とする。
 - Uボルト付き以外のナットは、全て緩み止めナットを使用すること。
 - 部材は全て溶融亜鉛メッキとする。
亜鉛の付着量は、JIS H 8641 HDZT49～HDZT77とする。
但し、ボルト・ナット類は、HDZT49とする。
 - ボルト孔は、メッキ付着量を考慮し
ボルト径+3mmを標準とする。
 - 床材に縞鋼板を使用する場合は、直径10mmの排水孔を間隔1m (0.7m2) 程度に1箇所程度設けること。
 - ☆印の箇所の手摺は、抜け落ち防止加工を施す。

常盤自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	花貫川橋（上下線） 共通部 検査路B新設工詳細図（その2）	縮 尺	図 示
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント	図面番号	195／224
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

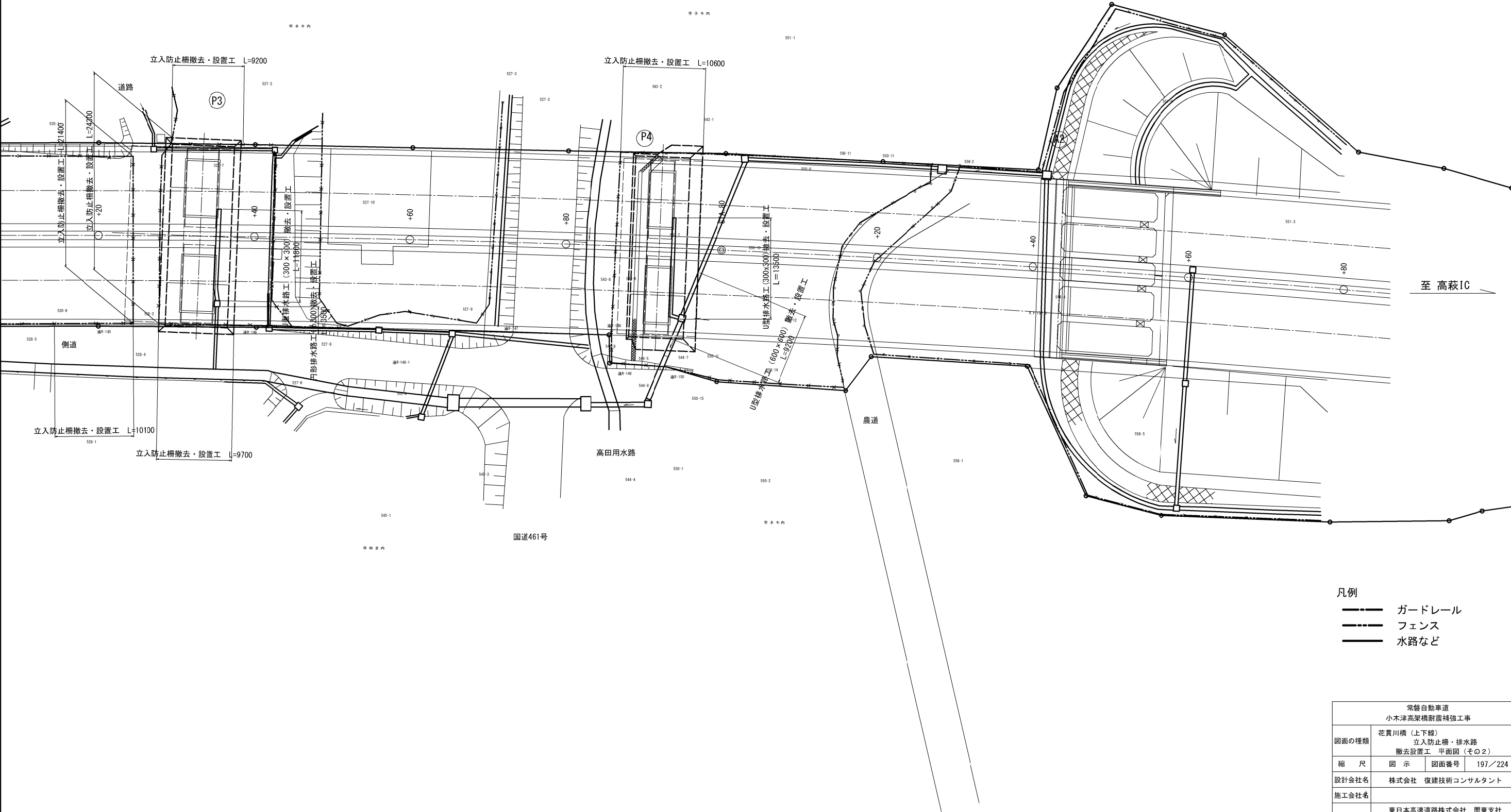
平面図 縮尺 1:500

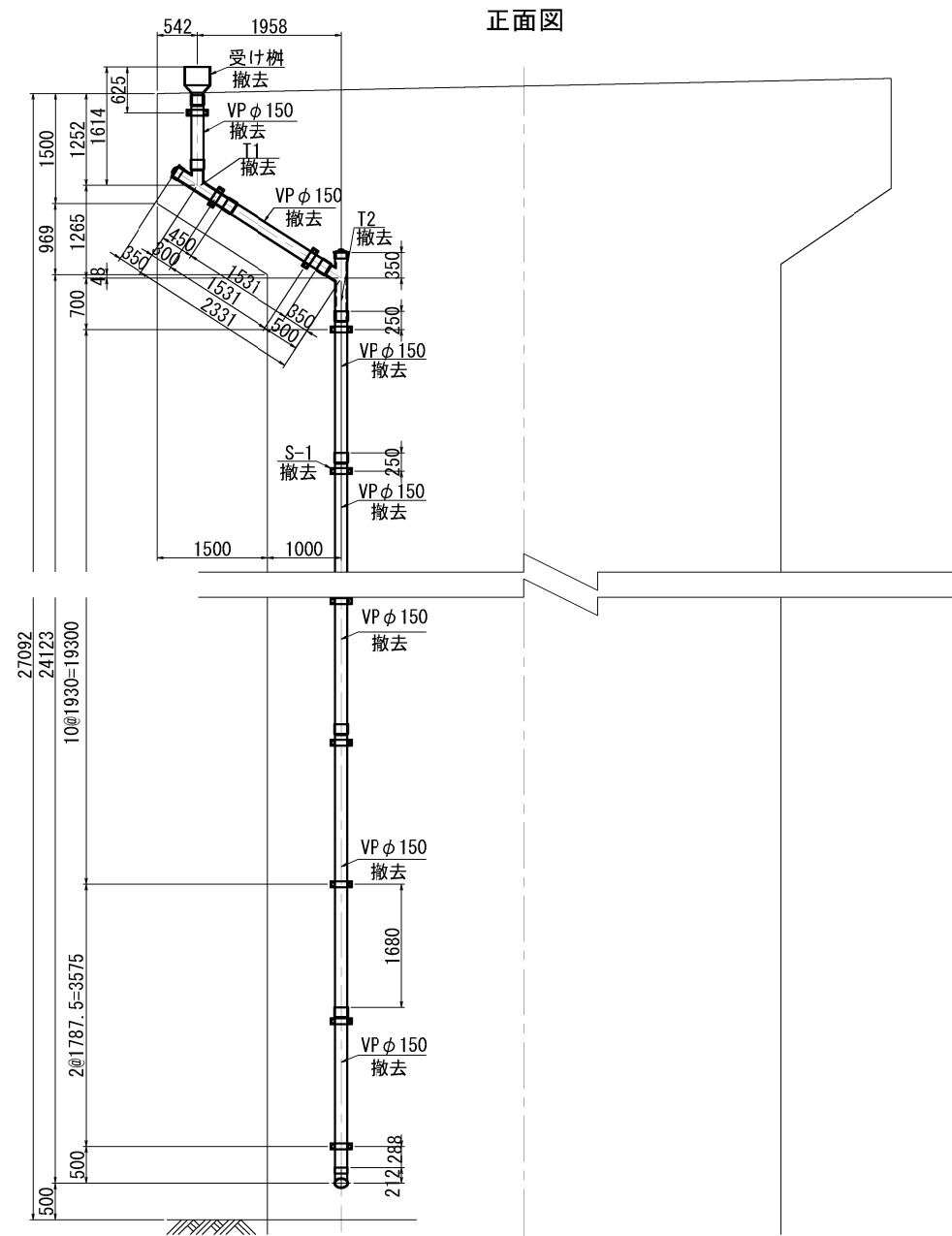


- 凡例
- ガードレール
 - フェンス
 - 水路など

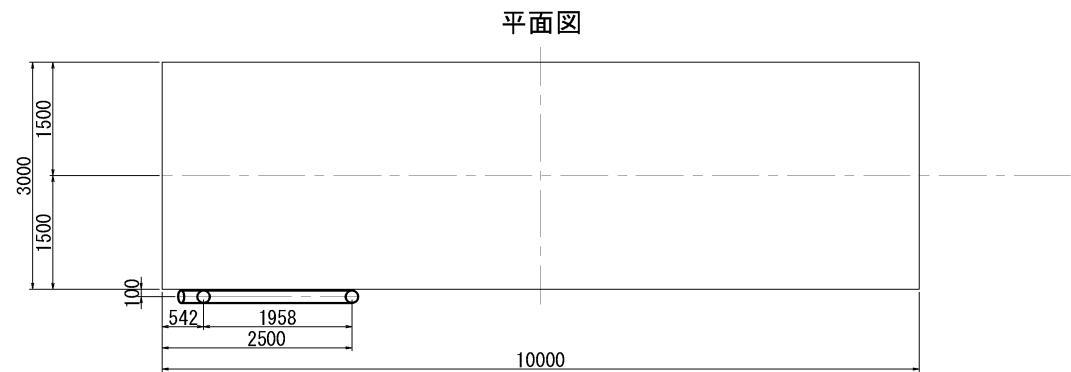
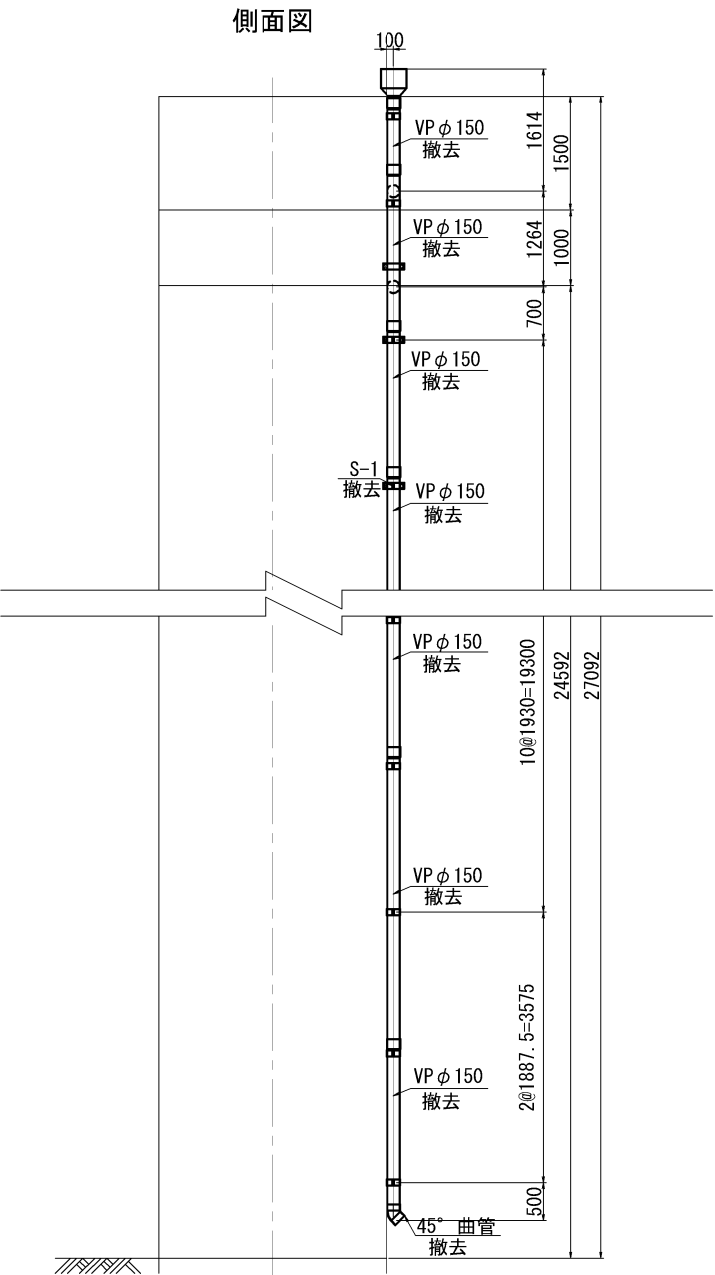
常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	花貫川橋 (上下線)		
	立入防止柵・排水路 撤去設置工 平面図(その1)		
縮 尺	図 示	図面番号	196／224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

平面図 縮尺 1:500



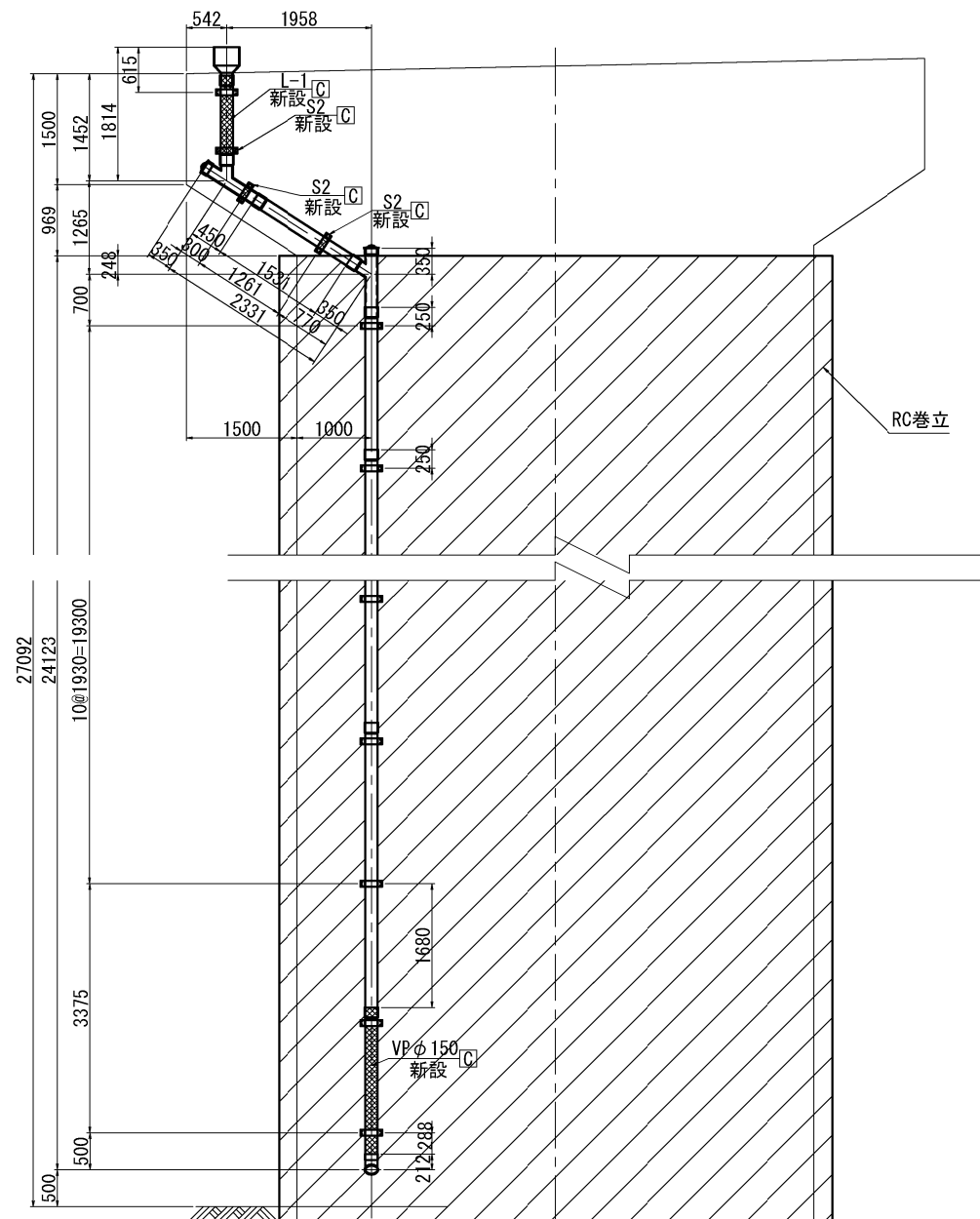


- 撤去材料
- | | |
|-----------|----|
| SVP φ 150 | 9個 |
| T-1 | 1個 |
| T-2 | 1個 |
| 45° 曲管 | 1個 |
| 受け桧 | 1個 |
- 金具
- | | |
|-----|-----|
| S-1 | 16個 |
|-----|-----|

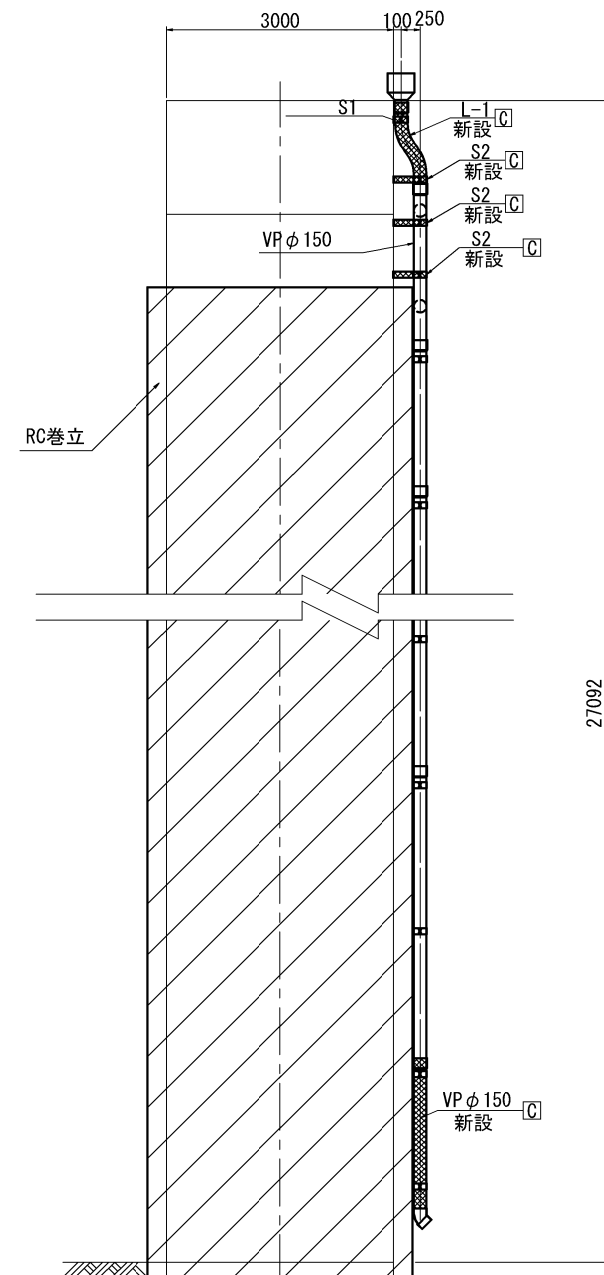


常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	花貫川橋(上り線) P1橋脚 撤去工 排水管A詳細図		
縮 尺	図 示	図面番号	198 / 224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

正面図

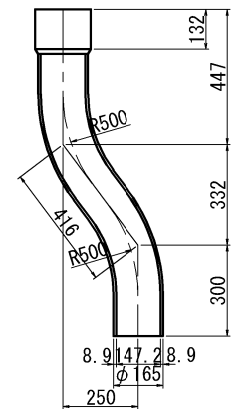


側面図

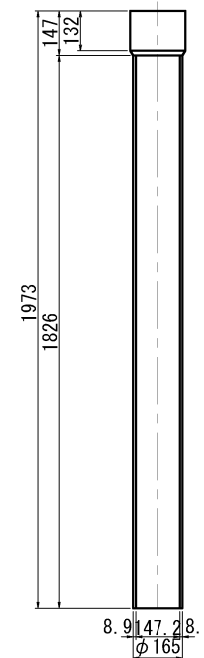


加工管詳細 S=1:25

L-1
製作数:1

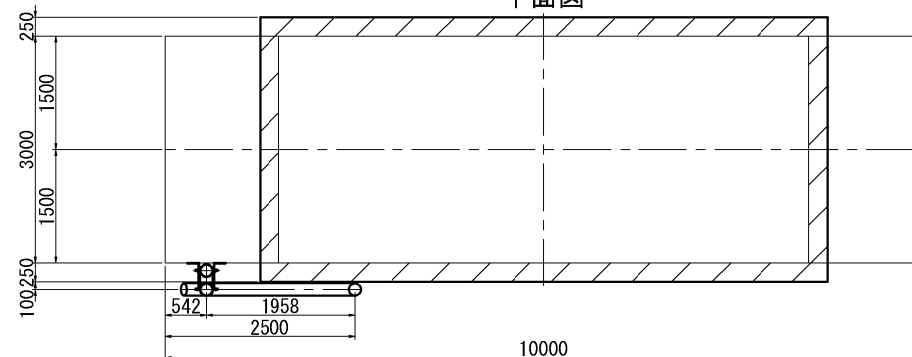


1-SVP 150A × 1163

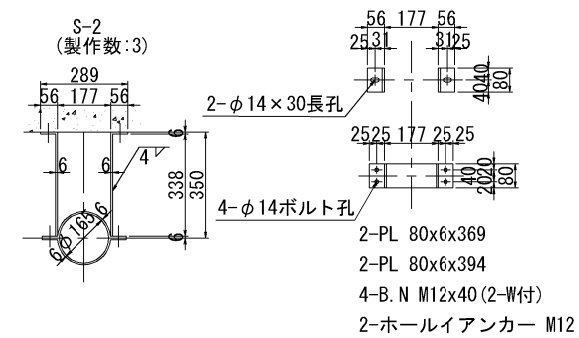


1-SVP 150A × 1973


平面図



支持金具詳細 S=1:25



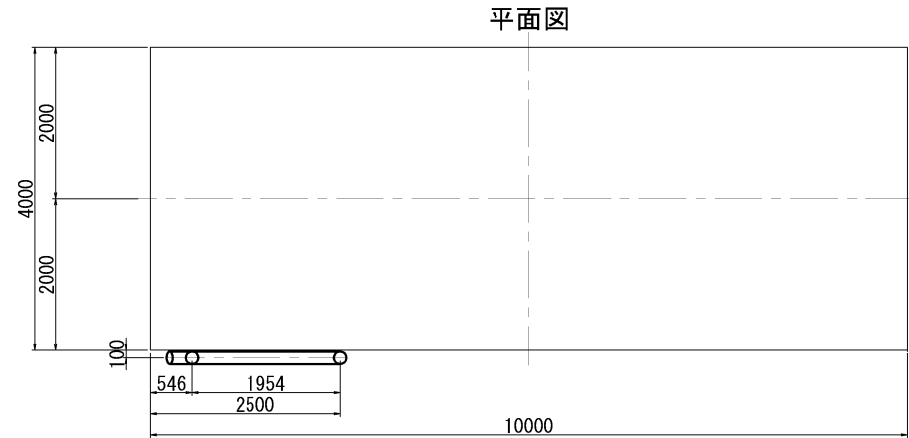
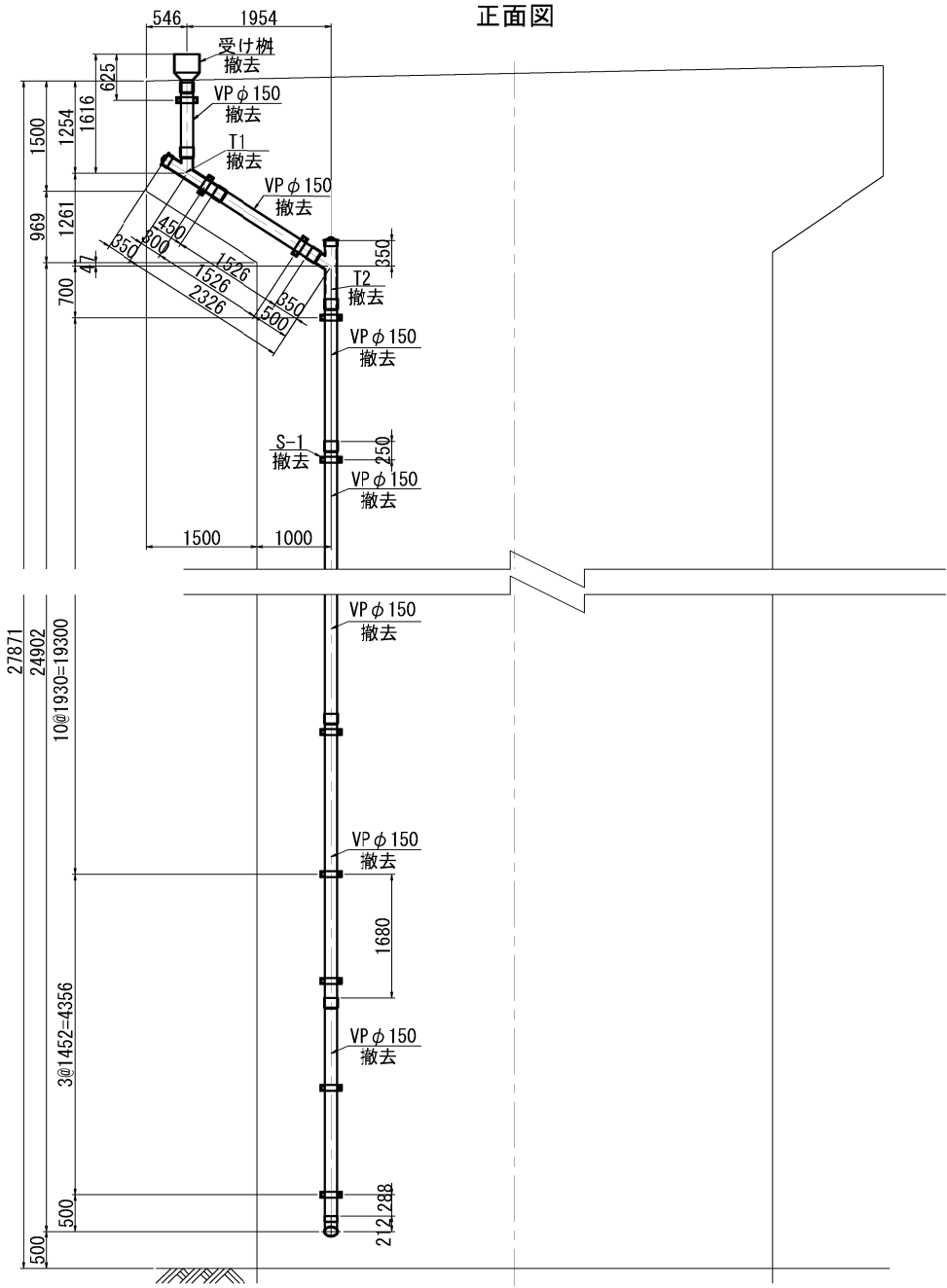
凡例

 : 新規製作
 : 全て新規製作

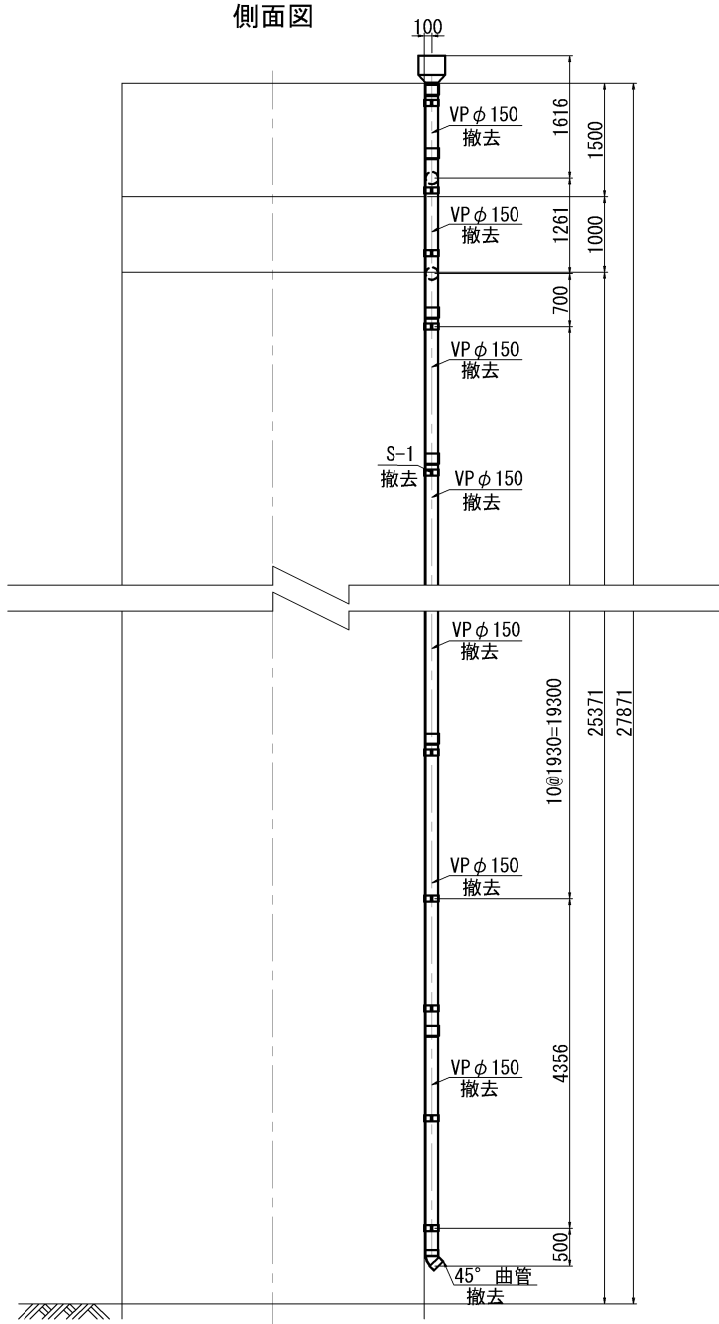
注 記

1. 特記なき材質は、全てSS400とする。
2. 工場製作は現場実測確認のうえ行うものとする。
3. ナットは全て緩み止めナットを使用すること。
4. 鋼材は溶融亜鉛めっき仕上げとし、
付着量は、JIS H 8641 HDZT77とする。
但し、ボルト・ナット類はHDZT49とする。

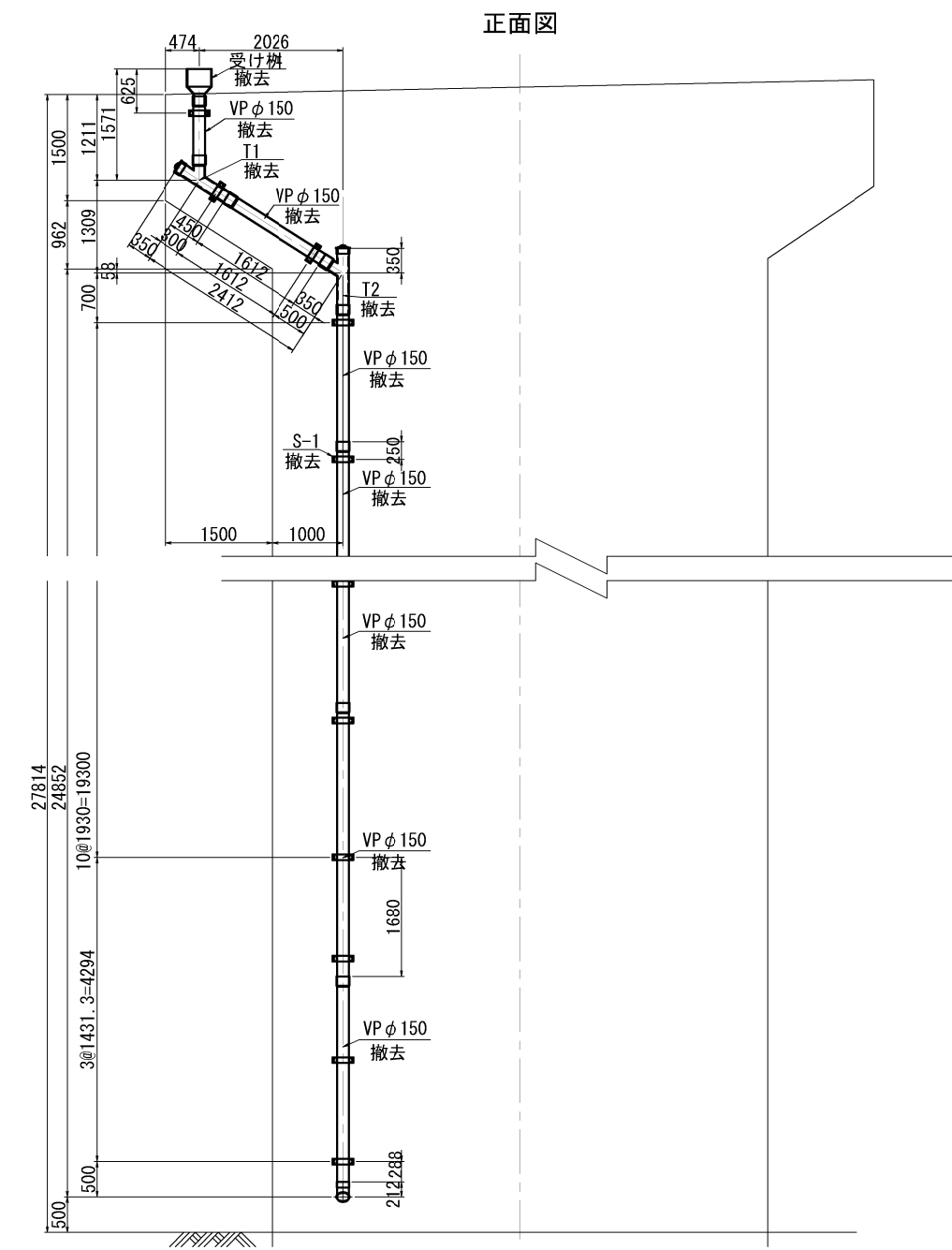
<p>常磐自動車道 小津津高架橋耐震補強工事</p>			
図面の種類	<p>花貴川橋(上り線)PI橋脚 新設工 排水管A詳細図</p>		
縮 尺	図 示	図面番号	200/224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	<p>東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所</p>		



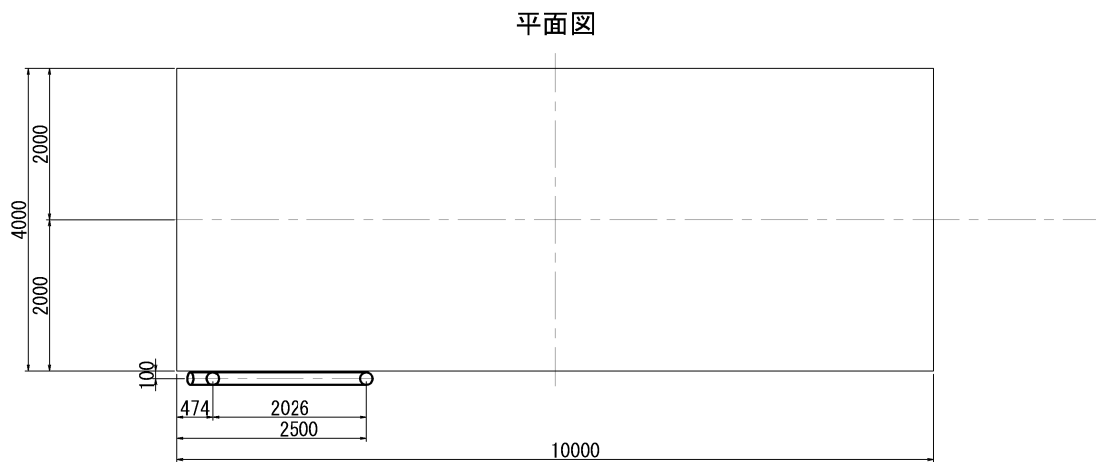
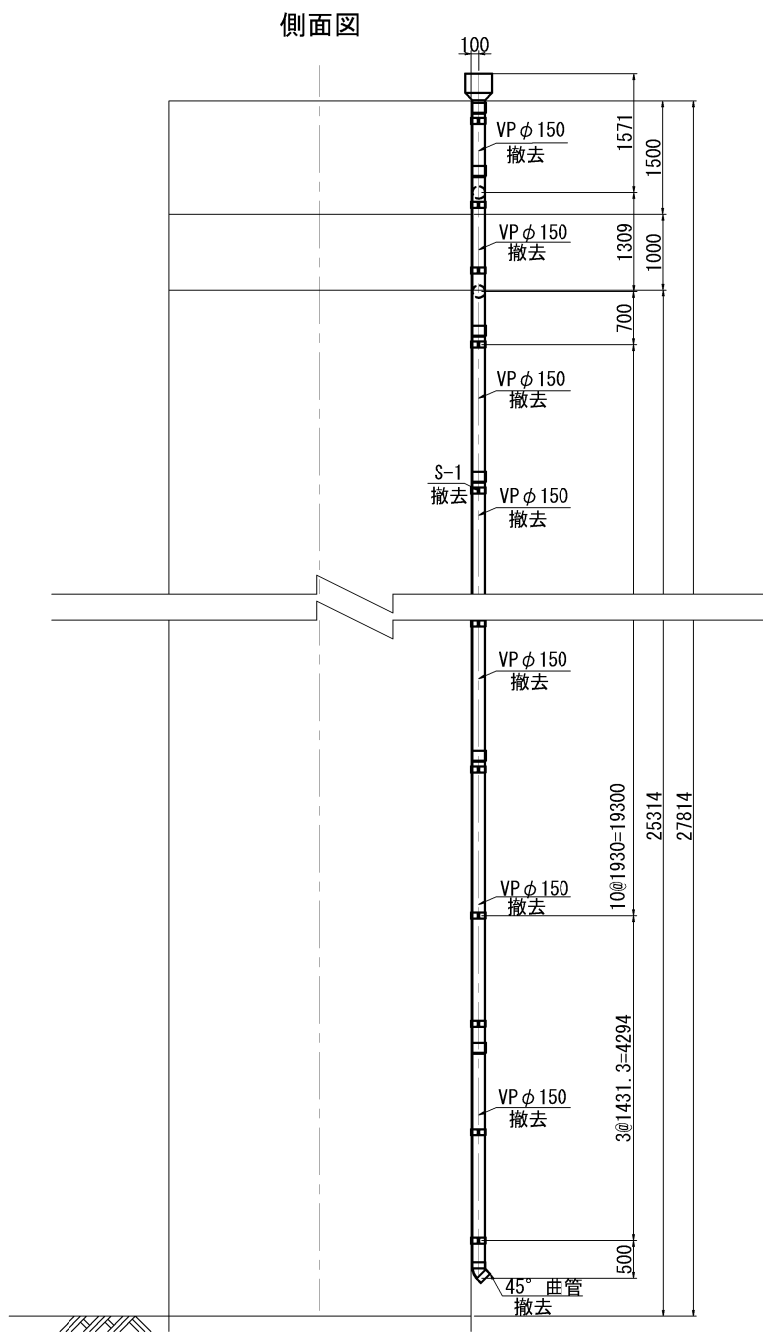
- 撤去材料
- | | |
|-----------|----|
| SVP φ 150 | 9個 |
| T-1 | 1個 |
| T-2 | 1個 |
| 45° 曲管 | 1個 |
| 受け桧 | 1個 |
- 金具
- | | |
|-----|-----|
| S-1 | 17個 |
|-----|-----|



常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	花貫川橋(上り線) P2橋脚 撤去工 排水管A詳細図		
縮 尺	図 示	図面番号	201/224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

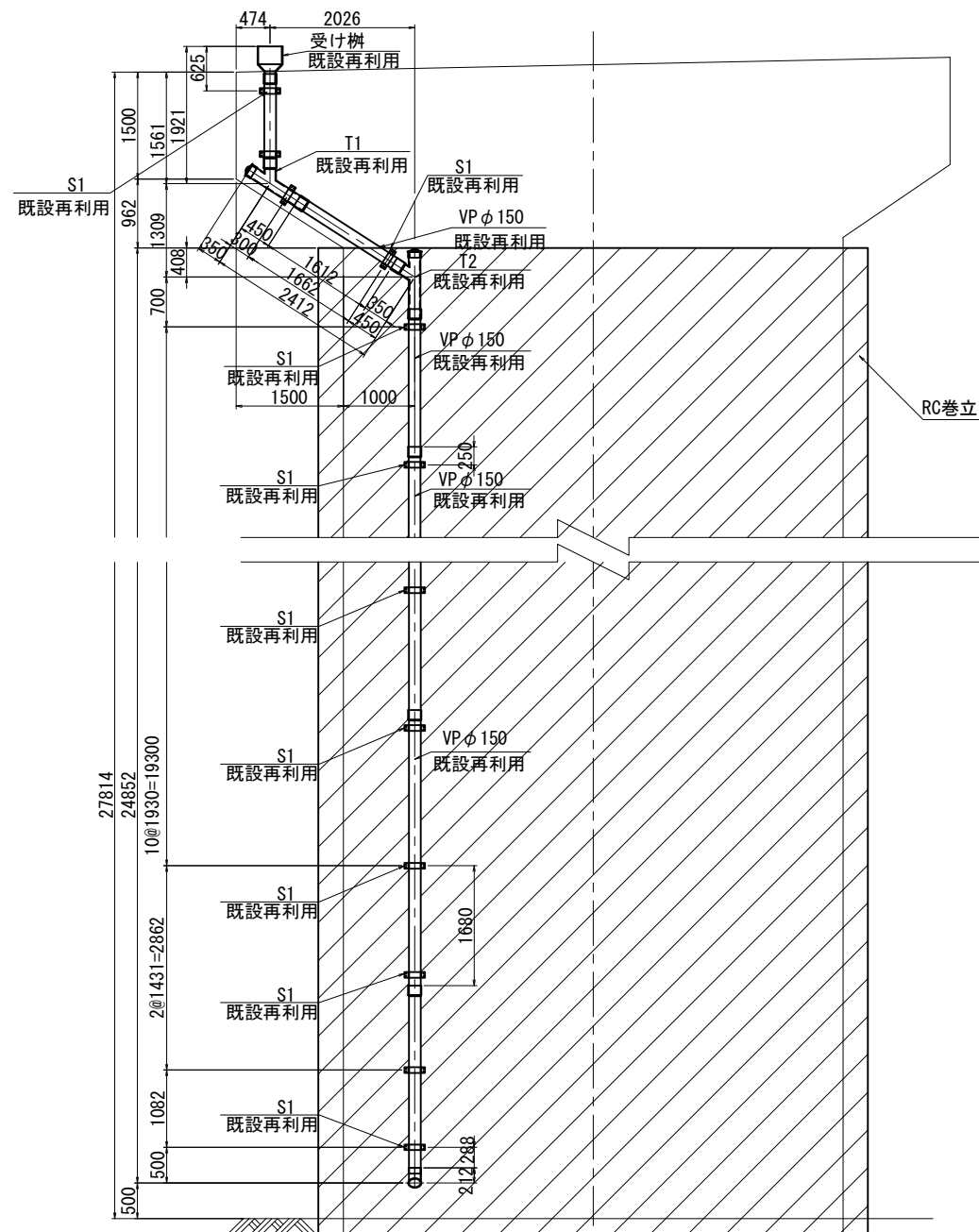


- 撤去材料
- | | |
|-----------|----|
| SVP φ 150 | 9個 |
| T-1 | 1個 |
| T-2 | 1個 |
| 45° 曲管 | 1個 |
| 受け桧 | 1個 |
- 金具
- | | |
|-----|-----|
| S-1 | 17個 |
|-----|-----|

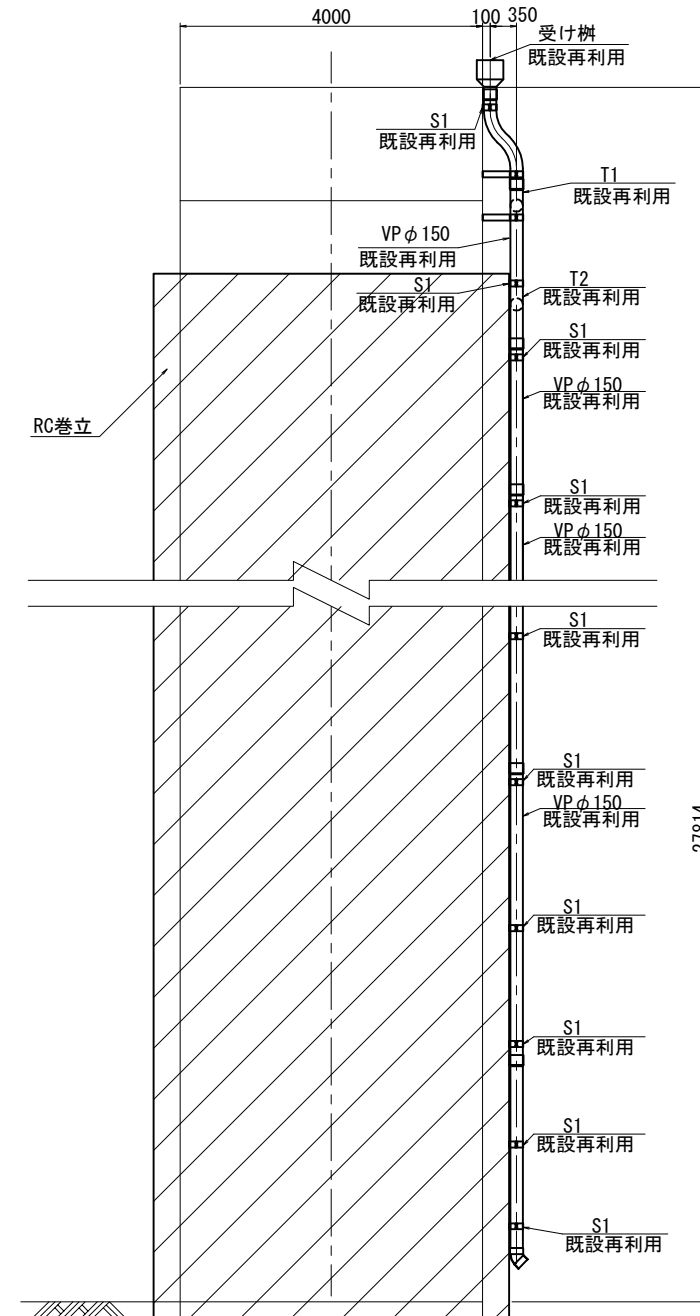


常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	花貫川橋(上り線) P3橋脚 撤去工 排水管A詳細図		
縮 尺	図 示	図面番号	204／224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

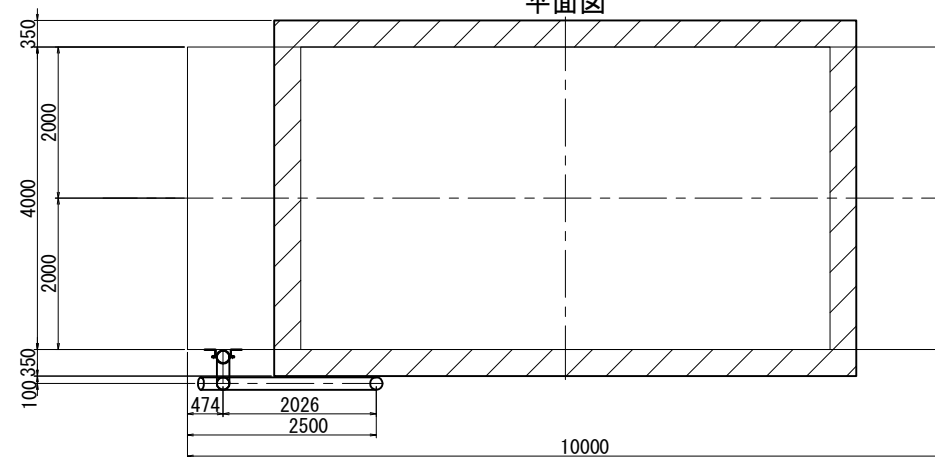
正面図



側面図



平面図



注 記

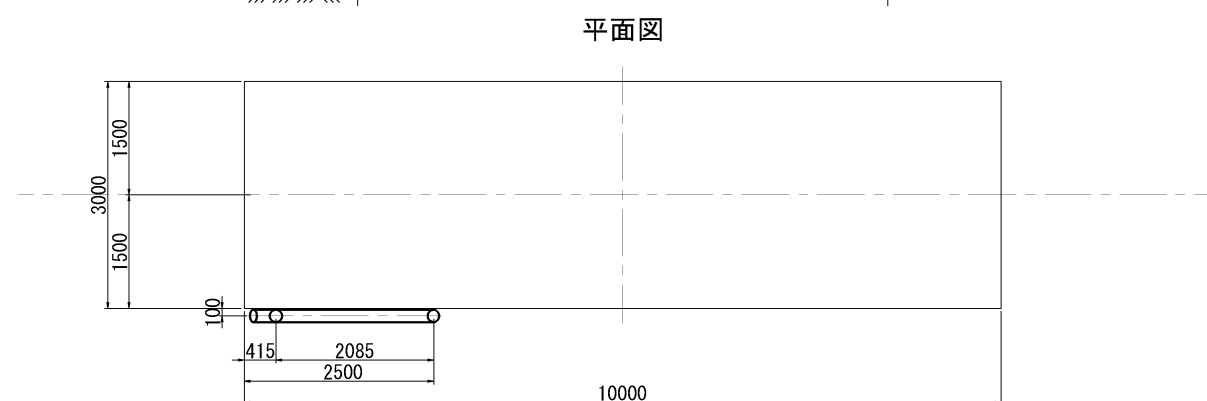
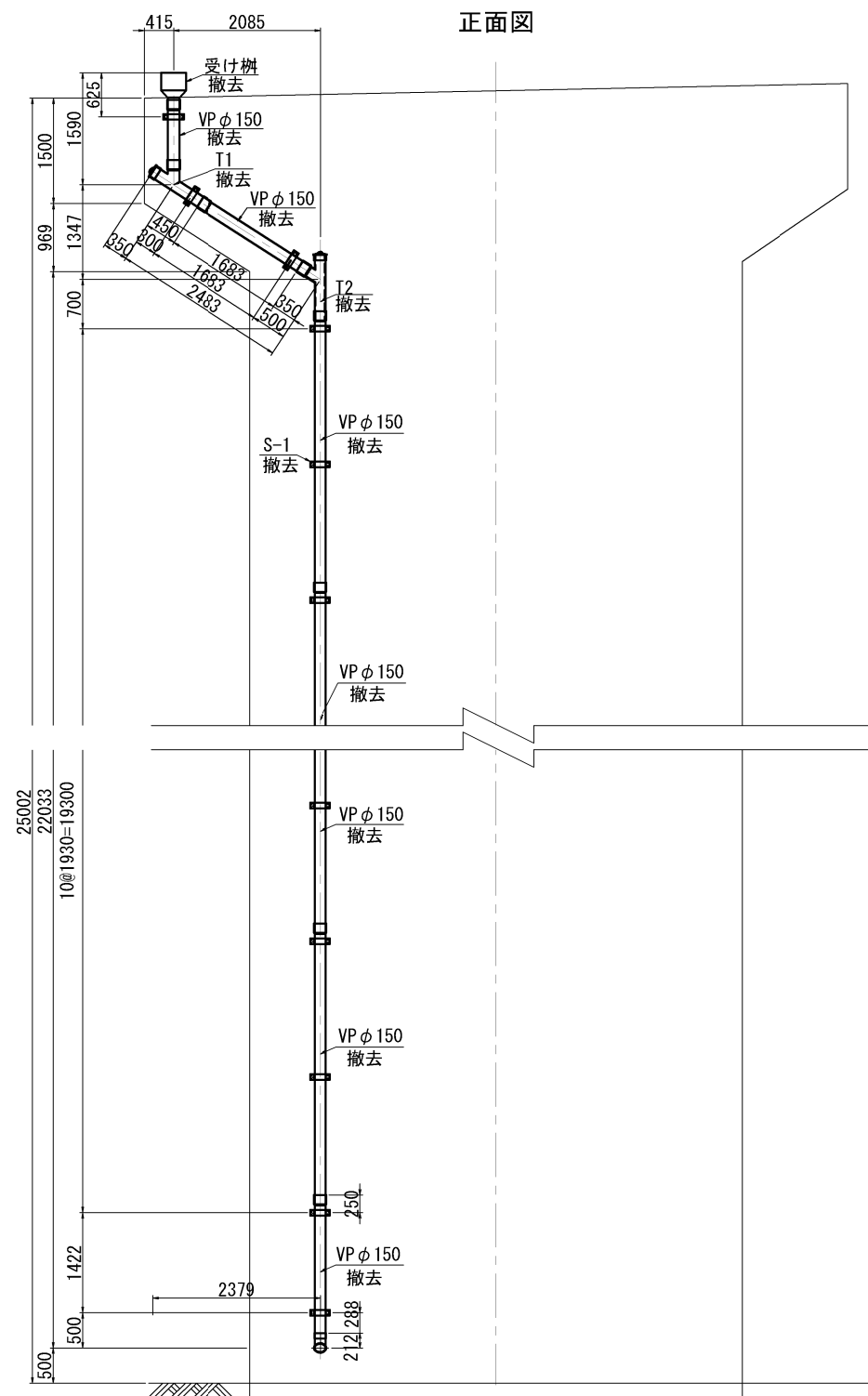
1. 特記なき材質は、全てSS400とする。
2. 工場製作は現場実測確認のうえ行うものとする。
3. ナットは全て緩み止めナットを使用すること。
4. 鋼材は溶融亜鉛めっき仕上げとし、
付着量は、JIS H 8641 HDZT77とする。
但し、ボルト・ナット類はHDZT49とする。

凡例

 : 新規製作

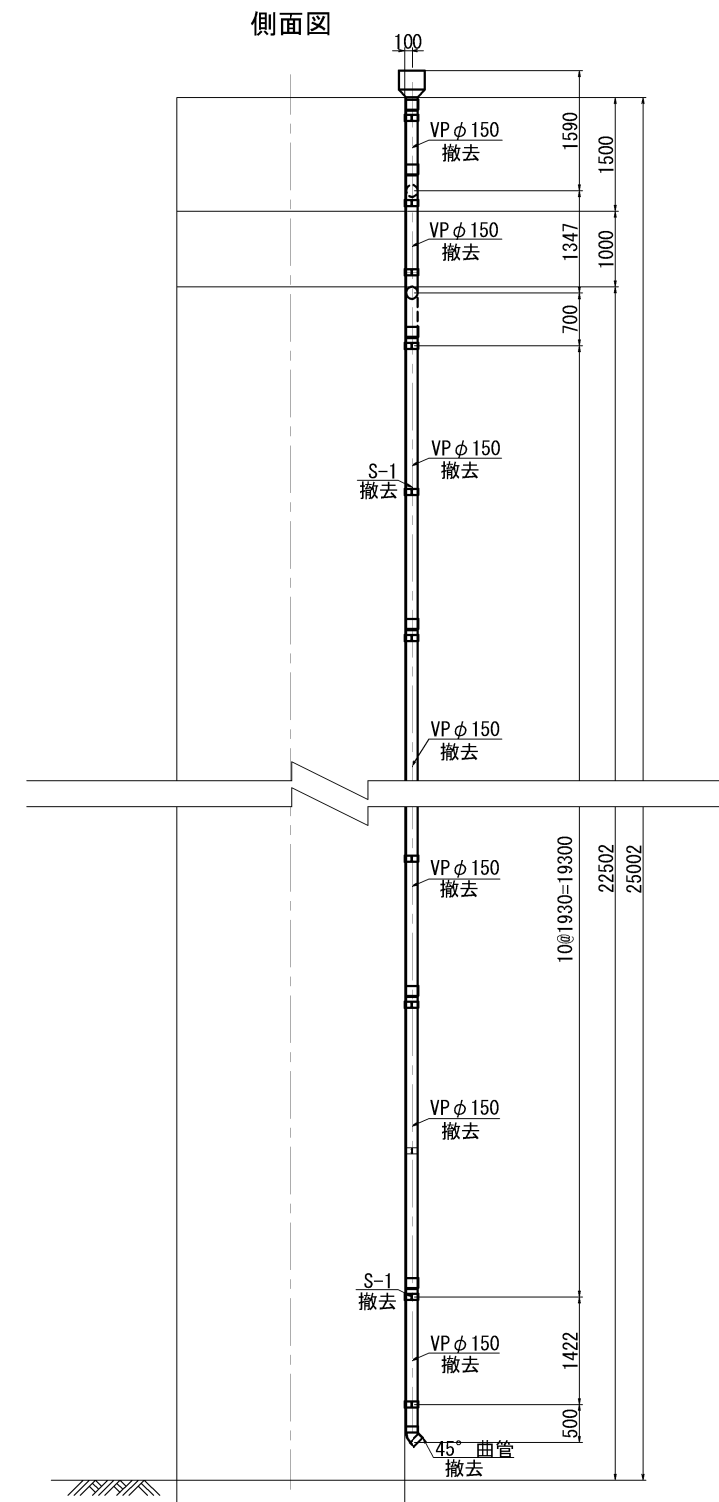
Ⓒ : 全て新規製作

常盤自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	花貫川橋(り線) P3橋脚 撤去・設置 排水管A詳細図		
縮 尺	図 示	図面番号	205／224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		



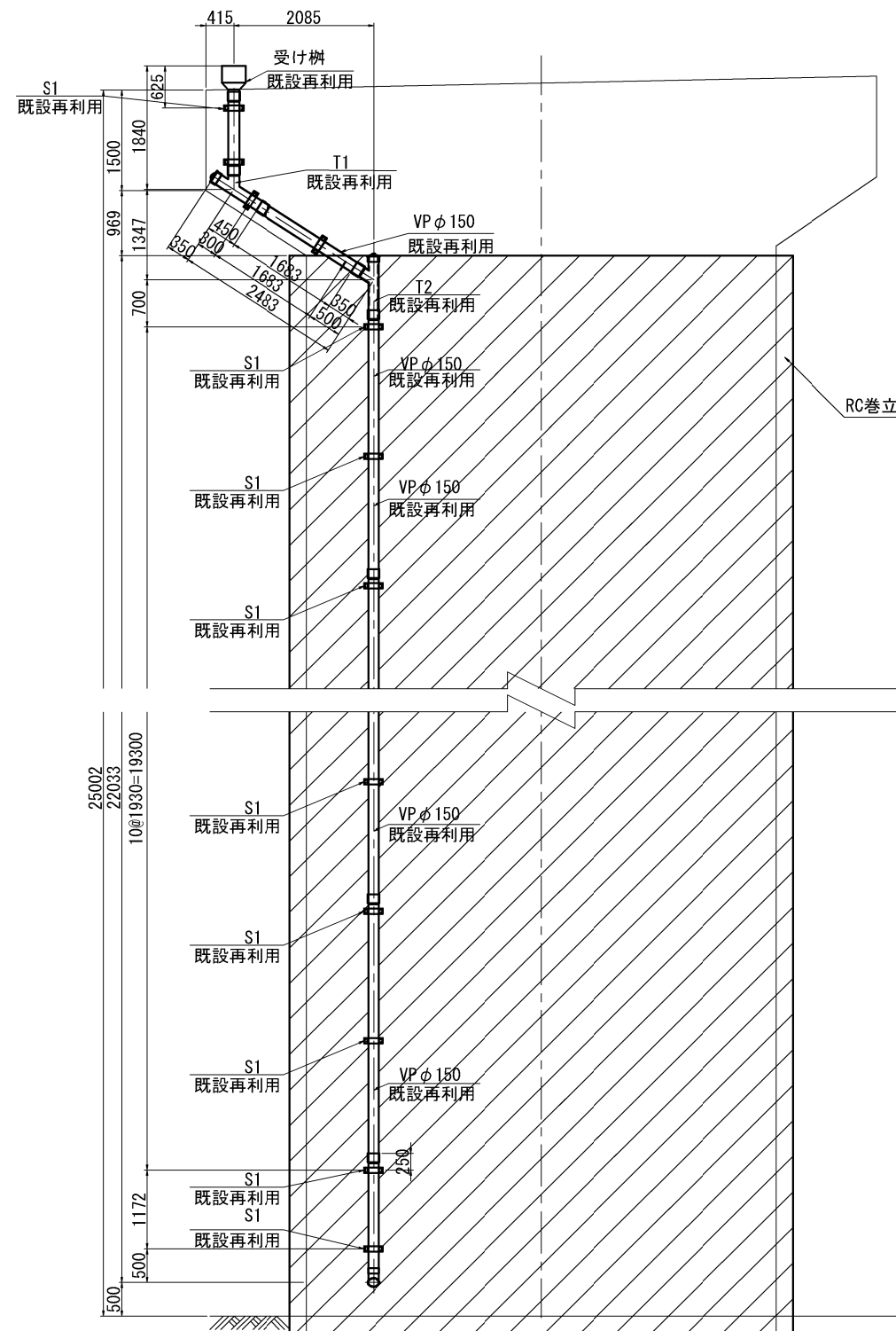
撤去材料	
SVP φ 150	8個
T-1	1個
T-2	1個
45° 曲管	1個
受け桝	1個

金具
S-1 15個

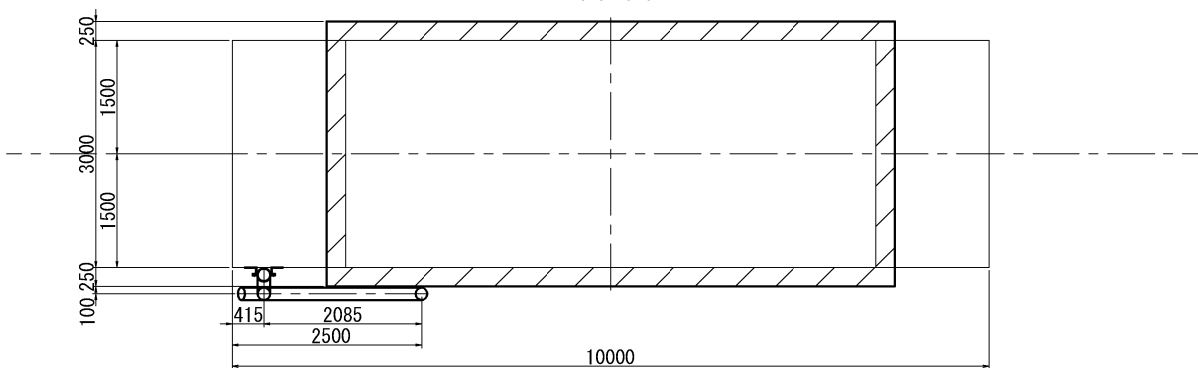


常磐自動車道 小水津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	花貫川橋(上り線) 24橋脚 掘土工 排水管A詳細図		
縮 尺	図 示	図面番号	207/224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 水戸管理事務所		関東支社

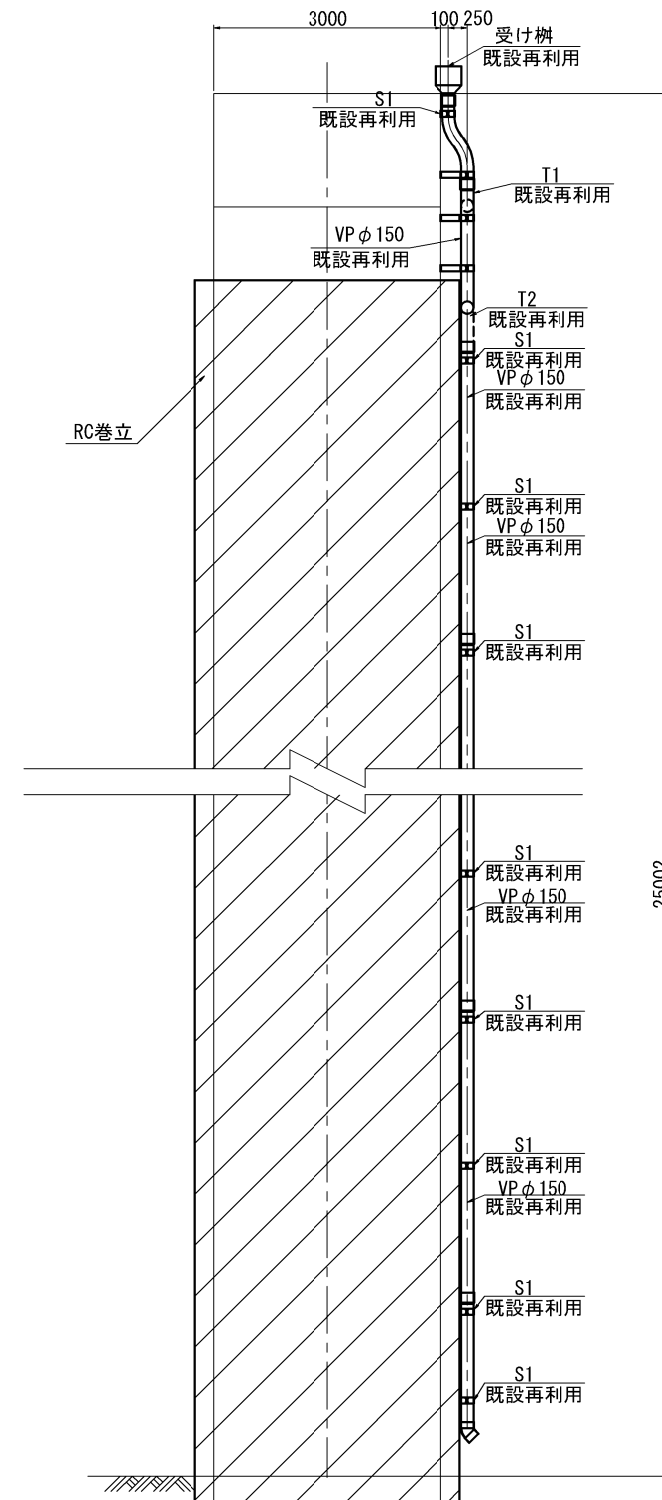
正面図



平面図



側面図



注 記

1. 特記なき材質は、全てSS400とする。
2. 工場製作は現場実測確認のうえ行うものとする。
3. ナットは全て緩み止めナットを使用すること。
4. 鋼材は溶融亜鉛めっき仕上げとし、
付着量は、JIS H 8641 HDZT77とする。
但し、ボルト・ナット類はHDZT49とする。

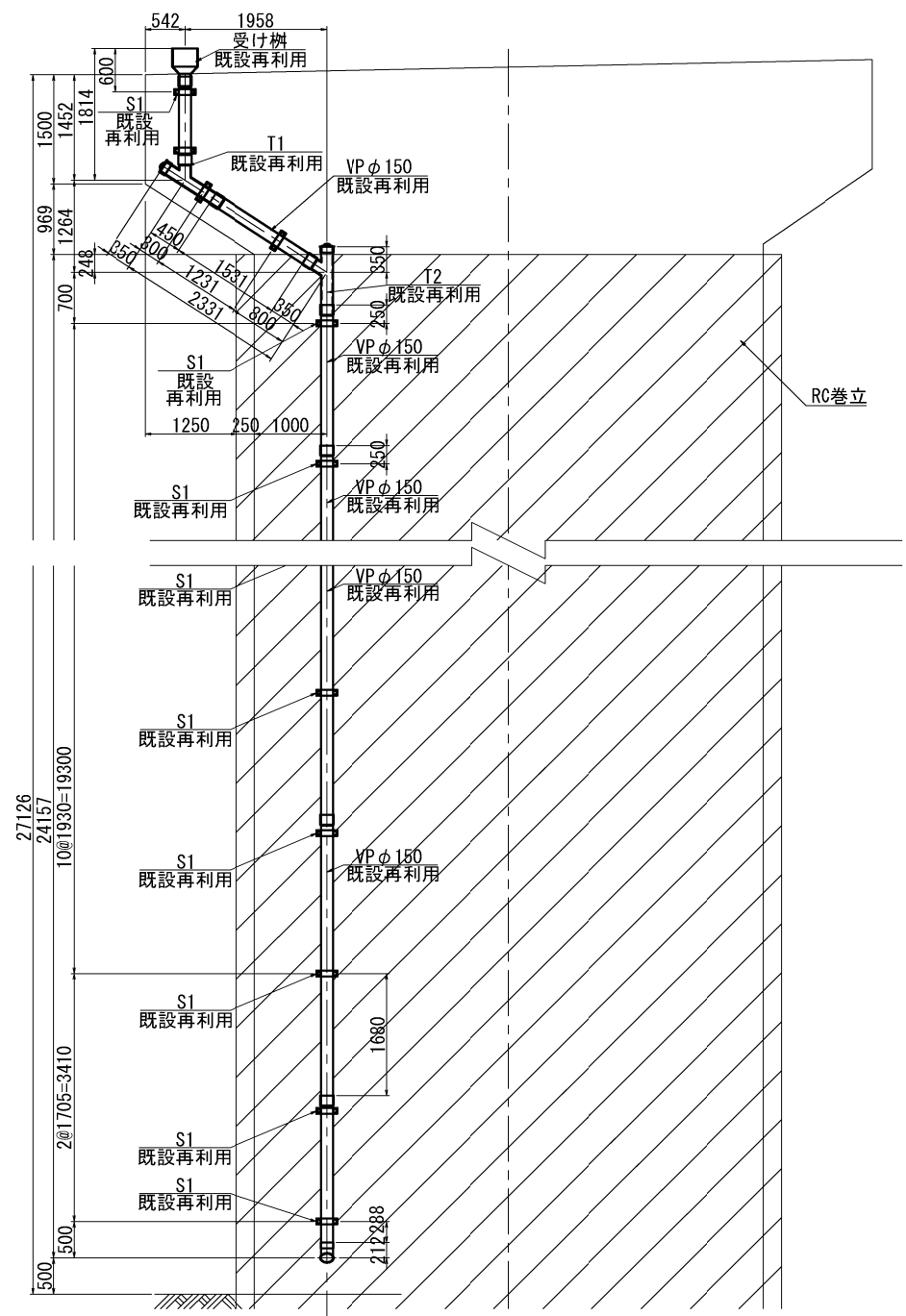
凡例

 : 新規製作

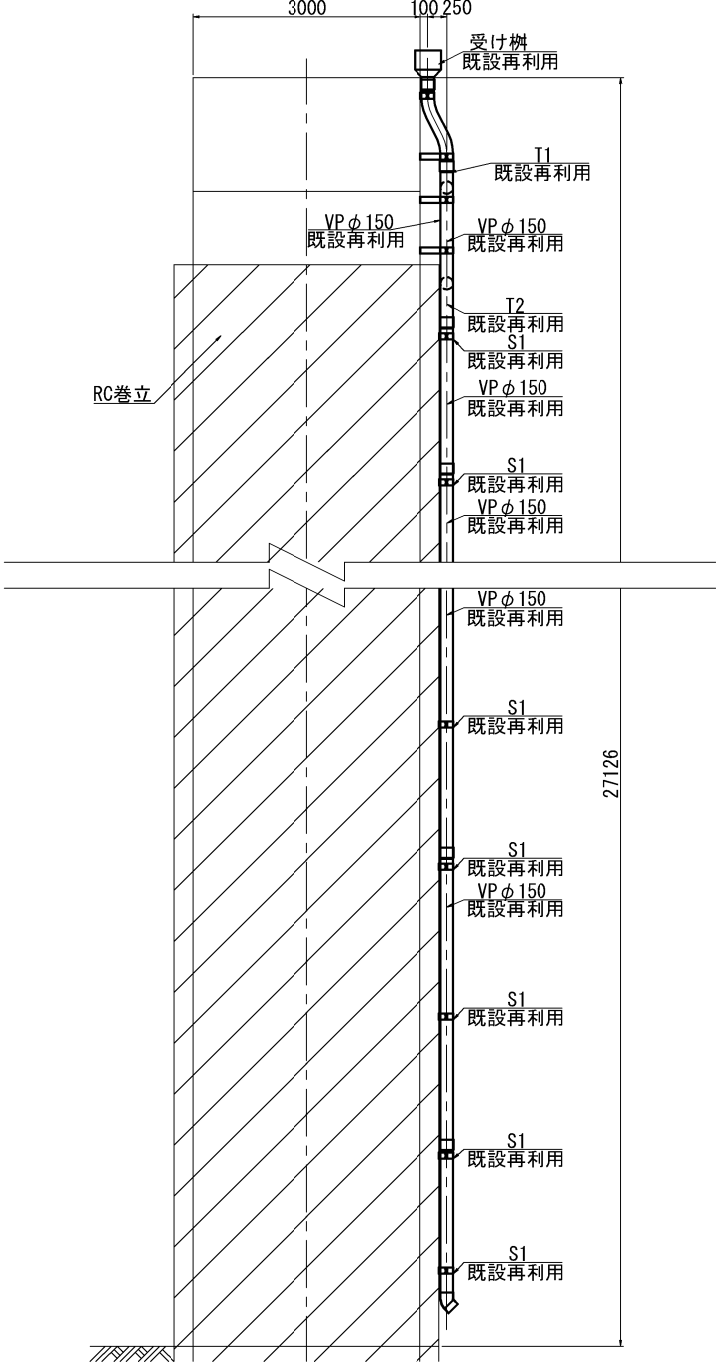
Ⓒ : 全て新規製作

常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	花貫川橋(上り線) P4橋脚 撤去・設置工 排水管A詳細図		
縮 尺	図 示	図面番号	208／224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

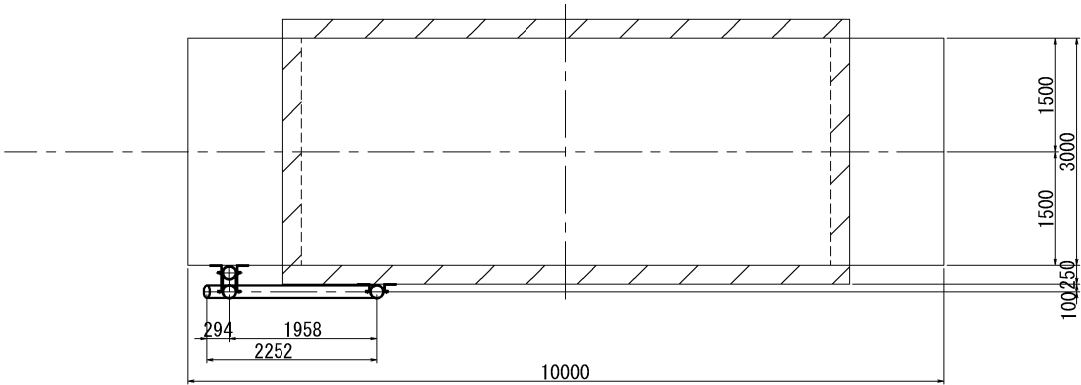
正面図



側面図



平面図



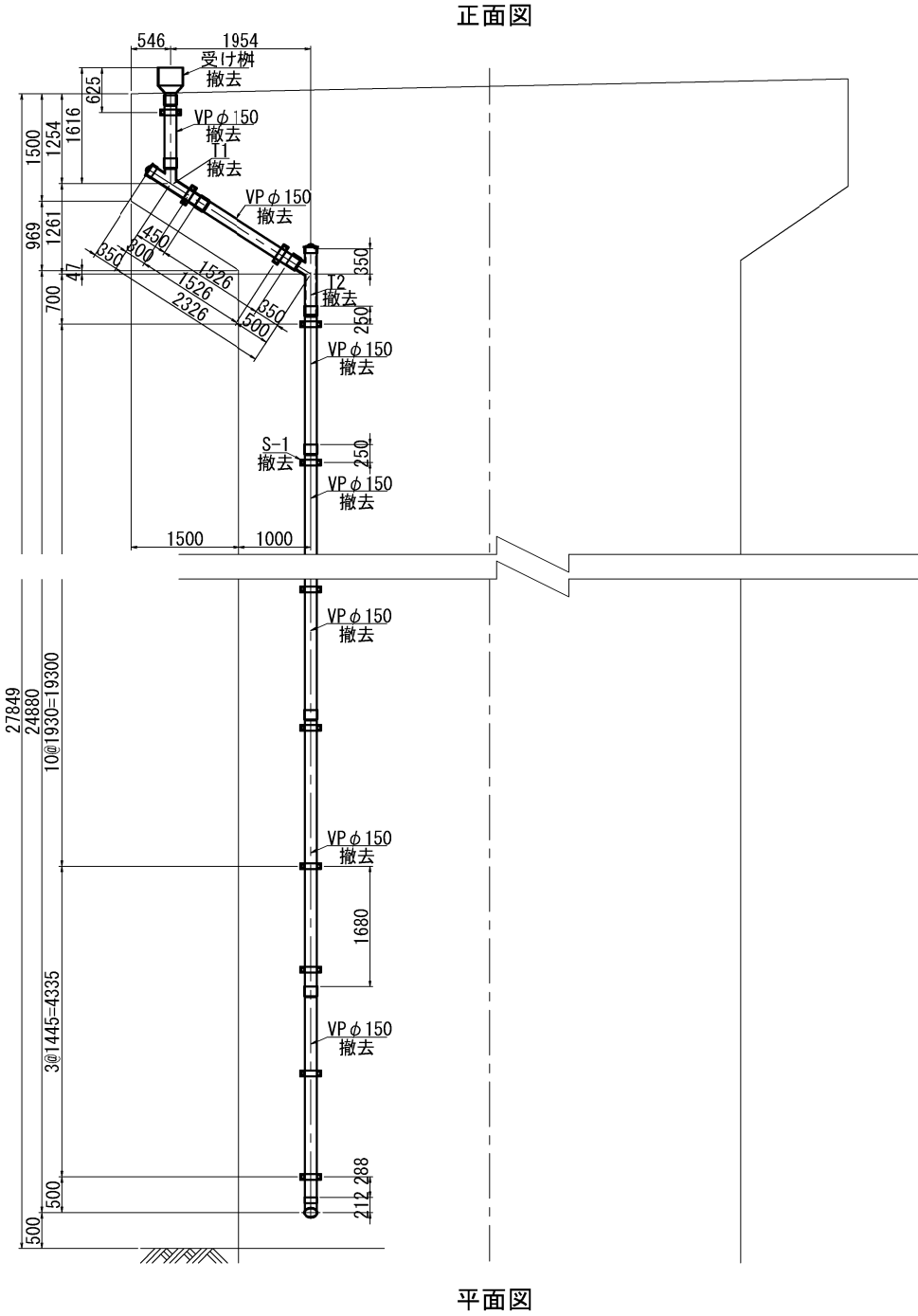
- 注 記
1. 特記なき材質は、全てSS400とする。
 2. 工場製作は現場実測確認のうえ行うものとする。
 3. ナットは全て緩み止めナットを使用すること。
 4. 鋼材は溶融亜鉛めっき仕上げとし、付着量は、JIS H 8641 HDZT77とする。但し、ボルト・ナット類はHDZT49とする。

凡例

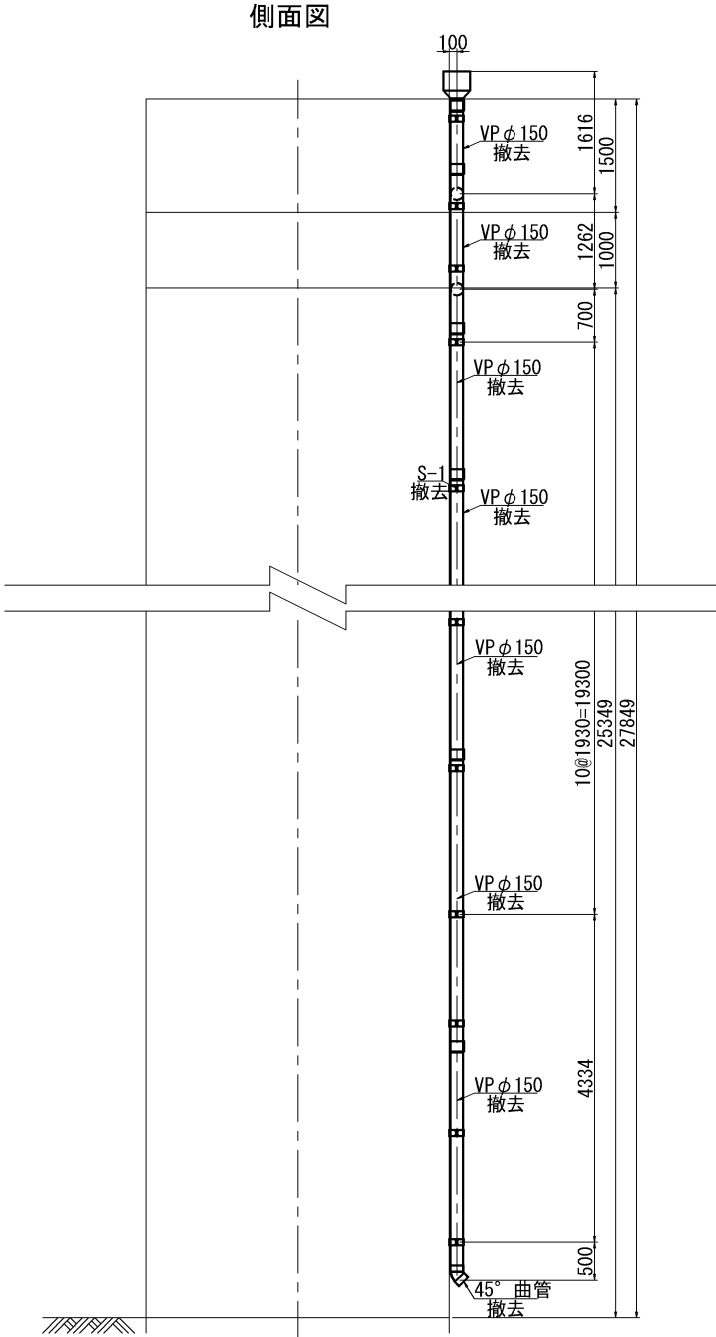
■ : 新規製作

□ : 全て新規製作

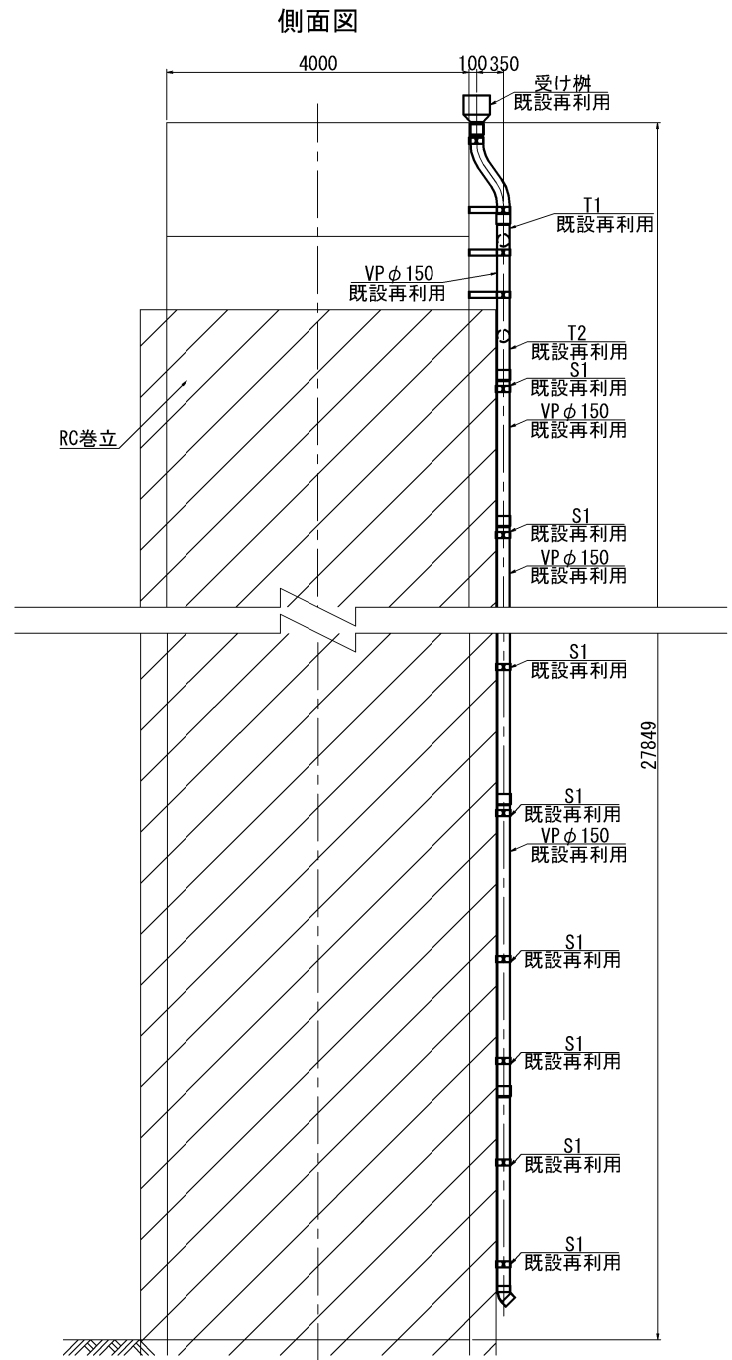
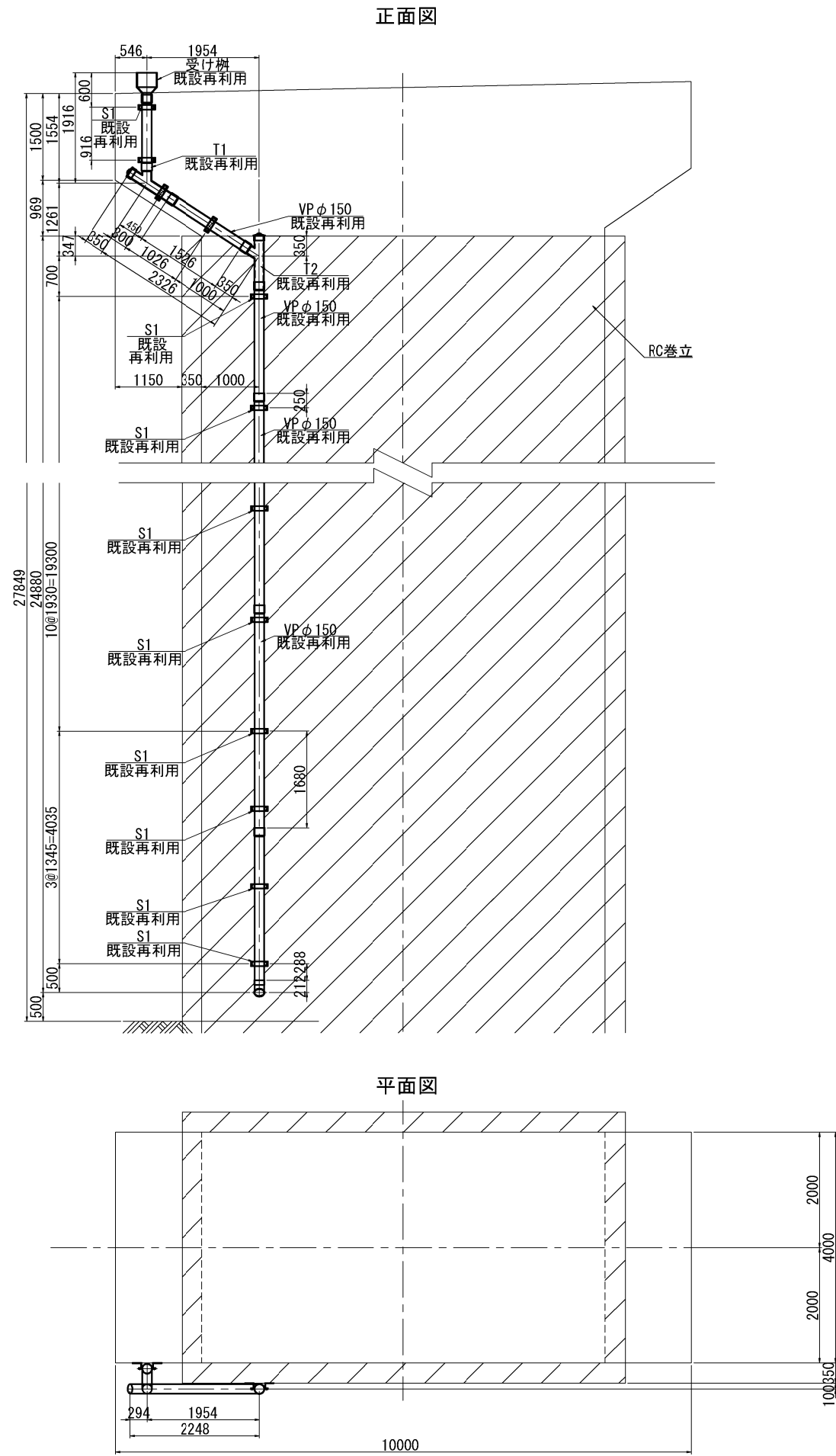
常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	花貫川橋(下り線) P1橋脚 撤去・設置工 排水管A詳細図		
縮 尺	図 示	図面番号	211/224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		



- 撤去材料
- SVP φ150 9個
 - T-1 1個
 - T-2 1個
 - 45° 曲管 1個
 - 受け桧 1個
- 金具
- S-1 16個



常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	花貫川橋(下り線) P2橋脚 撤去工 排水管A詳細図		
縮 尺	図 示	図面番号	213／224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		



- 注 記
1. 特記なき材質は、全てSS400とする。
 2. 工場製作は現場実測確認のうえ行うものとする。
 3. ナットは全て緩み止めナットを使用すること。
 4. 鋼材は溶融亜鉛めっき仕上げとし、
付着量は、JIS H 8641 HDZT77とする。
但し、ボルト・ナット類はHDZT49とする。

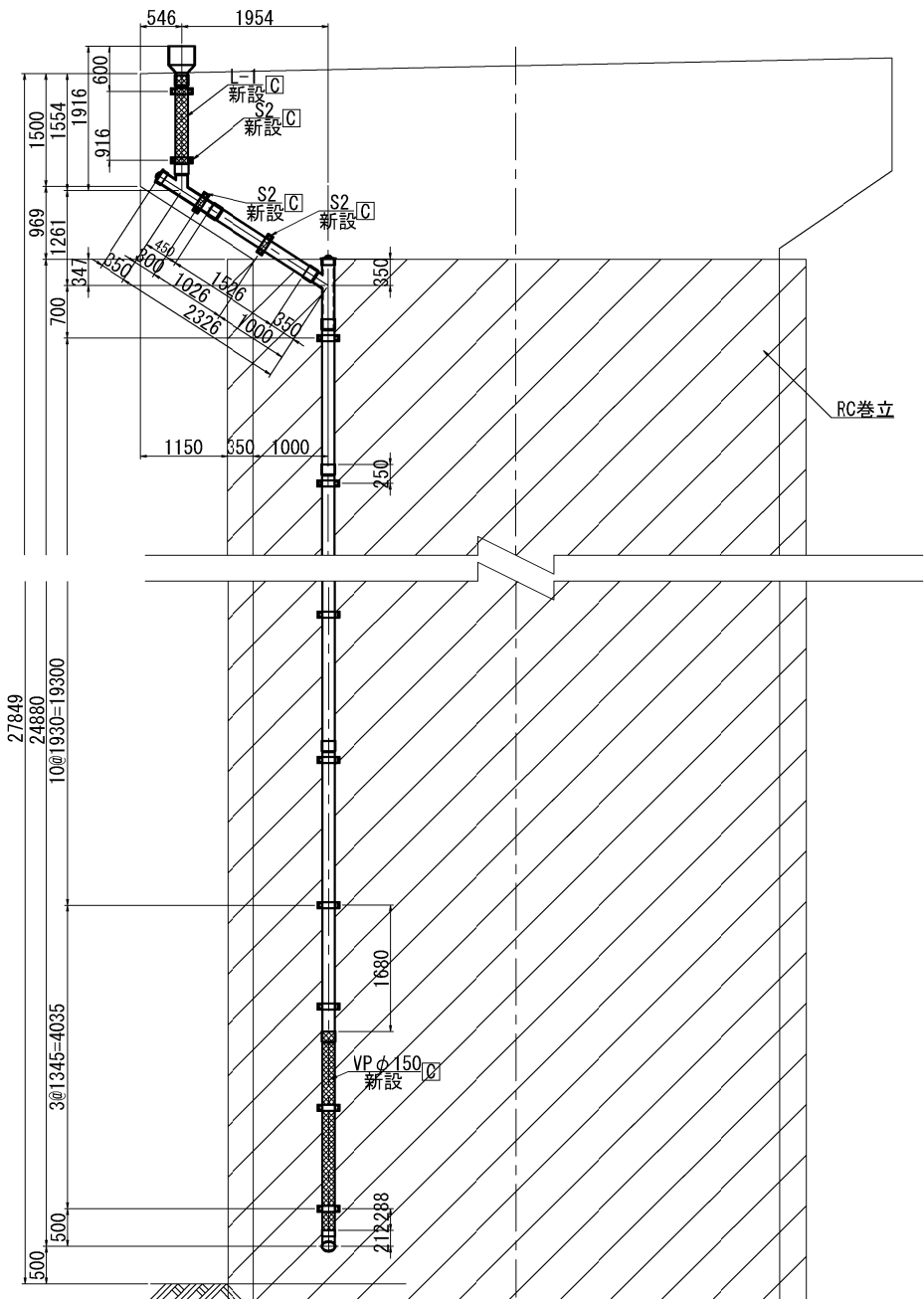
凡例

■ : 新規製作

□ : 全て新規製作

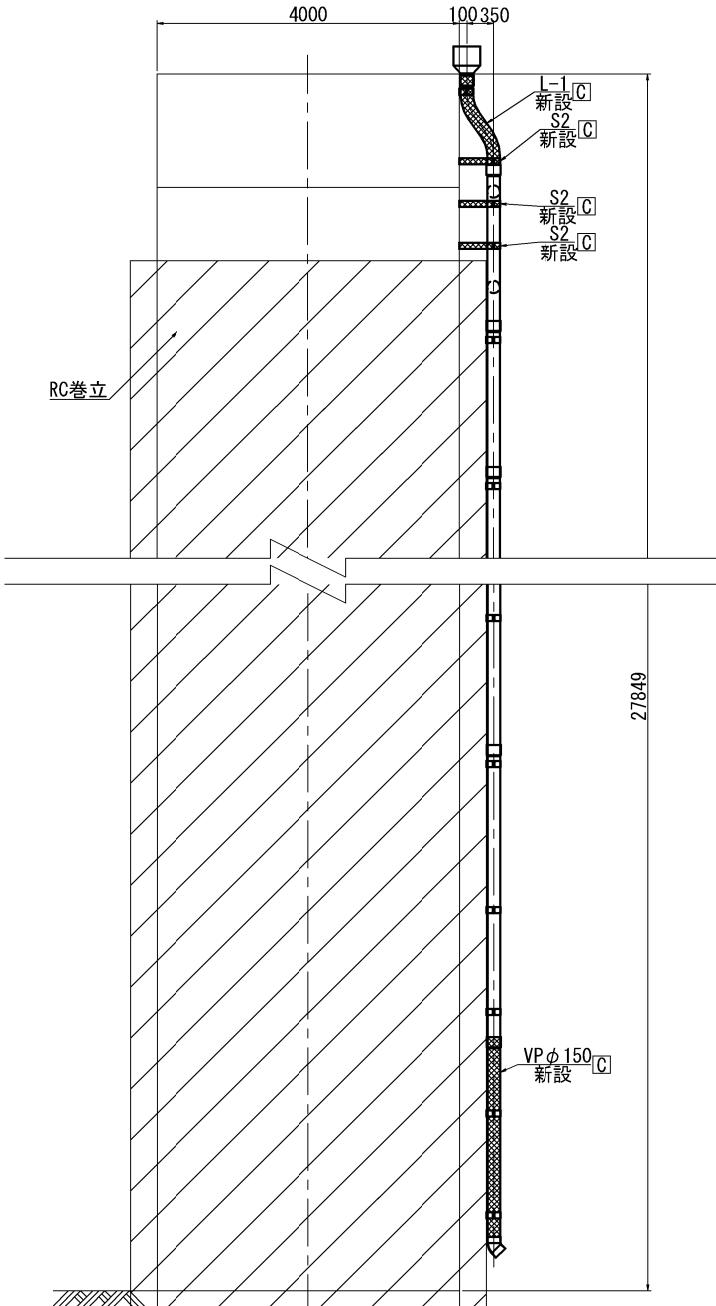
常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	花貫川橋(下り線)P2橋脚 撤去・設置工 排水管A詳細図		
縮 尺	図 示	図面番号	214/224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

正面図



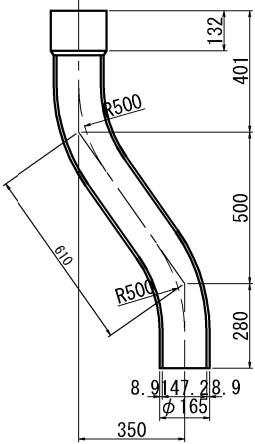
新設材料
VP管
L-1 1個
VP φ 150 1個
金具
S-2 3個

側面図



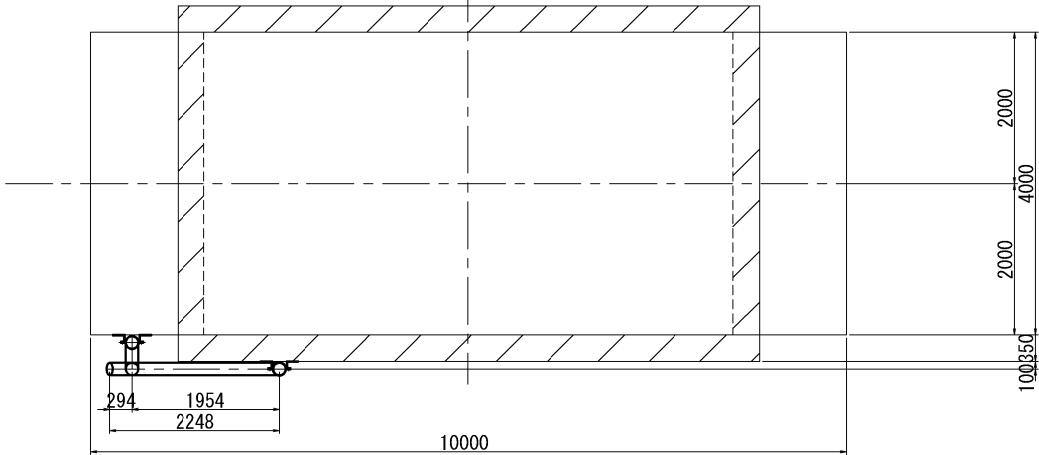
加工管詳細 S=1:25

L-1
製作数:1

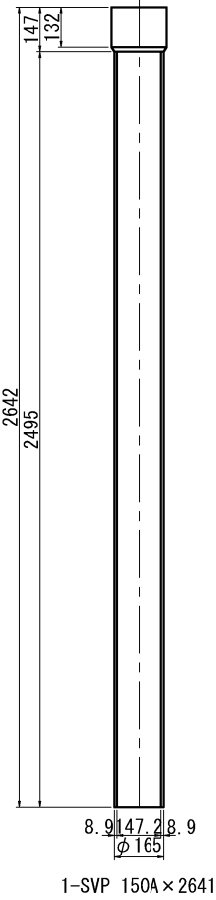
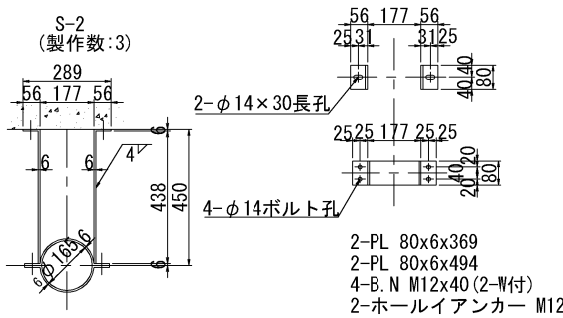


1-SVP 150A × 1291

平面図



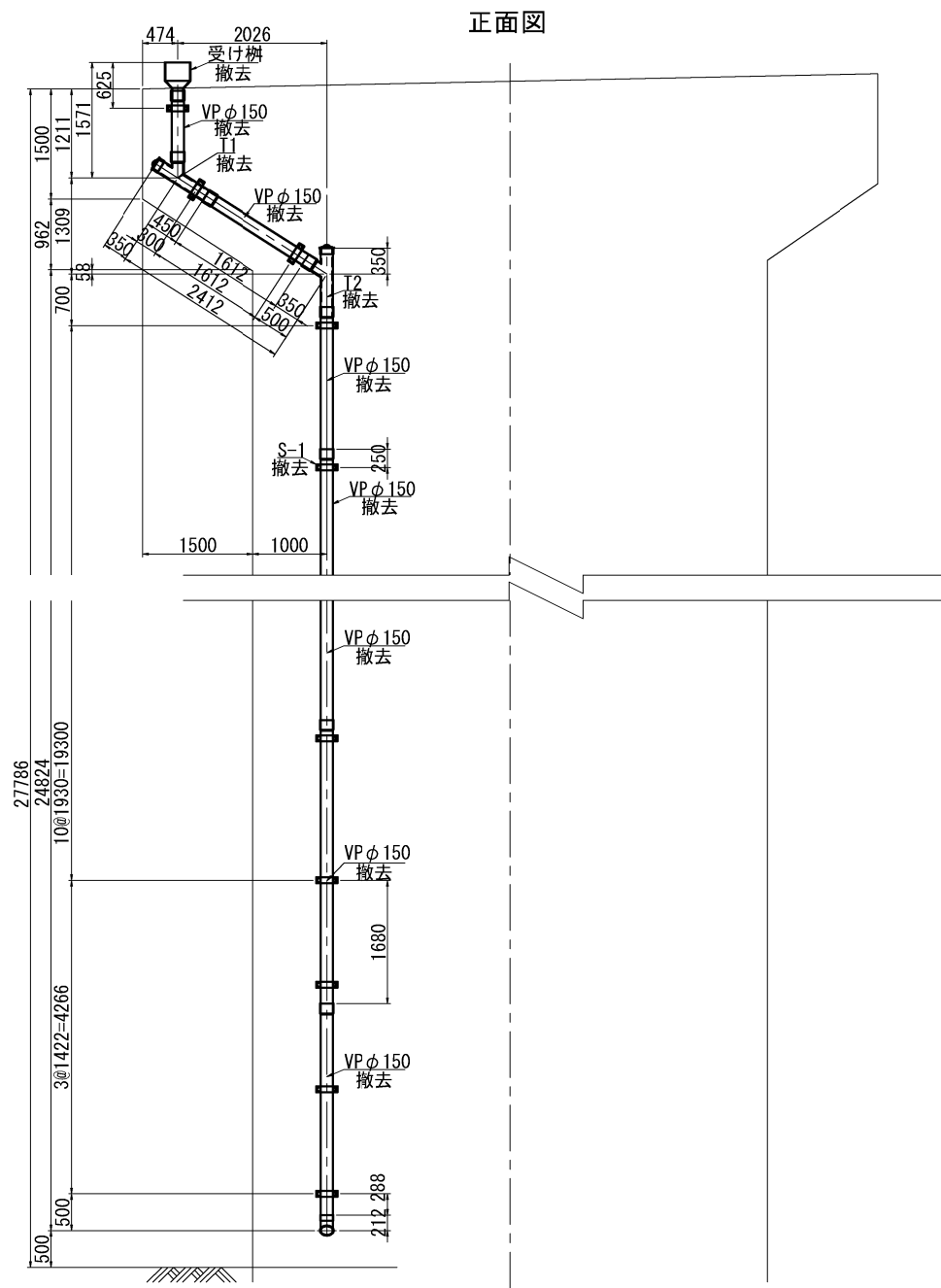
支持金具詳細 S=1:25



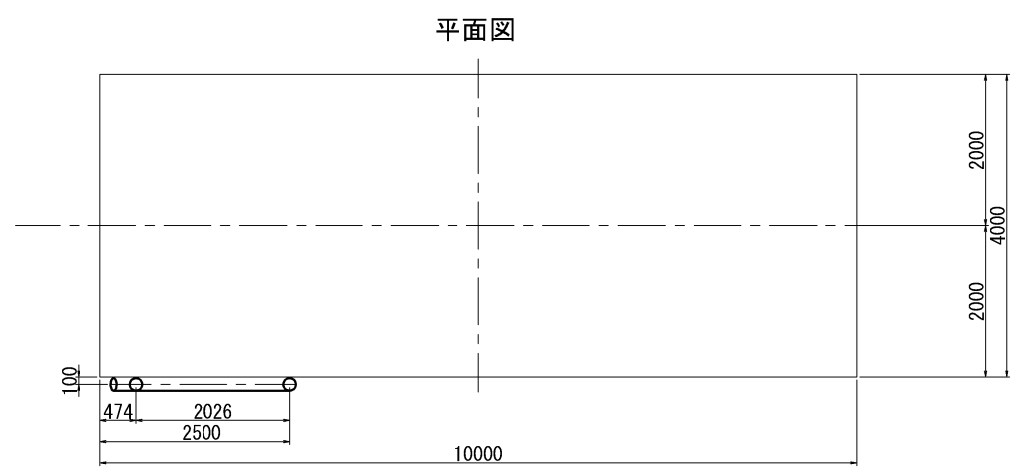
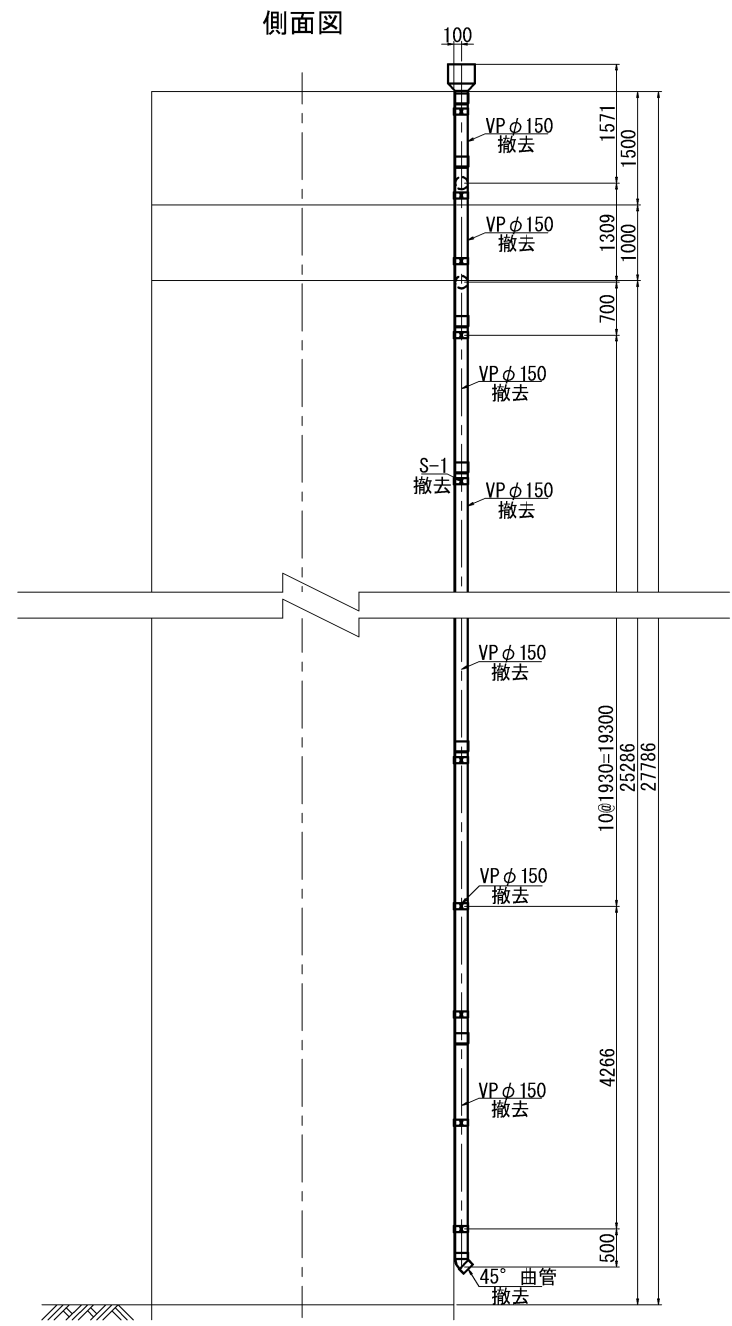
- 注 記
- 特記なき材質は、全てSS400とする。
 - 工場製作は現場実測確認のうえ行うものとする。
 - ナットは全て緩み止めナットを使用すること。
 - 鋼材は溶融亜鉛めっき仕上げとし、付着量は、JIS H 8641 HDZT77とする。但し、ボルト・ナット類はHDZT49とする。

凡例
[斜線] : 新規製作
[C] : 全て新規製作

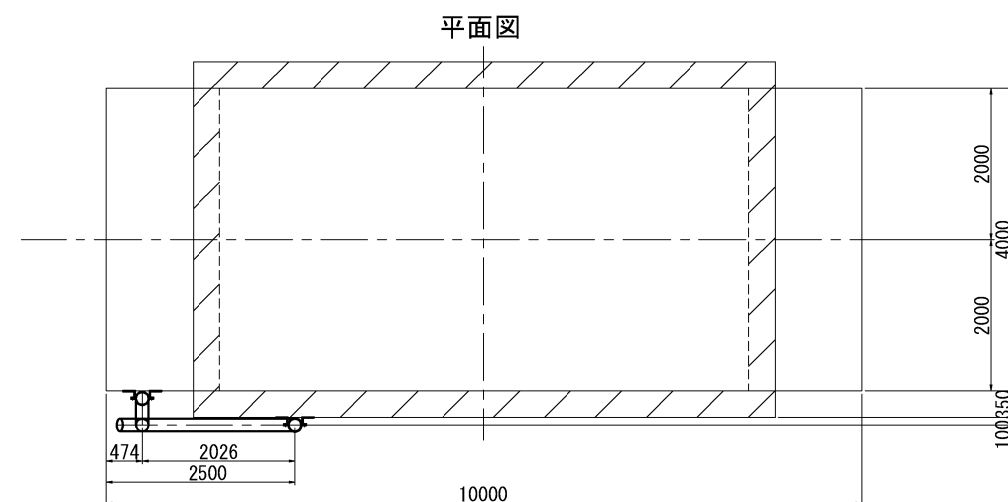
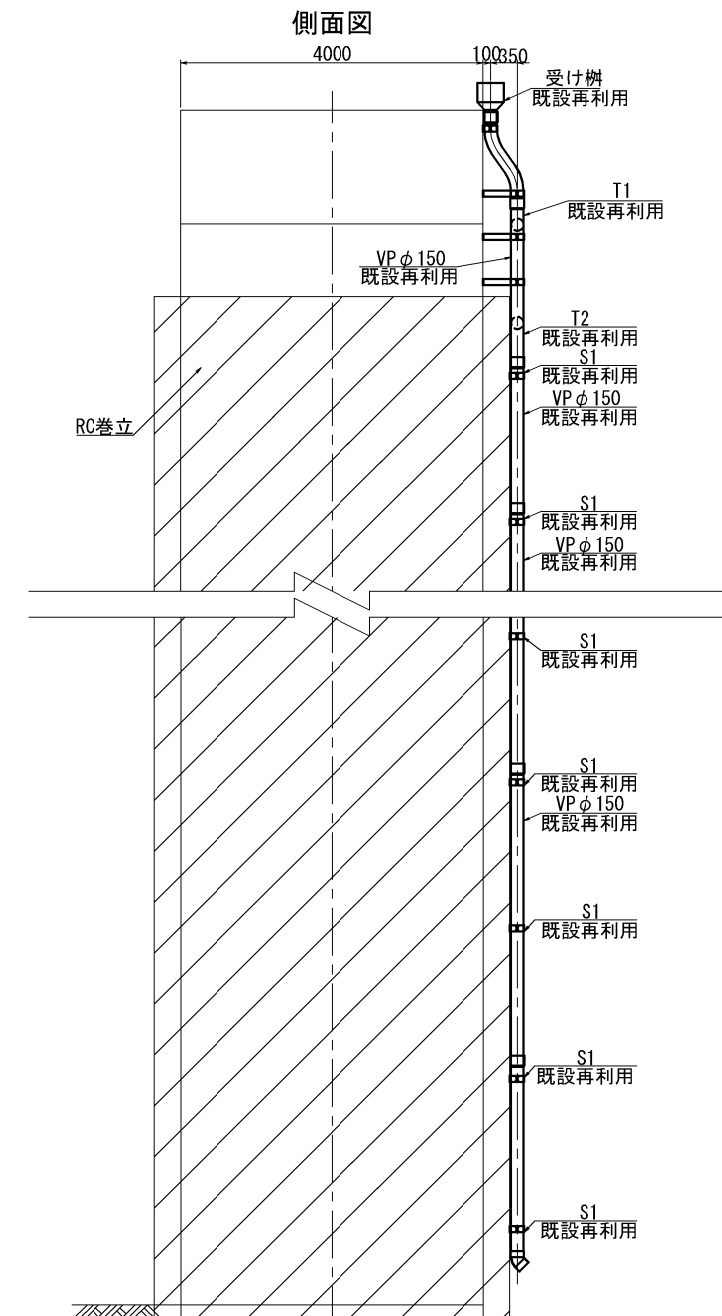
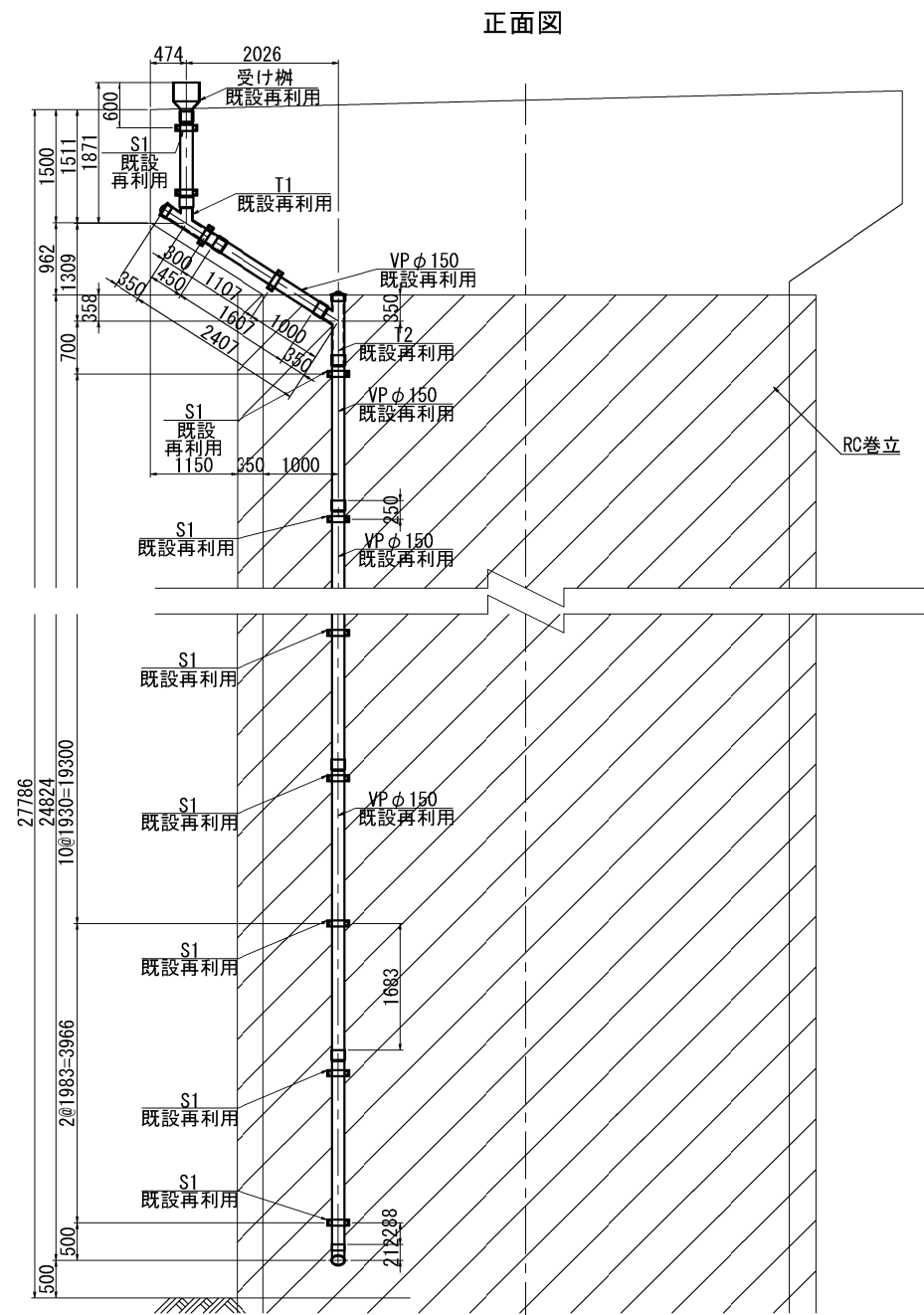
常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	花貫川橋(下り線) P2橋脚 新設工 排水管A詳細図		
縮 尺	図 示	図面番号	215/224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		



- 撤去材料
- SVP φ150 9個
 - T-1 1個
 - T-2 1個
 - 45° 曲管 1個
 - 受け桧 1個
- 金具
- S-1 17個





常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	花貫川橋(下り線) P3橋脚 撤去工 排水管A詳細図		
縮 尺	図 示	図面番号	216/224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		



- 注 記
1. 特記なき材質は、全てSS400とする。
 2. 工場製作は現場実測確認のうえ行うものとする。
 3. ナットは全て緩み止めナットを使用すること。
 4. 鋼材は溶融亜鉛めっき仕上げとし、
付着量は、JIS H 8641 HDZ177とする。
但し、ボルト・ナット類はHDZ149とする。

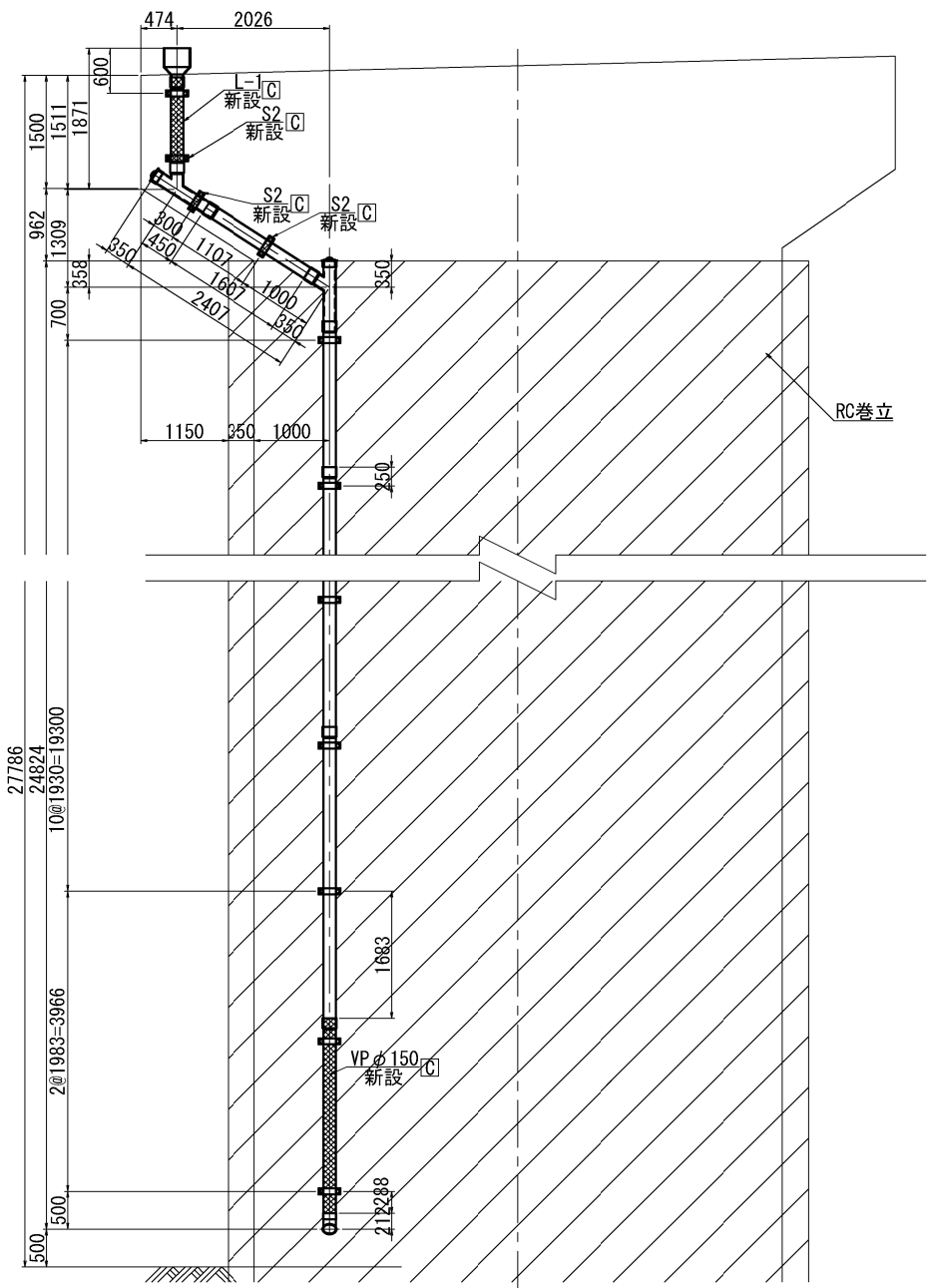
凡例

 : 新規製作

 : 全て新規製作

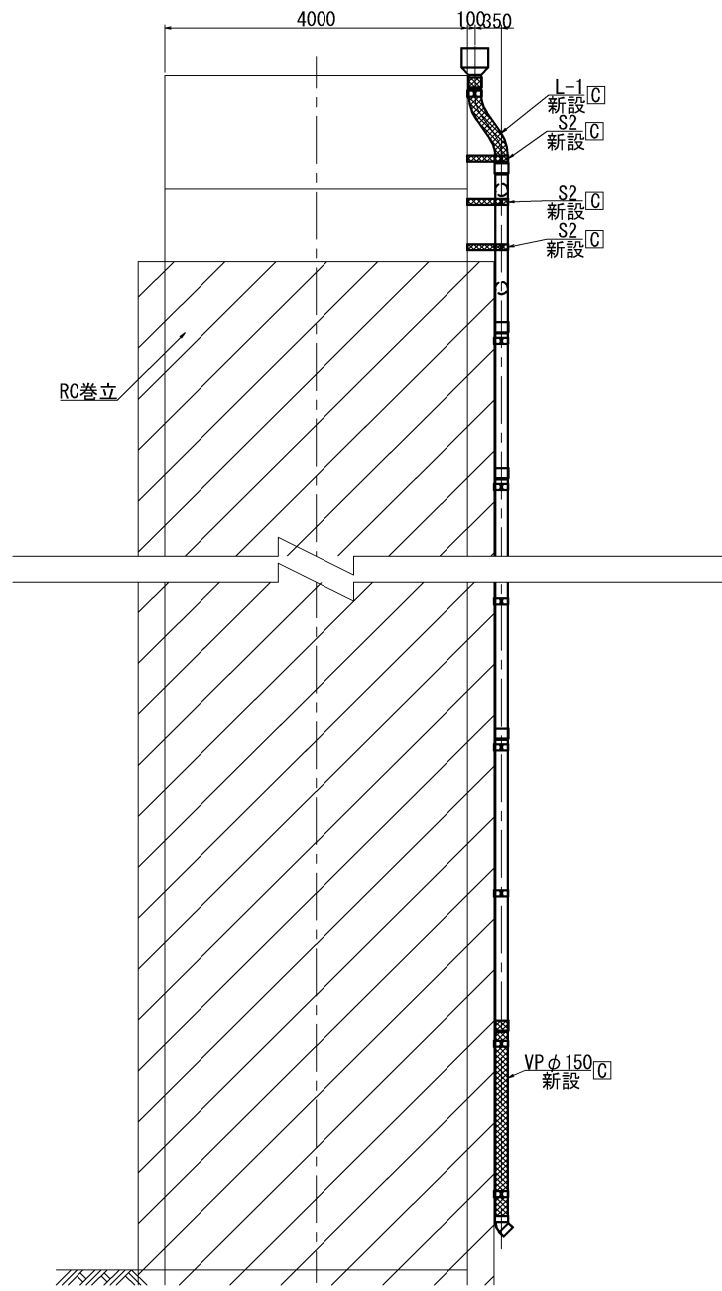
常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	花貫川橋(下り線) P3橋脚 撤去・設置工 排水管A詳細図		
縮 尺	図 示	図面番号	217／224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速度道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

正面図



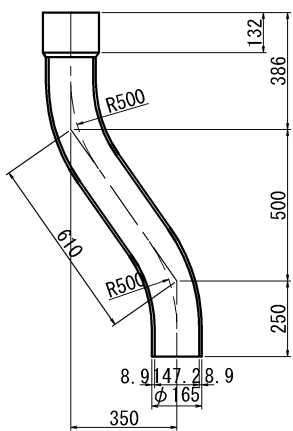
新設材料
VP管
L-1 1個
VP φ 150 1個
金具
S-2 3個

側面図



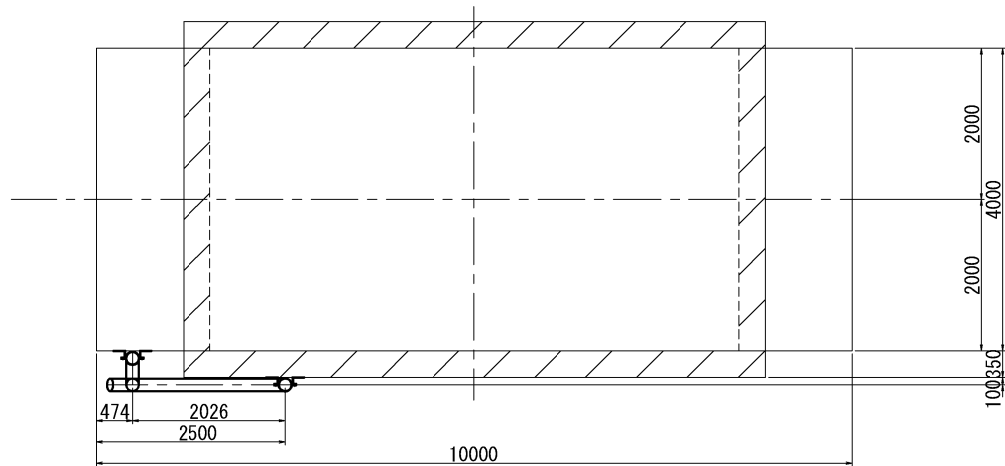
加工管詳細 S=1:25

L-1
製作数:1

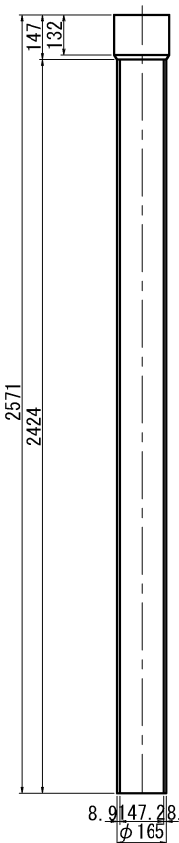
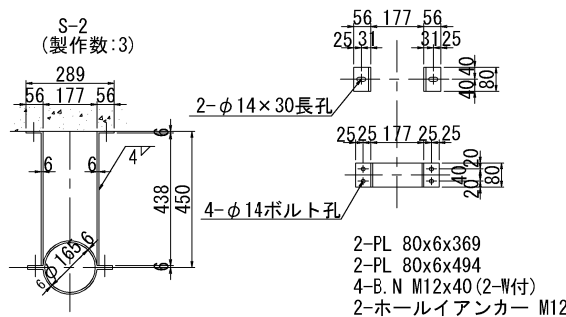


1-SVP 150A×1246

平面図



支持金具詳細 S=1:25



1-SVP 150A×2571

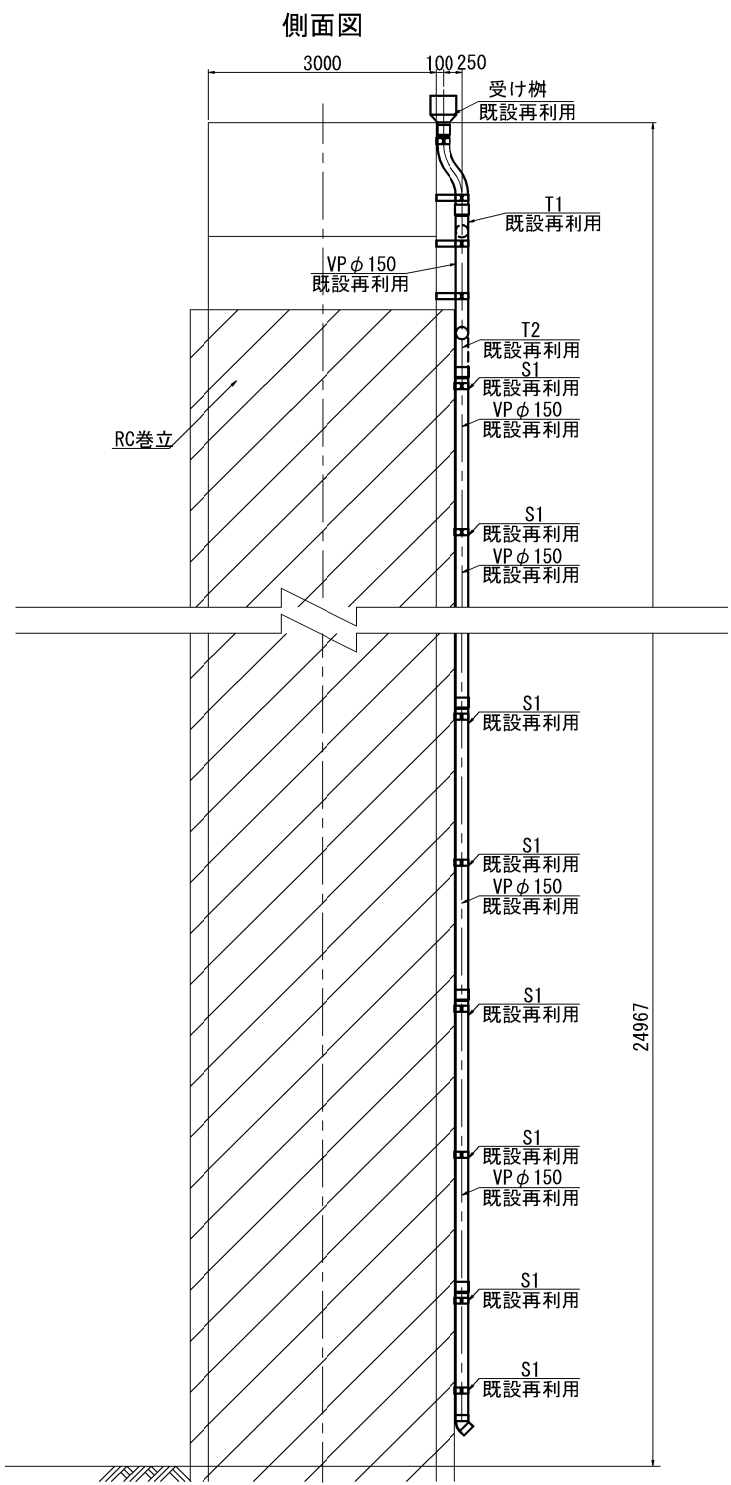
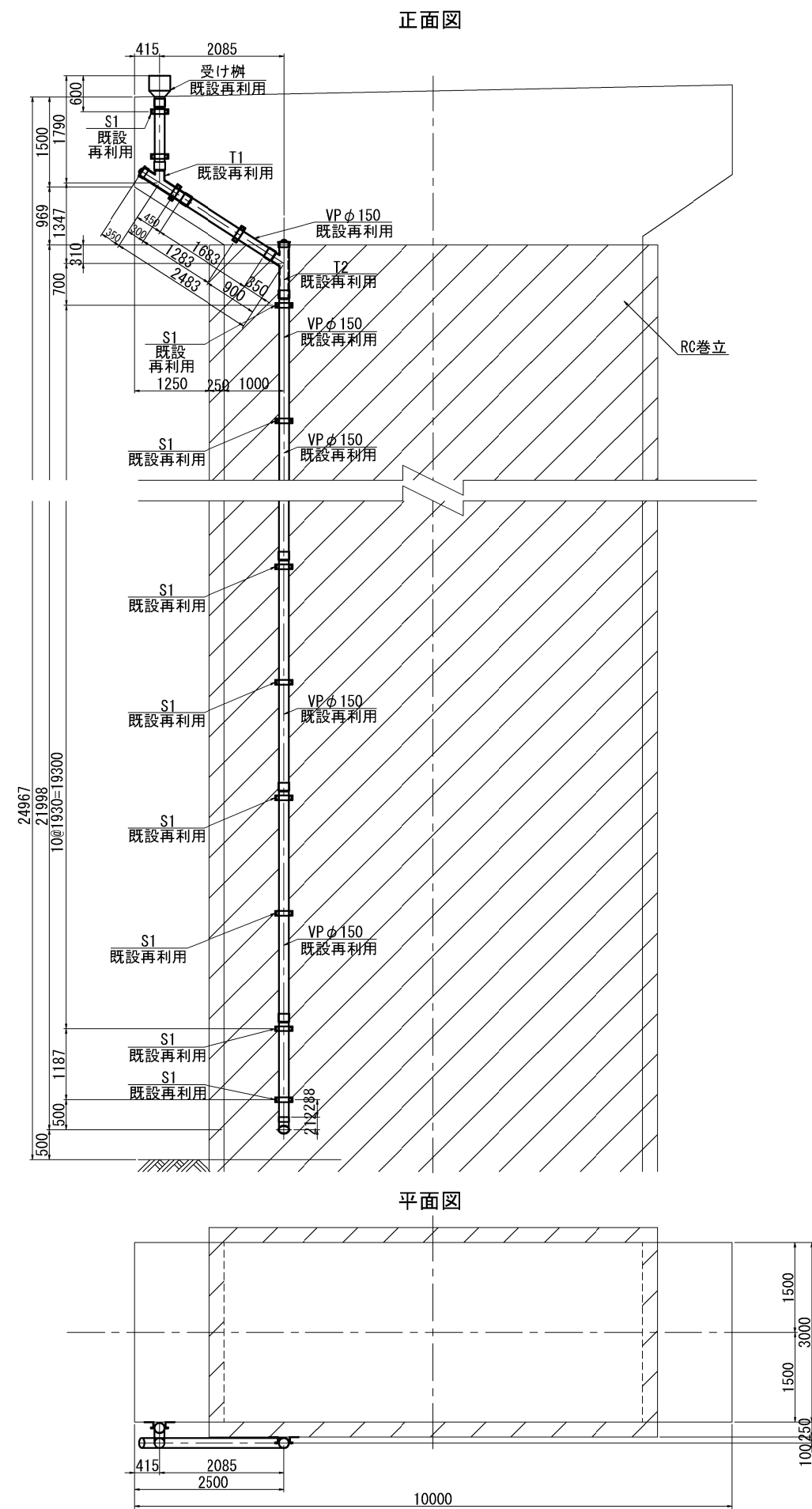
注 記

1. 特記なき材質は、全てSS400とする。
2. 工場製作は現場実測確認のうえ行うものとする。
3. ナットは全て緩み止めナットを使用すること。
4. 鋼材は溶融亜鉛めっき仕上げとし、付着量は、JIS H 8641 HDZT77とする。但し、ボルト・ナット類はHDZT49とする。

凡例

■ : 新規製作
□ : 全て新規製作

常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	花貫川橋(下り線) P3橋脚 新設工 排水管A詳細図		
縮 尺	図 示	図面番号	218/224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		



- 注 記
1. 特記なき材質は、全てSS400とする。
 2. 工場製作は現場実測確認のうえ行うものとする。
 3. ナットは全て緩み止めナットを使用すること。
 4. 鋼材は溶融亜鉛めっき仕上げとし、
付着量は、JIS H 8641 HDZT77とする。
但し、ボルト・ナット類はHDZT49とする。

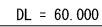
凡例

■ : 新規製作

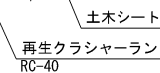
□ : 全て新規製作

常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	花貫川橋(下り線) P4橋脚 撤去・設置工 排水管A詳細図		
	縮 尺	図 示	図面番号 220 / 224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		

縮尺 1:1000



平面図 縮尺 1:1000

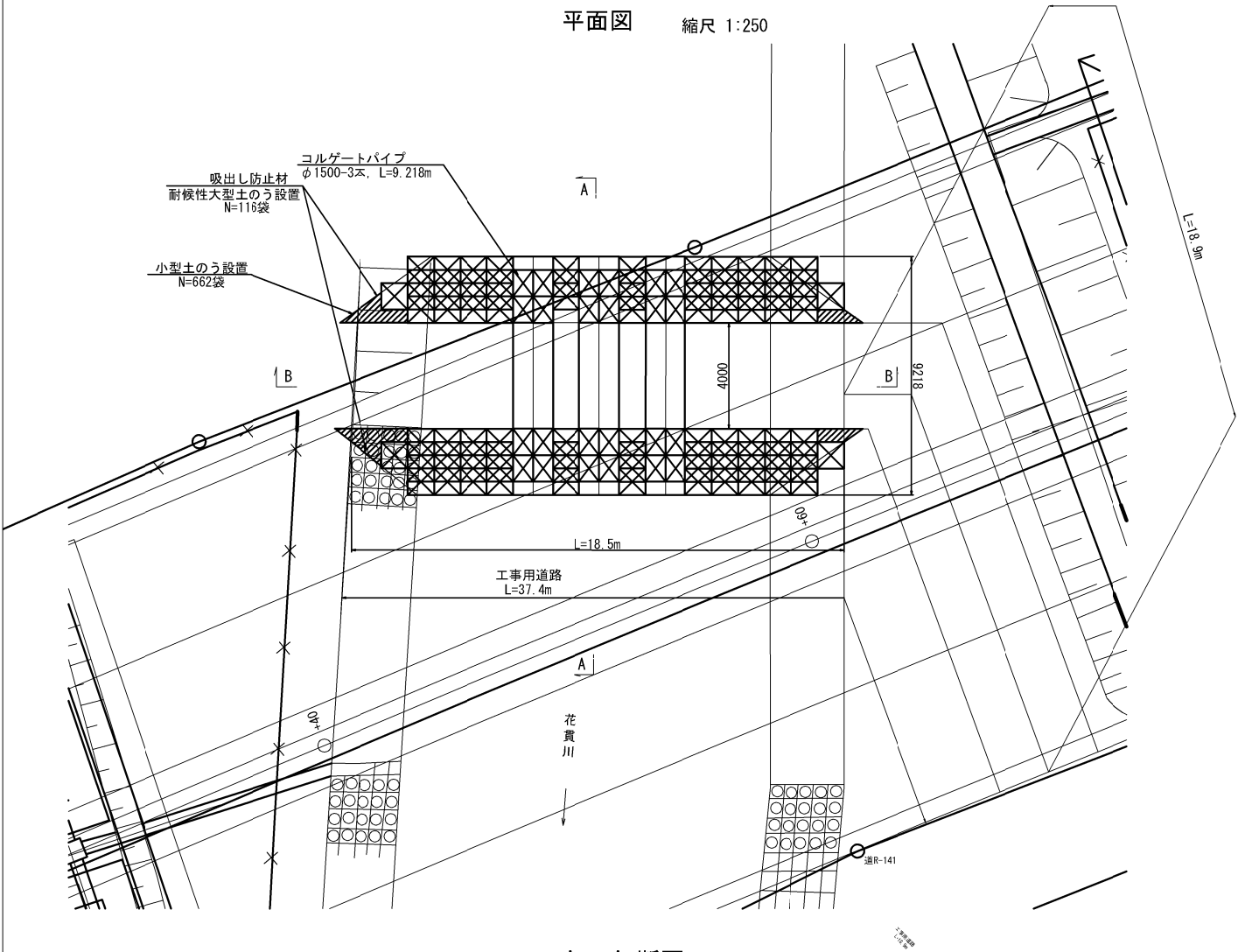


常磐自動車道 小湊高架橋耐震補強工事				
図面の種類	花貫川橋（上下線） 工事用道路計画図			
縮 尺	図 示	図面番号	223／224	
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント			
施工会社名				
事務所名	東日本高速道路株式会社 水戸管理事務所		関東支社	

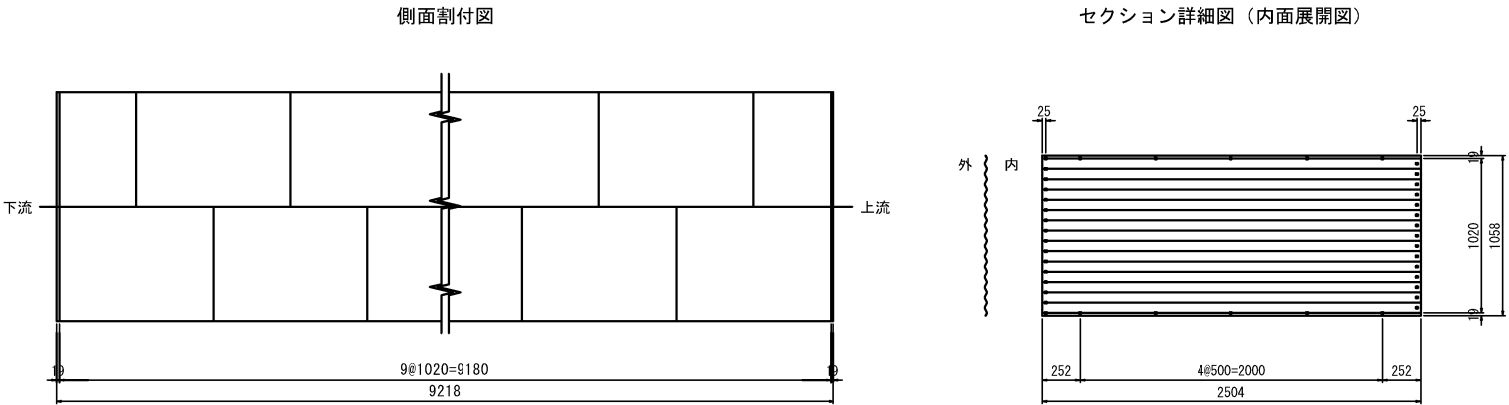
花貫川橋(上下線) 工事用道路構造図
コルゲートパイプ (円形 1 形)

224 / 224

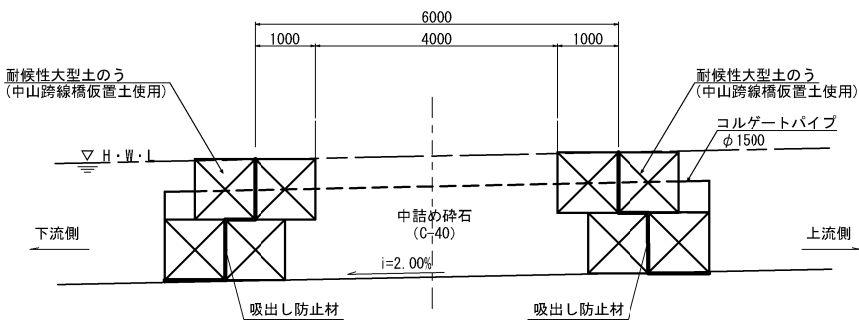
平面図 縮尺 1:250



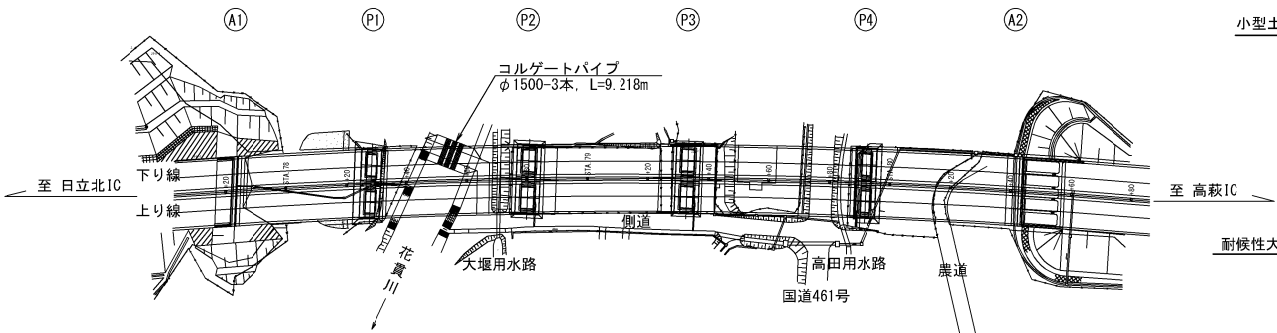
構造図 縮尺 1:50



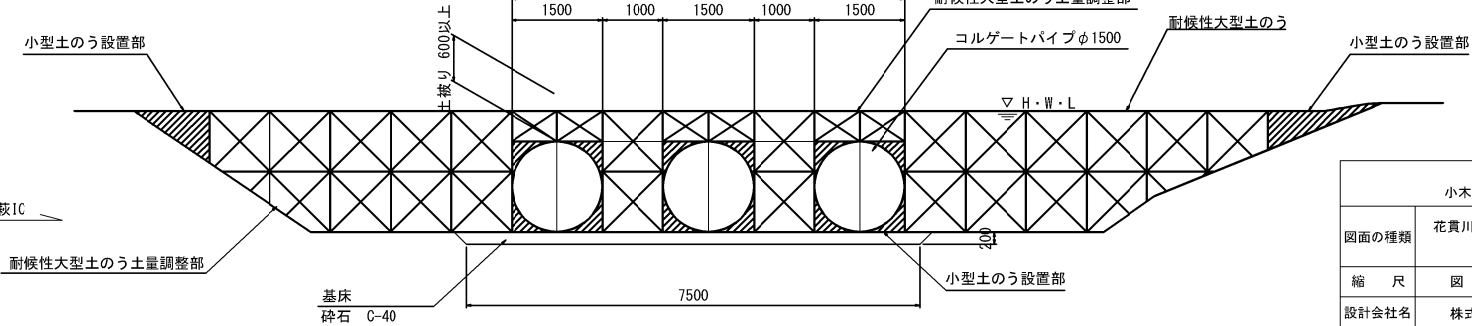
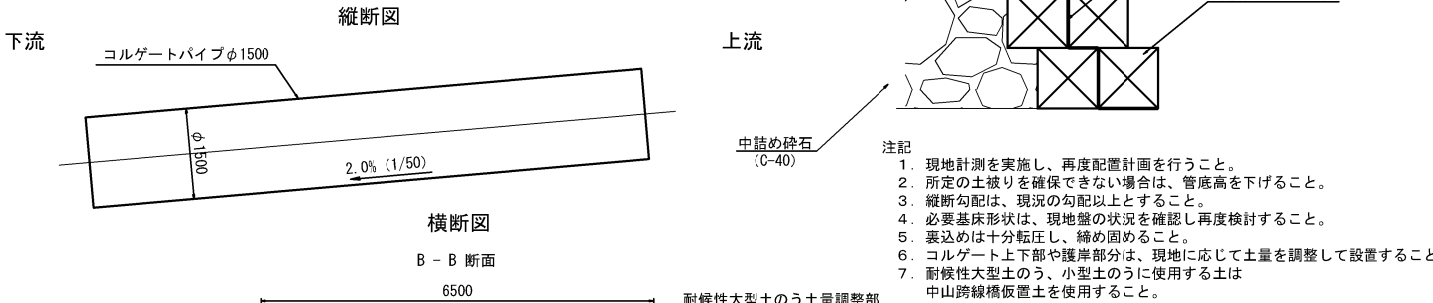
A - A 断面 縮尺 1:500



位置図



配置計画 縮尺 1:125



常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
図面の種類	花貫川橋(上下線) 工事用道路構造図	図面番号	224 / 224
縮尺	図示	図面番号	224 / 224
設計会社名	株式会社 復建技術コンサルタント	施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 水戸管理事務所		